

岩手県埋文センター文化財調査報告書 第32集

御所ダム建設関連遺跡発掘調査報告書

盛岡市 萩内遺跡(Ⅰ) 本文・表・図版

(昭和51年度、53～55年度発掘調査)

岩手県教育委員会
(財)岩手県埋蔵文化財センター
建設省御所ダム工事事務所

御所ダム建設関連遺跡発掘調査報告書

盛岡市 萩内遺跡（Ⅰ） 本文・表・図版

（昭和51年度、53～55年度発掘調査）



卷頭写真1 調査区全景(昭和55年7月)



A：湿地部土層断面（後背湿地：旧側流部）上流より撮影



B：湿地部土層断面（河床に形成された土坑）



巻頭写真 3 足跡（南西より撮影）



A : FE・FF (I・II) 配石検出状態



B : FD III周辺の配石と土坑検出状態



A : F D 区域配石と実測作業



B : F C ~ G C 区域配石と実測作業



A : VC-V人骨粉を出土した土坑



B : W区土坑半截状態



C : G区横位カメ棺検出状態



D : T区土坑群



A：割材群出土状態



B：木製品出土状態



C：赤色漆塗飾弓出土状態



D：丸木弓出土状態



A：スカシ入櫛の頭部



B：漆製櫛



C：組物検出状態



D：水汲取手部の編物



卷頭写真 9 大型土偶正面



卷頭写真10 勾玉等裝飾品類

序

岩手県内には数多くの遺跡が存在することは広く知られている所であります。昭和55年3月までの県教育委員文化課の分布調査成果によりますと、県下に所在する埋蔵文化財包蔵地は4,719カ所の多きとなっております。この埋蔵文化財包蔵地は、我々の祖先が残してくれた貴重な文化遺産であります。この貴重な文化遺産を後世に守り伝える責務が我々に課せられているものと考えている所であります。

近年、この貴重な文化遺産と開発との関係が問題になってきております。文化遺産を守ると共に現在の生活を豊かにという要求との均衡を保つために文化財関係機関は多大な努力を払っております。県教育委員会文化課におきましても、事業者との調整につとめ、止むを得ず記録保存とする遺跡を最小限に止どめるよう努力をいたしております。

当センターにおいては、埋蔵文化財保護の立場に立って、これら事業にかかわる埋蔵文化財包蔵地の発掘調査に取り組んで参りました。本年度から新たに資料課を設置し、調査とともに資料の整備、報告書の刊行等進めて参りました。

本報告書は、昭和48年7月より県教育委員会文化課によって調査が開始され、昭和55年度で野外調査を終了した御所ダム建設関係遺跡37カ所のうち、縄文時代の配石墓坑群・縄文人の足跡・漁撈遺構などを発見した料内遺跡の調査成果を収録いたしました。本報告が、いささかでも関係各位の参考に供され、斯学向上の一助となれば幸甚と存じます。

最後に県教育委員会、建設省御所ダム工事々務所をはじめ、地元関係者、考古学研究者など大勢の方々に御協力、御援助を頂きましたことに厚く感謝申し上げ、今後の御指導、御協力を合わせてお願い申し上げます。

昭和57年3月

(財)岩手県埋蔵文化財センター

理事長 新 里 盈

例 言

1. 本書は、岩手県盛岡市繫地区の雫石川に建設された御所ダムに関連して行なわれた発掘調査のうち、盛岡市繫字萩内川原～字上野地内に所在する萩内遺跡の調査成果を収録したものである。
2. 萩内遺跡の調査は、昭和51年度（岩手県教育委員会事務局文化課）の第1次調査を始まりとし、次いで昭和53年度の第2次調査より最終年次である昭和55年度の第4次調査までの調査を(財)岩手県埋蔵文化財センターが行ない、報告書作成は(財)岩手県埋蔵文化財センターが行なったものである。
3. 出土遺物・実測図面等は、膨大な量にのぼり、多くの資料が整理途上にあり、個別の分析説明等が困難な所から可能な限りの資料を実測図、写真あるいは表として掲載した。そのため、本書中の資料の数量については確実なものではなく、全ての資料がプラスされるものと考えていただきたい。
4. なお本書は、諸事の都合により以下のように分冊としたが、編集・入稿ミスにより写真図版・実測図版の内容に重複あるいは前後するものが生じている。
 - (Ⅰ) 本文・表・図版
 - (Ⅱ) 図 版
 - (Ⅲ) 写真図版
別図版・別表
5. 本書に掲載した図版B・図版Dおよび写真図版1は、建設省御所ダム工事事務所の掲載許可による。
6.
 - (1) 本書の実測元図の作成は、工藤が指導、確認を行ない当センター室内作業補助員、臨時職員が行なっているが、木製品実測図トレースについては明治大学考古学陳列館勤務山田昌久君に依頼した。トレースは、一部のトレースを盛岡製図株式会社へ委託し、他のものについては作業補助員、臨時職員および担当者が行なっている。
 - (2) 遺物写真は、木製品の一部を(財)元興寺文化財研究所に依頼しており、他のものについては土器撮影を室内作業補助員が土製品・石器石製品については筆者が行なった。
 - (3) 大型土偶の写真実測については、奈良国立文化財研究所の指導、協力のもとに国際航業株式会社に依頼した。

7. 実測図類の縮尺率については、種別毎に同一縮尺となるように心がけたが、それらの大小などの関係から必ずしも統一されていない。各図版中にスケールあるいは「縮尺=1/X」、あるいは「S=1/X」、で表わしている

8.

(1)人骨の鑑定ならびにその原稿は、岩手医科大学歯学部教授野坂洋一郎氏に、大型土偶の計測については東京大学医学部解剖学教室教授山内昭雄氏の御協力をいただいた。

(2)岩石分類については、県立高等学校教諭佐藤次郎氏に依頼。

(3)炭素14法に関する測定は、日本アイソトープ協会。

(4)天然樹脂・顔料の分析・鑑定については、奈良国立文化財研究所、岩手県立博物館、日本石油株式会社の協力をいただいた。

(5)足跡の切り取りおよび固定処理については、奈良国立文化財研究所沢田正昭、秋山隆保両氏によって実施され、その間における脱水処理作業は沢田氏の指示・指導によって筆者および作業補助員高橋良子が行なった。

(9)出土した木製品等の植物性遺物の樹脂含浸による保存処理は、(財)元興寺文化財研究所に依頼した。又、その他植物性遺物の保管管理等については沢田、秋山氏他の奈良国立文化財研究所の方々に指導をいただいている。

9. 調査期間中ならびに本報告書作成にあたり、指導・協力をいただいた方々を記して、感謝の意を表したい。(敬称を省略させていただく。)

岩手県立博物館・赤沼英雄・小田野哲憲・熊谷常正・高橋信雄、岩手県教育委員会文化課・相原康二、岩手医科大学野坂洋一郎教授他、林謙作(北海道大学)、野村崇・三野紀夫(北海道開拓記念館)、宮塚義人他(北海道教育庁)、加藤邦男他(札幌市教委)、三宅徹也・鈴木克彦(青森県郷土資料館)、工藤竹久(八戸市教委)、富樫泰時・畠山憲司(秋田県教委)、船木義勝(私田柵調査事務所)、菅原俊行(秋田市教委)、庄内公子、阿部恵(宮城県文化財保護課)鎌田俊昭・岡村道雄・村山賦夫・藤沼邦彦(東北歴史資料館)、楠本政助、芹沢長介(東北大学教授)。

大越道正・鈴木良一・寺島文隆(福島県文化センター)、鈴木八重子(福島県教育庁)、石岡憲雄(埼玉県歴史資料館)、秋山隆保・佐原真・沢田正昭・町田章・千田剛道・山本尚(奈良国立文化財研究所)、木崎

(現地調査協力員) 高橋栄治・山田昌久・安藤健一・佐藤典那・大村文訓・大正好一・菅原晃・米村 衛(以上明治大学大学院生ならびに学生)、野崎欽五(日大)、栗田真澄(岩手大学)

10. 昭和56年葺内遺跡整理担当、参加者および協力者を次下に挙げる。

担当職員：専門調査員 工藤 利幸

臨時職員：長沢 トメ・横田 広子

整理補助員：浅沼 ハナ・浅沼アヤ子・斉藤 静子・高橋 悦子・高倉 京子・田村さつ
子・野崎美代子・畠山 英子・細川 幸子・遠山美代子(中途退職)・山本 正子
協力者：山田 昌久(明治大学考古学陳列館)、佐藤 典那(埼玉県)

〈その他の御所ダム関係遺跡整理補助員〉

高橋サキ・長瀬キヌ・佐々木美耶子・高橋和子・瀬川クニ・藤平ヨシノ・高橋ミヨ子・廣
瀬良子・藤平良子・女鹿麗子・佐々木マキ子・佐々木トキ・川崎昭子・瀬川与四蔵・藤平
長之助・杉沢留吉・大久保隆・川口エミ子・田中征子・斉藤良子・高橋ヒデ・藤沢成子
・浅沼令子・附田チャ・浅沼則子・菅原キシ子・藤村正江・越戸ミヨ

その他、県立雫石高等学校、岩手大学、雫石町教育委員会盛岡市教育委員会、県教委文
化課、建設省御所ダム工事事務所等、多くの機関による御協力・御援助に対して、感謝申
し上げます。

(財)岩手県埋蔵文化財センター組織・役職員

役 員	
理 事 長	新里 盈 (県教育長)
副理事長	中原 良一 (県教育次長)
常務理事	菅原 一郎 (センター所長)
理 事	吉田 良和 (県農政部次長)
〃	田代 太志 (県林業水産部次長)
〃	後藤 光雄 (県土木部次長)
〃	板橋 源 (県立博物館長)
〃	草間 俊一 (県立盛岡短大学長)
〃	小形 信夫 (県民俗の会々長)
監 事	白石 文雄 (県教委財務課長)
〃	及川 久男 (県教育財務課長)

職 員	
所 長	菅原 一郎
副 所 長	小野寺 登
総 務 課 長	小笠原喜一
庶 務 係 長	岡沢 成治
主 事	佐藤久四郎
〃	戸草内幸男
〃	立花多加志
技 能 員	佐藤 春男

調 査 課 長	嶋 千秋	資 料 課 長	瀬川 司男
主任専門調査員	近藤 宗光	専門調査員	高橋与右工門
〃	遠藤 勝博	〃	四井 謙吉
〃	国生 尚	〃	本沢 慎輔
専門調査員	村上 達夫	専門調査員	平井 進
〃	畠山 靖彦	〃	種市 進
〃	朝野 孝二	〃	鈴木 隆英
〃	菊池 利和	〃	三浦 謙一
〃	鈴木 恵治	〃	岩淵 久
〃	小平 忠孝	〃	光井 文行
〃	大原 一則	〃	佐藤 勝
〃	田鎖 寿夫	〃	高橋 義介
〃	佐々木嘉直	〃	佐々木清文
〃	柄沢 満郎	〃	酒井 宗孝

御所ダム建設関係遺跡の調査経過

岩手県盛岡市と雫石町とにまたがって建設された御所ダム建設に関連する遺跡群の発掘調査は昭和48年7月より開始された。御所ダムは、北上川の支流・雫石川に建設されたが、このダム建設は北上川の洪水調節が主たる目的とされている。北上川は古くから改修工事を実施して来たが、そのほとんどは下流域すなわち宮城県内に限られ、上流域は長く原始河川に近い状態にあった。昭和16年、岩手県内に五カ所のダムと遊水池を設け、洪水調節を行なう北上川改修計画がたてられ同年から田瀬ダム建設が実施された。しかし戦後の昭和22年、23年のキャサリン・アイオン両台風により計画を大幅に上まわる洪水が引きおこされ昭和27年、当初計画の改定をよぎなくされている。

御所ダムは、既に建設されている石淵・田瀬・湯田・四十四田の後を受ける5番目のダムとして建設されたもので、昭和55年11月試験湛水開始の運びとなり、翌56年完成している。当ダムの目的は洪水調節を目的として盛岡市の上水道、下流域水田地帯の灌漑、そして発電などに利用される多目的なものである。御所ダムの貯水池諸概要は以下の通りである。

湛水面積	6,400,000m ²
湛水延長	8.0km
常時満水位標高	180.0m
洪水満水位標高	182.0m
制限水位標高	174.0m
総貯水容量	65,000,000m ³

ダム建設に伴う水没地内の家屋および水田・畑地等の面積は次の通りである。

家	屋	520世帯
宅	地	45.4ha
田	地	360ha
畑	地	87ha
山林・原野		91ha
道	路	22km

ダム建設予定地内の遺跡分布調査は、昭和47年・48年・49年に行なわれ37カ所の遺跡を確認した。これら遺跡群に対する発掘調査は建設省御所ダム工事事務所の委託を受けて昭和48年7月より、岩手県教育委員事務局文化課によって開始された。その後、昭和52年4月に(財)岩手県埋蔵文化財センター発足に伴い、調査主体が埋蔵文化財センターに移管された。なお、野外調査

は昭和55年10月で完了し、昭和56年度には全ての報告書を刊行する事となった。(図版B 参照)

以下、各年度における発掘調査および調査員・協力員は次の通りである。

昭和48年度 繫Ⅳ・Ⅴ・野中・下長谷地・元御所Ⅱ・熊野橋遺跡。

県教育文化課：瀬川司男、林謙作、勝股国夫、本宮雄輔。臨時職員：上野猛、
工藤利幸。

盛岡市教委：吉田義昭、及川

雫石町文化財調査員：上野孝次郎、向野与太郎、高橋与右エ門

昭和49年度 下猿田Ⅰ・新城館・除Ⅰ・安庭古墳・伝久・塩ヶ森Ⅰ遺跡。(塩ヶ森Ⅰ未完)

天沼Ⅰ遺跡の工食用道路部分。

県教委文化課：林謙作、本宮雄輔、新沼武秀、臨時職員：上野猛、工藤利幸、
高橋与右エ門、熊谷太郎。

昭和50年度 繫Ⅰ・Ⅱ・戸沢館・塩ヶ森Ⅰ遺跡(塩ヶ森Ⅰは、主要部分を保存、路線変更)

県教委文化課：林謙作、新沼武秀。臨時職員：上野猛、工藤利幸、高橋与右エ
門、高橋史子。

昭和51年度 除Ⅱ・塩ヶ森Ⅱ・萩内遺跡(未完)桜松遺跡の道路用地部分。

県教委文化課：林謙作(中途離職)。臨時職員：上野猛、工藤利幸、高橋与右エ
門、桐生正一、佐藤信行、内村明。

昭和52年度 繫Ⅲ・Ⅵ・南の又・上野・兔野・広瀬工遺跡。

埋文センター：上野猛、高橋正之、工藤利幸、高橋与右エ門

昭和53年度 広瀬Ⅱ・堂ヶ沢Ⅰ・Ⅱ・萩内・町場Ⅲ遺跡。(萩内・町場Ⅲは未完)

埋文センター：上野猛、高橋正之、松野恒史、工藤利幸、中川重紀、本沢慎輔
協 力 員：高橋栄治、山田昌久、安藤健一、佐藤典那、大村文訓、大平好
一、菅原晃、米村衛、野崎欽五。

昭和54年度 萩内・町場Ⅱ・Ⅲ、下猿田Ⅱ・Ⅲ、塩ヶ森Ⅰ遺跡。(萩内、塩ヶ森Ⅰは未完)

埋文センター：前年に同じ

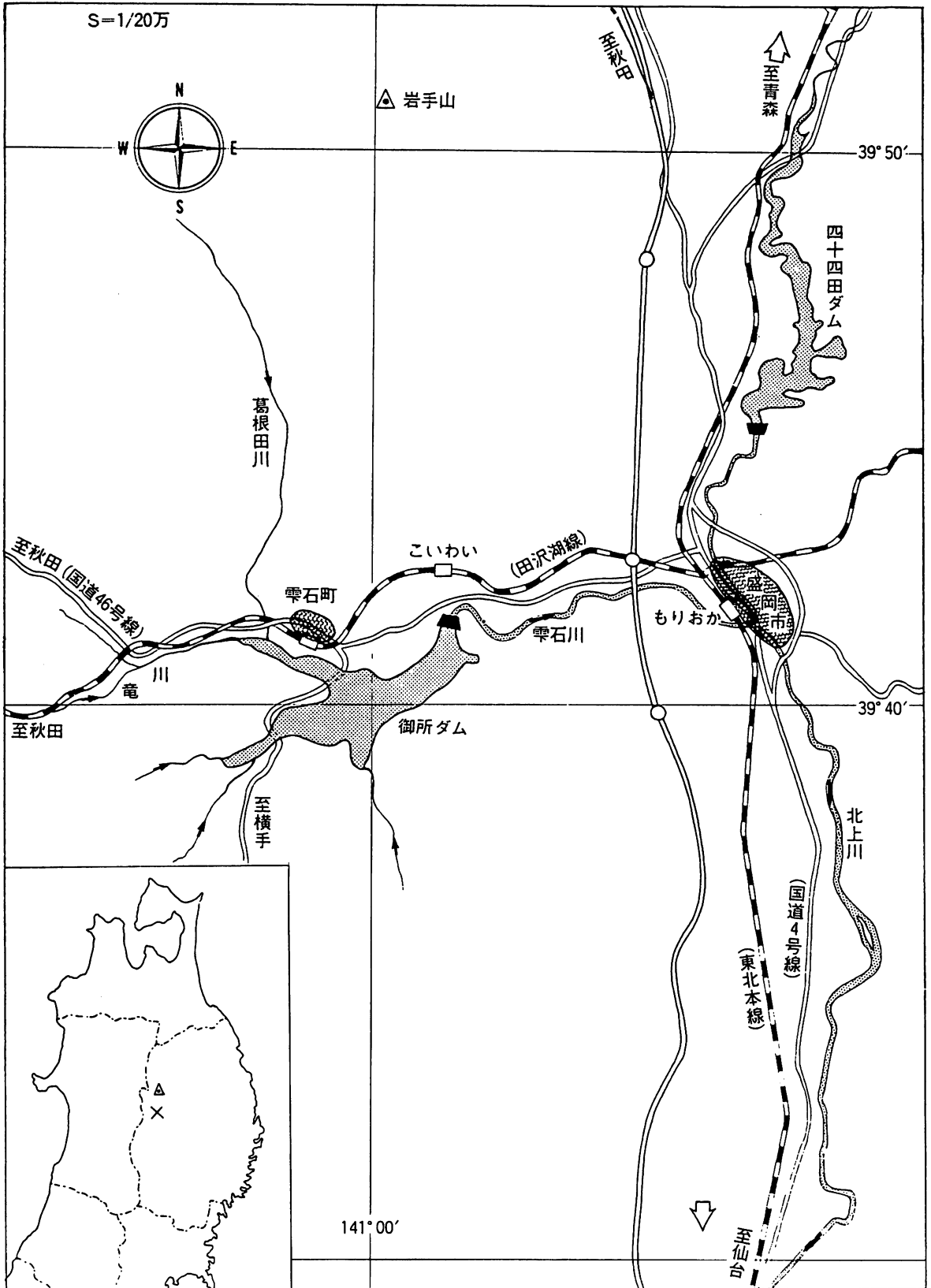
協 力 員：高橋栄治(中途退職)、菅原晃、佐藤典那、栗田真澄

昭和55年度 萩内・塩ヶ森Ⅰ・桜松・元御所Ⅰ遺跡、野外調査終了。但し天沼Ⅰ・Ⅱ、田
屋館、町場Ⅰ遺跡は現状保存とする。

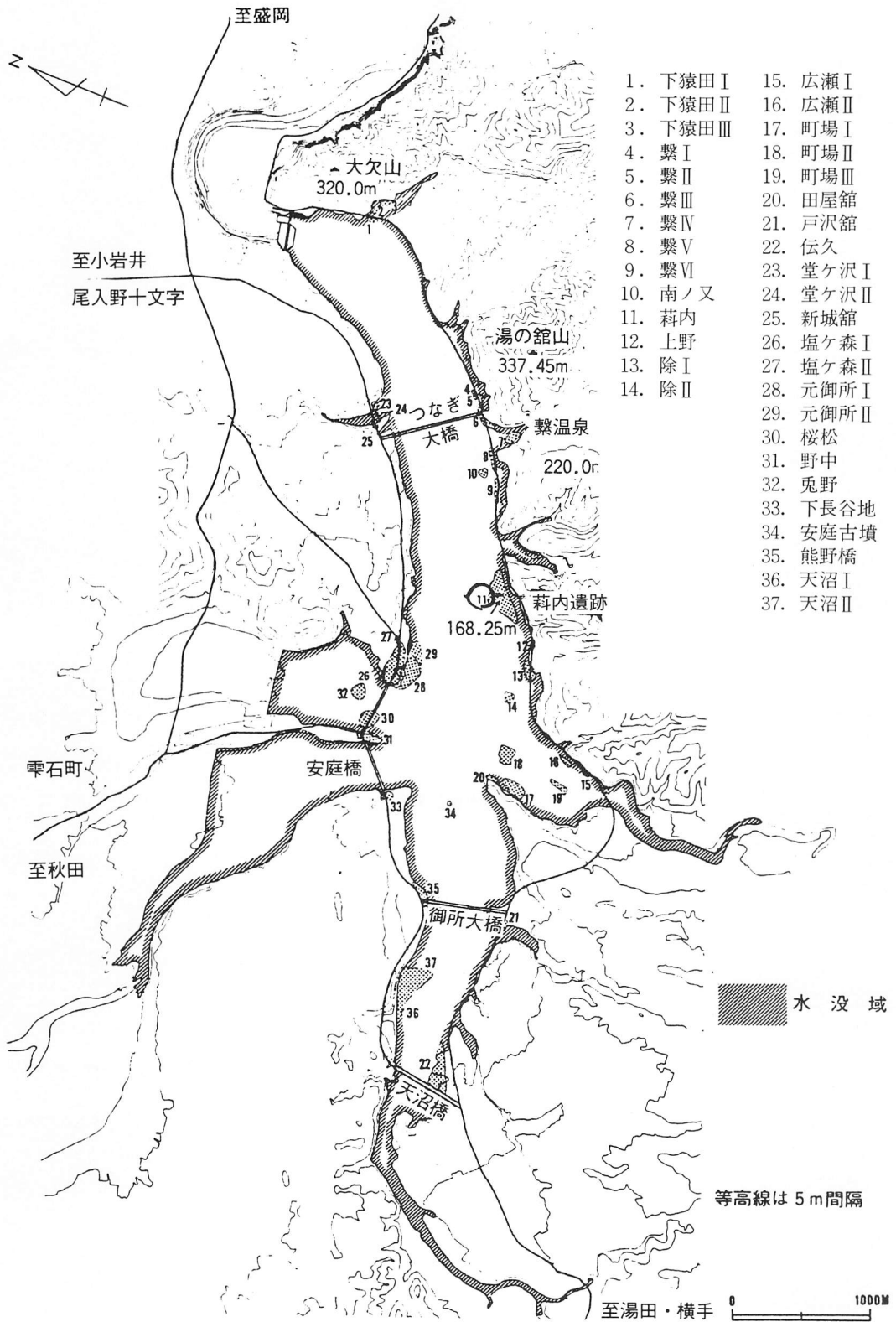
埋文センター：同上

昭和56年度 室内整理および報告書作成

松野恒雄、工藤利幸、中川重紀、本沢慎輔(一部を瀬川司男、高橋与右エ門)



図版 A 御所ダム位置図



図版 B 御所ダム建設関係遺跡分布図

目 次

巻頭写真（1～10）

序	(1)
例 言	(2)
（財）岩手県埋蔵文化財センター組織・役職員	(5)
御所ダム建設関係遺跡の調査経過	(6)

本文・表目次

I. 遺跡の位置と環境	1
1. 遺跡の位置	1
2. 地形と遺跡の概況	1
3. 周辺の遺跡	2
II. 調査の概要	26
1. 調査要項	26
2. 調査の経過	26
3. 調査の方法等	28
4. 土層について	29
III. 検出した遺構について	37
1. 溝	37
2. 上位面遺物包含層	37
3. 掘立柱遺構	38
4. 住居址群について	38
表1：住居址一覧	79
5. 漁撈遺構（魴）について	38
6. 階段状杭列と土止め杭列	44
7. 洗い場（カド）	45
8. 足跡	45
9. 土坑（一覧表のみ）	81
表2：土坑一覧	81

IV. 遺物について	132
1. 土器について	132
表3：掲載土器一覧	148
2. 土製品等	132
表4：土偶一覧	154
表5：土製品一覧	159
表6：土製円盤一覧	161
3. 石器について	167
表7：異形石器一覧	167
表8：石錐一覧	167
表9：尖頭器類一覧	174
表10：石匙一覧	190
表11：磨製石斧等	198
表12：打製石斧・石鍬等	201
表13：石棒・石剣類	203
表14：石錘一覧	206
表15：石製円盤	215
表16：石皿・砥石類	233
表17：スリ石・クボミ石類	235
表18：石製品等一覧	249
4. 木器・木製品について	251
※表形式による説明	253
V. 鑑定・分析・その他	298
1. 赤色・黒色を呈する顔料について	298
2. 天然樹脂について	298
3. 頭部土製品（大型土偶）の計測について	299
※計測値一覧	301
4. F-286土坑出土の人骨について	304
竊内遺跡で出土した人骨の鑑定書	304
表1：同定可能であった骨	305
表2：各骨の年齢による分布	318
〈調査参加者・協力者名簿〉	322

本文編図版目次

本編には図版A～K、図版1～100、図版621～630を納めている。図版101～620は、第Ⅱ分冊の「図版編」に納められている。又、版型の関係から「本文編」「図版編」の何れにも納められなかった14葉の図版については「別図版」として別添となっている。

図版 A : 御所ダム位置図……………	(8)	図版 6 : FE-Ⅳ住居址 (4)……………	50
図版 B : 御所ダム建設関係遺跡分布図 (9)		図版 7 : FF-Ⅲ住居址 (5)……………	51
図版 C : 調査区割付……………	23・24	図版 8 : FH-V住居址, FI-V1号・	
図版 D : 地形発達図……………	25	2号住居址 (6)……………	52
図版 E : 蔀内遺跡地形横断模式図 (地形・堆積物概念図) と土坑形成概念図……………	32	図版 9 : GD-Ⅱ住居址 (7)……………	53
図版 F : 土坑形態模式図……………	80	図版 10 : GE-Ⅱ住居址とG136土坑(8)	54
図版 G : 尖頭器 (石槍・石鏃類) 模式図	171	図版 11 : GH-I 2号住居跡および土坑 (9)……………	55
図版 H : 石鏃等アスファルト遺存状態(1)	172	図版 12 : GH-I 3号住居址 (10)……………	56
図版 I : 石鏃等アスファルト遺存状態(2) と石製円盤模式図……………	173	図版 13 : GI-I住居址 (11)……………	57
図版 J : 木器等木取模式図 (1)……………	251	図版 14 : I区住居址群 (12)……………	58
図版 K : 木器等木取模式図 (2)……………	252	図版 15 : RD-Ⅲ・RE-Ⅳ住居址 (13) …	59
図版 1 : 土層断面図 (1)……………	33・34	図版 16 : RE-Ⅱ住居址 (14)……………	60
図版 2 : 土層断面図 (2)……………	35・36	図版 17 : RE-Ⅳ～V, RF-Ⅳ住居址(15)	61
図版 3 : EC-Ⅱ 1号, EC-Ⅱ 2号住居址石組炉 (1)……………	47	図版 18 : RG-V住居址 (16)……………	62
図版 4 : EB-I・EB-II住居址(2)	48	図版 19 : SC-I住居址 (17)……………	63
図版 5 : EE-II 1号・EE-II 2号住居址 (3)……………	49	図版 20 : SG-V住居址 (18)……………	64
		図版 21 : SH-V住居址 (19)……………	65
		図版 22 : TH-I住居址 (20)……………	66
		図版 23 : TI-II住居址 (21)……………	67
		図版 24 : UD-V住居址 (22)……………	68
		図版 25 : VE-I住居址 (23)……………	69
		図版 26 : VF-Ⅲ炉住居址 (24)……………	70
		図版 27 : VF-V住居址 (25)……………	71
		図版 28 : WC-I 1号, WC-I 2号, WD-I住居址 (26)……………	72
		図版 29 : WC-I 2号, WD-I住居址石組炉 (27)……………	73
		図版 30 : WC-Ⅲ住居址 (28)……………	74
		図版 31 : WD-II住居址 (29)……………	75
		図版 32 : WE-Ⅲ住居址 (30)……………	76
		図版 33 : WI-I, WI-II住居址 (31) …	77

図版 34：湿地住居址 (32)	78
図版 35：FB~FD・GB・GB~GC区域土坑小群.....	99・100
図版 36：G	101
図版 37：RG-Ⅲ・RG-Ⅳ・RG-V土坑小群.....	103・104
図版 38：TC (Ⅲ-V)・TD (Ⅲ-V)土坑小群.....	105・106
図版 39：TE~TG区域土坑小群.....	107・108
図版 40：TG-V・TH-V・UI-I・DJ-I土坑群.....	109・110
図版 41：V区土坑小群(2群以上).....	111・112
図版 42：WC (I~Ⅲ)・WD (I~Ⅱ)土坑小群と住居址.....	113・114
図版 43：WE-Ⅳ~WG-Ⅳ・XE-I~XG-V土坑小群	115・116
図版 44：XH~XJ (I~Ⅲ)土坑群.....	117・118
図版 45：R・S区低地部状況と遺構・遺物の分布.....	119・120
図版 46：魾と階段状杭列・土止杭列.....	121
図版 47：漁撈遺構(魾)と上部堆積の木製品等.....	123・124
図版 48：漁撈遺構(魾)	125
図版 49：割材群出土状態.....	126
図版 50：木製品等出土状態.....	127
図版 51：木製品等出土状態.....	128
図版 52：木製品等出土状態.....	129
図版 53：木製品等出土状態.....	130
図版 54：木製品等出土状態.....	131
図版 55：土器実測図 (1)	327
図版 56：土器実測図 (2)	328
図版 57：土器実測図 (3)	329

図版 58：土器実測図 (4)	330
図版 59：土器実測図 (5)	331
図版 60：土器実測図 (6)	332
図版 61：土器実測図 (7)	333
図版 62：土器実測図 (8)	334
図版 63：土器実測図 (9)	335
図版 64：土器実測図 (10)	336
図版 65：土器実測図 (11)	337
図版 66：土器実測図 (12)	338
図版 67：土器実測図 (13)	339
図版 68：土器実測図 (14)	340
図版 69：土器実測図 (15)	341
図版 70：土器実測図 (16)	342
図版 71：土器実測図 (17)	343
図版 72：土器実測図 (18)	344
図版 73：土器実測図 (19)	345
図版 74：土器実測図 (20)	346
図版 75：土器実測図 (21)	347
図版 76：土器実測図 (22)	348
図版 77：土器実測図 (23)	349
図版 78：土器実測図 (24)	350
図版 79：土器実測図 (25)	351
図版 80：土器実測図 (26)	352
図版 81：土器実測図 (27)	353
図版 82：土器実測図 (28)	354
図版 83：土器実測図 (29)	355
図版 84：土器実測図 (30)	356
図版 85：土器実測図 (31)	357
図版 86：土器実測図 (32)	358
図版 87：土器実測図 (33)	359
図版 88：土器実測図 (34)	360
図版 89：土器実測図 (35)	361

図版 90：土器実測図 (36)	362
図版 91：土器実測図 (37)	363
図版 92：土器実測図 (38)	364
図版 93：土器実測図 (39)	365
図版 94：土器実測図 (40)	366
図版 95：土器実測図 (41)	367
図版 96：土器実測図 (42)	368
図版 97：土器実測図 (43)	369
図版 98：土器実測図 (44)	370
図版 99：土器実測図 (45)	371
図版100：土器実測図 (46)	372
図版621：土器実測図 (47)	373
図版622：土器実測図 (48)	374
図版623：土器実測図 (49)	375
図版624：土器実測図 (50)	376
図版625：土器実測図 (51)	377
図版626：土器実測図 (52)	378
図版627：土器実測図 (53)	379
図版628：石製品実測図.....	380
図版629：石製品実測図.....	381
図版630：石製品実測図.....	382

※図版101～図版620は“葦内遺跡（Ⅱ）

図版編”に集録

※写真図版1～写真図版505は“葦内遺

跡（Ⅲ）写真図版編”に集録

別図版目次

別図版1：遺構分布図

別図版2：D～G区域配石分布図

別図版3：Q～S区配石分布図（遺物分布を含む）

別図版4：S～U区配石分布図

別図版5：V～X区配石分布図（遺物分布を含む）

別図版6：D～G区土坑等分布図（リンカクのみ）

別図版7：Q～S区土坑等分布図（リンカクのみ）

別図版8：S～U区土坑等分布図（リンカクのみ）

別図版9：U～X区土坑等分布図（リンカクのみ）

別図版10：葦内遺跡出土大型土偶

別図版11：弓

別図版12：弓材および削り弓

別図版13：ステッキ状角棒

別図版14：櫛状木製品と割材

別表1：礫石錐・石製円盤・土製円盤頻度グラフ

別表2：礫石錐・石製円盤・土製円盤相関グラフ

I. 遺跡の位置と環境

1. 遺跡の位置（図版A・Bを参照）

萩内遺跡は、岩手県盛岡市繫字萩内川原および同繫字上野地内に亘って所在し、その面積は30,000m²余に達する広大な面積を有する遺跡である。遺跡は、盛岡市と秋田とを結ぶ国道46号線途上の尾入野十字より繫温泉方面へと向い（十字反対方向へ行けば約4kmほどで小岩井農場となる）、繫温泉より更に1kmほど西へ行った雫石盆地の東南縁で、雫石川右岸に発達した沖積世段丘上に形成されている。（国土地理院発行五万分の一地形図「盛岡」中の北緯39度40分20秒、東経141度00分45秒付近に位置している。）

遺跡を載せている沖積世段丘を形成した雫石川は、奥羽山脈の乳頭山（烏帽子岳）と岩手山との中ほどを流下してくる葛根田川および秋田駒ヶ岳周辺より小沢を集めて流下する竜川とが合流し、その名を変える。更に遺跡付近に達するまでに黒沢川、南川、矢櫃川などの支流を合わせ、それまでは南東方向へと流れていたものが遺跡付近で方向を北東へと変えている。雫石川は、流れをそのままに盛岡市太田地区を経て盛岡市街地の西で北上川と合流する。

2. 地形と遺跡の概況

これら河川の合流点周辺では、複雑な地形発達、堆積物の様相を示しているが、遺跡周辺に限って見れば図版D「地形発達図」と図版E「地形横断面模式」とによって、その地形発達状況が明らかである。図版Eの模式図に示した地形面は、下位より現成の氾濫原（LL面：標高163～164m前後）、L面とした標高166m前後の面、そしてH面とした標高168m前後の面との3面であるが、萩内遺跡の対岸や下流域では1段高い標高170～173m相当の段丘面が存在する。

図示したH・Lの二面は、各々が自然堤防とその後背湿地とを基本構成として発達した沖積世段丘である。又、遺跡の南側背後の山地より流下する萩内沢および船場沢などは、運搬した崖錐性堆積物によって扇状地形を形成している。H面における調査前の地目状況は、水田および畑地として利用されており、萩内沢の形成した扇状地には集落が営まれている。これらのうち水田が営まれた区域は、造成時における削平、攪乱などのため地点によって堆積物（遺構検出面までの土層）、配石、住居址などの検出状況が異なっている。この面が萩内遺跡における遺構分布の中心区域であり、配石・土坑群、住居址群、遺物包含層（低湿地）などを検出している。図版Dの上の扇状地には縄文時代後期末から晩期初頭にかけての住居址群（形成面区分で3群16棟前後と思われる）が存在したが、未調査のまま破壊されてしまった。

又、この面には東北電力の旧繋発電所へ送水するための取水施設と幅12mほどの導水路が南西から北東へと遺跡を貫いている。この水路等が建設されたのは、昭和10年代の初期であり、この工事によって当地に遺跡の存在する事が知られたのである。又、前述の扇状地区域に接した約5,000m²ほどの範囲が土砂採取によって破壊されている事なども調査の結果判明している。

L面は、H面と同様に水田・畑地などとして利用されていたが、自然堤防部の堤頂以外はほとんど破壊されていなかった。表土として黒色土層が40～80cm、所によっては120cmと厚く堆積しており、この黒色土層は新期火山灰層や洪水冠水によって形成された褐色シルト層を鍵層として3～4層に区分できる。これの下位は、自然堤防部と湿地部（旧河川の側流）とでは、堆積物の内容が異なるが、粘土層・シルト層・砂層・泥炭層・植物層などの互層となっており、自然堤防部では後期末葉から晩期初頭にかけての住居址群・土坑を、湿地部にかけては、カド、（川岸に作られた水汲・洗場）、割杭をうちこんで構築した漁撈施設と考えられる、カド、様遺構、カド形成区域が残沼湖状態となった時期に形成された、丸木杭による土止杭列と階段状に構成された杭列などの遺構と共に縄文人の足跡が検出されている。

又、湿地部堆積の砂層や泥炭層からは、土器・石器・自然堆積の堅果類種子などと共に赤色漆製の櫛や弓、あるいは木製容器割材など各種の木製品が多数出土している。

3. 周辺の遺跡

周辺の遺跡としては、萩内遺跡の東方500～800mには岩手県における縄文時代中期（大木8b式土器）の代表的甕棺を出土した繋小中学校遺跡（御所ダム建設関係遺跡の調査では、繋V遺跡）を含む、繋遺跡群（I～VI）、や、南の又遺跡、を、南側背後の洪積世段丘上には、上野遺跡、や、除遺跡群、などが存在する。対岸の雫石町元御所地域では、旧石器時代のナイフ形石器や貝ガラ土器を出土した、桜松遺跡、そして大型住居址数棟を検出した、塩ヶ森遺跡、などが存在する。

以下に、御所ダム建設に関連した遺跡について、図版Bに示した順番に各々の概要を説明しておく。（図版B：御所ダム建設関係遺跡分布図参照）なお、全遺跡については説明を加えないので説明順位と、図版中の遺跡番号とは異なっている。

1) 下猿田 I 遺跡

所在地：盛岡市繋第4地割字下猿田24

調査期間：昭和49年6月29日～9月14日（調査主体：岩手県教育委員会文化課）

面積：対象面積1,950m²，発掘面積 576m²

遺跡記号：SS-I 74

原因：水没・橋脚設置

標高318mの大欠山山裾の北西に張り出した洪積世低位段丘で標高170～180mの斜面に形成された遺跡である。遺跡は、畑地および宅地として利用されており全体的に整地された地形となっている。又、遺跡の大部分は橋梁・道路工事の際ブルドーザー等の重機により破壊されている。検出された遺構としては、縄文時代後～晩期に属する堅穴式住居址（4棟）、同じく縄文時代の土坑27基、近世・近現代の建物址2棟、その他焼土などである。

遺物としては、縄文時代早期中葉～後葉の貝殻文土器等、あるいは同後晩期の土器などで、それらと共に各種の石器が出土している。（加曽利B式、大洞B～C式期）

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第29集 昭和57年3月

2) 下猿田Ⅱ遺跡

所在地：盛岡市繫第四地割字下猿田地内

調査期間：昭和54年6月4日～8月11日

調査面積：対象面積1,100m²、発掘面積1,100m²

遺跡記号：SST－Ⅱ－79

原因：水没区域

標高318mの大欠山山裾の張り出し部で、標高180mほどの洪積世低位段丘面に相当するレベルで雫石川との比高25mほどの遺跡である。調査された遺構は、近世、近現代の曲家等の建物址（4棟）、井戸址（1基）、水没移転における改葬もれなどのあった墓坑（改葬墓も含む）（16基）などである。

遺物としては、前述の建物址等に伴うものの他に、縄文時代早期の貝殻文・条痕文を有する土器群、同中期後葉に属する土器などと共に石鏃・石槍・石筥・搔器類などの石器が出土している。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第16集 昭和56年3月25日

3) 下猿田Ⅲ遺跡

所在地：盛岡市繫第四地割字下猿田地内

調査期間：昭和54年9月3日～11月15日

面積：対象面積2,200m²、発掘面積2,200m²

遺跡記号：SST－Ⅲ79

原 因：林道付替部および水没区域

下猿田Ⅱ遺の南側に隣接する標高174～184m、雫石川との比高は20～30mの斜面遺跡である。本遺跡も下猿田Ⅱ遺と同様に近世・近現代に属する建物址（5棟）墓坑3基と縄文時代のものと考えられる平面形が小判形を呈する陥し穴状土坑（6基）を検出調査している。

遺物としては、建物址に伴う古銭・キセル・土製人形などの他、縄文時代早期後葉～前期前葉に属する土器群、石器群を出土している。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第16集 昭和56年3月25日

4) 繫Ⅰ遺跡

所 在 地：盛岡市繫字湯の館57-2

調査期間：昭和50年9月1日～9月13日（調査主体：岩手県教育委員会文化課）

面 積：対象面積 600m²、発掘面積 600m²

遺跡記号：TG-I-75

原 因：盛岡市・鶯宿線の付替道路建設

標高180～185mの洪積世低位段丘に相当する面の遺跡であるが、昭和47～48年水没移転のため住宅地造がなされており、分布調査がなされた時点では既に遺構等は削平されている。出土遺物は、剥片等数点であるが何れも攪乱層からのものである。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第27集 昭和56年12月25日

5) 繫Ⅱ遺跡

所 在 地：盛岡市繫字湯の館44～44地割地内

調査期間：昭和50年7月10日～9月1日（調査主体：岩手県教育委員会文化課）

面 積：対象面積 250m²、調査面積 504m²

遺跡記号：TG-II

原 因：繫Ⅰ遺跡と同様の付替道路および埋立造成地となるため

繫Ⅰおよび繫Ⅲ両遺跡にはさまれた洪積低位段丘と沖積地とで構成される遺跡である。調査対象面積の変更等により最終調査面積が増加している。これらの区域で検出された遺構は、住

居址様竪穴遺構（1基）と中近世に属するであろう墓坑（19基）であり、竪穴遺構は縄文土器片を伴っている。又、墓坑は古銭・粃穀・炭化物粒を伴うものが多いが、畑地等の造成整備がなされており、又、黒色土中のため検出面から坑底までの深さが比較的浅いものとなっている。

遺物としては、土器片、石器あるいは墓坑内より出土した洪武通宝、元□通寶、不明2枚の古銭などが出土している。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第27集 昭和56年12月25日

6) 繫Ⅲ遺跡

所在地：盛岡市繫字清水端地内

調査期間：昭和52年4月18日～11月30日

面積：対象面積8,800m²、発掘面積8,800m²

遺跡記号：TG・Ⅲ

繫Ⅲ遺跡は東北本線盛岡駅を起点とする田沢湖線小岩井駅より南西4kmの地点に位置し、バス路線繫温泉停留所西方約100mである。

遺跡は東流して北上川に合流する雫石川洪積段丘中位の台地で、後背位山地より雫石川にそそぐ小河川によって、東西を削平された台地となっている。この台地の山地裾より台地崖までの全域に渡って存在する。

遺跡全域8,800m²を対象として調査が行なわれた結果竪穴住居址35棟、掘立柱建物跡18棟、炉址11基、円形土壇91基、方形周溝1基の遺構を確認した。

〈竪穴住居址〉

精査した住居址は、縄文時代前期1棟、中期初頭1棟、中期末～後期29棟、歴史時代4棟である。

縄文時代の竪穴住居址は、ほぼ円形のプランをもっており、最大規模は9.8m×9.5m、深さ70cmで、最小規模2.0m×1.8m、深さ0.2mである。検出面は、黄色火山灰層であり、上部は攪乱をうけているものが多い。柱穴は検出されないもの。5本の支柱穴をもつもの、種々の様式を呈する。炉は全体的に偏っており、石囲い炉が主体となっている。大木9式・10式を伴出する住居址の炉は、石囲い炉で複式形態を示すものが多い。この複式形態の炉は、開口部を深く掘り込んでおり、一方が扇形に広がる。

〈屋外炉様の炉址〉

炉址は、黄色火山層上面において検出され、川原石で構築された石組炉で、複式形態を示す

ものもある。この炉址は、住居址において見られる石囲い炉と形態としては大差がない。この炉址の周辺からは壁も柱穴も検出されていない。

〈土壌〉

フラスコピットとビーカーピットと二つのタイプが検出されているが、いずれも、岩手県内他遺跡に見られる類例より浅く70cm～60cm程度である。

H-14P-4土壌は他の土壌と異なり、縄文時代晩期の土器を内蔵していた。この土壌は口径1.2m、最大直径1.45m、深さ60cmの規模で、当初の使用目的終了後廃絶され、相当程度埋没が進行したのち、約20cm程度掘りさげられ、粘土郭を作り、底部に縄文式晩期無文土器の破片を平らに敷き、小形注口土器を常態におき、小形鉢型土器を横位の状態において更に台付鉢を倒立状態で被せ、粘土で封印状態にしたものである。土器型式は晩期大洞C₂式である。

〈掘立柱建物跡〉

掘立柱建物跡は台地西側部分と東側部分を中心に18棟が検出されている。掘り方は不整形を示し、一定していない。柱穴間に重複が認められ建物の時間差が考えられる。庇が伴うと思われる建物もあり、四面庇と思われるものもある。その性格については検討を必要とする。又、建物群の南に門跡と思われるものも検出され、西から北にかけて、堀と考えられる溝も検出された事から屋敷のほぼ全域を把握できると思われるが検討したい。

歴史時代竪穴住居址と思われるものは、4棟検出されている。いずれも4.0m程度の方形で床面は固く、柱穴が四隅にあり、更に中央部にあるものもある。全体に4～6本で、周囲に周溝状のものが周り、板状の痕跡が認められるものもある。一辺の中央部からややずれる所にゆるやかに傾斜する張り出しをもっている。

〈方形周溝状遺構〉

台地西寄りで一基検出されている。東西11m、南北11.2mの胴張り隅丸方形のプランをもっている。溝巾は1.2m～1.6mで深さ20cm～50cmで、溝の底部はほぼ平らである。方形部は平坦で、これに伴う施設はなく、遺物の出土も見られない。溝からの出土遺物も、縄文式土器破片で、埋土からである。時代推定に足る遺物の出土はないが、溝が縄文時代中期の住居址を削り、歴史時代住居址がこの遺構を削っている。時代・性格ともに不明、このような遺構は岩手県内では、水沢市南矢巾遺跡、紫波町上平沢新田遺跡で検出されている。

本遺跡は、縄文時代中期～後期にかけての集落と縄文時代晩期の祭祀場としての性格をもち、歴史時代の屋敷跡との重複遺跡である。立地条件から考えた場合、西側に広がるとも考えられるが、住家等で破壊されており、ほぼ残存部全域を調査したことになる。縄文時代中期～後期における集落址、歴史時代建物群など貴重な資料を追加したものとする。出土土器は雫石川流域の編年資料として貴重なものである。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第13集 昭和55年3月25日

7) 繫Ⅳ遺跡

所在地：盛岡市繫字館市89地内

調査期間：昭和48年7月3日～8月7日（調査主体：岩手県教育委員会文化課）

面積：対象面積8,500m²、発掘面積3,500m²

遺跡記号：TG-Ⅳ

原因：水没者移転のため宅地埋たて造成

本遺跡は、塗沢川によって形成された小規模扇状地上の遺跡で、繫Ⅲ遺跡と繫Ⅴ遺跡との間に位置する。検出された遺構は、竪穴住居址1棟、土器集積地点1カ所であるが、竪穴住居址には炉・カマド・焼土・その他の遺物などは全く発見されていない。よって所属時期不明であるが、その形態から中世以降とされている。

土器集積地点の遺物は、全て縄文土器片であり復元可能なものは含まれていない。土器片の時期は円筒下層d式期から大木8b式までのものである。その他、遺物としては石鏃・磨製石斧など10数点が出土している。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第27集 昭和56年12月25日

8) 繫Ⅴ遺跡

所在地：盛岡市繫字館市103-1地内

調査期間：昭和48年8月1日～12月29日（調査主体：岩手県教育委員文化課）

面積：対象面積5,500m²、発掘面積5,500m²

遺跡記号：TG-V73

原因：県道「盛岡・鶯宿線」の付替道路分

本遺跡は、岩手県を代表する縄文時代中期（大木8b式）のカメ棺（深鉢形土器）を出土した「繫小中学校遺跡」と一連の遺跡である。遺跡の主要区域は、繫小中学校敷地となっているがその北西側を走る事となった道路のため、校庭部を除けばほとんど消滅に近い遺跡である。

これらの調査で検出調査された遺構は、住居址11棟、土坑58基、旧沢跡などで、それらが属する時期は、縄文時代中期（大木7b式期～大木9式期を主体）を主体とした遺物で構成されるが、前期末や晩期あるいは土師器なども極少量出土している。

9) 繫Ⅵ遺跡

所在地：盛岡市繫字萩内沢75地内他

調査期間：昭和52年4月18日～7月21日

面積：対象面積11,000m²、発掘面積6,600m²

遺跡記号：TGⅥ77

原因：水没地および付替道路

本遺跡は雫石川右岸に発達した洪積世中位および低位段丘上に占地する繫遺跡群(繫Ⅰ～Ⅵ)の最上流部に位置する。本遺跡の南側背後には館市山と呼ばれる中世(未調査のため時期は明確でない)のものと思われる館址が存在し、今回の調査区域の南約20mの所には空堀とそれを掘りあげて築いたと考えられる土塁の痕跡がみとめられた。

発掘調査の結果、縄文時代の住居址と考えられるもの1棟、溝状遺構1基、土壇27基、性格不明の焼土・炭粉を多量に伴う浅い凹み4基および土師器を伴う焼土2カ所などを検出した。また南より山すその部分に巾2m長さ60mにわたって小柱穴列と考えられるものが検出された。

遺跡全面にわたって後世の耕地化、区画整理等のため数度の削平をうけており、往時の地形をうかがい知ることがとうてい無理な状態であった。周辺の遺跡等の状況からみて縄文時代の遺構も多く存在したであろうと思われるし、また背後の山地に築かれた館址に関係する遺構の存在も同様に推定されるが今回の調査結果検出せられた遺構等からみてもその性格、時期等を明確に決定しうる状態のものではない。

10) 南ノ又遺跡

所在地：盛岡市繫字南の又29～31地割地内

調査期間：昭和52年10月1日～11月30日

面積：対象面積6,900m²、発掘面積3,000m²

遺跡記号：MM-77

原因：水没・砂利採取

本遺跡は繫遺跡群の占地する段丘の直下に広がる雫石川の開析した沖積地上に占地する。雫

石川の開析による沖積地上でも比較的高位置にあり、東西を南側の山地より流出する小川によって区切られ低位置に広がる湿地状の平地に舌状に張りだし、扇状地の形状を呈する地域に位置している。耕作土化された黒色土層の下部に極く薄い凝灰岩風化土が堆積しておりその下層は礫層である。付近は後世数度にわたる耕地化が行われ遺跡の大部分は削平、盛土により階段上に水田化されている。その一部に旧地形のままと考えられる畑地があり、その部分から住居址等の遺構が検出された。

本遺跡より検出された遺構は縄文時代の住居址4棟（このうち竪穴住居の壁および平面プランを明確にとらえ得たもの1構）歴史時代の住居址2棟、土壌数個および柱穴状ピット等である。縄文時代の住居址はほぼ直径6mの円形を呈する複々式炉と呼べる大形の埋設土器を伴う石組炉を有するもので後期初頭のものと考えられる。他は石組みの小型の炉とそれに関連ありと考えられる柱穴群によって住居址と確認したものであり後世の侵蝕をうけて壁等の存在は認められなかった。歴史時代の住居址2棟のうち1棟は完全に焼失しており床直上に炭化材が一面に認められた。両者共にカマドは南側にもうけられており2～3度作りかえられている。焼失住居址のカマドは両袖に大形の礫数個が使われており煙出し部分も礫でかこわれていた。

また煙道中央部には底部の欠如したカメ形土器が使用されていた。

出土遺物としては縄文時代中期末から後期初頭の土器、歴史時代の土師器、須恵器等がある。また歴史時代住居址内より墨書土器2点および鉄製品2点（刀子と鏝）が発見された。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第13集 昭和53年3月25日

11) 上野遺跡

所在地：盛岡市繫字上野地内

調査期間：昭和52年7月22日～9月19日

面積：対象面積 400m²、発掘面積 400m²

遺跡記号：KA-77

原因：付替道路

遺跡は繁Ⅲ遺跡同様雫石川の右岸に発達した洪積世段丘上に位置しており、繫Ⅲ遺跡の上流約1.5kmのところにある。東西を後背地の山から流出した小沢によって区切られた、舌状台地的な形を示す。この地点における段丘は凝灰岩あるいは凝灰岩質砂岩を基盤とし、その上に礫層・凝灰岩角礫層凝灰岩質風化土（凝灰岩の小・中角礫を多く含む）そして黒色土層の順に堆積している。黒色土層はさらに数層に細分し得る。

遺物の分布は表面採集の結果この舌状台地状を呈する段丘上一帯に認められる。この分布調査及び発掘調査結果によると遺物は、縄文時代早期末から前期初頭、中期、後期、晩期及び弥生時代初頭のものまでの各時期のものが得られた。

検出した遺構は繊維土器を伴う小形の住居址1棟と土坑26基、それに不整形ではあるが配石と考えられる礫群などである。土坑は形状からフラスコ形、ビーカー形、皿状土坑の三種類に分類しうが一部ビーカー形を呈しているが、あるいは小型のフラスコ形土坑の一部が崩壊した結果現状の形を呈したものであらうと思われるものもある。これら遺構の検出地点は調査区域の東より約150m²の範囲に集中しているが遺跡の東より一帯は上部の黒色土層が西側に比して薄く（約20cm～40cm）下層の凝灰岩質風化土中に切りこんで作られているためと思われる。

調査結果に基づいて各遺構の時期を検討したが住居址をのぞいて他の土坑群は出土土器との関連からほぼ縄文時代中期末から後期初頭のものであらうと推定できるが、出土品の量的および質的なものから断言しうことは出来ない。又、黒色土中で検出した配石下の土坑は、弥生時代における墓坑の可能が強い。しかし遺跡の占地する直下には縄文時代後期から晩期にかけて30,000m²の面積を有する蔭内遺跡があり、これら隣接遺跡との関連等について検討する一つの手がかりになるものであらう。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第13集 昭和53年3月25日

12) 除Ⅰ・Ⅱ

(除Ⅰ遺跡)

所在地：盛岡市繫字除25地割1地内

調査期間：昭和49年4月1日～5月14日（調査主体：岩手県教育委員会文化課）

面積：対象面積7,700m²、発掘面積900m²

遺跡記号：NK - Ⅰ

原因：砂利採取・付替道路

(除Ⅱ遺跡)

所在地：岩手郡雫石町西安庭第22地割字除92の1他

調査期間：昭和51年4月19日～5月15日（調査主体：岩手県教育委員会文化課）

面積：対象面積3,400m²、発掘面積

遺跡番号：NK - Ⅱ

原因：砂利採取および水没地

除Ⅰ遺跡は、分布調査の段階では土師器片などを採集しているが実際の調査では剥片・土器片を少量出土しただけで何らの遺構も検出されていない。

指定地域そのものが、東西の尾根状微高地に狭まれた区域で、沢によって形成された谷地状の崖錐堆積物によって構成された面である。事実、指定外地域の微高地からは道路工事の際、焼土、土器が出土している。

除Ⅱ遺跡は、除Ⅰ遺跡区域より東西両面を小沢によって区切られた舌状の台地雫石川右岸および南川右岸の洪積段丘縁に形成された遺跡で、検出された遺構は段丘縁（現河川に侵蝕されて垂直に近い状態）にのみ遺存している。発掘区域の大部分が、開田事業によって削平され、分布状態は不明であるが調査で記録されたものより多く存在したものと思われる。

検出された遺構は、重複して形成された2棟の住居址？と断面形がフラスコ形を呈する土坑1基である。これらの時期については、住居址はその複式炉の埋設土器から大木10式期、フラスコ形土坑は出土遺物がないものの住居址の時期と同様であろう。その他の遺物としては、繊維土器群・石器等が出土している。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第29集 昭和57年3月25日

13) 広瀬Ⅰ遺跡・兎野遺跡は省略する。

14) 広瀬Ⅱ遺跡

所在地：雫石町西安庭字広瀬

調査期間：昭和53年7月10日～10日14日

面積 積：対象面積3,000m²、発掘面積3,000m²

遺跡記号：HS - II78

原因：遊水区域・工事用資材搬入路

雫石川の支流矢櫃川と岩名目沢によって開析された河岸段丘上に存在する。本遺跡の東側は山地で西側は矢櫃川に望む急峻な崖となっている。矢櫃川との比高は4m±である。

調査は遺跡全域にグリッドを組み全面調査を行なった。その結果縄文時代竪穴住居址3棟、ピット4基、旧沢跡1、溝跡2、列石1が検出された。以下概要である。

縄文時代竪穴住居址3棟は、段丘縁に沿う様に検出され、内1棟は西壁を削られている。住居址のプランは全て円形で規模は最大径6.0m、最小径3.5mである。柱穴は4～5コであり、炉は1棟はほぼ中央部に石組炉をもっており、他の2棟は、西壁、北壁から掘り込まれた石組

複式炉をもっている。それぞれ複炉に深鉢型の土器を直立埋設している。J—7住の炉は複々式となっており、石組みも二重になっている。

ピットは4基の検出で形状はピーカー型である。規模は上巾1.8m～1.5m、深さ1m±で、出土遺物はない。

〈旧沢跡・包含層の形成〉

東側山地よりの流水によってつくられた沢で遺跡北側で検出された。沢は巾は25mを超えるが深さは1m前後である。岸は傾斜を有しており、この南岸に大量の土器片の廃棄が認められた。完形土器は小型の鉢1点であり、不要品の破棄と考えられ、昨年度調査の山の神遺跡と同様のいわゆる山の神パターンと考えられる。

〈溝跡〉

東西に走る2条の溝を検出したが、埋土等から近世～近代のものと考えられる。

〈列石〉

遺跡南端に30cm強の川原石を東西方向1列に並べた列石が検出された。石と石との間隔は等距離ではないが、20cmの間に12コの石が埋め込まれている。時期・性格不明。

〈出土遺物〉

縄文時代中期の土器のみで器種としては深鉢、浅鉢である。石器は石剣、石皿、石斧等である。

報報告文献：岩手県埋文センター文化財報告書 第13集 昭和55年3月25日

15) 町場Ⅱ遺跡

所在地：雫石町西安庭25地割字町場地内

調査期間：昭和54年4月9日～6月2日

面積：対象面積9,400m²、発掘面積9,400m²

遺跡記号：MB—Ⅱ79

原因：遊水区域・砂利採取

当遺跡は雫石川と北進する矢櫃川の合流点に位置し、両川にはさまれた低い河岸段丘上に所在する。遺跡全体の遺構確認と土壌堆積確認のため、東西約30mの間隔に2m×2mのテストグリットを掘り下げ、それを南北に4条間隔をおいて設置した。遺跡の大半が宅地と水田のため遺構の確認はできなかったが、わずかに繊維を含む縄文時代前期の土器細片を数点出土した。また遺跡内に礎石建物である曲屋と直屋が4軒昭和40年代まで点在し、現在は水没のため建物

を解体し他に移っているが、礎石と跡が残っているので、そのルーツを調査するため礎石建物を発掘調査の対称に加えた。1号建物の2・3の所見として、貨幣は江戸時代の銅古寛永通宝から現行通用銭まで計約50枚出土した。また礎石上に「十」の墨縄が5カ所に発見され、建築当時の1スパンが何mにあたるか、言及する資料を加えた。また建物址の北西より、この礎石建物址より古い馬屋址が発見された。

※なお町場Ⅰ遺跡は、現状保存の措置がとられた。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第16集 昭和56年3月25日

16) 町場Ⅲ遺跡

所在地：岩手郡雫石町南安庭25地割字町場77の1地内

調査期間：昭和53年10月2日～11月14日

昭和54年7月1日～9月7日

面積：対象面積2,700m²、発掘面積2,700m²

遺跡記号：MB-Ⅲ (79・79)

原因：遊水区域・砂利採取

町場Ⅲ遺跡は雫石川の支流矢櫃川によって開析された河岸段丘上に存在する。本遺跡の西側には丘陵性の上位段丘がある。東側は矢櫃川に望む急峻な崖となっている。矢櫃川との比高は7m土である。

町場Ⅲ遺跡の調査は、第1次53年度、第2次54年度の2カ年にわたって行われ、検出された遺構は焼土遺構1基とピット7基である。出土遺物としては土器・石器・土製品がある。土器は縄文式土器であり縄文前期から後期にわたっている。石器は有柄石鏃・石ヒ・石斧等がある。土製品は土偶・鐸形土製品がある。

本調査で、集落が検出されるものと考えたが、調査の結果、焼土遺構とピットが検出されただけであり集落として遺跡の広がりはずかみ得なかったが、出土遺物より縄文時代後期の資料を得ることができた。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第16集 昭和56年3月25日

17) 戸沢館遺跡

所在地：岩手郡雫石町西安庭字戸沢

調査期間：昭和50年7月7日～8月12日

昭和50年10月1日～11月30日

面積：対象面積1,600m²、発掘面積 648m²

遺跡記号：TD-75

原因：付替道路・橋梁とりつけ部

戸沢館遺跡は、以前より雫石戸沢氏に関連する中世の館址として遺跡分布地図等に記載されているものである。御所ダム建設工事に伴い、付替道路が館址の一部を通る可能性が大きく、また、分布調査の際、若干の土器片が表面採集されたことにより、発掘調査することとなった。

付替道路にあたる調査区域は、戸沢川右岸に沿って舌状に張り出した遺跡のつけね部分にあたり、標高約186mの洪積段丘面に相当する。戸沢川は、北方約450mの地点で南川に注いでいる。調査は、6m×6mのグリッド方式によって行われた。

発掘調査の結果、わずかに縄文時代後期と思われる土器片を得たのみであり、館址としての遺構その他を確認することはできなかった。また、調査区域内には、3箇所において中小礫が密集している個所がみうけられたが、人為的な痕跡は何ら認められなかった。

館としての本来の位置は、おそらくもっと北に寄った南川の流れを臨む段丘上にあるものと思われる

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第27集 昭和56年12月25日

18) 伝久遺跡

所在地：雫石町西安庭字伝久地内

調査期間：昭和49年9月5日～11月9日（調査主体：岩手県教育委員会文化課）

面積：対象面積4,900m²、発掘面積 495m²

遺跡記号：DK-74

原因：遊水区域と橋梁設置

伝久遺跡は、雫石川の支流南川右岸に形成された洪積世低位段丘上の標高185m前後に分布する遺跡である。対岸には、縄文時代中・晩平安時代などの遺構・遺物を出土する天沼遺跡が存在する。

検出された遺構は、竪穴住居址に類似した掘り込み1基だけであるが、これからは柱穴、炉

なども検出されず、又遺物も出土していない所から遺構の性格・年代等は決定できないものである。遺物としては、遺構周辺から弥生時代に属すると思われる不整燃文の施こされた土器片などが出土している。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第16集 昭和56年3月25日

19) 堂ヶ沢Ⅰ・Ⅱ遺跡

所在地：盛岡市繫字堂ヶ沢地内

調査期間：昭和53年4月7日～7月8日

面積：対象面積（Ⅰ：4,000m²、Ⅱ：5,500m²）5,500m²、発掘面積5,500m²

遺跡記号：DW-Ⅰ78、DW-Ⅱ78

原因：遊水、水没区域

遺跡は雫石川によって開析された段丘上にあり標高183mである。雫石川の形成した谷をはさんで開析された段丘があり、その段丘上に多くの遺跡が存在する。

遺跡全域にグリッドを組み全面調査を行なった。その結果、堂ヶ沢Ⅰ遺跡において縄文時代竪穴住居址13棟、集石2カ所、フラスコピット6基、埋甕2個を検出し精査を行なった。堂ヶ沢Ⅱ遺跡は上位段丘面からの崖錐性の堆積による平地形成であり、遺構・遺物とも検出されなかった。

縄文時代住居址13棟は、埋没谷をはさんで、二カ所の緩傾斜地に分かれて存在した。西側の緩斜面には8棟、東側緩斜面には6棟が検出された。ここで便宜上西側をA区、東側をB区として述べる。A区の住居址は北から南への緩傾斜面に構築され、比較的浅いため、南側の壁の確認ができないものが多い。時期的には縄文時代中期中葉から中期末葉である。規模は最大径6.0m、最小径3.0mの全て円形のものである。柱穴は不明なものが多く、5コ確認されたのは1棟のみである。炉は複式炉のもの1棟、他は石囲いの単式炉である。ただF4住居址は、石組みについては抜きとられているが、炉の位置からおそらく複式炉であったと考えられる。複式炉の場合、壁際から掘り込まれており、単式炉の場合には、中央部付近につくられる事が多い。B区も、A区と同様の緩斜面に構築されており、浅い竪穴住居址においては、南側の壁が確認できなかった。時期的には縄文中期中葉から中期末葉までが5棟で晩期が1棟である。中期住居址の規模は最大径6.5m、最小径3.5mの円形である。柱穴は4～5本を基本としているが、判然としないものもある。炉は複々式炉1棟、複式炉3棟、単式炉1棟でいずれも石囲い

である。晩期の住居址は径が5m±で円形である。柱穴は判然としない。炉は埋甕石囲い炉である。

集石遺構はA区において見られ、川原石を積み上げたもので、下部遺構をもたない。川原石の間や周辺から縄文時代晩期の土器片、磨製石斧、打製石斧、石匙等が出土している。

埋甕はA区において2基検出された。埋甕周辺を精査したが、住居址壁及び柱穴は確認できなかった。土器の1個は前期、1個は中期の深鉢形である。フラスコピットはA区2基、B区4基が検出された。6基の最大径は上巾で1.4m、最小径0.8m、深さ1.5m±である。

出土遺物は土器・石器・土製品・石製品である。土器は全て縄文式土器で器型は深鉢・小型土器・注口土器である。時期的には前期・中期・晩期であり、前期、中期は大木式併行であり、晩期は注口土器2点で大洞BC式のものである。石器は・石鏃・石匙・凹石・石錘・磨製石斧・打製石斧・石皿・磨石である。土製品としては、有孔土製品、石製品としては有孔石製品が出土している。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第13集 昭和55年3月25日

20) 新城館遺跡

所在地：盛岡市繫第8地割字堂ヶ沢35他

調査期間：昭和49年5月10日～6月29日

面積：対象面積1,200m²、発掘面積540m²

遺跡記号：SZ-74

原因：付替道路・橋梁とりつけ部

遺跡は東流する雫石川左岸に形成された洪積世中位段丘に営まれており、その標高は190～206mの斜面となっている。この段丘は、北から南の雫石川を臨むように舌状に張り出しており、そのつけ根に相当するもので、遺跡名の由来となった新城館は本段丘の先端よりに形成されている。そのため、本調査で館址の遺構とは直接係わらなかったものの一部を構成する区域とも考えられる。

検出された遺構・遺物は、炉の形態等から大木9式期と思われる住居址1棟、性格不明の溝(溝状遺構)、そして遺物としては、縄文時代早期末、中期後葉・後～晩期の土器片などが出土している。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第30集 昭和57年3月25日

21) 元御所Ⅰ遺跡・塩ヶ森Ⅰ遺跡

元御所Ⅰ遺跡および塩ヶ森遺跡は、遺跡の形成された面は異なるものの一連の遺跡として把握できるものである。洪積世中位面に相当する189mの面を中心として遺構が分布する塩ヶ森遺跡とその下位の低位面相当の斜面に形成された元御所Ⅰ遺跡（標高175～180m）とは、若干の時期差が存在するものの全体的には速綿と続くものである。

塩ヶ森遺跡は、岩手教委文化課による昭和49・50年の調査以来、昭和54年・55年と計4次へ渡って分割調査が行なわれている。

塩ヶ森遺跡は、雫石川と黒沢川によって形成された段丘上にあり、標高186～188mの緩斜面と189mの平坦面とから構成されている。遺跡の西側は黒沢川に臨む急峻な崖となり、南側は緩斜面で元御所遺跡と連なり雫石川を臨む。

本遺跡の調査は、昭和49年～50年の2年間にまたがって、3,600m²を調査したが、大型住居址の検出により埋め戻し保存を図り、一部道路線の変更を行なった。この路線変更に伴って、昭和54年には橋脚部に関係する500m²を調査した。本年は残り路線部分を含めて一切の調査を完了した。調査は区域全域にグリッドをかけ全面調査を行なった。路線中心部の平坦面と斜面と下位緩斜面の三面に分ける事ができ、上位面においては縄文時代竪穴住居址44棟、ピット160余基、陥し穴状遺構3基が、斜面は遺物包含層が、下位面（元御所Ⅰ）では縄文時代竪穴住居址12棟、礎石建物跡1棟などを検出している。

以下調査の概要である。

竪穴住居址は、両遺跡合わせて56棟検出されたが、いずれも住居址間の重複と、更にピットがそれに重なり非常に複雑にしている。このため住居址の全容を明らかにし得るものはほとんどない。時期的には狭い範囲に収まるものと考えられる。

上位面で検出された44枚の平面プランは、長方形・楕円形などである。規模は14m×5.8m、11m×4.5mなどの大型住居系列から径2.4mのものまで存在する。大型住居系列の明らかなものは45棟であるが、図を検討すると更に増すことも考えられる。これらの住居址は、周溝が一部で確認され、床面はほぼ平坦であったと考えられる。柱穴は壁際にもうけられておる。炉は地床炉を少なくとも2基以上長軸に直列させている。他の住居址は重複が激しく全体ををとらえ得ないものが多い。周溝は部分的に残存している。炉は石囲炉、地床炉、地嚢炉が検出されている。出土遺物は縄文時代中期の土期である。

下位面（元御所Ⅰ遺跡）で検出された12棟の平面プランは円形、楕円形で、規模は最大径4m、最小径2.5mである。この住居址群は、占地場所から大きく二群に分れる。北住居址群7棟は重複が激しく全体をつかめないものが多い。炉は石囲炉・地床炉が検出されている。遺構内からの出土遺物がないため時期については不明である。南住居址群3棟は、斜面に構築されて

をり、下方の南壁はつかみ得なかった。床面は平坦であるが南半分については事業をしたものと思われる。炉は石囲炉である。出土遺物は縄文時代中期土器である。

通算4カ年に渡った調査が完了したが、塩ヶ森Ⅰ遺跡の南西部分を調査したに過ぎない。遺跡の大部分は畑地として残っており、今後共現状のまま残る事を望みたい。本遺跡は、富山県不動堂遺跡にはじまる大型住居系列に入る大型住居址5棟を検出している。本県においても、江釣子村鳩岡崎遺跡、松尾村長者屋敷遺跡などと共に注目される遺跡である。今後の整理によって雫石川流域における縄文時代の文化を明らかにできるものと考えられる。

報告文献：“元御所遺跡”岩手県埋文センター文化財調査報告書 第28集 昭和57年3月25日
“塩ヶ森遺跡”岩手県埋文センター文化財調査報告書 第31集 昭和57年3月25日

22) 桜松遺跡

所在地：雫石町西安庭18地割字野中地内

調査期間：昭和51年5月6日～7月19日（調査主体：岩手県教育委員会文化課）

昭和55年4月7日～7月19日

面積：対象面積9,600m²、発掘面積9,600m²

遺跡記号：AA-76、AA-80

原因：付替道路・水没

遺跡は雫石川と黒沢川によって形成された洪積低位段丘上にあり、標高178.3m前後の平坦面となっている。遺跡の西側は、急峻な崖となって上位の中位段丘面へと続き、東側と南側は緩斜面で、それぞれ黒沢川と雫石川を臨む。

桜松遺跡の調査は、昭和51年度（橋脚部分）と本年度の2次にわたって行なわれ、調査全区域にグリットを設定して粗掘、精査を行なった。その結果、調査区の東側と南側の段丘縁近くに遺物が集中して出土することが確かめられた。調査の結果、竪穴住居址1棟、埋設土器1基、柱穴群、陥し穴状遺溝5基、溝状遺構1基、ピット8基、三角形の周溝にかこまれた墓坑群などを検出している。

〈竪穴住居址〉

東側段丘縁に1棟検出された。住居址の南側はブルドーザーによって判平されている。残存部より直径4mの円形状を呈するものと思われる。周溝は壁際、ほぼ全域に認められる。炉は埋設土器を伴い、住居址の東側寄りにある。柱穴は壁際に9本ある。

〈埋設土器〉

住居址の北約3mの位置で単独に検出された。土器は斜位に埋設され、口縁部から底部まで残っている。この周辺には焼土が認められることより、炉としての使用が考えられるが、付近は後世の削平攪乱が激しく、住居址の痕跡は認められなかった。

〈陥し穴状遺構〉

調査区の中央付近と東側段丘縁近くにそれぞれ単独に検出されたもので、いずれも長軸をほぼ北東に向けている。規模は3基とも長軸が3m前後、短軸が0.40m前後、検出面よりの深さ85cm前後である。遺物は埋土上部より縄文土器片が数点出土している。

〈ピット〉

ピットは8基検出された。形状は浅皿状（6基）とフラスコ形（2基）に分けられる。遺物は縄文土器片が埋土中より出土している。

J-10ピット（直径35cm×深さ14.5cm）よりフレイクが800片程検出されている。

土器としては数量的に多くないが、縄文時代早期中葉～中期、後期、及び表採であるが土師器内黒の坏破片を検出している。石器としては、石鏃・石槍・石錘・石匙・磨製石斧・打製石斧・石ベラ・凹石・磨石・有孔石製・ナイフ形石器・彫刻刀形石器などが出土している。

昭和51年度（1次）と本年度（2次）の調査の結果より段丘縁近くは、そのほとんどが、宅地造成等によって削平攪乱をされているため、断片的にのみ本遺跡の内容、性格を明らかにし得たにすぎない。本年度調査においてフレイクがまとまって800片出土したピットの資料は、今後の縄文時代の石器製作における一つの資料となるであろう。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第29集 昭和57年3月

23) 野中遺跡

所在地：雫石町西安庭第18地割字野中11-1地内

調査期間：昭和48年9月10日～10月5日（調査主体：岩手県教育委員文化課）

面積：対象面積・発掘面積 930m²

遺跡記号：NN-73

原因：付替道路・橋梁とりつけ部

遺跡は、雫石川右岸に形成された洪積世中位段丘に営まれており、その標高185m前後となっている。遺跡の東側には、1段低い低位段丘面にナイフ形石器、彫刻刀形石器などを出土した桜松遺跡が存在する。遺跡をのせる段丘全体は、遺跡の北方、下長根地区から細長く張り出した舌状を呈する台地で、その末端付近に対象区域が存在する。

遺構は、調査区域のほぼ中央から検出した不整形で浅い土坑5基のみであり、これらの性格については明言できないが、墓坑の可能性が考えられる。遺物は、縄文時代早期後葉から前期初頭の貝ガラ土器・センイ土器などの他、同後期や弥生時代の土器片などが出土している。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第30集 昭和57年3月25日

24) 下長谷地遺跡

所在地：雫石町西安庭第15地割字下長谷地41-1地内

調査期間：昭和48年10月5日～12月26日（調査主体：岩手県教育委員文化課）

面積：対象面積・発掘面積1,800m²

遺跡記号：SY-73

原因：付替道路（橋梁とりつけ部）

本遺跡は、雫石川を狭んで野中遺の西対岸に位置する洪積世低位段丘（標高 m）に営まれたものである。遺跡の西側背後は、洪積世中位段丘群の中位面などが丘陵状に連なり、又、本遺跡と同位面の南西には熊野橋遺跡を含む長谷地遺跡群が分布している。

調査開始時点における状況としては、遺跡部分を残して南西方向へ主要地方道「盛岡—横手線」、の付替道路が建設され、それを中心に水没移転者による安庭新集落が形成されていた。（野中遺跡と下長地遺跡とが新安庭橋の両たもととなっている。）

遺跡は、対象地区を残して道路建設・雫石町郷土資料館の建設がなされ、対象区域周辺の遺構は不明な状態となっている。検出された遺構は、縄文時代前期末から中期前葉の住居址3棟、フラスコ形等の土坑12基、陥し穴状土坑4基である。又、これらと共に遺物としては縄文時代早期から前期前葉までの土器（ムシリ工式他）、前期末葉から中期前葉、中期末～後期前葉などの土器が出土している。石器は、器種は少ないものの石篋、打製石器、有孔円盤などが出土している。なお、御所ダム建設関連遺跡としては、初めて「陥し穴状土坑」を検出している。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第28集 昭和57年3月25日

25) 安庭古墳

所在地：雫石町西安庭字幸輔地内

調査期間：昭和49年7月1日～8月25日（調査主体：岩手県教育委員会文化課）

面積：対象面積 400m²、発掘面積 400m²

遺跡記号：AN

原 因：砂利採取・水没地

遺跡は、雫石川と南川とはさまれた沖積世段丘面で、その標高は175m前後である。この遺跡は所謂「古墳」ではなく中世墳墓としての性格の強いもので、封土、周溝より出土した灰陶器などから15～16世と考えられている。

墳丘の規模は東西12.5m、南北11m、墳丘の高さ95cmの方錐台形でその周囲を幅1.5～2.0m深さ70cmほどの溝が設けられている。墳丘からは、坑底に円礫を敷いた楕円形（開口径120cm×80cm、底径90×60cm、深さ80cm）の土坑（基坑）1基を検出しているが、副葬品その他の遺物は検出されていない。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第16集 昭和56年3月25日

26) 熊野橋遺跡

所 在 地：雫石町西安庭第14地割字長谷地45番1号地内

調査期間：昭和48年11月1日～12月25日
昭和49年4月15日～5月30日
(調査主体：岩手県教育委員会文化課)

面 積：対象面積 700m²、発掘面積 580m²

遺跡記号：KB-73・74

原 因：付替道路（橋梁とりつけ部）

遺跡の営まれた段丘は洪積世中位段丘群低位（185～195m）の段丘崖付近で、南側前面には、雫石川の支流南川等によって形成された沖積世段丘群（自然堤防と後背湿地とで構成される三ヶ月湖的地形が埋設した湿地が多く認められる。）が広がっている。

検出された遺構は、縄文時代中期（大木8b式期）から後期初頭の住居址8棟、墓坑・貯蔵穴等の土坑74基焼土群1カ所などで、これらに伴って前述時期の土器群と共に礫石錘、土器片錘その他の遺物出土している。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第27集 昭和56年12月25日

27) 天沼Ⅰ遺跡

所 在 地：岩手郡雫石町西安庭字梟角

調査期間：昭和49年11月11日～12月19日（調査主体：岩手県教育委員会文化課）

面積：対象面積15,800m²、発掘面積2,800m²

遺跡記号：AN-I 74

原因：水没・工事用道路の敷設

天沼Ⅰ遺跡は、雫石川の支流である南川左岸に形成された洪積世低位段丘上の遺跡である。又、この遺跡をのせる段丘は、遺跡の北西（籬野）より流れてくる小沢によって形成された自然堤防と後背湿地とから構成されており、今回の調査で遺構を検出した区域は微高地となっている自然堤防上に営まれた集落跡？と考えられる。

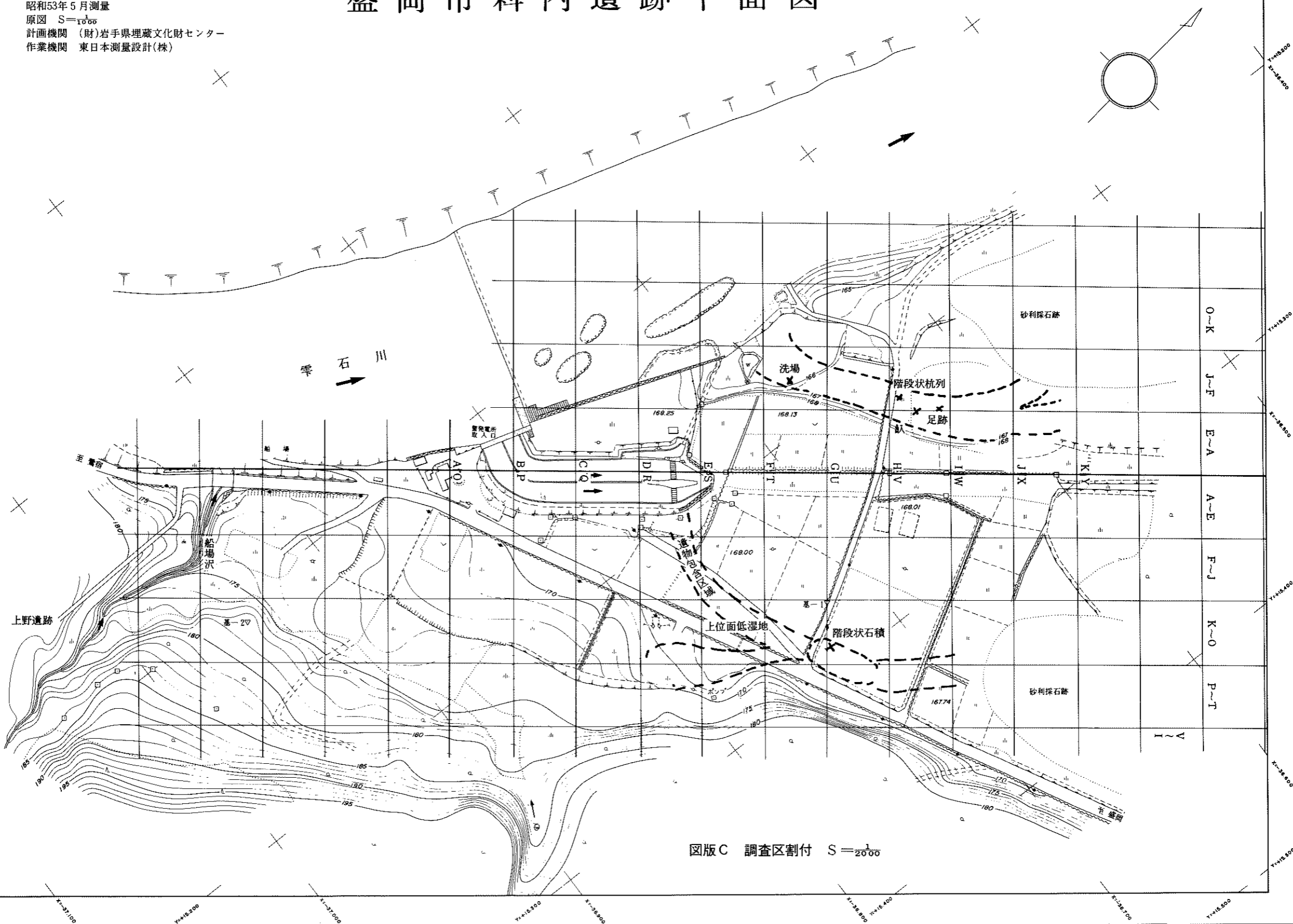
検出された遺棟は、平安時代以降の竪穴住居址1棟、江戸時代以降と考えられる掘立柱建物址1棟で、その他縄文時代の包含層の存在も確認されている。本遺跡の大部分と天沼Ⅱ遺跡は、特に工事対象とならない事や、遊水範囲であるところから現状保存となった。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第27集

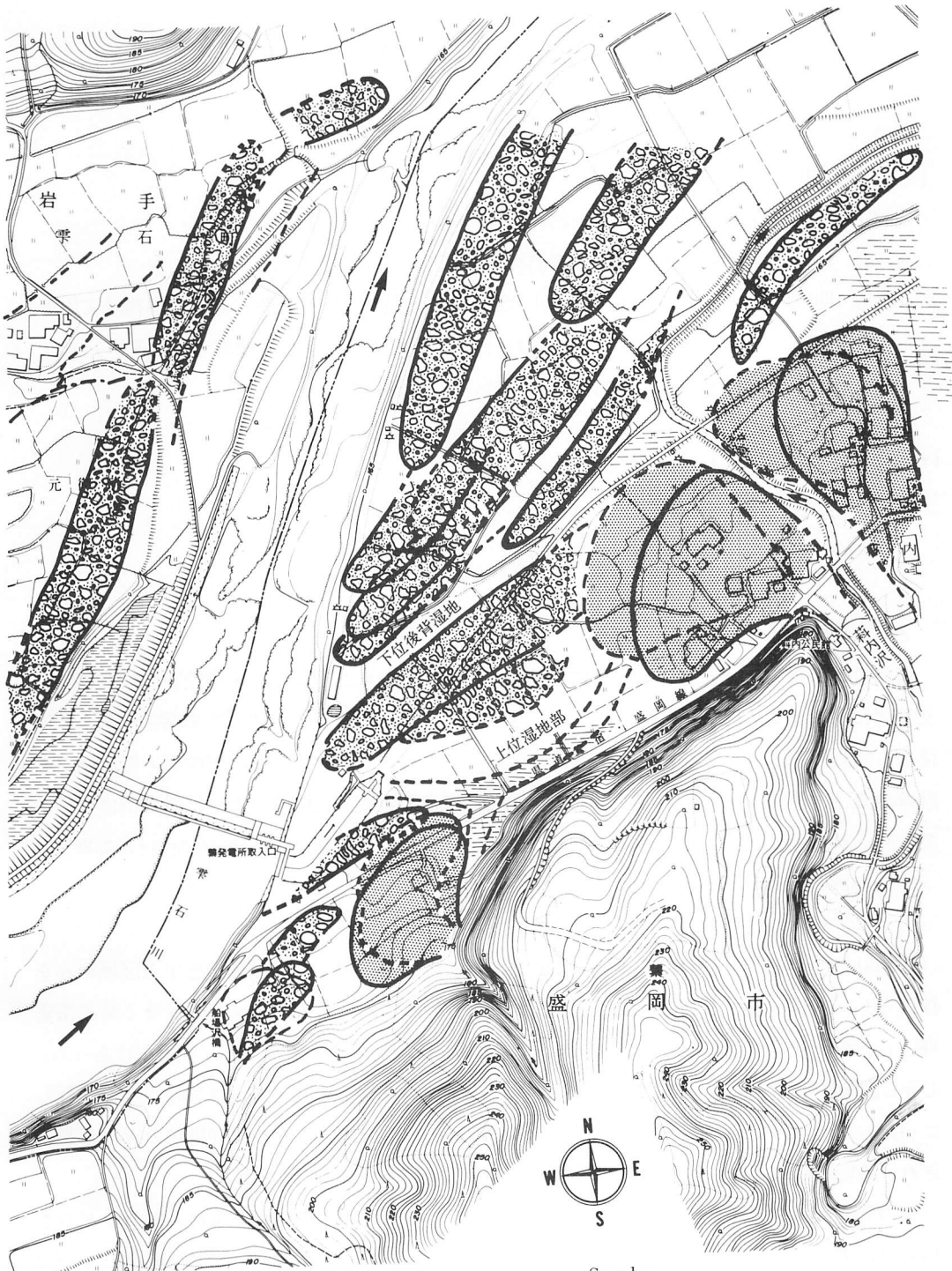
※以上の各遺跡の概要は、既刊報告書・調査略報・業績報告等から抜すいして作成したものである。具体的な内容については、各々の報告書を参照していただきたい。

盛岡市萩内遺跡^X平面図

昭和53年5月測量
 原図 S=1000
 計画機関 (財)岩手県埋蔵文化財センター
 作業機関 東日本測量設計(株)



図版C 調査区割付 S=2000



図例 自然堤防（礫層） 堆錐性扇状地形 $S = \frac{1}{50,000}$
 原図 御所ダム貯水池地形図 $S = \frac{1}{25,000}$

図版D 地形発達図

Ⅱ. 調査の概要

1. 調査要項

遺跡の所在地：岩手県盛岡市繫字萩内川原16 他17筆に渡って所在する。

事業主体：建設省御所ダム工事事務所

調査期間：昭和51年5月16日～12月28日(第1次調査：岩手県教育委員会事務局文化課)

昭和53年4月8日～11月11日(第2次調査：(財)岩手県埋文センター)

昭和54年4月7日～11月15日(第3次調査： 〃)

昭和55年4月7日～9月30日(第4次調査： 〃)

調査対象面積：32,090m²

発掘面積：32,090m²

遺跡記号：SD- (76・78・79・80)

2. 調査の経過

萩内遺跡に対する発掘調査は、昭和51年5月より同年12月28日まで岩手県教育委員会事務局文化課によって第1次調査が行なわれた。翌52年度には緊急を要する他の工事関係遺跡との関係から調査がなされず、昭和53年4月8日より第2次調査が行なわれた。御所ダム建設関係の遺跡調査は、昭和52年4月1日より発足した(財)岩手県埋蔵文化財センターに調査主体が移っており、萩内遺跡に対しては昭和53年度の第2次調査より第4次調査までが(財)岩手県埋文センターの調査となっている。

以下に各年度の調査概況を述べておく。

昭和51年度の調査開始当初には「図版E：地形横断面模式図」のH面に相当する区域のみを線引きした計画・指示がなされ、低位面(L面)に対しては何らの指定、計画もなく対象指定外として線引きがなされ、何らの調査も行なわれずにH面調査の土捨場とされる運命にあった。しかし図版Dの地形発達図作成の基礎となった地形調査の記録と地域住民(調査時点では移転していた)を対象とした聞きとり調査などから、漆器、割材等を包含した湿潤遺跡の存在が想定され、確認調査を行なった上で調査対象区域に組み入れられる事となった。

この低位面に対する確認調査の結果、赤色漆製の櫛や同漆器片・木製品素材、割材などの遺物発見によって旧河道の一部と判断できる湿地部とそれに係わる自然堤防上の堆積層中に遺構、遺物が存在するという事が明らかとなった。更に湿潤遺跡の範囲確認のなかで割杭によって構

築された遺構存在も確認された。

高位面（H面）に対する調査では、住居址群の存在と下部に土坑を伴う配石、集石群の存在を確認・調査した。しかし、一部区域の遺構精査を除けば配石群の検出・分布状態の実測図作成に多大な日時を要し、それらの下位に存在する土坑の精査段階までは達し得なかった。

次いで昭和53年の第2次調査では、第1次調査で確認した配石・土坑群検出区域湿地部の精査と共に、これらに隣接した区域における配石土坑群の分布確認が進められた。その結果、配石・土坑群の上部は水田造成時に破壊、攪乱を受けてはいるものの、遺跡のほぼ中央を南西から北東へと走る発電所用導水路を間にはさんで東西約210m、南北約100mの範囲に数群の配石・土坑群および住居址群の存在が確認された。

これら配石のほとんどが、その下部に墓坑、と考えられる土坑を有しており、規模、形態あるいは分布状態などによって数種類に区分される事が明らかとなった。又、住居址群は、数棟づつが1群となつてはいるものの各群の時期が異なる事も判明している。

L面の湿地については、割杭遺構を中心として調査を進めた結果、土器・石器はもとより自然堆積層となっている植物種子、自然木を主とする未分解植物層や泥炭層中から小型弓・丸木弓・容器類などの木製品が発見された。第1次調査で検出されていた割杭遺構については漁撈施設の一種である事は疑う余知がなかったものの、どのような種類のものかを決しかねずステ漁遺構とかヤナ様遺構などと呼んでいた。が、各種の文献調査や奈文研山本氏などの教示により、にもっとも近い構造であると言う事からその名称を、（エリ）とする事とした。

これら湿地部の調査が進む中で、新たな資料として縄文人の足跡、78個を検出した。これらのなかには指痕の明瞭なもの2個が含まれていたものの1個は調査中の出水により削減し残る1個は小指を除く4本の指跡を確認している。この足跡の個数については、昭和54年7月の足跡切り取り保存、作業の段階までに98個を検出している。

昭和54年第3次調査は、第2次調査までに判明した配石・土坑群、住居址群の調査と共に、足跡の切り取り保存の作業がなされた。配石・土坑群については、53年度より疑問のあった各小群の配置・配列についてかなり明瞭とはなったものの全体的な配置、各群の時期などについては不明瞭なままとなった。これらの理由としては、耕作・水田造成により上部配石の欠失しているものが多く、又土坑自体も3～5基前後の切り合、重複をもつことから同群として配置されるものを分離できかねる点が多い。

昭和55年第4次調査が最終調査年で、住居址群、配石・土坑群、湿地部他の包含層と遺跡全体に対して調査が行なわれた。

配石遺構下の土坑は、本年度調査分と第3次調査までの分とを合わせるとおよそ1,460基の確認、そして1,200余基の精査確認をした。これら土坑の場合、新旧重複しているものが多数を占め

る所から実数の確認が非常に困難であった。土坑配列については、各小群の分離、抽出を行わなければならないが、東西約100m 南北約85m の大群と南北約60m 東西約70m の大群とが存在する事が想定される。その他、径6～8m で10数基の土坑より構成される小群などが存在するが、全体的配置・配列関係については依然として不明な点が多い。土坑のなかで注目すべき点は、2基の土坑より火葬骨[?]を出土した事であろう。骨粉状のものを出土した土坑は計5基であるが、その中の2基より火葬骨と考えられる骨を出土しており、特に1基は抜歯骨を含む数体分が埋葬されていたものである。

低位面での検出遺構としては、湿地部で洗場・階段状杭列・土止杭列などの縄文人の生活をうかがわせる遺構を、自然堤防部で数棟分の住居址を検出調査した。

遺物面での特異なものとしては、墓標あるいは組み材と考えられるものと共に、人物を表現した木製品（仮称：トーテムポール様木製品）が湿地部より出土している。又、土坑群の分布するH面では、頭身大の土偶頭顔部が出土している。

3. 調査の方法等 （図版C 参照）

調査区の割付は、繋発電所用導水路敷地杭（コンクリート製）の位置が遺跡周辺の地形図中に存在し、水田区画等との縮尺比較でも誤差が僅少である所からこれらの杭を利用して行われた。基準ライン（座標軸）の設定は前述した杭2点を原点とし、この2点間を結ぶラインおよびその延長ライン（南西→北東）が座標軸となるようにし、一方の原点（大区画割付ではEラインおよびSラインとが交差している点）を基準に30m毎に区切り各々の点で座標軸と直交するラインを設けた。これらを基に30×30(m)の測量用区画を割り付けたが、大区画の名称は座標軸を中心に雫石川よりと山地よりとに無限に伸びる変形タンザク型の方法をとった。（実際には、遺跡の範囲が限定される所から無限ということはありませんが！）

各々の大区画の名称は、座標軸の川よりを南西からアルファベット大文字A→H→とし、山よりは川よりと同様に南西区画から、それらの続きとした。更にこれらの大区画を細分した訳であるが、調査当初は3×3(m)区画とし、小区画の呼称も3の倍数を1辺に、他の辺にアルファベット小文字を附与したが遺構・遺物の登録記号を附与して行くと重複する記号が生じたり長々しくなり非常に繁雑となる所から、6×6(m)の小区画を調査上の基本単位とした。各々の小区画の名称は、座標軸と平行する方向（南西→北東）へローマ数字（I～V）を直交ラインの方向へアルファベット大文字を6m毎に附与し、大区画名とこれらの組み合わせで小区画名とした。（例えば、DA-ⅢあるいはFI-V、初めのアルファベットが大区画名次のアルファベットが座標軸と平行する6m毎のライン名、3番目のローマ数字が座標軸と6m毎に直交するライン名となる。）

遺構名については、住居址の場合は炉の存在する地点の基本単位区画名としたが、重複、切り合いなどで同一区画に2～3棟が重複する場合には更に1号、2号とした。土坑について規模・形状とは無関係に大区画毎に一連の番号を三ケタの数字で表わし、大区画名と組み合せている。(例：W-001、T-198など) この遺構番号は、検出順に附与しているので配置図中では飛び飛びとなっている。又、二重附与や数基の切り合の場合にはA→E～を末尾に加えている。

遺物記号については、土坑の場合と同様に大区画名と一連の通し番号とを附与したが、遺物の場合は4ケタとし、土器・土製品と石器・石製品および木製品とに区別し次のような方法をとった。

土器・土製品……F-0001E：	※土器の場合、必ずしも個体別ではなく、数個体分
石器・石製品……F-0001S：	がかたまっている場合もあったので、整理時に区
木器等……………-0001W：	分した。

実測図面類は、膨大な数量となる事が予想されたので、一連の図面番号とし台帳へその種別を記載している。

精査方法、実測図作成については、

- 1) 住居址・大土坑を四分法で行ない、細部以外は $S=1/20$ で図面を作成。
- 2) 土坑類・埋設土器等は、 $S=1/10$ を基本としたが、 $S=1/2$ や $S=1/5$ のものも含まれる。
- 3) 配石等の分布は $S=1/20$ と $S=1/10$ の両者で行なわれている。(全体的分布と個別とで異なる。)
- 4) 木製品等の出土状況は、平板測量($S=1/20$)であるが、湿地部の各遺構はオフセット方式に準じて $S=1/20$ と $S=1/10$ で作成している。
- 5) 遺構分布図の作成は、平板測量($S=1/100$)と $S=1/20$ 図面を機械縮尺して、合成している。

精査では、遺構の切り合に注意したが、土坑の場合、新旧関係を明白にできないものが多く生じている。又、土坑の場合、自然堆積層と埋土との区別が困難であった事から掘り方の過不足、切り合土坑の有無を確認するため遺構の面を平滑にして観察している。このような平滑面の状況は写真に良く現われている。

しかし、住居址、土坑いづれの場合でも切り合、重複など不明な場合には二分法、四分法にとられず必要な位置で分割調査している。

4. 土層等について (図版1、2を参照)

遺跡の地形的状況について図版D および図版Eを参照していただければ、その発達状況が良く判るものと思われる。これらの図は、自然堤防と考えられる礫層を主体に記録したものであ

るが、扇状地形の発達および後背湿地と自然堤防との関係が良く現われている。これらの図から判かるように蔀内遺跡を載せる段丘は新旧2群の自然堤防、後背湿地を基本として発達したものである。

山地側には船場沢、蔀内沢およびその中間付近の小沢によって形成された扇状地形が認められる。これらの発達および運搬堆積物は、古い面（H面）の後背湿地部を漸次埋めており、調査の結果、ある時期には三ヶ月湖様の小規模な残沼湖が形成されていた事が判明している。

（写真図版

又、低位面の自然堤防、後背湿地部では、舩および洗い場遺構の存在から、ある時期までは旧河川の側流としての流れをもっており、自然堤防部は中州のような状態であった事が理解できる。何れの面も、数度あるいは十数度の洪水等によって後背部が埋没し、平坦化していった事が判明している。

〈上位面の土層について〉（図版E…図版1、2折込参照）

この土層断面は、Fライン（D～M区間）の自然堤防上における遺構検出面までの土層断と、一段低くなる範囲は低位面（L面）の湿地部および頂部を削平された自然堤防部にかけての実測図である。上位面と低位面との段丘崖斜面では、礫層に直接3層あるいは2層に相当する黒色土が流れ落ちており、明確に区別する事は困難である。又、低位面は昭和初期にワサビ栽培するため削平し、木製品出土区域（泥炭あるいは、未分解有機質層の露出）に砂礫を敷設している。この地点から南西へ約10mほどの地点に岩盤上から湧きでる11℃前後の水源があり、その湧水を利用してのワサビ栽培がなされている。その後、発電所用導水路の建設で湧水量が変化し、戦後には自家用程度の栽培になったと言われている。

以下に各土層の概略を述べる。

1. 層：本層は、水田造成によって形成された盛土・移動土壌によって形成された層である。

地点によっては、旧耕作土が攪乱されたものあるいは、新たに盛られた粘質シルト層など数層に区分される。色調・粘性等が一定ではない。

(a) 新期造成土層のうち水田に於ける耕作土層で、多くの地点はシルト質黒褐色～暗褐色さを主体としたものである。

(b) 水田基盤として形成された粘性シルトを主体とした土層であるが、一部の地点では遺跡外か、高位面湿地部の粘質土を盛っているようである。

(c) その他の新期盛土を一括した。各種の土壌で構成され、地点によって多きく異なる。この層が砂質黒色土層やシルト層の場合、その上下あるいは木根周辺などに粘土質土の沈着が見られる。

2. 層：水田造成がなされる前の旧耕作土であるが、この層が遺存する区域は少ない。D～Gブロック、STUブロックおよびW・Xブロックの一部に見られる。遺存状況は、水田造成のレベルと土層傾斜との関係によってであろうが、D～Gブロックの場合、配石群の存在から水田造成を明らかにした区域もあると言う。事実、この区域には形状だけ水田の区画をしているが、畑地として利用されている。色調等はほぼ一定し、黒色～黒褐色を呈する。

遺存度の良好な区域では、通常の耕作土層と土壌改新のための深耕部とに区別される。

3. 層：シルト質～細砂質の黒色土層であるが、有機質の強い富栄養土層（3U層：耕作土からの養分浸透）と、非栄養土層（3L）とに区別できる。SブロックとWブロックでは3L層上部にレンズ状に堆積した極小規模な新期火山灰層がみられる。

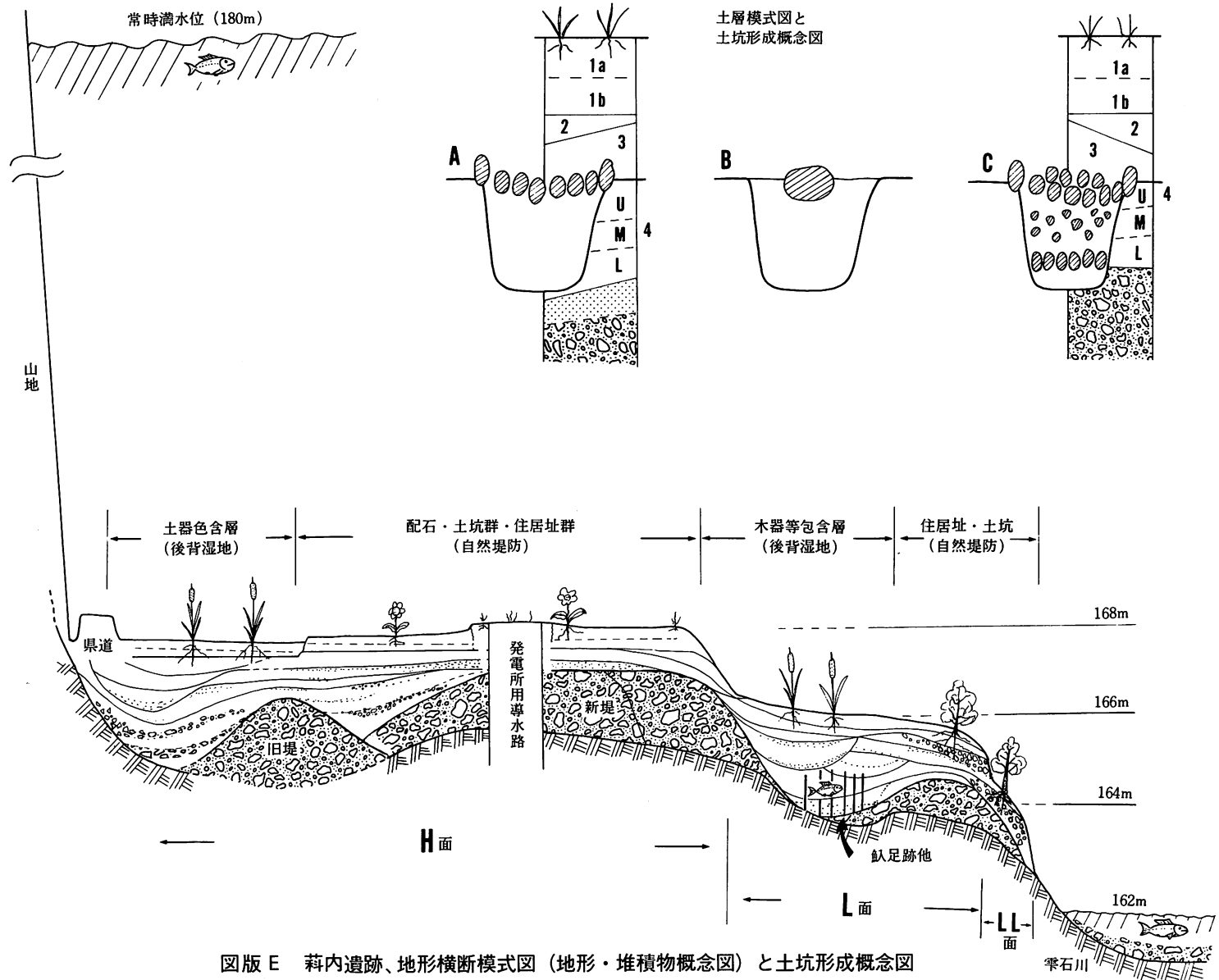
これら3U層と3L層とが、遺物包含層となっており、配石上部検出のレベルも3U層と3L層とに分かれる。（土坑内への沈降との関係もあろう。）層原も不安定で、耕作による攪乱も多く見られ、土器の場合、上半分が無くなっているものが多い。

4. 層：シルト質～細砂質の褐色土層で古い時期の配石土坑を形成した面と思われる。一般的に配石・土坑の広がり形態を明確にとらえられるのは本層上面まで掘り下げた場合であり、配石の多くは、3L層を被った状態で土坑内に沈降している。遺物の面では、十腰内Ⅰ～Ⅱに相当する遺物の多くは本層上部あるいは上面に分布している。

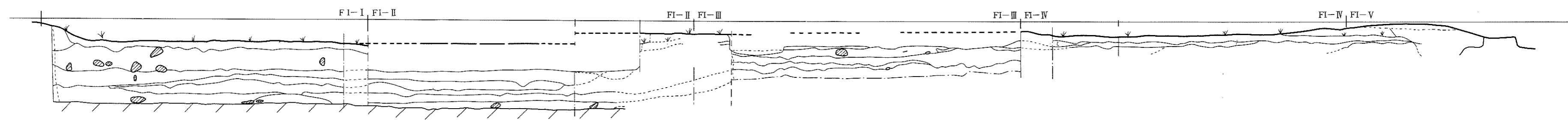
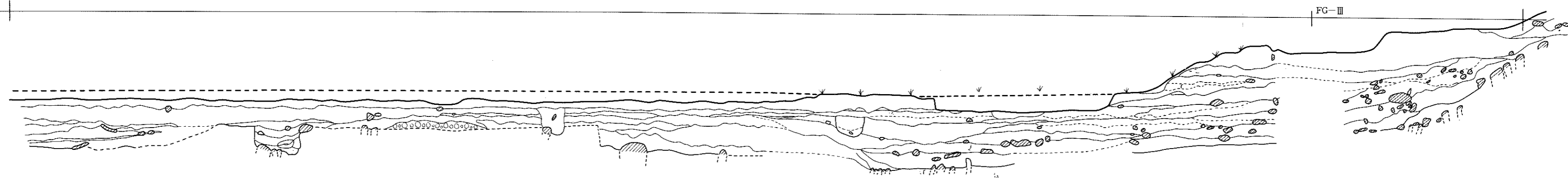
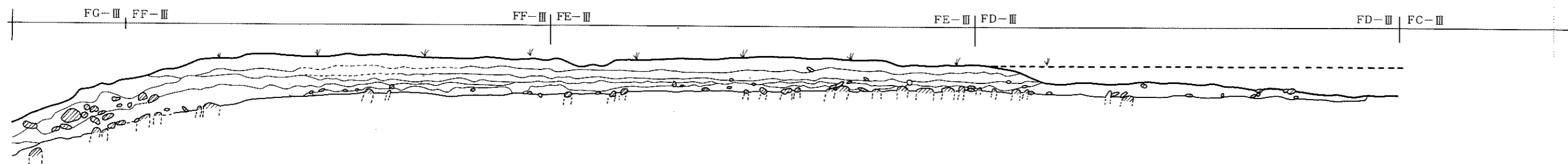
組成は、地点によって異なり、堤防上部付近では砂質分が多くやや暗色を呈し、低湿部では粘性のあるシルト質土で明るい色調となる。本層は、ラミナで区分すれば更に3～4層に区別される。

低位面に於ける土層については、全体的な堆積関係および同位層の照合・整理が不完全なため、全体的な概略を説明する。

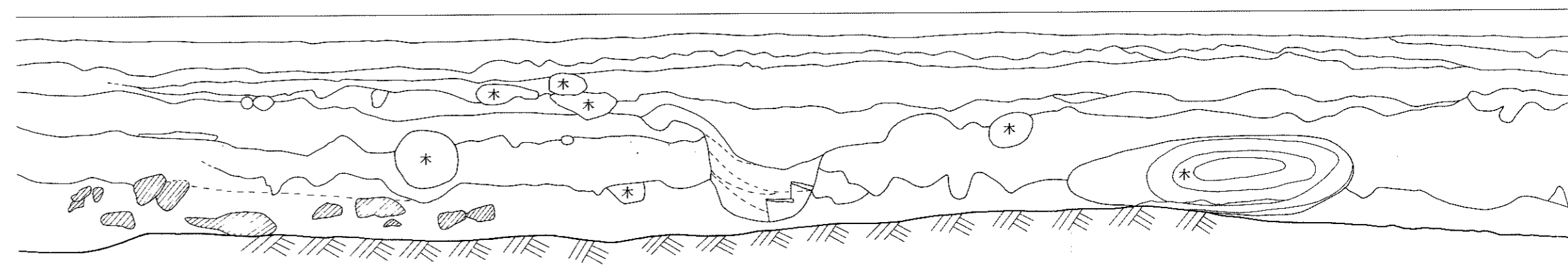
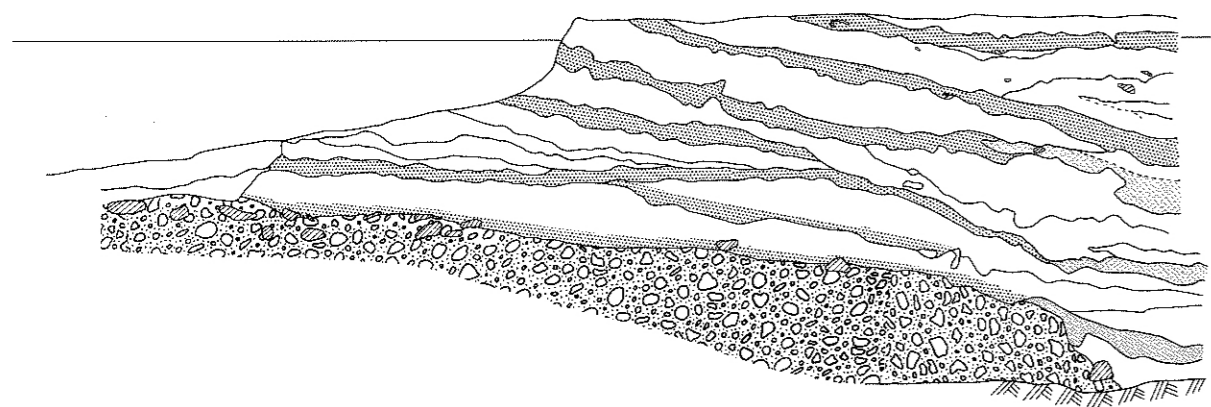
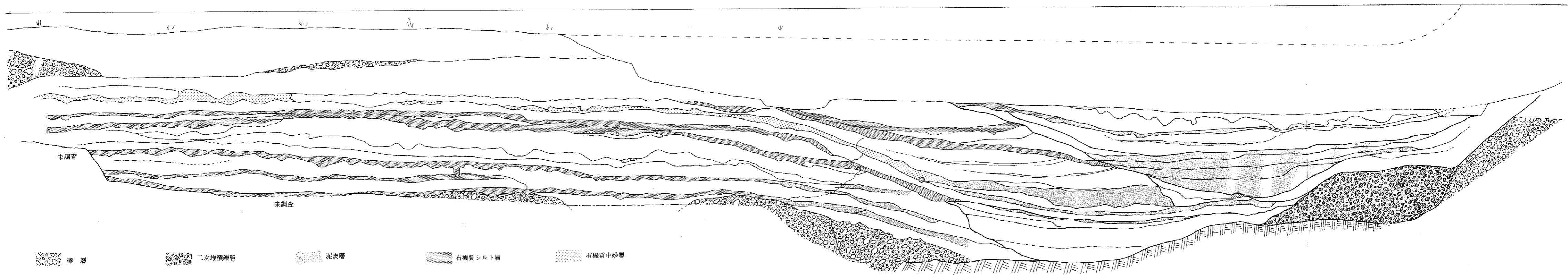
低位面の堆積状況については図版Gの自然堤防部と湿地部とを横断した断面図が、その堆積状況を示しているものと思われる。横断面での堆積関係は、堤防部から湿地へ移行する堆積物が漸移し、その構成物の種類によって層相が大きく異なる場合が多い。又、同時層でありながら堆積レベルに段差が生じたりして分層作業が困難な点が多かった。図版Gの横断土層図中央付近では、偽層の発達や環元層の形成によりまどわされる事がしばしばであった。（個別層位の説明は、整理・照合不完全のため省略）



図版 E 萩内遺跡、地形横断模式図 (地形・堆積物概念図) と土坑形成概念図



图版1 土层断面(1)



図版2 土層断面(2)

Ⅲ. 検出した遺構について

検出した各種の遺構については、遺構分布図等（別図版1～別図版9）、その他を参照。

1. 溝

この2本の溝は、遺跡全体では南東よりの旧低湿地沿いで検出したものであるが、その全体については精査、検出のできなかつたものである。又、この溝は旧低湿地に形成された包含層区域（TK～TI、UK～UI……）および旧沢内街道および水没前の県道に沿うような状態で走っているものである。1本の上幅2～3m、深さ1m、他の1本は上幅1m、深さ30～40cmで東方向へ走っているが、それらの両端は不明であった。

この遺構は、53年度調査で検出され、道路付近の西側は昭和54年度に調査しているが、その調査では直接繋がる溝は検出できなかつた。溝の続きを検出できなかつた理由としては、次の2つが考えられるが、何れとも決しがたい。

- ①溝の走る方向が旧県道から雫石川へ通じる道路の下で方向が変化している。
- ②溝そのものが、道路の下で終了している。

時期としては、掘込面から擦する限りでは、旧沢内街道と関連する面である所から近世以降で県道設置以前であろう。

2. 上位面遺物包含層（図版45参照）

前述した2本の溝に沿った区域とそれに続くと考えられる区域の2ヶ所に分かれている。溝の区域では図版56-4、63-60・61、78-111・112・114・116、図版79-117・119などの土着を出土しており、出土状態を見ると投棄された状態？であり、その北西縁には砂州から低湿部へ降るための階段状石積がつくられており、この区域の後背湿地部が残沼湖状態となった時期には、水汲み場として利用されたものであろう。

R・S区域の包含層からは図版58-20、図版59-21・24・25、図版70-84・85などに示した壺形、コップ形あるいはその他の形状の土器を検出している。この区域の微地形の状態については図版45の通りであるが、そのコンターは10cm毎である。

両者の包含層出土遺物は、土器、土製品がほとんどであり石器、石製品は極少ない出土量を呈している。土器、土製品の各一覧を参考にいただければ、それらの組み合わせが理解できるものとする。

- ①R・S区域の出土遺物の層位記号はRE…、3～4、層と表記した遺物である。

②T・U区域の包含層出土遺物は、U 0001E～U 0024Eまでの土器、土製品である。

3. 掘立柱遺構

遺跡の北東よりW区・X区、およびT・U区湿地部に掘立柱建物と考えられる柱穴群が検出されている。これらの柱穴群は規則的に配剤されてはいるものの全体的規模が不明であり、又W区で検出されたものは東西方面の柱穴間がはなれすぎている事から別々の建物が並列していたとも考えられる。時期を決定できる遺物は出土していない。

その他の区域における柱穴群は、ほとんどが10～20cm径の浅いもので、時期を想定、決定できる遺物は出土していない。

4. 住居址群について (図版30～34参照)

住居址群は、2つの段丘面および遺跡の東側に存在する扇状地形上に大きく分かれており、これらの住居址群は2～3棟あるいはそれ以上のものが一群をなして分布しており、しかも配石、土坑群を囲むように、あるいは配石、土坑を切ったり切られたりして検出されている。住居址の時代、時期は大きく3つの時代、時期に分けられる。

※縄文時代後期に属するもの。……………28棟

※ 〃 晩期に属するもの。……………16棟

※縄文時代ではあるが所属不明。…………… 8棟 計55棟

※平安時代もしくはそれ以降のもの。…… 3棟

※未整理のため柱穴群分離のでき

なかったもの。(推定)。…………… 4群10棟以上と思われる。

住居址一覧には、整理のついたもの55棟中から炉の形態あるいは柱穴群にまとまりがあり、その規模を計測、推定できるもの42棟をのせている。不明な点が多い区域は低位面の自然堤防に構築されたものと、F区域およびW区域の土坑、配石が環状等の群列をなす地点である。又Q・R区域では背後山地から堆積物流入により住居址だけではなく土坑についても不明な点が多い。

全体的に、縄文時代後、晩期の住居址群は、耕作、水田造成による後世の破壊も多く、完全な形で調査されたものは少ない。低位面の自然堤防に営まれた住居址群は、幾度となく繰り返された洪水のため砂泥によって埋められ、あるいは浸蝕されており埋土と遺構形成土等の区別が困難なものが多い。これらの住居址の特徴は次の通りである。

①平面形はほぼ円形を呈し、その直径、規模は4m前後のものが多く、何れも周溝を持たない。

- ②炉は、住居址の中央付近に石組炉が形成されている。(抜きとりも観察された)
- ③柱穴は壁際に沿って配置されるものと、居住区(竪穴部)の外周に配置されるものがある。外周に配置される場合、内部には不規則な配置で4～6本が存在する。
- ④③の2つの条件を兼ね合わせたもので柱穴が内外2重にまわるものが存在する。この種の住居址は、低位面と上位面共に大洞B～BC式期の土器を伴うもので、砂質層に形成されているものである。
- ⑤④の条件で形成された住居址では(砂層に形成)、壁および床に粘質シルトの貼りつけおよび叩き固める行為を行なっている。その他2・3の住居址では貼壁と共に壁に小杭をうち、壁の崩壊を防ぐための柴ガラミ様の土止め設備を施している。検出した小穴は、直径4～8cmで深さは不規則である。
- ⑥例としては少ないが炉の部分に埋設土器を伴う住居址も存在する。
- ⑦特異な住居址?としては、平面形の一部に張り出し部をもち所謂「柄鏡状」を呈する住居址と不整形で周溝部と考えられるくぼち部に列石をもつ住居址の2例が存在する。これら2例は何れも上部を削平されており炉の形態、関係遺物は不明である。
- 上位段丘面で検出された住居址群のうち後期に属する住居址は土坑形成によって破壊されているものが多いが、晩期の住居址は前者とは反対に土坑、配石を除去、破壊して構築されている。このような住居址群と土坑の切り合い、あるいは住居址の構成関係について配石、土坑群の配置、構成との相互関係を明確にして行かなければならないが、住居址、配石、土坑ともに個々の時期を判定しかねたものが多すぎる所から今後更に分析、検討を加えなければならない。土師器あるいはカマドを伴う方形の住居址は、低位面の自然堤防上で1棟、上位面のR区、つまり住居址群Aに南接する地点で1棟、そして住居群Cに東接する地点で1棟の計3棟を検出精査している。その他、住居址群(柱穴群)Gに接するXF-I区に焼土と共に臍付の土師器坏カメ形土師器片を出土しているが住居址と断定する資料が見つかっていない。これら3棟の住居址は土師器の形態、住居址形態から平安時代もしくはそれ以降と考えられるものである。これらは何れも東壁にカマドをもち、平面形はほぼ方形で柱穴の不明なものも存在する。
- 住居址群を各地点毎に見て行くと以下に述べるような状況であるが、各々の群を構成する住居址は必ずしも同時存在、同時期のものではない事を申しそえておく。又、各群としたものは土師器を伴う住居址を除外している。

〈住居址群：A〉

礫のぬきとりがなされた焼土および礫等の存在が不明の焼土を合わせて5基の炉跡を検出しているが、その他柱穴群の配列から更に2棟以上の住居址が存在するものと考えられる。実

数は明確でないが、それらを合計すると少なくとも7棟、過大に見て9棟の住居址が重複していたものと考えられる。この地点は、遺構検出面までの黒色土、黒褐色土等が深く、住居址の壁を見いだせなかったものばかりである。この地点の住居址は、ほぼ円形であるが西の位置する住居址は東西に長い楕円形の住居址である。配置関係を見るとその距離間隔から同時期に存在したものは3棟（RD-Ⅲ・RE-Ⅳ・RG-V住居址）と2棟（RE-Ⅳ・RF-V）の組み合わせを分離できるが他の柱穴配列については不明である。所属する時期については、直接に関係する遺物がない所から結論はだせないが、ほぼ後期中葉と思われる。（炉を検出した事から周辺の柱穴群検出を行なっているため住居址内遺物も3L～4U層包含遺物としてとりあげている）

〈住居址群：B〉

住居址群Aとは、RS区遺物包含層をはさんで北側に位置する住居址群で平面形の明確なもの1棟、平面形の一部を確認したもの1棟、柱穴配列は見いだせなかったが礫ぬきとり痕を伴う焼土1基の計3棟分を検出、精査している。

平面形の明確な住居址（SC-I住居址）は、その径214cm（外周柱穴間265cm）のほぼ円形の住居址で柱穴配列は竪穴内外を二重に周るものである。石囲炉の位置は住居址中心より北へ寄っており、炉石のほとんどはぬきとられ焼土が残存しているだけである。この石囲炉の上にはS-118土坑が形成され、その埋土下部には掘りあげられた焼土が朱か紅殻の代わりとも受けとれる状態で分布していた。この住居址の時期は、その埋土から出土した土器（図版85-173、88-224）から後期末葉の時期のものである。

他の2棟については、規模、形態が不明である。

〈住居址群：C〉

この住居址群は、T地区で明確にとらえる事のできた土坑小群の南側に位置しており、4棟中、3棟が晩期初頭（大洞B式期）に属するもので、東に位置する楕円形住居址は宝ヶ峰式の土器片を出土している。晩期に属する住居址は何れも円形で炉はほぼ中心に円形の石囲炉を有し、柱穴は不規則なもの2重に周るものがある。各々の住居址状態については図版20、同図版21、図版22、図版23）を参照していただきたい。

これら3棟は近接しすぎるようであるが、何れも焼失住居の可能性が高いものである。出土遺物は何れも少ないがSG-V住居址からは図版623の297が出土している。

〈住居址群：D〉

計4棟分の住居址を検出しているが、その内容はU区における方形住居址で炉、壁を検出で

きなかったもの（図版24）、一部を破壊された石囲炉だけのもの（図版26）、炉石が除去され抜きとり痕と焼土およびそれをとりまく柱穴だけで、明瞭な床を検出できなかったもの（図版25）、敷石を除去された柄鏡状の平面形を有する住居址の計4棟である。この柄鏡状住居址は、壁の立ちあがり（敷石除去による痕跡だけである）はほとんどなく、土壌のしみこみ、礫除去の痕跡でその平面形を確定したもので炉の部分は焼土、炭化物の混じりあった土層だけで明確な焼土は認められない。（図版27）

これらの住居址が所属する時期は、後期中葉と考えられるが、住居址群Aと同様に直接に結びつく資料は出土していない。

〈住居址群：E〉

石囲炉および埋設土器をとりまく円～楕円形の柱穴群を3棟分検出している。しかしこれらは、明確な壁、床を検出できなかった所から、形態、規模は不明瞭と言わざるを得ない。時期については縄文時代後期の十腰円Ⅱ群土器から宝ヶ峰式の何れかと思われる。

〈住居址群：F〉（図版28～32）

この群の住居址は、円～楕円形住居址を呈するがその炉の形態は数種存在する。又、関連する遺物も図版55-1の土器を炉の一部としてもつもの、埋土から十腰内Ⅰ群土器を出土したものの、柱穴内から宝ヶ峰式土器片を検出したものなどがあり、その所属する時期も数期に渡っており、更に多くの土坑による破壊、攪乱が存在する所から埋設土器を伴った住居址以外は明確に時期を決定する事は困難である。

〈住居址群：G〉（個別の実測図はなし）

この群の住居址は、3～5棟分前後の柱穴群を検出したものであるが、その配列形状は円～楕円形で、その中心付近にわずかな焼土層を検出している。状況としては住居址群Eと類似しているものの、直接に伴う遺物がない事や土坑群との切り合い関係から明確な棟数、時期を決定する事ができない。後期の何れかである事は確実である。

〈住居址群：H〉

5～6棟分ほどの焼土、柱穴群を検出しているが埋土が極浅い所から切り合い関係が不明瞭な一群である。（図版14）旧自然堤防（H面）の一部で細砂質シルト層に形成されている。周辺等からの出土遺物は、後期前葉の十腰Ⅰ群土器および晩期の大洞B式期の土器などを出土している。

〈住居址群：I〉

この住居址群は、土坑群に形成されたもの南北に並ぶ2棟分の住居址を一群とした。両住居址は円～楕円形を呈し、壁の立ちあがりは浅く、柱穴配置も他に比べて不規則なものである。北側のGE-II住居址は東西方向に並列する配置で柱穴がならびその中央部G-136土坑が形成されている。南側のGD-II住居址(図版9)もほぼ同様の形態を呈するが規模が小さく柱穴も不規則である。このような柱穴配置で上屋構造を保持できるものか疑問が多い。GE-II住居址の中央に形成されている土坑(G-136)内より図版84-167に示した完形土器が出土している。

この一群の住居址は、炉の形成痕跡は認められるものの、他の住居址と異なる点が多く、本来の目的が住居址ではなく、`廢屋墓、形式の埋葬を意図したものと考えられる。このような、形態の土坑(直径3～4m前後で遺物を多量に出土する)がR・S区に多く存在するが、柱穴は不明瞭なもの3～4本と言う状態で、床面も特に変化する事はない。単に竪穴住居址状にあるいは時計皿状に掘られ、中心部が一段と低(10～15cm)くなり、石器、土器などの遺物を多量に包含している。

※遺構配置図中に`HP、の記号を入れて図示したものが、竪穴住居址様の土坑である。

〈住居址群：J〉

配石を除去した形で土坑上部につくられた住居址である。住居址の周辺からは、後期の土器片と共に晩期の大洞B～BC式期の土器が多く出土している所から、住居址の所属する時期はそれらの土器と同時期と考えられる。これらの住居址群は、その平面形を柱穴配置から判断したが、炉が遺存しないものもあり、住居址棟数は2棟以上と思われる。平面形は何れも円形を呈し柱穴配置も円形に配置されている。(図版6・図版7)

この群とほぼ同時期と考えられる住居址群として`K₁、の住居址群が存在する。この群は次項で述べるが規模形態が本群に酷似する所から時期的には極近接するか、同時に存在したものと思われる。

〈住居址群：K₁〉

本群は住居址K₂群の北端に位置する住居址を破壊してつくられているが、明らかな住居址は重複した2棟(EE-II 1・2号住居址)とその北に焼土のみ(柱穴群の一部を確認しただけで焼土を中心に周るか否かが不明)のもの、柱穴だけが半円状に配置されるものなど4棟以上が存在したのと考えられる。これらが存在する区域では、配石土坑も重複が激しく、住居址群との前後関係も不明である。一応、大洞B式期(新)の時期と推定。(図版5)

〈住居址群：K₂〉 （図版3・図版4）

この群の住居址も又、実数不明である。円形の石囲炉と焼土を基準に柱穴配置を見て行くとK₁群に切られた住居址を北にして、半円状に並んでいる。半円状に並んだ南東端の住居址とB群との間には、取水、導水敷設が存在する事から、本群およびB群の住居址の配置、実数は不明となっている。3棟分が等間隔に存在し、これらに切られたものか3～4棟分存在する。

これらは何れも壁立ちあがりは不明であるが、焼土、石囲炉を中心にした円形の住居址である。一部水田造成による破壊のため、各住居址の前後関係は不明である。なお遺存状態が比較的良好なものは大洞B式期相当の住居址である。

〈住居址群：L₁〉 （図版5・8・11・12・13・34）

低位面の自然堤防に形成された住居址群で時期の異なる住居址が自然堤防形成層中に14～16棟存在する。これらは大きく次のように分けられるが、土器の上からであって必ずしも同時に存在したものとは言えない。

- ①層位的に高い位置から順にみると大洞BC～C₁式期のもので、粗製深鉢形土器の埋設が多く見られる。しかし、それらは形成層と埋土とが非常に類似するため形態、規模を明確にできていない。（4棟分以上）
- ②大洞BC式期に相当するもので、洪水痕跡により①よりは時間的に古いもの、一部に石囲炉と柱穴群だけしか判明しないものも存在。
- ③大洞B式期に相当するもので、形態、遺存状態も良好な時期のものである。この群も数度の洪水に見舞われており、床面が数cmの差で重複しているものや多くの遺物を残しているもの、あるいは文字様の記号を効んだ石棒が床に斜めに刺しこまれていたものなどが存在する。この群のほとんどは、壁、床にシルト質粘質土を貼りつけたり、叩き締めたりしている事から、その精査は比較的容易に進んだものである。柱穴は2重にまわり、規模は4～6cmの円～楕円形を呈する。
- ④コブ付きの入組文をもつ土器を出土する住居址。破壊が多く認められる事や上位からの柱穴のため明確な形態、棟数不明。（2棟以上）
- ⑤十腰内V群ある新地式3～4式などを伴う住居址（2～3棟）。この群は、石囲炉と柱穴のみで、規模・形状は不明である。しかし柱穴配置から楕円形で2重の柱穴配列のようである。

〈住居址群：L₂〉

この群は、L₁と同一の自然堤防上に形成された住居址群で、砂利採取および漁撈遺構検出の

ときに破壊されている。この自然堤防は下流域に伸び、他の自然堤防と接する付近にまでBC～C₁期、およびカマドをもつ住居址をのせているが、何れも断片的にしか確認できなかった。

実数不明（縄文住居址7棟？土師器、カマドをもつ住居址14棟？）で遺跡指定外と言う事で何らの対策もとられなかった。上部が水田であった事から通常の分布調査では不明であり、砂利採取で表土等が削りとられた事によって判明したものである。

〈扇状地地点の住居址群〉

この地点の柱居の概況は、前述しているので省略するが、それらの時期は古いものから十腰内Ⅰ～Ⅱ群の面と、十腰内Ⅴ群の面、そして大洞B～BC式期の各群に大別できる。実際に他群、他時期の土器も混在している。

以上、各群・地点の住居址の概要について述べたが、それらの配置関係・構成については今後、更に検討を加える必要がある。配石・土坑が密集した区域では炉・焼土を検出できなかったものの配石土坑と関係しない柱穴状の小土坑が多数存在した事から更に多くの住居址が存在したものと考えられる。

構築・使用の時期については、魼の魚導開口部に作られている柴ガラミ遺構、階段状構（何れも丸木杭と一部割杭）との関係から、魼が廃棄された以降には部の地形が湖沼状（溜池状の地形となり、階段状遺構を利用して水吸み等のため魼開口部に上がり下がりしたと考えられる事。そしてその遺構の時期は大洞B式期かそれ以前に構築された可能性が高い事などから魼の時期は大洞B式期かあるいはそれ以前である事（古人見ても宝ヶ峰式土器の時期）。

この地形から考えれば、流木等にうずまった時期以降に大洞B式期以降の土器が堆積していても不思議はないものと思われる。

魼の杭に張られたものについては、遺存していないので不明であるが魚溜部の南と北の杭間に径12～15mmほどの細長い木が杭に挟まれていた事から（杭が交互に内外となるように）杭に細長い木をからめて横木とし、それに綱あるいは簧のようなものを張ったものと考えられる。

5. 漁撈遺構(魼)について (図版46～47、写真図版175、同176)

低位面の旧河道部（側流）より発見された木杭列遺構である。木杭のほとんど割材を用いており、それらは単に割っただけではなく樹心部払いや削りを入れている。これらの上部には木製品と共に流木等がピッシリと堆積しており、それらの間から杭上端が顔を出した形で検出された。検出した時点では、杭上端が尖っている事から、この遺構を構築する段階に上下両端も尖らせていたものと考えられたが、その後の調査や杭の細胞観察から、上端は尖らせたものではなく、杭の打ちこみ時に生じた組織結合の劣化や水漬・乾燥の繰り返しから生じた細胞委縮などにより、結果的に尖ったものと判明した。

検出された杭の数は、上部折損・2重打ちこみを合わせて41本であるが、実測図中の空白部では杭を抜きとられた痕跡7ヶ所を確認した。(写真図版7の下段、土層断面写真を参照)

この遺構の名称については、種々とりざたされたが、適格な名称を見いだしていないが、一応「魾」の構造に近いと云う判断からそれを採用しておく。この遺構については、対象となった魚種あるいは魚撈が行なわれた季節(定設遺構と考えられる事や開口部が上流に向いている事などから必ずしも限定できないが)などを考えなければならない。魾の形状は魚溜部が楕円形で、魚の進入部(魚導部)が上流に向いて(扇形～方物線形に)開口している。

大きさについては、魚溜め部の長軸 270cm、短軸 200cmほどで、上流部へ開口している魚導部は確認した規模で開口幅 370cm、魚溜上流端までが 350cmほどである。上位面側の魚溜、魚導部の杭は、段丘崖からの転石によって北北西側に押しおされ、また流木堆積時に下流に押しおされている事などから規模計測については概算値と考えていただきたい。

6. 階段状杭列と土止め杭列 (図版46、48 写真図版177)

魾の項で若干ふれたが、この杭列は河道に斜めとなるように丸木杭を打ちこんで、その間に柴状の細い木をはさめたものである。この河道に対して斜めの杭列の下流部には魾開口部付近に降りるような形で更に杭が打ちこまれ横木がわたされた階段状杭列が存在する。(柴ガラミ杭列と階段状杭列は同一時期に構築されたもので、階段部は横列よりも上位に伸びている。)

これらの杭列を被う土層中の土器は新地4式相当および大洞B式期のもので階段状を検出した層は、削平等も考えられるが、室ヶ峰式土器や十腰内V群などに相当する土器を包含している。

7. 洗い場(カド) (写真図版178)

77の割材を用いて上位段丘より下位の川端に降りた地点に構築されたものである。川の流れて平行して2本の杭をうちこみ、その山側に割材を横たえて埋めた?もので、材の側縁が摩滅した段階で更に、その上下を変えて打ちなおしている。

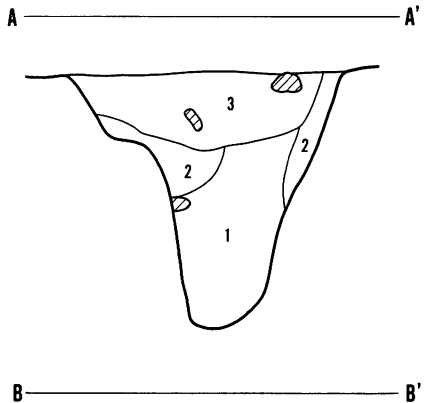
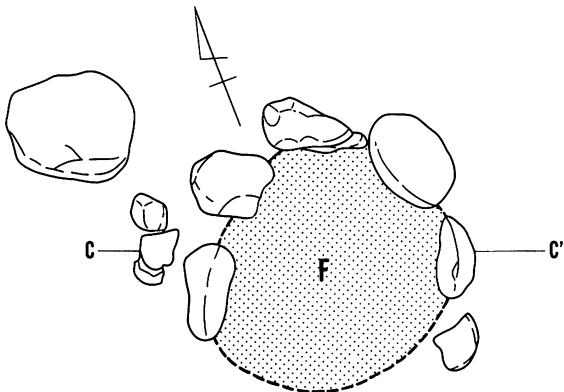
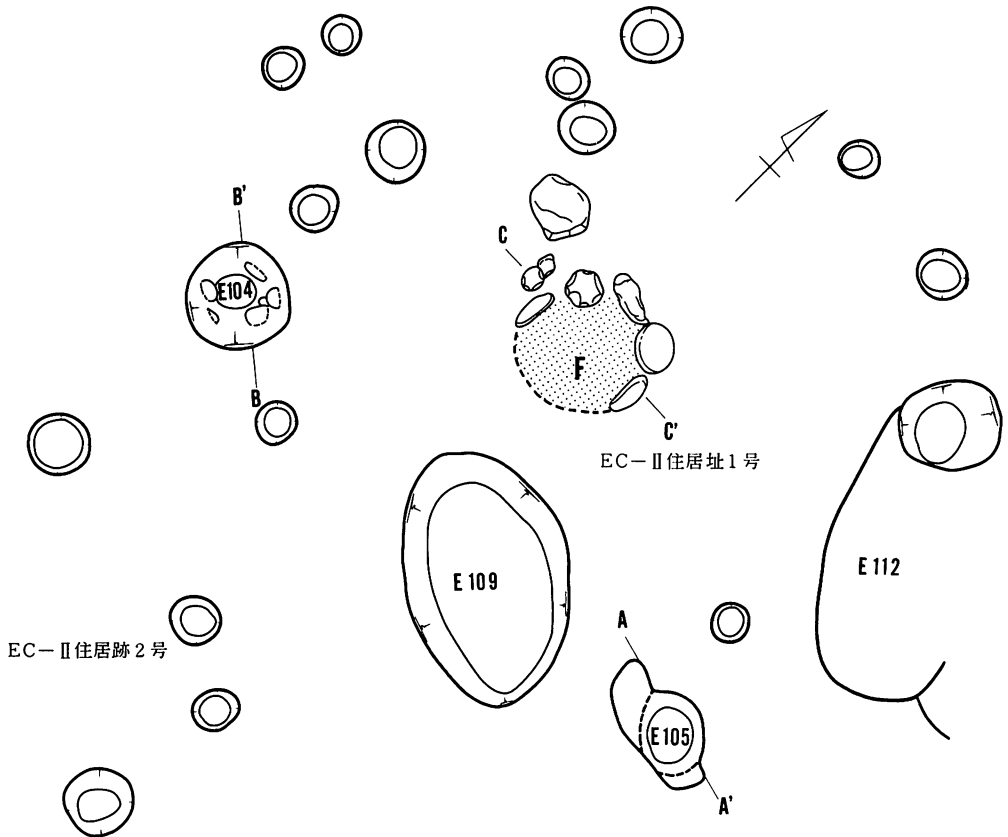
割材の状態については、木製品一覧に説明を加えているので、それを参照していただきたい。時期については周辺より出土した赤黒色漆製櫛や土器から大洞B式期かそれより古い土器(図版92-245aも動物形異形注口土器:ほぼ完形)までの何れかに相当するものと思われる。

8. 足跡 (写真図版213・214・215・216・217)

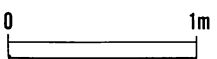
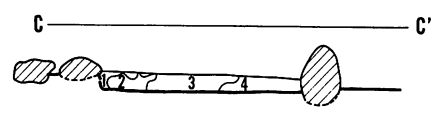
検出した足跡の数は片足1個として計98個を検出している。これらのうち足の大きさがほぼ判明するものとしては、その長さはほぼ23.5cmで、これは指痕4本(小指をのぞく右足)を確

認している。足の形としては指間が広く、土踏まずが発達しており、カカトはやや尖りぎみのものである。しかしこのカカトの状態については精査時の掘りすぎもあり明確なものではない。

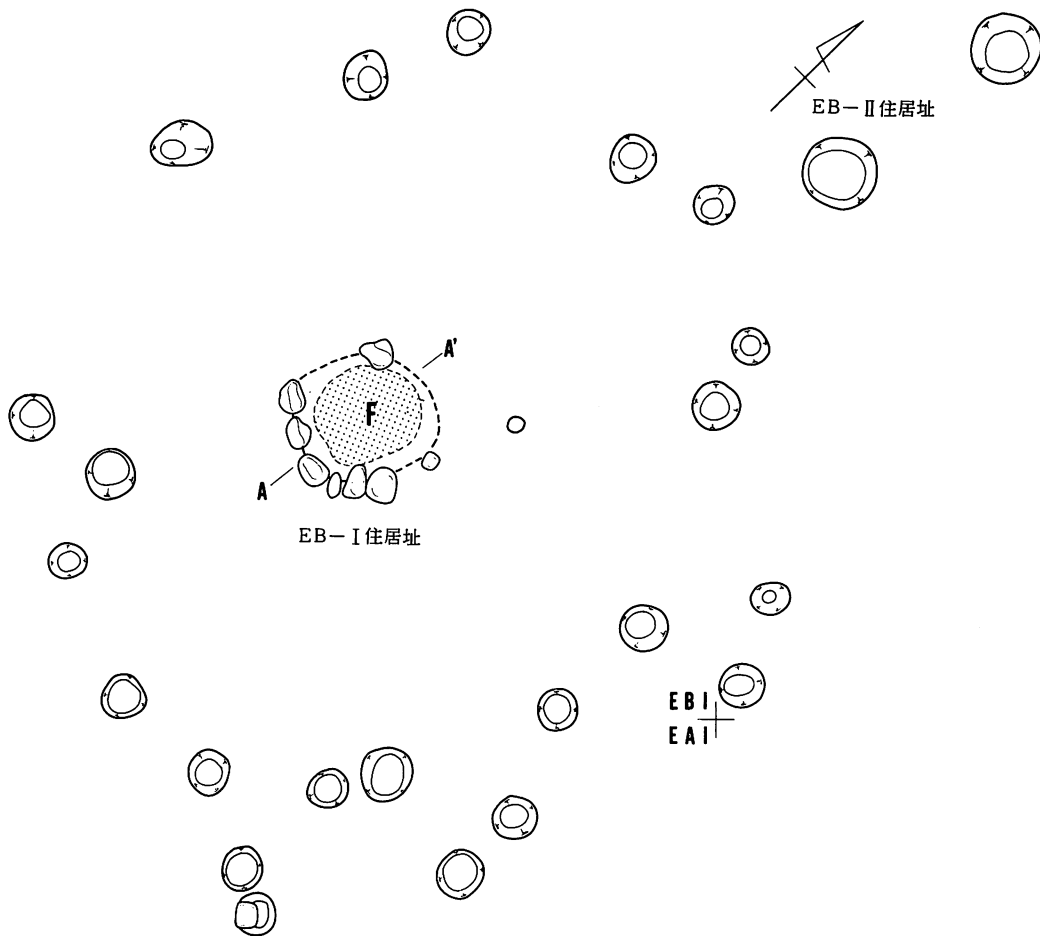
なお、この足跡については、切り取り保存の措置がなされ、現在（財）岩手県埋蔵文化財センターに保管している。これの切り取り作業の工程方法については写真図版214～217までの中に簡単な説明を加えているので、それを参照していただきたい。



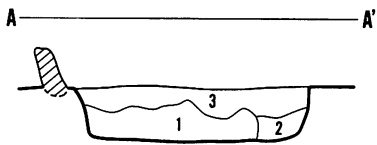
炉実測図 $S = \frac{1}{20}$



图版 3 EC-II 1 号 · EC-II 2 号住居址石组炉(1)

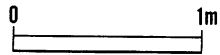


EB-I 炉 (図面番号1073)
 断面水糸 167.900m S=1/50

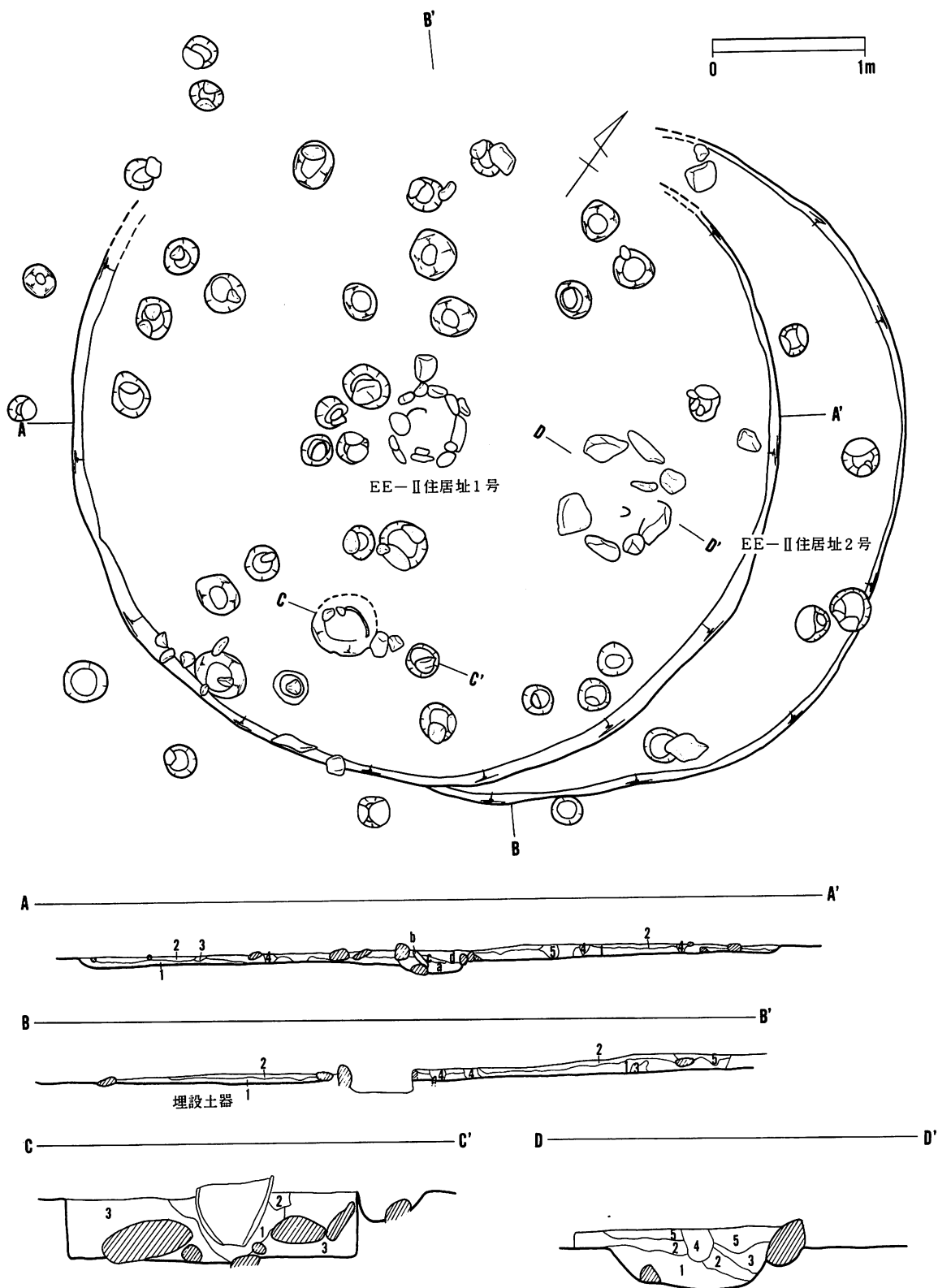


炉断面図 S=1/50

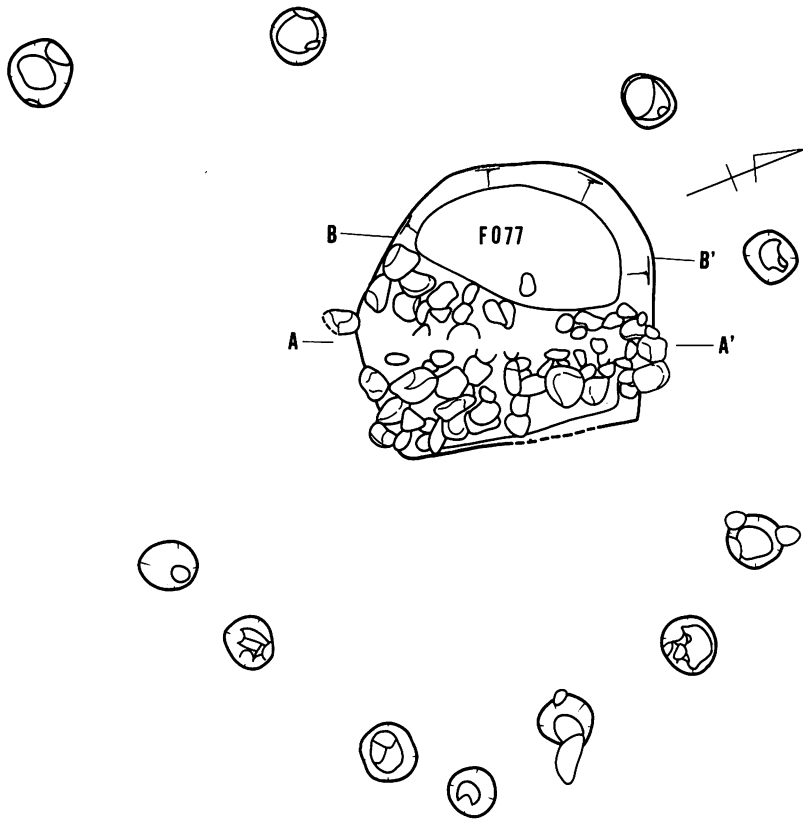
1. にぶい黄褐色土 (10YR 5/3) 指痕つかない。粘性なし。暗褐色土が混在。
2. 暗褐色土 (10YR 3/3) 指痕つかない。粘性なし。
3. 暗褐色土 (10YR 3/3) 指痕はつかず、粘性なし。焼土粒、炭化物がごくわずかに認められる。僅かにシルトのブロック、黒褐色土が混入する。



図版 4 EB-I・EB-II住居址(2)



图版5 EE-II号·EE-II 2号住居址(3)



F E - IV住居址 (図面番号1027)

断面水糸 168.000m S = 1/200

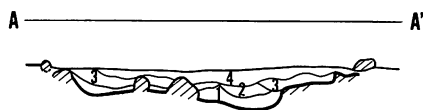
F-077土坑

1. 黄褐色Hue (10YR 5/2) を呈し、若干粘性あり。粗粒砂の混入顕著。
2. 焼土層。比較的硬くしまっている。(焼土硬化?)
3. 褐色Hue (10YR 4/2) を呈し、炭化物及び焼土の混在が顕著。ややシルト質で締まり不定。
4. 暗褐色Hue (10YR 3/2) を呈し、比較的締まりが良い。上部に炭化物の混入が少量ながら見られる。

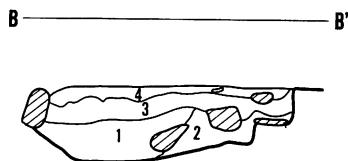
F E - IV住居址 Pit

1. 黒褐色を呈しボンボンした感じで径5~6cm土の円礫を含み、わずかではあるが、しまりは普通である。
2. にぶい黄褐色を呈し、粗粒砂を多く含むためサラサラした感じである。
3. 暗褐色を呈し、比較的硬くしまり、わずかながら粘性も認められる。
4. 褐色を呈し、炭化物及び土器片を含む。又、粘性及びしまりも3層と同様わずかに観察される。

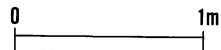
F077土坑

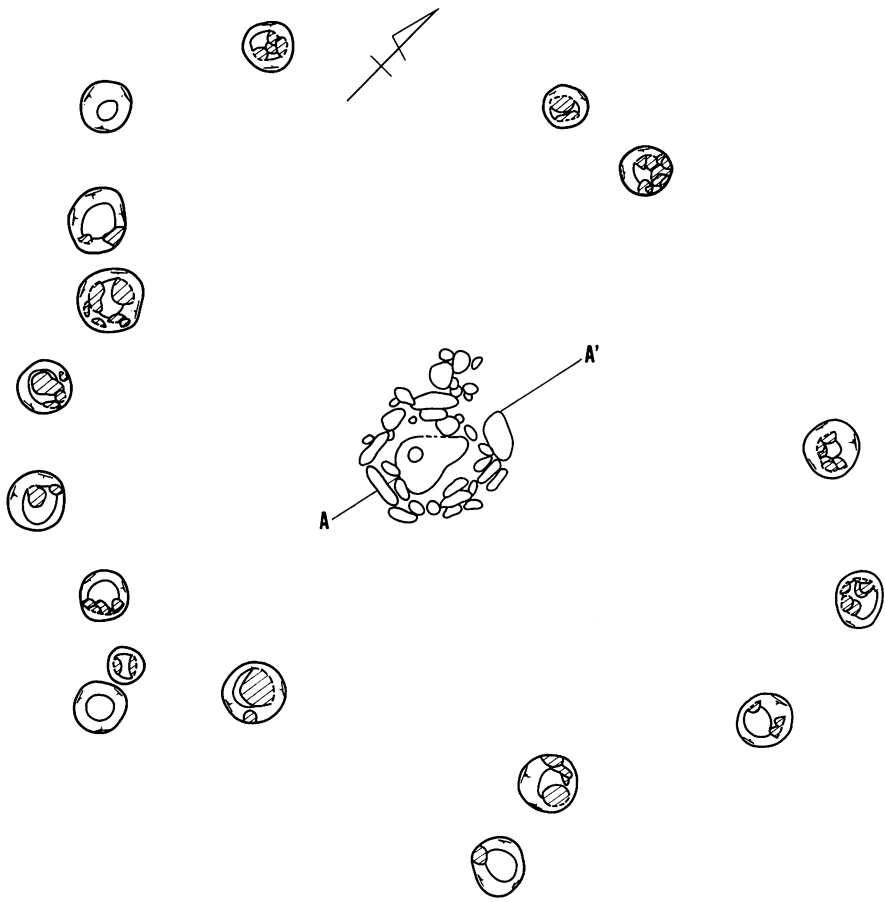


F E - IV住居址 Pit



図版 6 F E - IV住居址(4)

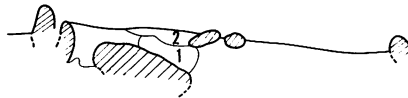




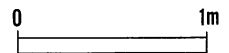
FF-III住居址 (図面番号961)
断面水糸 168.000m

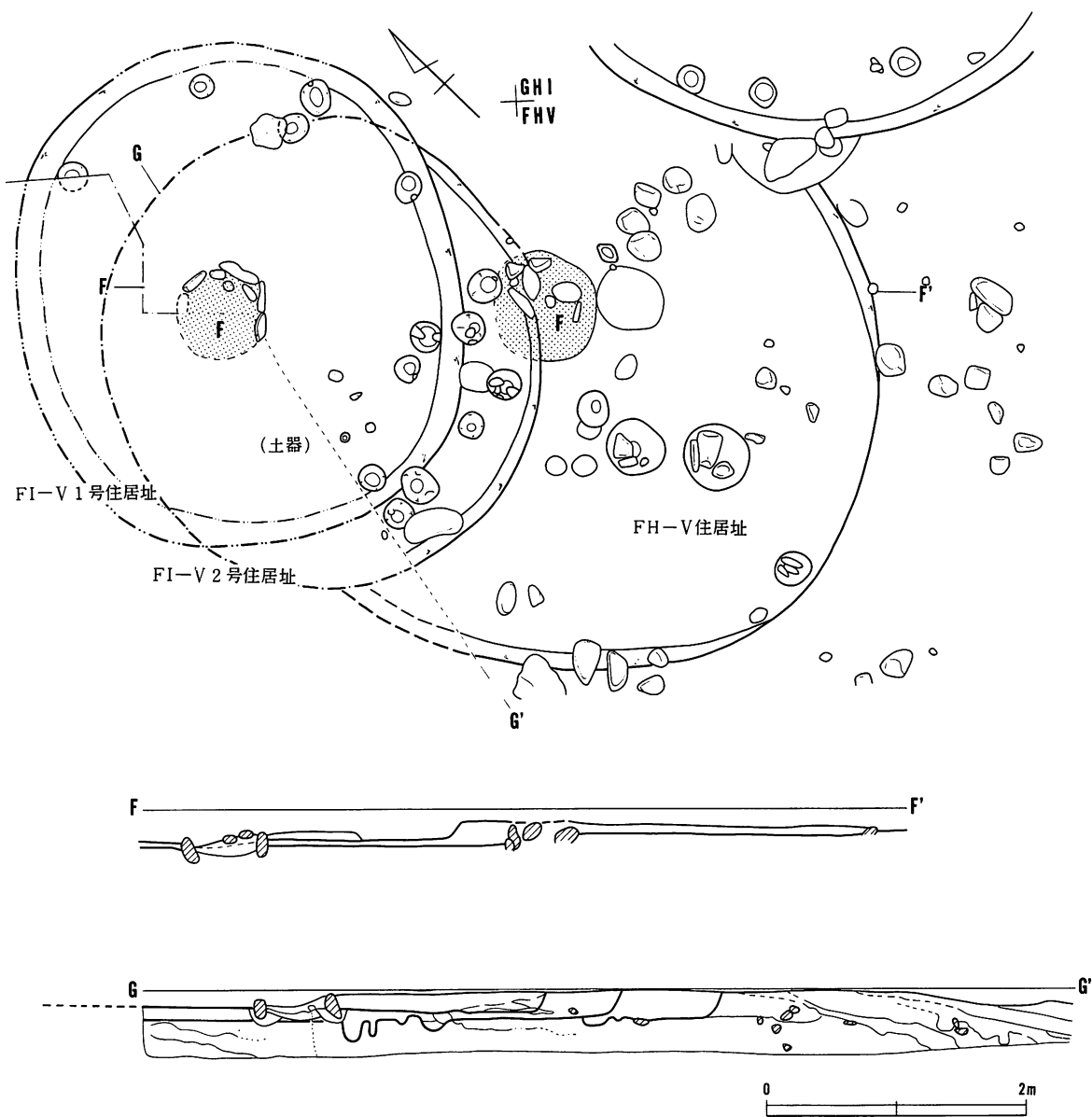
1. 暗褐色Hue10YR 3/5を呈し上部に若干微小粒炭化物及び焼土の混在が観察される。
2. 褐色Hue10YR 4/5を呈する粘質シルト比較的硬くしまり、粗砂の混在が認められる。

A ————— A'



図版7 FF-III住居址(5)



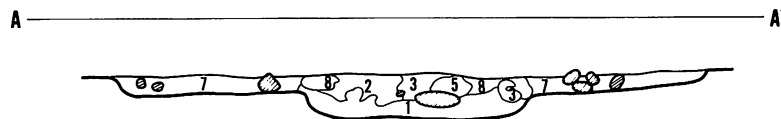
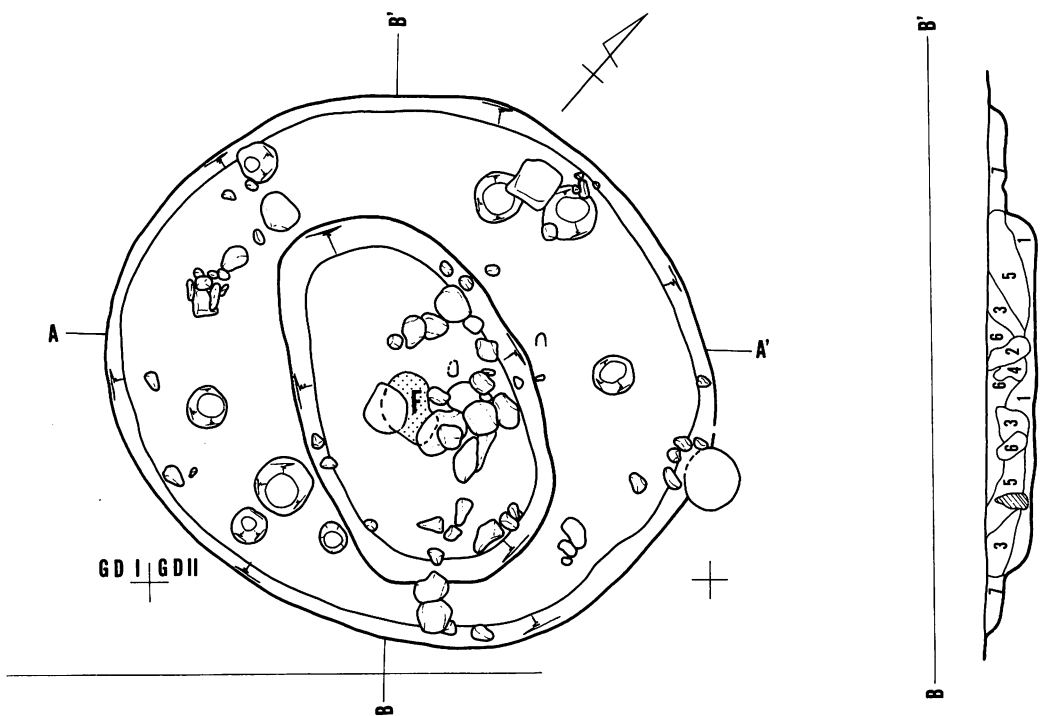
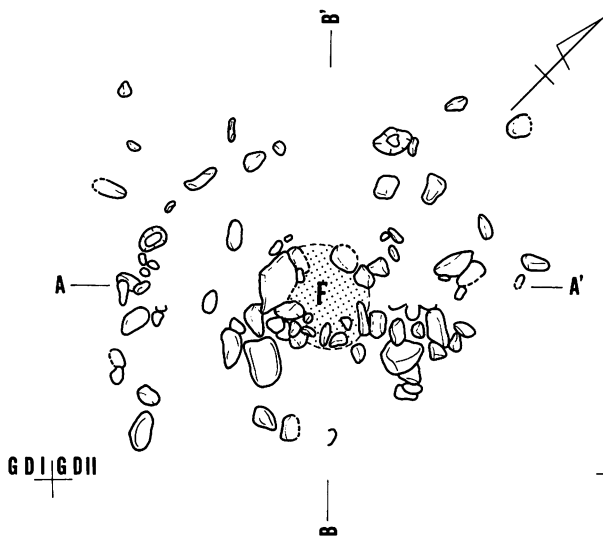


图版8 FH-V住居址、FI-V1号·2号住居址(6)

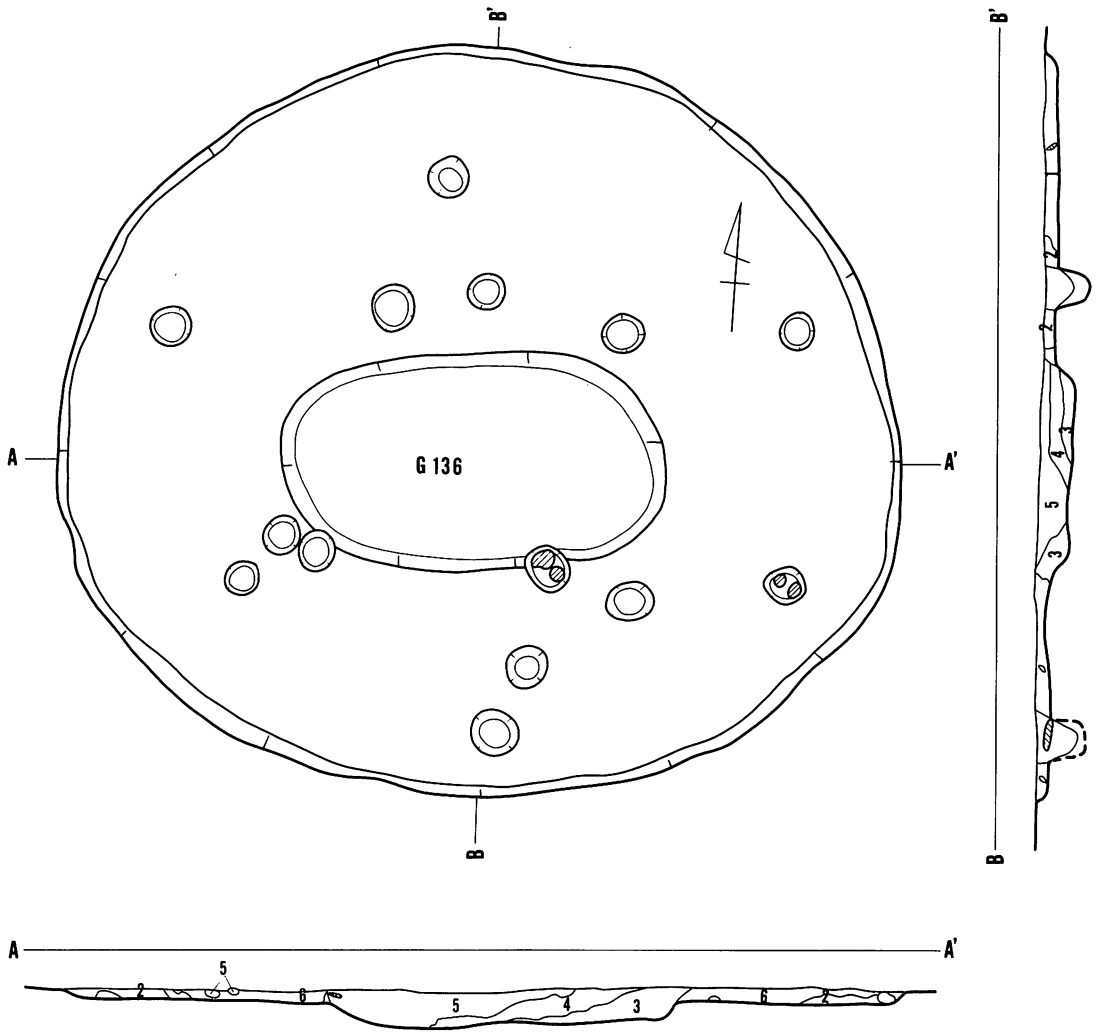
GD-II住居址 (図面番号1017)

断面水系 168.000m S=1/6

1. にぶい黄褐色土。10YR 5/6 縮まりはあまりなく、粘性もない。やや粗砂の混入ある。
2. 明赤褐色焼土。5 YR 5/6 特に赤く焼けた焼土。縮まりややあり粘性はない。
3. にぶい褐色土。7.5YR 3/4 やや焼土化しているが、2層ほど強くはない。
4. 暗褐色土。10YR 3/4 木根による攪乱部と思われる。縮まりなし。
5. にぶい黄橙色土。10YR 5/6 若干の熟を受けていると思われるが、明瞭な焼土化とは言いがたい。縮まりややある。粘性なし。
6. 褐色土。10YR 3/4 若干の焼土ブロックを含む。縮まりややあり。粘性あまりなし。
7. にぶい黄褐色土。10YR 5/6 縮まりあって粘性なし。礫を含む。
8. 暗褐色土。10YR 3/4 縮まり普通。粘性はあまりない。小粒炭化物を含む。

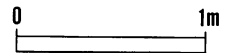


図版9 GD-II住居址(7)

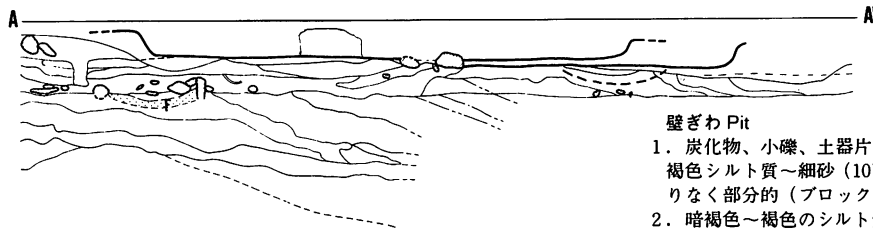
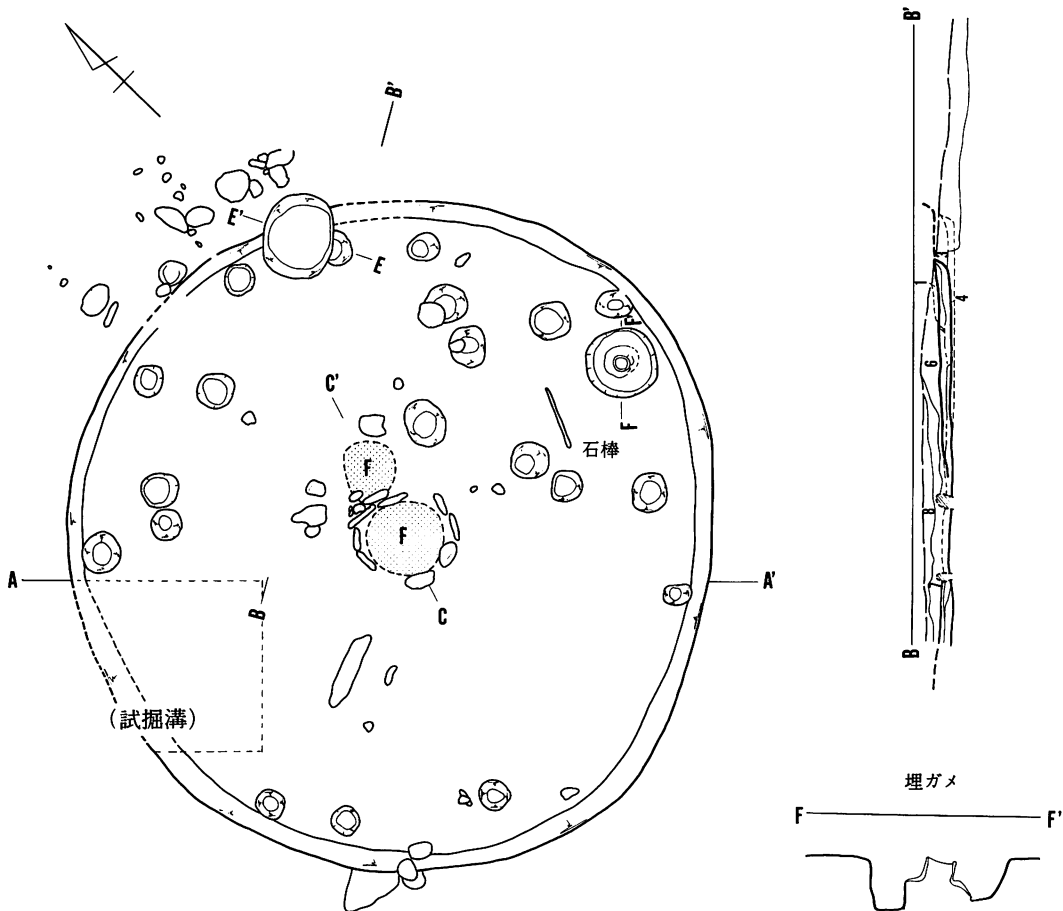


G D-II住居址 G-136図面番号1024
断面水糸 167.900m S=1/50

1. シルト質暗褐色土 (10YR 2/3~3/4) に、10YR 2/3~3/4が小ブロックで混在。粘性なし。締まり良好。小粒炭化物多し。
2. 1層と類似するが、10YR 2/3~3/4の小ブロックをあまり含まず、他の性状は1層に同じ。
3. 黒褐色~暗褐色の (10YR 3/2~3/3) シルト質土で小粒炭化物を多く含む。焼土粒を少量含む。
4. Hue (10YR 2/3~3) に褐色土シルトの小粒炭化物を含む。締まり普通。粘性なし。(下に落ちこんでおり焼土粒混在する。)
5. 黒色土、黒褐色土 (10YR 3/2~3/3や10YR 3/1) などが混合している層で全体の色調はばらついている。粘性ややあり。締まり普通。焼土粒を若干含む。
6. 10YR 3/1~3/2を主に3/2~3/3、3/2~3/3などの小ブロック、小粒炭化物を多く含んだシルト質土。締まり普通。粘性なし。



図版10 G E-II住とG-136土坑(8)



GH-I 住居址 2号炉 (図面番号569)

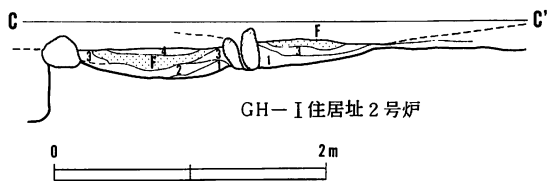
断面 165.800m S=1/6

1. 細砂層。
2. 褐色土に変化している。
3. 7.5YR 3/6~3/4 暗褐色砂小カーボン。
4. 褐色シルト。

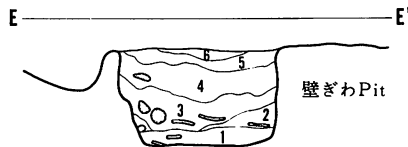
壁ぎわ Pit

1. 炭化物、小礫、土器片を多く混じえた黒褐色シルト質～細砂 (10YR 3/6~3/4) しまりなく部分的 (ブロック状) に粘性あり。
2. 暗褐色～褐色のシルト質砂 (10YR 3/6~3/4) 炭化物、土器片などを含む。縮まり普通。
3. 暗褐色中砂土 (10YR 3/6~3/4) 大中粒炭化物。土器片多し (並べたようになっている) 縮まり普通。粘性なし。大礫数点が散在。
4. 小粒炭化物を不規則に混じえた褐色砂 (10YR 3/6~3/4) 中、小礫を含み、縮まりややあり。粘性なし。
5. 炭化物を多く混じえた黒褐色砂。かたく焼けしまっている。(弱い焼土化)
6. (F) 焼土層7.5YR 3/6橙。

※. 焼土下の土坑で、下部に土器片を並べている。上部の焼土は炉のものと思われるが明瞭な炉形はない。

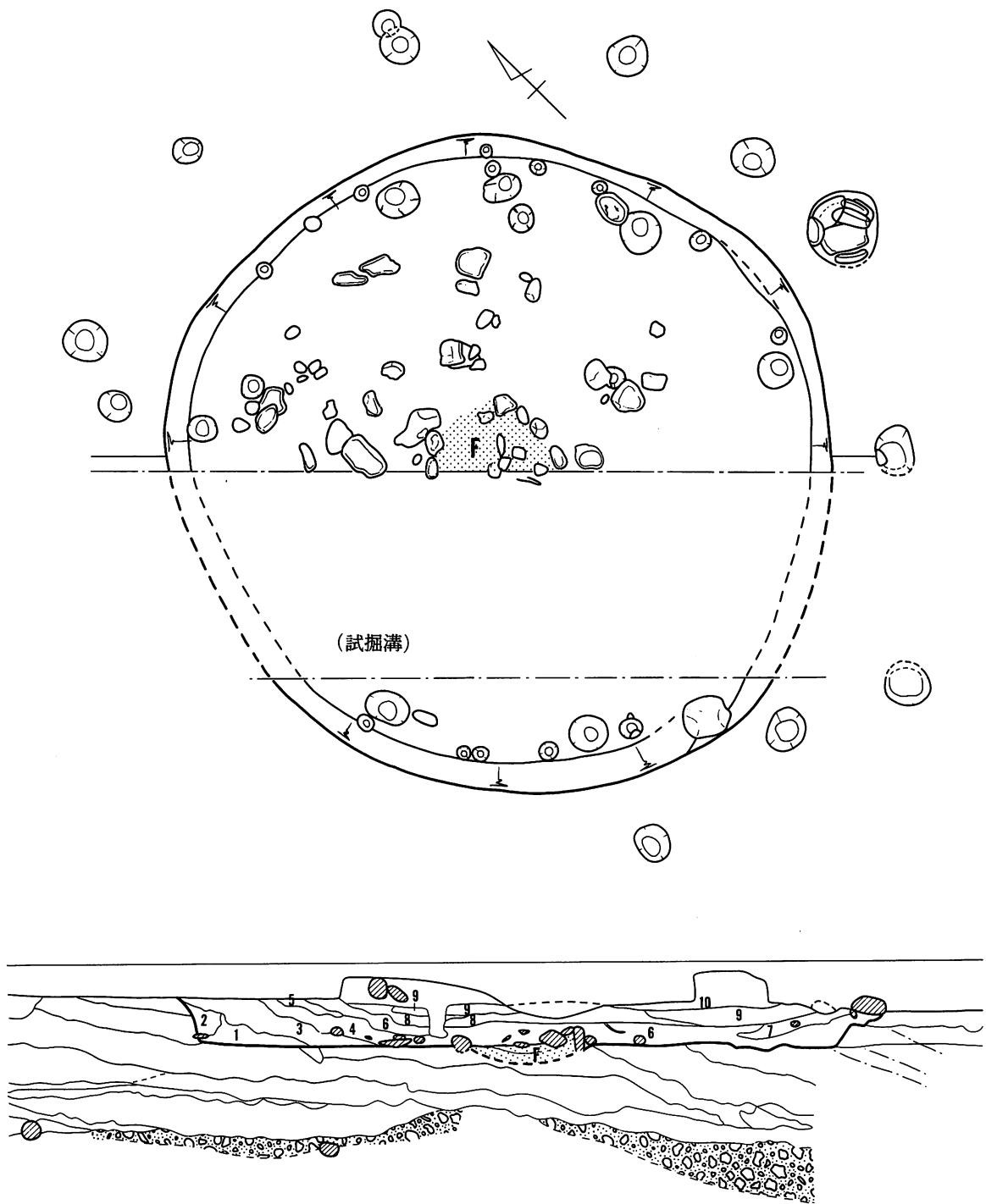


GH-I 住居址 2号炉

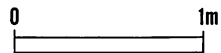


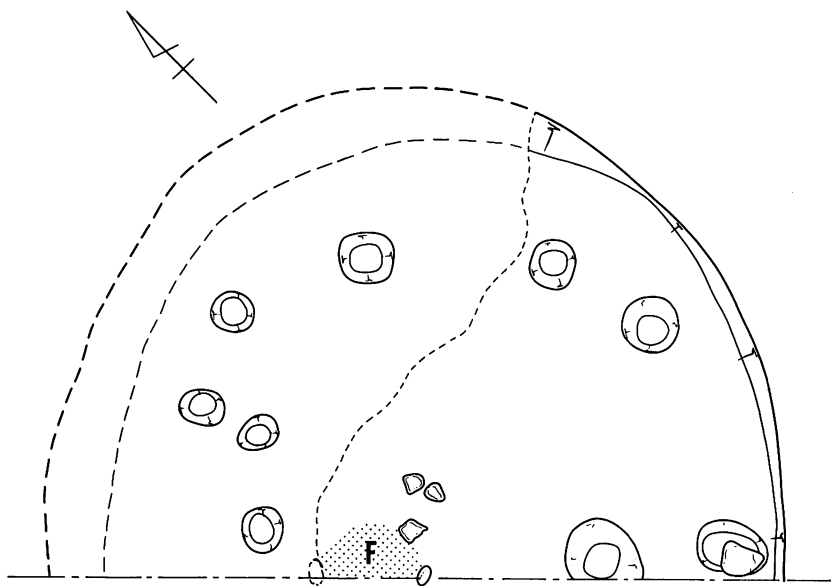
壁ぎわ Pit

図版11 GH-I 2号住居址および土坑(9)

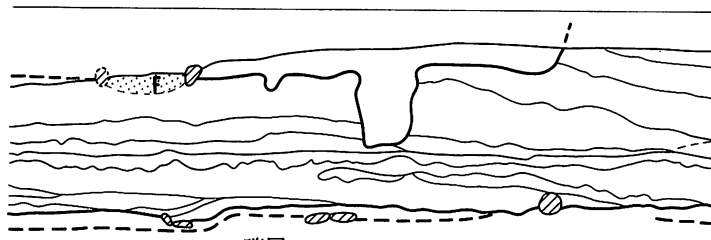


图版12 GH-I 3号住居址(10)



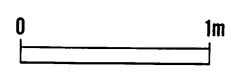


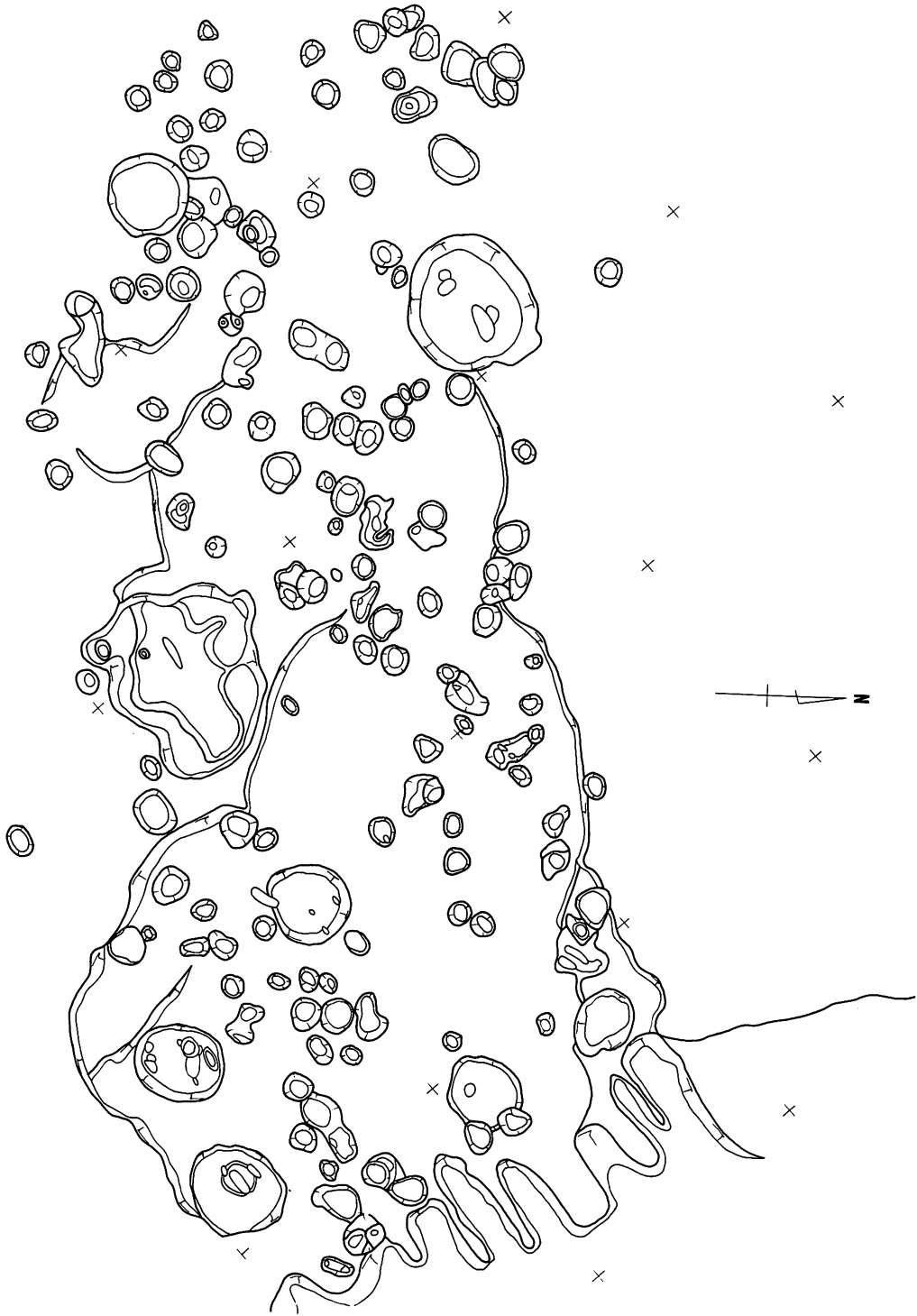
(試掘溝)



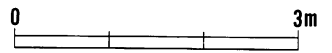
礫層

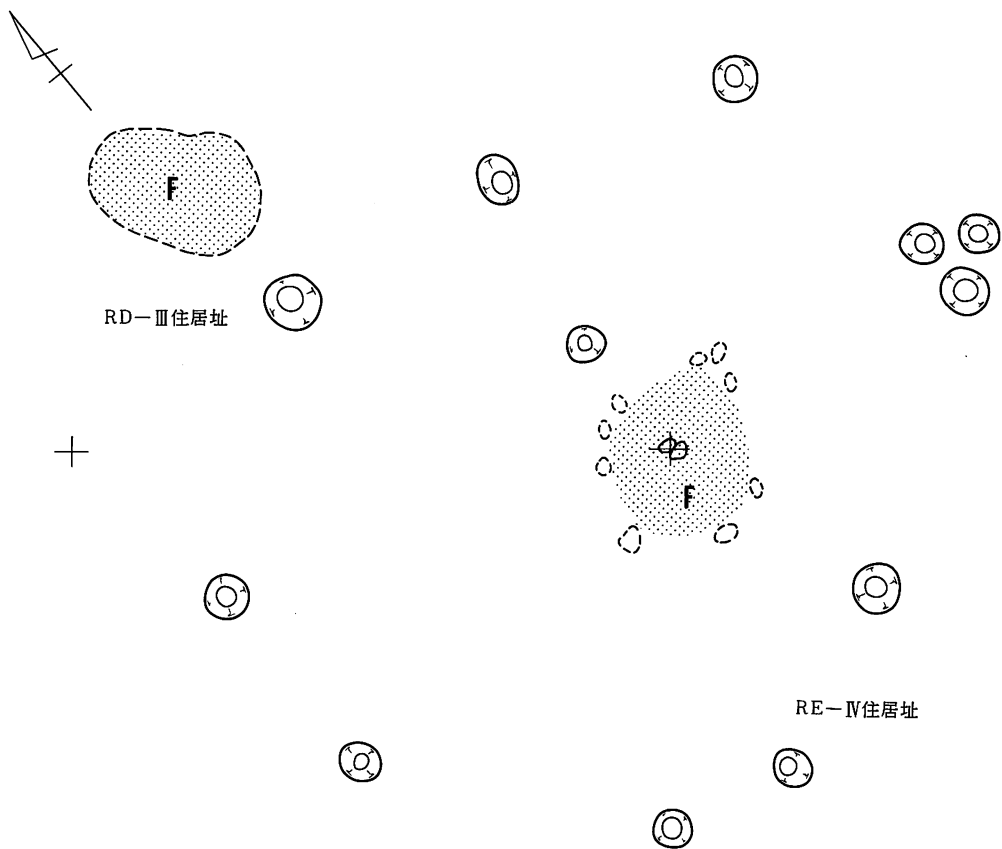
図版13 G I - I 住居址(1)





图版14 I区域住居址群(2)

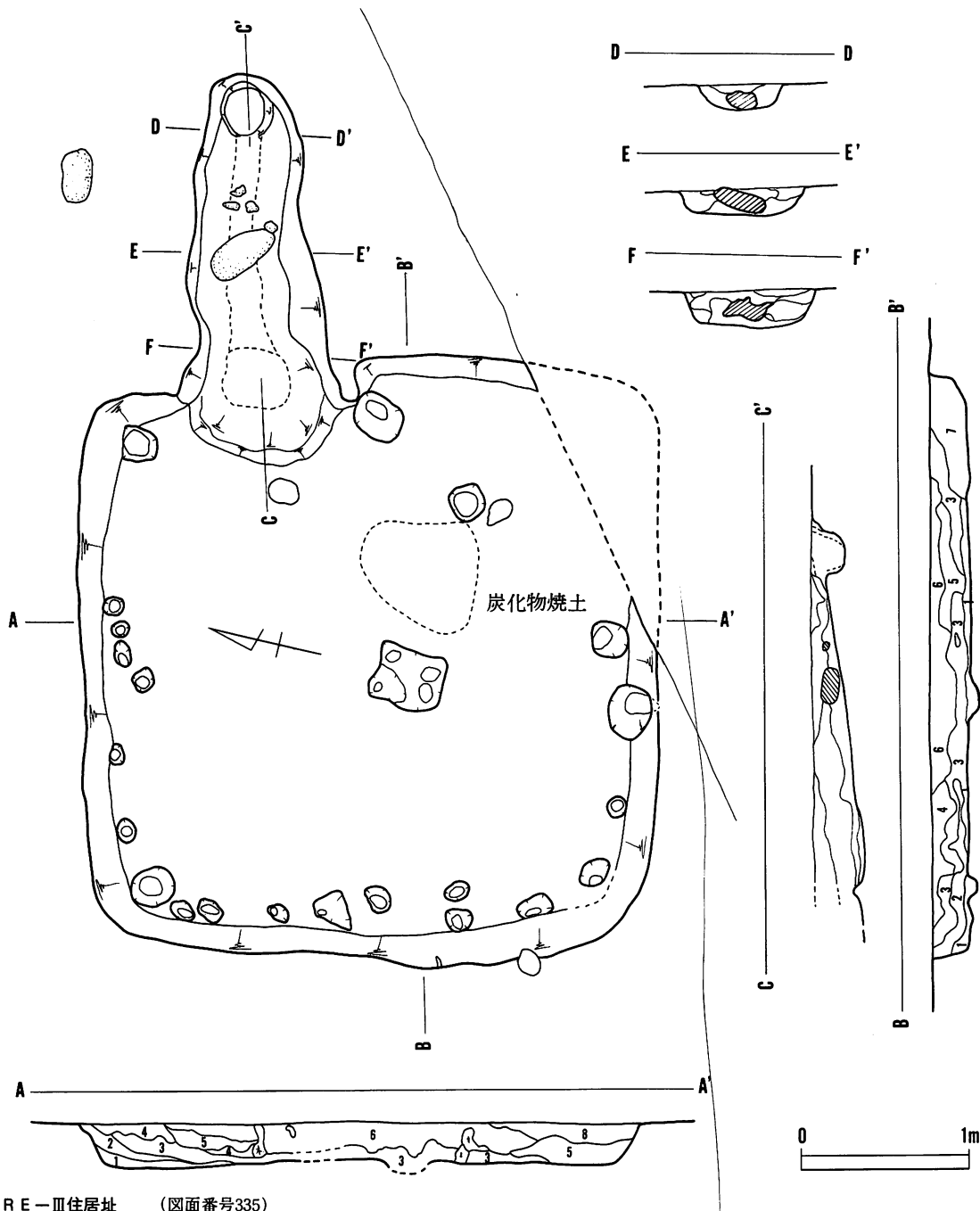




※炉の礫は抜きとられている

図版15 RD-III・RE-IV住居址(13)





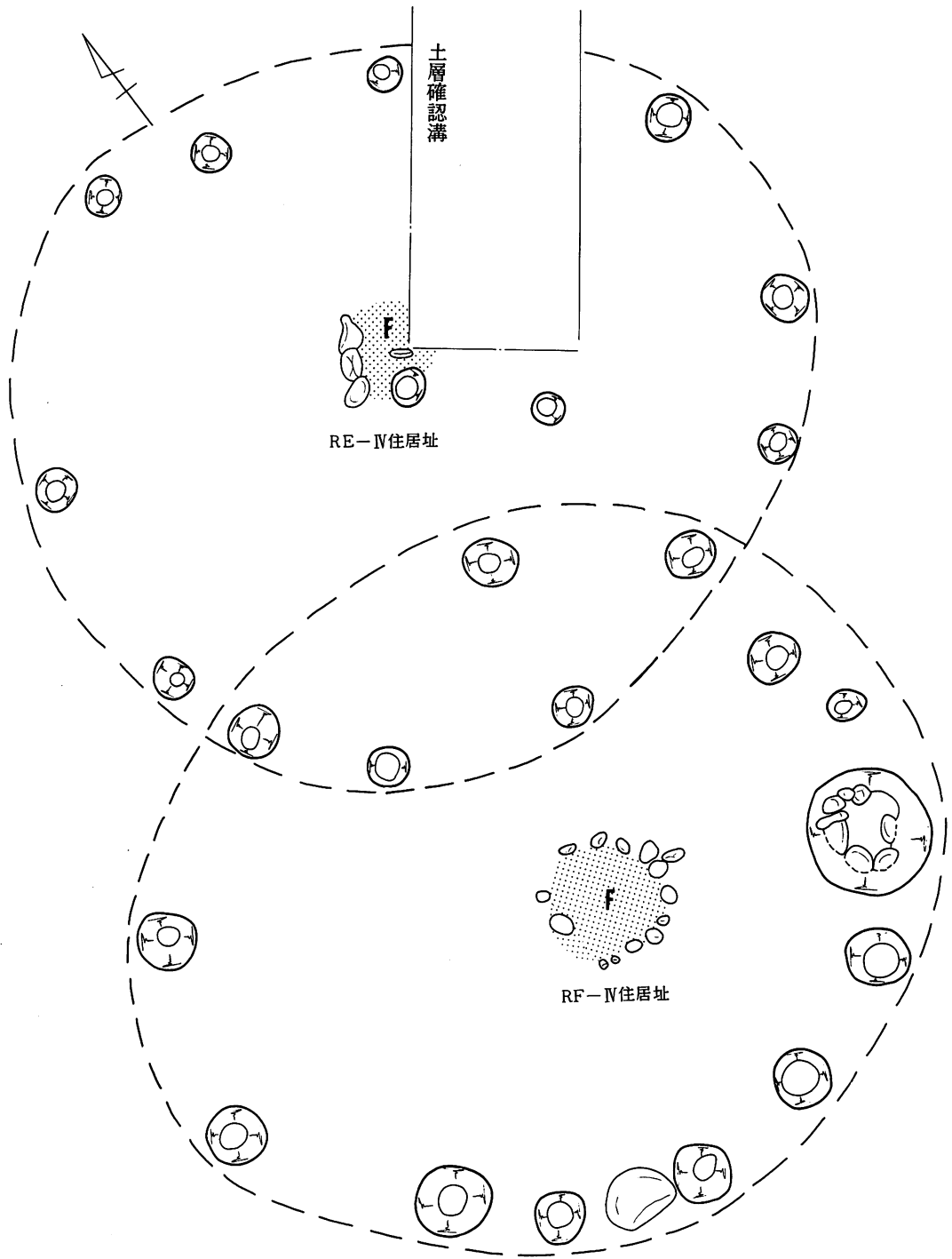
RE-III住居址 (図面番号335)
断面水糸 168.200m S=1/50

- ※全体としては黒色土、黒褐色土、褐色のシルト質砂の小中ブロック混合の土層である黒色土、黒褐色土いずれもシルト質で、多くの火山砂様ガラスを含んでいる。いずれの層も縄文土器片、石器等を含む。
- 1. 砂質(ガラス)黒色土。締まり普通。粘性なし。大粒炭化物散見。ただしQ、Eで床直上層に多量の炭化物と焼土とを混じえている。(カマド右方向の焼土粒炭化物)
- 2. 本層は対角線(南北)より、西の区域にしか存在しない。褐色シルトと黒褐色土との、半々の混合土層で、やや明るい暗褐色を呈する。締まり良好。粘性なし。

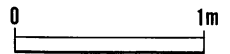
- 3. ほぼ全体に分布する。褐色シルトの小中ブロックを多く含んだ砂質(ガラス)黒褐色土(10YR 2/2~2/3)層。一部には褐色シルトの小ブロックが多く、暗褐色を呈する。粘性なし。締まりやや軟らかい。小粒炭化物小量。
- 4. シルト質暗褐色土層。締まりは密ながら弾力性あり。粘性なし。微量炭化物散見。
- 5. シルト質褐色土で褐色シルト。黄褐色シルトの小ブロック多し。締まり不定。粘性なし。
- 6. 黒褐色土。褐色土あるいは黒色土の混合土層で一定の色調。粘性、締まりは決定で

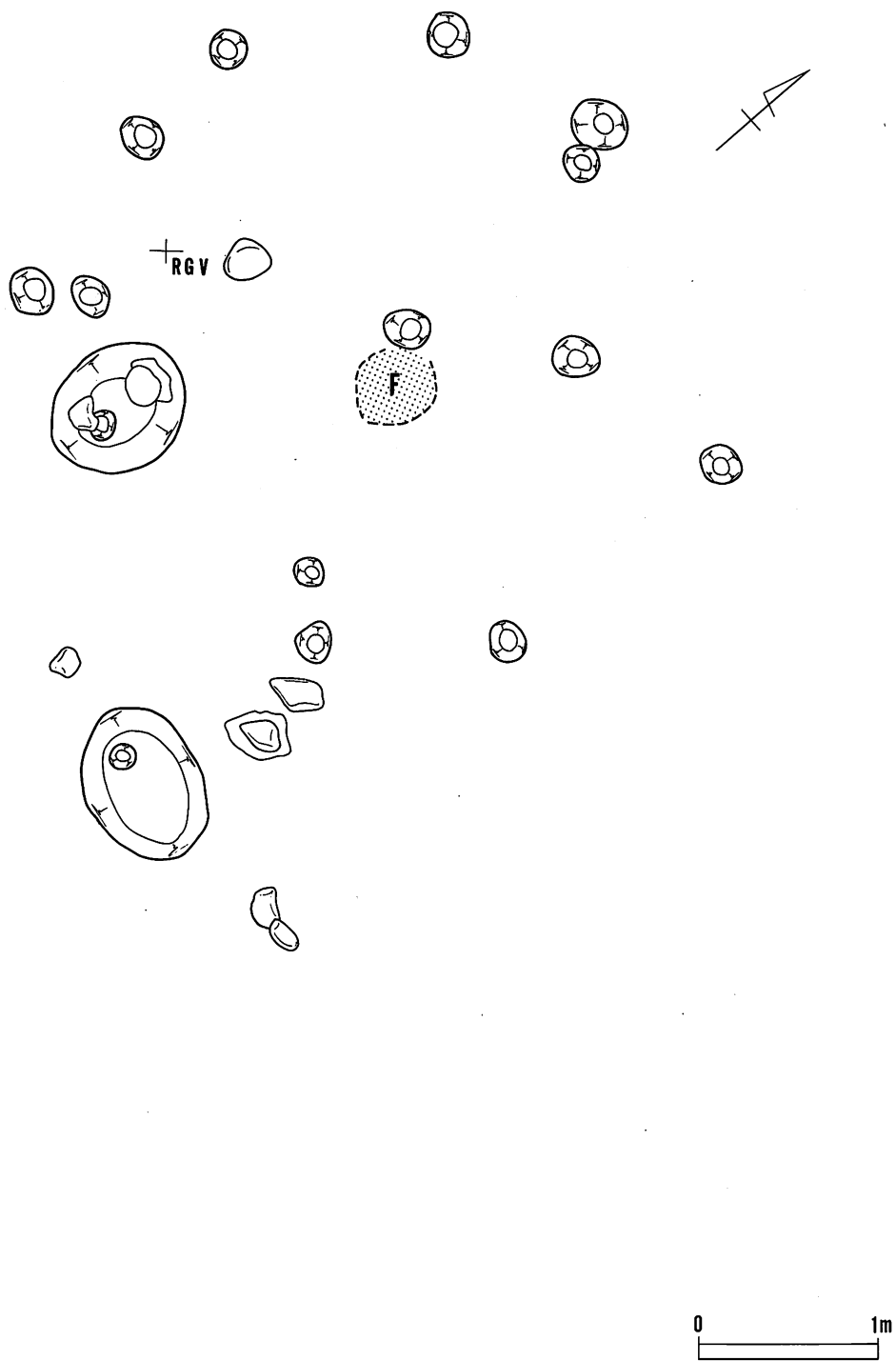
- きないが全体的に粘性なし。締まりやや軟。所々にガラス質黄褐色シルトの小ブロック(火山灰か?)が認められる。小粒炭化物多し。
- 7. 6層に更に、褐色土シルト質を多く含んだ混合土層で、褐色土は焼土を含み。かたくしまったブロックとなっている。
- 8. 4と類似。固く締まっている。粘性なし。

図版16 RE-II住居址(14)

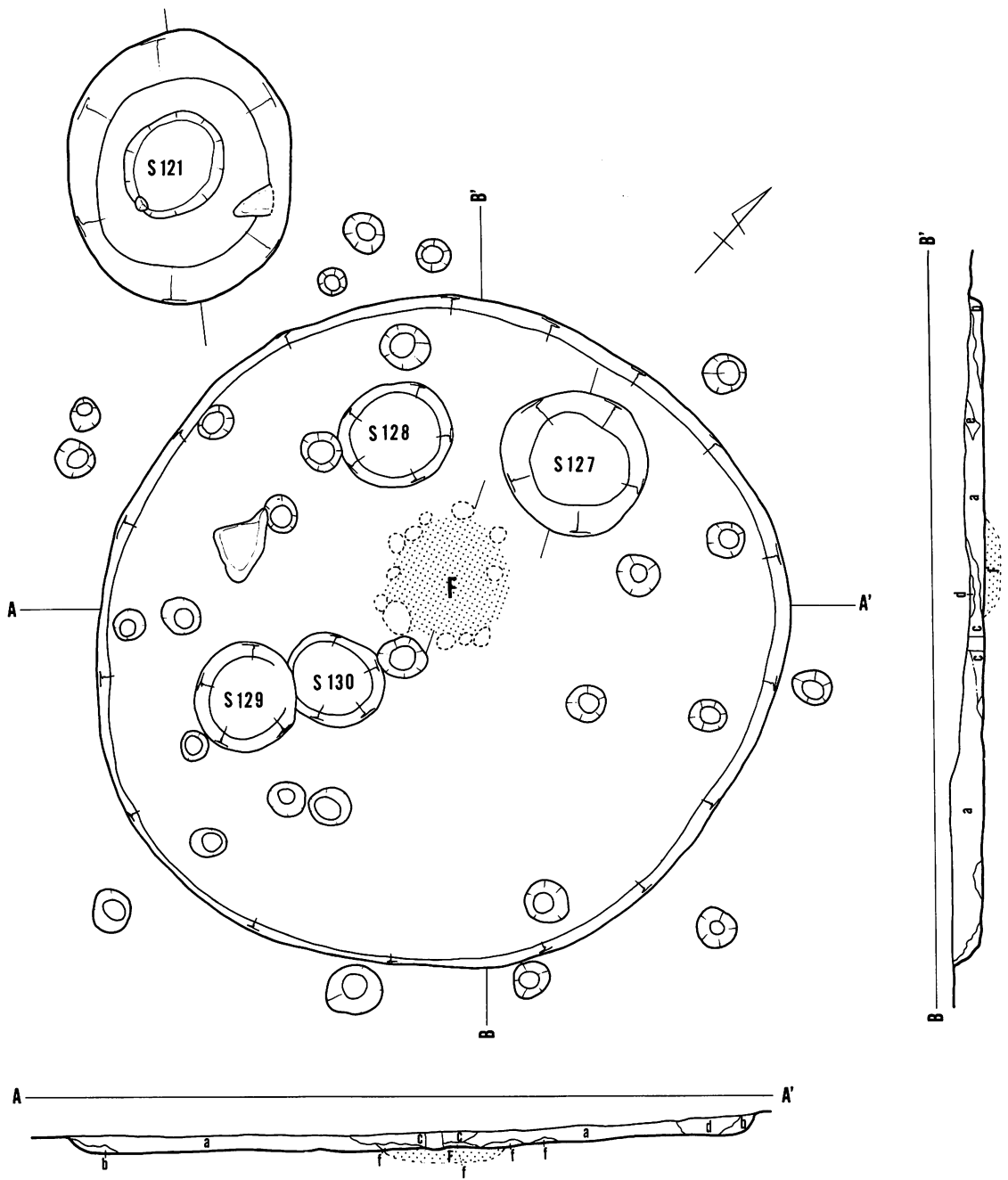


図版17 RE-IV・V、RF-IV住居址(15)



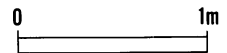


图版18 RG—V住居址(10)

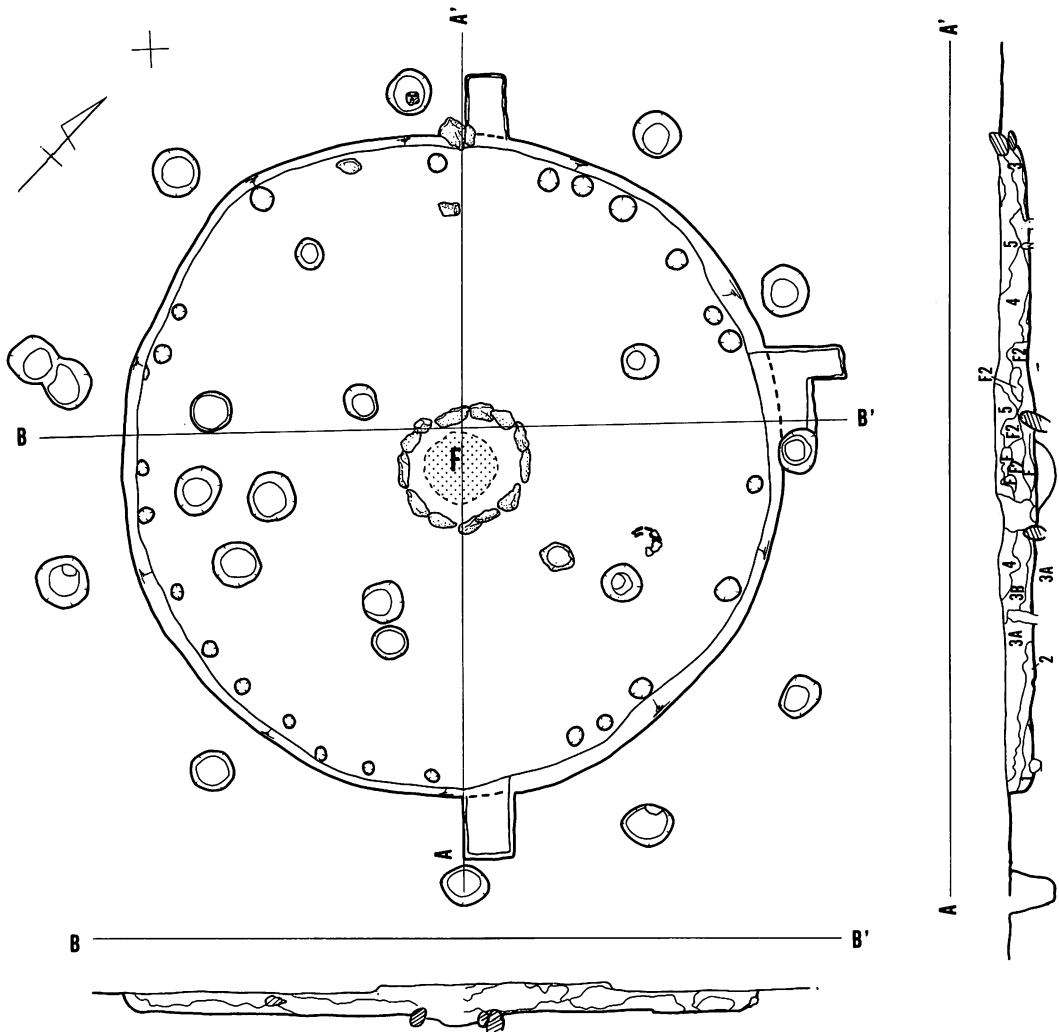


SC-I住居跡 (図面番号762)
断面水糸 167.650m S=1/20

- | | |
|---|--|
| <p>a. Hue10YR 2/6 暗褐色土を呈し、比較的硬くしまり、若干の土器片、剥片炭屑等が混入している。</p> <p>b. Hue10YR 4/6 褐色を呈し、比較的軟らかい。若干粘性を有する。</p> <p>c. Hue10YR 2/6 黒褐色を呈し、焼土及び、炭屑等の混入が認められる。</p> | <p>d. Hue10YR 2/6 極暗褐色を呈し、部分的にHue10YR 4/6 褐色土が、小ブロック状に混入している。</p> <p>e. Hue10YR 2/6 黒褐色を呈し、パサパサした締まり粘性のない土層である。</p> <p>f. 焼土層。</p> |
|---|--|

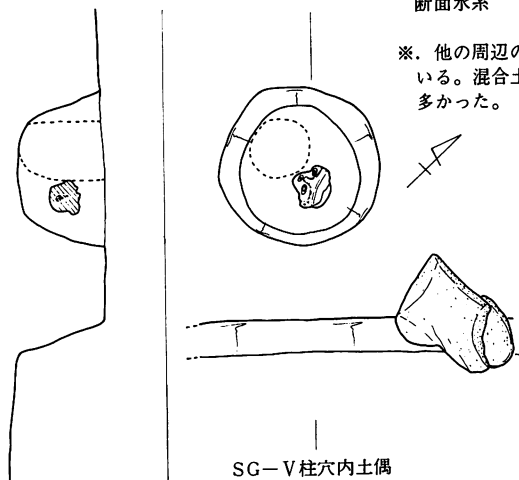


図版19 SC-I住居址(17)



SG-V柱穴内土偶 (図面番号252)
断面水糸 168.000m S=1/2

※. 他の周辺の穴と同様の埋められ方をしている。混合土で柱根部には、炭化物が特に多かった。

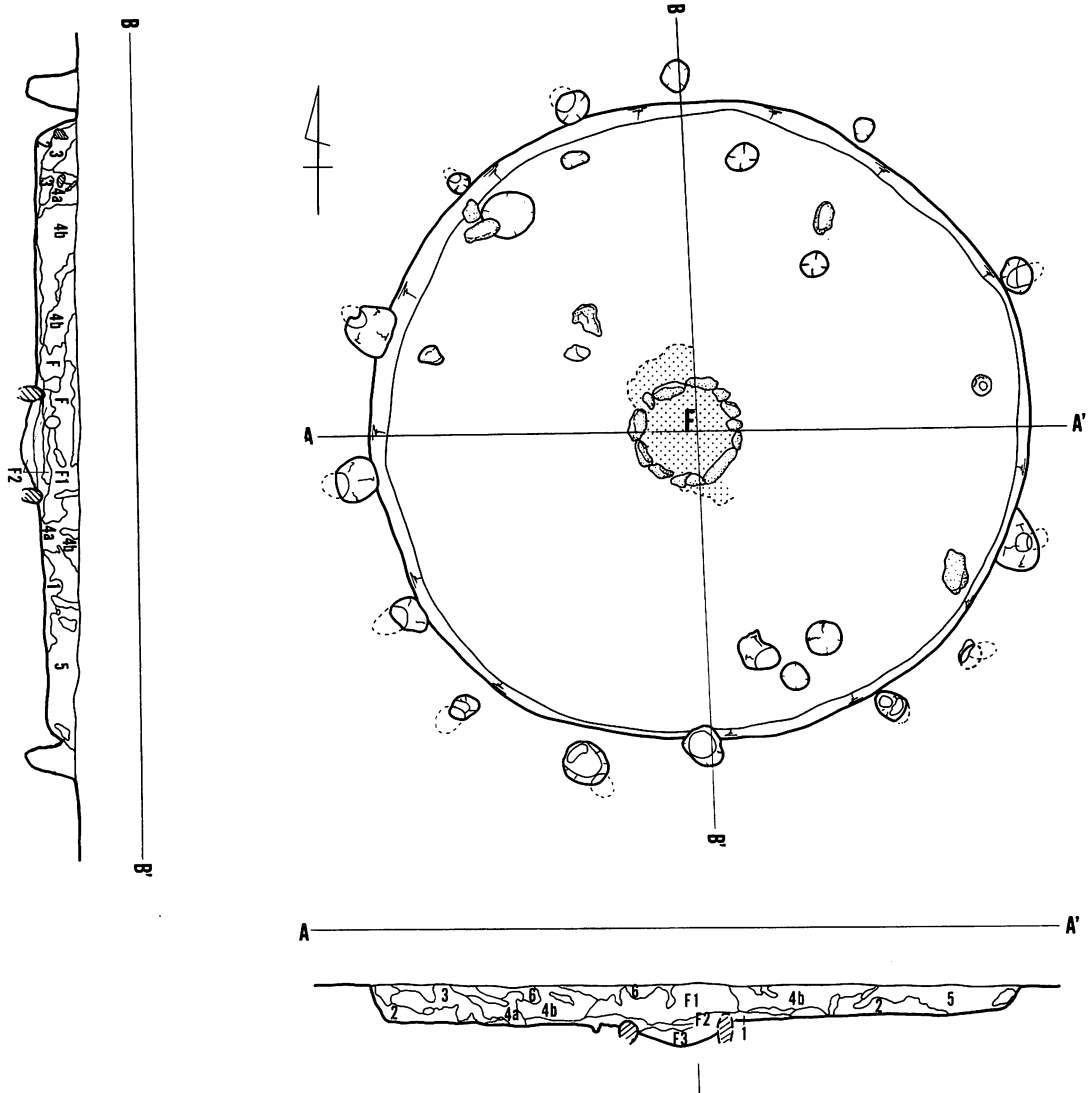


SG-V柱穴内土偶

SG-V住居址 (図面番号230)
断面水糸 168.000m S=1/2

1. 炭化物を多量に含んだ土層で炭のためか(5~20m)層原。
2. シルト質褐色土であるが、2は炭化物が少なく黄色が多い。
3. 3Aは炭化物多くやや暗色。3Bは特に大粒炭化物多し。全体的に色調不定。
4. 大粒炭化物(10~15m)を多量に含んだ黒褐色シルト質土で、焼土粒を含む。F2焼土。炭化物混合土層。黒褐色(炉焼土のうきあがりと思われる)
5. シルト質黒褐色土。炭化物焼土粒含む。
6. 4層に類似するが焼土粒径が均(4~6mm)で含まれる。

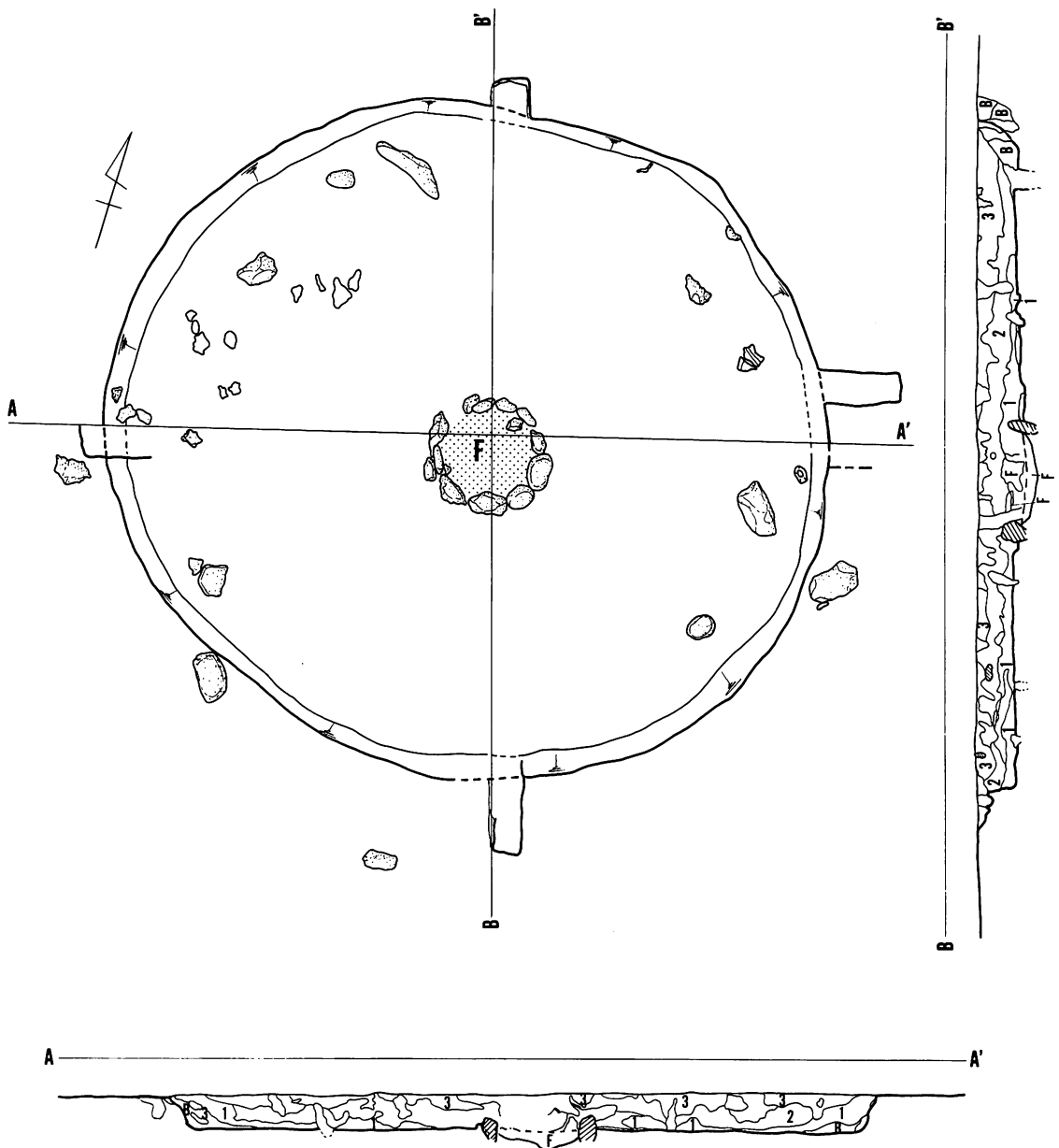
図版20 SG-V住居址(10)



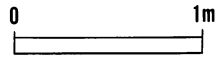
SH-V住居址 (図面番号251)
 断面水系 168.000m S=1/2

- 埋土全体の特徴は大きく次の3点を基準として区別できるが、自然土層のような整然とした区別はできず、相対的色調。ブロックの混合比。径そして、炭化物、焼失炭化物と焼土の在り方で区別した。
- 炭化物を主体とした層でそれに焼土粒、土器片を含む赤褐色～暗褐色土との混合土層。床全面に分布が認められ特に炉囲辺と南東側に多く厚い。椎よりの分布も認められる(焼けおちたものか?)
 - 黒褐色土、褐色土のブロック混合土層。粘性なし。締まり軟らかく炭化物少量。
 - シルト質黒褐色土。粘性なし。締まり普通で土器片多い。炭化物、焼土粒を少量含む。
 - シルト質暗褐色土であるが黒褐色土と褐色土の小ブロックの混合状態でaとbに区別した。両者共に。
 - 黒褐色土小ブロックが多く褐色土小ブロック少ない。
 - 黒褐色土小ブロック少なく褐色土小ブロック多し。いずれも焼土粒炭化物を少量含む。
 - 3層に類似するが、小ブロックの混合はほとんど認められない。粘性なし。締まりあり。
- F1: 焼土層ブロック混合で(大径)褐色土も混合している。かたく締まり粘性は認められない。
 F2: 焼土、遺物なし。
 F3: 加熱のため焼土化は進んでいるがオレンジ色ではない。明黄色化している。
- シルト質黒褐色土。締まり良好で粘性なし。

図版21 SH-V住居址(19)



TH-I住居址 (図面番号211)
断面水糸 168.000m S=1/50



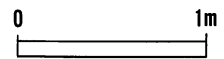
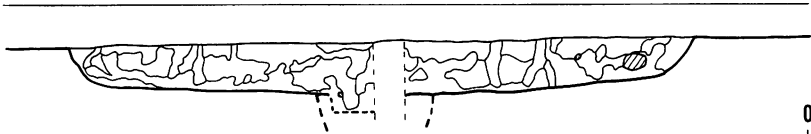
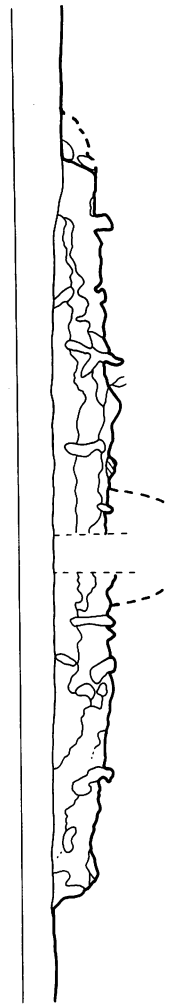
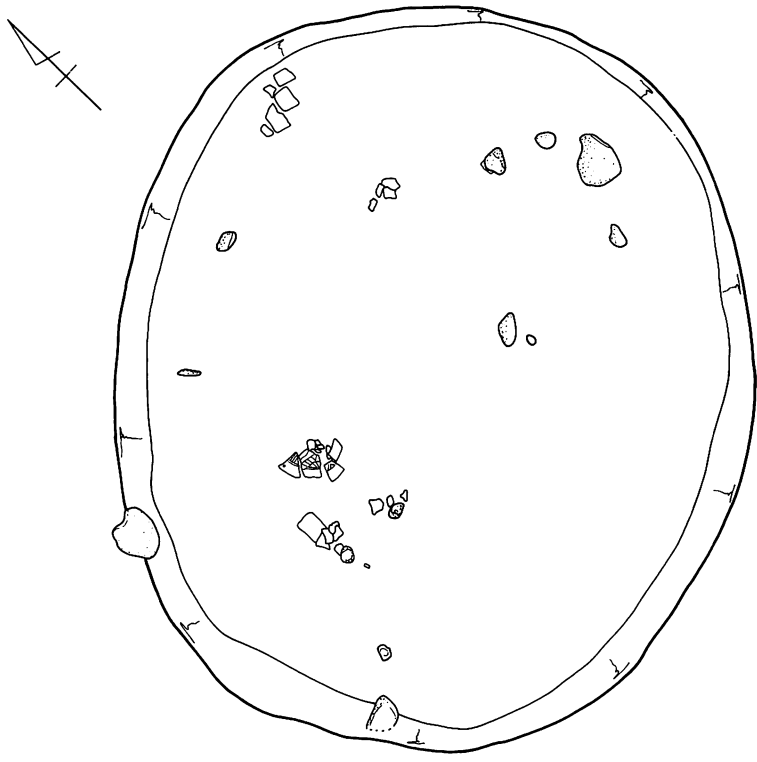
1. 粘質黒褐色土 (10YR 2.5/3) を主とした層。粒度細く密。炭化物多量に含み床に密着した炭化物は大粒小枝状が多い。
 2. 褐色土の各ブロックが混合した層で細砂質シルトブロック。炭化物多し。粘性なく、締まり良好。
 3. シルト質黒褐色土層。他の混合が多く、粘性締まり共に一定ではないが比較的密に締まっている。
- ※. 壁の立ちあがりもしっかりしてあるが床はあまり硬くないが、QSとQWでは床が焼

- けた痕跡明らか。
- ※. 焼土層が数ヶ所に浮きあがっており、それらには、炭化物の混在が多く見られる。
- F B : 焼土粒、炭化物を多く混じえた褐色土層。やわらかく締まり普通。ブロックで、石組炉の上部周辺に散在。
- F : 焼土を主とした層で炭化物を多く含む。軟らかく粘性なし。FBに同様の分布状態。
- B : シルト質褐色土明褐色のブロック混合土層。壁等のくずれと思われる。
- ネ : ホ : ネズミ穴。木根等にやわらかい土が

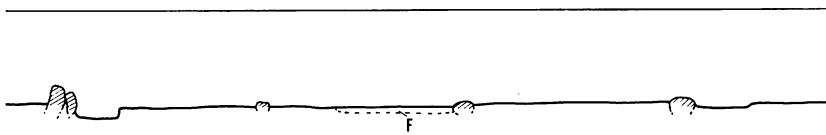
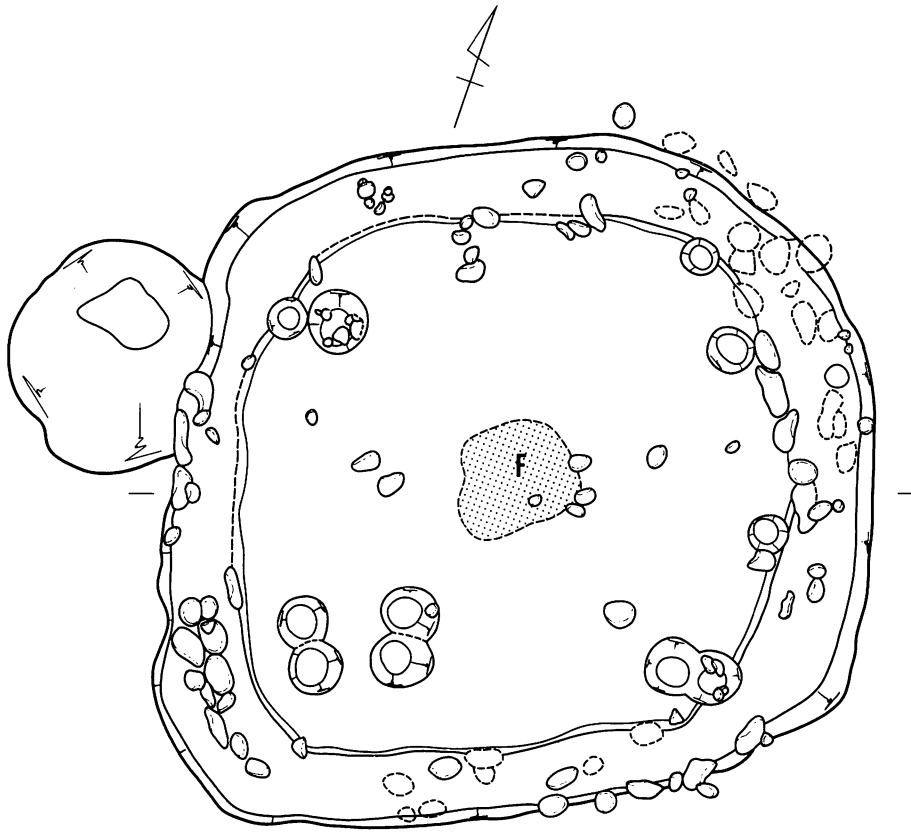
充まったもの。

※. 石組炉内には通常の焼土と判断できる。土層の形成は認められないが、混合のない炉床は硬くしまりやや明灰褐色となっている。焼土と判断できるものは(南北断面)で、礫と同じベルに一部認められるだけ。又まとまった遺物はなく、床面からのものは、礫器2点の資料は、1層の上面か2層の下部。

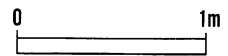
図版22 TH-I住居址(20)



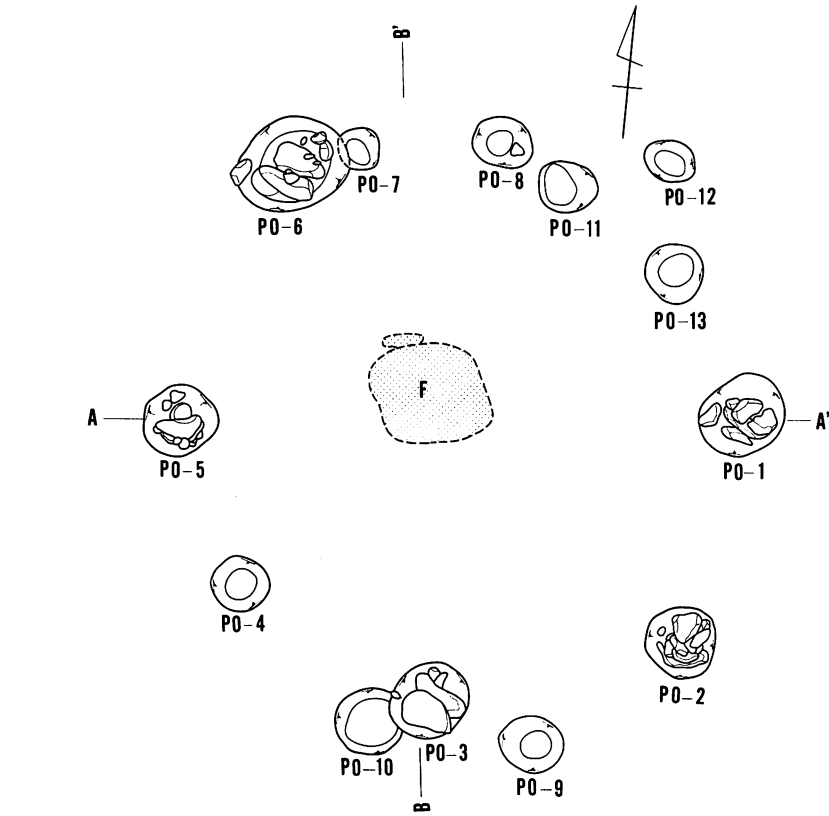
图版23 T I - II 住居址(2)



※検出の段階ですでに床面を削っており、炉跡部の石組も旧に抜きとられた形跡が認められた。又明確に埋土と言えるものは存在せず、検出過程での覆土と把握したものが、その一部となろう。周溝部も含めて、覆土（埋土）の特徴は、焼土粒・小粒炭化物を混じえたシルト質黒褐色～暗褐色土で自然堆積層4uの上面に広がっている。この広がり、住居跡上部だけではなく、東側にも広く分布していた。周溝内には特に炭化物が多い。

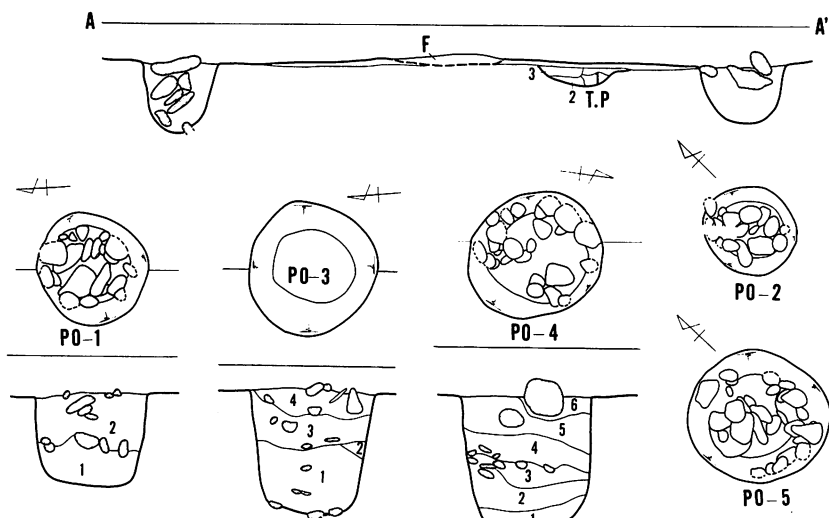


図版24 UD-V住居址(22)



VE-I 住居址 (図面番号514)
断面水深 167.900m S=1/4

1. 黒色土～黒褐色土の小ブロックを含むがこれは根によるものであり、人為攪乱とは言えないものである。基本的には暗褐色土 (7.5YR 1)
 2. 暗褐色土、褐色土の混合土層でややシルト質土。粘性ややあり。縮まり普通。
 3. F はやや焼土化しているが全体的には暗赤褐色で粘性ややあり。縮まり普通。
 4. 黒色土、暗褐色土の混合土層。粘性ややあり。縮まりなし。小溝状遺構。
1. にぶい黄褐色土。Hue10YR 5/6 比較的軟らかく粘性あり。
 2. にぶい黄褐色土。Hue10YR 5/6 軟らかく粘性あり。1層より暗い。
 3. 褐色土。Hue10YR 5/6 縮まり普通。粘性やや有り。炭化物を含む。

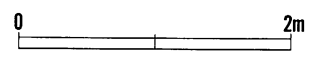


VC-III 柱穴状Pit (図面番号554)
断面水深 167.800m S=1/4

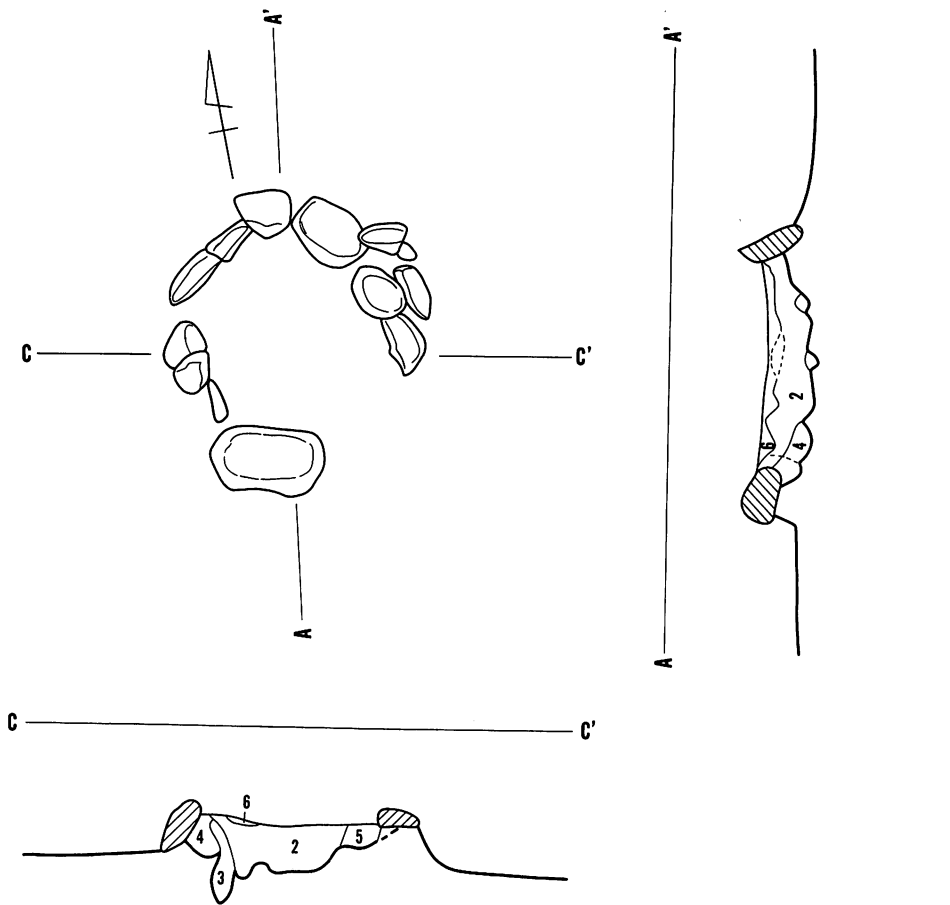
VC-III 柱穴状Pit

- Po-1
1. 褐色粗砂層。Hue10YR 5/6
 2. 褐色土。Hue10YR 5/6 縮まり有り。若干粘性有り。径3～5cmの礫を含む。土器片、微量の炭化物を含む。
- Po-3
1. 暗褐色土。Hue10YR 5/6 縮まりなし。若干粘性有り。径3～5cmの礫を含む。土器片、微量の炭化物粒を含む。
 2. にぶい黄褐色土。Hue10YR 5/6 縮まりなし。粘性もない。粒子の細かなサラサラした砂質の強い土。
 3. 褐色土。Hue10YR 5/6 縮まりがある。若干粘性有り。径3～5cmの礫や5～10cmの礫が混入。
- Po-4
1. 褐色土。Hue10YR 5/6 水分を多く含む。粗砂層。下部に礫層が入る。
 2. 褐色土。Hue10YR 5/6 さほど水分を含まない。1層よりも粗い砂層。
 3. 暗褐色土。Hue10YR 5/6 縮まり普通。若干粘性有り。径3～5cmの小礫を多く含む。
 4. 褐色土。Hue10YR 5/6 4層より縮まり有り。若干粘性有り。さほど礫を含まない。
 5. 褐色土。Hue10YR 5/6 縮まり一番有る。

※柱穴の平断面図は、スケール2倍

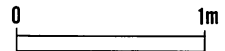


図版25 VE-I 住居址(23)

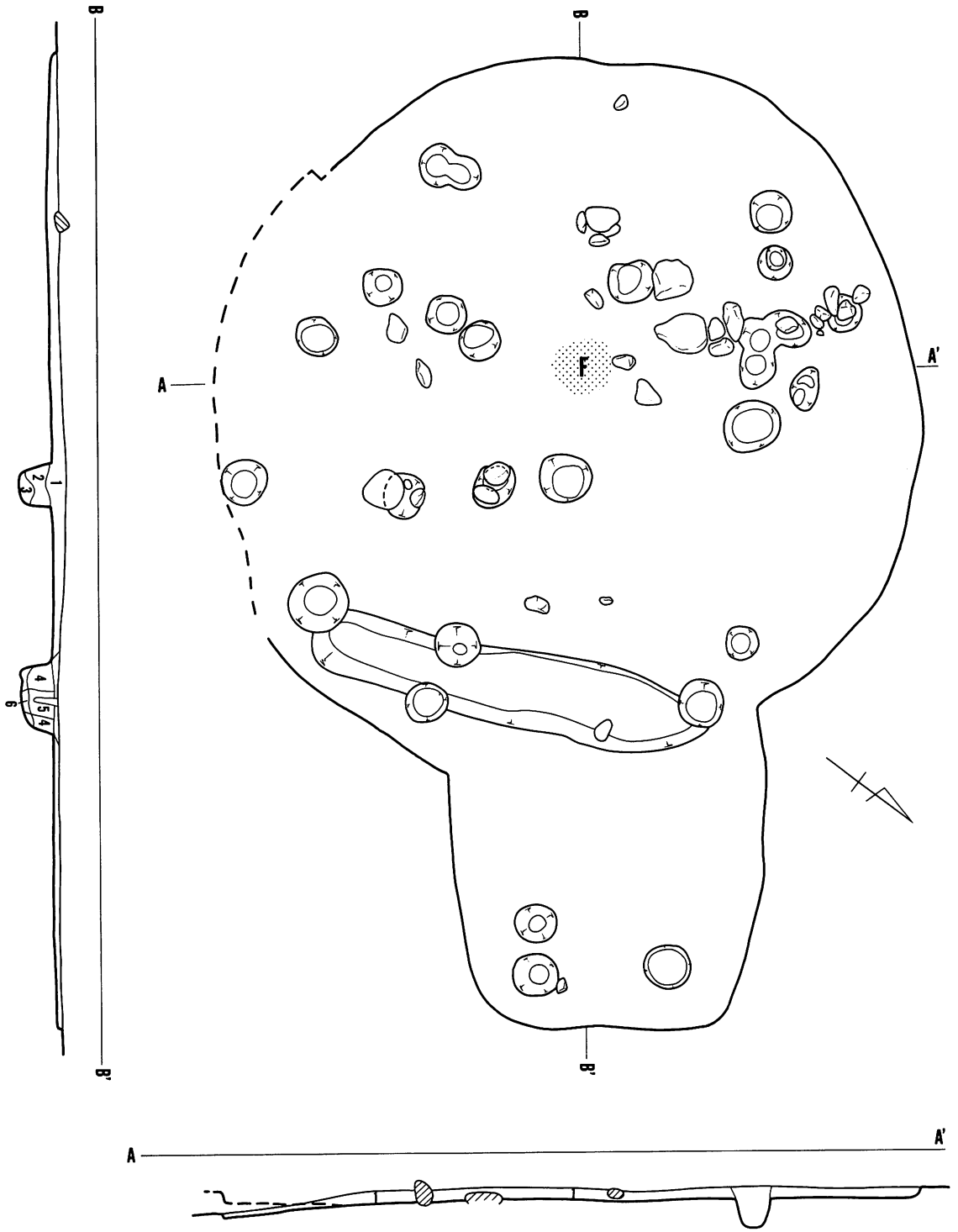


VF-IV住居址石組炉 (図面番号512)
断面水糸 167.800m S = 1/100

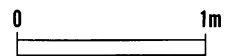
1. 暗褐色土。Hue10YR 3/4 粗砂質シルト。縮まりは、さほどない。粘性は高い。
2. 褐色土。Hue10YR 5/4 粗砂質シルト縮まり有り。粘性4層より強い。赤褐色。Hue5YR 5/6 焼土を含む。微量のカーボン粒有り。
3. 黒褐色土。Hue10YR 2/2 縮まりはないが粘性の強いシルト。ボンボン。
4. にぶい黄褐色土を呈する。Hue10YR 6/4 細砂質シルト。縮まりも良好。粘性やや有り。
5. 暗褐色土。Hue10YR 3/3 いく分縮まり有り。粘性はさほどない。
6. 暗褐色土。Hue 3/3 さほど縮まりはないが、粘性の強いシルト層。

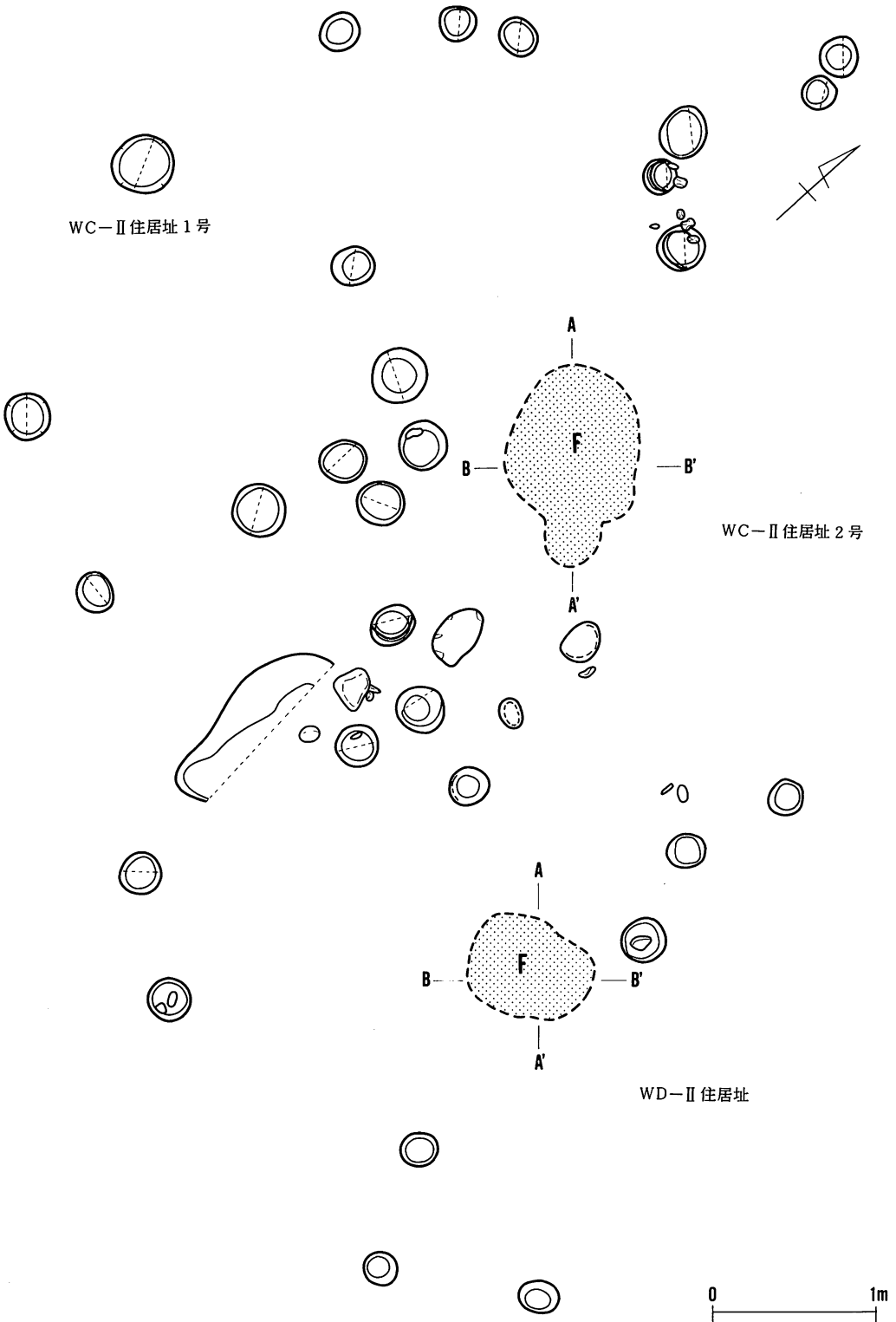


図版26 VF-III炉住居址(24)

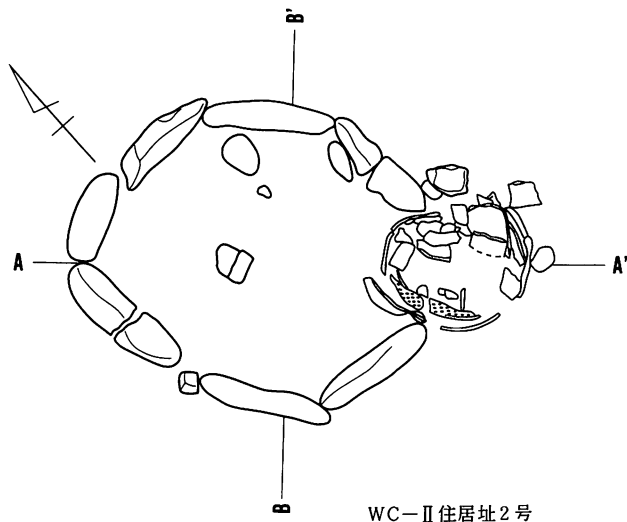


图版27 VF-V住居址(25)

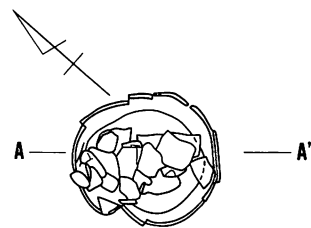
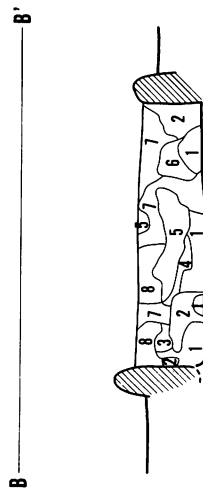
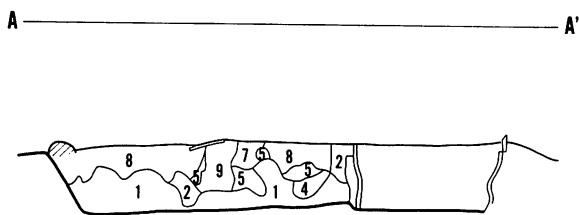




图版28 WC-II 1号·WC-II 2号·WD-II 住居址(26)

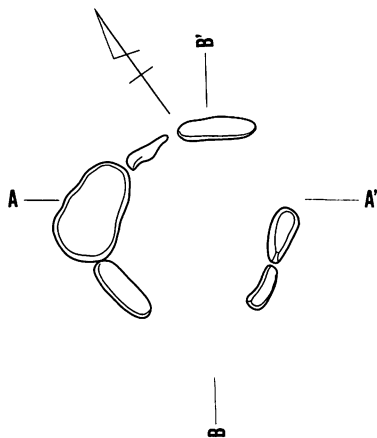


WC-II 住居址 2号



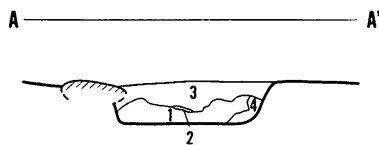
WC-II 住居址石組炉 (図面番号611)
断面水糸 167.800m S=1/6

1. におい黄褐色土。Hue10YR 5/6 締まり普通。粘性ややあり。(細砂質シルト~シルト質土)
2. におい黄褐色土。10YR 5/6 1層よりやや暗く、粘性強い。締まりは普通。
3. 褐色土。10YR 5/6 砂質分の強い土。締まりない。(指痕が深くつく) 粘性はない。
4. 明赤褐色。5YR 5/6 焼土が混入した層である。締まりなく、粘性なし。(3層に焼土が混入したものであろう)
5. 砂質の赤褐色土(焼土層) 5YR 5/6 締まりなく、粘性もない。炭化物を少量含む。
6. 暗褐色土。10YR 5/6 固く締まっている。(指痕つかない) 粘性はさほどなし。
7. 暗褐色土。10YR 5/6 締まりなし(指痕深くつく) 粘性はややあり。
8. 褐色土。10YR 5/6 締まり普通(指痕つく) 粘性はさほどない。土器片、小礫、小粒炭化物混在。
9. 7層、8層、5層の特色をもった大小ブロック土で構成されており、締まり、粘性ともに一定ではない。全体的にボンボンしている。

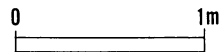


WD-II 住居址

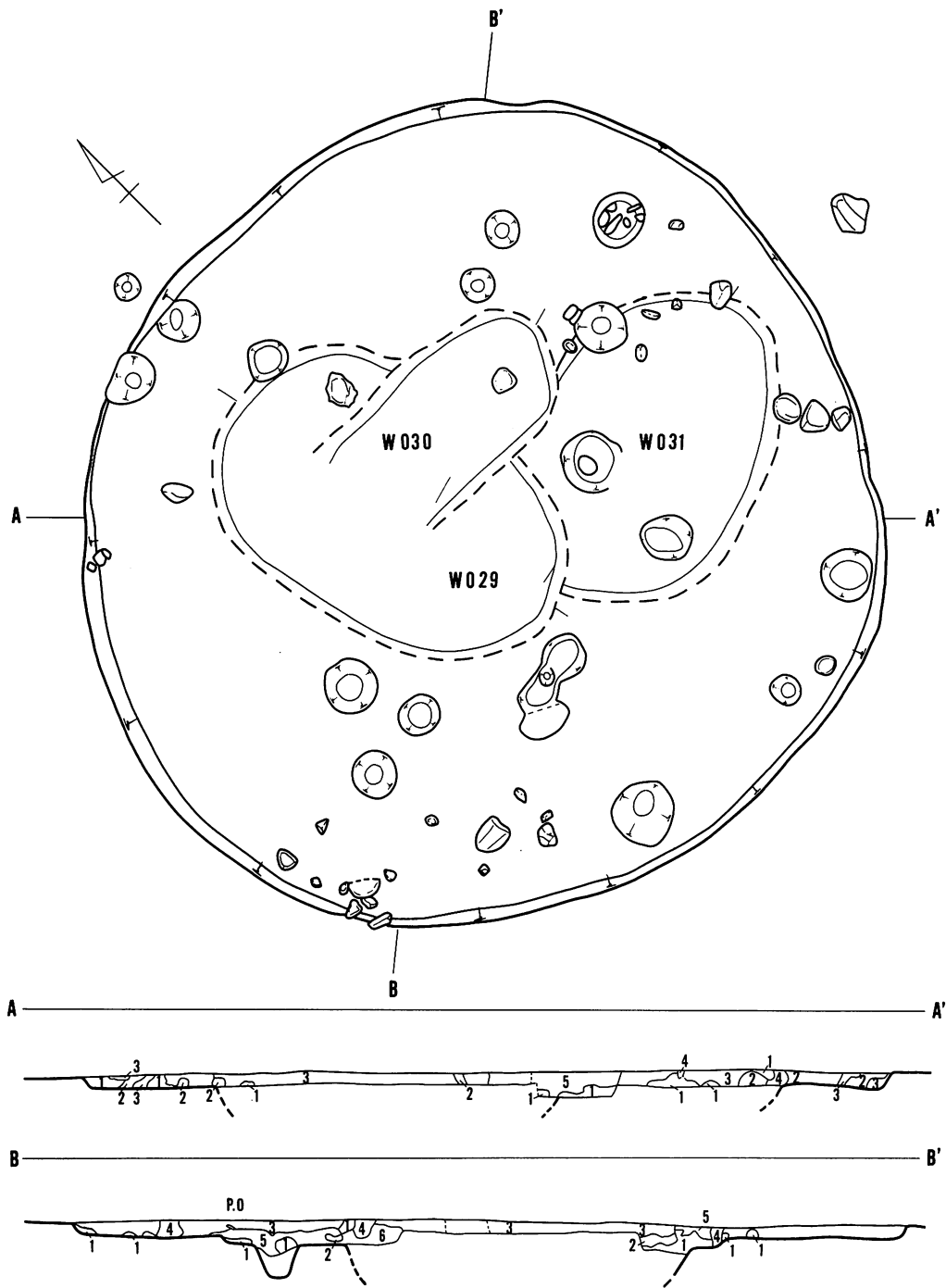
WD-II 住居址炉 (図面番号672)
断面水糸 167.600m S=1/6



1. 5YR 5/6 におい赤褐色焼土。
5YR 5/6 赤褐色焼土。砂質が強い。粘性若干有り。
2. カーボン層。
3. 10YR 5/6 黒褐色土。締まりなし。粘性やや有り。
4. 3、4層の混入土である。
5. 10YR 5/6 におい黄褐色土のブロック。

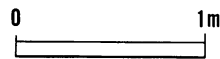


図版29 WC-II 2号・WD-II 住居址石組炉(27)

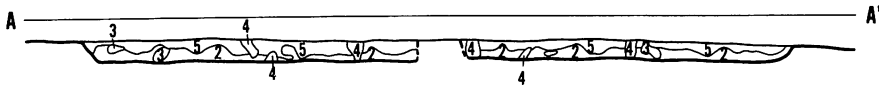
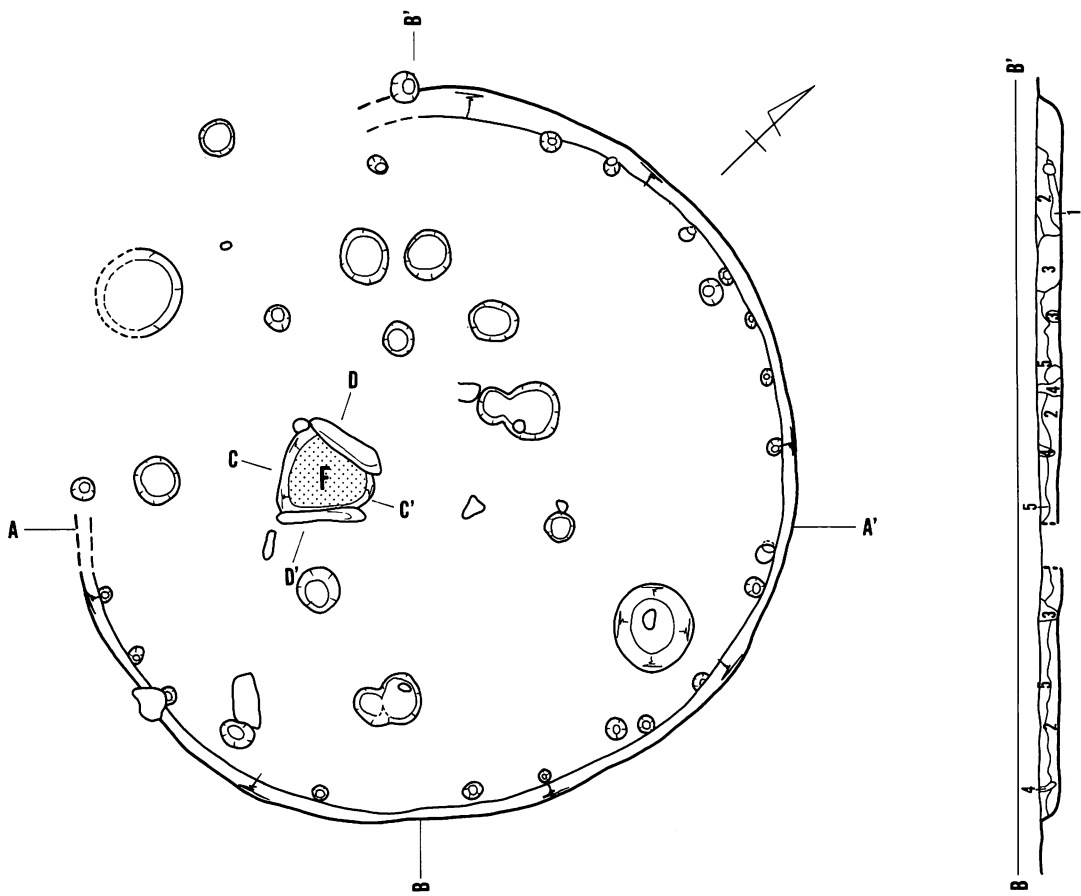


WC-Ⅲ住居址 (図面番号641)
断面水糸 167.700m S=⅓

- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 10YR ⅓ にぶい黄褐色土。粒子の細かい砂質の非常に強い土。縮まりなく粘性なし。 2. 10YR ⅓ にぶい黄褐色土。1層より暗い。3層の混入のあるためと思われる。小粒カーボンを含む。縮まり1層より若干有り、粘性はない。 3. 10YR ⅓ 暗褐色土。縮まりさほどなし。粘性やや有り。小粒カーボン、土器片を含む。 | <ol style="list-style-type: none"> 4. 10YR ⅓ 黒褐色土。ボンボンでしめりなし。粘性さほどなし。攪乱と思われる。 5. 10YR ⅓ 黒褐色土。縮まり普通。粘性強く、2cm以上のひもになる。住居地を切る土坑の埋土である。 6. 10YR ⅓ 黒褐色土。縮まりあって固い。粘性は強い2cm以上のひもになる。5層同様土坑の柱土である。 |
|--|---|



図版30 WC-Ⅲ住居址(28)

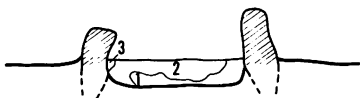


WD-II住居址石囲炉

C ————— C'



D ————— D'



WD-II住居址石囲炉 (図面番号673)
断面水系 167.60m S=1/4

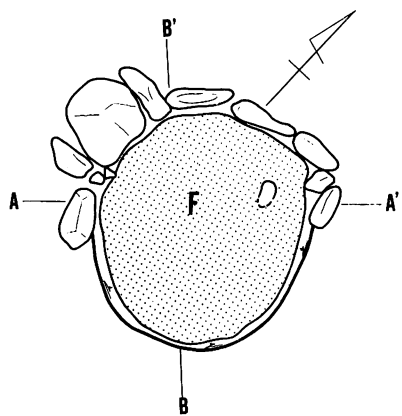
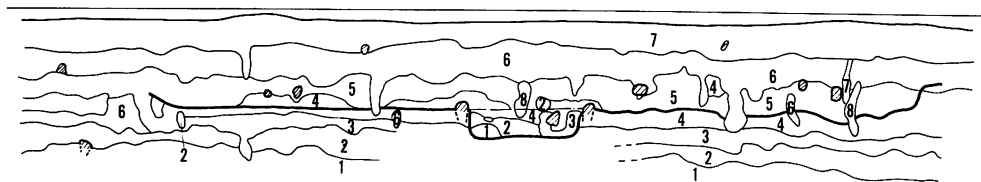
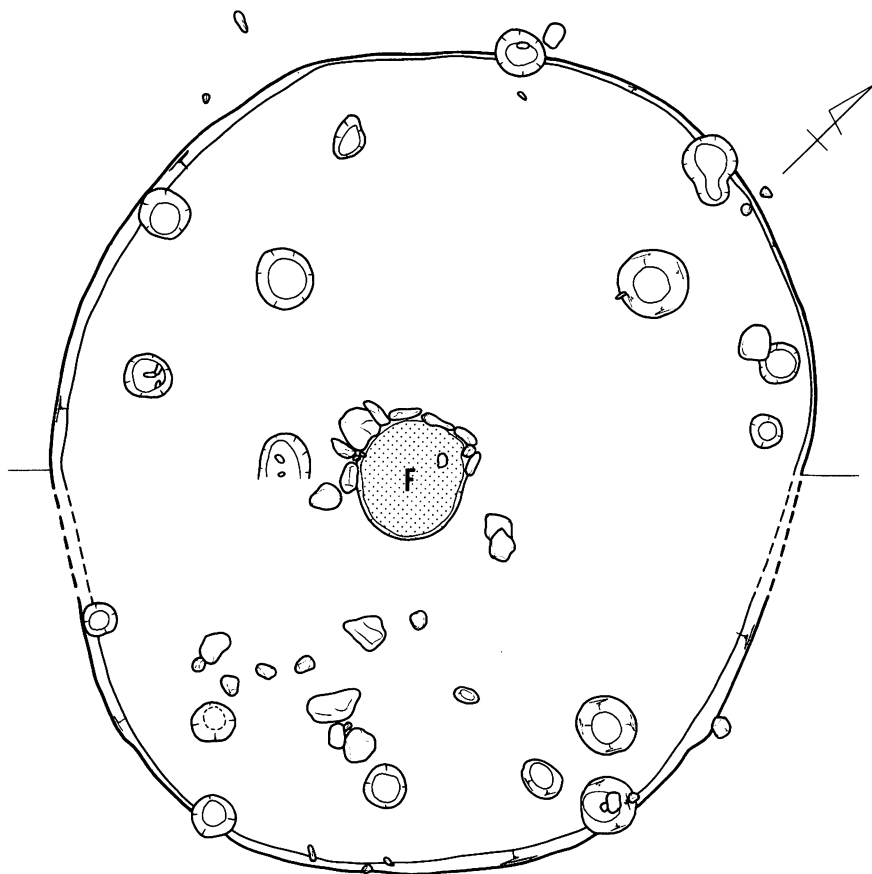
1. 暗褐色土。10YR 5/6 縮まり普通。粘性若干あり。
2. 赤褐色焼土。5YR 5/6 やや縮まり有り。粘性なし。
3. 暗褐色土。10YR 5/6 1層とほぼ同様の土であるが、若干明るい。小粒炭化物を含む。

WD-II住居址 (図面番号648)
断面水系 167.50m S=1/4

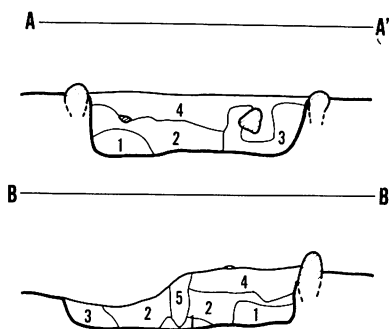
1. におい黄褐色土。10YR 5/6 縮まりなく砂質分が強い。粘性もやや強い。住居址立ち上がり部と思われる。(壁に貼りつか?)
2. 褐色土。10YR 5/6 縮まりあまりなく粘性やや強い。土器片含む。
3. 黒褐色土。10YR 5/6 ボンボンとし縮まりなし。後世の攪乱と思われる。
4. 黒褐色土。10YR 5/6 ボンボンとし縮まりなく、後世の攪乱部分と思われる。
5. 暗褐色土。10YR 5/6 縮まりなし。粘性ややある。小粒炭化物、土器片を含む。



図版31 WD-II住居址(29)

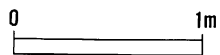


WE-III住居址石囲炉

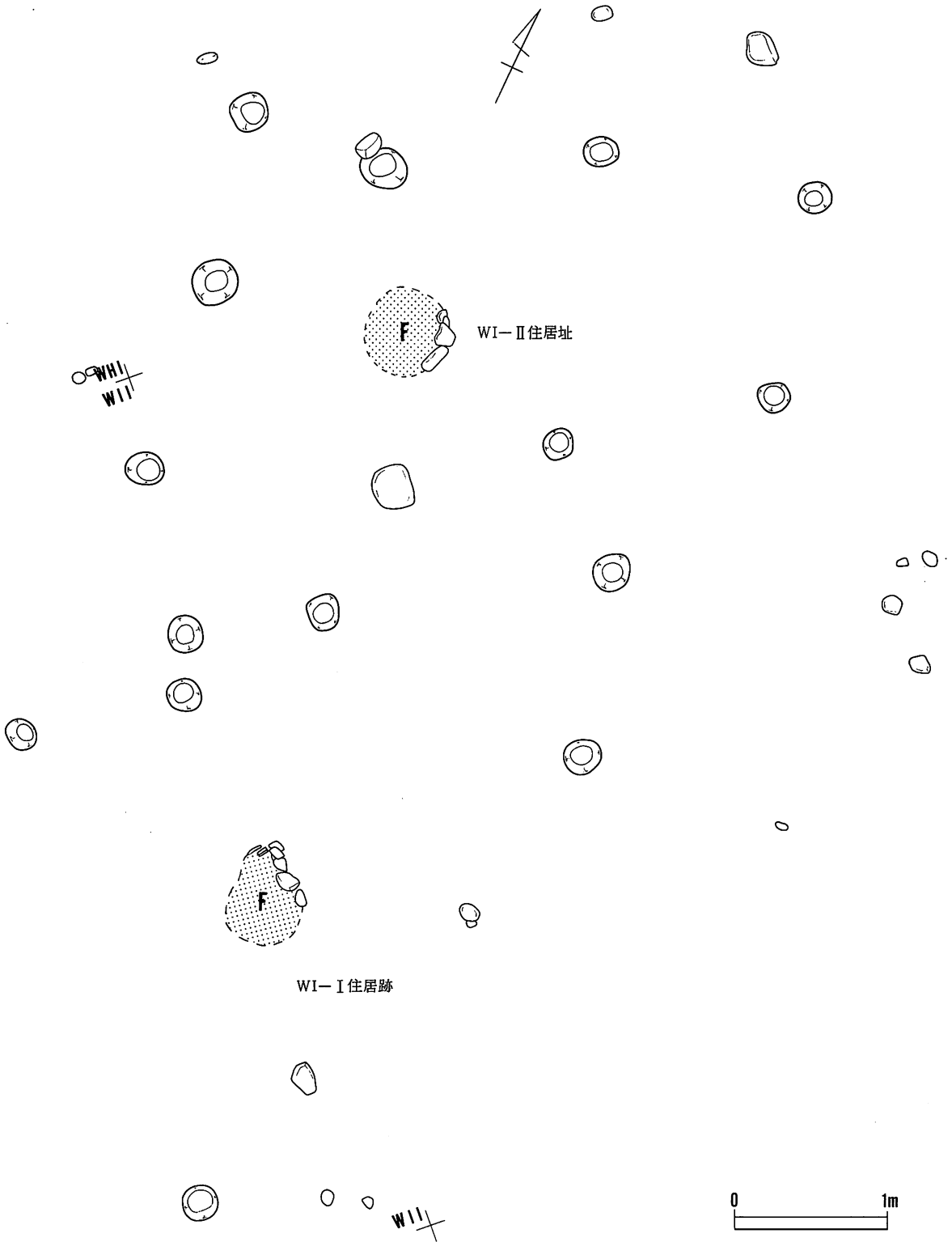


WE-III住居址石囲炉 (図面番号666)
断面水系 167.400m S=1/6

1. におい黄褐色土。10YR 2/4 やや指痕つき縮まり若干有り。粘性強い。
2. 明褐色焼土。5YR 2/4 固くしまっている。粘性はさほどない。
3. 褐色土。10YR 2/4 粒子の粗い砂が多く混入。縮まりなく粘性もない。
4. 暗褐色土。10YR 2/4 縮まりが強く、やや粘性ある。小粒炭化物散見。
5. 4層の土に黒褐色土。10YR 2/4 が混入。攪乱部と考えられる。



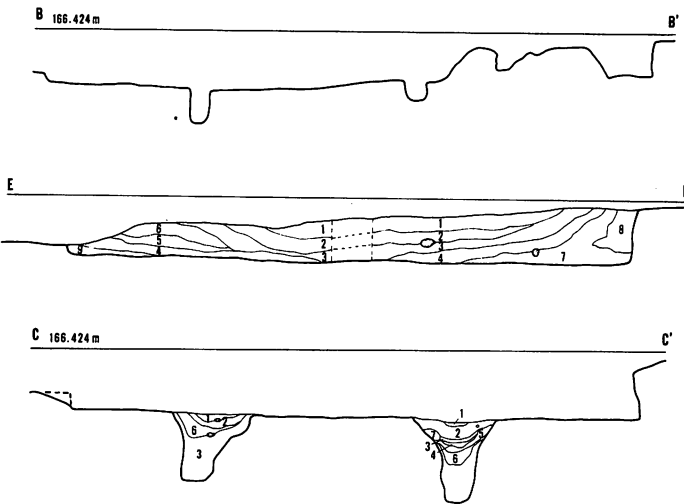
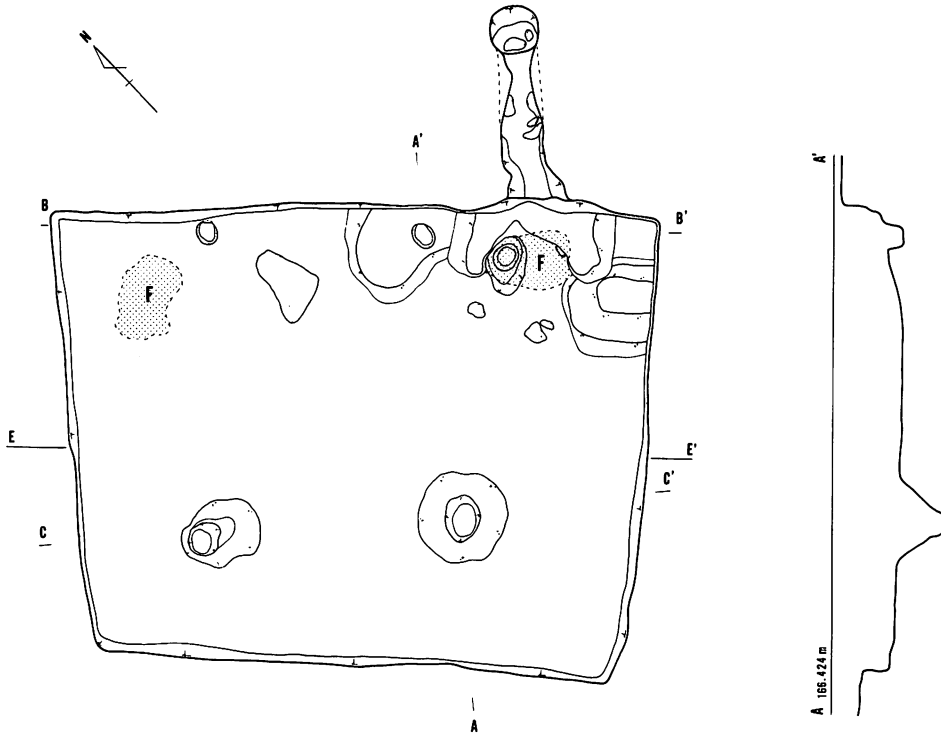
図版32 WE-III住居址(30)



WI-I 住居跡

WI-II 住居址

图版33 WI-I · WI-II 住居址(31)



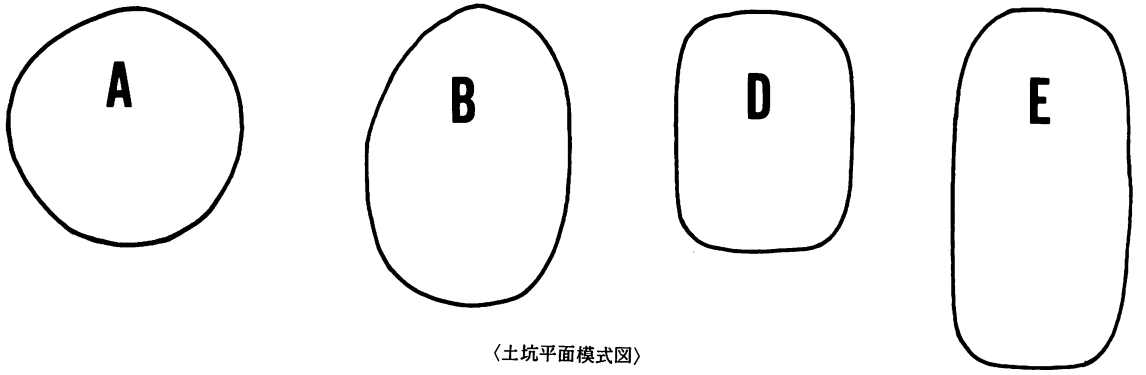
湿地住居址砂上
断面水糸 166.424m S=1/50

1. 7.5YR 2/6 黒褐色。腐植質シルト。
 2. 7.5YR 2/6 黒色。植壊土。
 3. 7.5YR 2/6 黒褐色。シルト。
 4. 7.5YR 2/6 極暗褐色。シルト。
 5. 7.5YR 2/6 暗褐色。褐色細砂ブロックを含む。
 6. 7.5YR 2/6 暗褐色。黒色ブロックを含む。
 7. 7.5YR 2/6 暗褐色。砂質シルト。
 8. 7.5YR 2/6 暗褐色。黒色土ブロックを含む。
 9. 7.5YR 2/6 褐色。砂層。
- 柱坑
1. 黒褐色土。シルト。
 2. 暗褐色土。シルト。
 3. 黒色土。シルト。
 4. 黒色土。シルト。
 5. 暗褐色土。シルト。
 6. 褐色土。シルト質砂層。
 7. 黄褐色砂層。

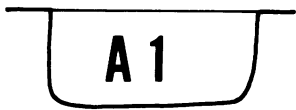
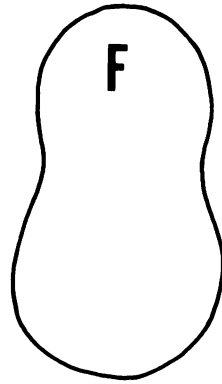
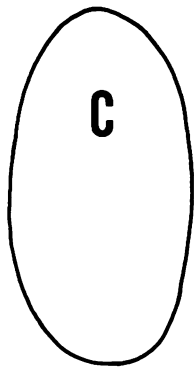
図版34 湿地部砂上住居址(32)

表1：住居址一覧

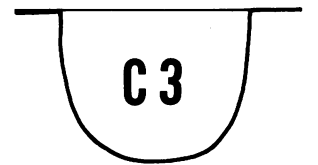
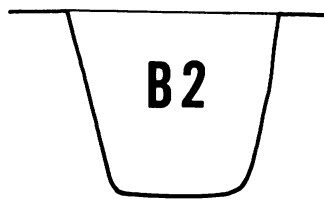
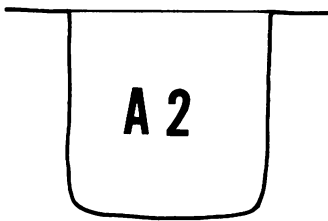
通し 番号	住居址名	法 量 (mm)			図版番号	写真番号	備 考
		長軸長	短軸長	深 さ			
1	EB I	4,000	3,900	—	4		
2	EB II	2,200	—	—	4		
3	EC II 1号	3,900	3,260	—	3		
4	EC II 2号	1,400	—	—	3		
5	EE II 1号	4,600	—	—	5	23	
6	EE II 2号	4,560	—	—	5	23	
7	FEN	4,140	3,880	—	6		
8	FF III	4,740	4,480	—	7		
9	FHV	4,740	—	—	8		
10	FIV 1号	3,800	—	—	8		
11	FIV 2号	3,500	—	—	8	25	
12	GD II	3,260	2,900	80	9	26	
13	GE II	4,460	4,000	80	10		
14	GH I 2号	5,000	4,760	140	11	29	
15	GH I 3号	4,160	4,100	140	12	28	
16	GII	3,880	—	—	13	31	
17	I住居址群	—	—	—	14		
18	RD III	3,400	—	—	15	33	
19	REN	3,080	—	—	15	33	
20	RE II	6,440	3,420	240	16	20	
21	REN	4,780	4,360	—	17	32	
22	RFN	4,800	4,280	—	17	32	
23	RGV	4,280	4,200	—	18		
24	SCI	2,140	2,020	180	19	34	
25	SGV	3,600	3,540	200	20	35	
26	SHV	3,520	3,400	220	21	36	
27	TH I	4,340	3,900	200	22	37	
28	TI II	3,980	3,400	—	23	36	
29	UDV	3,740	3,600	—	24	38	
30	VE I	4,860	4,740	—	25	39	
31	VF III 炉	—	—	—	26		
32	VFV	6,140	4,400	80	27		
33	WC I 1号	4,520	—	—	28	40	
34	WC I 2号	3,520	—	—	28	40	
35	WD I	3,340	—	—	—	40	
36	WC I 2号WD I 炉	—	—	—	29	42	
37	WC III	4,740	4,600	100	30	41	
38	WD II	3,940	3,880	140	31	43	
39	WE III	4,360	2,060	—	32	44	
40	WI I	4,240	—	—	33	45	
41	WI II	4,400	—	—	33	45	
42	湿地住居址砂上	5,200	4,720	400	34	21	



〈土坑平面模式图〉



〈土坑断面模式图〉



图版 F 土坑形态模式图

9. 土坑

表2：土坑一覽

通し 番号	土 坑 番 号	検 出 区 画	分類(土坑形態)		規 模 (cm) 長×短×深	長軸方向	標柱穴・ 副 穴	図版 番号	写真 番号	備 考
			平面	横断面						
1	D-001	DCV	B	B ₁	176・122・44	NW14°	標柱穴	203	46	D0013E 豎坑的土坑
2	D-002	DBV	B	C ₁	132・100・42	NW66°		203		
3	D-003	DCV	H	B ₁	142・104・32	NW66°		203		
4	D-004	DBV	B	A ₁	164・98・42	NW95°		203		
5	D-005	DBV	B	C ₃	132・70・78	NE 14°		204		
6	D-006	DBV	F	B ₂	126・82・84	NE 34°		204	46	
7	D-007	DBV	A	C ₂	100・82・62	NE 90°		204		
8	D-008	DBV	H	B ₁	160・144・74	NE 14°		205	46	
9	D-009	DBV	H	B ₁	332・146・76	NW60°		205	46	
10	D-010A	DCV	D	C ₂	116・82・44	NE 60°		206		
11	- B	DCV	B		148・70・(44+α)	NE 71°		206	46	
12	D-011	DCV	C	B ₁	178・88・18	NE 92°		206		
13	D-013	DBV	A	B ₂	84・74・152	NW19°		206		
14	E-001	EAV	C	B ₁	192・104・26	NW64°	207	47	E-010を切っている E0538S 3基の接点に立石 (石棒状) 番号重複 (E0568S, E0569S)	
15	E-002	EAV	B	B ₁	168・128・40	NW82°	207	47		
16	E-003	EAV	B	C ₃	158・124・72	NE 23°	207	47		
17	E-004	EAV	C	B ₁	244・106・32	NE 83°	209	47		
18	E-005	EAV	A	B ₁	112・104・34	NW30°	209			
19	E-006	EAV	B	A ₁	168・120・40	NE 104°	210			
20	E-007A	EAV	B	C ₃	南北 104・126・44 東西 168・120・40	NE 13°	210			
21	- B	EAV	B	B ₂	100・126・36	NE 47.5°	210			
22	E-008	EAV	H	B ₁	104・92・36	NW30°	209	47		
23	E-009	EAV	A	B ₁	132・108・34	NE 75°	209			
24	E-010	EAV	H	B ₁	152・92・54	NW130°	208	47		
25	E-011	EAV	C	B ₁	176・100・34	NW103°	211	48		
26	E-012	EAV	H	B ₁	148・98・35	NW81°	211	48		
27	E-013	EAV	B	B ₁	134・100・36	NW61°	211	48		
28	E-014	ECV	B	B ₁	180・114・20	NE 76°	208	48		
29	E-015	ECV	F	B ₁	164・92・24	NE 46°	212			
30	E-016	EAV	B	B ₁	144・90・36	NE 72°	212	48		
31	E-020	EAV	B	B ₁	190・120・40	NE 50°	212			
32	E-021	EAV	C	B ₁	214・112・40	NE 4°	213			
33	E-023	EAV	B	B ₁	134・82・34	NW82°	213	49		
34	E-024	EBV	A	C ₃	130・118・70	NE 78.5°	213	49		
35	E-025	EBV	A	B ₁	130・130・30	NE 78.5°	213	49		
36	E-026	EBV	C	B ₁	180・94・32	NW58°	214	49		
37	E-027	EBV	C	B ₁	184・82・24	NE 76.5°	214			
38	E-028	EBV	C	B ₁	172・80・30	NE 15°	214	49		
39	E-029	EBV	B	B ₁	156・114・40	NE 81°	215	50		
40	E-030	EBV	A	B ₂	112・106・50	NE 43.5°	215	50		
41	E-032	ECV-EBV	B	B ₁	150・96・116	NE 81°	215	50		
42	E-033	ECV	D	B ₁	98・118・34	NW102°	216			
43	E-034	ECV	A	B ₂	106・112・36	NW102°	216			
44	E-036	ECV	B	B ₁	110・96・34	NW33.5°	216			
45	E-037	ECV	B	B ₂	152・108・48	NW37°	217	50		
46	E-038A	ECV	D	B ₁	176・200・30	NE 35°	217			
47	- B	ECV	B	B ₁	186・136・36	NE 50°	217			
48	E-039	EDV	C	B	240・108・58	NE 73°	218	51		

49	E-040	EEV	A	C ₃	120・114・62	NW71°		218		
50	E-041	EDV	C	B ₁	220・96・40	NE 43°		219		
51	E-043	EDIV	B	C ₂	170・96・60	NW84°		219	51	
52	E-044	EDIV	B	C ₂	186・96・56	NW79°		219	51	
53	E-045	EDV	F	B ₁	158・104・14	NW70°		220	51	
54	E-046	EDV	B	C ₃	160・94・62	NW65°		220	51	
55	E-047	EDV	B	B ₁	170・88・32	NW92°		220		
56	E-049	EDV	B	B ₁	188・128・34	NE 112°		221	52	
57	E-050	EEV	B	B ₂	152・108・66	NW53°		221		E0549S
58	E-051	EEV	F	B ₂	140・104・68	NE 65°		221		
59	E-052	EEV	B	C ₃	138・108・62	NW78°		222		
60	E-053	EEV	C	C ₃	244・124・108	NW20°		222		
61	E-054	EEIV	A	B ₂	136・126・90	NW63°		223		
62	E-055	EEV	B	C ₂	146・100・62	NW 6°		223		E0550S
63	E-057	EEV	D	B ₂	106・102・108	NW115°		223		
64	E-058	EFV・EEV	B	B ₁	120・90・106	NW140°	副 穴	224		
65	E-060	EEV	B	B ₁	136・106・56	NW62°		224		
66	E-061	EFV	B	B ₂	192・128・88	NW50°		224		
67	E-062	EEIV	B	C ₂	168・98・70	NW38°		225		
68	E-064	EEIV	B	B ₁	158・84・24	NW55°		225		
69	E-065	EEIV	D	C ₂	148・102・70	NW154°		225	52	
70	E-066	EEIV	B	C ₂	146・96・54	NW115°	副 穴	226	52	
71	E-067	EEIV	E	A ₁	196・106・70	NW60°		226		
72	E-068	EEIV	B	B ₂	130・102・68	NW83°		226		
73	E-071	EEIII	C	B ₂	170・88・78	NW76°		227		
74	E-072	EEIV	B	C ₂	150・78・62	NW125°	副 穴	227		
75	E-077	EBII	H	B ₁	134・90・30	NW21°		227		
76	E-078	EAII	C	B ₁	206・116・48	NW59°	標柱穴	228	52	
77	E-085	EAI	H	B ₁	162・124・54	NW61°		228	52	
78	E-086	EBI	H	B ₂	88・116・68	NW61°		228		
79	E-089	EBI	B	B ₂	168・104・66	NW94°		229	52	
80	E-091	EBI	B	C ₁	204・104・34	NW101°		230		
81	E-092A	EBI	A	B ₂	?・?・70	NE 98°		230・231	52	
81	E-092B	EBI	A		?・72・?	NW57°		230・231		
82	E-093	EBI	A	B ₂	82・74・100	NW116°		231	52	
83	E-094A	EBI・ECI	H	B ₁	?・φ 128・36	NE 143°		230・231		
84	E-094B	EBI	A		?・φ 79・?	NE 134°		231		
85	E-095	EBI	C	B ₁	214・100・52	NW101°		229	53	E0544S
86	E-096	DCV・ECI	C	B ₁	212・128・32	NW100°		229	53	
87	E-099	ECI	C	B ₁	196・120・40	NE 12°		234		
88	E-100	ECI	F	C ₁	168・96・34	NW110°	副 穴	234	53	E0103E
89	E-103A	ECI	F	B ₁	156・112・38	NE 84°		233		
90	-103B	ECII	F	C ₁	150・114・40	NE 128°		233		
91	- C	ECII	B	C ₁	132・60・16	NE 80°	標柱穴	233		
92	E-106	EBII	F	C ₁	162・104・84	NW92°	副 穴	234	53	
93	E-107	EBII	A	B ₂	166・144・82	NE 5°		235	53	
94	E-109	ECII	B	B ₁	160・90・40	NW61°		232		
95	E-110A	ECII	A	B ₁	152・144・18	NW96°		235	53	正確な規模不明、土色
96	E-110B	ECII	H	B ₁	150・96・28	NW132°		232・235		分布により計測
97	E-112A	ECII	C	B ₁	178・96・52	NW36°	副 穴	232	54	E0556S
98	E-112B	ECII	C		184・84・?	NE 77.5°		232		
99	E-113A	ECIII	B	B ₁	166・110・46	NW99°		236	54	
100	-113B	EBIII	H	C ₂	(122)・102・34	NW150°	副 穴	236		
101	E-116	ECIII	B	B ₁	140・88・32	NE 74°		236	54	
102	E-117	ECII	D	B ₁	162・140・40	NW107°		237	54	
103	E-120	ECII	H	B ₁	116・96・20	NW96°		235		E0572S

104	E-122	EC I	B	C ₃	134 · 92 · 124	NW72°	副 穴	236		
105	E-125A	ED I	H	B ₁	(178) · (142) · 42	NW79°		237	55	E0105E
106	-125B	ED I	B	C ₂	32 · 30 · 40	NW91°	(副穴)	237		
107	E-129	ED I	A	B ₁	122 · 132 · 26	NE 34°		238	55	
108	E-131A	ED II	B	B ₂	124 · 82 · 42	NE 90°		238		
109	-131B	ED II	H	B ₁	70 · 62 · 42	NW20°		238		
110	E-133	ED II	H	B ₁	176 · 126 · 20	NE 37°		239	55	
111	E-139	EC III	A	B ₂	98 · 86 · 86	NW106°		238	55	
112	E-141	EE III	F	B ₂	132 · 82 · 56	NE 82°		239		
113	E-144	ED III	A	B ₁	144 · 118 · 118	NE 66°		240		
114	E-145	ED III	A	B ₂	144 · 132 · 82	NE 66°		239-240	56	
115	E-148	ED III	B	C ₁	116 · 76 · 34	NW66°		239	56	E 0579S
116	E-149	ED III	B	B ₁	166 · 120 · 32	NE 76°		242	56	
117	E-151	EE III	B	C ₂	168 · 104 · 72	NE 89°		241	56	
118	E-152	EE III	H	C ₁	184 · ? · 70	NW86°		241	56	
119	E-153	EE III	B	B ₁	158 · 102 · 48	NE 107°		241		E0593S
120	E-155	ED III	B	B ₁	138 · 94 · 96	NW9.5°		240	56	
121	E-156A	EE III	H	B ₁	(84) · 108 · 52	NW59°		242		
122	E-156B	EE III	A	C ₃	126 · 126 · 92	NE 89°		242		
123	E-157	EE III	C	B ₁	188 · 88 · 60	NE 107°	副 穴	243		
124	E-160	ED II	A	B ₁	108 · 108 · 26	NE 76°		242	56	
125	E-162	EE I	H	C ₁	148 · ? · 38	NE 100°		244	57	
126	E-163	ED I	H	C ₂	152 · 120 · 52	NE 109°		243	57	
127	E-164	EE I	B	B ₂	182 · 142 · 74	NW108°		244	57	
128	E-165	EE I	A	C ₃	122 · 108 · 80	NW25°		245	57	
129	E-177	DBV	A		140 · 128 · ?	NE 14°		205		
130	E-178	EC I	H	B ₁	160 · 96 · 46	NW123°	副 穴	243		
131	E-179	EFV	C	C ₁	192 · 100 · 68	NW66°		246		
132	E-200	EF III	C	B ₂	228 · 118 · 108	NW57°		246		
133	E-208	EE III	F	B ₂	156 · 140 · 76	NW57°		247		
134	E-209	EE III	H	C ₃	86 · 126 · 64	NW57°		247		
135	E-224	EFV	D	B ₂	142 · 122 · 62	NE 73°		246		
136	E-227	EFV	B	B ₁	152 · 104 · 48	NW38°		247		
137	E-228	EFV	B	B ₂	160 · 94 · 82	NW31°	副 穴	247		
138	E-229	EFV	B	B ₂	146 · 108 · 64	NE 103°		248		
139	E-235	EFV	B	B ₂	140 · 102 · 90	NE 133°		248		
140	E-239	EA II	A	C ₁	114 · 118 · 40	NE 44°	標柱穴	248		
141	E-240	ECV	E	B ₁	172 · 90 · 52	NW46°		249	58	
142	E-241	EBV	B	B ₁	146 · 88 · 52	NW83°		249	58	
143	E-242	ECV	E	B ₁	188 · 98 · 32	NW75°		249	58	
144	E-243	ECI · EB I	B	B ₁	122 · 90 · 54	NW70°	副 穴	230-231		
145	E-244	ECV	C	B ₁	196 · 104 · 24	NW66.5°		250	58	E0580S~E0581S
146	E-245	ECV	H	B ₁	214 · 122 · 34	NE 76°		250		
147	E-246	EDV	B	B ₂	148 · 114 · 72	NE 90°		250	58	E0537S
148	E-247	EB II	H	C ₁	178 · 126 · 38	NW96°		251		
149	E-248	EBV	E	B ₁	184 · 102 · 39	NE 76°		251	60	
150	E-250	ECV	H	B ₁	156 · 50 · 32	NW87°		251	50	
151	E-251	EC I	E	C ₁	182 · 92 · 36	NE 84.5°		252		
152	E-252	EB I	H	B ₁	194 · 86 · 56	NE66°		229		

153	F-011	FBV	B	C ₂	134 · 94 · 72	NW 5°	副 穴	253	60	F1660S
154	F-012A	FBV	C	B ₁	170 · 94 · 48	NW75°		253	60	
155	F-012B	FBV	H	B ₂	90 · 82 · 44	NE 15°		253		
156	F-013	FBV	B	B ₁	96 · 72 · 28	NW34°		290		
157	F-014A	FBV	H	B ₁	· 82 · 26	NW108°		254	59	
158	- B	FBV	B	B ₂	148 · 100 · 50	NE 6°		254	60	
159	- D	FBV	D	B ₁	146 · 104 · 42	NE 56°	副 穴	254		
160	F-015	FBV	B	C ₁	138 · 102 · 42	NW47°		254	59	
161	F-018A	FDⅡ	H	B ₁	76 · ? · 32	NW37°		289	F1692SF1693S	
162	F-018B	FDⅡ	H	B ₁	80 · ? · 28	NW37°		289		
163	F-020	FCV	B	C ₁	156 · 78 · 76	NW70°	副 穴	256·289		59
164	F-021	FCV	B	B ₁	118 · 84 · 44	NW71°	副 穴	289		59
165	F-022	FCV	C	C ₃	190 · 90 · 64	NW13°		255	59	
166	F-023A	FCV-FBV	B	B ₁	170 · 100 · 40	NW84.5°		255		
167	F-024	FCV	B	B ₂	176 · 92 · 58	NE 35°		255	61	
168	F-028	FCV	H	B ₂	140 · 108 · 52	NW57°		256	59	
169	F-029	FCV	B	B ₁	160 · 100 · 48	NE 61°		256	61	
170	F-030	FCV	D	B ₂	100 · 86 · 124	NE 13.5°		257	61	
171	F-032	FCV	A	B ₁	98 · 84 · 28	NW35°		256	62	
172	F-033	FCV	B	C ₃	170 · 110 · 62	NE 64°		257	62	
173	F-035	FCV	B	C ₁	118 · 84 · 38	NE 77°		257	62	
174	F-036	FCV	A	C ₂	78 · 84 · 26	NE 77°		257	62	
175	F-037	FCV	C	B ₁	186 · 86 · 30	NE 70°		258	62	
176	F-040	FCV	B	B ₁	124 · 102 · 48	NW87°		258		
177	F-041	FCV	A	C ₂	54 · 48 · 48	NW87°		258	62	
178	F-042	FCV	B	B ₁	142 · 112 · 44	NW100°		258	63	
179	F-043	FCV-FCV	B	B ₂	140 · 90 · 62	NW67°		260	63	
180	F-044	FCV	B	C ₃	124 · 84 · 72	NE 129°		260	63	
181	F-045	FCV	C	B ₁	176 · 82 · 58	NW90°		259	63	
182	F-046	FCV	D	B ₁	124 · 96 · 44	NW98°	副 穴	260	64	
183	F-047	FCV	C	C ₂	176 · 92 · 50	NE 70°		261	64	
184	F-049	FCV	B	B ₂	154 · 92 · ?	NE 114°		261	64	
185	F-049	FCV			156 · 92 · 70	NE 102°		261		
186	F-053AB	FDV	C	B ₁	188 · 100 · 40	NW 6°	標柱穴	262	64	
187	F-054	FDV	B	B ₂	160 · 100 · 60	NW90°		262		
188	F-055	FEV	B	B ₁	136 · 74 · 38	NE 43°		262		
189	F-056	FDV	B	B ₁	140 · 96 · 28	NE 43°		263		
190	F-057A	FDV	B	B ₁	168 · 98 · 76	NW28.5°	副 穴	263	64	
191	- B	FDV	B	B ₁	138 · 82 · 52	NE 88°	副 穴	263	64	
192	F-059	FDV	B	B ₁	132 · 76 · 32	NW 2°		264	65	
193	F-060	FDV	B	B ₂	146 · 90 · 52	NW57.5°		264	65	
194	F-061	FDV	A	B ₂	178 · 146 · 92	NE 8°		265		
195	F-062	FDV	D	C ₁	86 · 90 · 36	NE 56°		267		
196	F-066	FEN	C	B ₁	192 · 100 · 46	NW80°	副 穴	266		
197	F-068	FDV	D	B ₂	164 · 114 · 62	NW49°		266	65	
198	F-069	FDV	H	B ₁	130 · 84 · 60	NE 73°	副 穴	266	65	
199	F-070	FDV	D	C ₂	142 · 98 · 46	NW115°		267		
200	F-071	FDV	B	B ₂	148 · 94 · 60	NE 84°		264	66	
201	F-073	FDV	E	B ₂	158 · 100 · 86	NW82°		267	65	
202	F-073	FDV	A	C ₃	120 · 104 · 66	NE 90.5°		268		
203	F-074	FDV	D	B ₁	124 · 100 · 48	NE 102°		268		
204	F-077	FEN	E	B ₁	156 · 86 · 32	NE 91°		269		
205	F-078	FEN	B	C ₂	114 · 76 · 48	NW17.5°		269	66	
206	F-079	FEN	B	B ₁	154 · 90 · 42	NE 89°		269	66	
207	F-083	FEN	B	B ₂	134 · 92 · 54	NE 73°	副 穴	270		
208	F-086	FEN	B	B ₁	152 · 82 · 50	NE 50°		274		

209	F-087	FDV	B	B ₁	150・94・40	NW72°	副 穴	271	67	
210	F-088	FEN	C	B ₁	164・92・50	NE 56°		271	67	
211	F-089	FEN	D	B ₁	140・92・30	NE 43°		271	67	
212	F-090	FEN	F	C ₂	148・92・40	NW104°	副 穴	272		
213	F-091	FEN	C	B ₁	166・82・30	NW20°		272	67	
214	F-096	FEV	C	B ₁	192・104・38	NE 33°		272	67	F0294E
215	F-098A	FEV	D	B ₂	174・126・90	NE 4°		273	67	
216	- B	FEV	E	B ₁	170・116・32	NW52°		273	67	F1726S
217	F-099	FFN	B	B ₁	130・90・32	NE 45°		274	68	
218	F-100A	FFN	A	C ₁	74・78・54	NE 28.5°		274	68	
219	F-100B	FFN	C	B ₁	162・92・42	NE 28.5°		274		
220	F-106	FBN	B	B ₁	172・82・38	NW71°		296	68	
221	F-107A	FFN	B	B ₁	162・64・36	NE 42°		275		F1854S
222	- B	FFN	E	C ₁	188・106・44	NE 65°		275		
223	- B'	FFN	B	C ₂	174・142・	NE 65°				
224	F-137	FBⅢ	B	B ₁	156・96・24	NE 82°		276	68	
225	F-138	FBⅢ	C	B ₁	216・120・38	NE 85°		276	68	
226	F-140	FCⅡ	B	B ₁	152・82・106	NW53°		279	68	
227	F-141	FAⅡ	D	B ₁	138・106・83	NW63°		279		
228	F-142	FCⅢ	B	B ₁	210・116・36	NW70°		259	69	F1249S
229	F-143	FEⅡ	H	B ₁	210・116・36	NW77°		296		
230	F-144A	FBV	B	B ₂	130・100・56	NW72°		277		
231	- B	ECV	B	B ₂	120・96・44	NW110°		277		F1696S
232	-145A	FBⅠ	E	B ₁	164・102・40	NW109°		278		
233	-145B	FBⅠ	E	B ₁	174・90・36	NE 95°		278		
234	-145C	EBV	D	B ₁	152・128・54	NE 63°		278		
235	F-146	FBⅠ	C	B ₁	190・98・24	NW97°		279		
236	F-149	FBⅠ	F	B ₂	136・100・68	NE 95°		277	69	
237	F-150	FBⅠ	B	C ₂	154・110・78	NE 41°	副穴(柱穴?)	280	70	
238	F-151A	FEN	B	B ₁	140・104・36	NW 9°		280	70	
239	- B	FEN	C	B ₁	172・78・24	NW66°		280		
240	F-152	FCⅠ	B	B ₁	142・100・26	NE 66°		281	70	
241	F-153A	FCⅠ	C	B ₁	186・104・54	NW89°		282	70	
242	- B	FCⅠ	C	B ₁	182・104・52	NE 104°		282	70	
243	-153C	FCⅠ	H	C ₂	?・84・50	NE 38°		282		
244	F-154	FCⅠ	C	B ₁	182・76・38	NE 4°		283	71	
245	F-156	FCⅠ	B	B ₂	136・76・52	NW79°		283	71	
246	F-157	FBV	B	B ₁	168・96・52	NW22.5°		283	71	
247	F-158	FBV	A	C ₁	134・116・12	NE 36°		290		F282E
248	F-161	FBN	B	B ₁	120・94・20	NE 29°		290	71	
249	F-162	FBN	B	C ₁	174・118・40	NE 72°		290	72	
250	F-165	FDⅢ	B	B ₂	162・90・58	NW85°	副 穴	284	72	
251	F-166	FDⅢ	F	B ₁	174・86・50	NW42°	副 穴	284		
252	F-167	FDⅣ	B	B ₁	152・84・40	NW73°		284	72	
253	F-170	FDⅢ			?・100・18	NE 41°		285		170B重複F1697S
254	- A	FDⅢ	B	B ₂	140・98・96	NW97°		281		
255	- B	FDⅢ	H	B ₁	108・72・30	NE 8°		281		
256	F-171	FDⅢ	C	B ₁	184・90・44	NE 60°		285	72	
257	F-172	FDⅢ	H	B ₂	144・128・60	NE 41°		285	72	
258	F-173	FDⅡ-FDⅢ	B	C ₁	144・96・50	NE 48°		285		
259	F-174	FEⅢ	C	B ₁	188・86・36	NW82°		286		
260	F-176	FDⅡ	F	B ₂	152・100・76	NW67°		286	73	*F-180土坑は、
261	F-177	FDⅡ	C	B ₁	198・100・18	NW59°	副 穴	286		4基以上の柱穴状土坑
262	F-179	FDⅡ	F	A ₂	180・96・52	NW 29.5°	副 穴	287		と小判形土坑の切り合
263	F-180	FDⅡ	H	B ₁	120・98	NE 14°	副 穴	288	73	い。実数不明
264	F-183	FDⅠ	C	B ₁	188・86・46	NW100°		287	73	F1239S ~ F1241S

265	F-186	EDV-FD I	C	C ₃	168・94・68	NW58°		291	
266	F-187	EDV	C	B ₂	192・100・52	NW70°		291	
267	F-188	FD III	C	B ₁	182・98・30	NE 86°		292	73
268	F-189A	FEN	B	B ₁	150・86・14	NE 80.5°		292	F-1669S 柱穴状土坑F-190を重ねている
269	- B	FDIV	B	C ₁	152・90・54	NE 19°		292	
270	F-190	FE III	A	B ₂	74・68・54	NE 80.5°		292	
271	F-191	FD III	H	C ₂	174・180・55	NW63°	副 穴	293	
272	F-193	FE III	C	B ₁	182・88・20	NW75°	副 穴	294	
273	F-195	FE II	F	B ₁	160・90・62	NW63°		294	
274	F-196	FE III	D	B ₁	136・88・46	NE 49°		294	74
275	F-197	FE II	B	B ₁	148・86・50	NE 24°	副 穴	295	
276	F-198	FD III	E	B ₁	158・96・52	NW74°		295	
277	F-199	FE II	H	B ₁	201・116・20	NW62°	副 穴	296	
278	F-200	FDIV	D	C ₁	136・106・34	NW20°		297	74
279	F-201	FCV	F	B ₁	162・116・58	NE 61°		297	75
280	F-202	FDV	C	B ₁	178・104・22	NE 85°	副 穴	298	F1662S F0457E
281	F-204	FC III	B	B ₁	168・98・52	NE 92°		298	74
282	F-204A	FC III			164・98・50				
283	F-205	FB III	F	B ₁	206・130・60	NW65°		299	
284	F-206A	FE II-FE III	B	C ₃	182・140・110	NE 70°		300	F1694S
285	- B	FE II-FE III	H	C ₃	226・162・138	NW10.5°		300	
286	F-208	FE II	H	C ₃	206・116・88	NE 32°		301	
287	F-209	FE II	H	B ₂	206・116・88	NE 32°		301	
288	F-211	FE II	F	B ₂	158・98・96	NW77°	副 穴	301	
289	F-212	FE II	H	B ₁	174・90・30	NW68°		302	
290	F-219	FE II	C	B ₁	146・72・34	NW102°	副 穴	302	
291	F-220	FE II	F	B ₂	182・114・28	NW 9°		302	
292	F-221	FD I	H	B ₁	148・86・22	NE 41.5°		302	
293	F-222	FE I	B	B ₂	120・76・58	NW53°		302	76
294	F-224	FE I-EEV	H	C ₁	160・100・44	NW80°		303	F1804S
295	F-229	FE I	C	B ₂	190・114・60	NW66°		303	
296	F-234	FE II	E	B ₁	178・92・30	NW96°		303	
297	F-235	FE III	F	B ₁	182・104・36	NE 25°		304	76
298	F-243	FF III	B	B ₂	146・90・66	NE 22°		304	
299	F-244	FF III	B	B ₂	166・104・60	NE 31°		304	
300	F-245	FF III	B	B ₁	162・86・38	NE 41°		305	
301	F-246	FE III	B	B ₁	170・86・54	NE 28°	副 穴	305	
302	F-247	FF II	C	B ₁	182・90・42	NW13°		305	
303	F-252	FE II	B	B ₂	152・80・64	NE 17°		306	
304	F-253	FF II	D	B ₂	154・100・66	NW73°		306	
205	F-255	FF II	E	B ₂	178・100・66	NW84°		306	
306	F-257	FF II	F	B ₂	196・124・78	NE 81°		307	
307	F-258	FF II	H	B ₁	?・116・52	NE 57°	副 穴	314	
308	F-260A	FF I	H	B ₁	?・118・60	NW35°		307	F1705S F1950S F0459E
309	- B	FF I	D	B ₂	116・100・82	NE 49°		307	
310	- C	FF I	F	B ₂	178・130・132	NE 19.5°		308	
311	F-261	FF I	C	B ₁	188・90・60	NW47°		308	
312	F-262	FF I-FF II	H	B ₂	142・104・60	NW19°		309	F1711S ~ F1714S
313	F-266	FE I	F	B ₁	174・104・30	NE 23°		309	
314	F-267	FF I	H	C ₃	152・118・60	NE 70°		309	
315	F-268	FF I	A	B ₂	88・90・54	NE 72°	副 穴	310	77
316	F-268B	FF I	H	C ₁	?・88・36	NE 70°		310	F0502E F0503
317	F-269	FE I	B	B ₁	148・76・30	NE 35°	標柱穴	311	
318	F-270A	FF I	D	B ₂	136・130・72	NW33°		312	77
319	F-270B	FF I	H	A ₂	222・138・116	NW33°	副 穴	312	カメ棺
320	F-270C	FF I	H	B ₂	196・216・92	NE 7°		252	E-270と重複

321	F-271	FF I	C	C ₂	186・108・56	NW73°		313		
322	F-273	FF I	D	B ₂	270・114・68	NE 66°		313		
323	F-275	FF I	B	B ₁	152・90・30	NW 6°		311		F1715S F 1716S
324	F-276	FF IV	C	B ₁	178・84・64	NW29°	副 穴	311		
325	F-280	FF I	B	B ₂	140・110・88	NE 57°		314		
326	F-282	FF II	B	B ₂	158・126・76	NW110°		315	78	} 土坑番号重複
327	F-282	FA I	F	B ₁	142・92・26	NW57°		315		
328	F-283	FE II・FA I	H	C ₁	104・103・68	NW62°		295	79	
329	F-283	FE II・FA I	A	B ₂	162・120・66	NW56°	副 穴	316		
330	F-283	FE II・FA I	A	B ₂	176・?・38	NE 55°	副 穴	316		
331	F-284	FA I	F	B ₁	(180)・112・28	NE 79°		317	78	導水路で切られている。
332	F-284	?	H	B ₁	146・98・46	NE 30°		317	79	土坑番号重複、検出区不明
333	F-285	FA II	H	B ₁	172・138・26	NW74.5°		315	79・82	
334	F-286	FA II	D	C ₁	182・158・82	NW98°	副 穴	318	80	※火葬人骨出土土坑
335	F-288	FA II	B	C ₃	140・98・58	NE 87°		314	81	
336	F-289	FA II	H	B ₁	?・90・?	NW74°		314	81	
337	F-290	FA I	F	B ₁	184・118・40	NE 71°	標柱穴	319		
338	F-291A	FA III	A	C ₃	134・130・56	NW86°		320	81	
339	F-291B	FA III	H	B ₁	222・196・32	NW86°		320		
340	F-292	FA III	H	C ₁	158・180・50	NE 82°		319		
341	F-294	FA III	H	B ₁	148・118・50	NE 69°		321	82	
342	F-295	FA I・FA III	H	C ₁	64・100・46	NW60°		321	82	
343	F-297	FA IV	B	B ₁	152・108・28	NW 2°		322	84	
344	F-298	FA V	B	B ₁	152・100・36	NW60°		322	84	
345	F-299	FA V	E	B ₁	172・98・32	NW75°		322	84	
346	F-300	FA V	A	B ₁	108・104・27	NW122°	標柱穴	323	84	
347	F-301	FA V	A	C ₂	35・54・30	NE 53°		323	83	
348	F-302	FB III	E	B ₁	210・120・42	NE 90°		323	83	
349	F-303A	FB III	H	B ₁	124・126・26	NW115°		324	83	
350	- B	FA II	E	B ₁	170・98・42	NE 97°		324		
351	F-305	FA IV	C	B ₁	192・100・34	NW101°		324	83	
352	F-306	FA V	D	B ₁	124・108・40	NE 32°		324	84	
353	F-309A	FA III	B	B ₁	160・102・46	NW78°	標柱穴	325	85	
354	F-309B	FA III	H	B ₁	84・98・38	NW78°	標柱穴	325		
355	F-310A	FA II	D	A ₁	144・114・48	NW78°		326	85	
356	- B	FA II	H	B ₁	140・108・46	NW78°		326	85	
357	F-314	FB IV	H	C ₁	148・110・34	NW94°		325	85	
358	F-315	FB IV	B	B ₁	144・104・26	NW77°	標柱穴	326	85	
359	F-316	FB IV	B	B ₁	149・100・38	NW79°	副 穴	327	86	
360	F-317	GB I	D	C ₂	102・80・40	NE 46°		327	86	
361	F-318	FC IV			152・120・38	NW17°		261		
362	F-320	FC IV	H	B ₁	176・110・48	NW 9°	標柱穴	327	86	
363	F-321	FC III	D	B ₁	138・96・36	NW90°		328	86	
364	F-322	FC V	B	B ₁	130・82・28	NE 62°		328	86	
365	F-324	FD III	A	B ₂	99・102・54	NW96°		328	86	
366	F-325	FA I	A	B ₁	120・104・28	NW82°		310	81	
367	G-011A	GA IV	E	B ₂	180・116・78	NW157°	標柱穴	329	87	6層部分G0244S
368	G-011B	GA IV	H		98・54・?	NE 67.5°		329		
369	G-012	GA III	H	C ₂	132・112・38	NW77°		330	87	
370	G-014	GA II	B	B ₁	84・66・20	NE 107°		351		

371	G-015A	GA I	H	C ₃	128 · 98 · 64	NW31°		329		
372	G-015B	GA I	F	B ₁	120 · 108 · 40	NW88°		329		
373	G-017	GA I · GB I	H	B ₁	144 · 114 · 40	NW75°	副 穴	330	87	
374	G-018	GA I · GB I	C	B ₂	202 · 116 · 60	NE 100°	標柱穴	330	87	
375	G-021	GB II	H	B ₁	212 · 164 · 64	NW22°	副 穴	331	87	
376	G-022A	GA I	A	B ₁	128 · 124 · 34	NW78°		332	88	
377	G-022B	GA I	H	B ₁	124 · 90 · 24	NW78°		332	88	} もう一基の切り合いあり。
378	G-023	GA II	A	C ₂	104 · 96 · 30	NE 77.5°		332	88	
379	G-024	GB II	A	C ₃	86 · 82 · 44	NE 85°		331	88	
380	G-025A	GB II · GB III	H	B ₁	86 · 70 · 32	NE 34°		333		
381	G-025B	GB III	C	B ₁	190 · 92 · 34	NE 34°		333		
382	G-026	GA III	A	B ₁	142 · 138 · 28	NW40°		333		
383	G-027	GA III · IV GB III · IV	C	B ₁	166 · 92 · 30	NW115°	副 穴	334	88	
384	G-033	GA II	B	B ₁	142 · 90 · 22	NW12°		334	89	
385	G-034	GB III	C	B ₁	202 · 122 · 20	NW69.5°		334	89	
386	G-036A	GB III	A	B ₂	110 · 110 · 42	NE 77°		335	89	
387	G-036B	GB II · GB III	H	B ₂	(160) · 104 · 52	NW83°		335	89	
388	G-037	GB II · GC II	E	B ₂	162 · 100 · 60	NW83°		335	89	
389	G-040	GB II	B	B ₁	143 · 96 · 44	NW119°	副 穴	335	89	
390	G-042	GB II	H	B ₂	102 · 86 · 70	NE 67°	副 穴	336	90	
391	G-043A	GB I · GB II	H	B ₁	(126) · ? · 28	NW110°		336	90	G0281S
392	G-043B	GB I · GC I · II	H	B ₁	(122) · 88 · 40	NW53°		336		
393	G-045	GB I · GC I	D	B ₁	134 · 112 · 28	NE 63°		336	90	
394	G-046	GC I	H	B ₂	164 · 140 · 54	NW68°		337	90	
395	G-047A	GC I	F	C ₂	154 · 104 · 42	NW57°		337	91	G0225S
396	- B	GC I	C	B ₁	94 · 80 · 14	NE 105°		337	91	
397	G-048	GC I	B	B ₂	128 · 98 · 74	NE 64°		338	92	
398	G-049	GC I	A	B ₂	64 · 64 · 40	NW43.5°		338		
399	G-051	GC I · II	B	C ₃	172 · 106 · 108	NE 61°	副 穴	338	92	
400	G-052	GC II	H	B ₁	158 · 114 · 22	NW102°		339		
401	G-053	GC I · II	B	C ₃	180 · 148 · 108	NE 96°	副 穴	339	92	G0263S
402	G-055A	GC II	C	B ₁	214 · 102 · 84	NE 90°	副 穴	340	93	G0246S
403	G-055B	GC II	H	B ₁	148 · (82) · 20	NW99°		340		
404	G-056	GC II	B	B ₂	160 · 114 · 52	NE 90°		341		
405	G-057	GB II · GC II	H	B ₂	156 · 94 · 88	NW61°		341	93	
406	G-059	GC II	F	B ₂	164 · 112 · 104	NE 66°	副 穴	342	93	
407	G-060	GC II	A	B ₂	114 · 114 · 74	NW98°		342	94	G0229S
408	G-063	GC III	B	C ₁	164 · 96 · 32	NW128°	副 穴	342	94	
409	G-065	GC III	F	B ₁	176 · 98 · 34	NE 14°		343	94	
410	G-068	GC III · GD III	A	B ₂	180 · 166 · 78	NE 37°		343	95	
411	G-070	GC III · IV	H	B ₁	210 · 158 · 94	NE 110°	副 穴	344	95	
412	G-072	GC IV	B	B ₂	140 · 96 · 70	NE 83°		360		G0236S
413	G-075	GC IV	B	B ₂	168 · 122 · 92	NE 128°		344.345	95	
414	G-076A	GB IV · GC IV	D	B ₁	142 · 122 · 30	NE 95°		345		
415	G-076B	GB IV	C	B ₁	190 · 120 · 36	NE 72°		345	95	
416	G-076C	GB IV	H	B ₁	252 · 118 · 36	NW25°	標柱穴	345		
417	G-076D	GC IV · GB IV	H		(160) · 98 · ?	NW119.5°		345		
418	G-085	GD III	H	B ₂	110 · 100 · 44	NE 9°		346	96	
419	G-086	GD III	H	B ₁	110 · 98 · 26	NE 9°		346		
420	G-095A	GD I · GD II	B	B ₁	154 · 80 · 22	NE 43°	副 穴	346	96	
421	G-095B	GD II	B	C ₁	154 · 96 · 44	NW41°		346		
422	G-097	GD II	C	B ₁	202 · 126 · 14	NW51°		347		
423	G-098	GD I	B	B ₁	152 · 80 · 32	N132°		347	96	
424	G-100A	GD I	B	C ₃	106 · 84 · 78	NE 70°		348	97	
425	G-100B	GD I	H	B ₁	(104) · 74 · 32	NW54°		348		G0247S
426	G-101	GD I	A	B ₁	94 · 90 · 26	NE 48.5°		348	97	

427	G-102	GD I	B	B ₁	156 · 98 · 40	NW85°		347		
428	G-105	GDI · GE I	A	B ₁	102 · 80 · 30	NW134°		349	97	
429	G-107A	GD I	B	B ₁	142 · 84 · 44	NW76°	副 穴	349		G0227S
430	G-108	GE I	B	B ₁	168 · 104 · 22	NW96°		349	98	
431	G-109	GE I	A	B ₁	108 · 108 · 24	NE 86°		350	98	G0276S
432	G-119	GE I	A	B ₁	66 · 68 · 16	NW19.5°		350		
433	G-124	GE I	B	B ₁	150 · 100 · 44	NE 94°		351	98	G1091E
434	G-125	GEI · GE II	E	C ₂	162 · 110 · 19	NE 40°		350	98	G0232S
435	G-126	GEI · GE II	A	B ₂	96 · 78 · 48	NW26°		350	99	
436	G-127	GA II	B	B ₁	152 · 86 · 19	NE 99°		351		
437	G-133	GE I	B	B ₁	124 · 96 · 27	NE 21°		351		
438	G-134	GE II	D	C ₂	116 · 94 · 46	NW57°	副 穴	352		
439	G-140A	GD II	B	B ₁	132 · 78 · 26	NW82°		352	99	
440	G-140B	GD II	H	B ₂	(122) · 78 · 38	NE 121°		352		
441	G-142A	GA I	C	B ₁	200 · 90 · 30	NW99°		253	99	
442	G-142B	GA I	H	B ₁	184 · 90 · 26	NW160°		253	99	
443	G-144	GE III	A	B ₁	104 · 104 · 44	NW58°		252	99	
444	G-146	GE III	A	C ₃	114 · 84 · 70	NW88°		253	100	
445	G-165	GD III	E	B ₁	174 · 108 · 30	NW54°		354		
446	G-166A	GD III	A	B ₁	104 · 100 · 18	NW23°		354		
447	G-166B	GD III	H	B ₁	(124) · 78 · 28	NW23°		354		
448	G-169	GD III	A	B ₂	138 · 126 · 52	NW42°		355		
449	G-170	GD III	F	B ₂	144 · 118 · 58	NW19°		355		
450	G-173	GD IV	H	C ₃	172 · 92 · 50	NE 80°		356		
451	G-174	GD IV	H	B ₂	158 · 104 · 62	NW83°		356	100	
452	G-180	GCI · GDI	B	B ₁	166 · 98 · 30	NE 43°		355	100	G1135E
453	G-181	GD I	A	B ₂	106 · 102 · ?	NE 60°		357	101	
454	G-182	GD I	H	B ₁	114 · 84 · 100	NE 58°		357	101	
455	G-184	GC II	H	B ₁	98 · 82 · 38	NE 61°	副 穴	357		
456	G-186	GC II · GC III	H	C ₃	98 · 80 · 64	NE 100°		358	101	
457	G-187	GC II · GD II	B	B ₁	134 · 98 · 100	NW24°	副 穴	358	101	
458	G-189	GC III · GD III	F	B ₁	130 · 90 · 30	NW100°		357		
459	G-192	GC IV · GO IV	H	B ₁	? · 108 · 52	NW 3.5°		360		
460	G-195	GB I	B	C ₂	142 · 80 · 50	NE 8°		358		
461	G-196A	GA III	E	C ₁	160 · 104 · 48	NE 21.5°	標柱穴	361	102	
462	G-196B	GA III	B	B ₁	130 · 76 · 36	N21.5°		361	102	
463	G-196C	GA III	H	B ₁	(152) · 120 · 28	NW29°	副 穴	361		
464	G-196D	GA III	H	B ₁	(156) · 90 · 38	NE 28.5°		361		
465	G-197	GB I	C	B ₁	204 · 104 · 52	NE 70°	副 穴	360		
466	G-198	GA II	F	B ₁	212 · 154 · 20	NE 65°		359	103	
467	G-199A	GA I	B	C ₂	160 · 102 · 28	NE 86°		359	99	
468	G-199B	GA I	H	B ₁	? · 100 · 26	NW15°		359	99	
469	G-200	GA I	B	B ₁	158 · 92 · 36	NE 88°		363		
470	G-201	GA II	H		? · 96 · ?	NW43°		362		
471	G-202	GA II	C	B ₁	194 · 108 · 32	NE 77°		363	103	
472	G-204A	GA II	F	B ₁	250 · 92 · 26	NE 60°		362		
473	G-204B	GA II	A	B ₂	100 · 96 · 72	NE 124°		362	103	
474	G-205	GB IV	D	B ₂	160 · 110 · 48	NE 81°	標柱穴	363	104	
475	G-206	GB III	B	C ₁	180 · 80 · 34	NE 108°		362	89	
476	G-207A	GB III	C	C ₂	182 · 80 · 28	NW118°		364	104	
477	G-207B	GB III	H	B ₁	? · 90 · 20	NW27°		364	104	
478	G-208	GC II	A	B ₁	140 · 128 · 32	NW26°		364	104	
479	G-209	GC II · GC III	B	B ₂	130 · 84 · 54	NW99°		364	104	
480	G-211	GD I	B	B ₁	142 · 90 · 22	NW98°		365		
481	G-212	GD I	B	B ₁	116 · 72 · 50	NW29°	副 穴	365	105	
482	G-213	GC I	B	B ₁	116 · 80 · 36	NW20°		365	105	

483	Q-001	QFV	H	B ₁	218・120・42	NE 60.5°	標柱穴	366		
484	Q-002	QFV	H	B ₁	278・148・20	NW83°	標柱穴	366		Q0002E
485	Q-003	QGV・QFV	H	B ₁	212・102・28	NW93°		367		
486	Q-004	QFV	C	B ₁	190・80・18	NW79°		367		
487	Q-005	QFV	C	B ₁	258・114・18	NE 55.5°	標柱穴	367		
488	Q-006	QFV	H	B ₁	206・150・18	NW87°		368		
489	Q-007	QFV	B	B ₁	158・120・22	NW96°	標柱穴	368		Q0056E
490	Q-008A	QGV	A	B ₁	142・120・18	NE 50.5°		368		
491	Q-008B	QGV	H	B ₁	?・120・16	NE 50.5°	標柱穴	368		
492	Q-008	QGV	H	B ₁	?・118・20	NE 86°		371		
493	Q-009	QGV	H	B ₁	202・146・28	NW90°		369		
494	Q-012	QFV・QFV	E	B ₁	192・100・16	NW87.5°	標柱穴	369		
495	Q-013	QGV	B	B ₁	128・92・24	NE 41°		370		
496	Q-014	QGV	D	B ₁	134・102・24	NE 35.5°		371		
497	Q-015	QGV・QFV	E	B ₁	190・128・34	NW49°		371		Q008A とに切られている
498	Q-016	QFV・QFV	B	B ₁	162・86・28	NE 27°		371		
499	Q-017	QGV・QGV	H	B ₁	?・128・26	NE 17°		372		
500	Q-022	QEV	H	B ₁	?・134・22	NE 48°		372	105	
501	Q-023	QEV	B	B ₁	168・114・29	NW138°		370		
502	Q-025	QDV	B	B ₁	134・90・12	NW117°		370		
503	Q-026	QDV・QDV	A	B ₂	86・76・32	NE 66°		373		
504	Q-027	QDV	H	C ₁	?・92・22	NW51.5°		373		
505	Q-028	QEV・QDV	A	C ₂	88・82・26	NE 41°		373		
506	Q-029	QEV	C	B ₁	208・78・16	NE 72.5°		373		
507	Q-030	QDV	B	B ₁	138・70・24	NE 49°		374		
508	Q-031	QEV	A	B ₁	94・80・26	NE 17°		374		
509	Q-032	QEV・QDV	C	B ₁	236・94・28	NE 78°		374		
510	Q-033	QEV・QDV	C	B ₁	220・106・26	NW29°		375		
511	Q-034	QEV	H	B ₁	?・104・21	NE 133°		372		
512	Q-035	QDV	H	B ₁	?・96・42	NW90.5°		375		
513	Q-036	QEV・QEV	A	C ₃	70・72・50	NW51°	副 穴	375		柱穴か
514	Q-037	QEV	H	B ₁	188・102・22	NE 78°	標柱穴	372		
515	Q-038	QFV・QGV	H	B ₁	?・96・24	NE 17°		372		
516	R-001	RE III	D	B ₁	100・104・28	NW100°		376	107	スクリーン部は 炭化柱根と柱穴
517	R-002	RD III	H	B ₁	114・100・18	NE 47.5°		376	107	
518	R-003	RD II・RE II	C	B ₁	180・96・20	NE 34.5°	標柱穴	376	107	
519	R-004	RF I	C	B ₁	216・126・24	NW94.5°	標柱穴	377		
520	R-005	RF I・RG I	B	B ₁	132・110・16	NW86°	標柱穴	377	107	
521	R-006A	RF I II	H	B ₁	128・128・20	NW99°		377		R0296S
522	R-006B	RG I II	C	B ₁	116・132・18	NW99°		377		
523	R-007A	RF II	B	C ₂	122・76・28	NW33°		378		
524	R-007B	RF II	H	B ₁	138・(110)・20	NW55°		378		
525	R-008	RG II	C	B ₁	176・90・24	NW86°		378	107	
526	R-009A	RG II	E	C ₂	214・126・40	NW31°		379		
527	R-009B	RG II	H	B ₁	(140)・(108)・20	NE 73°		379		
528	R-009C	RG II	H	B ₁	(150)・(106)・18	NE 53°		379		
529	R-009D	RG II	B	B ₁	144・118・22	NW22°		379		
530	R-010	RG II	A	B ₁	120・114・30	NE 70°		378		
531	R-011	RG II・RG III	D	C ₂	166・124・36	NW42°		380		
532	R-012	RG III	B	B ₁	160・110・32	NW28°		380		

533	R-013	RGⅢ	C	C ₁	210・102・34	NE 11.5°		387		
534	R-014	RGⅣ	B	B ₁	188・112・18	NW59.5°	標柱穴	381	107	
535	R-015	RHⅣ	F	B ₁	136・116・26	NW81°		380	108	R0280S R0282S
536	R-016	RHⅣ・RHⅤ	B	B ₁	156・90・20	NE 49°		382		
537	R-018	RHⅤ	F	B ₁	170・114・22	NW92°		382		R0511S
538	R-019A		H	C ₁	(152)・94・32	NE 90.5°		383		
539	R-019B	RJRK Ⅳ、Ⅴ	E	B ₂	180・106・34	NE 90.5°	標柱穴	383		
540	R-019C		H	B ₂	(210)・122・50	NE 90.5°	副穴	383		R0172E
541	R-019D		H	B ₁	?・84・66	NW63.5°		383		{ R0358S R0356S R0283S R0355S
542	R-020	RIⅣ	A	B ₁	220・90・32	NE 88°		384		
543	R-021	RHⅢ	B	C ₂	110・76・34	NE 53°		382		
544	R-022	RHⅢ	D	B ₁	190・156・40	NE 75°	副穴	384	108	R0281S R0128E
545	R-023	RHⅢ	F	B ₁	178・156・24	NW12°		385	108	{ R0277S~R0279S R0352S R0163E R0167E R0174E
546	R-024	RGⅠ	C	B ₁	160・88・18	NW60°	標柱穴	385		
547	R-026	REⅢ	B	B ₁	124・90・16	NE 72°		385		
548	R-027A	REⅣ	H	B ₁	100・114・26	NW 4°		386	109	
549	R-027B	REⅣ	H	B ₂	120・106・38	NW 4°	標柱穴	386		
550	R-028	RDⅣ	H	B ₁	156・104・26	NE 53.5°		386		{ R0103E R0357S R0284S R0297S R0346S
551	R-029	RGⅢ・Ⅳ	H	B ₁	234・166・24	NW13°		387		
552	R-030	RIⅢ	A	B ₁	92・88・18	NW80°		388	109	
553	R-031	RIⅣ	E	C ₃	240・120・76	NE 40.5°		389		{ R0267E~R0269E R0271E R0194E R0200E R0166E
554	R-032	RIⅣ	C	B ₁	234・96・30	NE 29°	副穴	388	110	R0523S R0524S R0512S
555	R-044	RGⅤ	B	B ₁	114・80・20	NE 18°		390	112	R0513S R0378S R0516S
556	R-045	RGⅤ・SGⅠ	D	B ₁	146・100・12	NW41°	標柱穴	390	112	R0288S R0290S R0298S
557	R-046	RGⅣ	A	C ₁	80・66・38	NE 10°	副穴	390	112	R0341S R0347S
558	R-047	RGⅣ・RGⅤ	B	B ₁	88・72・12	NW63°	標柱穴	391	112	
559	R-048	RGⅣ	H	B ₁	176・108・24	NW55°		391	112	
560	R-049	RGⅣ	H	B ₁	186・102・19	NW79°		391	112	
561	R-050	RGⅢ・RGⅣ	D	B ₁	202・158・16	NE 30°		392		
562	R-051	RGⅣ・RGⅤ	F	B ₁	182・126・36	NE 72°		381	114	
563	R-052	RGⅤ	D	B ₂	128・108・38	NW56°		392	114	
564	S-001	SFⅣ	C	C ₁	206・110・30	NE 69°		393	114	
565	S-002	SFⅢ	C	B ₁	194・98・36	NE 50.5°	標柱穴	393		
566	S-003	SFⅢ	C	B ₁	200・108・40	NE 22°		394	114	S0335S
567	S-004	SGⅢ・SFⅢ	A	B ₂	80・86・86	NW90°	副穴	395		
568	S-005	SGⅢ・SFⅢ	H	B ₁	220・98・24	NE 47.5°	標柱穴	394		
569	S-006	SGⅢ	C	B ₁	222・78・20	NW83°		395		
570	S-007	SGⅢ	D	C ₁	116・94・28	NW47°		395		
571	S-008	SGⅣ	B	B ₁	126・82・62	NE 6°	副穴	396	113	
572	S-009	SGⅣ	A	B ₁	72・64・15	NW6.5°		396		
573	S-012	SHⅤ・SⅣ	H	C ₁	202・140・36	NE 69°	副穴	397	113	{ S0260S S0262S S0286S S0291S S2912S
574	S-012A	SIⅣ	H	B ₁	(126)・66・18	NE 43°		396		
575	S-012B	SIⅣ	H	B ₁	104・70・26	N-S		396		
576	S-014	SGⅢ	C	B ₁	232・84・20	N-S		398		
577	S-015	SGⅢ	H	B ₁	228・72・18	NW85°		398		
578	S-101	SCⅤ	H	B ₁	(156)・?・54	NE 71°		399-400	115	
579	S-103	SCⅤ	H	B ₁	(142)・?・54	NE 71°		399-400	115	{ 長さは、標柱穴部も 入っている。
580	S-104	SCⅤ	H	B ₁	(128)・?・54	NE 71°		399-400	115	
581	S-105	SCⅤ	H	B ₂	(130)・?・76	NE 71°		399-400	115	
582	S-106	SCⅤ	H	B ₂	(130)・?・60	NE 71°		399-400	115	

583	S-116	SBI·SBII	H	C ₃	148·110·38	NE 30°	標柱穴	401	113	S0133E S0115E S0233S S0115E S0250S S0256S ~ S0258S S0134E S0293S S0361S S0308S S0309S S0111E
584	S-117	SCI·SDI	D	B ₂	176·120·44	NE 44°		401		
585	S-118	SCI	B	B ₂	196·126·76	NW23.5°		402		
586	S-119	SCII	B	C ₂	174·88·46	NE 43°		403		
587	S-120	SEII	B	B ₁	178·102·60	NE 61°	副穴	403		
588	T-005	TCI·TCII	A	C ₂	324·320·48	NE 3.5°	標柱穴	404	116	T0408S
589	T-011	TCIII	H	C ₁	170·220·40	NW44°		405		
590	T-013	TCIII	D	C ₂	116·90·32	NW51°		405		
591	T-014	TCIII·TCIV	B	B ₁	188·114·32	NW81°	標柱穴	406		
592	T-016	TCIV	H	B ₁	194·198·38	NW42°		406		
593	T-024	TDIII·TDV	C	C ₁	216·104·40	NW47°	標柱穴	407	116	
594	T-025	TDIII·TEIII	C	B ₁	188·88·2224	NW44°	標柱穴	408	116	
595	T-028	TDV·TEV	C	C ₁	186·90·4072	NW40°	標柱穴	409	117	
596	T-030	TDIV	A	B ₂	162·76·35	NW51°	副穴	410		
597	T-032	TDIV	D	B ₁	184·140·38	NW34°	標柱穴	410		
598	T-033	TDIV	D	B ₁	130·108·14	NW90°	標柱穴	411		
599	T-035	TDIV	E	C ₁	164·84·44	NW40°		411		
600	T-037	TDIV	A	C ₂	86·80·34	NW4.5°		411		
601	T-038	TDIV	A	C ₂	68·68·34	NW4.5°		411		
602	T-041	TDV·TFV	H	B ₁	?·100·30	NW39°		412		
603	T-042	TDV	H	B ₁	?·124·26	NW39°		412		
604	T-043	TDV	H	B ₁	?·108·28	NW39°		412		
605	T-044	TDV	H	B ₁	?·88·28	NW39°		412		
606	T-048	TEIII	C	B ₁	224·88·30	NW110.5°		413		
607	T-049	TDV	A	B ₁	142·116·20	NW78°		414		
608	T-052	TEIII·TDIII	B	B ₁	176·92·18	NE 41°		413	117	
609	T-057	TEIV	B	B ₁	166·92·22	NE 81°		414		
610	T-058	TEIV	H	B ₁	96·66·22	NW67.5°		414		
611	T-061	TEIV	E	C ₁	198·100·32	NW68°		415		
612	T-062	TEIV·TEV			174·92·?	NW128°		416		
613	T-064	TFV	E	B ₁	204·124·24	NW89°		416	117	
614	T-065	TFV	D	B ₂	140·120·56	NW39°		416	117	
615	T-089	THV	H		118·112·?	NE 42°		438		
616	T-091	TCV	E	B ₁	212·108·18	NE 79.5°		417		
617	T-092	TCV	E	C ₁	228·100·26	NE 63°		417		
618	T-093	TCIV	C	B ₁	204·106·26	NE 72°	標柱穴	418		
619	T-093	TDV	C	C ₁	206·100·26	NW102°		433		
620	T-094	TCIV	H	B ₁	?·120·24	NE 72°		418		
621	T-095	TCIV	H	B ₁	164·112·(36)	NE 72°	副穴	418		
622	T-098	TFII	F	B ₁	188·120·58	NE 34°	副穴	419		
623	T-100	TFII	C	B ₁	248·88·28	NW90°		420		
624	T-101A	TFI	C	B ₁	236·108·28	NW79°	標柱穴	421		
625	T-101B	〃	A	B ₁	96·?·48	NW79°		421		
626	T-102	TEI·TFI	C	B ₁	248·96·22	NE 75°		420		
627	T-103	TFI	C	B ₁	224·96·28	NE 27.5°	標柱穴	422	118	
628	T-104	TFI	E	B ₁	206·112·26	NE 71°		422		
629	T-106	TFI	B	B ₁	152·102·22	NW34°	副穴	423		
630	T-107	TFI	A	B ₁	?·110·28	NW34°		423		
631	T-108	TFII	C	B ₁	198·106·28	NW77°		423		
632	T-109	TFII	C	B ₁	194·84·26	NW90°		424		

633	T-110	TG II	C	B ₁	192・76・40	NE 73°		424	118	
634	T-111A	TG I	H	B ₁	238・78・?	NE 78.5°		425		} 3基の可能性あり
635	T-111B	TG I	H	B ₁	238・108・32	NE 78.5°		425		
636	T-112	TG I	B	B ₁	170・118・26	NW130°		425		
637	T-113	TG I	E	C ₁	184・98・30	NE 71°		426		
638	T-114	TG II	F	B ₁	156・94・26	NE 11°		426	119	
639	T-115	TH II	C	C ₁	184・90・36	NE 57°		427		
640	T-116	TH II	E	B ₁	188・88・38	NE 67°		427		T0273S T0077E
641	T-117	TH II・TI II	C	B ₁	224・102・28	NW44°		428	118	} T0274S T0275S T0063E T0109E } 検出 T0241S T0277S } 不明 ~T0279S
642	T-118A		H	B ₂	(130+α)・94・46	NW86°		428		
643	T-118B		A	C ₂	150・140・50	NW86°		428		
644	T-119	TH III	E	B ₁	188・102・34	NW44°		429		
645	T-120	TH III	C	B ₁	204・130・38	NE 71.5°		429		
646	T-121	TH III	C	B ₁	194・106・32	NE 62.5°		430		
647	T-122	TG III	D	B ₁	164・78・36	NE 74.5°		430		
648	T-123	TG III	C	B ₁	198・102・36	NE 55°	標柱穴	431		} 土坑番号重複
649	T-123	TG III?	B	B ₁	144・78・36	NE 62.5°		432		
650	T-126	TH I II TI II	C	B ₁	166・92・30	NW56°		433	119	T0085E
651	T-127	TG I	A	C ₁	142・120・38	NE 73.5°		432		土坑実測図版434と同一
652	T-128	TH II	H	B ₁	130・78・?	NW80°		447		
653	T-129	TF II・TF III	C	B ₁	228・96・36	NE 48°	標柱穴	435		
654	T-130	TF II	B	B ₁	172・70・18(680)	NE 78°	副穴	435		T0239S
655	T-131	TG IV	C	C ₁	204・92・36	NE 80°		434		T0281S
656	T-132	TG IV	H	B ₂	150・114・64	NW36°		436	119	T0079E
657	T-133	TG II	F	B ₁	214・100・24	NW69.5°	標柱穴	436		
658	T-134	TG II	A	B ₂	250・250・106	NE 44°		437		T0083E
659	T-135	TG II	B	C ₁	154・96・46	NW57.5°	標柱穴	421		T0409S
660	T-136	TG V	A	B ₂	120・110・56	NE 3°		438		
661	T-137	TG V	C	B ₁	246・114・48	NE 12°	標柱穴	439	119	T0087E
662	T-138	TG V	B	B ₁	188・100・36	NW87°		439		T0088E
663	T-139	TH V	D	B ₁	262・192・42	NE 61°		440		T0073E
664	T-140	TH V	C	B ₁	200・90・34(460)	NE 5.5°		441		
665	T-141	TI III	H	C ₁	228・108・44	NW42°		442		T0285S T0286S
666	T-142B	TE I	A	C ₂	128・76・22	NW79°		447	120	} 番号重複
667	T-142A	TI III	B	C ₁	176・142・38	NE 54°		442		
668	T-143	TE II	B	B ₁	162・98・28(740)	NW153°		443	119	
669	T-144A	TE II	B	B ₂	156・110・52	NE 51°	副穴	443	120	A、Bの他に無番号1基あり
670	T-144B	TE II	C	B ₂	202・104・116	NW30.5°		444		
671	T-145	TE II・TF II	C	B ₁	206・80・24	NW54.5°		445	120	
672	T-146	TE II	C	B ₁	210・76・78	NE 81°		445	120	
673	T-147	TE III	E	C ₁	138・86・26	NE 87°	副穴	415	121	実測図版446は重複図版で縮尺に誤りあり
674	T-148	TF III・TG III	D	B ₁	134・106・24	NW80°		447		
675	T-153	TI III	D	B ₂	164・114・54	NW56°		448		
676	T-154	TG I・TF I	D	B ₁	170・130・28	NE 35.5°	標柱穴	449	121	
677	T-155	TI I	B	C ₁	130・90・32	NW64°		450		
678	T-156	TF IV	A	B ₂	120・108・63	NW94°	副穴	450	121	
679	T-157	TE III・TE V	B	B ₁	154・76・34	NE 80°		448		
680	T-158	TE III	B	B ₁	158・68・26	NE 82.5°		431	121	
681	U-001	UG I	D	B ₁	172・136・70	NE 91°	副穴	451		} U0160E U0055E U0145S U0049E
682	U-002	UH I	H	B ₂	212・210・76	NE 36°		452	122	

683	U-003	UHI	B	B ₁	186・88・32	NE 24.5°		452	122	U-009を切っている
684	U-004	UHI	A	B ₂	150・145・60	NW83°		451		U0050E
685	U-005	UII	A	B ₁	254・234・54(42)	NW21°	副 穴	453	122	U0135S
686	U-007	UHI	A	B ₁	64・62・?	NE 66°		454		U0051E U0052E U0140S
687	U-008	UHI	E	C ₃	198・132・90	NW73°		455	122	U0132S-U0134S U-009を切っている
688	U-009	UHI	H	C ₁	176・80・42	NW79°		454		
689	U-010	UHI	A	C ₃	66・60・102	NW62°		454		柱穴か?
690	U-038	UE II	D	B ₁	146・122・46	NW81.5°		456	123	
691	U-039	UE II	D	B ₂	168・118・46	NE 14.5°	標柱穴	457		
692	U-040	UD II	A	C ₃	54・54・62	NW82°		458	123	
693	U-041	UE II	D	B ₁	144・115・84	NW84.5°	副 穴	459	123	U0142S U0143S
694	U-042	UEI・UE II	D	B ₂	152・128・68	NW58°		460		
695	U-043	UDI・UEI	A	B ₂	170・142・54	N-S		458	123	
696	U-044	UEI・UE II	B	B ₁	178・118・50	NW48°		460・461		U-043・045を切っている
697	U-045	UE II・UD II	H	B ₁	(?)・128・32	N-S		461		
698	U-046	UD II	A	C ₃	36・36・66	NW61°		462	123	
699	U-047	UD II	H	B ₂	120・130・50	NW68.5°		463	123	U0158E
700	U-048	UD II・UE II	F	B ₂	158・112・42	NW 3°		464		U0144S
701	U-049	UD III・UE III	B	B ₁	156・88・62	NW45.5°	副 穴	464	124	
702	U-050	UD II	D	B ₁	142・124・24	NE 29.5°		465	124	
703	U-051	UD II・UD III	H	B ₂	134・176・66	NW80°	副 穴	466	124	
704	U-052	UE II	H	B ₂	189・118・66	NW84°	副 穴	467	125	
705	U-054	UF II	E	B ₂	184・112・54	NE 82.5°		468	125	
706	U-056	UF II	B	C ₁	192・148・40	NE 80°		468	125	
707	U-058	UFI・UF II	B	C ₂	194・148・40	NE 80°		469		
708	U-059	UFI・UF II	C	B ₁	236・106・46	NE 89°	標柱穴	470	127	U0048E
709	U-060	UF I	A	B ₂	126・110・135	NW78°	副 穴	456		
710	U-061	UF I	A	B ₁	128・126・50	NE 82.5°	標柱穴	471	127	U0053E
711	U-062	UF I	A	B ₂	82・92・64	NE 82.5°	副 穴	471		
712	U-064	UE I	B	B ₁	186・124・23	NE 83.5°		459		
713	U-066	UCI・UC II	B	B ₁	136・71・22	NE 50.5°		457		
714	U-067	UD I	A	B ₁	106・100・24	NW93°		465		
715	U-069	UD I	B	C ₁	188・112・21	NW90°		472		
716	U-070	UD I	B	B ₁	166・91・19	NE 88°		472		
717	U-071	UD I	A	C ₃	112・116・56	NE 79.5°		463		
718	U-072	UD II	D	B ₂	166・116・105	NE 60°	標柱穴	473	128	
719	U-076	UC II	D	B ₂	162・118・90	NE 59.5°	副 穴	469・474	126	
720	U-077A	UD III	H	B ₁	240・153・46	NE 30°		475	126	
721	U-077B	UC II・III	D	C ₃	120・118・56	NE 30°		475		
722	U-078	UC III	H	C ₃	100・48・44	NW53.5°		465		
723	U-081	UC II	B	C ₂	88・66・27	NE 44°		472		
724	U-082	UC II	B	C ₂	72・50・24	NE 69°		472		
725	U-083	UC II	E	B ₁	170・116・26	NE 79°		474	128	
726	U-084	UC I	B	B ₁	156・116・24	NW85.5°		466		
727	U-085	UCI・UC II	B	B ₁	144・83・270	NE 65°		467		
728	U-086	UC I	B	B ₁	166・98・180	NE 82°		476		
729	U-088	UC I	A	B ₁	89・82・160	NE 48°		476		
730	U-089	UC I	B	B ₁	160・106・130	NW68°		476		
731	U-091	UC I	E	B ₁	185・116・150	NE 37°		477		
732	U-092A	UD I	H	B ₂	106・100・60	NW26°		462	128	U-010土坑と同様のもの かきなりの可能性あり
733	U-092B	UD I	H	C ₃	104・80・88	NW26°		462	128	
734	U-093	UEI・UFV	C	B ₁	192・140・32	NW73.5°		477		U0130S
735	U-094	UE I	E	B ₁	156・79・62	NW91°	副 穴	478	128	U0131S
736	U-095	UD I	C	B ₁	192・94・22	NW88°		478	128	
737	U-096	UE I	B	B ₁	135・80・20	NE 48°	標柱穴	479		
738	U-097	UDI・UEI	A	B ₂	146・130・40	NW28.5°	標柱穴	479	129	

739	U-098	UC II	C	B ₁	268 · 102 · 24	NW112°	標柱穴	474		
740	VP-1	VE III	A	B ₁	218 · 104 · 114	NW90°		481		
741	V-001	VCD	A	B ₂	176 · 188 · 74	NW29°		480	130	V0055S
742	V-002	VCV · VDV	F	C ₂	80 · 53 · 24	NW48°		481	130	
743	V-003	VBIV · VCIV	F	B ₁	152 · 78 · 14	NW18°		482		
744	V-005	VBIII · VCIII	H	B ₁	224 · 98 · 20	NW92°	標柱穴	483		
745	V-006	VBII · VCII	H	B ₁	244 · 99 · 22	NE 89.5°		483	130	V0214S
746	V-007	VC I · VC II	C	B ₁	198 · 100 · 22	NW103°	標柱穴	482	131	
747	V-008	VC I	B	B ₁	154 · 120 · 32	NW41°		484		
748	V-009	VC I	F	C ₁	196 · 102 · 24	NW86°		484	131	
749	V-010	VC I · VDI	B	B ₁	180 · 104 · 16	NW78.5°		484	131	
750	V-011	VC I	D	B ₁	144 · 126 · 40	NW57°		485	131	
751	V-012	VD I	E	B ₁	210 · 114 · 16	NW90°		485	132	
752	V-013	VD II	A	B ₂	88 · 92 · 50	NW65°	副穴	486	132	V0211S V0161E
753	V-014	VD II	C	B ₁	194 · 112 · 22	NW75.5°	標柱穴	486	132	
754	V-015	VD II	F	B ₂	142 · 112 · 40	NE 85°		486	132	V0204S V0157E V0158E
755	V-016	VD II	B	B ₁	146 · 80 · 16	NE 11°		487	133	V0213S
756	V-017	VC III · IV	H	B ₂	182 · 104 · 44	NW38°		488	133	
757	V-018	VE II	E	B ₁	192 · 96 · 16	NE 32.5°		487	133	
758	V-019	VC II	A	B ₁	128 · 112 · 30	NW81°		487	133	
759	V-022	VE II	C	B ₁	174 · 62 · 22	NE 35°		489		
760	V-023	VE I · VE II	B	B ₁	156 · 94 · 30	NE 47°		489		
761	V-024	VB I · VC I	H	C ₃	138 · 106 · 74	NW62°	副穴	488	134	V0218S V0219S
762	V-026	VE III	B	B ₁	148 · 82 · 22	NW39°		490	134	
763	V-027	VE I	B	B ₁	148 · 96 · 42	NE 62°		489	134	
764	V-028	VE III	A	C ₂	78 · 72 · 20	NE 21°		492		
765	V-029	VE IV	H	B ₁	? · 96 · 32	NW80°		490		
766	V-030	VE IV	B	B ₁	134 · 74 · 22	NW77°		490	134	} 同一土坑図版重複
767	V-030	VE IV	B	B ₁		NE 100°		491	134	
768	V-031	VE IV	H	B ₁	156 · 64 · 22	NE 97°		491		
769	V-032	VE IV	C	B ₁	188 · 74 · 26	NE 87°		491		
770	V-033	VE IV	H	B ₁	110 · 70 · 22	NE 87°		491		
771	V-034	VE IV	A	B ₁	90 · 88 · 28	NE 25°		491		
772	V-035	VE IV	E	B ₁	180 · 96 · 20	NW80°		493	135	
773	V-036	VE IV	C	B ₁	196 · 100 · 22	NW43.5°		493	135	
774	V-037	VEIV · VEIV	C	B ₁	172 · 92 · 20	NE 87°		493	135	
775	V-038	VDIV · VDEIV	E	B ₁	166 · 96 · 16	NW44°		494	135	
776	V-039	VD III	B	C ₂	94 · 74 · 28	NW7.5°		492	135	
777	V-040	VCV · VDV	E	C ₂	158 · 96 · 47	NW53°		495	136	
778	V-041	VD V	B	B ₁	142 · 90 · 26	NW38°	標柱穴	495	136	
779	V-042	VCV · VDV	E	B ₁	108 · 102 · 30	NW89°		496	136	
780	V-043	VDIV · VDV	E	B ₁	164 · 90 · 14	NE 55°		494	136	
781	V-044	VCIV · VDV	B	C ₂	142 · 84 · 32	N-S		494	136	
782	V-045	VCV · VDV	B	B ₁	190 · 138 · 34	NW27°		480	136	
783	V-046	VVCV · VVDV	E	B ₁	200 · 108 · 40	NE 113°		496	137	
784	V-047	VE II	H	C ₂	? · 92 · 48	NE 52°		499	137	V0216S
785	V-048	VC I	B	C ₂	140 · 90 · 44	NW46°		497	137	
786	V-049	VC III	E	B ₁	194 · 108 · 20	NW78°		497	138	
787	V-050	VC III	F	B ₁	194 · 96 · 20	NW79°		482	138	
788	V-051	VC III	H	B ₁	? · 102 · 22	NE 40°		498		実測図版498に切り合関係で 重複掲載

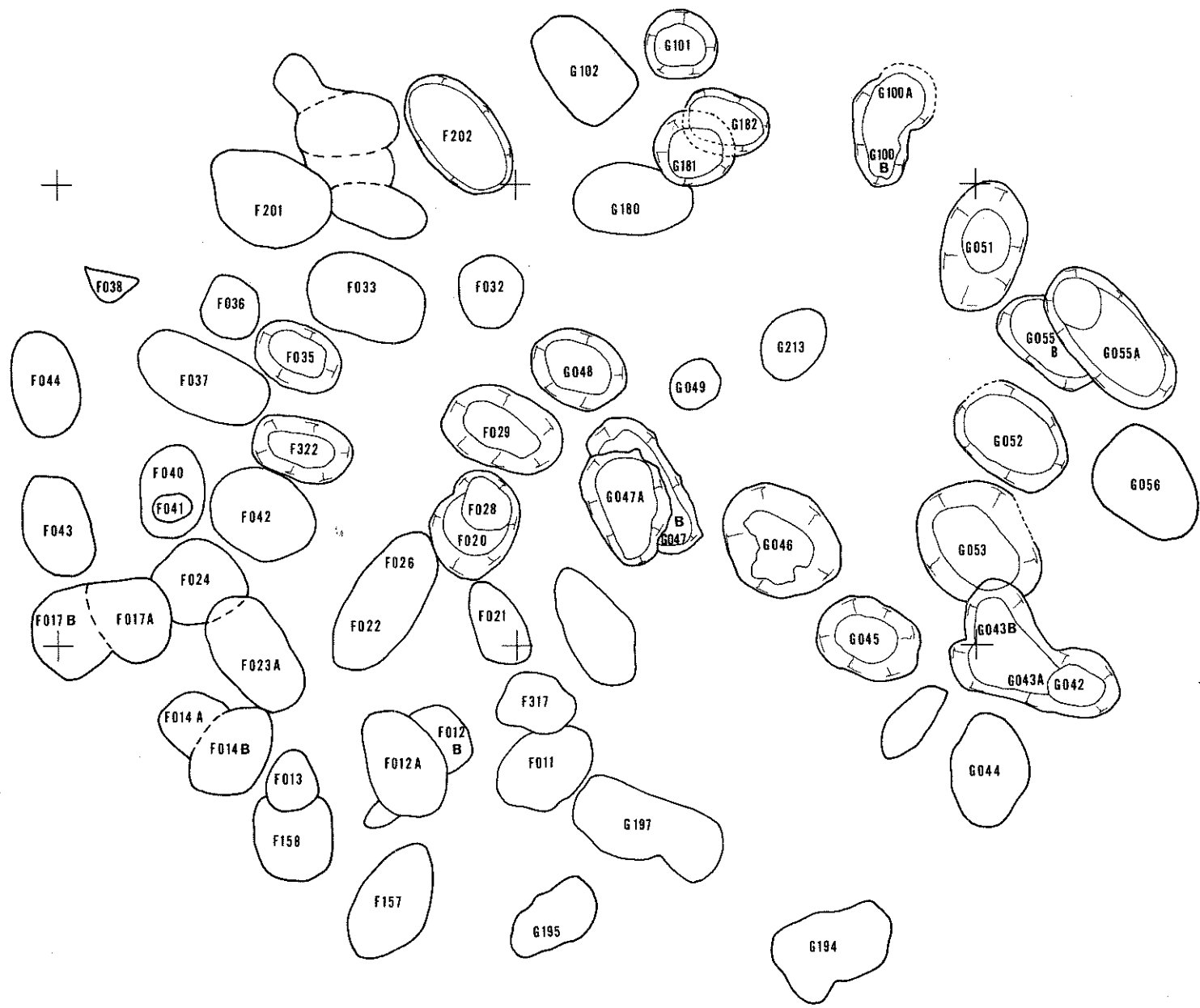
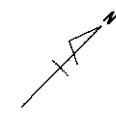
789	V-052	VC II . III	H	B ₁	132 · 142 · 18	NE 28°		498		
790	V-053	VC II . III	D	B ₁	138 · 112 · 14	NE 39.5°		492	138	
791	V-054	VC II	A	B ₁	96 · 86 · 12	NE 42.5°		492	138	V0155E
792	V-055	VE V	E	B ₁	104 · 112 · 22	NE 78.5°		499	138	
793	V-056	VE III	A	B ₁	58 · 56 · 20	NE 58°		492	138	
794	V-057	VE V	H	B ₁	62 · 84 · 28	NW26°		498		
795	W-001	WE I	H	B ₁	128 · 110 · 46	NW51°		504	139	
796	W-002	WE I	B	B ₁	146 · 90 · 48	NW83°		504	139	
797	W-004	WD III - WC II	A	B ₁	122 · 100 · 32	NE 62°		504	139	W0488S
798	W-005	WD III	H	B ₁	124 · 98 · 30	NE 44°		505	139	
799	W-006	WD III	A	B ₁	110 · 90 · 36	NE 44°		505	141	
800	W-007	WD III	H	B ₁	124 · 98 · 18	NW 8°	標柱穴	505	141	
801	W-008	WD II	C	C ₁	258 · 98 · 28	N—S		506	141	W0368E W0385E W0415E
802	W-009	WD II	B	B ₁	152 · 100 · 14	NW44°		507	141	W0385E
803	W-010	WD II	F	B ₁	170 · 130 · 16	NE 20.5°		511	141	W0369E W0384E
804	W-011	WE I . II	D	B ₁	136 · 100 · 22	NE 54°		511	141	
805	W-012	WC I	F	B ₁	170 · 110 · 14	NW40°		508	142	
806	W-013	WC I	A	B ₁	104 · 110 · 8	NE 47.5°		508	142	
807	W-014	WC I	A	B ₁	58 · 58 · 10	NE 62°		508	142	
808	W-015	WD II	D	C ₃	? · 274 · 30	NW12°		509		
809	W-016	WD II	A	B ₁	98 · 88 · 28	NE 24°		510	144	W0384E
810	W-018	WD II	E	B ₁	178 · 116 · 18	NE 75°		509	143	W0371E W0387E
811	W-019	WD II	E	B ₁	194 · 118 · 32	NW74°		509	142	W0374E W0396E
812	W-020	WC II	H	B ₁	222 · ? · 16	NW72°		509		W0396E
813	W-021	WD II	H	B ₁	260 · 210 · 14	NW35°		507	143	W0384E W0385E
814	W-022	WD II	B	B ₁	174 · 136 · 14	NE 71°		511	143	
815	W-023	WD II	H	B ₁	? · 146 · 20	NE 22.5°		510	144	
816	W-024	WD II	E	B ₁	230 · 110 · 10	NE 76°		512	145	
817	W-025	WD II . C II	E	B ₁	242 · 108 · 8	NE 94°		512	145	
818	W-026	WD I . C II	D	B ₁	156 · 122 · 34	NE 29°		512		
819	W-027	WC II	H	B ₁	162 · 108 · 28	NW140°		509	143	W0484S
820	W-028	WD II	H	B ₁	150 · ? · 18	NE 92°		509	143	W0372E W0375E W376E
821	W-029	WC III	E	B ₁	210 · 140 · 10	NW11°		513		
822	W-030	WC III	H	B ₁	172 · 62 · 14	NW18.5°		513		
823	W-031	WC III	H	B ₁	134 · 130 · 10	NE 78.5°	標柱穴	513		
824	W-032	WD II	D	B ₁	120 · 102 · 24	NW147°		510	144	W0386E
825	W-033	WD II	H	B ₁	? · 140 · 22	NW140°		510	144	W0377E W0385E
826	W-034	WD II - WC II	B	B ₁	134 · 66 · 26	NE 75°		509		
827	W-035	WF I - WF II	H	B ₁	南北 138 · 東西 66 · 28	NE 111°		514		
828	W-036	WF I	H	B ₁	南北 204 · 東西 88 · 20	NE 120.5°		514	145	
829	W-037	WF II	C	B ₁	190 · 104 · 20	NE 6.5°		514	146	W0579S
830	W-038	WG I - WH I	E	C ₃	220 · 128 · 74	NW28°	副穴	515	146	
831	W-039	WF I	C	B ₁	222 · 116 · 26	NE 71°		516	146	
832	W-040	WF I	H	B ₁	南北 216 · 東西 106 · 26	NW15.5°		516	146	
833	W-041	WF I	H	B ₁	南北 86 · 東西 106 · 26	NW19°		516	148	
834	W-042	WF II	H	B ₁	南北 166 · 東西 96 · 22	NE 93.5°		514	147	
835	W-043	WF IV	B	B ₁	168 · 106 · 38	NE 93°		517	147	
836	W-044	WF IV	A	B ₁	170 · 166 · 28	NW12.5°		517	147	
837	W-045	WF IV	B	B ₁	168 · 104 · 18	NE44°		517		
838	W-046	WF IV	D	B ₁	120 · 104 · 14	NW58°		519	147	W0570S

839	W-047	WG III	A	B ₁	62 · 60 · 28	NE 51°		519		
840	W-048	WG II	A	B ₂	62 · 54 · 42	NE 50°		518	148	
841	W-049	WG II · WG III	A	B ₁	60 · 58 · 24	NE 38°		518	148	
842	W-050	WF II	H	B ₁	162 · 108 · 42	NW94°	標柱穴	515	148	
843	W-051	WG II	D	B ₁	142 · 94 · 23	NE 48°		530	148	
844	W-052A	WG III	H	C ₂	138 · 134 · 42	NW97.5°	標柱穴	520	147	
845	W-052B	WG III	H	C ₂	54 · 114 · 34	NW41.5°		520		
846	W-053	WG I · WF I	E	B ₁	178 · 104 · 28	NW126°		520	149	
847	W-054	WG I	H	B ₁	112 · 106 · 46	NW59°		521	149	
848	W-055	WG II	F	B ₁	190 · 130 · 28	NE 66°		521	149	
849	W-056A	WG II	H	B ₁	204 · 176 · 94	NE 45°	副 穴	522	149	
850	W-056B	WG II	H	B ₁	110 · 130 · 58	NE 40°		522	150	
851	W-056C	WG II	H	C ₂	72 · 128 · 58	NW121°		522	150	
852	W-057	WH II	B	B ₁	168 · 94 · 36	NE 49°		530	150	
853	W-058	WH II	B	B ₁	138 · 88 · 18	NW43°		530	150	
853	W-059	WI III	F	B ₁	172 · 122 · 30	NW62°		521	150	
854	W-060	WI III	F	B ₁	128 · 92 · 22	NW 9°		523		
855	W-061	WI I · WI I	F	B ₁	220 · 146 · 44	NE 21.5°		523	155	W0562S
856	W-062	WE V	H	C ₂	182 · 126 · 56	NW71°		519	155	
857	W-063	WFV · WGV	B	B ₁	194 · 136 · 16	NW39°		524	155	W0560S
858	W-064	WFV · WGV	H	B ₁	148 · 138 · 19	NE 41°		524		W0381E W0382E
859	W-065	WF V	B	C ₂	116 · 94 · 38	NE 41°		524	155	
860	W-067	WG V	C	B ₁	200 · 90 · 30	NE 11°	標柱穴	525	155	
861	W-068	WG V	E	B ₁	168 · 86 · 28	NE 15.5°		525	154	W0537S
862	W-069	WG V	B	B ₁	158 · 94 · 24	NE 47.5°		526	154	
863	W-070	WG V	E	B ₁	200 · 102 · 24	NE 68°		526	154	
864	W-071	WGV · XG I	F	B ₁	176 · 102 · 26	NE 38°		526	154	W0538S
865	W-072	WGV · XG I	D	B ₁	160 · 112 · 34	NE 6.5°		527	151	W0563S
866	W-073	WG V	E	B ₁	150 · 86 · 28	NW11°	標柱穴	527	151	W0565S W0566S
867	W-074	WG V	A	B ₁	108 · 110 · 18	NE 68°		527	153	W0536S
868	W-075	WEV · WFV	E	B ₁	178 · 110 · 18	NE 136°		528	151	
869	W-076	WEV · WFV	H	B ₁	176 · 94 · 16	NW116°		528	153	
870	W-077	WHV · WI III	E	B ₁	176 · 94 · 24	NW34°		518		
871	W-078	WEV · WFV	C	B ₁	174 · 84 · 20	NE 123°		528	151	
872	W-079	WFV · XF I	H	B ₁	152 · 98 · 26	NW 7°		529	156	
873	W-080	WG III	H	B ₁	160 · 86 · 42	NE 115°		520		
874	W-081	WEV · WFV	C	B ₁	170 · 72 · 28	NE 58.5°		524	152	
875	W-082	XF I	B	B ₁	148 · 82 · 28	NW 7°		529	156	
876	W-083	WE V	E	B ₂	206 · 122 · 54	NW62.5°		529	156	
877	WP-001	WE II	H	B ₁	224 · 172 · 36	NW54°		500	153	
878	WP-002	WD IV	A	B ₁	212 · 188 · 18	NW52.5°		500	153	
879	WP-003	WC III	D	B ₁	196 · 162 · 38	NW46°		501	153	
880	WP-004	WC III	H	C ₁	160 · 110 · 18	NW27°		501		WP0548S
881	WP-005	WC III	H	C ₁	108 · 72 · 46	NE 117.5°	副 穴	501	140	
882	WP-006	WH I	D	B ₁	172 · 124 · 12	NE 29°		501		
883	WP-007	WF III	C	B ₁	238 · 74 · 24	NE 7°	副 穴	502		
884	WP-008	WF II · WF III	H	B ₁	274 · 130 · 50	NW91°	副 穴	502	153	
885	WP-009	WF V	A	B ₁	186 · 196 · 26	NE 90°		506	140	
886	WP-010	WI I	B	B ₁	172 · 84 · 36	NE 82°		502		
887	WP-011	WI I	F	C ₂	204 · 116 · 44	NW82°		503	140	
888	WP-012	WG IV	H	B ₁	124 · 104 · 22	NW42°		503	140	
889	WP-013	WI IV	H	C ₁	226 · 198 · 44	NW55°		503	152	
890	WP-014	WG IV	B	B ₁	162 · 76 · 16	NE 24°		508	152	
891	WP-015	WH III	D	C ₃	72 · 68 · 28	NW29°		508	152	
892	WP-115							522		WP-15との重複

893	X-001	XJ IV	C	B ₁	176 · 74 · 22	NE 89°		531	158	
894	X-002	XJ IV	H	C ₃	160 · 130 · 56	NW 4°	副 穴	532	158	
895	X-003	XIV	H	B ₁	112 · 90 · 38	NW14.5°		533	158	
896	X-004	XJ III	F	C ₃	174 · 152 · 74	NE 5°	副 穴	534	159	X0122E X0133E X0118E
897	X-005	XJ III	H	C ₂	130 · 164 · 32	NE 61°		535		
898	X-006	XJ III	C	B ₁	218 · 72 · 22	NW86°		531	158	
899	X-007	XJ III	H	B ₁	106 · 108 · 22	NW103°		531	159	
900	X-008	XII	F	B ₁	184 · 90 · 22	NW76.5°		536	159	
901	X-009	XIII	H	B ₁	118 · 110 · 20	N—S		536	159	
902	X-010	XH II · XII	C	B ₁	182 · 106 · 24	NE 15.5°		536	159	
903	X-012	XI · XII	A	B ₂	92 · 90 · 46	NW11.5°		537		
904	X-013	XI · XII	F	B ₁	272 · 130 · 24	NW11.5°		537	159	
905	X-014	XJ II	F	B ₁	192 · 108 · 28	NE 75°		533	160	
906	X-015	XIV	H	C ₁	148 · 86 · 30	NW26.5°		538	160	
907	X-016	XIII · IV	B	B ₁	128 · 76 · 30	NE 16°		538	160	
908	X-017	XH III	C	B ₂	184 · 94 · 68	NW36°		539	161	
909	X-018	XH II · III	F	B ₁	156 · 94 · 18	NW22°		540	161	
910	X-019	XH II	H	B ₁	80 · 82 · 22	NE 124°		540		
911	X-020	XH II	F	B ₁	120 · 80 · 22	NW83°		540	161	X0121E
912	X-021	XH II	D	B ₂	104 · 88 · 60	NE 62°		541	161	X0105E
913	X-022	XI II	H	B ₁	? · ϕ -106 · 20	NW95.5°		542	162	
914	X-023	XIV	H	B ₂	(128) · 110 · 52	NW75.5°		542	162	
915	X-024	XIV	C	B ₁	248 · 106 · 26	NW 8°		542		X0123E X0124E X0131E
916	X-025	XIV	H	B ₁	248 · ? · 22	NW 2°		542		X0111E
917	X-026	XIV	A	B ₂	102 · 95 · 40	NW 7°		542	162	X0125E
918	X-027	XIV	H	B ₁	178 · ? · 18	NE 4°		542-543		
919	X-028	XIV	H	B ₂	114 · 98 · 60	NE 108.5°		542-543	162	X0121E
920	X-029	XIV	H	B ₁	234 · ? · 303	NW15°		542-543		
921	X-030	XH II	E	B ₁	204 · 100 · 20	NE 61.5°		544		
922	X-031	XH II	E	B ₁	158 · 164 · 32	NE 66°		535	163	
923	X-032	XH I	H	B ₁	104 · 68 · 24	NW31°		544	163	
924	X-033	XH I	H	B ₁	140 · 112 · 22	NW38.5°		544	163	
925	X-034	XH III	H	B ₂	70 · 76 · 24	NW85°		537	163	
926	X-035	XF I	A	B ₂	174 · 164 · 56	NW36°		545	164	
927	X-036	XF I	E	B ₁	174 · 114 · 22	NW10°		545	164	

FDW | FDV

GD1 | GD11



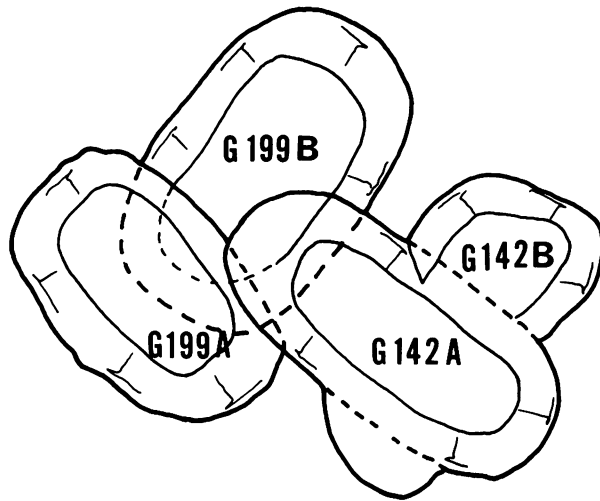
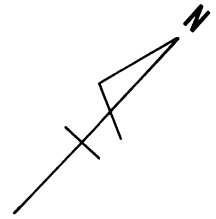
※上部配石との位置関係が必ずしも一致しないところから、配石直下の土坑は、上端・下端を描いたが、上部配石が2～3基に又がっているものは輪郭のみとした。

図版35 FB~FD・GB・GB~GC区域土坑小群

FBM | FBV
FAW | FAV

GB1 | GB11
GA1 | GA11

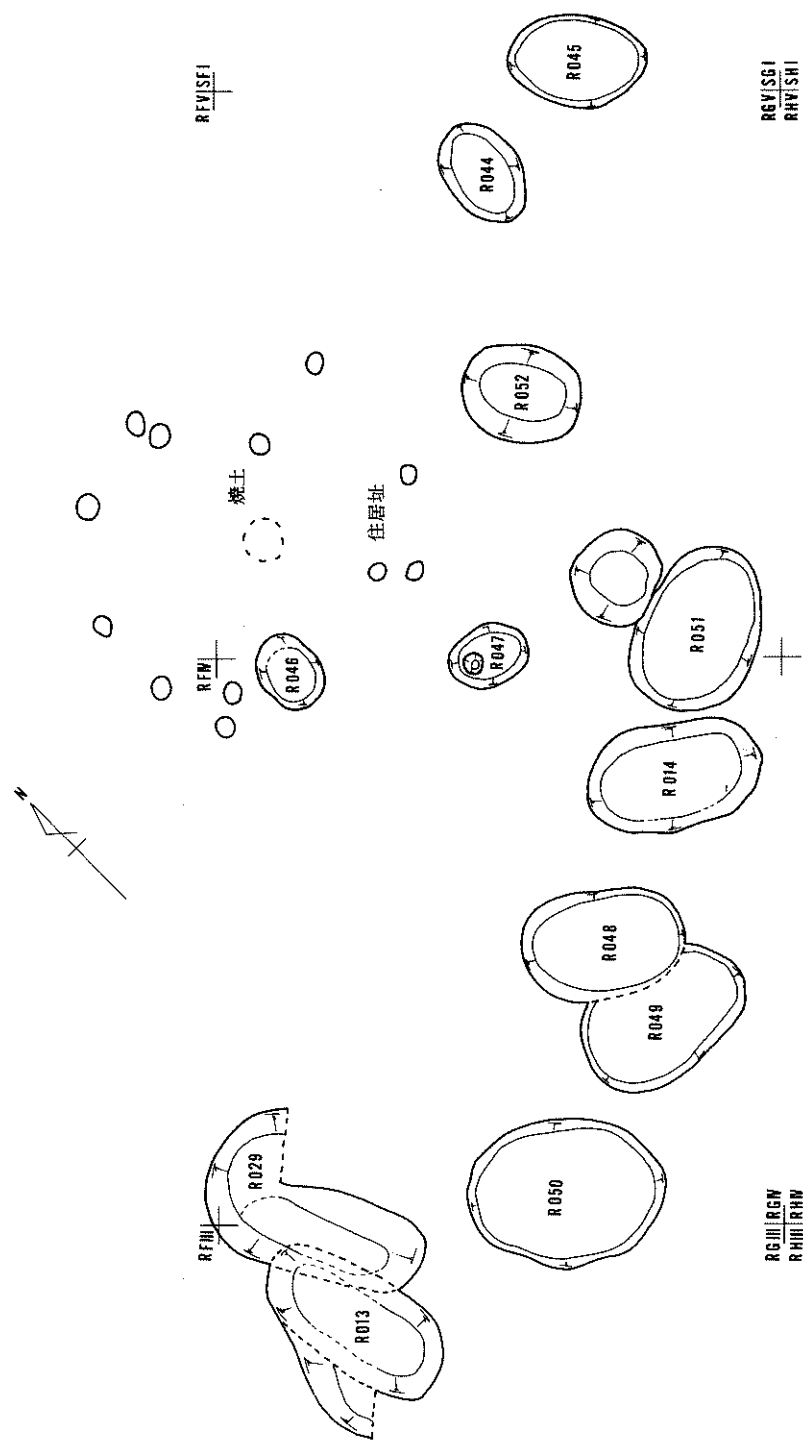
GBI|GBII



GAI|GAII

图版36 G

(R·S区域低地)



图版37 RG-III·RG-IV·RG-V土坑小群

UBI UCI

TBU TCV

UCI UOI

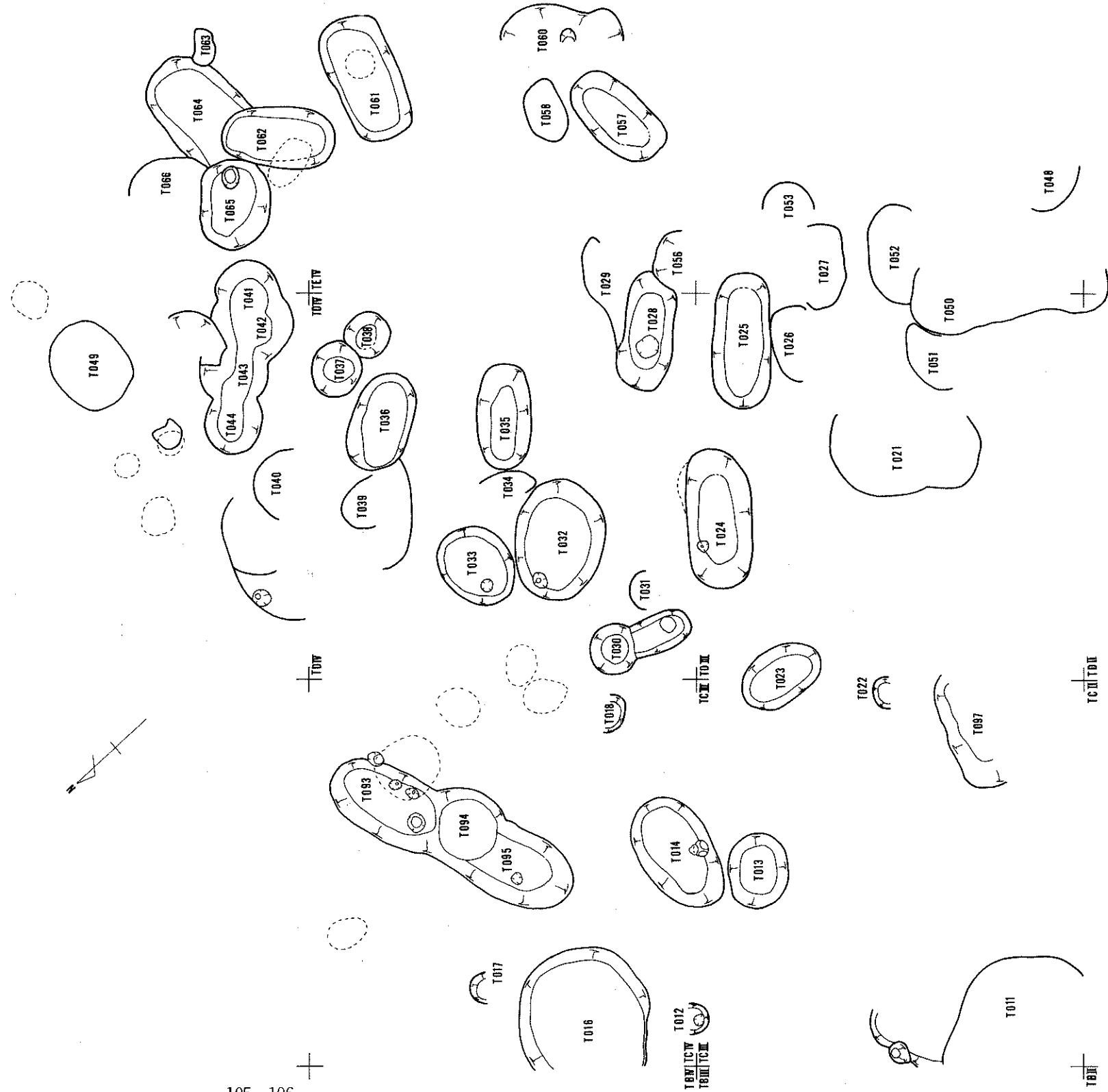
TCV TOV

UOI UOI

TOV TEV

UFI

TFV



- 105 · 106 -

TBU TCU

TBU TCU

TEU TEU

TEU TEU

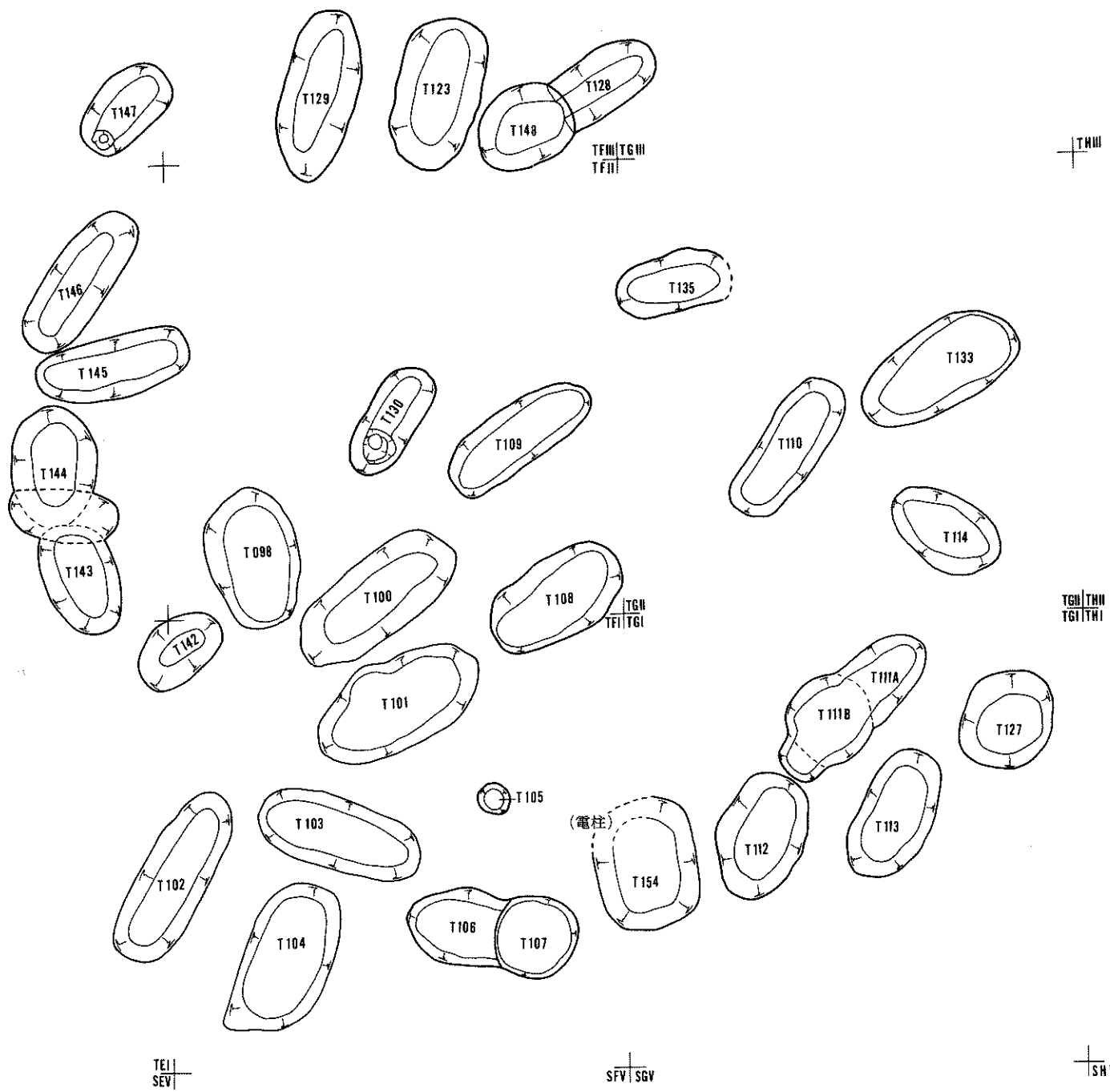
TBU

TCU TDU

TEU TEU

*切り合い、重複が多く、土坑形状を明確にできないものが多い区域である。平面形が半分程度しか記録されていないものは凍結・崩壊のためや、他土壌の浸透により不明確となったものである。

TDH|TEN
T0II

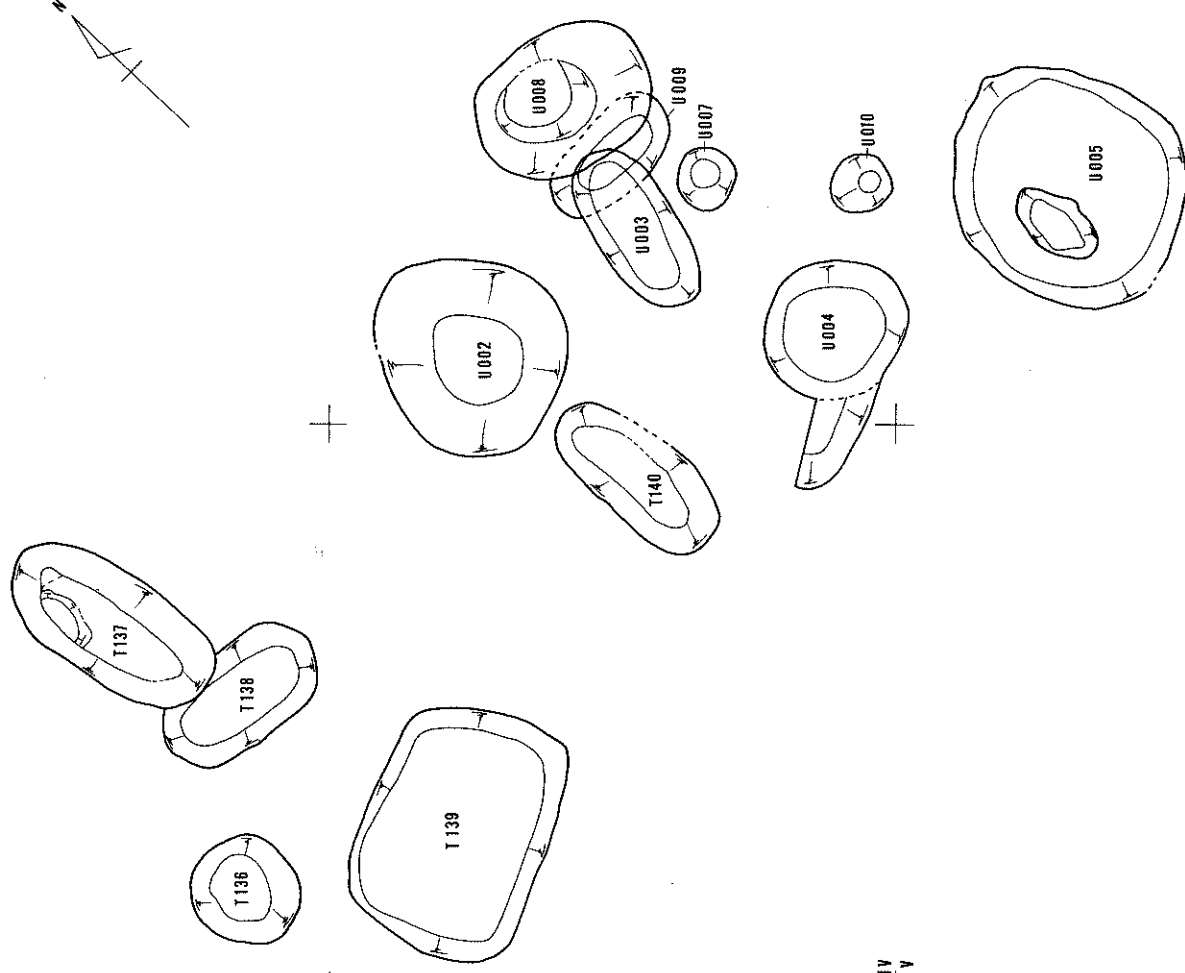


图版39 TE~TG区域土坑小群

T136/T137
T138/T139

+

U008/U009
U007/U008



T140/T141
T142/T143

+

U004/U005
U006/U007

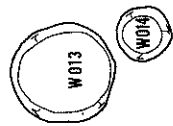
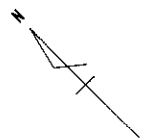
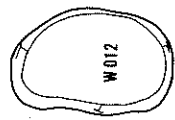
T144/T145
T146/T147

+

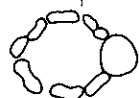
U008/U009
U010/U011

※埋土中に炭化物・土器片などの異物が混在しない場合には、軟・締まり具合を除くと自然土層との区別が困難な区域。上部配石およびその痕跡は認められても土坑形状を追求できないものが多かった。

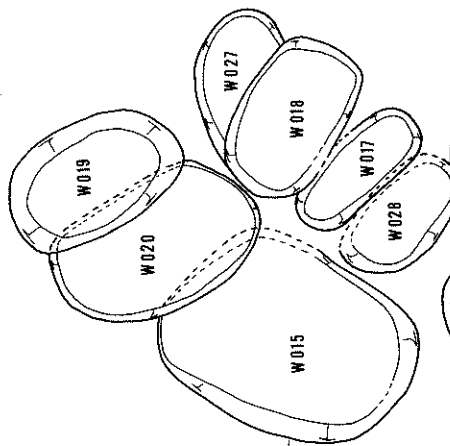
WBII|WBIII



WCI|WBI



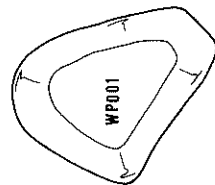
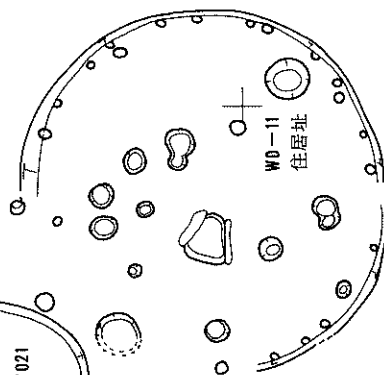
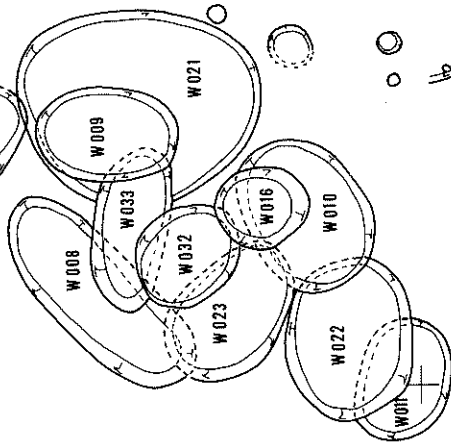
WC-I 住居址



WCH|WCIH
WBI|WBIH



WD-I 住居址

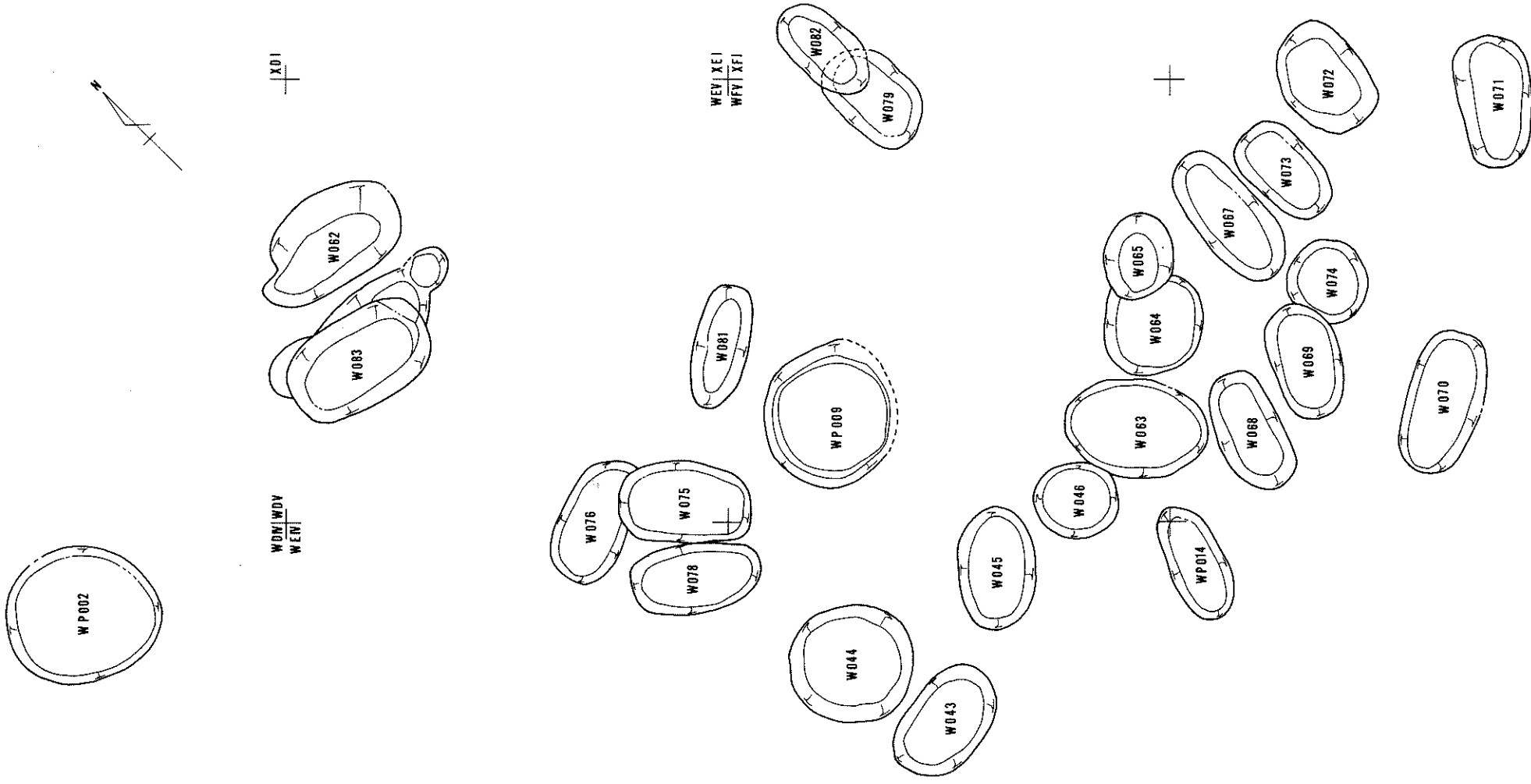


WEI|WFI



WEH|WEIH
WFI|WFIH

图版42 WC(I~II)·WD(I~II)土坑小群与住居址



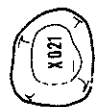
WGN/
WHW/

WGV/XG1
WHV/XH1

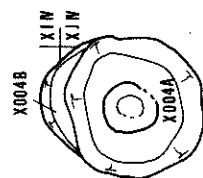
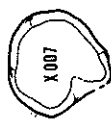
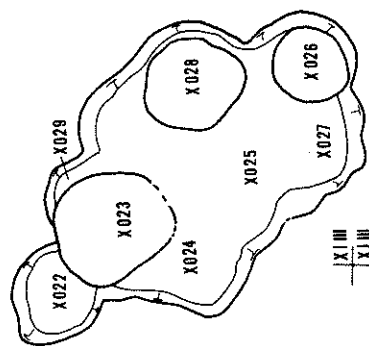
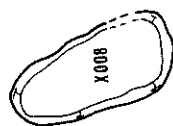
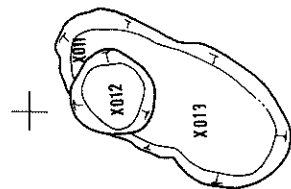
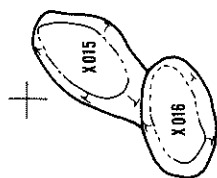
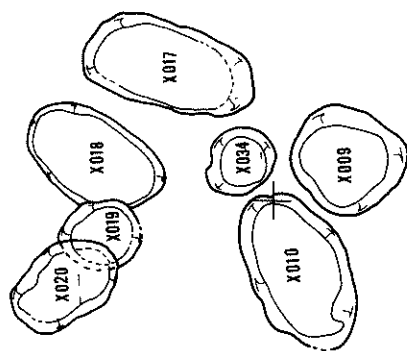
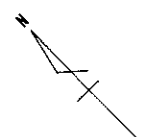
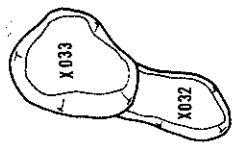
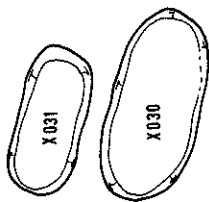
图版43 WE-IV~WG-IV·XE-I~XG-V土坑小群

XGII|XGN
XHII|XHN

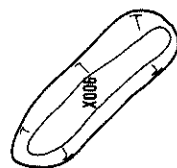
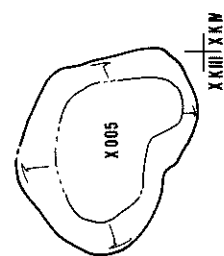
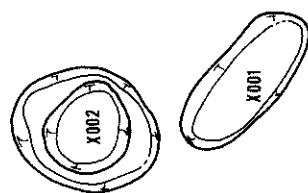
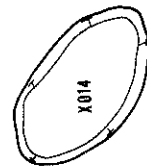
+



XGII|XGI
XHII|XHI

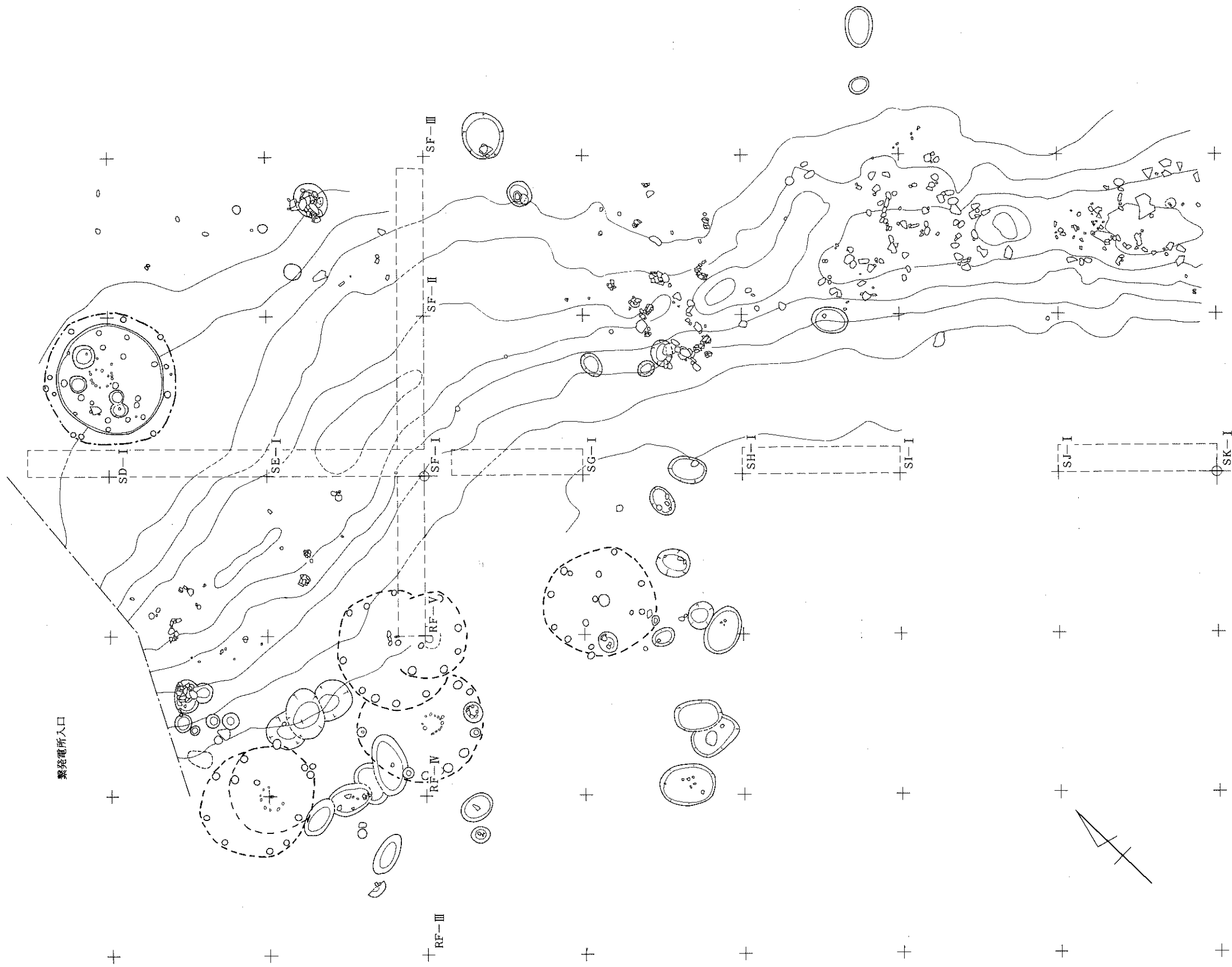


XI|XIH
XJ|XJH

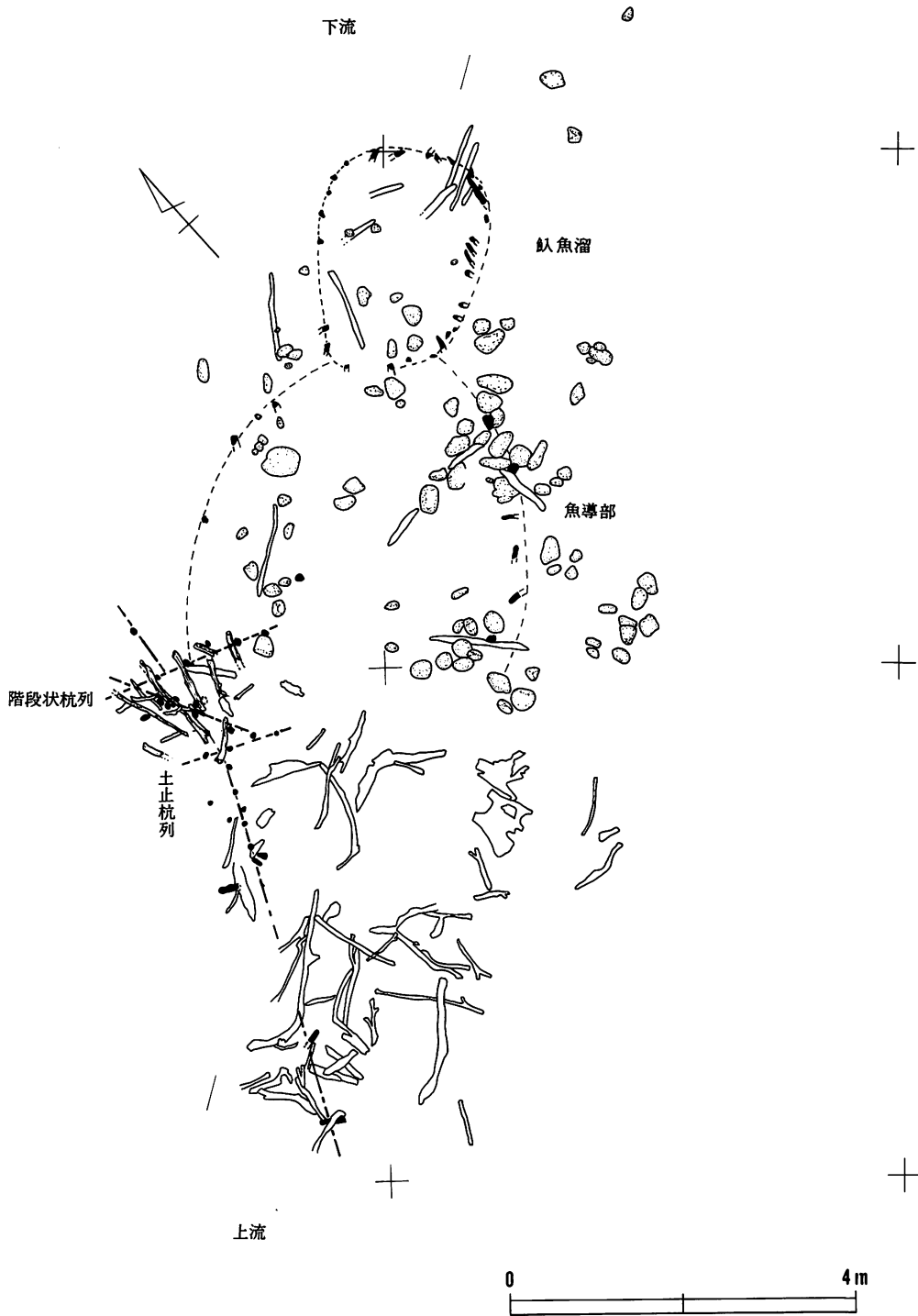


XK|XKI

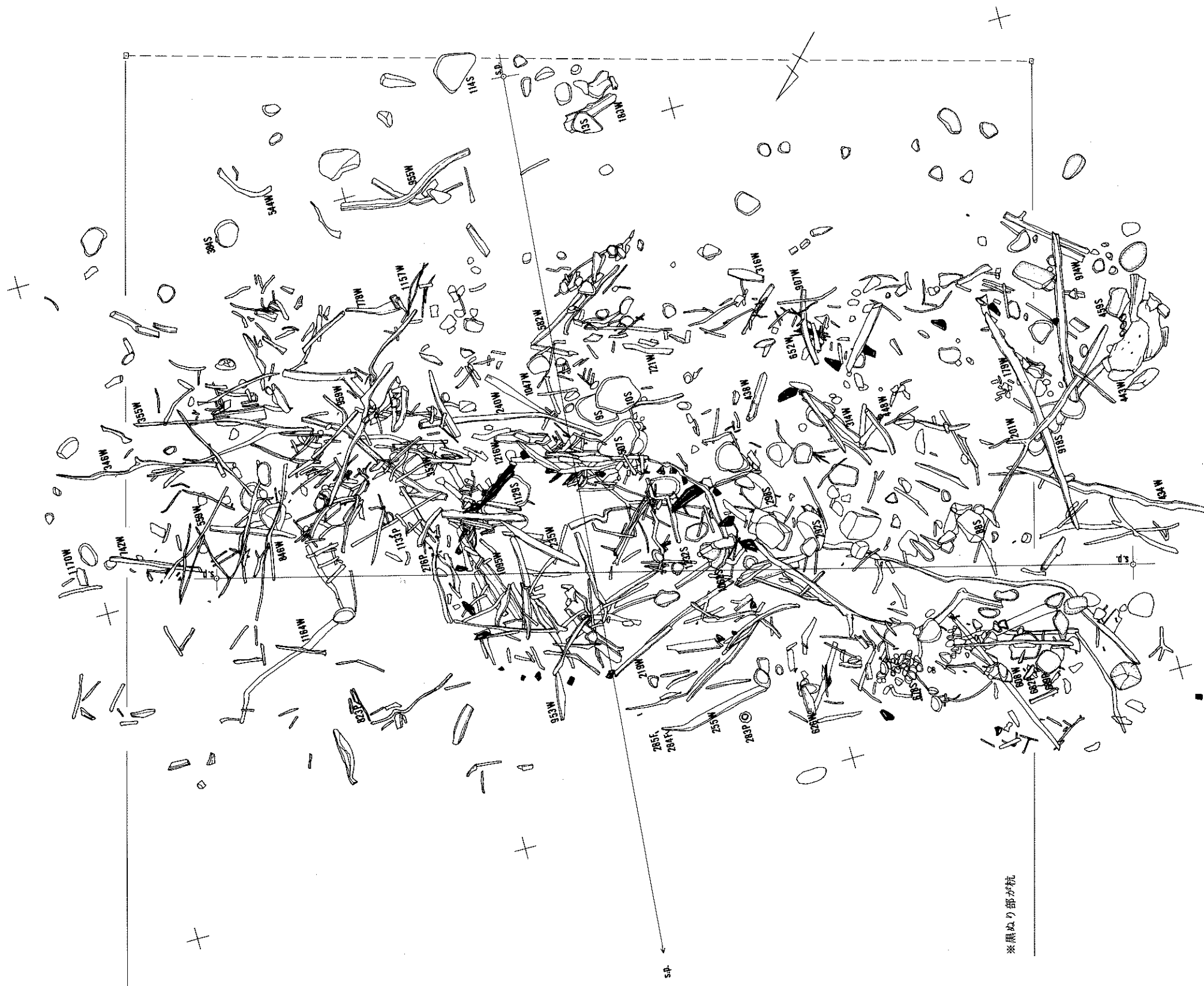
图版44 XH~XJ(I~III)土坑群



図版45 R・S区低地部状況と遺構・遺物の分布



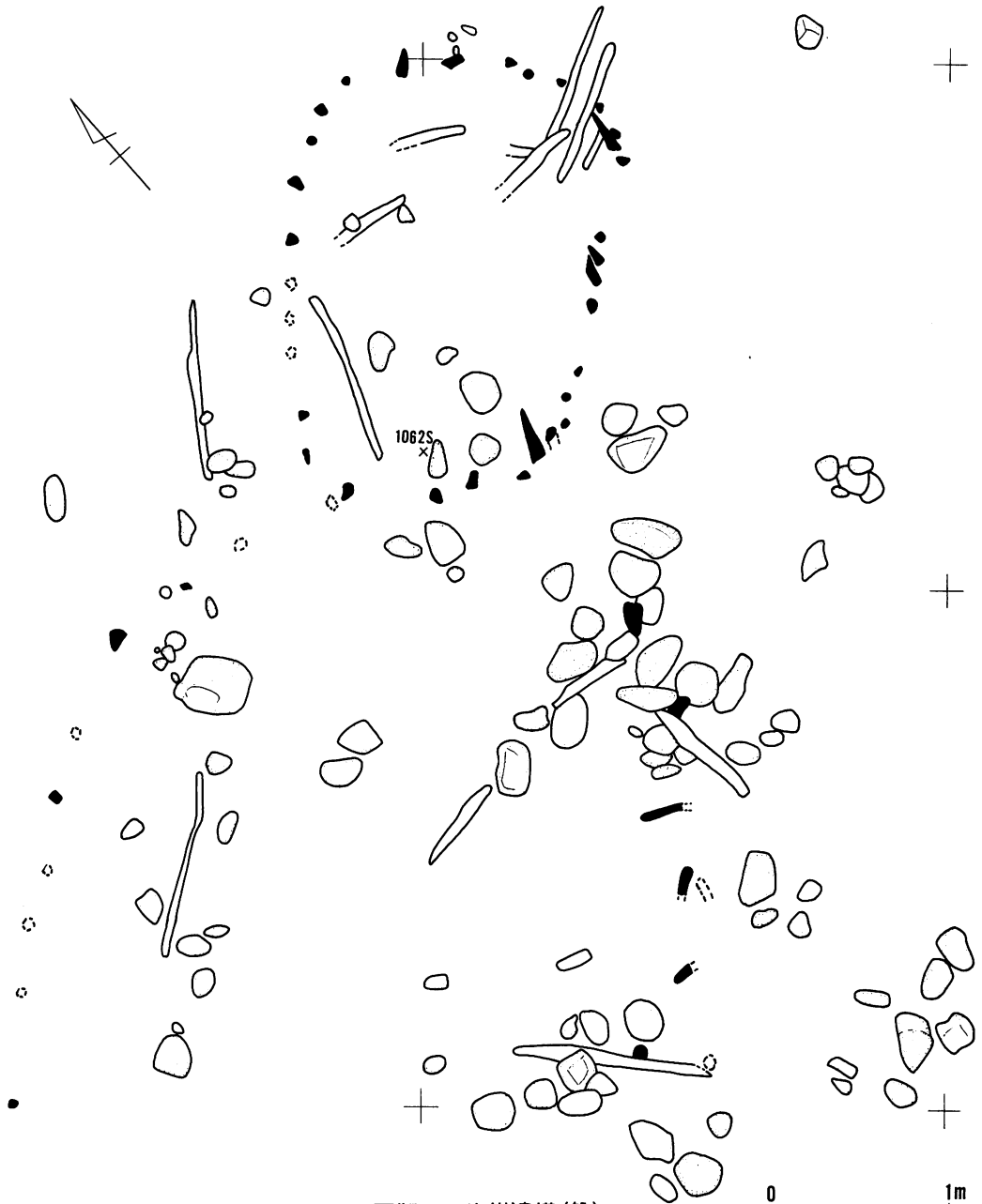
図版46 魷と階段状杭列土止杭列



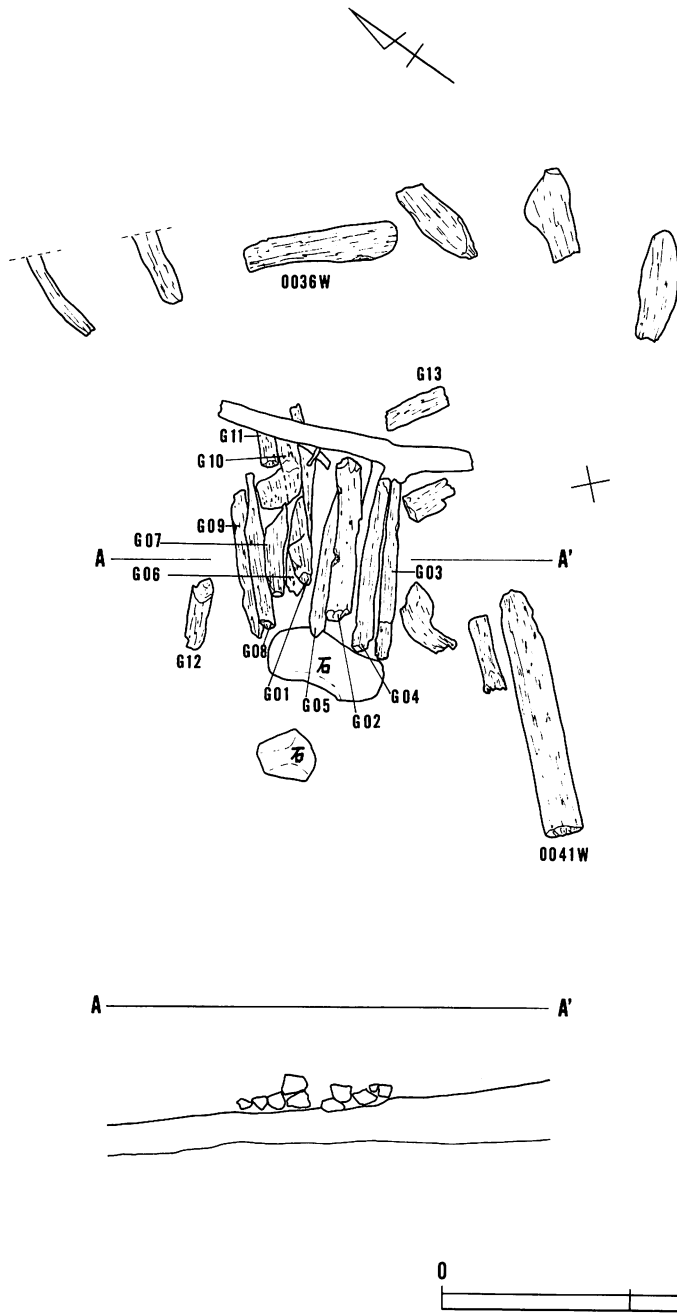
※黒ぬり部分が杭

図版47 漁撈遺構(竝)と上部堆積の木製品等

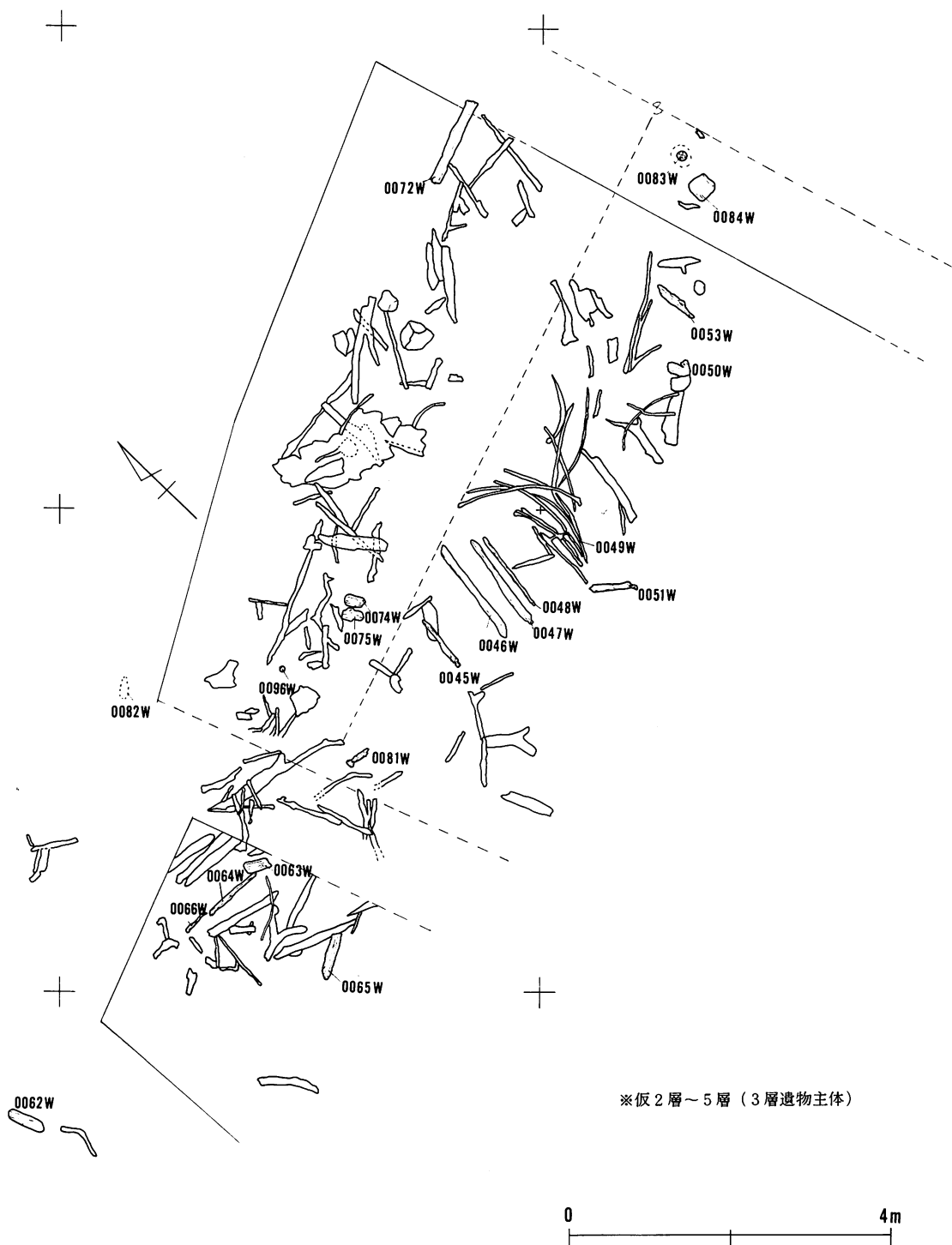
※破線部は、杭の元だけ残っているものか、
 上部が折りとられた（折損か）丸木か半割材
 利用の杭（11本）杭をぬかれた部分も認めら
 れたが、図中には加えていない。
 黒ぬりは、割材を用いた柱である（39本）



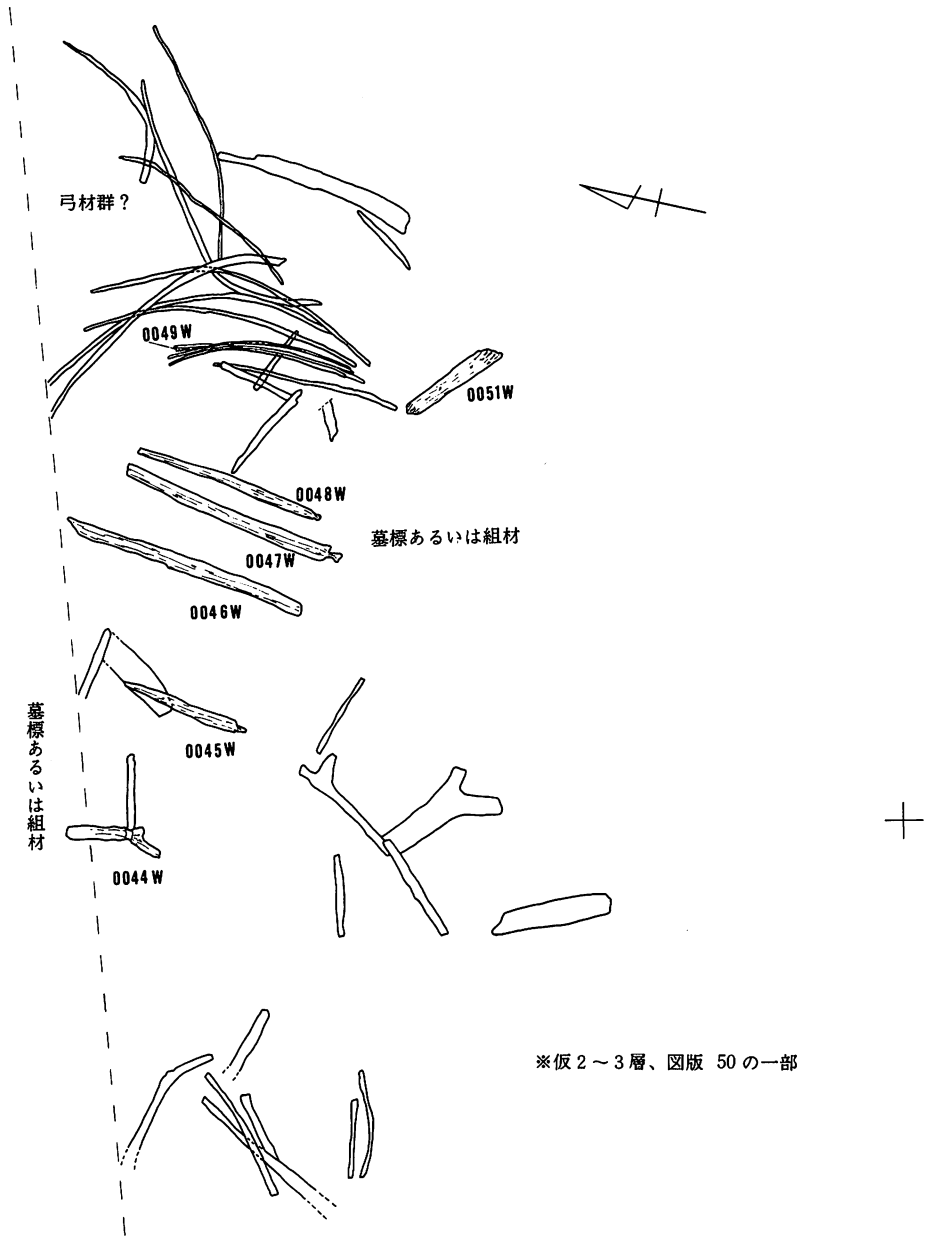
図版48 漁撈遺構(甌)



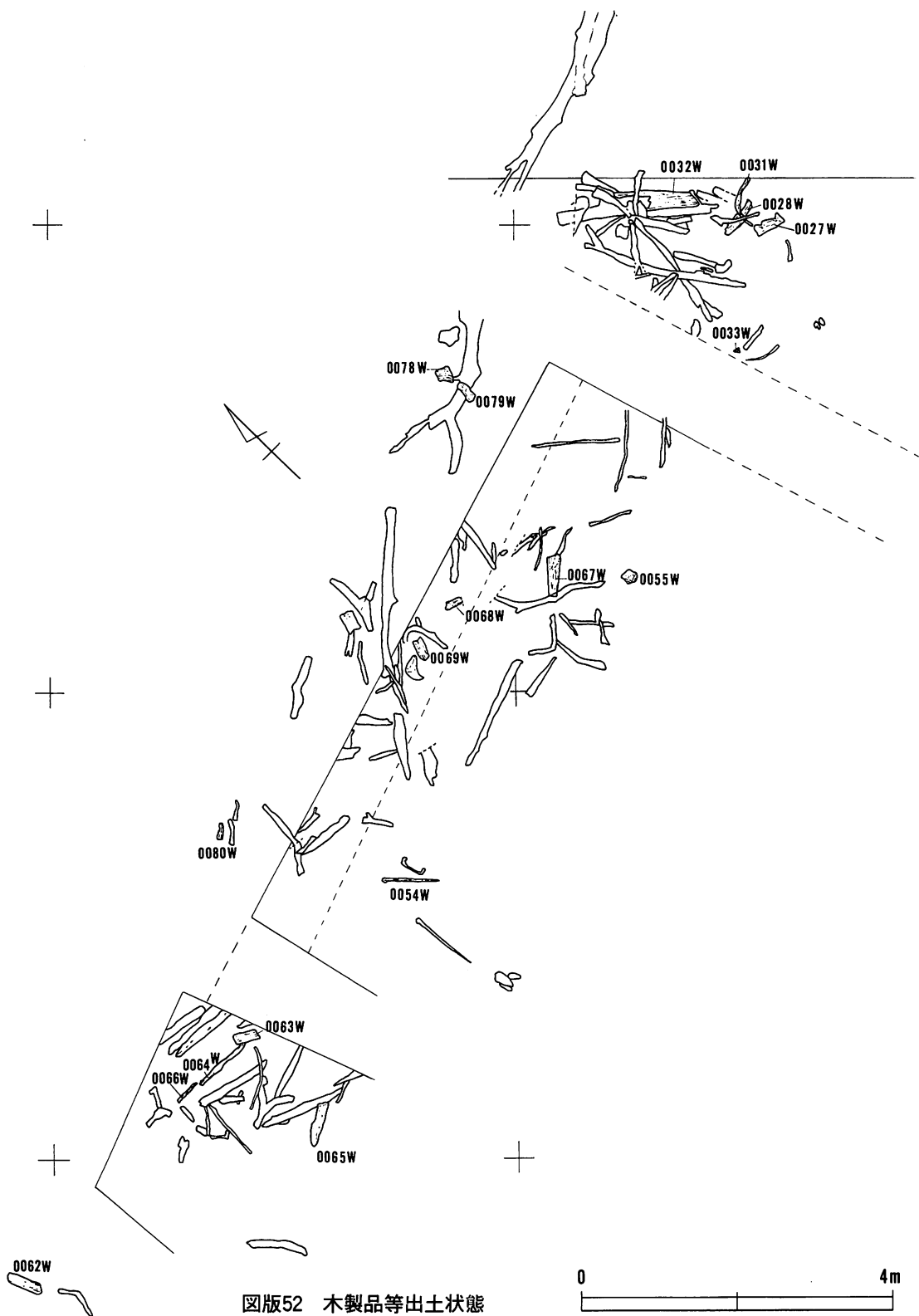
图版49 割材群出土状态



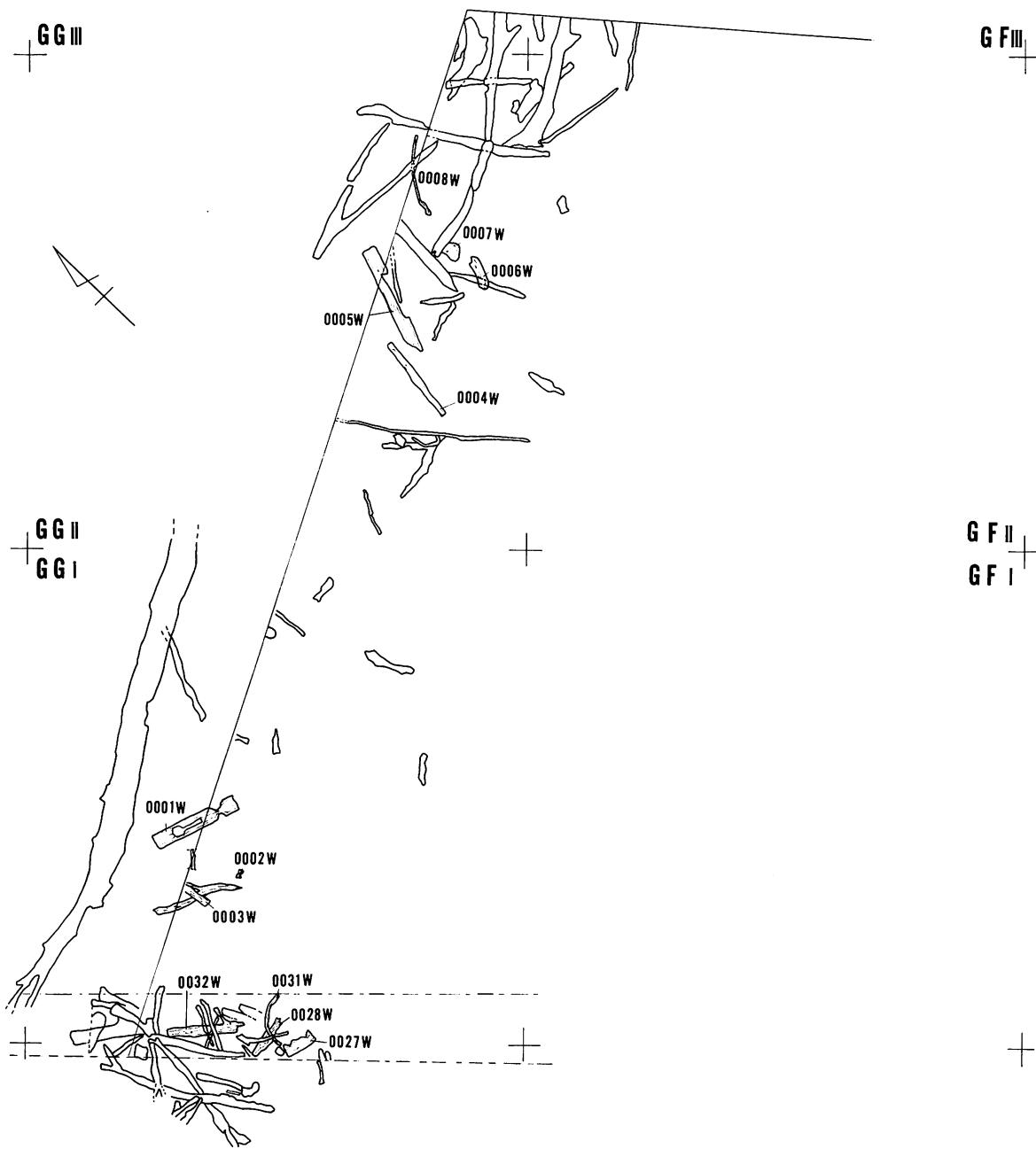
図版50 木製品等出土状態



図版51 木製品等出土状態



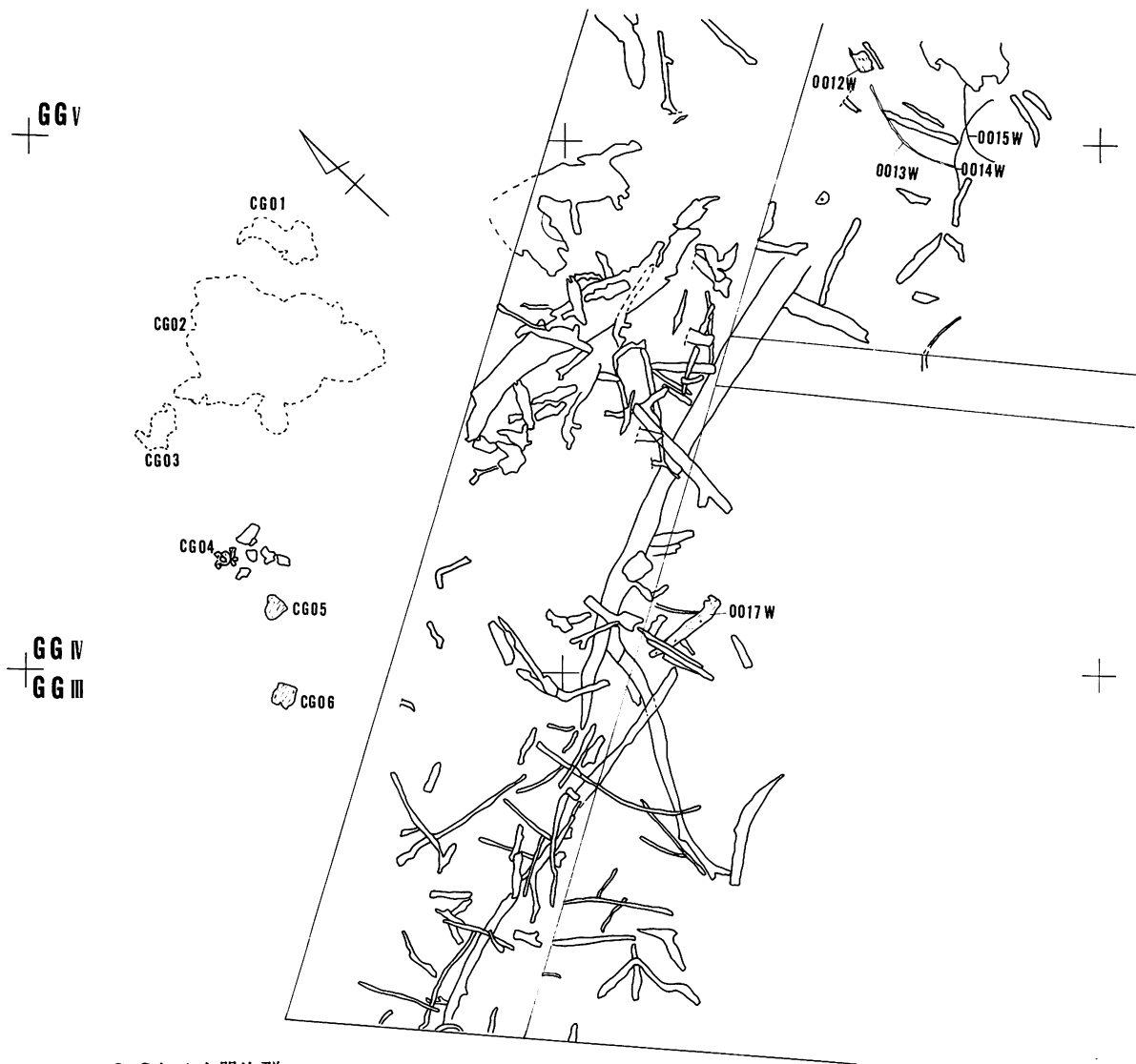
図版52 木製品等出土状態



板3層~1層上部

図版53 木製品等出土状態





※C.Gとは土器片群

図版54 木製品等出土状態

IV. 遺物について

遺物は、石器土器・木製等各種が出土しているが、土器・石器についても十分な整理ができなかったことから文を掲載できない状態である。以下に、一覧表等を掲載する。土器については同一遺構出土のものがバラバラとなっている所もあり、関係遺構、出土地点を参照して伴出関係を見てもらいたい。

1. 土器について

写真、および実測図は復元したものと破片を合わせて522点を掲載したが前述の理由から、分類等の文章を省略させていただく。

2. 土製品

本遺跡で出土した土偶、土器片製円盤などの土製品は多種多様にわたっている。他遺跡における面積に比べて広範な面積ではあるものの一遺跡としては、豊富な遺跡と言える。これらが属する時期は、縄文時代後期前葉から同晩期の前葉にかけてのものである。主な種類としては、大型土偶頭顔部を含めた土偶（257点）、動物土偶（2点）、スタンプ形土製品（9点）鐸形土製品（16点）耳飾り類（23点）腕輪形土製品などとも呼ばれる環状土製品（7点）鼻形土製品（2点）土器片製円盤（330点）などである。

なお、スタンプ形の資料中に凝灰岩製のもの1点を含めて、人面付土器片と獣面把手？については本項の中であつかう事とする。又、岩偶、岩版についても土偶土版と共に説明を加える事とする。

1) 人面付土器片と獣面付土器片

これらは、土器の項で述べるべきものであろうが、破片である所から土製品の項目の中で述べる事とする。これらの資料は、人面付2点、獣面付1点の計3点を確認している。

人面付土器のうち1点は、香炉形土器の頂部装飾と考えられる部分のもので、他の1点は内面調整が良いとは言えないが、波状口縁あるいは突起部の外面に浮彫状に貼りつけられたものである。

a. 2面1対の人面（図版582-2、写真図版284-50）

これは香炉形土器か、橋状の釣手を有する土器の頂部に付けられたもので、表情の異なる2

面が刻みこまれている。2面ともに顔の輪郭を粘土貼付と沈線とで縁どりをし、目、口はヘラ状工具で刺突している。1面は泣き顔様の表情をしており、鼻は広鼻形で顔面全体に比べて大きめとなっている。口は刻みの状態からやや開いているようで上口唇には左右1カ所ずつの刻みが見られる。左頬部にはRLrの縄文がわずかに施されている。

他の面は、微笑しているような表情であるが左眼が大きく右眼が小さく表現されている。鼻は若干左に偏っているように感じられる。頭髪部は左右に束髪したようになっており、2面が共有した形となっている。頭髪部上面にはRLrの縄文が施されている。

両面の中間、側頭部から頭頂にかけて左右各1孔が貫かれており、頭頂部はくぼんでいる。両腕部(肩部)に相当する位置はコブ状突起となり、泣顔面の胸部にはボタン状の貼付文が存在する。

b. 鼻曲りの人面 (図版582-1、写真図版284-49)

眼部は、刻みによって菱形～銀杏の実形に表現され上下のマブタは眼部に沿って盛りあがっている。鼻は右側に垂直の沈線が左側には目尻から左へ斜めの刻みが施されており、鼻は高く表現され、両眼目尻付近から左へ曲っている。頬部は顎部と段差をもって表現されているが、頬部より顎部が高く(顎部の中でも下顎がより高い)となっている。口は、上下口唇ともややもりあがりがあり口全体は三角形を呈している。又、口の位置は正中線より右へ偏っているが、オトガイ部は顔面右側が湾曲し、左側が比較的直線のため左へ偏っている。

側頭部から頭頂にかけては面取り様の調整がなされているが縄文等の文様は見られない。額は丸味をもっている。耳は左耳のみが遺存しているが、耳飾りを装着した状態を表現しているものか、環状が大きく表現されている。全体的に見た場合、顔面全体が左側への偏りをもっており、眼部、耳が大きく表現されている。また口唇は三角に表現され、頂点が鼻に接している所から兔唇等の口蓋裂を表現しているようにも見られる。

c. イノシシ形獣面 (写真図版284-51)

本例も土器に付けられたもので動物のイノシシ頭顔部のみを表現しているものである。顎部に相当する部位は左右、後方へ伸びており、胴体部は土器の橋状部等になろう、顔面については剥落が多く頭顔部全体を知る事はできないが、左右対称に形造られていたものと思われる。鼻口面は口を開きかげんにした口裂を表現し、鼻面は半円の平面に2つの孔(鼻孔)を付している。鼻面全体は、円味をもち鼻背、側面部が角ばっているのとは対称的な表現となっている。なお、鼻孔を形成する工具は先端の尖った棒状具で、それを刺しこんで回転するようにして孔を形成している。開孔部は、不整円形で右孔の径3.5~4.0mm、左孔の径4.5mm、深さは両者ともに10mm前後である。やや盛りあがった鼻面の後方は、ほぼ平坦で後頭部まで続くようであるが、後頭部、頭部は剥落している。左側面は、口裂のすぐ後方に長く深い刻みがあり、その上縁、

下縁のもりあがり部には、更に細い工具で斜めの刻をつけている。眼部はヒレ状に張り出しているが眼球表現は剥落のため不明で、ヒレ状の張り出しが眼部と耳を共に表現したのか、あるいは、その後の左右に貫通する孔が耳を表現しているのかは判断できかねる。又、口裂周辺には牙の表現は認められない。所属する時期については、大洞B～BC式期の土器と共に出土している所から、ほぼその時期と考えられる。

後述する動物形土偶の頭顔部との比較あるいは猪写真などと比較した場合、猪の特徴を良くとらえ細部まで表現している。しかし耳の部分だけは、省略または貫通孔で代替したのか、あるいは眼部、眉弓と一体化して表現したものであろうか、耳の表現を見いだせない。

2) 土偶、土版、岩偶、岩版

本遺跡で出土した土偶等の資料数は、大型土偶を含めて土偶257点、岩偶1点、土版1点、岩版2点、そして動物形土偶2点が出土している。出土土偶等の所属する時期については個々を明確にする事はできないが、縄文時代後期前葉から同晩期前葉までに涉っているものと考えられる。土偶等も他の遺物と同様に配石土坑の内部、周辺あるいは湿地等の包含層から出土しており、2～3の例を除けば特別な出土状態は観察されなかった。

これらの土器については、明らかに同一個体と判明したもの以外については接合、復元作業を行っていないため各部位の関係、あるいは形態等不明の点が多い。

本報告での実測図版、遺存部一覧の作成は以下の要領で行なっている。

※土偶の実測図版は仕上り $S=2/3$ の縮尺となるようにしているが図版577はスケールを入れ縮尺は任意となっている。又、大型土偶の実測図は、2.5mmコンターを赤色で表わし、実大の図面として組み合わせている。(別図版) 実測図中の逆ハッチングは剥落、欠損部を示している。

※写真図版については、全て任意である。

※一覧表の部位表は「立石遺跡」(中村良行S54年)の方法をそのまま取り入れているが、資料の順位は出土区域および各々の区域における登録記号の順に作成している。

※部位表の「○」印で表わしているのは遺存部位(現存)である。左右が不明の部位については「不明欄」にも「○」印を付し、推定される部位欄に印をつけている。

※部位表「◎」は、アスファルト赤色顔料、その他の付着部位であるが、備考欄に各々の種類を示している。なおアスファルトについては、数例の資料を分析した結果アスファルトおよび植物樹脂の「松やに」という結果が出ている所から、厳密には全てがアスファルトであるとは断言できない。一応、天然硬化樹脂の総称として「アスファルト」とした。又、赤色顔料についても水銀、鉄両系統のものが存在するところから総称して「赤色顔料」と

した。

土偶類は、土版、岩偶、岩版とに区別して、各々の形態、施文手法、胎土などによる分類としている。なおⅠ群からⅣ群までの4群に分類したが、不明のものや分類もれの資料は一括したのものもある。細分は行なわず概要大別しているので重複する内容も生じている。

Ⅰ群：全体的特徴としては、縄文、刺突文等が見られず脚や手腕の一部に指等の沈刻、沈線文様を有するもの。胎土の特徴としては、ガラス質砂を多く含んだ良質の粘土を用いており、全体が良く研磨されている。しかし、湿地部などの粘土層から出土したものは、表面の荒れが強く、表面調整を確認できないものも多い。

頭顔部の特徴としては、顔面が偏平で眉弓と鼻部とが一体化した隆起帯で表現され「T」あるいは「Y」字形となっている。頭頂部くぼみが左右に角状に突出し、後頭部が張り出している。又、耳は左右に張りだし、耳飾等の装着を示すと思われる貫通孔があげられている。体部は板状に近く断面形が長楕円形か長方形を示すものがほとんどで乳房、腹部(臍?)を半球状の粘土塊を張りつけて表現している。腹部全体が丸味をもつものは少ない。

腰部から脚は、円柱状の粘土で左右に張りだした脚とし腹部がなければ前後面の区別が困難な作り方をしている。かろうじて足部の先端を若干長く、カカト部が短かく作られていることで前後面あるいは左右を区別できる。

手腕部は、手の平を半球状にくぼめており、指を沈刻で表現しているものもある。(図版546～554参照一部他群のものが含まれる。)

土偶の1は、胸部周辺しか現存しないが、背が丸くなり両腕は肩の所から前方へ屈折しているようである。この状態から推定される姿勢は膝を抱えた座位姿勢が想定される。4の資料は腰部から下半で左脚を欠損しているものである。右足の指表現と思われる部分は3分割され、腰部は若干左へねじれている。5の資料は、腹部が細く腰から下が急に広がる「大股開」となり足先は外へ向いている。腰部ら上位は、相当左へねじれており上体姿勢がどのような状態であったものか、興味深い資料である。図版547に図示した頭顔資料6点は、何れも耳部を強調しまた貫通する孔が左右共に穿たれている。鼻部から眉弓が一体となった「T」字形を呈する事から顔面輪郭が逆三角形及至半月形をなす。16の資料は、両腕が左右に張り出し、手の平は上方を向いている。又、正中線を通る孔が上端から下端にぬけており、孔の一端は顔面口腔につづくものと思われる(頭顔部はV字状のさし込式となっていたようであるが接合資料は不明である。)何れにしても全体が板状で脚部もかろうじて左右を区別する程度のくぼみがみられるだけで、左右対称の成形となっている。なお、正中線での破損は調査中に生じたものである。

Ⅱ群：(図版554～564)

体部の作り方は写実的なものが多く肩、胸にあるいは腕部に円形の竹管刺突による文様が施

され、乳房間から腹部にかけて（正中線）1列あるいは数列の生命線の表現が見られる。

頭顔部の特徴としては、I群と同様に顔面全体が偏平で眉弓と鼻孔とが一体化した隆帯で表現され「Y」あるいは「V」字形を呈するため顔面輪郭はハート形を呈するものが多い。頭部には、束髪を表現するため粘土紐を2本合わせてツイストさせたり、その状態に似せた刻目を入れたものを貼りつけている。眼孔、鼻孔、口腔あるいは耳孔？の表現は体部文様の施文具と同様の工具で刺突あるいは沈刻している。又、数例であるが耳に相当するのか、あるいは眉弓端に相当するものかは不明であるが、それらの部位が左右に突出しているものも存在する。しかし、これらの多くは、耳部と顔面輪郭とがハート形の中に一体化している。鼻部表現等から動物を想像させる顔だちのものもある。

体部は胸部から腹部にかけての間が細く締り、腰部から大腿部にかけて左右へ張り出す「大腿開き」の状態のものも多く、腹部は妊婦を表現する形となっており腹部から腰部は丸味もっている。一般的に胴長、短足の傾向を示しており、頸部が比較的長く頭顔部が前方へでている。

本群とした土偶顔面は、何れの例も鼻高、狭鼻で中には動物を思わせる顔面表現もみられる（図版554-94）。92の資料は、大型土偶出土地点から数m北東の土坑、住居址が集中し、重複したWC-Ⅲ区より出土したものである。本群の中では写実的な顔面表現となっており、左右の頬には数条の沈線が施され、左右を合わせてみると綾杉状となる。額に相当する部分は縦位沈線が施された隆帯となっている。鼻は高く、鼻孔を深く形づくり、平らな口元は刺突によって口唇を表現している。額に相当する位置には縦位沈線を施した隆帯が横走り、左右に張り出している。

土偶資料の95（図版555-95）は頭髪部の粘土が剥落しているが、他の例と同様に粘土を紐ツイストさせた束髪表現が存在したものであろう。この資料で注目したいのは、両眼部のくぼみにアスファルト状物質が薄く貼りつき周辺では不規則にもりあがっている。これは眼球部に何らかの異物をはめこんだものと考えられる。口腔表現は現存部では認められない。

Ⅲ群：（図版566～572他群も混在）

全体的な形態は、ずんどう短足の傾向が一層強いが、腹部は臍が表現され丸味をもつ、又、乳房間から腹部へかけての生命線の表現は、隆起線あるいは隆帯に刺突文を施したもので表わしており（刺突のないものもある）、この延長は腹部の丸味を強調するように臍を中心に円く施されるものが多い。腹部周辺から腰、大腿部にかけては、衣服等を表現すると見られる沈線文が施され、特に前面の陰部周辺と臀部とには方形の区画がなされ、区画内部を他よりも密に沈線や沈刻あるいは斜行縄文で埋めている。脚部も同様に、沈線が施されているが、膝部に、ももとすねを区画するかのように全周する沈線が施されている。（猿股状の衣服を表現したものか？

しかし足首まで施されている例も存在する。)

これらの一群も単に沈線手法による表現のもの、磨削手法によるものなど数種に区分できる。なお例は少ないが、背面に袈裟がけ状に(右下がり、左下がり)入組文を施したものもみられる。この群は下股あるいは足部を欠損しているものが多いように感じられる。

本群で注目したいのは、資料番165・172・173・174・176・178・180・181・184・186・188・189の12例が深い孔(刺突)あるいは浅い孔で明らかに臍を表現している土偶である。I群、II群では、正中線、腹部周辺の刺突文などとの区別ができなかったが本群では明瞭に表現されている。

なお、胎土等で本群に属すると判断できる頭顔部資料がほとんどなく、かろうじて資料198と200が存在する。又、極類似した胎土、焼成色調のものとしては、218・219が存在する。

IV群：(図版537、574、575の一部、576、578)

磨削縄文手法で文様を表現しており、背面とその他に入組文状の文様構成をもつ一群。これらは必ずしも同一時期ではなく、縄文時代後期後葉から晩期初頭にかけてのものと思われる。製作手法としては、中空土偶の所謂遮光土偶を含むがそうでないものも多く含まれている。

手足の指が3～4の刻みで表現されるものが多くなり足裏は上体中軸線に対して直角とならないものが多い。時期的には縄文時代晩期の初頭に層するものがほとんどで文様も複雑(基本単位は単純)に組み合わせている。

なお図版580の244・245は、土偶片ではなく土器等に貼りつけられた人体表現の腕が剥落したものと考えられる。手指は3本指となり腕部には半肉彫で三又文が表現されている。

〈大型土偶について〉(別図版10、巻頭写真9、写真図版272参照)

本資料の検出区域は、上位面(H面)における一遺跡全体では北東部におけるW区域の並列土坑群の西縁から頭顔部を検出している。しかし右耳は同土坑群より西へ7mほど離れたW-012土坑の埋土中より出土している。頭顔部を検出した地点の土坑群は3～4基が南北に並列(類似内容の埋土のため明確な基数は不明)しており、それらの長軸方向はほぼ東西方向を示している。(W-015、019、020土坑)更に東側に隣接して4基の土坑が、南東の位置には大小土坑が10余基重複あるいは切り合いの状態で検出されている。(図版WC(I～II)、WD(I～II)土坑小群と住居址を参)これらの土坑群は、数棟の住居址を切っており、土偶身体の時期はWC-I住居址と同時期頃あるいは新しいものとなる。(大型土偶身体の性格、土坑との関係も不明確)又、同一個体と考えられる脚部の出土地点は頭顔部を検出した地点から北方向へ5mほどの土坑群上部に形成された配石と共に検出している。

この大型土偶の頭顔部検出は、54年度における礫群頂部までの粗掘作業の時点でその一部を

検出しているが54年度調査終了間際である所から、その区域の配石実測未定のまま凍結防止措置を行ない越年していたものである。そして55年6月後前、この区域に対する配石下土坑の検出精査が進展する中で同一個体の脚部と考えられるものは礫群や他の遺物と共に資料番号を附与して取りあげられている。頭顔部については遺物番号を附与したまま土坑精査の段階まで資料収納を延期していた。(住居址、土坑の切り合い等のため関連遺構が不明であるため。)右耳については、前述土坑精査の時点で埋土中より出土していたが他の土器把手と共に仕分け収納されていたもので本土偶とりあげ後、それらの資料中から見つけたものである。

この大型土偶の成作方法を見ると芯となる粘土塊でその大略を形づくり、それに間付整形を行なうと共に別成作の耳、鼻を貼りつけている。この方法は他の土偶にも見られる成作方法であり特に異なると言うものでもない。このような成作工程を経ている事や頸部約85mm径、最大頭長153mm 最大頭幅158.5mm全頭高223.2mmという大きさに起因し、内部粘土塊(芯部)の未焼成状態をまねき、頭蓋冠その他に玉葱状剝離を生じる結果となっている。内部粘土塊は、過乾燥程度の加熱状態であったもので頭顔部分離後、土中その他の水分を吸収する事で膨張し顔面、頭蓋などに亀裂を生じさせている。

大きさ等の計測値、指数については、後掲の東京大学医学部解剖学教室・山内昭雄教授による「生体の頭顔計測法、にもとづいた「頭部土製品(土偶)の計測について」の付表を参照していただきたい。ここでは土偶およびその各部位の特徴を大まかに説明する。

頭顔部正面の形は所謂「丸顔」で眉弓部および耳が左右に張り出している。頭蓋部前面は眉弓部と段差をもって作られその間には額部に相当する陥凹帯が形成され、その延長は耳の後を経て後頭部に至る。この凹帯によって頭蓋部(縄文を施文した範囲)と頸部あるいは顔部との区別がなされている。頭蓋冠面には全面に毛根、頭髪を表現したと思われるLR \varnothing の縄文が施され、頭頂部を中心とした5つの刺突円孔が十字を構成するよう左右前後に配置されている。円孔の直径5~6mm深さ15~17mmで刺突してから若干回転させて開孔部を大きくしている。円孔の役割は、羽毛等を刺しこんで頭部装飾としたものと考えられる。

顔面は、前述のように眉間、眉弓を連ねた隆帯が強く左右に張りだしており、この部分が顔面における最大幅を有しその値はほぼ180mm、頬骨の位置付近でおよそ176mm、顔高(眉間、眉弓を連ねる隆帯の上端から下顔端までの直線)149mm、鼻深(鼻下端と所絹「鼻の下」との接点から「鼻の頭」「鼻の頂」と言われる部分までの値)約29mm、鼻の頭から眉間付近のつけ根まで58mm前後(鼻長?)、鼻下端と眉間付近のつけ根まで64mm前後、鼻の最大幅49mm前後、目はとじた状態でその眼裂幅は右が29mmまた左30mm前後となり、両者共に眼球マブタのもりあがり丸味をもって表現されている。口唇幅57mm、口裂幅36mmで口裂内には口唇部刺突と同様の工具で歯を表現したと考えられる刺突円孔が(7個認められ)円孔の中心間距離は5~6mm前後で左端に

は見られない。右耳76.0mm左耳長75.4mmで全頭高は、ほぼ224mmを呈する。

装飾としては、眉弓上および頬骨にかけて縦位沈線と沈線間に施された杉綾状沈線とが施されており、それらの下には横走る長短2本のやや幅広の沈線が1組となり左右に存在する。頬骨部周辺から下顎には左右ともに、段差をもって頬、顎部の状態—顔面における頬骨下顎あるいは筋肉、皮膚の起状を表現したものと考えられる—を表現しており、この段差の表現が杉綾等の沈線文と他とを区画する一つとなっている。

なお下顎縁下端等には右の耳のつけ根より左の同直下まで頭蓋冠に付けられた円孔と同様の孔が19個ほぼ等間隔に並んでおりその間隔は中心間12～15mmである。この円孔は頭蓋冠のものを頭部の羽毛飾を施すためのものと考えられることから、顎部の場合「鬚」装飾を施すためのものと考えられる。頭蓋部の極端な短頭表現をのぞけば、大きさ各部位の表現など写実性の高い土偶—土偶というよりも人物像といっても良いほど—である。顔面の中で不釣合、あるいは何を意味するのか不明のものとして鼻全体の大きさ、形状、口唇部の刺突文、そして眉弓から頬にかけての杉綾等の沈線文である。又、この資料を見た一部の方々は眉弓部が強く張り出していることから「仮面装着」の状態であろうと述べられているが……。

先づ「鼻」について若干の説明を加えてみる。鼻部の大きさについては前述しているのでここでは省略するが鼻孔の表現が顎部、頭蓋冠の円孔と同様の手法で施されており孔径7～8mmで奥行16mm前後である事を付け加えておく。鼻部は顔全体に対して大きな比率を占めており、鼻形土製品や現代日本人の多くが「団子鼻」あるいは「胡坐鼻」などと形容する鼻型に代表される低く横幅の広い「広鼻型」を示すのに対して大型土偶の鼻は高い鼻で「狭鼻型」を呈している。萩内遺跡より出土した土偶の顔面を観察した所では土偶第Ⅳ群の中の所謂「遮光器土偶」その他「鼻曲り土偶」「人面付土器(片)」の資料を除けばほとんどが「狭鼻型」の表現となっている。土偶資料92他(図版554—92・93 図版557—111・図版572—198、図版576—221)は顔面表現が比較的写実性に富んでおり92の場合、眉弓表現、頬部沈線・口唇表現・鼻の形態などの顔面表現が非常に酷似している。大型土偶と土偶資料との相違は92が明らかに女性を表わしたものである事、頭蓋冠表現の省略化と頭髪表現、耳における耳飾が存在する事である。92の出土地点は、大型土偶頭顔部の出土地点と同一の土坑群上部より出土しておりそれらの特徴から時期的には同一時期と考えられる。又、大型土偶の性が非常に男性的である表現特徴(後述)をもっている所から、両性1対による何らかの呪術信仰あるいは儀式等に関連したものと、考えられないであろうか。

顔面の沈線表現は、眉弓の強い張り出し、頬部等における段丘線や眼裂幅が小さい事などが仮面を付けた土偶とも考えられるが、このような頬部等における段丘線の表現は図版582—1や図版576—221その他の土偶資料にもみられる。又、眉弓の強くもりあがり、左右に張りだし

た強調的表現は多少の差はあるもののほとんどの土偶顔面に見られる。閉じたような眼球部、マブタの表現ではその盛りあがり丸味をもって表現されており、仮面をつけた土偶ではない事が明瞭に判断できる。仮面を付けたという可能性をもつとすれば、その仮面の表現範囲は眉弓および頬部周辺の杉綾等の沈線文様が施された部分であり、しかもその材料は眼球部の丸味が表われるほど薄く且つ軟かい材料でなければならない。一般的に考えられる材料としてはナメシのかかった獣皮であろう。口唇部のもりあがり、他の土偶の多くが沈刻表現でなされているが、資料92・198では同様の刺突文をもつか、あるいはもりあがり表現となっている。岩手県北上市「八天遺跡」出土の「口」の土製品ではブドウ状あるいは卵塊状の粒状表現となっており、陰と陽との相違はあるものの同一状態を表現したものと考えられる。

顔面文様の範囲を仮面とした場合、その文様は仮面に付けられたもの、という事になるが、前述したように「仮面はつけていない」という結論から観ると、頭蓋冠円孔および下顎縁の円孔が頭部装飾を施すためのものと、鬚を表現するためのものであると考えられる所から、顔面文様、頭部飾、鬚表現の条件を合わせた場合に「礼装」を表現したものといえよう。(生、死の儀礼何れの段階のものであるか?)

頭部飾りの状態については「トーテムポール様」木製品にその様子が表現されているが顎部における表現は観察できない。またトーテムポール様木製品の場合「鼻曲り」の状態の表現である所から大型土偶とは意味、役割が異なるであろう事は容易に察し得る。

本土偶の計測等については「V、鑑定・分析その他」の章を見ていただきたい。

〈岩 偶〉 (図版581A)

岩偶と判断した資料は、腰部から下の部分(脚)のもので上半身については接合する破片などは発見されていない。形態、文様はⅢ群の180・181・188に類似しているが両脚が大きく湾曲(ガニ股状)しており、文様は沈線で表現されている。沈線の状態、部位表現は188に酷似しているが一方の脚(下肢)が欠損している。

〈岩 板〉 (図版581A、写真図版170)

岩板は、L面の水成堆積の上部から2点、出土している。1点は長方形であったと考えられるもので現存状態は下半が欠失している。他の1点は楕円形を呈する凝灰岩礫に明らかに人間を表現したもので、頭頂部と下肢に相当する部分を欠失している。両者とも文様等が施されているのは表面のみで裏面には認められない。

(図版 581A) 断面形が凸レンズ状を呈する楕円形礫?(裏面の一部に打割をもつ)の一面を整形し人物その他を沈刻している。額相当部から上を欠損、目は楕円形の沈刻で表現し、

口は開孔部径12～13mm、深さ11mm前後の穴（断面は同心円で穿孔具の回転運動痕を条線痕として残している）表わし、その左右には口裂端と接する三角形の沈線区画が施されている。更にその下位には、顔の輪郭（顎縁）を示すものであろうか、半円状に1本の沈線が刻まれている。それから更に下がると腰部および衣服を一禪型一多数の沈線で表現している。下肢は折損しているため不明。現存高さ98mm、幅51mm、厚さ21mmであり、遺物記号はF-0825S。

（図版 581A）

本来は、長方形のものであったと考えられるが、下半部欠損のためどの程度の大きさ、文様をもっていたかは不明である。現存値は、高さ51mm、幅47mm、厚さ9mmで下端の折損面は、数度に涉って欠損したようである。裏面は削りの面が多数認められる所からその面形成は石器によるものと認められる。表現は沈線手法であり、前例の顔部に類似するが口の表現、体部の文様が異なる。

3) 鼻形土製品（図版9-59・60、写真図版286）

明らかに鼻と考えられるもの1点、Y字形を呈し単孔（穴）をもつもの1点の計2点が出土している。明らかに鼻を模したものは、広鼻型で鼻孔も大きく、左右に幅広く形造られている。鼻根付近の左右に細い孔が存在したものと考えられるが左が欠損し確認できるのは右のみである。また鼻孔内には裏面へ通じる孔が、各々にあけられている。

Y字形を呈するものは、鼻孔と考えられる部位が単孔となっており、鼻根、鼻孔内いずれにも細い孔は設けられていない。このY字形土製品は、単孔であるという点を除けば「貝鳥貝塚」（昭和46年12月）出土のY形土製品に酷似している。

4) 動物土製品（図版584-15・16、写真図版285）

本種とした2個の動物形土製品は、その体形から2種類の動物を表現しているものと思われる。図版584-15は、鼻部、尾端、左前脚を除く3肢を欠損しているが、全体形状は良く判る。現存体長57mm、体高43mm±の比較的小さなものである。口裂は開きかげんでやや上向きとなっているが鼻先が欠損しているため鮮細は不明である。眼球部は、棒状工具で刺突しており、同様の工具で肛門？をも表現している。体部全体に何らの文様ももたないが、背の中央をヒレ状に高くしている。胴部断面は釣鐘形を呈する形状で、同図版の16に比べて胴が短かく背全体が丸くなっている。

図版584-16は現存体長75mm±、体高45mm±ほどで前例より胴長で、背のもりあがりは尻によっている。右前肢、尾部、顔面を欠損しているが、後肢が長く付く、前肢が短く細いつくりとなっている。全体的に良く研磨されているが、何らの文様ももたない。又、前例と同様に肛門

?を表現する細い刺突孔が存在する。

前者は、その体形から推定すればイノシシのようにも見られるが顔部欠損のため断定しかねる。後者は尻高である事や肢形状から熊と判断できる。(前者はXブロックのX-021土坑より出土・後者はQD区の土坑上部より出土している。)

5) 鐸形土製品 (図版582・583、写真図版287)

鐸形土製品は、小破片(断定しかねるものも含む)を含めて16点出土しているが、明らかに鐸形土製品と断定したものは図示した12点である。ほとんどが釣鐘状で鈕をもつものであるが図版582-3は、鈕ではなく頂部および体部に孔を有する破片である。又、図版582-6は、鈕部が大きな環状となっており、体部もまた他のものと大きく異なっている。その他、鈕の形が異なっているものとしては図版583-12の体部に小さな刺突列と擦痕様の細い沈線をもつもので鈕頂部は直線的で他のように鐸部との明確な区切れがない。これらを除いた他の鐸形土製品は若干の差を除けば、何れのものも体部中ほどにふくらみを持ち、大きく無文のものと同文のものに分けられる。

A類: 全体形は不明であるが、頂部に貫通する孔を持ち、又体部にも同様の孔を多数もつもの(図版582-3)

B類: 大きな環状の鈕を持ち、体部がハンドベル形を呈するもの。外面は良く調整されているが、ベル内面はあまり調整されていない。(図版582-6)

C類: 釣鐘状で鈕を持ち、文様の施されていないもの。(図版582-4・5、図版583-7、8、11、13)

D類: 釣鐘状で鈕を持ち、体部に直線、曲線の沈線文を、あるいは刺突文をもつもの。(図版583-9、12、14)

E類: 円錐形の末広がりとなる無文のもの。鈕部を欠損しているが、小破片を不明品としたものはこの類に属するものである。破片の場合、他の袖珍土器破片と区別をつけにくいものである所から不明品(4点)とした。(図版583-10)

これらの出土状況は、配石土坑の内外、周辺からのものがほとんどである。又、岩手県大迫町立石遺跡(大迫町教委:1979)や青森県近野遺跡(青森県教委:1975)などの資料にみられた「ススの付着」やその他の着色等は観察されないが、焼成時における炭素吸収によって形成された班紋は若干認められる。時期としては、大型土偶等が出土した区域の土坑周辺から出土している事や沈線文様を有する資料から縄文時代後期前葉のものであろう。

6) スタンプ形土製品および石製品 (図版585-17~22、図版591-68、69、写真図版287)

ミスタンプ形、の遺物としたものは、計9点であるが図版591-68、69は瓢箪形を呈するものである。又、図示しないもので馬蹄形を呈するもの1点が存在する。凝灰岩製1点も加えている。

A類：スタンプ面が隅丸長方～小判形を呈するもので背面の鈕（把手？）がほぼ中央部に位置している。17は菱形を呈する沈線文が施されており、スタンプ面中央を中心とする左右対称（長手方向）スタンプ面も円味をもっている。18は中央の1本の沈線を境に左右対称の矢羽根状のモチーフとしている。

B類：スタンプ面は、ほぼAと同様であるが馬蹄形を呈するものである。鈕は欠損しており有孔、無孔などの状態は不明。

C類：楕円形、不整形円形を呈するもので、スタンプ面には対称となる形に沈線文が施されているものである。（図版585-19、20、22、写真図版）19と22は鈕部が偏っている。なお、22は土製品ではなく石製品（凝灰岩製）である。

D類：スタンプ面が若干内湾し、その文様は格子状となるように平行沈線文が施されているものである。（図版585-21、写真図版）

E類：瓢箪形、あるいは、それと推定されるもの2点を本類とした。これらは別種として分類される事が多いが、一応スタンプ形土製品に含めた。（図版591-68、69、写真図版—）

68は、体部がほぼ球形で上下に各2本の沈線が周り、その間を縦位に沈線で（2本1組）4分されている。スタンプ面は、球状で縄文が施されている。又、空間を埋める縄文はPLrが用いられている。鈕部は欠損しているため不明。69は、スタンプ面が凸面をなし細い棒状工具による刺突が見られる。鈕頂部は欠損しているが、細い貫通孔が一カ所認められる。

これらのスタンプ形を呈する遺物の多くは、土坑内埋土あるいは坑底から出土しているものが多く、17はT-137土坑より土製鼻（図版590-60）と共に、18はT-138土坑より、各々に出土している。所属する時期は周辺出土の土器から推定すれば後期中葉の宝ヶ峰式土器の時期と考えられる。又、出土状況が土坑ということから副葬あるいは供献されたものであろう。何れにしても孔をもつ事から単なる装飾品ではなく祭祀に関するものの可能性が高い。

7) 耳飾（図版586、587、588、写真図版288・289）

環状形、滑車形、耳栓形など計23点が出土している。しかし同一個体片と判断できるもの2点があり個体数としては22点となる。これらの多くは、土坑検出時に出土したものであるが、図版587-29はWP-002土坑、同図版34はR-009A-B土坑、同図版37はX-004土坑より出土している。

- A 類：環状を呈するもので9点8個体分出土している。これらは、玉抱三叉文が施されたもの（4点3個体分）と無文のものに分けられる。玉抱三叉文をもつものは表裏の区別？がなされており、内周面と1側縁とに連繋する文様が施されており、反対の面と外周面には調整研磨以外認められない。無文のものについては、器面が荒れているものが多いが、外周面が良く磨かれている。何れのものも断面形が三カ月形に近く外周面が凹んでいる。（図版586—24・25、図版587—38、39、41、図版588—43・45、写真図版288—70、63、289—74、288—62、288—69、65）
- B 類：滑車形に属するもので、小孔のないものは次の臼形として区別した。滑車形のは、孔の太細に若干の差が認められるが、外周面および両側面（表裏面？）がくぼんでいる。（図版587—35、37—44、写真図版289—76、75）37は全面に赤色樹脂膜が形成されていたよようであるが剥落して一部でしか確認できない。
- C 類：中央部に小孔をもたない臼形を呈するものであるが、直径に比べて厚みがないものがほとんどである。これらは、計6点であるが外周面に沈線の施されたものとそうでないものとに別れる。（図版587—29、30、31、33、34、40、写真図版289—82、83、77、73、81）
- D 類：表裏両面にくぼみは見られず、その両面に刺突の列点、沈線文様をもつもの（図版587—32、36、写真図版289—71、72）である。外周面に沈線、刺突文をもち両面に文様をもつが両面文様が違う所を見れば表裏の区別は存在したのであろう。
- E 類：管状あるいは耳栓形のもの3点（図版587—26—28、写真図版289—79、68、78）これらは必ずしも耳飾りとはいえないものであるが一応本項で分類した。26、27は管状で一端が広いが、一条の全周する沈線をもつ。28は耳栓形のもので外形は口字形を呈するが、小孔などをもたない。（27は管内面に赤色顔料遺存）
- F 類：図版587—42写真図版289—86の1点を本類とした。環状のものにフタをしたような形で外面に浮彫状の施文を中心に小孔が見られる。外周面は良く研磨されているが、内面はあまり磨かれていない。時期的には、A 類と同じか幾分新しいものと思われる。（大洞B～B C 式期）

8) 土製勾玉（図版588—50、巻頭写真10）

本種のもものは1点のみ出土している。これはF 区域の礫群検出中に出土したもので、関係する配石番号は不明である。

9) 中空球形土製品（図版588—51、52、写真図版289—85、86）

通称「ガラガラ」この土製品は何れも土坑上部あるいは底部から出土したものである。51は

WGⅡ-4U (W-056A 土坑上部) より土坑検出作業中に発見したものである。幸にして、とはいいがたいが発掘器具で割ったため内部に納められている小球6個を確認した。形状はやや扁平な球体で、半球2つを接合したものである。文様は沈線手法で施され、他には孔、縄文などはみられない。52はS=118土坑の底部より出土したもので、何らの文様も施されていない扁平球体である。成形方法は51とほぼ同じと思われるが、表面観察では一部に接合部が認められるだけである。内部には51と同様の小球が複数存在する事が推察できるが個数は不明である。

10) 環状土製品 (図版589-53~57、590-58、61、写真図版290-87~93)

腕輪形土製品などとも呼ばれるもので、本遺跡では7個体分の完形品あるいは破版が出土している。文様は縄文だけのもの、沈線区画による磨削縄文のもの、無文研磨のものに分けられるが平面形、断面形では更に分けられる。これらの表面調整、焼成共に何れも良好である。

A類：(図版589-53、55、写真図版290-92、93)

図版589-53は断面形が凸レンズ形を呈する。幅広、肉厚のものである。文様は外周面を中心として側面の一部へ沈線手法と磨削手法とが組み合わされた文様構成となっている。縄文は無節のLrである。図版589-55は幅は前例に近いが内径、外径共に小さく断面形は凹凸レンズ形となっている。施文手法は前例と同じであるが構成が若干異なっている。

B群：(図版589-54、57、590-61、写真図版290-91、87、291-98)

無文研磨のもので断面形は凹凸レンズ形か凸レンズ形を呈する幅広、肉薄のものである。外面の研磨良好に対して、内面は比較的悪い。図版590-61は外周中央が極度に外側へ張り出している。

C類：(図版589-56、写真図版290-92)

一部欠損しているが全体形を覗う事のできるものである。断面形は凸レンズ形で外周面に単節の縄文LR ℓ が浅く、まばらに施されている。

D類：(図版590-58、写真図版290-93)

無文研磨のもので実測図平面形は卵形を呈する。内外周面共に良く研磨されている。

11) 有構土錘 (図版591-69、写真図版291-94)

ナツメ形のもので長軸、短軸に各々1本の溝が形成された無孔の土錘である。この遺物は、RⅠ-Ⅲ-4U土坑集中区より出土したものである。他に、QEⅣV区域で同様のもの2点が出土しているが、凍結のため細片と化し接合、復元できない状態となっている。長さ38mm短18mmで重量は11.5gである。消滅した2点はQ区域の紐かけ部にアスファルト付着の礫石錘(Q-0027S、Q-0019S、Q-0070S)と共に出土している。周辺出土の土器と比較すると宝ヶ

峰式の時期に相当する。土器片錘と判断できるものは未選別のため実数は不明である。

12) 有孔土製品 (図版591-62~65、67、写真図版291-95、97~100)

図版591-63を除けば算盤玉形のものである。62、65は沈線による文様が構成されているが何れも3単位となっている。64、67は、無文である。63は樽形で体部をめぐる沈線と縄文(LR \emptyset)が文様となっている。上下両面は平坦で、貫通する孔が一つ開けられている。

13) 土器片製円盤 (図版592~598、写真図版292~305)

土器片を利用し、円、楕円あるいは方形その他の形に作りあげたものを一括して土器片製円盤とした。現時点までに選別確認できた資料は、打ち欠き成形のもの、全周あるいは一部を擦り整形したものを合わせて330点である。これらの資料の中には打ち欠きが粗く単に円味をもったというだけのものは加えていない。又、本資料の中に円盤中央の穿孔のあるものは含まれていない。含まれていないというよりも、確認されていないのである。これらの資料の中では1点のみに穿孔途中にあるものが存在するが、土器片利用および目的的に作られた有孔土製円盤は1点も確認していない。なお図版592-15は、何らかの土製品として作られたものか、あるいは土器の一部であったものかは不明であるが、周縁の一部に打ち欠きが認められるが他の土器片利用とは異なっている。

素材は、前述したように図版592-15を除けば全資料が土器片を利用したものであり、土器に占める破片の部位はほとんどが体部破片であり、他の部位は口縁を残すものや部位判定困難なものが数点存在する。製作工程としては、多くの場合土器における粘土帯接合部を避けて円盤の径を決めているが、大きいものの場合そこを避ける事ができないため、その部分から破損しているものも存在する。素材の周縁を打ち欠き、形成した段階で終了しているものと、打ち欠きの後に全周あるいは一部を擦りあげているものとに分けられる。この成形、調整の段階的相違が、土器片製円盤の用途、機能に直接関係するものか否かは不明であるが、出土資料の状態では擦り整形のなされたものと打ち欠きだけのものとは数量的に半々に近い状況である所から、直接は関係していないと考えられる。

形状、大きさは、円を基本とした形であるが、不整形円形、隅円方形などのものが多く存在する。直径、重量については土器片製円盤一覧と別表1・2に各々の単位における頻歩あるいは重量と長、短軸との相関関係グラフを作成しているので、それを参照されたい。重量は最小2g、最大52gであるが最も多い重量範囲は5~10gにあり、その点数186点である。大きさについては最小径12mm、最大径73mmであるが27~37の範囲に集中している。

出土状況については多少の差はあるものの特に集中するとか群をなすというものはない。多いといえば配石土坑の集中区域に多く又、湿地部(L)に多いが特に集中するとはいえない。

用途については不明であるが、土器片錘に見られる糸掛り部の形成は見られず又、穿孔のものが全く存在しない所から、所謂有孔土製円盤とは用途が異なるものと考えられる。使用によると考えられる二分割状態、周縁擦整形後の欠損状態から考えると単なる「祭祀具」でもないようである。その他、アスファルト等の付着はなく、一部のものには擦痕が見られるものの、用途、機能を想定させる明確な要件を見いだすことができない。

表 3 : 掲載土器一覽表

No	遺物 番号	出 層 土 位	図 版	写 真	備 考	No	遺物 番号	出 層 土 位	図 版	写 真	備 考
1	E 0002E	EAⅣ-3 L	83-153	242-196		50	F 0184E	FAV-3 L		246-241	
2	E 0004E	EAⅣ-3 L	93-247	254-298		51	F 0202E	FDⅢ	98-265		
3	E 0005E	EAⅣ-3 L	85-178			52	F 0262E	FGⅣ-7	86-190		
4	E 0008E	EAⅢ-3 L	82-140			53	F 0296E	FBⅡ-4 U	59-23		
5	E 0009E	EAⅢ-3 L		255-305ab							
6	E 0011E	EAⅢ-3 L		236-139		54	F 0391E	FG-FHⅣ-V-3	84-163	242-203	
7	E 0023E	EAⅢ-3 L		236-145		55	F 0392E	Fベルト-1	84-166	241-189	
8	E 0026E	EBV-4 U	85-177	250-286		56	F 0393E	FGⅣ-1	90-233	249-259	
9	E 0029E	ECV-3 L		257-323		57	F 0394E	FGⅣ-12-15		250-284	
10	E 0033E	ECⅣ-4 U	624-301			58	F 0395E	F-098土坑	81-136	243-208	
11	E 0044E	EEⅢ-3 L	627-317	270-426		59	F 0396E	FHⅣ-4~3	70-94	232-103	
12	E 0056E	EAⅠ-3 L	623-295	268-414		60	F 0399E	Fベルト-3~4		249-265	
13	E 0057E	EGV-3 L		268-415		61	F 0402E	FCV-1 b	86-194		
14	E 0073E		83-151	242-195		62	F 0404E	FHⅣ-2~3	85-171		
15	E 0113E	EFV-3 L		269-422		63	F 0405E	FIⅣ-2~3	91-237	250-281	
16	E 0159E	(E1214F)		266-397		64	F 0406E	FGⅣ-V-15	91-242	252-288	
17	E 0160E	(E1210D)		263-369		65	F 0409E	FHⅣ-5	88-225	248-256ab	
18	E 0161E	(E1210E)		267-399		66	F 0410E	F097土坑	100-280	263-371	
						67	F 0411E	FGⅣ-18	91-240	252-289	
						68	F 0413E	FEⅠ-1~2		257-324	
						69	F 0418E	FGⅢd-II a		267-404	
						70	F 0419E	FGⅢ-4		269-419abc	
19	F 0002E	FH-Ⅱ-4	87-197			71	F 0420E	FG-5		236-140ab	
20	F 0003E	FH-Ⅲ-Ⅲ	83-150	242-193		72	F 0428E	FG-7		252-293	
21	F 0006E	FH-Ⅰ-Ⅳ	88-222	248-248		73	F 0430E	F-198土坑	99-270	259-338	
22	F 0013E	FH-Ⅱ-Ⅳ	91-236			74	F 0431E	FGⅣ-9		235-133	
23	F 0022E(湿地)	FI-V-Ⅲ	84-164	243-212		75	F 0433E	FG	88-219ab	248-249	
24	F 0030E	FH-Ⅱ-Ⅲ	84-169	243-213		76	F 0434E	FH-FIⅣ	82-145	235-136	
25	F 0032E	FG-Ⅲ-3 L	623-293	268-410		77	F 0436E	FGⅣ-14	90-234	249-262	
26	F 0033E	FG-Ⅲ-3 L	625-302ab	269-420ab		78	F 0437E	F-280土坑	623-294	268-411	
27	F 0035E	FH-Ⅰ-V	94-255			79	F 0438E	F-077土坑	71-98	233-111	
28	F 0041E	FI-Ⅲ-V	89-229	250-275		80	F 0439E	FHV-5下	90-232ab	236-141ab	
29	F 0044E	FH-Ⅱ-Ⅳ	80-130			81	F 0440E	FGⅣ-18	89-230	248-258	
30	F 0045EA	FHⅠb-Ⅳ	89-227ab	248-255		82	F 0442E	FG-Ⅳ-5~6		259-331	
31	F 0045EB	FHⅡ-1b-4		252-291		83	F 0444E	FGⅣ-15~12	85-179		
32	F 0046E	FI-Ⅰ-ⅣL		250-277		84	F 0449E	FiJ92-Ⅲ-1		232-102	
33	F 0050E	FG-Ⅲ-4	626-306			85	F 0450E	FGⅣ-5~6		259-339	
34	F 0054E	FI-Ⅰ-ⅣL		247-245		86	F 0453E	FG-Ⅳ-3~4		250-282	
35	F 0055E	FH-Ⅰa-ⅣL	88-226	248-254		87	F 0454E	FGⅣ-3~4		250-285	
36	F 0058E	FI-Ⅲ-2 L		271-436		88	F 0456E	FGⅣ-16		234-120	
37	F 0059E	FF-Ⅲ-2 L		271-436	同一地点 より異なる 出土土器	89	F 0458E	FCV湿地		248-246	
38	F 0059E			267-403		90	F 0459E	F-260土坑		268-413	
39	F 0060E	FG-Ⅲd-Va	84-168			91	F 0463E	FGⅣ-16-18		255-306	
40	F 0062E	FE-Ⅱ-3 U	57-18	224-17		92	F 0464E	FGⅣ-16-18		249-271	
41	F 0065E	FD-ⅢC-3 U		265-387		93	F 0476E	Fghy 98-II-I		266-391	
42	F 0068E	FF-Ⅲa-3 L		265-386		94	F 0477E	FIⅢ湿地	92-245ab	251-287abcd	
43	F 0070E	FF-Ⅰb-4 U	627-315	270-429		95	F 0478E	FGⅣ湿地	91-239ab	236-144ab	
44	F 0122E	FE-V-3 L	88-221	248-252		96	F 0495E	F区E12-14B		260-347	
45	F 0123E	FE-Ⅳ-3 L	86-187	246-232		97	F 0496E	FGd98-II 2-5		265-385	
46	F 0125E	FI-Ⅲ-ⅣL	89-228	250-276		98	F 0498E	FF-Ⅲ-3		267-405	
47	F 0133E	FCV-4 U	623-299			99	F 0499E	FH-Ⅰ-3 L		250-280	
48	F 0146E	FEⅣ-3 L	626-308	270-432		100	F 0501E	FE-Ⅱ-3		262-369	
49	F 0167E	FEⅣ-3 L	100-281	261-363		101	F 0502EA	F-268土坑	97-264A	260-341A	

No	遺物番号	出土層位	図版	写真	備考	No	遺物番号	出土層位	図版	写真	備考
102	F 0502E B	F268土坑	97-263	257-325B		155	G 1159E	GF98Ⅱ-1	98-266	271-435	
103	F 0503E	FGⅣ-9		247-239		156	G 1160E	GAⅠ-4 L		269-421ab	
104	F 0504E	FIⅣ-2~3	89-231	250-279							
105	F 0255E	F269土坑	70-91								
106	F 0397E	FG-Ⅳ-V 4~5	626-305								
107	F 0398E	FGⅣ-3	85-174	249-269							
108	F 0500E	FFⅢ-3 L		268-418		157	H 0022	HG-HF	62-54		
109	F 0261E	FGⅣ-9-砂	87-207			158	H 0024	HJ 5 b-p埋-1	82-141	235-130	
110	G 1027E	GF-3	88-220			159	H 0025	Hd-77-Ⅲ	100-278ab	263-367abc	
111	G 1085E	GFV-I-D	84-161	241-190							
112	G 1087E	CBⅢ-4 U	61-44	227-59							
113	G 1089E	GHⅠ-住3号(1-6)	622-290	264-379							
114	G 1090E	GH-Ⅳ-2		227-55							
115	G 1091E	G-124土坑	85-176	249-272							
116	G 1092E	GFV-23	82-142	235-128							
117	G 1093E	GEⅡ-住内	84-167	255-304		160	I 0012E	Ib-56p埋	57-14	224-21	
118	G 1094E	GJGSⅡ-2	99-272	262-361		161	I 0015E	Ie-62-p埋	57-11		
119	G 1095E	Gcd-74-1M	88-223ab	248-253		162	I 0112E	Pit Ie62埋土		223-6	
120	G 1096E	Gb第一面住1埋	100-277	261-357		163	I 0017E	Ia S Pit F	83-149	237-155	
121	G 1097E	G-298-Ⅰ-2-2面1実	627-311	270-423							
122	G 1098E	Gb-98Ⅱ-1-1	627-316	270-434							
123	G 1099E	GaⅡ-5	627-318	271-437							
124	G 1100E	GCT(D)	623-300ab	266-394ab		164	Q 0012E		71-102	234-121	
125	G 1102E	Gi92-Ⅱ-4		266-393		165	Q 0013E A		80-120		
126	G 1103E	GGⅡ-2		250-274		166	Q 0013E B		87-211	246-233	
127	G 1104E	GAⅠ-4 U		270-427		167	Q 0017E		60-27	226-50	
128	G 1105E	CH住3-01	626-303ab	266-390ab		168	Q 0020E	Q区	622-287	264-380	
129	G 1106E	G-湿地	621-284ab	262-366ab		169	Q 0022E	Q区	80-129		
130	G 1107E	GFV-23		241-180		170	Q 0024E	Q区	87-209		
131	G 1108E	GGⅥ-仮D		264-376		171	Q 0044E	QEⅣ-4 U	62-48	246-231	
132	G 1110E	住-3 GH-02		260-343		172	Q 0049E	QFⅣ-4 U	87-217	246-238	
133	G 1111E	GGⅣ仮DGG-06		264-377		173	Q 0051E	QFⅣ-4 U	75-107		
134	G 1113E	GAⅡ-3 L		249-268		174	Q 0056E	Q007土坑	73-104	239-167	
135	G 1114E	Gab-98-Ⅱ-6		268-416		175	Q 0073E	QEV	62-52		
136	G 1115E	Gab-98-Ⅱ・No 3	622-286	264-374				R区			
137	G 1117E	GGⅣ-仮D		261-351				R区			
138	G 1118E	GGⅣ-仮D・GG03		257-321		176	R 0149E	RHⅠ-4 U	70-95		
139	G 1119E	GG仮D・GG02		257-321		177	R 0159E	RHⅡ-3 L	87-214		
140	G 1121E	GGⅣ-仮D		264-384		178	R 0160E	RI-V-4 U	87-212		
141	G 1131E	Ga-98-Ⅱ-b	99-267	261-349		179	R 0001E	RDV-1a	84-165		
142	G 1134E	Gg59-1	623-298	266-395		180	R 0003E	RFV-1a	66-77	237-153	
143	G 1135E	G-180土坑		233-110		181	R 0006E	R区		262-360	
144	G 1141E	Gcd-98-Ⅱ-8・No 8		267-401		182	R 0013E	R区	71-100	229-74	
145	G 1144E	Gf98-Ⅱ-6		265-388		183	R 0030E A	RGⅡ-3 L	83-156	241-191	
146	G 1145E	Gc98-Ⅱ-2		265-389		184	R 0030E B	RGⅡ-3 L	627-319	267-408	
147	G 1147E	Gf-98-Ⅱ-5・No 4		260-345		185	R 0030E C			239-169-170	
148	G 1149E	Ge98-Ⅱ-6・No 2		260-342		186	R 0035E	RGⅠ-3 L	61-39	224-16	
149	G 1150E	Gcd-92-Ⅱ-4		267-402		187	R 0036E	RFⅠ-3 L	77-110	240-178	
150	G 1151E	Gcd98-Ⅱ-5		267-398		188	R 0038E	RFⅠ-3 L		232-97	
151	G 1155E	Ge98-Ⅱ-2		267-400		189	R 0043E	RG・Ⅱ-3 L	65-72	237-149	
152	G 1156E	Gab-86-92-3-1		234-125		190	R 0044E	RE・Ⅰ・3 L(4 U)	65-74	237-148	
153	G 1157E	G-湿地	91-243	253-297		191	R 0045E	R区		233-113	
154	G 1158E	GAⅢ-4 L		252-292		192	R 0051E	REⅣ-3 L		270-430	

No	遺物番号	出土層位	図版	写真	備考	No	遺物番号	出土層位	図版	写真	備考
133	R 0056E	RI・IV-くぼち	74-105	239-168		246	R 0152E	RH I-4 U	87-203		
134	R 0062E	RF-I-3	87-200	246-243		247	S 0321E	SI II-3~4	87-213		
135	R 0090E	RG・I-4 U	70-93			248	S 0311E	SG II-3~4	87-210		
136	R 0091E	RC・I-4 U	86-191	246-240		249	S 0002E	SC IV-4 U	66-78	237-154	
137	R 0103E	R028土坑	86-183	246-237		250	S 0023E	SI IV-4 U	59-24	225-32ab	
138	R 0118E	RG I-4 U	62-50			251	S 0024E	S区	87-208		
139	R 0119E	RG・IV-4 U	71-97	233-114		252	S 0037E	SE I-3~4	60-33		
140	R 0120E	RG I-4 U	61-40	224-29		253	S 0047E	SI V-4 U	70-89	232-108	
201	R 0122E	RH-II-3 L	622-292			254	S 0048E		56-8	230-79	
202	R 0126E	RD III-3 L	100-275	262-362		255	S 0049E	EA	56-10	230-85	
203	R 0129E	RH II-3 L	72-103	239-166		256	S 0050E	SB II-3 L	94-256	255-311	
204	R 0130E	RH II-3 L	81-133	245-226		257	S 0052E	SB I-3 L		256-313	
205	R 0131E	RI・IV	78-115			258	S 0055EA	SB I-3 L	96-262	256-315	
206	R 0142E	RH III-4 U	85-170ab	242-202ab		259	S 0055EB	SB I-3 L		256-316	
207	R 0145E	RI IV-R031	70-86	227-60		260	S 0057E	SC II-3 L		241-187	
208	R 0147E	RH III-耕下	627-314	270-425		261	S 0067E	SE-I	94-250	227-54	
209	R 0239E	RD V-3~4	86-185			262	S 0068E	SE-I	62-49	224-26	
210	R 0150E	RG IV-4 U	83-148	242-198		263	S 0069E	SE-I	65-76		
211	R 0155E	RD II-3 L	61-38			264	S 0071E	SE-I	65-70	230-86	
212	R 0156E	RI IV-くぼち	79-118	244-216		265	S 0073Ea	SE-I	64-63a	228-72a	
213	R 0158E	REV-3~4		228-69		266	S 0073Eb	SE-I	64-67b	228-67b	
214	R 0161E	RH III-3 L	83-147	242-194							
215	R 0177E	RI IV-4 U	76-108ab	240-174		267	S 0079EA	SF-I	59-21	225-34ab	
216	R 0179E	RG II-4 U		244-222		268	S 0079EB	SF-I	61-43	226-40	
217	R 0181E	RH III-3 L		243-211		269	S 0082E	SF-I	68-80	238-157	
218	R 0187E	RH III-3 L		235-131		270	S 0083E	SF-I	65-73	237-150	
219	R 0188E	RH-3 L		267-406		271	S 0084E	SF-I	69-82	238-161	
220	R 0190E	R-023土坑		246-235		272	S 0086E	SF-I	63-59	231-90ab	
221	R 0191E	RI-V-3 L		235-132		273	S 0089E	SF-II	60-34	226-43	
222	R 0192E	RH II-3 LE	71-101	229-76		274	S 0090E	SF-II	67-79	238-156ab	
223	R 0196E	RG I-4 U	76-109			275	S 0091E	SF-II	64-64	228-65	
224	R 0197E	RH II-3 L		244-221		276	S 0092E	SF-II	70-84	232-99	
225	R 0198E	RI II-3		236-146		277	S 0094E	SF-II	56-9	230-83	
226	R 0201E	RI IV		226-48		278	S 0095E	SF-II	86-180		
227	R 0202E	REV-3~4		232-106		279	S 0096E	SF-II	56-5		
228	R 0203E	REV-3~4	64-68	228-70		280	S 0098E	SF-II	61-45	226-37	
229	R 0205E	REV-3~4	86-193	227-63		281	S 0099E	SF-II	70-85	232-101	
230	R 0206E	REV-3~4		231-93		282	S 0121E	SE I-3~4	57-17	223-13	
231	R 0208E	REV-3~4		226-39		283	S 0122E	SE I-3~4	70-90	232-104	
232	R 0209E	RD V-3~4	60-26	226-44		284	S 0123E	SE I-3~4	65-69	230-82	
233	R 0210E	RD V-3~4	86-189	227-64		285	S 0126E	SE II-3~4		232-100	
234	R 0212E	RD V-3~4	87-211			286	S 0127E	SD II-3 U	627-312	270-433	
235	R 0215E	RD V-3~4	64-66	228-73		287	S 0128E	SH-V-住居地	100-276	261-356	
236	R 0217E	RD IV-3~4	80-126			288	S 0129E	SG-V-住床	623-297	268-417	
237	R 0221E	RD IV-3~4		231-91		289	S 0131E	SE-I-トレンチ	59-25	225-33	
238	R 0222E	RD IV-3~4		236-143		290	S 0132E	SF II-3~4	61-41	224-25	
239	R 0230E	RD V-3~4	62-53			291	S 0152E	SC I-SD I.住居地	85-173	249-273	
240	R 0245E	REV-3~4	62-47			292	S 0153E	SC I-SD I.住居地	88-224	248-251	
241	R 0269E	RI IV-R031		244-220		293	S 0154EA	SE II-3~4		233-117ab	
242	R 0270E	RH-II-3 L		245-228		294	S 0154EB	SE II-3~4		234-122ab	同一個体の可能性がよい
243	R 0275E	RI IV-3 L		240-177		295	S 0154EC	SE II-3~4		234-124ab	
244	R 0266E	RD V-3~4		252-294		296	S 0156E	SE II-3~4	60-35		
245	R 0151E	RH I-4 U	87-201			297	S 0157E	SE II-3~4		231-92	

No	遺物番号	出土層位	図版	写真	備考	No	遺物番号	出土層位	図版	写真	備考
298	S 0162E	SFⅡ-3~4	61- 37	227- 57		350	T 0115E	T-126土坑		235-137	
299	S 0163E	SGⅡ-3~4		224- 15		351	T 0124E	TBⅠ-3-3L		268-409	
300	S 0165E	SGⅡ-3~4		231- 95		352	T 0126E	TBⅡ-3L		259-335	
301	S 0167E	SGⅡ-3~4	57- 13	223- 10ab		353	T 0133E	TⅠベルト	80-121	243-205	
302	S 0168E	SHⅡ-3~4	70- 96			354	T 0136E	TCⅣ-4U		238-160	
303	S 0172E	SGⅡ-3~4		226- 51		355	T 0144E	TN0141		234-123	
304	S 0173E	SGⅡ-3~4	65- 71	230- 84		356	T 0044E	TJ-Ⅰ-4U		244-214	244-219 と重複
305	S 0180E	SGⅡ-3~4		226- 42							
306	S 0184E	SGⅡ-3~4	60- 29	226- 38							
307	S 0188E	SHⅡ-3~4		237-152							
308	S 0189E	SHⅡ-3~4		227- 53		357	U 0001E	UM1055	63- 60		
309	S 0194E	SHⅡ-3~4	63- 58	231- 89		358	U 0001E	UNⅠ粘土		238-162	集中区
310	S 0211EA	SHⅡ-3~4	64- 62	228- 66		359	U 0001E	UNⅠ粘土		231- 96	◇
311	S 0219EA	SIⅡ-3~4		238-158		360	U 0001E	UNⅠ粘土	78-114	244-217	◇
312	S 0219EB	SIⅡ-3~4		245-224		361	U 0001E	UNⅠ粘土		244-215	◇
						362	U 0001E	UNⅠ粘土		230- 87	◇
313	S 0223E	SIⅡ-3~4		228- 71		363	U 0001E	UNⅠ粘土	56- 4		◇
314	S 0227E	SIⅢ-3~4		237-151		364	U 0001E	UNⅠ粘土	68- 81		◇
315	S 0233E	SIⅡ-3~4		226- 47		365	U 0001E	UNⅠ粘土	78-111		◇
316	S 0237E	SJⅡ-3~4				366	U 0001E	UNⅠ粘土		79-117	◇
317	S 0259E	SJⅡ-3~4	86-182			367	U 0001E	UNⅠ粘土		79-119	◇
318	S 0320E	SIⅡ-3~4	622-291			368	U 0001E	UNⅠ粘土	70- 87	232-109	◇
319	S 0325E	SFⅡ-2	94-249			369	U 0001E	UNⅠ粘土		238-165	◇
320	S 0326E	SFⅡ-3~4		246-244		370	U 0001E	UNⅠ粘土		240-179	◇
321	S 0327E	SGⅡ-3~4	94-252	227- 56	224-27と 重複	371	U 0002E	UNⅠ粘土	71- 99	229- 78	
322	S 0328E	SGⅡ-3~4	60- 30	225- 31ab		372	U 0004E	UNⅠ粘土		229- 77	
323	S 0330E	SGⅣ-V-4U	82-143			373	U 0009E	UNⅠ粘土	78-112	238-163	
324	S 0332E	SGⅡ-3~4	80-122	243-206		374	U 0011E	UNⅠ粘土	80-123	243-204	
325	S 0333E	SHV-3~4	81-132	240-176		375	U 0014E	UMⅠ粘土	78-116	245-229	
326	S 0335E	SEⅡ-トレンチ	60- 28	225- 36		376	U 0023E	UOⅠ粘土	81-134	238-164	
327	S 0336E	SEⅡ-トレンチ	94-248	255-310		377	U 0024E	UMⅠ粘土		246-236	
328	S 0337E	SE-Ⅰ-3~4		232-107		378	U 0030E	UNⅠ粘土	80-128	238-159	
329	S 0338E	SEⅠ-4U	96-260	256-314		379	U 0049E	U-002土坑上部	60- 32	226- 41	
330	S 0342E	SFⅡ-3~4	60- 31	225- 35		380	U 0053E	U-061土坑	86-186	246-234	
331	S 0354E	SBⅠ-3		259-330		381	U 0055E	U-002	81-131	245-225	
332	S 0355E	SEⅠ-トレンチ		228- 68		382	U 0102E	UDⅠ-3L	84-160	241-184	
333	S 0364E	SFⅡ-3~4	622-288			383	U 0117E	UNⅠ	70- 88	226- 46	
334	S 0368E	SJⅡ-3~4	64- 65			384	U 0118E	U-019~18		224- 18	
335	S 0369Eab	SBⅡ-3L	58- 20	225- 30ab		385	U 0161E		63- 61		
336	S 0151E	SDⅠ,住居		255-307							
337	S 0211EB	SHⅡ-3~4		237-147							
338	S 0327E	SGⅡ-3~4		224- 27	227-56と 重複						
339	S 0254E		87-199								
340	S 0323E	SGⅡ-3~4	87-205			386	V 0105E	VCⅢ-3L土坑上部	62- 51		
341	T 0003E	TCⅣ-3L	622-289	264-384		387	V 0106E	VCⅡ-3L		226- 49	
342	T 0025E	TCⅠ-4U	84-159	241-183		388	V 0108E	VEⅠ-4U	60- 36	226- 45	
343	T 0049E	TJ-Ⅰ-4U	78-113	244-219	244-214 と重複	389	V 0153E	VBⅠ水路盛上部	86-181		
344	T 0077E	T-116土坑		235-138		390	V 0164E	VCⅢ-3L	62- 56		
345	T 0082E	TⅣ	86-195	227- 61		391	V 0158E		86-188		
346	T 0083E	T-134土坑	99-274	262-364							
347	T 0088E	T-138土坑	99-268	259-332							
348	T 0101E	TDⅡ-3	95-258	257-326							
349	T 0109E	T-117土坑	80-124	243-207							

No	遺物番号	出土層位	図版	写真	備考	No	遺物番号	出土層位	図版	写真	備考
392	W0001E	WC I	55- 2	223- 5		439	Ka 0026E			239-171	
393	W0002E	WC I	55- 3	222- 2		440	Ka 0029E			262-365	
394	W0011E	WC III	57- 16	223- 9		441	Ka 0033E		99-273	262-363	
395	W0012E	WC IV	82-146ab	243-209		442	Ka 0034E		85-175	249-270	
396	W0021E	WD IV	57- 12	223- 11		443	Ka 0036E		626-310		
397	W0026E	WD IV-コウ下	56- 6	230- 81		444	Ka 0040E			229- 75	
398	W0030E	WE III	80-127	245-227		445	Ka 0041E			227- 52	
399	W0031E	WE IV	59- 22	224- 28		446	Ka 0046E			256-318	
400	W0032E	WE IV	62- 55			447	Ka 0030E			227- 58	
401	W0033E	WF V	86-184								
402	W0042E	WD III 耕下	57- 15								
403	W0059E	WD IV-耕下		224- 23							
404	W0060E	WD IV-耕下		224- 22							
405	W0061E	WC II-コウ下		230- 80		448	AT0019E	WATSWBRL	70- 83		
406	W0062E	WD II-4 U	83-152	242-200		449	AT0035E	AT-WCL	84-162	241-188	
407	W0064Eab	WJ I-4 U	75-106	239-172a,173b		450	AT0036E	AT-WCL	83-155	242-199	
408	W0065E	WC I-耕下	70- 92	227- 62		451	AT0037E	AT-SA-C	82-137	235-126	
409	W0067E	WC-II		241-186		452	AT0039E	AT-Sa I・No16	99-269	259-336	
410	W0069E	W063 土坑		224- 19		453	AT0040E	AT-Sa-I	82-139	235-127	
411	W0070E	W028 土坑		233-112		454	AT0041EA	WATSWBRL	82-138	235-129	
412	W0075E	WC II-住E上		244-223		455	AT0041EB	WATSWBRL	81-135		
413	W0076E		94-254			456	AT0042E	WATSWBRL(B)		243-210	
414	W0106E	WAT-SWIB		242-192		457	AT0043E	WATSWBR	82-144	235-134	
415	W0309E	WD III-4 U		223- 12		458	AT0044E	B-5-4 層	91-244	252-295	
416	W0313E	WC III-4 U	62- 46			459	AT0045E	AT-NGS I		264-381	
417	W0317E	WD IV-4 U	86-192			460	AT0046EA	AT-C II	621-285ab	263-370ab	
418	W0331E	WD III-4 U		223- 7		461	AT0046EB	AT-C II	90-235ab	249-260-261	同一
419	W0393E	WP-015		264-382		462	AT0047E	ATW	85-172	249-267	
420	W0396E	W-019, 020 土坑		245-230		463	AT0050E	AT-SG I・No52	91-241	252-296	
421	W0397E	W020・土坑		240-175		464	AT0051E	湿地	83-154	242-201abc	
422	W0398E	WE II-耕下		224- 20		465	AT0052E	ATE-I C		248-250	
423	W0401E	WC I-住炉	55- 1	222- 1		466	AT0054E	WAT-SWIB	626-307		
424	W0414E	WC II-耕下	65- 75			467	AT0060E	AT-HU	100-279abc	263-368	
425	W0063E	WP III-耕下	99-271			468	AT0062E	ATW	88-218	248-247ab	
426	W0359E	WD I-住居址F区	87-196			469	AT0064E	AT・W II U	91-238ab	252-290 ^{abc} _{def}	
427	W0367E	W008 土坑	87-198			470	AT0071E	AT-Sac・No23	100-282	263-373	
428	W0358E	WC III-4 U	87-206			471	AT0072E	AT	84-157	241-181	
429	X 0022E	XJ IV-耕下		246-242		472	AT0074E	AT-WLS-I C上	94-251	250-283	口部、ア スフェルト ト付着
430	X 0102E	XH II-4 U	58- 19	223- 14		473	AT0075E	ATC I-LS		255-308	
431	X 0114E	XF I		271-438ab		474	AT0076E	WAT-SWBRL		232- 98	
432	X 0116E	XH II-耕下	56- 7	222- 4		475	AT0077E	AT-SUJ・No48	94-257	255-312ab	
433	X 0117E	XG I-4 U	63- 57	221- 88		476	AT0078E	AT-C II	626-304		
434	X 0118E	X-004 土坑		223- 8		477	AT0080E	AT-SaJ-Sac	627-313	270-431	
435	X 0121E	X-028 土坑		222- 3		478	AT0082E	ATW		232-105	
436	X 0107E	X-026 土坑	87-202			479	AT0083E	ATW		255-309	
						480	AT0084E	WATSWBRL		270-428	
						481	AT0085E	AT-Sa I・No21	626-309	267-407	
						482	AT0086E	AT-SWBRL	84-158	241-185	
						483	AT0089E	AT-NHU		236-142	
						484	AT0090E	AT-NGS I	100-283	261-355	
						485	AT0092E	WAT-WBRL	93-246	249-263	
437	Ka0023E			263-372		486	AT0094E	AT-NGS I		256-319	重複 259-329
438	Ka0024E			264-375		487	AT0096E	AT-WLS		270-424	

No	遺物 番号	出 土 層 位	図 版	写 真	備 考
488	AT0098E	ATC-II		254-300	
489	AT0099E	AT-WCL		241-182	
490	AT0100E	AT-C V		242-197	
491	AT0101E	AT-W II		254-302	
492	AT0102E	AT-C II		249-266	
493	AT0104E	AT		259-333	
494	AT0105E	AT-WCL		235-135	
495	AT0107E	AT-SFS I		261-352	
496	AT0108E	AT		261-350	
497	AT0109E	WAT-SWBRL		244-218	
498	AT0113E	AT-C II		254-299	
499	AT0115E	AT-C II		260-344	
500	AT0116E	AT-C II		233-118	
501	AT0117E	AT-FSC II		261-354	
502	AT0118E	AT-C II		233-116	
503	AT0119E	AT-WCL		254-301	
504	AT0120E	AT-NG		259-334	
505	AT0121E	ATGS I		264-378	
506	AT0129E	WAT-WBRL		249-264	
507	AT0131E	AT-NGS I		256-317	
508	AT0140E	ATNG IWS I	96-261	256-320	
509	AT0141E	WATSWIB	623-296	268-412	
510	AT0143E	AT-C II		233-115	
511	AT0144E	AT-NGS I		258-328	260-348 と重複
512	AT0145E	WATSWIR		234-119	
513	AT0146E	WAT-SWIB		260-346	
514	AT0157E	AT-W II		254-303	
515	AT0162E	ATNGS I	95-259	258-327	
516	AT0163E	A トレンチ砂①・No16		266-396	
517	AT0165E	AT-WS		259-340	
518	AT0166E	AT-WLB-IC上	61-42	224-24	
519	AT0094E	AT-NGS I		259-329	256-319重複
520	AT0144E	AT-NGS I		260-348	258-328重複
521	AT0139E	ATNS		259-337	
522	AT0134E	ATB' トレンチE-4		261-358	
523	AT0081E	ATC I-LS		266-392	
524	AT0087E	ATC-II	94-253		
525	AT0048E	BT. 5~4		250-278	
526	AT0057E	AT-W II	87-204		

表 4 : 土偶一覽

通算 番号	登 録 番 号	出土区 層 位	図 版 番 号	写 真 番 号	遺 存 部 位												分 類	備 考	
					頭		胴		腕				脚						不 明
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
1	E 0038 E	EA-Ⅲ-3L	557-113		○														
2	E 0049 E	ED-Ⅲ-2	578-226			○													
3	E 0051 E	EE-Ⅲ-	578-231																
4	E 0102 E	ED-V-4U	553- 91																
5	E 0104 E	E038 土坑	565-164							◎								左右不明	
6	E 0105 E	E125 土坑	570-189	281-40			○	○										アスファルト・赤色 顔料	
7	E 0106 E	E249 土坑上部	576-221	282-44	○	○	○	○											
8	E 0151 E	EF-Ⅳ-1a~1b	574-214								○								
9	E 0512 E	EG-V-	573-206								◎							アスファルト付	
10	F 0004 E	FH-Ⅲ-3	580-247					○											
11	F 0009 E	FI-Ⅱ-1	562-143							○									
12	F 0028 E	FH-I-3	580-253																
13	F 0037 E	FH-Ic-5	573-205																
14	F 0064 E	FE-Ⅲ-3	576-222				◎											頸部付・頸アスファ ルト付	
15	F 0067 E	FD-Ⅲd-4U	569-188	280-39								○	○	○	○				
16	F 0085 E	FH-Ⅳ-3	566-176					○					○						
17	F 0087 E	FH-Ⅲb-3	566-174				○	○											
18	F 0088 E	FH-Ic-3	570-191																
19	F 0089 E	FH-I-3	574-217																
20	F 0091 E	FH-Ia-5	575-216															アスファルト付	
21	F 0097 E	FF-Ⅱd-3L	578-231		○														
22	F 0101 E	FD-Ⅳb-3	574-209	283-46		○	◎											アスファルト付	
23	F 0102 E	FF-Ⅳ-3	563-156					○											
24	F 0103 E	FG-Ⅲd-6	571-192	281-41		○	○	○	○										
25	F 0106 E	FJ-Ⅱb-3L	566-171																
26	F 0117 E A	FH-V-	581B-257		○														
27	F 0117 E B	FH-V-	581B-259		○														
28	F 0120 E	FE-Ⅳ-3L	579-241																
29	F 0204 E	FB-Ⅱb-	547- 12		○														
30	F 0207 E	FE-Ⅳ-3L	579-242																
31	F 0247 E	FA-Ⅲ-4U	550- 37															左右不明	
32	F 0248 E	FA-Ⅲ-4U	573-208				○												
33	F 0249 E	FF-Ⅱ-4U	570-190				○												
34	F 0250 E	FG-Ⅳ-12~15	568-184				○	○											
35	F 0253 E	FH-Ⅳ-	547- 8	273- 2	○														
36	F 0254 E	F077 土坑	566-175			○	○	○											
37	F 0256 E	FH-V-2B	550-41															44 重複	
38	F 0257 E	FH-V-2B	568-180	279-32		○	○	○	○										
39	F 0258 E	FH-V-2B	568-181	280-37		○	○	○	○										
40	F 0263 E	FB-Ⅱ-4U	548- 14	274-11		◎	○	○										頸部アスファルト付	
41	F 0267 E	FG-V-18	551-54															左右不明	
42	F 0268 E	FG-V-15砂	561-187	277-24		○	○												
43	F 0269 E	FG-Ⅳ-15	562-141																
44	F 0270 E	FH-Ⅳ~Ⅴ-10~11	574-210																
45	F 0275 E A	FG-Ⅳ-7砂	569-187	280-38		◎	○	○	○									頸部アスファルト付	
46	F 0275 E B	FG-Ⅳ-7砂	563-150	277-25		◎	○	○										頸部アスファルト付	
47	F 0276 E	FE-Ⅲ-3~3L	546- 3			○	○												
48	F 0277 E	FG~FH-Ⅳ~Ⅴ-9	580-252																
49	F 0278 E	FH~FI-Ⅳ-0~1	549- 29															左右不明	
50	F 0279 E	FH~FI-Ⅳ-2	565-167																
51	F 0282 E	F158 土坑	558-119			○	○	○											
52	F 0283 E	F082 土坑	574-211			○													
53	F 0284 E	F093 土坑	566-172	279-33		○	○												

表 5 : 掲載土製品一覧

通算	図版	写真	遺物番号	出土区・層位	大きさ(mm)	重量(g)	備考
1	582-1		F 0086 E	FI-I a-III	34・39	16.75	人面付土器片
2	582-2		R 0134 E	RHII-4U	38・40	39.65	人面付土器片
3	582-3		R 0095 E	RCV-3L	(51)・(31)	(15.3)	鐸形土製品
4	582-4		S 0278 E	SGI-3~4	(30)・(33)	(4.6)	鐸形土製品
5	582-5		W0352 E	WCIII-4U	(22)・(22)	(4.25)	鐸形土製品
6	582-6	287-61	W0351 E	WC-II	37・32・33	15.6	鐸形土製品
7	583-7		W0016 E	WCIV	32・28・19	(13.75)	鐸状土製品
8	583-8		W0369 E	WP005	56・52・40	55.5	鐸状土製品
9	583-9		V 0152 E	VBII-4U	61・42・33	39.9	鐸状土製品
10	583-10		R 0218 E	RDIV-3~4	35・42・42	(18.19)	鐸状土製品
11	583-11		W0004 E	WCII	(46)・32・24	28.5	鐸状土製品
12	583-12		W0307 E	WCII-4U	(38)・(36)	(15.7)	鐸状土製品
13	583-13		W0390 E	WD-4U	57・(41)	21.1	鐸状土製品
14	583-14		W0052 E	WDIII-3L	30・27・23	(12.25)	鐸状土製品
15	584-15	285-53	X 0105 E	X021Pit	42・59	38.7	動物土偶
16	584-16	285-52	Q 0057 E	QD-V-3	40・77	60	動物土偶
17	585-17	287-57	T 0087 E	T-137 土坑	25・53	14.5	スタンプ形土製品
18	585-18	287-56	T 0088 E	T-138 土坑	36・72	27.9	スタンプ形土製品
19	585-19	287-58	T 0085 E	T-126 土坑	20・38	10.5	スタンプ形土製品
20	585-20	287-60	R 0132 E	RG-II-3L	17・39	12.7	スタンプ形土製品
21	585-21	287-59	W0299 E	WEIII-4U	17・43	19.4	スタンプ形土製品
22	585-22		F 1026 E	GF-2~3層	20・44	(19.9)	石製品一覧と重複凝灰岩製
23	585-23		R 0138	RHIII-3L	46・(32)	16.4	土版
24	586-24	288-70	F 0098	FEIII a-3L	22・77	(60)	耳飾り
25	586-25	288-63	G 1080 E	Ge98II-b	22・(64)	21.1	耳飾り
26	587-26	289-79	F 0271 E	Fブロック13層	24・19・19	3.75	耳飾り
27	587-27	288-68	F 0090	FHI-IV	23・18・18	4.95	耳飾り
28	587-28	289-78	F 0113 E	FHI-III	25・23	8.1	耳飾り
29	587-29	289-82	W0360 E	WP002-3層	7・14	8.5	耳飾り
30	587-30	289-83	W0029 E	WDIV	12・19	3	耳飾り
31	587-31	289-77	Q 0035 E	QDIV-3L	10・21	3.25	耳飾り
32	587-32	289-71	W0355 E	WE-II-4U	27・36	41.25	耳飾り
33	587-33	289-73	W0308 E	WDII-4U	20・30	21.4	耳飾り
34	587-34	289-81	R 0094 E	R-009-AB	11・18	3.6	耳飾り
35	587-35	289-76	F 0095	FE-III-1	17・24	6.55	耳飾り
36	587-36	289-72	F 0100 E	FEII a-3L	18・22	12.25	耳飾り
37	587-37	289-75	X 0106 B	X004	7・13	0.7	耳飾り
38	587-38	289-74	F 0273 E	FGIV-9砂	14・33	(9.1)	耳飾り
39	587-39	288-62	F 0343 E	FGIII d-5U	15・(35)	3.1	耳飾り
40	587-40	288-66	F 0206	FHIII-1	15・32	(19.65)	耳飾り
41	587-41	288-64	F 0342 E	FGIII d-5U	18・(34)	4.9	耳飾り
42	587-42	289-86	G 1082 E	Gf98II-5~4	24・53・53	(38.95)	耳飾り
43	588-43	288-69	F 0265 E	FGIV-18 FHIV-16	15・(68)	(19.85)	耳飾り
44	588-44		G 1122 E	GC98	20・(28)	(18.55)	耳飾り
45	588-45	288-65	E 0108 E	EEIII-3U	22・(45)	10.8	耳飾り
46	588-49	291-101	W0050 E	WCI耕	27・12	2.45	
47	588-50	巻頭写真	F 0341 E	FEIII a-3L	20・7	(0.55)	土製勾玉
48	588-51	289-85内部球	W0300 E	WGII-4U056A上部		57.35	中空球形土製品
49	588-52	289-84	S 0134 E	SCII-S118 土坑	42・50	57.45	中空球形土製品
50	589-53	290-88	W0356 E	WDIII-4U	58・(56)	(120)	環状土製品
51	589-54	290-91	W0002 E	WCI	(62)・(60)	(90)	環状土製品
52	589-55	290-90	W0298 E	WGIIV-4U	55・(68)	(110)	環状土製品
53	589-56	290-92	X 0004 E	XIII-3	38・78・51	(170)	環状土製品
54	589-57	290-87	X 0001 E	XJII-4U	83・(107)	(390)	環状土製品
55	590-58	290-93	W0024 E	WDIV	39・87・67	170	環状土製品

56	590 - 59	286 - 55	R 0034 E	なし	30 · 42	(12.4)	土製鼻
57	590 - 60	286 - 54	T 0086 E	T-137 土坑	52 · 33	(23.75)	土製鼻
58	590 - 61	290 - 89	X 0003 E	XF I 耕下	(52)·(95) · 52	(180)	環状土製品
59	591 - 62	291 - 97	AT 0016 E	ATNFS-1	35 · 40	(43.1)	有孔土製品
60	591 - 63	291 - 100	S 0019	SI-IV-3L	46 · (49)	(58.6)	有孔土製品
61	591 - 64	291 - 98	G 1029 E	GE II 住居	27 · 32	22.1	有孔土製品
62	591 - 65	291 - 95		ラベルなし	35 · 44	58.2	有孔土製品
63	591 - 66	291 - 94	R 0137	RI III-4U	38 · 18	11.5	有溝土錘
64	591 - 67	291 - 99	AT 0018 E	WATSWBRL	29 · 33	(26.05)	有孔土製品
65	591 - 68	291 - 96	F 0091	FH- I a- V	35 · 40	(53.5)	スタンプ形?
66	591 - 69		AT 0011 E	ATWLS	45 · 37	(38.7)	スタンプ形?
67	591 - 70	291 - 102	F 0096	FE- III d-3	41 · 34	(48.85)	不明
68		288 - 67	W0367 E	W008	22 · 19	(4.35)	不明
69	588 - 46	巻頭写真		イ区0048 II 2280	18 · 20	(4.2)	} 赤色漆塗 凝灰岩 } 石製品 巻頭写真 } 赤色漆塗 凝灰岩
70	588 - 47	巻頭写真	AT 0020 E	AT 湿地	18 · 22	6.35	
71	588 - 48	巻頭写真	AT 0691	WAT-SWIB	17 · 21	(2.2)	

表6：土製円盤一覽

通算	遺物番号	出土区・層位	大きさ(mm)	重量(g)	類型	完欠	図版	写真	備考
1	E 0046 E	EEⅢ-1a~b	32・27・6	6.5				300-211	一部
2	E 0047 E	EEⅢ-1a-b	35・32・6	8				302-268	一部
3	E 0048 E	ED-Ⅲ-2層	38・29・9	12.4				293-30	
4	E 0050 E	EEI	46・33・7	16.6					
5	E 0052 E	EAI-表土	48・44・11	25.4				304-34	一部
6	E 0053 E	EAI-表土	40・38・10	17.9				295-90	
7	E 0054 E	EEⅢ-3U	42・37・8	16.8				295-70	
8	E 0055	EEⅢ-3	40・35・6	10.2				294-62	
9	E 0101 E	EEⅢ-3U	47・43・8	22			597-83	304-312	
10	E 0109 E	EEI-4U	29・26・7	6.4			594-40	298-167	
11	E 0110 E	EDI-3L	40・32・6	10.3			598-84	295-73	
12	F 0126 E	FHⅢ-3	52・51・8	24.3				299-193	
13	F 0127 E	FHⅢ-4	49・23・9	10.7		欠		303-275	
14	F 0128 E	FHI-6	37・32・8	10.3				300-226	一部
15	F 0129 E	FHI-4	32・30・7	9.6				300-198	一部
16	F 0130 E	FHI-3	28・27・6	6				304-303	全
17	F 0136 E	FD-V 3 L	44・11・7	13.6				292-15	
18	F 0208 E	FHI-Ⅲ	40・36・15	10.8				292-22	
19	F 0210 E	FCV-4UN32	31・30・16	7.7				296-114	
20	F 0211 E	FBⅡ-16	32・30・8	8.6				300-202	一部
21	F 0301 E	FIⅡ-I	36・31・7	9.9				295-87	
22	F 0304 E	FH-I-6	51・37・10	22.9		欠		303-284	
23	F 0305 E	FHI-6	30・29・6	5.9				296-115	
24	F 0306 E	FHI-6	41・32・7	10.3				302-269	一部
25	F 0307 E	FHI-6	43・40・7	15.4				295-74	
26	F 0308 E	FHI-5	29・21・5	4.5		欠		303-291	一部
27	F 0309 E	FII-5	36・31・6	7.8				304-300	全
28	F 0310 E	FHⅡ-7	50・26・7	11.8		欠		305-322	全
29	F 0311 E	FHⅡ-7	31・30・7	8.3				300-200	一部
30	F 0312 E	FGⅡ-3	31・20・6	4.7		欠			全
31	F 0313 E	FIⅡ-7-8	33・30・8	9.1				304-295	全
32	F 0314 E	FGⅢ-3L-4	45・43・6	14.6				294-57	
33	F 0315 E	FGⅢ-3L-4	39・36・6	11.1				294-49	
34	F 0316 E	FHI-5	32・24・6	5.3				298-153	
35	F 0317 E	FHⅠ-5	43・36・7	11.8				295-72	
36	F 0318 E	FHⅠ-6	43・35・7	12.8				292-10	
37	F 0322 E	FHⅡ-7	41・26・9	9.7		欠		305-323	全
38	F 0323 E	FHⅠ-6L	36・35・7	9.7				293-38	
39	F 0324 E	FHⅠ-6	25・21・6	4				298-188	
40	F 0325 E	FFⅢ-1-2	43・38・6	10.4				295-82	
41	F 0326 E	FEⅡ-3U	42・38・8	10.4				292-18	
42	F 0328 E	FEⅡ-3	24・24・7	3.9				300-221	
43	F 0331 E	Fi98Ⅱ-2-5	32・28・7	8.2				298-173	
44	F 0332 E	FFⅢa-3L	34・29・7	9.3				295-81	
45	F 0333 E	FFⅢc-3L	64・56・7	32.7				299-184	
46	F 0335 E	FGⅢb-3	38・28・6	8.5		欠		303-278	
47	F 0336 E	FGⅢd-5	31・27・7	7				304-296	全
48	F 0337 E	FGⅢd-5	30・29・7	7.9				298-159	
49	F 0338 E	FBV-3L	33・31・7	8.8				297-147	全
50	F 0339 E	FBV-4U	32・29・7	7.4				298-160	
51	F 0340 E	FEⅢa-小Pit	73・62・8	52.7				299-185	
52	F 0231 E	FB-I-II・4U	28・27・4	3.9			594-27	298-172	
53	F 0232 E	FG-V・18	45・43・7	15.9			593-17	294-53	
54	F 0233 E	FGV-16	37・32・7	10.4			598-96	302-271	一部
55	F 0234 E	FGIV-16	38・37・6	8.9			593-15	293-34	

56	F 0235 E	FGⅣ-15	29・25・7	5.5			597-73	304-299	全
57	F 0236 E	Fブロック-13	34・28・6	7.7			597-72	196-116	
58	F 0237 E	FG-13	33・28・6	8.3			598-97	296-99	
59	F 0238 E	FG-13	32・29・5	6.5			597-68	296-121	
60	F 0239 E	FG-10層	28・26・7	7.4			595-50	296-109	
61	F 0241 E	FGⅣ-7砂	50・38・6	15.4			593-19	302-249	一部
62	F 0242 E	FH・FI-Ⅳ	31・29・7	9.2			597-70	297-144	全
63	F 0243 E	FG・FI・Ⅳ・V-2	34・34・6	9.3			598-87	300-212	一部
64	F 0244 E	FH・FI・Ⅳ-2	25・24・8	5.9			595-48	300-214	一部
65	F 0245 E	FH・FI・Ⅳ-2	48・45・8	23.2			596-67	293-27	
66	F 0246 E	FDⅡ-4U	42・41・7	15.9			592-3	292-16	
67	F 0286 E	FH・FIⅣ	12・20・5	3.2			595-43	300-232	
68	F 0287 E	FG・FH・Ⅳ・V-1	39・35・7	11.4			592-11	294-58	
69	F 0288 E	F042	34・32・7	9.7			598-88	296-118	
70	F 0289 E	FG・FH・Ⅳ・V・3-4	41・39・8	14.9			593-23	293-44	
71	F 0290 E	FGⅣ-6-5層	39・36・7	12.1			592-12	293-39	
72	F 0291 E	FIⅣ-4-3層	38・36・6	10.6			592-10	295-88	
73	F 0294 E	F96	50・46・9	23.7			593-13	293-31	
74	F 0293 E	FGⅣ-4-5層	42・28・8	11.5	欠		592-9	305-324	全磨
75	F 0295 E	FGⅣ-7層	40・27・7	8.9	欠		598-89	303-286	
76	G 1031 E	GHI・住	41・39・7	12.5			597-82	302-255	一部磨
77	G 1032 E	GHI・住3号-6	45・42・7	15.8			592-4	294-61	
78	G 1033 E	G第一粗砂	42・40・7	13.3			592-2	292-13	全磨
79	G 1034 E	GFV-23	37・30・8	11.3			595-56	297-140	
80	G 1035 E	GFV-23	44・40・7	14.9			593-24	292-14	
81	G 1036 E	GF-V-23	35・32・9	10.6			598-94	300-217	一部磨
82	G 1037 E	GDⅡ-3L	28・26・6	6.0			597-69	296-216	一部磨
83	G 1038 E	GDⅡ-3L	43・39・7	12.8			597-78	302-256	一部磨
84	G 1039 E	G193 土坑	24・23・6	4.3			595-42	304-309	全磨
85	G 1040 E	GAI-4U	31・27・8	8.7			598-86	296-94	
86	G 1052 E	Gij 86	28・25・6	4.0				298-175	
87	G 1053 E	Gab92Ⅳ・M	41・37・7	11.0				293-25	
88	G 1056 E	Gab86-92-3-6	44・41・7	12.3				292-12	
89	G 1057 E	Gab86-92-3-6	35・30・6	6.9				296-124	
90	G 1058 E	Gcb98-住・埋	42・32・5	7.1	欠			305-325	全磨
91	G 1059 E	Gab・92-4	34・31・6	7.4				298-174	
92	G 1060 E	Ge98-住	47・46・7	16.2				293-45	
93	G 1061 E	Gj86Ⅲ-混	25・22・8	5.6				298-181	
94	G 1066 E	Geb98・Ⅱ-4	33・31・6	8.1				296-123	
95	G 1068 E	Gi98Ⅱ-5	34・33・7	8.7				294-63	
96	G 1074 E	Gg98Ⅱ-6	47・43・7	16.9				302-253	一部磨
97	G 1075 E	Gb98Ⅱ-1-5	46・43・8	15.6				301-240	全磨
98	G 1077 E	Ged62-Ⅱ	53・52・9	34.4				299-183	
99	G 1081 E	Geb98Ⅱ-6	37・35・6	11.0				295-77	
100	G 1083 E	Geb98Ⅱ-6	43・39・7	16.1				292-8	
101	H 0002 E	HI56-Ft	41・37・9	17.0				292-3	
102	H 0003 E	Hbe80-86Ⅲ4-5	35・31・6	7.8				298-154	
103	I 0001 E	Iij56ⅡM-2	39・36・6	11.2				302-252	一部磨
104	I 0074	I-Ⅱ-Ⅱ	31・29・7	7.6				296-96	
105	S 0102 E	SEⅢ-3L	34・31・7	10.3				293-26	
106	S 0103 E	SEI-3L	24・24・6	4.9				300-222	
107	S 0105 E	SJ-Ⅰ-3L	44・40・7	17.2				292-9	全磨
108	S 0106 E	SJ-Ⅰ-3L	39・37・9	16.0				297-130	
109	S 0107 E	SEⅠ-トレンチ	33・30・9	11.7				296-108	
110	S 0110 E	SDⅢ-4U	30・29・6	6.0				304-304	全磨
111	S 0111 E	SNO012 土坑	42・37・8	17.2				292-2	

112	S 0112 E	S0122層	59・41・9	29.2		欠		305-318	全磨
113	S 0113 E	S012	54・46・7	23.5				304-315	一部磨
114	S 0114 E	S012 土坑	44・39・7	15.9				292- 5	
115	S 0115 E	SD・I・S117土坑	28・23・7	5.3				298-176	
116	S 0116 E	SAIV-4U大穴	39・34・7	11.7				302-264	一部磨
117	S 0135 E	SE I -2層	57・49・9	34.1				299-189	
118	S 0276 E	SD I -3~4層	54・54・6	26.4			596- 62	299-188	
119	S 0277 E	SF II -3~4層	39・37・7	12.6			592- 6	297-126	全磨
120	S 0281 E	SG II 3~4	28・26・8	7.5			594- 25	298-168	
121	S 0286 E	SH II 3~4層	25・23・6	3.9			597- 71	300-229	
122	S 0287 E	SH I・3-4層	38・36・7	13.9				292- 11	
123	S 0289 E	SI - II 3-4層	36・34・7	10.4			597- 76	295- 76	
124	S 0291 E	SF III-3~4	37・32・6	8.5			598- 93	296-105	
125	S 0292 E	SF III-3-4	53・44・8	22.4			593- 14	299-187	
126	S 0297 E	SJ I -3-4層	46・44・7	19.9			596- 59	301-244	全磨
127	S 0298 E	SJ II 3-4層	48・48・6	22.0			596- 61	301-241	全磨
128	S 0300 E	SI II -3-4層	42・41・6	14.5			592- 8	301-245	全磨
129	S 0301 E	SI II -3~4層	35・32・7	7.9			594- 29	298-163	
130	S 0302 E	SI II -3~4	35・34・8	12.0			595- 57	297-135	全磨
131	S 0308 E	SIIV-3-4	38・35・7	12.5			595- 58	293- 24	
132	S 0312 E	SJ II -3-4U	36・35・8	10.8			597- 80	296-120	
133	S 0313 E	SJ II -3-4	48・45・9	25.4			596- 64	304-316	
134	S 0314 E	SJ II -3-4	40・39・7	11.6			593- 16	294- 58	
135	S 0315 E	SJ II -3-4層	27・26・7	5.8			595- 49	300-224	
136	T 0058 E	TI・II-3	47・40・11	29.8				304-310	
137	T 0059 E	TI-IV-Q-E	35・33・6	9.4				297-138	全磨
138	T 0060 E	TJ - I -16	46・43・9	22.0				294- 67	
139	T 0061 E	TGIV-4U	29・23・6	5.8				304-306	全磨
140	T 0062 E	THV-4U	22・19・6	3.6				300-228	
141	T 0064 E	TI - II-4U	52・34・5	8.9				294- 47	
142	T 0065 E	TI - II-4U	46・37・7	16.7				292- 21	
143	T 0068 E	Tllimeベルト	33・28・6	6.3				296-110	
144	T 0069 E	TH - V -4U土坑	42・35・8	12.4				302-262	一部磨
145	T 0070 E	TH・IV -方形土坑	25・22・6	4.3				300-223	
146	T 0073 E	T-139 土坑	37・32・7	11.0				302-261	一部磨
147	T 0076 E	TK - I -3L	41・40・7	14.4				294- 64	
148	T 0080 E	TJ・II -4a	59・51・8	33.7				301-237	未穿孔全磨
149	T 0090 E	TH III-1b	40・38・8	16.0				295- 78	
150	T 0102 E	TC II-3	35・33・8	10.2				302-257	一部磨
151	Q 0045 E	QE- III -トレンチ	37・33・7	9.5				297-131	全磨
152	Q 0047 E	QF - III -4U	41・35・6	12.1				293- 36	
153	Q 0048 E	QF - III -4U	34・29・7	9.2				296-103	
154	Q 0050 E	QFIV-4U	34・29・7	8.9				302-260	
155	Q 0052 E	QFV-4U	29・28・8	8.8				298-158	
156	Q 0053 E	QFIV-4U	32・29・7	8.3				300-206	
157	Q 0054 E	QFIV-4U	33・32・7	8.9				297-148	全磨
158	Q 0055 E	QE III-3	26・25・7	5.7				298-157	
159	Q 0072 E	QF - IV - V	29・28・8	7.9			595- 46	298-149	
160	R 0001 E	RDV -1a	41・38・7	12.2				297-134	全磨
161	R 0059 E	RH・I -3L住	36・34・5	7.5				296-113	
162	R 0060 E	RH - I 3L住	45・42・9	23.5				293- 32	
163	R 0061 E	RE・IV-3	42・40・7	15.5				292- 6	
164	R 0065 E	RD・II -3	53・43・8	23.7				301-242	全磨
165	R 0067 E	RE II-3	45・35・8	16.1				301-247	全磨
166	R 0068 E	RD・V-3L	29・26・8	8.4				296-111	
167	R 0069 E	RF II-3L	41・36・12	20.2				293- 43	土板

168	R 0071 E	RHⅢ-3L	30・27・7	7.2				304-305	全板
169	R 0073 E	RDⅢ-3L	31・29・7	6.8				298-151	
170	R 0074 E	RDⅣ-3L	52・47・6	19.2				299-192	
171	R 0077 E	RF・Ⅰ-3L	49・30・6	12.5		欠		303-285	一部板
172	R 0078 E	RG-Ⅱ-3L	34・30・7	9.3				297-136	全部板
173	R 0083 E	RH-Ⅲ-4U	31・30・7	8.3				296-102	
174	R 0084 E	RF-Ⅰ・トレンヂ	51・45・11	33.2				299-195	
175	R 0086 E	RH-Ⅱ-4U	20・18・5	2.2				300-230	全部板
176	R 0088 E	RH-Ⅲ-4U	36・32・7	10.9				292-7	
177	R 0096 E	RCV-3L	36・35・6	9.9				297-139	全
178	R 0097 E	RD・Ⅱ-3L	34・30・6	7.9				302-266	一部磨
179	R 0099 E	RHⅠ-3L	29・27・7	6.5				298-165	
180	R 0105 E	RI-Ⅱ-3L	31・30・7	8.0				300-205	一部磨
181	R 0108 E	RDⅢ-4U	39・33・5	9.3				293-35	
182	R 0110 E	RFⅡ-4U	45・40・9	17.8				302-250	一部磨
183	R 0111 E	RH-Ⅰ-3L	37・35・7	11.9				297-127	全部磨
184	R 0133 E	RFⅡ-3	47・46・8	20.4				293-42	全部磨
185	R 0115 E	RGⅣ-4U	32・28・8	8.5				297-132	
186	R 0117 E	RD・Ⅲ-4U	33・31・7	9.9				296-125	
187	R 0231 E	REV-3-4層	51・49・8	24.7		596-65		301-235	全部磨
188	R 0232 E	RD-V-3-4層	31・31・7	9.6		595-55		296-98	
189	R 0233 E	RDV3-4層	49・47・7	22.7		596-60		299-186	
190	R 0235 E	RD・V3~4層	31・27・6	6.0		594-30		298-156	
191	R 0236 E	RD・V3-4層	30・30・7	8.5		594-31		297-143	全部磨
192	R 0238 E	RD・V-3-4	33・29・8	9.2		598-99		296-101	
193	R 0242 E	RDⅣ-3-4	36・33・7	8.9		598-85		297-129	全部磨
194	R 0244 E	RDⅣ3-4層	32・29・6	6.9		594-26		304-307	全部磨
195	R 0258 E	R-V-Ⅳ-3-4	32・31・7	7.8		594-36		296-100	
196	U 0047 E	UHⅠ-16	35・31・7	9.1				300-199	一部磨
197	U 0051 E	U・007 土坑	23・22・9	5.5				300-218	一部磨
198	U 0052 E	U・007 土坑	31・26・7	6.6				300-220	全磨
199	U 0115 E	UE-Ⅳ-16	40・37・7	13.7		593-18		294-51	
200	U 0116 E	UG-Ⅰ	29・21・8	5.9		595-44		300-225	
201	U 0142 E	U018	41・39・7	14.4				294-68	
202	U 0146 E	UNⅡ-014	45・39・10	20.0				292-17	
203	U 0152 E	UMⅣ77土-3	29・26・8	7.5				304-297	全磨
204	U 0157 E	UNⅣ-020	39・37・8	14.5				293-40	
205	U 0158 E	UNⅣ-020	57・33・8	20.7				305-319	一部磨
206	W0040 E	WFⅣ-耕下	32・27・6	5.9				298-158	
207	W0043 E	WDⅡ耕下	57・48・8	26.0				300-238	全磨
208	W0044 E	WDⅡ-耕下	27・26・6	5.5				298-177	
209	W0047 E	WDⅣ-耕下	33・31・5	6.6				297-141	全磨
210	W0049 E	WFⅣ-耕下	52・52・8	26.4				301-236	全磨
211	W0056 E	W区-Ⅳ上	44・39・8	16.7				292-19	
212	W0302 E	WGⅡ-4U	41・35・8	13.6				294-66	
213	W0304 E	WG-V-3L	47・42・6	14.2				292-20	
214	W0305 E	WGV-3L	30・28・7	6.3				298-178	
215	W0306 E	WDV-4U	54・52・8	29.0				299-194	
216	W0310 E	WCⅢ-4U	35・31・8	10.2		594-32		297-145	全磨
217	W0363 E	WCⅢ-4U	34・30・8	10.3		598-92		296-106	
218	W0361 E	WDⅡ-土坑	28・27・6	7.2		598-98		298-155	
219	W0362 E	WDⅢ-4U	35・32・6	8.1		595-52		302-270	一部磨
220	W0364 E	WCⅡ住E	44・39・9	19.8		593-21		301-248	全磨
221	W0365 E	WCⅠ-4U	49・48・9	29.6		596-63		299-196	
222	W0366 E	WC-Ⅰ-4 U	37・36・9	15.9		593-20		293-41	
223	W0368 E	W008 土坑	30・28・7	7.5		594-37		300-208	一部磨

224	9W0369 E	W010 土坑埋土	30·26·7	7.2			594-39	304-298	全磨
225	W0370 E	WEⅢ-住	29·27·6	6.4			598-90	298-180	
226	W0372 E	W017·028 土坑	37·30·6	9.8			595-54	295-85	
227	W0374 E	W019 土坑埋土	38·31·6	9.0			597-74	293-37	
228	W0375 E	W028	27·22·6	5.5			595-41	304-301	全磨
229	W0378 E	WF-Ⅳ·4U	36·34·8	13.0			598-95	297-146	全磨
230	W0380 E	WG-V-4U	47·43·10	24.1			595-51	294-54	
231	W0381 E	W064 土坑	34·30·9	9.8			595-53	296-104	
232	W0384 E	W010·016·021	39·36·8	11.6			597-81	297-128	全磨
233	W0385 E	W008·009·021·033	29·28·8	7.6			594-28	298-161	
234	V 0002 E	VFV-耕下	38·37·8	16.4				292-4	
235	V 0103 E	VDV-4U	38·32·10	13.3				295-92	一部磨
236	V 0104 E	VFV-4U	48·46·9	25.0				304-311	
237	V 0159 E	VBⅡ-4U	32·27·7	6.6			594-35	298-169	
238	V 0160 E	VBⅣ-3L	43·38·7	14.0			592-1	292-1	
239	V 0161 E	V013 土坑	48·27·13	21.9	欠		592-7	305-320	全磨
240	X 0002 E	XHⅠ-耕下	42·34·8	13.3				293-29	
241	X 0009 E	XHⅡ-耕	36·32·8	11.8				293-46	
242	X 0101 E	XG-Ⅱ-Ka-3U	43·38·8	16.5				292-1	
243	X 0109 E	X004 Pit	50·47·11	29.0			593-22	304-313	
244	X 0110 E	X-004Pit-3	38·37·9	16.2			597-77	295-71	
245	X 0111 E	X025 土坑埋1層	32·29·7	7.0			594-34	300-209	一部磨
246	X 0112 E	X032-埋1層	34·32·7	10.3			597-75	296-112	
247	X 0113 E	XF-Ⅰ	23·22·7	4.9			595-47	304-308	全磨
248	AT 0001 E	NSe-4湿	36·32·7	12.5				297-133	全磨
249	AT 0002 E	NSe-4湿	31·25·7	6.0				300-210	一部磨
250	AT 0067 E	AJW	35·31·4	5.1			594-33	298-164	
251	AT 0068 E	AJW	32·27·6	5.7			594-38	300-213	一部磨
252	AT 0069 E	AJW	37·34·6	10.1			597-79	294-69	
253	AT 0070 E	AJW	36·35·6	8.4			598-91	304-137	全磨
254	△区1143	湿地部	32·29·8	9.7				300-197	一部磨
255	F 0349 E	FHⅢ-4	47·27·8	12.7	欠			303-277	
256	F 0350 E	FHⅠ-6	32·31·6	7.4				300-207	一部磨
257	F 0351 E	FHⅠ-6	42·24·6	6.5	欠			303-281	
258	F 0352 E	FIⅡ-砂利層	42·33·7	10.5	欠			303-293	一部磨
259	F 0353 E	FIⅡ-砂利層	44·32·6	9.7				295-83	
260	F 0354 E	FIⅡ-砂利層	47·35·6	10.6	欠			303-280	
261	F 0355 E	FIⅡ-砂利層	37·30·6	9.8	欠			302-259	一部磨
262	F 0356 E	FHⅠ-6	37·27·6	6.9				300-231	一部磨
263	F 0357 E	FGⅡ-3	48·39·6	13.6				294-65	
264	F 0358 E	FGⅡ-3	42·38·6	11.8				292-23	
265	F 0359 E	FGⅢ-3L-3	42·36·6	9.0				294-48	
266	F 0361 E	FGⅢ-3L-3	53·29·7	13.5	欠			303-272	
267	F 0362 E	FGⅢ3L-3	43·37·6	11.3				294-59	
268	F 0363 E	FGⅢ-3L-3	46·37·7	14.2	欠			303-292	
269	F 0364 E	FGⅢ-3L-3	52·50·9	26.3				299-190	
270	F 0365 E	FGⅢ-3L-4	41·40·6	12.1				301-243	全磨
271	F 0366 E	FGⅢ-3L-4	38·31·7	8.4				295-91	
272	F 0367 E	FGⅢ-3L-4	45·25·7	8.7	欠			303-274	
273	F 0368 E	FGⅢ-4-3L	38·37·6	10.2				302-258	一部磨
274	F 0369 E	FGⅢ-4-3L	48·45·7	16.7				301-239	全磨
275	F 0370 E	FHⅠ-5	32·28·6	6.6	欠			303-290	一部磨
276	F 0371 E	FHⅠ-5	35·24·6	5.5	欠			303-282	
277	F 0372 E	FHⅠ-5	35·29·6	7.5				300-201	一部磨
278	F 0373 E	FIⅣ-7-8	47·39·9	20.8				293-28	
279	F 0374 E	FIⅢ-7-8	48·35·9	16.2				302-254	一部磨

280	F 0375 E	FI Ⅲ-7-8	48·34·7	14.3				293-33	
281	F 0376 E	FH I-5	42·36·7	12.9				295-75	
282	F 0377 E	FH I-6	34·22·6	6.1				303-287	一部磨
283	F 0378 E	FH I-6	47·32·9	15.7		欠		303-288	
284	F 0380 E	FH I-6L	46·35·7	13.0				294-56	
285	F 0381 E	FH I-6L	38·28·6	7.9		欠		303-273	
286	F 0382 E	FH I-6	28·26·5	3.8				298-166	
287	F 0383 E	FH I-6	31·29·6	5.9				298-179	
288	F 0384 E	FH I-6L	41·28·6	8.9		欠		303-283	
289	F 0385 E	FH I-6L	38·24·6	6.8		欠		303-294	
290	F 0386 E	FH I-6L	34·19·6	4.0		欠		305-326	
291	F 0387 E	FF I-3-4	40·26·6	7.5		欠		303-279	
292	F 0388 E	FF Ⅲb-3L	57·31·7	14.6		欠		303-276	
293	F 0389 E	FE Ⅲ-3	49·35·6	13.2				295-89	
294	F 0390 E	FF Ⅲb-3L	47·33·7	13.0		欠		303-289	
295	E 0156 E	ED I-1a-b	27·25·6	4.6				298-168	
296	E 0157 E	ECⅣ-16	35·33·7	9.8				296-95	
297	S 0349 E	SB Ⅱ-3L	48·28·8	15.0		欠		305-321	全磨
298	T 0118 E	TH Ⅱ-3L	34·30·7	9.4				296-93	一部磨
299	T 0119 E	TH Ⅱ-3L	21·20·6	3.1				300-234	全磨
300	T 0120 E	TG I-3	32·26·8	6.7				298-171	
301	Q 0074 E	QEⅣ-3	39·34·7	11.6				294-55	
302	Q 0075 E	QEⅣ-3	44·40·7	14.2				294-66	
303	R 0168 E	RI Ⅳ-4U	41·38·7	14.2				301-246	全磨
304	R 0169 E	RI Ⅲ-4U	29·26·7	6.4				300-215	一部磨
305	R 0170 E	RDV-1a	36·34·7	10.7				302-265	一部磨
306	F 0467 E	FH Ⅲ-VI	32·23·7	7.6				300-204	一部磨
307	F 0468 E	FH Ⅲ-VI	34·30·7	9.9				302-267	一部磨
308	F 0469 E	FI Ⅲ-6Pit013	31·28·6	6.7				300-203	一部磨
309	F 0470 E	Fbh·86·I	41·39·6	11.2				302-263	一部磨
310	F 0471 E	FG Ⅱ-I 3層	46·41·7	13.0				294-50	
311	F 0472 E	FE·I-1-2	50·43·7	20.4				304-317	
312	F 0473 E	FI-Ⅲ-Ⅳ	23·20·6	3.4				300-233	
313	G 1123 E	Gab98-Ⅱ-5	32·31·7	8.9				296-107	
314	G 1124 E	Ged98	39·30·6	8.3				296-97	
315	G 1125 E	GI98-Ⅱ-5	33·29·6	6.4				296-119	
316	G 1126 E	Gab74-I	34·31·8	9.6				296-122	
317	G 1127 E	Gab-Ca	32·30·7	7.5				297-148	全磨
318	G 1128 E	Gad67-I M	35·28·6	7.1				296-117	
319	G 1129 E	Gad67-I M	28·27·7	4.6				298-170	
320	G 1130 E	Ga74-92-Ⅲ-1	40·31·6	7.7				295-84	
321	H 0029 E	HI-56Pit	39·35·6	10.2				295-80	
322	H 0030 E	Hgh-62 I M	59·53·7	28.3				299-191	
323	H 0031 E	HId74	25·22·6	3.7				300-227	
324	S 0358 E	SMAB-12-Ⅱa	35·33·8	11.9				295-79	
325	S 0359 E	SMAB-12-Ⅱa	42·41·9	18.9					一部磨
326	U 0160 E	U002 土坑	32·29·8	7.7				298-150	
327	R 0195 E	RE Ⅱ-往	24·21·8	5.0					一部磨
328	H 0033 E	HE I-12-14下	31·25·8	7.2		595-45		304-302	全磨
329	H 0037 E	HI-56Pit	42·40·7	13.0					
330	G 1153 E	Gab104 Ⅱ M	36·30·7	9.3					全磨
331	R 0228E	RDV-4	40·37·4				592-5		
332	F 0240E	FG-1. 上部	53·53·10				596-66		

3. 石器について

1) 異形石器 (図版101、写真図版 307~308)

表7：異形石器一覧

No.	遺物番号	出土区、層位	大きさ (mm)	重量 (g)	石 質	産 地 等	類 型	完 欠	図 版	写 真	備 考
1	F0015	FHⅠ-3	37.0・20.0・3.0	1.50	玉ずい	零石南西部、中新統			101-1		
2	F0070S	FHⅢ-3	18.9・22.0・5.5	1.50							低位面湿地
3	F0684S	FEⅠ-1~2	25.0・7.0・4.5	0.85	珪質緑色凝灰岩	零石西南、中新統			101-5		
4	R0413S	RDⅤ-3~4	20.5・15.0・2.0	4.00	玉ずい	零石西南、中新統					
5	F0564S	FEⅣc-3	36.0・15.0・5.0	3.10							
6	F0820S	FHⅡ-8	38.0・13.0・5.0	1.20	珪質緑色凝灰岩	零石西南部、中新統			101-4		
7	F0833S	FBⅤa-3L	17.0・13.5・5.5	0.85	鉄石英	零石南部、中新統					
8	F0934S	FEⅤ-3L	30.0・34.0・6.5	8.50	珪質緑色凝灰岩	零石西南部、中新統					
9	F1331S	FHⅣ、第3カーボン	17.0・16.0・7.0	2.25	鉄石英	零石南部、中新統					低位面湿地
10	F1450S	FCⅢ-16	58.0・16.0・13.0	9.35	鉄石英	零石南部、中新統					低位面湿地かけあり
11	F1482S	FHV-17	23.0・42.0・11.0	1.75	硬質泥岩	零石西部、中新統					低位面湿地
12	F1474S	FHV-17~18	42.0・22.5・8.0	7.05	黒燧岩	零石西部、中新統					◇
13	F1611S	FCⅣ-7砂	25.0・27.0・5.0	2.30	鉄石英	零石南部、中新統			101-6		◇ かけあり
14	F1730S	FIV-4層上部	35.0・23.0・9.0	0.70	黒燧岩	零石西部、中新統					低位面湿地
15	F1963S	F164土坑	32.0・13.0・9.0	3.20	鉄石英	零石南部、中新統			101-2		
16	F1962S	F189土坑	31.0・21.0・3.5	1.35	黒燧岩	零石西部、中新統			101-3		
17	F0074S	H区	20.0・29.0・5.0	2.00							
18	F0843S	FGⅠ-黒	34.0・16.0・7.0	2.80							斜面3~3L層
19											
20											

2) 石錐 (図版102、写真図版306~310)

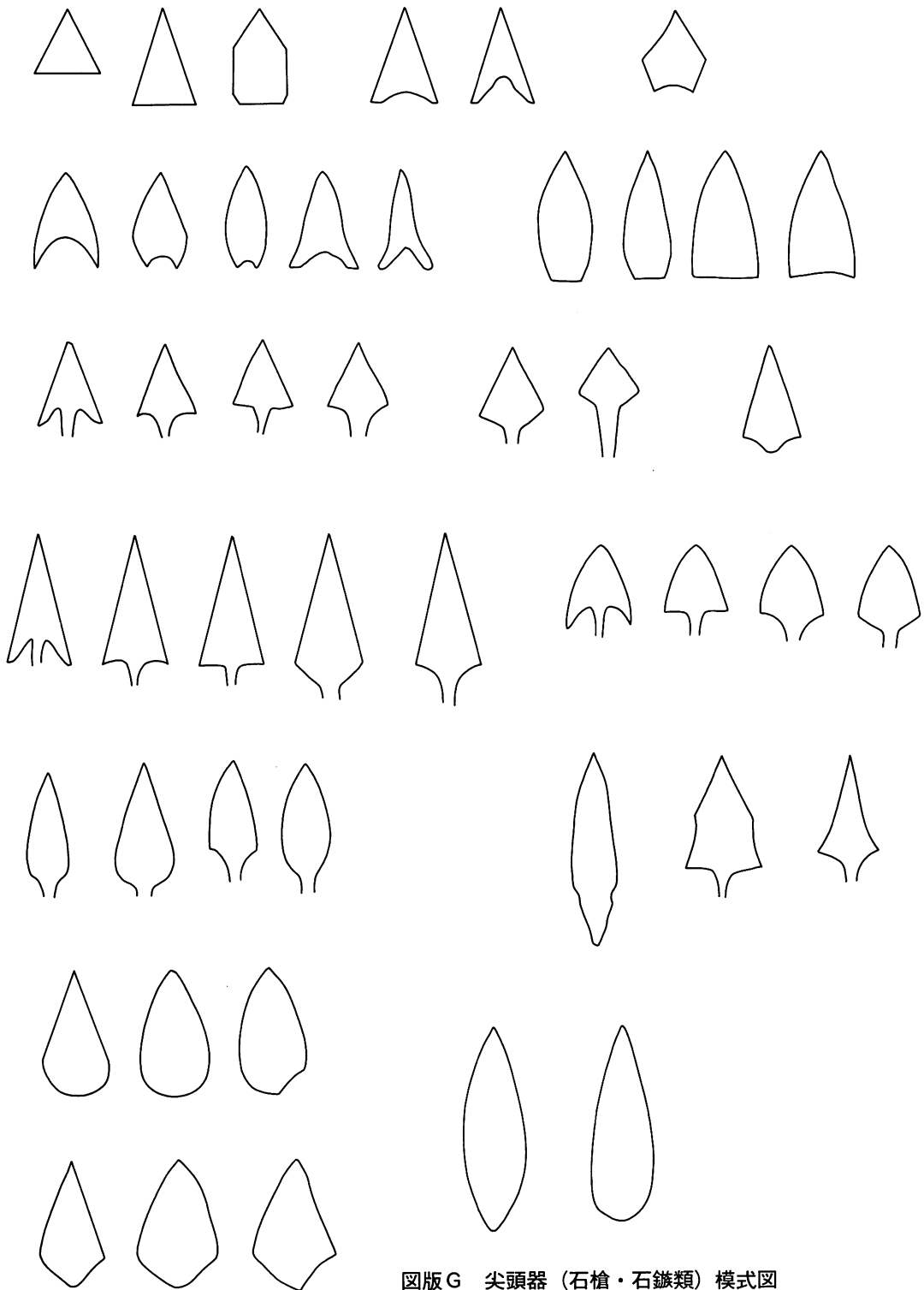
表8：石錐一覧

No.	遺物番号	出土区、層位	大きさ (mm)	重量 (g)	石 質	産 地 等	類 型	完 欠	図 版	写 真	備 考
1	F0004S	FHⅠ-Ⅲ	36.0・7.0・5.0	2.15				摘 欠			
2	F0006S	FHⅠ-3	42.0・5.5・4.5	1.20							
3	F0007S	FHⅠ-3	24.0・8.0・6.0	1.20						307-26	
4	F0012S	FHⅠ-3	19.0・7.0・3.5	0.50				摘 欠			
5	F0032S	FHⅢ-3	34.0・33.0・6.0	4.85				尖端 欠			
6	F0034S	FHⅠ-3	25.5・9.0・6.5	1.50				再 調整			
7	F0125S	FHⅠ-1	21.0・9.0・5.0	1.25				尖端 欠			
8	F0182S	FIⅡ-1	22.0・16.7・7.0	2.00				再 調整			
9	F0189A	FIⅡ-2	36.5・18.0・10.0	4.65	玉ずい	零石南西部、中新統		身 欠		308-57	
10	F0200S	FHⅠ-5	48.0・12.5・6.5	3.00				再 調整			
11	F0235S	FHⅡ-7	37.5・7.0・6.0	1.70				摘 欠			
12	F0257S	FIⅢ-1砂	22.0・20.0・7.0	2.25				身 欠			
13	F0415S	FHⅡ-6	21.5・8.0・5.0	0.90							
14	F0433S	FIⅠ-6L	50.0・7.5・4.0	1.50							
15	F0434S	FAⅠ-6L	50.0・6.0・4.0	1.30							
16	F0437S	FHⅠ-6L	30.0・14.0・8.0	2.20							
17	F0441S	FHⅠ-6L	55.0・15.0・7.0	2.80				尖端 欠			
18	F0442S	FIⅠa-6L	35.0・11.5・5.0	1.00							
19	F0444S	FIⅠb-6L	28.0・11.0・4.0	1.40				摘 欠			
20	F0525S	FEⅠ-1~2	45.0・10.5・6.5	3.85							
21	F0526S	FIV-Pit 2	28.5・0.6・0.4	0.70							
22	F0533S	FFⅡb-3	28.0・0.4・0.4	0.75				摘 欠			

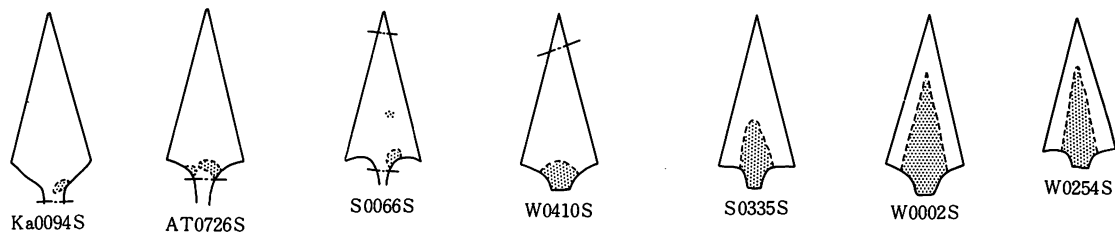
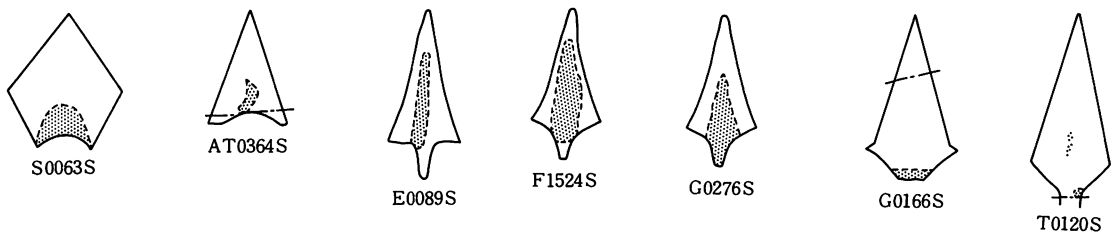
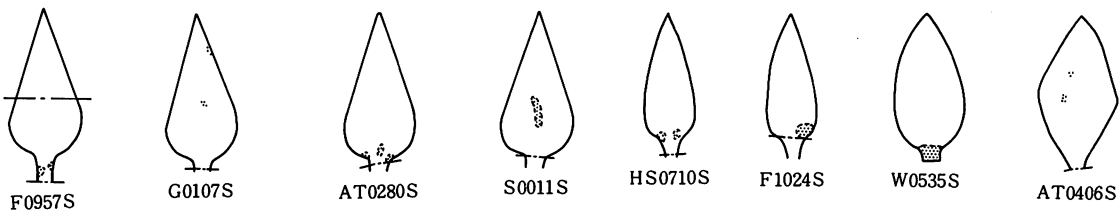
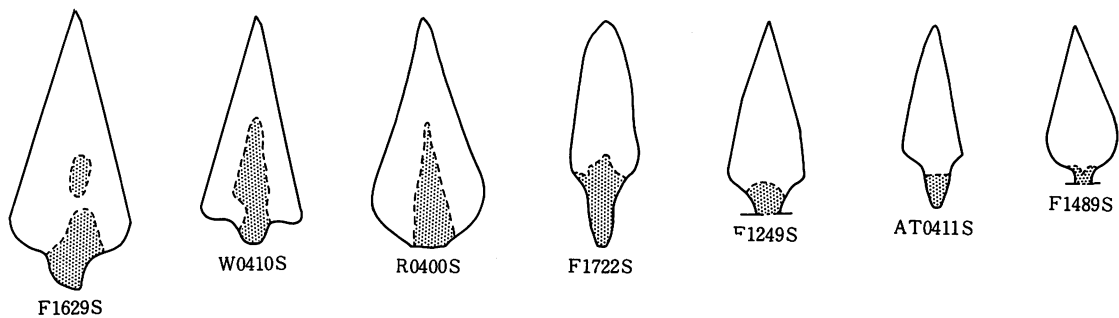
23	F0535S	FEⅢ-3	33.0・2.0・0.65	3.32				身下半欠			
24	F0537S	FEⅢ-3	42.5・7.0・0.45	1.60							
25	F0560S	FDⅣb-2	49.5・9.7・0.5	2.42							
26	F0568S	FFⅣa-3	36.0・13.5・0.6	3.45							
27	F0819S	FHⅡ-7U	27.5・12.5・0.4	0.73							
28	F1094S	FEV-3L	49.0・16.5・0.7	2.88	細粒石質凝灰岩	零石西南部、中新統				308-51	
29	F1088S	F-Ka	32.0・28.0・10.05	5.30	珪質泥岩	零石西部、中新統				307-37	
30	F1099S	FAⅣ-1b	32.5・14.2・19.5	4.35	珪質泥岩	零石西部、中新統		身下半欠		307-44	
31	F1191S	FBI-1b	26.0・7.5・0.5	0.95	硬質泥岩	零石西部、中新統					
32	F1235S	FBVa-3L	34.5・7.0・0.45	1.25							
33	F1292S	FDV-4U	40.5・16.2・0.8	2.05	珪質泥岩	零石西部、中新統		102-27		308-52	
34	F1293S	FDV-4U	32.5・9.5・5.8	1.60	珪質泥岩	零石西部、中新統					
35	F1296S	FEV-4U	23.0・20.0・5.5	1.50	珪質泥岩	零石西部、中新統				307-31	
36	F1370S	FGⅣ-Peet ^{カより2}	43.0・27.0・6.5	4.75	珪質泥岩	零石西部、中新統		102-11		306-2	
37	F1394S	FGⅣ-Peet ^{カから2}	61.0・7.0・5.0	2.50	珪質泥岩	零石西部、中新統		102-32		308-53	53-表、83裏
38	F1411S	FCV-16	5.1・5.5・8.0	19.60	硬質泥岩	零石西部、中新統		102-8		310-79	
39	F1535S	FGⅣ-V-15	43.0・10.1・7.0	3.50	硬質泥岩	零石西部、中新統		102-14		306-1	アスファルト
40	F1536S	FGⅣ-V-15	21.5・9.0・6.0	1.40	硬質泥岩	零石西部、中新統		102-12		307-25	
41	F1537S	FG-Ⅳ-V-15	4.5・8.0・6.0	2.50	硬質泥岩	零石西部、中新統		102-29		306-4	
42	F1566S	FG-10. 上部	4.5・6.0・4.0	1.20	硬質泥岩	零石西部、中新統		102-9			
43	F1567S	FG-10	38.0・15.0・8.0	3.75	硬質泥岩	零石西部、中新統		102-19		309-68	
44	F1612S	FGⅣ-7砂	38.0・26.5・7.0	6.90	硬質泥岩	零石西部、中新統				309-65	
45	F1632S	FH・FI-Ⅳ	53.0・38.5・7.0	5.40	硬質泥岩	零石西部、中新統		102-7		310-80	
46	F1641S	FH・FI-Ⅳ	64.0・17.0・8.5	6.90	玻璃質流紋岩	零石南部、中新統					
47	F1666S	F098土坑	33.0・24.0・8.0	3.80	硬質泥岩	零石西部、中新統				309-67	
48	F1669S	F188	33.5・8.0・5.5	1.60	珪質泥岩	零石西部、中新統		102-17		306-12	
49	F1690S	FG>Ⅳ-V-8上	33.0・23.0・9.0	4.40	玉ずい	零石西部、中新統		102-26		307-45	
50	F1765S	F088埋土	42.0・10.0・8.0	3.10	松脂岩	零石南部、中新統		106-64		306-6	
51	F1724S	FIⅣ-4層上	3.6・1.5・4.0	2.55	珪質泥岩	零石西部、中新統		102-25		309-75	
52	F1745S	FGⅣ-3層上	37.0・10.5・4.0	2.10	硬質泥岩	零石西部、中新統		102-33		306-7	
53	F1749S	FG-Ⅳ-4層上	40.0・10.8・4.0	2.10	珪質泥岩	零石西部、中新統		102-31		308-55	
54	F1797S	F066土坑	53.0・26.0・15.0	16.5	硬質泥岩	零石西部、中新統				309-63	
55	F1955S	FAⅢ-4U	34.0・17.5・4.0	1.95	硬質泥岩	零石西部、中新統		102-28		308-62	
56	F2040S	F-HY	3.6・11.0・8.0	3.50	細粒石質凝灰岩	零石西南部、中新統				306-9	
57	F2045S	FBⅢ-1b	35.0・8.0・5.0	1.10	珪質泥岩	零石西部、中新統					
58	F2208S	FJV-3~4	24.0・3.4・10.1	7.70				身下半欠			
59	F2012S	FBⅢ-1b	26.0・9.5・7.0	1.80	細粒石質凝灰岩	零石西南部、中新統		尖端欠			
60	F2514S	FEV-3L	2.5・6.0・5.0	0.85				摘			
61	F2230S	Fij98-104 ^(住-1) _{II-6}	37.0・9.0・6.0	1.80							
62	F2232S	Fij98-104 ^(住-1) _{II-6}	43.0・6.0・4.0	1.20							
63	F2272S	FIⅢ-VI-VII	39.0・11.5・4.5	2.00							
64	G0002S	Gab62-IM	43.0・8.0・8.0	2.75							
65	G0025S	Gcb92-Z~VI?	25.5・7.5・5.0	0.80							
66	G0029S	Gcd92-7	14.0・7.0・35.0	0.25				摘			
67	G0053S	Gaf96-I-混	29.0・12.0・7.0	2.90				摘			
68	G0078S	Gab-86-III-3	41.5・32.0・9.0	5.45							
69	G0089S	Gc74-92-III-1	29.0・8.0・5.0	1.10							
70	G0090S	Gc74~92-III-1	48.5・7.5・5.0	1.60							
71	G0108S	GAⅡ-3U	33.0・17.0・5.0	1.35	玉ずい	零石西南部、中新統				307-32	
72	G0156S	GH I-住	40.0・11.0・9.0	3.40	細粒石質凝灰岩	零石西南部、中新統		102-23		306-11	
73	G0161S	GH I-II-GIⅡ検出土	25.0・19.0・6.0	2.85	黒燧岩	零石西部、中新統					
74	G0163S	GH I-住2床	32.0・17.0・4.0	22.50	硬質泥岩	零石西部、中新統		102-13			
75	G0273S	GEⅡ-住一床	40.0・12.0・8.0	4.25	玉ずい	零石西南部、中新統		102-21			
76	G0402S	Gef86-III M	2.9・2.8・9.0	6.55				身下半欠			
77	G0416S	Gg86-III-3	22.0・20.0・5.0	1.80				身下半欠			
78	G0453S	Gab98-II-1	25.0・7.0・6.0	1.30				摘			

79	G0597S	Ggh68-I	34.0・20.0・10.0	5.60						
80	G0731S	Gab80-II	44.0・30.0・10.0	8.95						
81	G0765S	Cab-74-II	43.0・6.0・35.0	1.35			摘 欠			
82	G0781S	Ggh-74-1M-II	30.0・15.0・4.0	1.25						
83	G0794S	Gdef92-98-II-6	31.0・27.0・8.0	4.35						
84	R0069S	REIII-3L	19.0・18.0・3.0	0.55	黒耀岩	隼石西部、中新統				307-28
85	R0066S	REIII-3	33.0・18.0・9.0	1.30	硬質泥岩	隼石西部、中新統	尖端欠			307-30
86	R0101S	REIV-3	33.0・35.0・9.0	8.50	珪質泥岩	隼石西部、中新統	身下半欠			307-36
87	R0161S	RJV-3L	18.0・4.0・2.5	6.00	濃綠色珪質細粒凝灰岩	隼石西南部、中新統				
88	R0243S	RI-W-4U-髷	32.0・15.0・6.0	2.80	硬質泥岩	隼石西部、中新統				307-33
89	R0267S	REV-3L	37.0・9.0・4.5	1.90	硬質泥岩	隼石西部、中新統				306-14
90	R0276S	RCIII-3L	30.0・6.5・9.0	1.35	珪質泥岩	隼石西部、中新統				306-21
91	R0281S	RH-III.R-022土坑	39.0・20.0・7.0	4.50	硬質泥岩	隼石西部、中新統				308-59
92	R0294S	RFIV-4U	29.0・14.0・8.0	2.00	玉ずい	隼石西南部、中新統				
93	R0323S	RHIV-4U	28.0・11.0・8.0	2.50	黒耀岩	隼石西部、中新統				309-70
94	R0343S	RG.IV-4U	35.0・17.0・11.5	5.30	硬質泥岩	隼石西部、中新統				308-54
95	R0373S	RIIV-くぼち	41.5・14.0・5.0	1.50	玉ずい	隼石西南部、中新統				
96	R0462S	RDV-3~4	2.45・11.0・4.0	1.00	玉ずい	隼石西南部、中新統	102-13			307-43
97	R0464S	RFIV-3~4	33.0・19.0・7.0	4.35						309-71
98	AT0004S	Aトレ 砂① No.6	28.0・10.0・6.0	1.80	珪質泥岩	隼石西部、中新統	尖端欠			306-20
99	AT0014S	Aトレ 有① No.45	43.0・15.0・7.0	3.50	硬質泥岩	隼石西部、中新統				306-5
100	AT0019S	Aトレ 有砂① No.64	32.5・12.0・5.0	1.50	玻璃質流紋岩	隼石南部、中新統				
101	AT0111S	ATCIC	49.0・34.0・10.0	17.35	硬質泥岩	隼石西部、中新統				310-81
102	AT0170S	AT.WS	54.0・30.0・10.0	7.80	硬質泥岩	隼石西部、中新統				310-84
103	AT0218S	AT.WC	21.5・21.0・10.0	3.55	硬質泥岩	隼石西部、中新統				307-38
104	AT0273S	AT.WCL	31.0・10.7・7.0	3.75	珪質泥岩	隼石西部、中新統				309-72
105	AT0426S	AT.WSF-R	39.0・22.0・10.0	5.20	硬質泥岩	隼石西部、中新統				72-表、76-裏
106	AT0446S	ATCII	44.0・9.0・5.0	2.25	玉ずい	隼石西南部、中新統				308-60
107	AT0461S	ATCII	31.0・16.0・7.0	3.30	硬質泥岩	隼石西部、中新統				306-16
108	AT0503S	ATCII	41.0・3.6・8.5	10.60						309-69
109	AT0596S	AT赤	31.0・33.0・9.0	7.50	硬質泥岩	隼石西部、中新統	身下半欠			310-82
110	AT0644S	ATW	6.85・17.0・3.5	1.70	珪質泥岩	隼石西部、中新統				307-35
111	S0067S	SHV	52.0・18.0・6.5	3.75	玉ずい	隼石西南部、中新統				308-47
112	S0077S	SHIII-4U	30.0・9.0・5.0	1.20	玉ずい	隼石西南部、中新統				308-48
113	S0081S	SHIV-4U	2.95・8.0・5.0	0.75	玉ずい	隼石西南部、中新統				
114	S0117S	SDI-3	33.0・20.0・8.0	5.20	珪質泥岩	隼石西部、中新統				309-77
115	S0210S	SHI	25.0・8.0・35.0	0.50	硬質泥岩	隼石西部、中新統				
116	S0268S	石組炉周辺S012土坑	22.0・8.0・3.5	0.55	松脂岩	隼石南部、中新統	摘 欠			
117	S0269S	石組炉周辺S012土坑	36.0・7.0・4.0	0.85	珪質泥岩	隼石西部、中新統				306-15
118	S0270S	石組炉周辺S012土坑	16.5・12.0・4.0	0.50	松脂岩	隼石南部、中新統				307-27
119	S0271S	石組炉周辺S012土坑	26.5・17.0・4.0	1.75	玉ずい	隼石西南部、中新統	身下半欠			307-42
120	S0304S	SHIV-4U	34.0・7.0・5.0	1.30	珪質泥岩	隼石西部、中新統				306-17
121	S0525S	SFII-3~4石鏝	33.0・6.0・4.0	1.10	珪質泥岩	隼石西部、中新統	摘 欠			306-23
122	S0515S	SIII-3~4	50.0・17.0・5.0	2.10	珪質泥岩	隼石西部、中新統				308-49
123	S0578S	SIV-Ka	50.0・7.0・5.0	5.10						306-3
124	W0005S	WDIII-一	50.0・20.2・3.0	14.00						308-50
125	W0006S	WDIII-一	35.0・9.0・5.0	1.45	硬質泥岩	隼石西部、中新統	102-30			306-18
126	W0159S	WGVI-耕	19.0・4.5・2.5	0.20	玉ずい	隼石西南部、中新統				
127	W0172S	WCIII-耕下	63.0・10.5・7.0	4.15	細粒石質凝灰岩	隼石西南部、中新統				
128	W0236S	WC I-耕下	18.5・14.0・4.5	0.85	珪質泥岩	隼石西部、中新統				307-27
129	W0344S	WEIII-4U	19.0・16.0・6.0	1.50	玉ずい	隼石西部、中新統				
130	W0412S	WE I-4U	15.0・5.0・3.0	0.25	玉ずい	隼石西部、中新統				306-19
131	W0456S	WC I-4U	30.0・13.0・6.0	2.20	細粒石質凝灰岩	隼石西南部、中新統				309-74
132	W0464S	WCII-住	36.5・12.0・4.0	1.00	玉ずい	隼石西南部、中新統	102-15			108-56
133	W0509S	WEIII-住	13.0・21.0・5.0	1.50	硬質泥岩	隼石西部、中新統	102-20			307-41
134	W0524S	W030	19.0・22.0・7.0	2.85	珪質泥岩	隼石西部、中新統	102-22			307-39
										39-表、40-裏

135	E 0133S	ECⅣ-1b	38.5・9.0・8.0	3.30	珪質泥岩	雫石西部、中新統				306-8
136	E 0348S	EEⅣ-1a-b	31.0・18.0・8.0	5.00	黒燐岩	雫石西部、中新統				309-73
137	E0401S	EDⅢ-3L検出作業	23.0・7.0・4.0	1.00	硬質泥岩	雫石西部、中新統				
138	E0450S	EFⅡ-4U	30.0・10.2・6.0	2.00	細粒石質凝灰岩	雫石西南部、中新統				
139	E0451S	EDⅣ-3L	31.0・9.0・4.0	2.20	珪質泥岩	雫石西部、中新統			102-24	306-22
140	E0665S	ECⅠ-1b	46.0・19.0・8.0	6.80	硬質泥岩	雫石西部、中新統				309-78
141	H0016S	$\frac{HF}{HF} > I-12-14$	35.0・22.0・5.0	3.20	玉ずい	雫石西南部、中新統			102-34	308-58
142	H0017S	$\frac{HF}{HF} > I-12-14$ 下	31.0・23.0・7.0	5.00	硬質泥岩	雫石西部、中新統			102-16	308-61
143	H0048S	Ha53-埋(ij56住)	38.0・8.0・6.0	2.40						
144	H0060S	Hi59-P埋	32.0・7.0・3.0	1.60						
145	H0062S	Hi56Pit	24.0・10.0・6.0	2.20						
146	T0071S	No061	40.0・10.1・9.0	5.10	珪質泥岩	雫石西部、中新統	摘	欠		306-10
147	T0149S	TCⅢ-1b	29.0・8.0・6.0	2.20	硬質泥岩	雫石西部、中新統	摘	欠		307-24
148	T0193S	TIⅠ-住	43.0・10.0・5.0	1.90	玉ずい	雫石西南部、中新統				
149	T0285S	T-141	32.0・18.0・4.5	1.80	玉ずい	雫石西南部、中新統				307-46
150	T0425S	TJⅣ-耕下	38.0・10.0・6.0	2.55	珪質泥岩	雫石西部、中新統				306-13
151	I 0046S	Iij56Ⅱ	45.0・12.0・7.0	4.20						
152	I 0072S	Iij56No.1	18.0・13.0・4.0	0.80					身下半欠	
153	I 0078S	Ie62-Pit	32.0・6.0・2.0	0.50						
154	V0138S	VEⅤ-3L	25.0・13.0・4.5	5.00	玉ずい	雫石西南部、中新統				
155	V0204S	V015土坑	25.0・13.0・4.5	0.80	珪質泥岩	雫石西部、中新統				307-34
156	Q0069S	QEⅣ-3	40.0・18.0・10.0	6.40	玉ずい	雫石西南部、中新統			尖端欠	
157	F1541S	FCⅣ-V-15	20.0・10.0・9.0	2.50	水晶	雫石西南部、中新統				
158	R0555S	RDⅤ-耕	44.0・20.0・9.0	7.90	硬質泥岩	雫石西部、中新統				309-64
159	AT0514S	ATCⅡ	43.0・13.0・8.0	5.40	玻璃質流紋岩	雫石西南部、中新統				
160	W0213S	WCⅣ-耕下	25.0・7.5・5.0	1.35	水晶	雫石西南部、中新統				
161	F1086S	FE-Ka	36.0・20.0・6.5	3.45	硬質泥岩	雫石西部、中新統				
162	F1223S	FAⅡ-1b	28.0・35.0・8.0	5.80	硬質泥岩	雫石西部、中新統			基部より 欠残	
163	F1426S	FGⅤ-15	65.0・78.0・12.0	37.80	硬質泥岩	雫石西部、中新統				
164	F2079S	FHⅡ-Ⅲ	75.0・42.0・13.0	37.25						
165	G0680S	Gg98-Ⅱ-6	63.0・55.0・10.0	36.00						
166	AT0500S	ATCⅡ	90.0・39.0・15.0	36.00	珪質泥岩	雫石西部、中新統				
167	E0207S	EEⅤ-3U	61.0・36.0・12.0	20.60						
168	T0039S	TDⅢ-3L-4U	77.0・60.0・19.0	54.10	硬質泥岩	雫石西部、中新統				
169	T0324S	TIⅠ-住(QN)	65.0・57.0・15.0	33.25	石質細粒凝灰岩	雫石西南部、中新統				
170	F0153S	FHⅠ-2	23.0・9.0・4.0	9.50						
171	F0485S	FJⅣ-3-4	48.0・13.0・11.0	8.50						
172	F0419S	FHⅠ-6	20.0・8.0・8.0	11.80						
173	F0259S	FJⅢ-1	48.0・30.0・13.5	18.00						
174	E0479S	EFⅤ-3	59.0・15.0・9.0	6.70	硬質泥岩	雫石西部、中新統				
175	G0791S	Gcd98Ⅱ-6	14.0・17.0・6.0	1.40						
176	AT0368S	WCATFaⅠ	25.0・17.0・5.0	2.10	珪質泥岩	雫石西部、中新統				
177	G0155S	GAⅣ-4L	63.0・25.0・10.0	15.60	細粒石質凝灰岩	雫石西南部、中新統				
178	E0493S	ED-Ⅲ-Ⅳ-4U	96.0・68.0・8.0	65.00	硬質泥岩	雫石西部、中新統				310-85
179	R0121S	RFⅡ-3	41.0・25.0・15.0	11.30	黒燐岩	雫石西部、中新統				
180	S0502S	SFⅡ-Cvid3-4	40.0・20.0・14.0	9.10	玉ずい	雫石西南部、中新統				309-66
181	F0155S	FHⅠ-3	16.9・42.0・5.6						102-10	
182	Ka0152S	第1地点No.2Ⅰ表土	34.0・23.5・5.0	4.10						出土不明



圖版G 尖頭器（石槍・石鏃類）模式圖



図版H 石鏃等アスファルト遺存状態(1) S=1/2



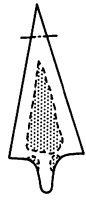
F2025S



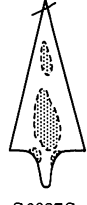
Ka0077S



AT0649S



W0482S



S0027S



S0278S



AT0450S



T0432S



W0011S



W0440S



R0156S



F1476S



Q0103S



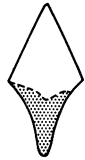
R0158S



E0537S

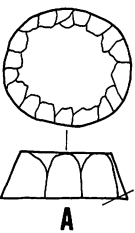


F0933S

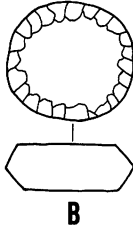


F0975S

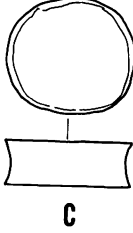
※石鏃中の一点鎖線は、折損部位を示す



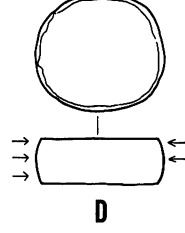
A



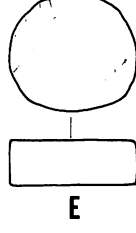
B



C



D



E

図版 I 石鏃等アスファルト遺存状態と石製円盤模式図

3) 尖頭器類 (図版103~113、写真図版311~323)

石槍石鏃については、出土したものの形態およびアスファル様物質の着付例を模式図化しているが、この事から石鏃の着柄状態を推定復元できるものと思われる。湿地部から出土したものの中には、検出時点まで矢柄が付着していたもの数点が存在するが、今回の報告ではその復元状態についても記載できかねた。

表9：尖頭器類一覧

No.	遺物番号	出土区、層位	大きさ(mm)	重量(g)	石質	産地等	類型	完欠	図版	写真	備考
1	F0005S	FHⅠ-3	26.0・11.0・6.0	1.80							
2	F0009S	FHⅠ-3	24.0・10.0・4.0	0.70				基部欠			
3	F0010S	FAⅠ-3	22.0・9.0・4.0	0.55							
4	F0014S	FHⅡ-3	36.0・16.0・8.0	3.60							
5	F0015S	FHⅡ-3	2.6・15.0・2.5	0.80							
6	F0016AS	FHⅡ-3	38.0・45.0・8.0	15.80							
7	F0016BS	FHⅡ-3	20.0・14.0・4.0	1.00							
8	F0018S	FHⅡ-3	37.0・17.0・7.0	3.50							
9	F0021S	FHⅡ-3	16.0・11.5・2.5	0.50							
10	F0022S	FHⅡ-3	1.75・10.0・2.5	0.45							
11	F0027S	FHⅠ-3	20.0・13.0・3.5	0.60							
12	F0035S	FHⅠ-3	37.0・15.0・0.7	3.50							
13	F0052S	FHⅢ-3	23.0・12.5・3.0	0.90							
14	F0053S	FHⅢ-3	27.0・13.0・3.0	0.80							
15	F0058S	FAⅠ-4	33.0・11.0・7.0	0.80				尖端欠			
16	F0066S	FIⅡ・砂	4.5・16.0・3.0	2.20							
17	F1702S	F097	38.0・20.0・5.0	4.00	珪質泥岩	礫石西部、中新統			104-50		
18	F0073S	FHⅠ-3	19.0・15.0・5.0	1.55				基部欠			
19	F0090S	FHⅢ-2	36.0・11.0・5.0	2.65							
20	F0217S	FHⅡ-6	20.0・16.0・5.0	1.50				尖端欠			
21	F0220S	FIⅠ-4	31.5・16.5・5.0	2.15							
22	F0225S	FHⅠ-5	23.0・15.0・4.0	1.20				基部欠			
23	F0231S	FHⅡ-7	23.5・10.0・3.0	0.55							
24	F0233S	FHⅡ-7	37.0・18.0・5.5	2.10							
25	F0239S	FIⅠ-6	20.0・10.0・2.0	3.00				基部欠			
26	F0254S	FHⅡ-5	23.0・19.0・7.0	3.00							
27	F0266S	FJⅠ-1	2.75・13.0・4.0	0.85							
28	F0286S	FJⅠ・3~4	29.0・13.0・9.0	2.70							
29	F0289S	FJV-1	38.0・22.0・3.0	2.90							
30	F0272S	FJⅢ-1	27.0・19.0・6.0	2.25							
31	F0274S	FJⅠ・4	37.0・18.0・11.0	3.55							
32	F0276S	FJ.KⅠ-3~4	25.0・9.0・4.0	0.70							
33	F0279S(A)	FJV-4(住)	22.0・14.0・4.0	0.90							
34	F0301S	FHⅣ-3(焼土中)	28.0・18.0・3.0	0.85							
35	F0307S	FKV-Pit	14.0・15.0・3.5	0.60							
36	F0311S	FJⅡ-砂1	26.0・10.0・3.0	0.60							
37	F0399S	FGⅠ-3L	13.0・13.0・5.0	1.00				尖端針残			
38	F0403S	FHⅠ-5	45.0・17.0・10.0	5.90							
39	F0404S	FHⅠ-5	15.0・12.5・3.5	0.50				尖端より残			
40	F0405S	FHⅠ-5	27.0・14.0・5.0	1.25							
41	F0408S	FHⅢ-7-8	25.0・11.0・2.0	3.00							
42	F0410S	FIⅠ-5L	21.0・13.0・3.0	0.60							
43A	F0412S	FHⅠ-6U	19.0・14.5・3.0	0.80							

99	F1128S	FBIV-1b	25.0・13.0・25.0	1.05	硬質泥岩	礫石町西部、中新統				323-161	
100	F1215S	FAII-1b	22.0・15.0・6.5	1.70	玉ずい	礫石南西部、中新統		尾 翼 欠			
101	F1234S	FDIVd-3L	32.0・22.5・6.5	3.30	玻璃質流紋岩	礫石南部、中新統					
102	F1237S	F-Ka	38.5・11.0・35.0	0.70	玉ずい	礫石南西部、中新統					
103	F1249S	FCIII-3L142土坑32	32.0・11.0・4.0	1.20	珪質泥岩	礫石西部、中新統					アスファルト
104	F1295S	FEIV-4U	20.0・15.5・3.5	1.00	硬質泥岩	礫石西部、中新統		尖 端 欠			
105	F1330S	FHIV-上層	20.0・15.0・4.0	1.55	硬質泥岩	礫石西部、中新統			108-90	313-25	
106	F1323S	FGIV-Peet-3	34.0・19.0・7.5	4.40	硬質泥岩	礫石西部、中新統					
107	F1334S	FGIV-第3Peet	33.0・16.0・5.0	3.45	玉ずい	礫石西南部、中新統					
108	F1371S	FGIV-Peet ^上 ₁ ^下 ₂	25.0・14.0・4.0	1.30	細粒石質凝灰岩	礫石西南部、中新統			107-74		
109	F1379S	FGV-Peet ^上 ₁ ^下 ₂	26.0・16.0・3.0	1.10	硬質泥岩	礫石西部、中新統		尖 端 欠	108-94	321-135	
110	F1436S	FGV-15	30.0・18.0・5.0	2.10	硬質泥岩	礫石西部、中新統				314-36	
111	F1475S	FH・V-17-18	22.5・13.0・12.5	0.95	硬質泥岩	礫石西部、中新統			112-150	320-124	
112	F1476S	FH・V-17-18	19.0・10.0・25.0	4.00	硬質泥岩	礫石西部、中新統			109-109	320-120	
113	F1489S	FH・V-17	26.5・10.0・3.0	0.60					108-35	316-62	
114	F1490S	FHI-住3(埋土)	35.0・14.0・7.0	3.25	珪質泥岩	礫石西部、中新統			103-45	312-12	
115	F1505S	FGV-1b	27.0・17.0・10.0	3.70	松脂岩	礫石南部、中新統					
116	F1506S	FG・V-1b	24.0・15.0・6.5	2.40	珪質泥岩	礫石西部、中新統		尖 端 欠			
117	F1519S	FGIV-V-15	18.0・20.0・3.0	1.10	珪質泥岩	礫石西部、中新統				323-164	
118	F1524S	FGIV・V-15	22.0・12.0・3.0	0.90	松脂岩	礫石西部、中新統		尖 端 欠			
119	F1527S	FGIV・V-15	35.0・16.0・4.0	1.25	硬質泥岩	礫石西部、中新統			108-97	319-104	
120	F1530S	FGIV-V-15	25.0・13.0・4.0	1.00	珪質泥岩	礫石西部、中新統		基 部 欠 上 残	107-82		
121	F1568S	FG-10	3.75・21.0・4.0	3.15	硬質泥岩	礫石西部、中新統			105-55	311-4	
122	F1581S	FG-8-9	27.0・17.0・5.0	22.00	硬質泥岩	礫石西部、中新統					
123	F1600S	FG-IV-8砂	31.0・18.0・35.0	22.00	硬質泥岩	礫石西部、中新統			107-79		
124	F1624S	FEIII-4U	22.5・14.0・3.0	1.20	硬質泥岩	礫石西部、中新統			105-60		
125	F1629S	FG>N-V-4-3	35.0・15.0・4.0	1.40	硬質泥岩	礫石西部、中新統			108-34	316-65	
126	F1630S	FH・FI-IV	29.0・16.0・5.0	1.60	硬質泥岩	礫石西部、中新統					
127	F1699S	FG-FA・IV-V-7-6	20.0・16.5・5.0	1.60	硬質泥岩	礫石西部、中新統		尖 端 上 残 基 部 欠			
128	F1641S	FH-FI4	30.0・15.0・3.5	1.50							
129	F1718S	FGIV-13	27.0・19.0・5.0	2.50	硬質泥岩	礫石西部、中新統			107-88		
130	F1722S	FGIV-4上部	29.0・9.0・4.0	0.70	玉ずい	礫石西南部、中新統			106-67	322-146	アスファルト
131	F1726S	FEV-住(?) F098B土埋	35.0・20.0・8.0	4.30					105-11	312-11	
132	F1733S	FGIV-7上	31.0・17.0・6.0	2.30	玉ずい	礫石西南部、中新統			112-151		
133	F1732S	FGIV-6上	22.0・11.0・35.0	0.50					112-145		
134	F1740S	Fベルト-2上	22.0・12.0・3.0	0.75	珪質泥岩	礫石西部、中新統			112-154	316-68	
135	F1743S	FGIV-4上	21.0・11.0・6.0	1.25	玉ずい	礫石南部、中新統					
136	F1756S	F145c	1.75・10.0・2.5	3.00	硬質泥岩	礫石西部、中新統			113-159	314-44	
137	F1901S	FIIV-4-3	29.0・12.0・3.0	1.00	玻璃質流紋岩	礫石南部、中新統					
138	F2009S	FBIII1b	27.0・16.0・5.0	2.10	珪質泥岩	礫石西部、中新統				311-6	
139	F2010S	FBIII-1b	25.0・17.0・4.0	2.15	硬質泥岩	礫石西部、中新統					
140	F2021S	FCII-1b	22.0・18.0・4.0	1.20	珪質泥岩	礫石西部、中新統		尾 翼 欠			
141	F2025S	FCII-1b	19.0・11.0・4.0	7.00	細粒石質凝灰岩	礫石西南部、中新統		尖 端 欠			
142	F2037S	F-Ka	29.0・14.0・3.5	1.70	硬質泥岩	礫石西部、中新統			112-148	320-119	
143	F2129S	FH-I-3	20.0・11.5・3.5	0.50				尖 端 欠			
144	F2170S	Fij96-Ia	28.0・14.0・10.0	2.00							
145	F2378S	FEII-3	40.0・22.0・9.0	6.50							
146	F2271S	FIIV-VI-VII	30.0・19.0・2.0	1.10							
147	F2293S	Fgh・ij98-II-1	28.0・12.5・4.5	1.20							
148	F2285S	FHIb-6L	28.0・18.0・55.0	2.30							
149	F2498S	FCVb-3L	18.0・18.0・4.0	0.80							アスファルト
150	F2324S	Fij98-II-4	20.0・20.0・5.0	1.80				尖 端 欠 基 部 欠			
151	F2408S	Fij98-II-2-5	3.5・19.0・6.0	2.50							
152	F2482S	FGIII d-3	23.0・13.0・6.0	1.80							
153	F2513S	FEIV-3L	33.0・18.0・3.5	1.85							
154	F2630S	FFV-3	25.0・11.0・8.5	1.00				基 部 欠			

155	F2651S	FH-Ⅱ-6	23.0・16.0・9.0	1.00						尖端欠
156	F2657S	FIⅠ-6L	25.0・19.0・6.0	2.60						基部欠
157	F2662S	FKVe-P-15	39.0・16.0・4.0	1.60						りま残
158	F1735S	F-4上	35.0・17.5・6.5	3.60	硬質泥岩	礫石西部、中新統			109-111	
159	G0821S	Ggh98-Ⅱ	30.0・10.0・4.5	1.10						
160	G0805S	Gaf98-Ⅱ	23.0・11.5・3.5	6.50						
161	G0790S	God98-Ⅱ-6	17.0・10.0・2.5	0.35						
162	G0789S	Gcd80-Ⅱ-黒	25.0・14.0・3.0	0.80						
163	G0788S	Gef78-Ⅱ-Ⅲ黒褐	23.0・15.0・5.0	1.35						
164	G0786S	Gef78-Ⅱ-Ⅲ黒褐	28.0・17.0・5.0	2.00						
165	G0780S	Ggh-74-1M-Ⅱ	33.0・12.0・3.5	1.25						
166	G0769S	Gcd68-Ⅱ-Ⅲ	28.0・21.5・7.0	3.70						
167	G0024S	Gcd92-Z~ZⅠ	41.0・7.5・3.5	4.50						
168	G0028S	Gcd92-7	16.5・12.0・3.0	0.45						
169	G0038S	Gaf-cd84-90-Ⅰ	23.0・23.0・3.0	1.30						
170	G0080S	Gab98-住埋	32.5・17.0・4.0	1.50						
171	G0082S	Gc98-住埋土-2	25.0・15.0・7.5	2.20						
172	G0088S	Gc74-92-Ⅲ-Ⅰ	22.0・13.5・3.0	6.50						
173	G0099S	GDⅡ-3L	28.0・12.0・4.0	1.00					319-105	
174	G0107S	GAⅡ-2	26.5・14.0・4.0	8.00					316-63	
175	G0138S	GA-Ⅲ-4L	32.5・17.0・3.5	1.70	玻璃質流紋岩	礫石南部、中新統			112-155	
176	G0150S	GAⅠ-4L	22.0・9.0・3.0	0.60	細粒石質凝灰岩	礫石西南部、中新統			112-152	
177	G0164S	GHⅠ-住2床	30.0・12.0・4.5	1.00	玉ずい	礫石西南部、中新統			109-103	
178	G0166S	GHⅠ-住2床	22.0・11.0・3.5	0.70	玉ずい	礫石西南部、中新統			109-98	319-114
179	G0172S	GHⅠ-住3号(埋6)	20.0・14.0・3.0	1.00	玻璃質流紋岩	礫石南部、中新統				
180	G0173S	GAⅠ-住3号(埋6)	29.0・20.0・8.0	3.60	珉質泥岩	礫石西部、中新統				
181	G0179S	G第-粗砂	36.0・16.0・4.0	2.60	珉質泥岩	礫石西部、中新統				
182	G0202	GEⅠ-3L	22.0・11.0・3.0	0.50	濃緑色珉質細粒凝灰岩	礫石西南部、中新統				
183	G0218S	GFⅦ-12-14下	50.0・20.0・8.0	9.00	細粒石質凝灰岩	礫石西南部、中新統				
184	G0225S	G047	29.0・11.0・4.0	4.50	珉質泥岩	礫石西部、中新統			108-91	318-102
185	G0240S	GE-Ⅱ住E	28.0・16.0・4.0	3.80	細粒石質凝灰岩	礫石西南部中新統				
186	G0244S	G11B土坑	15.0・11.2・2.0	0.35	松脂岩	礫石南部、中新統				
187	G0275S	GⅠ-Ⅱ-土坑	30.0・10.0・4.0	1.10	玻璃質流紋岩	礫石南部、中新統				
188	G0276S	G109土坑	23.5・9.0・4.0	0.60	松脂岩	礫石南部、中新統				
189	G0277S	GFⅦ-2~3	26.0・18.0・4.0	1.20	玉ずい	礫石西南部、中新統				
190	G0278S	G072土坑	41.0・15.0・4.0	1.90	珉質泥岩	礫石西部、中新統			319-109	
191	G0312S	Gab86-92-3~7	29.5・17.0・7.0	2.40						
192	G0331S	Gab86-92-3~7	32.0・12.0・4.0	1.50						
193	G0339S	Gab104-ⅡM	25.0・19.0・3.0	1.20						
194	G0344S	Gcd98-住居	17.0・12.0・4.0	0.80						
195	G0356S	Gij98-Ⅱ	19.0・10.0・3.0	0.55						
196	G0358S	Ggh98-Ⅱ	31.0・18.0・7.0	4.75						
197	G0373S	Gab98-Ⅱ	33.0・10.0・4.0	1.10					317-85	
198	G0393S	Gab92-Ⅳ-1	38.0・20.0・8.5	4.90						
199	G0394S	GC.74-92-Ⅲ-1	31.0・20.0・4.0	1.70						
200	G0403S	Gcd98かまど	35.0・11.5・7.0	24.50						
201	G0592S	Gc98-Ⅱ-1	20.0・16.0・4.0	1.10						
202	G0559S	Gab-98-Ⅱ-4褐	24.0・10.0・5.0	1.05						
203	G0545S	Gef68-ⅠM	17.0・11.0・3.8	0.50						
204	G0533S	Gab98-Ⅱ-2	24.0・16.0・5.0	1.30						
205	G0512S	Ged74-ⅠM	22.5・15.0・4.0	1.10						
206	G0507S	Gcd56-ⅠM	18.0・12.0・4.0	0.70						
207	G0506S	Gab68-ⅠM	24.0・10.0・3.0	3.50						
208	G0409S	Gc98-住-埋	20.0・8.5・4.0	0.34						
209	G0417S	Gg86-Ⅲ-3	23.0・12.5・2.5	0.64						
210	G0418S	Gj86Ⅳ	20.0・13.0・5.0	1.23						
										基部欠
										りま残

211	G0434S	Gc98住カマド	27.0・14.5・7.0	2.00									
212	G0442S	Gef62-ⅠM	17.0・9.0・3.0	0.40									
213	G0460S	Gab68-ⅠM-攪乱	30.0・18.0・7.0	2.80									
214	G0462S	Gab68-ⅠM-攪乱	17.0・12.0・3.0	0.45									
215	G0474S	Gab98-住	52.0・11.5・7.0	4.20									
216	G0478S	Gcd98Ⅱ-1	25.0・11.5・3.0	0.66									
217	G0480S	Gcd98	24.0・12.5・3.0	0.68									
218	G0482S	Gcd98-Ⅱ-6	30.0・11.0・4.0	1.15									
219	G0486S	Gef68-ⅠM	19.0・14.0・5.0	1.25									
220	G0502S	Gab74-ⅠM	27.0・15.0・5.0	1.85									
221	G0616S	Gb98-Ⅱ-5	20.0・11.0・3.5	0.53									
222	G0638S	Gcd74-ⅠM	22.0・10.0・5.0	0.84									
223	G0644S	Gbc98-Ⅱ-6	28.0・14.0・4.0	0.95									
224	G0645S	Gb98-Ⅱ-4	28.0・17.0・6.0	2.60									
225	G0652S	GeE98-Ⅱ-2-5	29.0・13.0・2.0	0.60									
226	G0655S	Ge98-Ⅱ-6	12.0・10.0・3.5	0.50									
227	G0656S	GeE98-Ⅱ-2-5	37.5・9.5・5.0	1.60									
228	G0657S	Ge98-Ⅱ-6	29.0・17.0・5.0	1.85									
229	G0671S	Ge98-Ⅱ-6	26.0・13.0・3.0	0.60									
230	G0691S	Ggh92Ⅱ-4	19.0・19.0・4.5	1.60									
231	G0694S	Gef98Ⅱ-4	25.0・15.0・5.0	1.50									
232	G0702S	Ge98-Ⅱ-6	33.5・19.0・5.0	2.35									
233	G0728S	Gab62-Ⅱ	24.0・13.0・4.0	1.00									
234	G0763S	Gef68-74-Ⅰ-Ⅱ-黒	38.0・15.0・3.0	1.10									
235	G0651S	Gef98-Ⅱ-2-5	31.0・21.0・6.5	4.90									
236	S0011S A	SDⅢ-4U	22.0・14.0・2.5	0.60	珪質泥岩	零石西部、中新統						316-64	アスファルト
237	S0012S	SEⅢ-4U	17.0・15.0・3.5	0.80	松脂岩	零石南部、中新統							
238	S0027S	SIV-3L	27.5・15.0・4.0	1.05	細粒石質凝灰岩	零石西南部、中新統						321-132	アスファルト
239	S0028S	SIV-3	17.0・8.5・8.0	0.65	松脂岩	零石南部、中新統							
240	S0063S	SIV-4U	37.0・15.5・3.5	1.10	珪質泥岩	零石西部、中新統						321-143	アスファルト
241	S0066S	SHⅣ	25.0・12.0・4.0	0.80	硬質泥岩	零石西部、中新統							アスファルト
242	S0071S	SIV	27.0・1.7・4.0	1.25	松脂岩	零石南部、中新統							
243	S0072S	SIV-4U	23.0・14.0・3.0	0.70	硬質泥岩	零石西部、中新統							
244	S0073S	SHⅣ-4U	25.0・26.5・6.0	1.60	玉ずい	零石西南部、中新統							
245	S0074S	SHⅣ-4U	24.0・13.0・5.0	1.30									
246	S0075S	SHⅣ-4U	20.0・16.0・4.5	0.85	硬質泥岩	零石西部、中新統							
247	S0080S	SHⅣ-4U	14.0・15.0・3.0	0.70	玉ずい	零石西南部、中新統							
248	S0082S	SHⅣ-4U	22.5・11.0・3.0	0.50	細粒石質凝灰岩	零石西南部、中新統							
249	S0084S	SFⅡ-仮3	26.5・15.0・4.0	1.25	玉ずい	零石西南部、中新統							
250	S0162S	SⅠ・Ⅳ-比すみ4U	22.0・14.0・4.0	8.00	玻璃質流紋岩	零石南部、中新統							
251	S0186S 大穴	SHⅣ-4U	27.0・19.0・6.0	2.70	松脂岩	零石南部、中新統							
252	S0188S	SH・Ⅴ-住上部-3L	20.0・12.0・1.5	0.30	玻璃質流紋岩	零石南部、中新統							
253	S0193S	SHⅤ-住埋	24.0・15.5・0.5	1.25	松脂岩	零石南部、中新統							
254	S0200S	SFⅣ-4U	37.0・22.0・11.0	1.85	松脂岩	零石南部、中新統							
255	S0208S	SAⅡ	24.0・16.5・3.0	0.95	松脂岩	零石南部、中新統							
256	S0209S	SHⅡ	15.0・13.0・2.0	2.50	松脂岩	零石南部、中新統							
257	S0211S	SHⅡ	27.0・5.0・3.5	1.70	細粒石質凝灰岩	零石西南部、中新統							
258	S0231S	SEⅡ-トレンチ	24.0・17.0・2.0	0.70	松脂岩	零石南部、中新統							
259	S0248S	SDⅡ-3L	27.0・21.0・7.0	3.80	松脂岩	零石南部、中新統							
260	S0249S	SEⅡ-3L	28.0・13.0・4.0	1.20	細粒石質凝灰岩	零石西南部、中新統							
261	S0252S	SEⅡ-3L	19.0・13.5・2.5	0.50	玻璃質流紋岩	零石南部、中新統							
262	S0255S	SDⅣ-4U	24.0・13.0・4.0	0.80	珪質泥岩	零石西部、中新統						318-92	
263	S0256S	SD・Ⅱ・S117土坑	25.0・14.5・3.5	1.00	珪質泥岩	零石西部、中新統							
264	S0257S	SDⅡ-S117土坑	23.0・18.0・7.0	2.80	細粒石質凝灰岩	零石西南部、中新統							
265	S0258S	SDⅡ-S117土坑	32.0・14.0・4.0	1.20	硬質泥岩	零石西部、中新統							
266	S0262S	SD12土坑石組が周辺	38.0・16.0・5.0	3.00	松脂岩	零石南部、中新統							

267	S0264S	石組炉周辺S012土坑	28.0・16.0・5.0	2.25	松脂岩	雫石南部、中新統				
268	S0265S	石組炉周辺S012土坑	34.0・20.0・11.0	6.30	珪質泥岩	雫石西部、中新統				
269	S0267S	石組炉周辺S012土坑	44.0・26.0・12.5	11.75	細粒石質凝灰岩	雫石西南部、中新統				
270	S0272S	石組炉周辺S012土坑	25.0・14.0・4.0	1.05	黒燧岩	雫石西部、中新統				
271	S0273S	石組炉周辺S012土坑	29.0・19.0・4.0	1.80	珪質泥岩	雫石西部、中新統				
272	S0274S	石組炉周辺S012土坑	28.0・14.0・4.0	1.25	松脂岩	雫石南部、中新統	尖端欠			
273	S0275S	石組炉周辺S012土坑	22.0・15.0・4.0	1.10	硬質泥岩	雫石西部、中新統				
274	S0276S	石組炉周辺S012土坑	30.0・16.0・4.0	1.20	松脂岩	雫石南部、中新統				
275	S0277S	石組炉周辺S012土坑	21.0・10.0・4.0	0.50	玻璃質流紋岩	雫石南部、中新統				
276	S0278S	石組炉周辺S012土坑	29.0・12.5・2.0	0.50	細粒石質凝灰岩	雫石西南部、中新統				アスファルト
277	S0279S	石組炉周辺S012土坑	19.0・12.0・2.0	0.50	珪質泥岩	雫石西部、中新統				
278	S0280S	石組炉周辺S012土坑	24.0・12.0・3.0	0.60	珪質泥岩	雫石西部、中新統				
279	S0281S	石組炉周辺S012土坑	24.0・15.0・3.5	1.00	松脂岩	雫石南部、中新統				
280	S0282S	石組炉周辺S012土坑	25.0・17.0・3.0	1.30	玉ずい	雫石西南部、中新統				
281	S0283S	石組炉周辺S012土坑	32.0・15.0・3.5	1.00	濃緑色珪質細粒凝灰岩	雫石西南部、中新統				
282	S0284S	石組炉周辺S012土坑	2.25・21.0・4.5	21.00	珪質泥岩	雫石西部、中新統	尾翼欠			
283	S0285S	石組炉周辺S012土坑	16.0・15.5・3.0	0.80	珪質泥岩	雫石西部、中新統	尖端欠			
284	S0286S	石組炉周辺S012土坑	18.0・10.0・2.0	0.30	細粒石質凝灰岩	雫石西南部、中新統	基部欠			
285	S0289S	石組炉周辺S012土坑	28.0・11.0・3.0	0.90	松脂岩	雫石南部、中新統				
286	S0302S	SHⅣ-4U	20.0・10.0・3.5	0.80	鉄石英	雫石南部、中新統				
287	S0309S	S120土坑	23.0・9.0・5.0	0.70	鉄石英	雫石南部、中新統				
288	S0335S	S-033土坑	16.5・11.5・2.0	0.30	松脂岩	雫石南部、中新統	基部欠		322-149	アスファルト
289	S0344S	SGⅣ-4U	30.0・19.0・6.5	3.50	珪質泥岩	雫石西部、中新統				
290	S0345S	SGⅤ-往	28.0・14.0・2.0	0.65	黒燧岩	雫石西部、中新統	基部欠			
291	S0346S	SGⅤ-往	28.0・22.0・9.0	4.50	玉ずい	雫石西部、中新統				
292	S0370S	SJV-4U	28.5・15.0・5.0	1.40	玻璃質流紋岩	雫石南部、中新統	尖端欠より す残			
293	S0391S	SCI 3L	26.0・11.0・2.5	0.60	珪質泥岩	雫石西部、中新統		109-99	319-112	
294	S0394S	SD I trewh	32.5・19.0・3.0	1.75	珪質泥岩	雫石西部、中新統		105-53		
295	S0395S	SF I 3~4	20.0・16.0・2.5	1.00	玻璃質流紋岩	雫石南部、中新統				
296	S0408S	SF II-3~4	21.0・15.0・3.0	0.75	黒燧岩	雫石西部、中新統		111-141		
297	S0415S	SG I 3~4	27.0・13.0・3.5	0.95	細粒石質凝灰岩	雫石西南部、中新統		109-101		
298	S0485S	SJ II-3~4	32.5・18.0・7.0	4.55	珪質泥岩	雫石西部、中新統		105-59		
299	S0488S	SJ II-3~4	15.0・13.0・2.0	4.00	珪質泥岩	雫石西部、中新統	尖端欠	108-89	316-72	
300	S0489S	SJ II-3~4	20.0・14.0・4.0	6.00	玉ずい	雫石西南部、中新統	基部欠	113-158		
301	S0513S	SI II-3~4	16.5・13.0・3.0	0.50	松脂岩	雫石南部、中新統				
302	S0514S	SI II-3~4	45.0・15.0・6.5	3.20	玻璃質流紋岩	雫石南部、中新統				
303	W0001S	WC II-	19.0・13.0・2.0	0.40	珪質泥岩	雫石西部、中新統			315-50	
304	W0002S	WC II-	21.0・16.0・3.0	0.70	玻璃質流紋岩	雫石南部、中新統	基部欠		315-57 48	重複
305	W0004S	WC-Ⅳ	24.0・14.0・3.0	0.70	松脂岩	雫石南部、中新統				
306	W0008S	WD-Ⅳ	22.5・13.0・3.5	0.60	松脂岩	雫石南部、中新統	尾翼欠			
307	W0011S	WE-Ⅳ	18.0・18.0・3.5	0.90	玉ずい	雫石西南部、中新統		110-114	315-59	
308	W0012S	WE-Ⅲ	19.0・13.0・3.5	0.70	松脂岩	雫石南部、中新統				
309	W0013S	WF-Ⅳ	25.0・15.0・3.0	0.70	珪質泥岩	雫石西部、中新統			315-49	
310	W0166S	WD III コウ	32.5・20.0・4.0	1.80	硬質泥岩	雫石西部、中新統		108-96	313-29 34	重複
311	W0167S	WD I 耕	34.0・19.0・5.0	2.50	玉ずい	雫石南部、中新統				
312	W0175S	WE III-耕下	31.0・20.0・6.0	3.45	珪質泥岩	雫石西部、中新統				
313	W0176S	WE III コウ下	25.0・15.0・3.0	0.85	珪質泥岩	雫石西部、中新統				
314	W0188S	WE V コウ	20.0・21.0・4.5	1.20	玻璃質流紋岩	雫石南部、中新統	尖端欠		313-28	
315	W0189S	WE V コウ	24.5・14.5・4.0	0.80	硬質泥岩	雫石西部、中新統			320-128	
316	W0191S	WE V-耕下	41.5・14.0・5.0	2.55	鉄石英	雫石南部、中新統				
317	W0200S	WC IV-耕下	25.0・22.0・4.5	3.30	硬質泥岩	雫石西部、中新統	尖端欠			
318	W0204S	WE IV コウ下	25.0・18.0・5.0	2.20	玉ずい	雫石西南部、中新統				
319	W0247S	WC IV-耕	17.0・13.0・3.0	0.60	珪質泥岩	雫石西部、中新統				
320	W0248S	WC III-耕	20.0・13.0・4.5	1.00	松脂岩	雫石南部、中新統				
321	W0249S	WF V-耕	21.0・19.0・5.0	1.35	硬質泥岩	雫石西部、中新統				
322	W0250S	WF V-耕	22.5・17.0・4.0	1.20	玉ずい	雫石西南部、中新統		113-157		

323	W0251S	WFV-耕	20.5・16.0・3.0	0.70	細粒石質凝灰岩	礫石西南部、中新統			113-156		
324	W0254S	WFV-耕	16.0・13.0・2.5	4.00	松脂岩	礫石南部、中新統			111-129	316-73	
325	W0255S	WEIV-耕	28.0・16.0・5.0	2.55	松脂岩	礫石南部、中新統					
326	W0256S	WGV-耕	20.0・13.0・4.0	1.00	珧質泥岩	礫石西部、中新統			113-160	314-39	
327	W0258S	WHV-耕下	21.0・13.0・3.5	0.80	玉ずい	礫石南部、中新統					
328	W0260S	WDII-耕下	28.0・16.0・4.0	2.30	硬質泥岩	礫石西部、中新統				313-26	
329	W0262S	WFFV-耕	16.0・12.0・15.0	0.50	黒焼岩	礫石西部、中新統					
330	W0270S	WEV-耕	26.0・19.0・4.5	2.15	珧質泥岩	礫石西部、中新統					
331	W0299S	WEIV-4U	20.0・16.0・3.0	0.70	珧質泥岩	礫石西部、中新統	尖端欠			315-60	
332	W0302S	WFI-Ka	22.0・14.0・5.0	1.40	玉ずい	礫石西南部、中新統					
333	W0310S	WGV-1	18.0・12.0・4.0	1.00	玉ずい	礫石西南部、中新統	尾翼欠				
334	W0379S	WG-III-4U	18.0・11.0・2.0	0.35	玉ずい	礫石西南部、中新統	尾翼欠		110-120		
335	W0381S	WDIV-4U	15.0・13.0・3.5	0.60	玉ずい	礫石西南部、中新統			113-166		
336	W0382S	WDI-4U	22.0・16.0・7.0	1.95	玉ずい	礫石西南部、中新統					
337	W0403S	WFFV-4U	35.0・15.0・3.0	0.80	黒焼岩	礫石西部、中新統			109-108		
338	W0410S	WGV-IV-4U	29.0・13.5・4.0	0.90	玻璃質流紋岩	礫石南部、中新統			108-93	321-142	アスファルト
339	W0414S	WC I-4U	20.0・17.0・2.5	0.70	松脂岩	礫石南部、中新統	尖端欠		113-165		
340	W0418S	WC III-4U	20.0・15.0・3.0	0.70	珧質泥岩	礫石西部、中新統			111-139	316-74	
341	W0419S	WC III-4U	26.0・15.0・3.0	0.80	珧質泥岩	礫石西部、中新統					
342	W0430S	WJ III-4U	22.0・15.0・3.0	1.00	松脂岩	礫石南部、中新統					
343	W0438S	WC II-4U	18.0・11.5・1.5	3.00	玉ずい	礫石西南部、中新統			111-134		
344	W0439S	WFI-4U	14.0・10.0・2.5	0.65	硬質泥岩	礫石西部、中新統			112-147	320-118	
345	W0440S	WD-I-4U	22.0・14.0・3.0	0.70	珧質泥岩	礫石西部、中新統				315-55	
346	W0448S	WC-III-4U	19.0・12.0・2.5	0.50	珧質泥岩	礫石西部、中新統			110-117	315-53	
347	W0449S	WC-III-4U	20.0・19.0・3.0	1.20	松脂岩	礫石南部、中新統	尖端より 土残				
348	W0450S	WC-III-4U	17.0・17.0・2.5	0.70	玉ずい	礫石西南部、中新統	尖端欠				
349	W0451S	WC-III-4U	22.0・14.0・3.0	1.20	珧質泥岩	礫石西部、中新統	基部欠			323-162	
350	W0455S	WC-III-4U	19.0・13.0・4.0	0.80	珧質泥岩	礫石西部、中新統			113-167		
351	W0458S	WC-II住居址E面壁部	12.0・16.0・2.0	4.00	松脂岩	礫石南部、中新統	尖端より 土残		107-83		
352	W0459S	WC-II住居址E面壁部	19.0・17.0・5.0	1.45	松脂岩	礫石南部、中新統					
353	W0460S	WC-I住居址N区床	23.0・15.0・4.0	0.95	細粒石質凝灰岩	礫石西南部、中新統			107-73		
354	W0461S	WC-III-4U	18.0・18.0・3.0	0.90	松脂岩	礫石南部、中新統	尖端欠		111-132		
355	W0475S	WD.II住居跡E区(中)	38.0・18.0・6.0	3.35	玻璃質流紋岩	礫石南部、中新統			105-56	317-77	
356	W0476S	WDII-住	21.0・11.0・4.0	0.40	玉ずい	礫石西南部、中新統			110-115		
357	W0478S	WD-II土層区集中区	20.0・18.5・4.0	1.60	珧質泥岩	礫石西部、中新統					
358	W0481S	WD.III.4U	25.0・16.5・5.0	2.00	松脂岩	礫石南部、中新統					
359	W0486S	W.019・020・0.15	31.5・1.8・5.0	2.80	珧質泥岩	礫石西部、中新統			103-37	312-14	
360	W0488S	W.004土坑 6	19.0・18.0・2.5	0.90	玉ずい	礫石西南部、中新統			113-164		
361	W0489S	WEIII.東ベル2	20.0・16.0・6.0	1.60	玻璃質流紋岩	礫石南部、中新統			107-75		
362	W0482S	W008土坑	20.5・17.0・4.0	1.00	玻璃質流紋岩	礫石南部、中新統	尖端欠			321-131	アスファルト
363	W0512S	WD-II住居址	33.5・25.0・7.0	4.70	細粒石質凝灰岩	礫石西南部、中新統			107-76		
364	W0518S	WC I-4U	18.0・9.0・3.0	0.50	玉ずい	礫石西南部、中新統	尖端欠				
365	W0523S	W-Xベルト	33.0・15.0・8.0	3.40	珧質泥岩	礫石西部、中新統			105-54	323-166	
366	W0535S	WGIII-4U	31.0・15.0・3.0	1.30	硬質泥岩	礫石西部、中新統			108-92	313-23	
367	W0536S	W074埋土	17.0・17.5・3.0	0.80	玉ずい	礫石西南部、中新統	基部より 土残		113-171		
368	W0537S	W068土坑	20.0・10.5・3.0	3.50	松脂岩	礫石南部、中新統			111-136		
369	W0548S	WPQ004	15.0・15.0・3.0	0.60	玉ずい	礫石西南部、中新統	尖端より 土残		107-80		
370	W0560S	W064土坑	14.0・13.5・2.0	0.40	玉ずい	礫石西南部、中新統	尖端欠		111-130		
371	W0562S	W066土坑	17.0・15.0・3.0	0.55	松脂岩	礫石南部、中新統			111-144		
372	W0563S	W072土坑	20.0・14.0・3.5	0.60	珧質泥岩	礫石西部、中新統	尖端欠		111-133	315-52	
373	W0564S	W073土坑	14.0・12.0・5.0	1.00	硬質泥岩	礫石西部、中新統	尾翼欠		107-81		
374	W0565S	W073土坑	24.0・13.0・2.5	0.60	松脂岩	礫石南部、中新統			113-169		
375	W0566S	W073土坑	18.0・12.0・1.5	3.00	松脂岩	礫石南部、中新統			110-124		
376	W0568S	WP069土坑	18.0・17.0・2.0	0.90	玻璃質流紋岩	礫石南部、中新統	基部欠				
377	W0571S	PiIno74	10.0・10.0・2.0	0.10	玉ずい	礫石西南部、中新統			113-168		
378	W0573S	W083土坑	31.0・20.0・10.0	4.40	黒燐岩	礫石西部、中新統					

379	W0574S	WEⅣ-4U	20.0・10.0・2.0	3.50	珪質泥岩	零石西部、中新統			110-116	318-100	
380	W0575S	WEⅢ-4U	24.0・11.5・3.0	0.80	松脂岩	零石南部、中新統			111-131		
381	W0586S	WEⅤ-	20.0・14.0・3.0	0.60	玉ずい	零石西南部、中新統					
382	W0587S	WEⅡ-	22.5・12.0・3.0	0.60	松脂岩	零石南部、中新統					
383	R0030S	RHⅡ-3L	19.0・15.0・3.0	0.50	松脂岩	零石南部、中新統					
384	R0037S	R.GⅡ-3L	18.0・14.0・2.0	0.30	珪質泥岩	零石西部、中新統					
385	R0051(A)S	REⅡ-3L	24.0・11.0・5.0	0.90	硬質泥岩	零石西部、中新統				320-117	
386	R0051(B)S	REⅡ-3L	23.0・5.0・15.0	1.00	玉ずい	零石西南部、中新統	尖端欠				
387	R0100S	REⅢ-3W	21.0・10.0・3.5	0.60	玉ずい	零石西南部、中新統					
388	R0102S	REⅣ-3	32.0・13.0・3.0	0.80	珪質泥岩	零石西部、中新統					
389	R0113S	RHV-3U	20.0・24.0・6.0	2.10	玉ずい	零石西南部、中新統					
390	R0128S	RFⅣ-3粗礫	22.0・11.0・3.5	4.50	珪質泥岩	零石西部、中新統					
391	R0155S	RE.Ⅲ-3	25.0・17.0・4.0	1.20	硬質泥岩	零石西部、中新統					
392	R0156S	RE.Ⅲ-3	23.0・14.0・3.5	0.80	細粒石質凝灰岩	零石西南部、中新統	尖端欠				アスファルト
393	R0158S	RE.Ⅱ-3	23.0・14.0・3.5	0.95	玉ずい	零石西南部、中新統	尖端欠			321 ¹³³ ₁₃₆	重複
394	R0206S	RGⅡ-3L	20.5・13.0・2.5	0.15	玻璃質流紋岩	零石南部、中新統					アスファルト
395	R0215S	RIV-3L	21.0・13.5・4.0	0.70	玉ずい	零石西南部、中新統					
396	R0234S	RFⅣ-4U	20.0・15.0・5.0	1.25	玉ずい	零石西南部、中新統					
397	R0263S	RDV-3L	23.0・9.0・4.0	0.55	玉ずい	零石西南部、中新統					
398	R0264S	RDV-3L	18.0・12.0・2.5	0.50	松脂岩	零石南部、中新統					
399	R0268S	REV-3L	32.0・15.0・4.0	1.05	玉ずい	零石西南部、中新統					
400	R0282S	RH-Ⅳ-R-015土坑	17.0・14.0・2.0	3.50	黒燧岩	零石西部、中新統					
401	R0285S	RI-Ⅳ-くぼち	30.0・21.0・7.0	0.70	玻璃質流紋岩	零石西南部、中新統					
402	R0344S	RDⅣ-配石	43.0・21.0・4.0	2.20	細粒石質凝灰岩	零石西南部、中新統	尖端欠				
403	R0355S	RI-Ⅳ.R020土坑	21.0・11.0・2.5	4.00							
404	R0356S	RI-ⅣR020土坑	17.0・15.0・4.0	0.70	松脂岩	零石南部、中新統	尖端欠 尾翼欠				
405	R0376S	RHⅢ-4U	22.0・15.0・2.0	0.55	珪質泥岩	零石西部、中新統				315-47	
406	R0387S	RJV-4U	32.0・17.0・6.0	2.30	硬質泥岩	零石西部、中新統				318-94	
407	R0388S	RIV-4U	20.0・12.0・4.0	0.50	玉ずい	零石西南部、中新統			110-122		
408	R0392S	RCV-3-4	19.0・12.5・4.0	0.60	玉ずい	零石西南部、中新統			110-125		
409	R0399S	RDV-3~4	37.0・20.0・7.0	4.10	黒燧岩	零石西部、中新統					
410	R0400S	RDV-3~4	30.0・14.0・4.0	0.95	玉ずい	零石西南部、中新統	基部欠	108-86	317-84		アスファルト
411	R0403S	RDV-3~4	23.0・11.0・3.5	0.65	玉ずい	零石西南部、中新統					
412	R0409S	RDV-3~4	20.5・12.5・3.0	0.60	玉ずい	零石西南部、中新統			107-71		
413	R0410S	RDV-3~4	34.0・11.5・4.5	11.00	玉ずい	零石西南部、中新統			109-105		
414	R0419S	REV-3~4	21.0・14.0・2.0	0.60	松脂岩	零石南部、中新統	基部欠	111-137			
415	R0425S	RDV-3~4	19.0・12.0・13.0	0.60	玉ずい	零石西南部、中新統	基部欠	113-163			
416	R0442S	RDV3~4	19.0・11.0・4.0	0.90	松脂岩	零石南部、中新統			108-88		
417	R0444S	RDV-3~4	25.0・15.0・3.0	0.85	細粒石質凝灰岩	零石西南部、中新統	尖端欠 基部欠	109-100			
418	R0446S	RGⅣ-3-4	20.0・13.0・3.0	0.53	玉ずい	零石西南部、中新統	尖端欠	113-161			
419	R0447S	RGⅣ-3-4	22.5・13.0・5.0	1.15	玉ずい	零石西南部、中新統			113-170		
420	R0448S	RDV3~4	28.0・20.0・7.5	0.30	松脂岩	零石南部、中新統					
421	R0552S	RGV-耕	22.0・15.0・2.0	0.70	松脂岩	零石南部、中新統	尖端欠				
422	R0556S	RDV-耕	25.0・9.0・5.0	0.80	細粒石質凝灰岩	零石西南部、中新統					
423	R0562S	REV-盛土	42.5・22.5・13.0	11.00	細粒石質凝灰岩	零石西南部、中新統			103-38		
424	R0571S	RHⅡ-耕下	29.0・19.0・5.0	2.80	硬質泥岩	零石西部、中新統				312-20	
425	R0574S	RHⅡ-耕下	20.0・13.0・5.5	1.40	玻璃質流紋岩	零石南部、中新統					
426	R0577S	RIV-1a	17.0・20.0・4.5	2.30	玉ずい	零石西南部、中新統					
427	AT0011S	Aトレ有砂①No43	34.0・8.0・4.0	1.00	珪質泥岩	零石西部、中新統					
428	AT0012S	Aトレ有①No44	22.0・11.5・3.5	0.80	硬質泥岩	零石西部、中新統				314-45	
429	AT0015S	Aトレ有①No46	25.0・12.0・4.0	0.70	細粒石質凝灰岩	零石西南部、中新統	基部欠				
430	AT0018S	Aトレ有①No53	38.0・18.5・3.0	1.50	細粒石質凝灰岩	零石西南部、中新統	尖端欠				
431	AT0049S	Aトレンチ砂	32.0・16.0・4.0	1.90	玉ずい	零石西南部、中新統					
432	AT0105S	AT. CTC	32.0・16.0・7.0	3.20	硬質泥岩	零石西部、中新統	尾翼欠				
433	AT0113S	ATETC	21.5・9.0・3.0	0.40	珪質泥岩	零石西部、中新統					
434	AT0143S	ATWS	32.0・10.0・5.0	1.50	珪質泥岩	零石西部、中新統				313-24	

435	AT0166S	ATWS	19.0・15.0・4.0	0.70	玉ずい	礫石西南部、中新統				
436	AT0168S	AT. WS	30.0・12.0・3.0	1.40	細粒石質凝灰岩	礫石西南部、中新統				
437	AT0175S	AT. WS	23.0・12.5・3.0	0.80	珪質泥岩	礫石西部、中新統				
438	AT0176S	AT. WS	19.0・11.0・2.5	0.55	黒焼岩	礫石西部、中新統	尾翼欠			
439	AT0203S	AT-C	17.0・23.0・5.0	2.00	珪質濃緑色細粒凝灰岩	礫石西南部、中新統				
440	AT0221S	AT. WC	29.0・12.0・4.5	11.50	細粒石質凝灰岩	礫石西南部、中新統				
441	AT0280S	ATEIC	21.5・12.0・3.0	0.90	鉄石英	礫石南部、中新統				アスファルト
442	AT0288S	ATEIC	15.0・12.0・3.5	0.50	珪質泥岩	礫石西部、中新統	基部欠			
443	AT0324S	WAT-SWIB	29.0・16.0・8.0	3.20	鉄石英	礫石南部、中新統				
444	AT0332S	WAT-SWBR	20.0・10.0・2.5	0.15	玉ずい	礫石西南部、中新統				
445	AT0334S	WAT-SWBRL	26.0・10.0・3.5	0.70	玉ずい	礫石西南部、中新統				
446	AT0350S	WAT-SWBRL	30.0・16.0・5.5	1.40	細粒石質凝灰岩	礫石西南部、中新統				
447	AT0364S	WSAT-FaI	22.0・17.0・2.0	0.60	玻璃質流紋岩	礫石南部、中新統			321-130	
448	AT0002S	AトNo.4砂①	28.0・21.0・6.0	2.20						
449	AT0400	AT.WFSⅡ	20.0・14.0・3.0	0.60	細粒石質凝灰岩	礫石西南部、中新統				
450	AT0406S	ATWFSⅣ-4	38.5・21.0・10.5	5.90	玻璃質流紋岩	礫石西南部、中新統				
451	AT0411S	AT.WFSⅢ	35.0・12.5・7.0	1.85	玉ずい	礫石西南部、中新統				アスファルト
452	AT0416S	AT.WFSⅤ	22.0・13.0・3.0	1.00	珪質泥岩	礫石西部、中新統	尾翼欠			
453	AT0429S	AT.WSFR赤	30.0・16.0・5.0	22.00	玻璃質流紋岩	礫石西南部、中新統				
454	AT0433S	ATCⅡ	25.0・13.0・3.0	0.60	玻璃質流紋岩	礫石南部、中新統				
455	AT0447S	ATFCⅡ赤	20.0・11.0・2.5	8.00	玉ずい	礫石西南部、中新統				
456	AT0450S	ATCⅡ	32.0・10.0・3.5	0.90	珪質泥岩	礫石西部、中新統				
457	AT0555S	ATNFCⅡ	30.0・15.0・6.0	2.50	珪質泥岩	礫石西部、中新統				
458	AT0590S	AT.赤	62.0・10.0・3.0	3.60	硬質泥岩	礫石西部、中新統				
459	AT0628S	AT	24.0・23.5・3.5	0.80	玉ずい	礫石西南部、中新統				
460	AT0642S	ATW-	24.0・14.0・3.0	11.00	珪質緑色凝灰岩	礫石西南部、中新統	尖端欠			
461	AT0649S	ATW-	21.0・12.0・5.0	1.00	玻璃質流紋岩	礫石南部、中新統			318-91	アスファルト
462	AT0650S	ATW	23.0・14.0・3.0	0.85	玻璃質流紋岩	礫石南部、中新統				
463	AT0653S	ATW	21.0・11.0・4.0	0.70						
464	AT0685S	AT	25.0・20.0・6.0	2.95	鉄石英	礫石南部、中新統				
465	AT0724S	AT	13.7・17.5・7.0	4.30	硬質泥岩	礫石西部、中新統				
466	AT0726S	AT	39.0・17.0・0.5	1.95	玻璃質流紋岩	礫石南部、中新統				アスファルト
467	AT0725S	AT	31.5・13.5・35.5	1.00	玻璃質流紋岩	礫石南部、中新統				
468	I 0001S	Igh62-I M	35.0・18.0・6.0	4.35						
469	I 0002S	Iij56-I M-II	22.0・8.0・2.0	4.50						
470	I 0003S	Igh74-I M	35.0・16.0・5.0	2.30						
471	I 0010S	Iab68-I M	12.0・10.0・2.0	1.00			基部欠			
472	I 0011S	Ied62-I	19.0・10.0・7.0	3.60						
473	I 0012S	Ief62-I M	23.0・14.0・2.5	0.95			尾翼欠			
474	I 0013S	Iij56-I M	28.0・20.0・8.0	4.20						
475	I 0014S	Ief62-I M	23.5・13.0・3.0	1.00						
476	I 0017S	Ief62-II	15.0・15.0・4.0	0.80			基部より 欠残			
477	I 0021S	Icd-68-III M	18.0・11.0・7.0	1.50						
478	I 0023S	Iij56-III	17.0・17.0・2.5	0.60						
479	I 0029S	Iij56-I M	20.0・18.0・2.0	0.80			基部欠			
480	I 0030S	Icd68-II	18.0・20.0・2.0	0.80						
481	I 0031S	Ief68-I M	19.0・14.0・3.0	1.70						
482	I 0035S	Iab68-I M	16.0・9.0・2.0	3.00						
483	I 0036S	Iab-68-I M	24.0・16.0・2.0	0.90						
484	I 0037S	Iab62-I M	22.0・12.5・1.5	2.00			基部欠			
485	I 0039S	IhBELT-I M	22.0・13.0・2.5	0.55						
486	I 0040S	IhBELT-I M	19.0・14.0・3.0	0.60						
487	I 0042S	Iab68-I M	23.0・15.0・5.0	1.20			基部欠			
488	I 0062S	Igh62-III P 1	20.0・18.0・3.5	1.00			尖端欠			
489	I 0057S	Iij62-II	17.5・9.0・3.0	0.50			尖端欠			
490	I 0059S	Iij62-II	25.0・16.5・4.0	1.30						

491	I 0060S	Igh62-II	17.0・14.0・2.5	0.60						
492	I 0063S	Iij62-II	28.0・15.0・3.0	0.85						
493	I 0064S	Iij62-II	35.1・12.0・3.0	0.90						
494	I 0068S	Iij56-II No.9	20.0・21.0・3.0	3.50						
495	I 0070S	Iij-56-II No.9	15.0・1.0・3.0	0.40						
496	I 0071S	Iij56-No.1	20.0・12.0・3.0	0.55						
497	I 0073S	Iij56-No.1	20.0・16.0・4.0	1.10						
498	I 0076S	Iab68-I M	22.0・9.0・4.0	0.60						
499	I 0077S	Iab68-I M	25.0・13.0・5.0	1.00						
500	I 0079S	Ia56-I M	21.5・11.0・6.5	1.25						
501	I 0080S	Ie56-Pit No.1	23.0・14.0・3.0	0.85						
502	I 0086S	I区62-I M	20.0・20.0・5.0	1.50						
503	I 0096S	Iij56-62住群増No.5	12.5・18.0・2.1	0.30						
504	I 0099S	Iij56-62住	28.0・17.0・6.0	2.10						
505	I 区85	湿	19.5・14.0・3.0	0.50	硬質凝灰泥岩	零石西部、中新統				
506	I 0104S	Ie59-Pit	31.0・13.0・3.0	0.75						
507	I 0107S	Iab68-I M	18.5・8.0・3.0	0.30						
508	I 0108S	Icd68-I M	13.0・15.0・2.0	0.60						
509	I 0109S	Icd68-I M	26.5・13.0・2.5	1.00						
510	I 0113S	Iij56-II	17.0・19.0・2.0	0.85						
511	I 0114S	Iij56-I M	32.0・18.0・6.5	3.25						
512	E0015S	EA III-	21.0・13.0・2.0	4.50						
513	E0088S	EB IV-	19.0・12.5・4.0	11.00	硬質泥岩	零石西部、中新統				
514	E0089S	EB IV-1 b	17.0・11.0・4.0	0.70	玻璃質流紋岩	零石南部、中新統				アスファルト
515	E0106S	EF IV-1 a-1 b	22.5・12.0・9.0	1.00	珪質泥岩	零石西部、中新統				
516	E0109S	EF IV-1 a-1 b	14.0・16.0・8.0	0.60	玻璃質流紋岩	零石南部、中新統				
517	E0235S	EE V-3 U	38.5・14.5・4.0	2.10	硬質泥岩	零石西部、中新統				
518	E0243S	EA III-1 b	43.0・14.0・4.0	2.50	細粒石質凝灰岩	零石西南部、中新統				
519	E0301S	ED IV-No.73	26.0・10.0・5.0	1.35	細粒石質凝灰岩	零石西南部、中新統				
520	E0334S	ED II-3 L	31.0・16.5・5.0	2.50	細粒石質凝灰岩	零石西南部、中新統				
521	E0364S	EE V-3 L	4.9・11.5・5.0	1.90	硬質泥岩	零石西部、中新統				
522	E0380S	EE III	32.0・13.0・4.0	1.45	珪質泥岩	零石西部、中新統			318-103	
523	E0381S	EE-III-	18.0・0.65・4.0	0.40	玉ずい	零石西南部、中新統				アスファルト
524	E0390S	ED IV-3	38.0・12.5・5.0	1.60	硬質泥岩	零石西部、中新統			322-156	
525	E0485S	ED II-1 b	20.0・14.0・3.0	0.90	玉ずい	零石西南部、中新統				
526	E0533S	EF V-4 U	21.5・19.0・4.0	1.40	玉ずい	零石西南部、中新統			323-158	アスファルト
527	E0534S	EF V-4 U	33.0・15.0・5.0	1.60	硬質泥岩	零石西部、中新統		109-102	319-106	
528	E0537S	E246土坑	24.0・13.0・5.0	1.05	鉄石英	零石南部、中新統		109-112	319-107	アスファルト
529	E0542S	E03I	32.0・12.0・5.0	1.40	硬質泥岩	零石西部、中新統		112-146	320-116	
530	E0546S	E区住	23.0・13.0・3.0	0.85	黒焼岩	零石西部、中新統				
531	E0547S	E区住	41.0・11.0・5.0	20.50	珪質泥岩	零石西部、中新統		106-68	222-155	
532	E0664	EF V-1	32.0・23.0・5.0	20.50	珪質泥岩	零石西部、中新統			314-37	
533	E0580S	E-244	25.0・24.0・7.0	0.90	硬質泥岩	零石西部、中新統		103-43	..	
534	T0002S	TC IV-3 L	42.0・17.0・5.0	2.65	細粒石質凝灰岩	零石西南部、中新統				
535	T0018S	TD V	27.0・13.0・4.0	1.50	玉ずい	零石西南部、中新統				
536	T0052S	TD I-1	20.0・14.0・4.0	1.00	鉄石英	零石南部、中新統			110-126	
537	T0060S	TC V-3	19.0・15.0・5.0	1.25	松脂岩	零石南部、中新統			103-44	
538	T0062S	TE V-Pit64	34.0・18.0・5.0	1.81	玉ずい	零石南部、中新統			109-116	
539	T0074S	TF II-4 U	24.0・12.5・5.0	1.26	玉ずい	零石西南部、中新統				
540	T0120S	TJ I-4 U	23.0・1.0・3.5	1.00	玉ずい	零石西南部、中新統			322-152	
541	T0124S	TJ II-4 U	26.5・16.5・6.5	2.84	黒焼岩	零石西部、中新統				
542	T0129S	TI III-4 U	20.0・14.0・25.0	0.65	玉ずい	零石西南部、中新統				
543	T0133S	TG I-1 b	30.0・15.0・5.0	1.55	玉ずい	零石西南部、中新統				
544	T0142S	TG I-1 b	19.0・12.0・4.0	1.00	玻璃質流紋岩	零石南部、中新統				
545	T0189S	TH I-住居址	22.0・15.0・5.0	1.00	玻璃質流紋岩	零石南部、中新統				
546	T0203S	TD III-4 U 土坑付近	19.0・12.0・4.0	0.55	玉ずい	零石南部、中新統				

547	T0204S	TDⅢ-4 U 土坑付近	18.0・13.0・2.5	0.46	黒燒岩	零石西部、中新統				
548	T0205S	TH I -住床面	27.0・12.5・2.5	0.55	珪質緑色凝灰岩	零石西部、中新統				
549	T0242S	TH. IV. 方形土坑内	29.0・16.0・6.0	2.40	玉ずい	零石西南部、中新統				
550	T0244S	TJⅢ-4 U	13.0・1.0・2.5	0.26	玉ずい	零石西南部、中新統				
551	T0282S	J.137土坑	25.0・14.0・3.5	0.95	鉄石英	零石南部、中新統				
552	T0286S	T-141	24.0・4.0・3.0	0.70	玻璃質流紋岩	零石南部、中新統				
553	T0288S	TFV-3 L	33.0・15.0・4.0	1.35	珪質泥岩	零石西部、中新統				315-58
554	T0289S	TF-V-3 L	26.0・15.0・3.0	0.80	玻璃質流紋岩	零石南部、中新統	基部欠			319-111
555	T0340S	TF-V-4 U	30.0・17.0・5.5	1.95	珪質泥岩	零石西部、中新統				
556	T0432S	T区Pit62	16.0・16.0・3.5	0.95	珪質泥岩	零石西部、中新統	基部欠			
557	T0433S	T区Pit62	21.0・15.0・5.0	1.40	玉ずい	零石西南部、中新統				316-71
558	X0043S	XHⅡ-耕下	17.0・12.0・2.0	0.40	松脂岩	零石南部、中新統	基部欠			
559	X0053S	XF I -耕下	33.0・22.0・7.5	3.21	硬質泥岩	零石西部、中新統				111-135
560	X0057S	XFⅡ-耕	22.5・16.5・3.5	0.90	松脂岩	零石南部、中新統				111-128
561	X0071S	XIⅠ-耕	28.0・17.0・6.0	2.25	松脂岩	零石南部、中新統				
562	X0074S	KKⅣ-耕下	15.0・17.5・2.0	0.53	珪質泥岩	零石西部、中新統	尖端より 欠残			314-38
563	X0077S	X表採	20.0・13.0・4.0	0.90	玉ずい	零石西南部、中新統				
564	X0098S	XHⅢ-耕	24.0・20.0・3.0	1.70	玉ずい	零石西南部、中新統	尖端より 欠残			
565	X0113S	XGⅠ-4 U	23.5・16.5・5.0	1.50	玉ずい	零石西南部、中新統				
566	X0123S	X-024土坑	17.5・9.5・1.0	0.15	玉ずい	零石西南部、中新統				107-70
567	X0124S	X-024土坑	19.0・17.0・3.0	0.80	松脂岩	零石南部、中新統				
568	X0128S	小さくぼち XFⅠ焼土礫部付近	27.0・15.0・4.0	1.00	松脂岩	零石南部、中新統				
569	X0129S	X-032 I	21.1・12.0・3.0	0.49	玉ずい	零石西南部、中新統				107-72
570	X0133S	X-004土坑	20.0・13.0・3.0	0.60	鉄石英	零石南部、中新統				111-138
571	X0135S	XHⅢ-4 U	26.0・18.0・7.0	2.80	玉ずい	零石西南部、中新統				
572	X0490S	X区	22.5・10.0・3.5	0.70	玉ずい	零石西南部、中新統				
573	V0085S	VCV-耕	26.0・18.0・2.5	0.70	珪質泥岩	零石西部、中新統				314-41
574	V0099S	V区表採	16.0・13.0・2.5	0.35			尾翼欠			
575	V0137S	VEⅣ-3 L	22.0・1.0・9.0	0.75	珪質泥岩	零石西部、中新統				
576	V0152S	VCV-4 U	23.5・1.0・5.0	1.15	玉ずい	零石西南部、中新統				
577	V0184S	VE-I-3 L	24.0・14.0・5.0	1.65	玉ずい	零石西南部、中新統				
578	V0190S	VCⅡ-4 U	27.0・20.0・6.0	3.15	硬質泥岩	零石西部、中新統				
579	V0191S	VCⅡ-4 U	21.0・13.0・5.0	0.95	玉ずい	零石南部、中新統				
580	V0195S	VBⅡ-4 U	22.0・12.0・4.0	0.95	玉ずい	零石西南部、中新統	尾翼欠			
581	V0203S	V-2 FL土坑	14.0・1.0・2.0	2.50	玉ずい	零石西南部、中新統	基部欠			111-143
582	V0206S	VDⅢ-4 U	22.0・15.0・6.0	1.75	玉ずい	零石西南部、中新統				
583	V0211S	V013土坑	19.0・12.0・5.0	1.35	玉ずい	零石西南部、中新統	基部より 欠残			
584	V0212S	VEⅢ-4 U	20.0・12.0・1.2	4.50	珪質泥岩	零石西部、中新統				110-113
585	V0217S	VD-Ⅲ-4 U	19.0・12.0・2.0	4.00	玉ずい	零石南部、中新統				
586	V0223S	VCⅢ-V212	16.5・1.0・5.0	0.60	玉ずい	零石西南部、中新統				
587	V0225S	VB-I-4 U	20.0・11.5・2.5	0.60	玉ずい	零石西南部、中新統				113-162
588	Ka0009S	表採	20.0・10.0・3.0	0.56	玻璃質流紋岩	零石南部、中新統				
589	Ka0035S	表採	29.0・14.0・6.5	18.00	玻璃質流紋岩	零石南部、中新統				
590	Ka0050S	表採	19.0・7.0・4.0	0.60	玉ずい	零石西南部、中新統				
591	Ka0053S	表採	25.0・18.0・3.0	1.04	玻璃質流紋岩	零石南部、中新統				
592	Ka0061S	表採	21.0・16.0・4.0	0.92	玉ずい	零石西南部、中新統	尾翼欠			
593	Ka0066S	表採	32.0・14.0・4.5	1.10	玻璃質流紋岩	零石南部、中新統				アスファルト
594	Ka0069S	表採	37.0・13.0・6.0	2.21	細粒石質凝灰岩	零石西南部、中新統				
595	Ka0072S	表採	21.0・14.0・4.0	1.15	玉ずい	零石西南部、中新統				
596	Ka0076S	表採	31.0・15.0・6.0	3.31	玻璃質流紋岩	零石西南部、中新統				
597	Ka0077S	表採	33.0・14.0・4.0	1.50	珪質泥岩	零石西部、中新統				
598	Ka0078S	表採	20.0・15.0・3.0	1.00	黒燐岩	零石西部、中新統				
599	Ka0094S	表採	16.0・11.0・2.5	0.35	硬質泥岩	零石西部、中新統	尖端欠			アスファルト
600	Ka0099S	表採	27.0・12.0・3.0	0.60	珪質泥岩	零石西部、中新統				319-108
601	Ka0109S	表採	22.5・15.0・3.5	1.00	玉ずい	零石西南部、中新統				
602	U0025S	UCⅠ-1	23.0・12.0・3.0	0.60	珪質泥岩	零石西部、中新統				111-142

603	U0027S	UDⅡ-3L	22.0・10.0・3.0	0.60	玉ずい	零石南部、中新統		109-104	313-32	
604	U0044S	U015	20.0・15.0・3.5	1.15	玉ずい	零石西南部、中新統				
605	U0113S	UCⅢ-077A(新)	17.5・18.0・2.0	0.76	玉ずい	零石西南部、中新統	尖端欠		315-56	
606	U0132S	U003土坑	27.0・15.0・3.0	0.85	珪質泥岩	零石西部、中新統				
607	U0157S	UD-Ⅳ-1b	28.5・14.0・7.0	2.60	玻璃質流紋岩	零石南部、中新統				
608	U0162S	UDV-住床	15.0・15.0・2.5	0.40	玉ずい	零石西南部、中新統	尖端欠	110-123		
609	U0164S	UEV	26.0・17.0・4.0	1.00	玻璃質流紋岩	零石南部、中新統				
610	U0165S	UD-V-4U	13.5・1.0・2.0	0.21	松脂岩	零石南部、中新統		111-140		
611	U0166S	UD-V-4U	19.0・12.0・1.0	0.80	玉ずい	零石西南部、中新統				
612	U0167S	UDV-1-3	22.5・11.0・2.5	0.55	硬質泥岩	零石西部、中新統		112-153		
613	Q0031S	QEⅣ-3L	30.0・24.0・7.0	4.50	黒焼岩	零石西部、中新統				
614	Q0033S	QEⅣ-3L	22.0・18.5・4.0	1.05	玻璃質流紋岩	零石南部、中新統	先端欠 基部欠			
615	Q0060S	QE-V-3L	19.0・15.0・3.0	0.75	鉄石英	零石南部、中新統				
616	Q0061S	QEV-3L	20.0・12.5・3.5	0.75	玉ずい	零石西南部、中新統				
617	Q0077S	QE-Ⅲ-トレンチ	20.0・15.0・4.0	1.20	黒焼岩	零石西部、中新統				
618	Q0076S	QEⅢ-4U	17.0・13.0・3.0	0.65	玉ずい	零石西南部、中新統				
619	Q0078S	QE-Ⅲ-トレンチ	17.0・12.0・2.0	0.40	黒燧岩	零石西部、中新統				
620	Q0084S	QGV-4U	25.0・13.0・3.0	0.70	玉ずい	零石西南部、中新統				アスファルト
621	Q0103S	QGV-4U	22.0・15.0・3.5	0.70	鉄石英	零石南部、中新統			321-138	
622	H0036S	Hgh68-I M	26.0・17.0・7.0	2.60			尾翼欠			
623	H0037S	Hgh68-I M	20.0・17.0・6.0	2.40			尖端欠			
624	H0039S	Hgh56-I M	20.0・14.0・4.0	0.75						
625	H0046S	Hi56Pit壘No-4	15.0・1.0・3.5	0.60						
626	H0050S	Ha53.Ii56住	24.0・9.0・3.5	0.60						
627	H0056S	Hi56-Pit	25.0・14.0・3.0	0.70			基部欠			
628	H0061S	Hi59-P-埋	18.0・31.5・5.0	0.90						
629	J 0019S	Ja-Beit	19.0・16.0・4.0	0.85						
630	J 0020S	Ja-Beit	32.0・18.0・4.0	2.30			尾翼欠 尖端欠			
631	NS0709S	NSe-4 湿	26.0・17.0・4.0	1.70	玉ずい	零石西南部、中新統				
632	NS0710S	NSe-4 湿	28.0・10.0・2.5	0.80	玉ずい	零石西南部、中新統			320-126	
633	V0147S	VFⅣ-1b	17.0・12.5・6.0	1.20	黒燧岩	零石西部、中新統	基部より 欠残			
634	S0518S	S.F. I.G3・4	22.5・14.0・1.5	0.45	松脂岩	零石南部、中新統				
635	S0011S ㊤	SDⅢ-4U	20.0・12.0・4.0	0.85	硬質泥岩	零石西部、中新統	基部より 欠残			
636	S0187S	SHⅣ-4U	23.0・19.0・4.0	2.00	硬質泥岩	零石西部、中新統	基部より 欠残			
637	I 0033S	Ii-68-I M	42.0・12.0・6.0	2.60						
638	I 0032S	Ief68-I M	30.0・15.0・5.0	2.00						
639	I 0069S	Ii56-II No.9	26.0・4.0・4.0	8.00						アスファルト
640	J 0002S	Je f62-I M	19.0・18.0・4.0	1.55						
641	E0303S	EA-II-3L	10.0・6.0・4.0	0.20	硬質泥岩	零石西部、中新統	基部より 欠残			
642	E0363S	EEⅣ-1a-b	13.0・9.0・2.5	2.50	硬質泥岩	零石西部、中新統				
643	E0412S	E.EⅣ-3	22.0・20.0・5.0	2.10	玉ずい	零石南部、中新統				
644	G0030S	Ged68-I M	25.0・14.0・4.0	0.85					317-78	アスファルト
645	G0031S	Ged-98-7	25.0・11.0・3.0	0.50					317-76	アスファルト
646	G0639S	Ged74-I M	34.0・8.5・5.5	1.55					317-86	アスファルト
647	G0076S	Gab72-3-3	34.0・10.0・2.5	0.80						アスファルト
648	G0332S	Gab86-92-3-7	20.0・13.0・21.0	0.50						
649	G0340S	Gab92-Ⅲ	23.0・12.0・3.0	1.00					317-83	アスファルト
650	G0407S	GC98住-埋	21.0・14.0・4.0	1.25			尖端欠			
651	G0532S	Gef62-I M	21.0・14.0・4.0	1.00			尖端欠			アスファルト
652	G0566S	Gab-98-II-4榻	36.0・12.0・4.5	1.75						
653	G0571S	Gab98-II-5	27.0・8.0・4.5	1.05			基部より 欠残			アスファルト
654	G0585S	Gb98-II-2	31.5・9.0・6.5	2.30			尖端欠	317-87		
655	G0677S	Geb98II-6	26.0・10.0・4.0	1.00						アスファルト
656	G0779S	Ggh74-1M-I	20.0・10.0・3.0	0.60						
657	G0807S	Gf98-II-2	26.0・14.0・6.0	1.55			基部欠	317-80		アスファルト
658	F0011S		20.0・13.5・4.0	0.70			尖端欠			

659	F0020S	FHⅡ-2	29.0・17.0・4.0	1.15					基部欠			アスファルト
660	F0023S	FHⅡ-3	17.5・13.0・3.0	0.70					尖端欠			
661	F0026S	FHⅠ-3	20.0・9.0・3.0	0.64					尖端欠			アスファルト
662	F0033S	FHⅢ-3	24.0・9.0・3.4	0.50					尖端欠			アスファルト
663	F0045S	FHⅠ-4	20.0・11.0・3.0	0.45								
664	F0059S	FHⅠ-4	33.0・15.0・5.0	1.60								アスファルト
665	F0068S	FIⅠ-7	17.0・10.0・3.0	0.50								アスファルト
666	F0069S	FHⅠ-6	20.0・12.0・3.0	0.47								
667	F0085S	FHⅢ-2	31.0・14.0・3.0	1.45								アスファルト
668	F0166S	FIⅠ-1	21.5・12.0・3.0	0.90					尖端欠			
669	F0188S	FHⅢa-3	29.0・13.0・9.0	0.90								
670	F0202S	FHⅠ-7	28.5・9.0・9.5	8.50								
671	F0229S	FHⅡ-7	27.0・11.0・4.0	0.95								アスファルト
672	F0230S	FHⅡ-7	25.5・15.5・3.0	0.90								
673	F0232S	FHⅠ-5	25.0・12.0・3.5	8.00								
674	F0241S	FIⅠ-6	25.0・13.0・3.5	0.90								
675	F0264S	FJⅢ-1砂	22.0・12.0・5.5	1.20								
676	F0255S	FHⅡ-5	30.0・11.0・3.0	1.15								
677	F0270S	FHⅠ-6	17.0・11.0・3.0	0.40								
678	F0303S	FHⅣ-3	31.5・19.0・3.0	1.60								アスファルト
679	F0411S	FHⅢ-7	20.0・9.0・3.0	0.60					尖端欠			アスファルト
680	F0418S	FHⅡ-6	30.0・12.0・3.0	1.60								
681	F0536S	FEⅢ-3	34.0・15.0・4.0	1.60					尖端欠			アスファルト
682	F0946S	FEV-3L	36.0・20.0・12.0	5.35	硬質泥岩	零石西部、中新統						
683	F0540S	FEⅢ-3	30.0・17.3・3.5	1.50					尖端欠			
684	F0558S	FFIC-4U	43.0・12.5・6.0	2.60					尖端欠			アスファルト
685	F0559S	FDⅢb-4U	24.0・10.0・3.5	0.90					尖端欠			アスファルト
686	F0524S	FEⅢ-1	31.0・16.0・3.0	1.20								アスファルト
687	F0575S	FDⅣb-4U	22.0・11.1・3.0	3.00								アスファルト
688	F0818S	FGⅢ-4	33.0・15.0・6.0	1.30								アスファルト
689	F0836S	FIⅡ-6	37.5・12.0・5.0	1.25								
690	F0858S	FHⅠ-6	24.0・13.5・3.0	1.20								
691	F1574S	FG-11	20.0・14.0・6.0	1.75	玉ずい	零石西南部、中新統			尖端欠			アスファルト
692	F1681S	FGⅣ-15	13.0・1.0・2.5	3.00	珪質泥岩	零石西部、中新統			尖端より 甚残			
693	F1742S	FGⅣ-6上	35.0・24.0・0.4	3.35	硬質凝灰質泥岩	零石西部、中新統						
694	F2243S	Fij96-ⅢM	22.0・10.0・3.0	0.50					尖端欠			
695	F2661S	Fij92-VⅢ-II	20.0・9.0・4.0	0.50								アスファルト
696	F1025S	FEVc-3L	25.0・25.0・9.0	5.60	硬質泥岩	零石西部、中新統			尖端より 甚残			
697	F1254S	FEⅣ-3L	40.0・25.0・11.0	11.00	硬質凝灰岩泥岩	零石西部、中新統						
698	F1310S	FAV-4U	43.0・2.8・11.0	12.85	凝灰岩硬質泥岩	零石西部、中新統						
699	F0953S	FAV-3L	45.0・2.35・10.0	2.10	珪質泥岩	零石西部、中新統						
700	F1414S	FGⅣ-15	45.0・20.0・9.0	3.00	硬質泥岩	零石西部、中新統						
701	F1700S	FG-FH-Ⅳ-3~4	50.0・28.0・15.0	21.50	凝灰岩硬質泥岩	零石西部、中新統						
702	F1719S	FHⅣ-5上	61.0・21.0・9.0	10.30	硬質泥岩	零石西部、中新統						
703	F1763S	FBV F013 F158	36.0・23.0・11.0	6.25	玻璃質流紋岩	零石南部、中新統						
704	F1769S	F097土坑	16.0・12.5・5.5	2.20	硬質泥岩	零石西部、中新統						
705	S0079S	SHⅣ-4U	39.0・25.0・7.0	6.50	硬質泥岩	零石西部、中新統						
706	S0207S	SHⅠ	50.0・31.0・7.0	12.40	珪質泥岩	零石西部、中新統						
707	S0263S	石組炉周辺S012土坑	33.0・24.0・7.0	5.20	珪質泥岩	零石西部、中新統						
708	S0266S	石組炉周辺S012土坑	41.5・21.0・9.0	7.60	硬質泥岩	零石西部、中新統						
709	V0147S	VFⅣ-1b	15.0・13.0・8.0	1.20	黒燐岩	零石西部、中新統						
710	F1829S	FGⅣ-15・12	50.0・31.0・10.0	5.35	硬質凝灰質泥岩	零石西部、中新統						
711	V0082S	VGⅠ-耕	19.0・15.0・8.0	1.75	玉ずい	零石西南部、中新統						
712	W0168S	WEⅠ-コウ	40.0・20.0・8.0	5.00	玻璃質流紋岩	零石南部、中新統						
713	W0508S	WCⅡ-土坑集中部	28.0・21.0・6.0	4.00	珪質泥岩	零石西部、中新統						
714	W0272S	WEⅠ-耕下	25.0・21.5・6.0	3.20	玉ずい	零石南部、中新統			尾翼欠			

715	W0277S	WG V-耕	35.0・24.0・7.0	6.30	硬質泥岩	雫石西部、中新統				
716	U0018S	UC I-1	37.0・21.0・6.0	4.00	硬質泥岩	雫石西部、中新統			103-36	
717	U0133S	U003土坑	32.0・18.0・10.0	1.20	硬質泥岩	雫石西部、中新統				
718	U0150S	UD V-1b	62.0・25.0・10.0	20.50	硬質泥岩	雫石西部、中新統				
719	E0227S	EB IV-1b	42.0・25.0・13.0	11.40	硬質泥岩	雫石西部、中新統				
720	E1114S	EB IV-1b	22.0・14.0・3.0	1.20	硬質泥岩	雫石西部、中新統				
721	E0575S	E203土坑	16.0・13.0・2.0	0.40	細粒石炭凝灰岩	雫石西南部、中新統				
722	E0633S	EF IV-1b	28.0・28.0・8.0	6.40	珪質泥岩	雫石西部、中新統				
723	R0091S	R区盛土(水路)	43.0・14.0・5.0	38.00	硬質泥岩	雫石西部、中新統				
724	R0262S	RD IV-3L	55.0・33.5・9.0	16.50	硬質泥岩	雫石西部、中新統				
725	R0345S	RD IV-配石	31.0・21.5・5.0	3.50	珪質泥岩	雫石西部、中新統				
726	Ka0091S	表採	30.0・22.0・9.0	5.75	珪質泥岩	雫石西部、中新統				
727	Ka0125S	表採	46.5・27.0・8.0	9.50	硬質泥岩	雫石西部、中新統				
728	X0103S	XE I-3U	35.0・14.0・8.0	1.10	硬質泥岩	雫石西部、中新統				
729	V0130S	VD V-1b	41.5・27.0・7.0	7.50	硬質泥岩	雫石西部、中新統				
730	T0131S	TH I-3	48.0・25.0・3.0	7.50	珪質泥岩	雫石西部、中新統				
731	G0212S	GD II-ベルト	57.0・35.0・8.0	16.30	硬質泥岩	雫石西部、中新統				
732	AT0144S	ATWS	42.0・18.0・9.0	5.95	珪質泥岩	雫石西部、中新統				
733	AT0595S	AT 赤	45.0・26.0・11.0	13.50	珪質泥岩	雫石西部、中新統				
734	AT0558S	ATNFS I	62.0・30.0・8.0	18.00	硬質泥岩	雫石西部、中新統				
735	AT0491S	ATC II	39.0・20.0・5.0	3.90	硬質泥岩	雫石西部、中新統				
736	AT0347S	WATSWBRL	42.0・25.0・8.0	4.70	硬質泥岩	雫石西部、中新統				
737	G0188S	GF-9	39.0・28.0・7.0	8.20	硬質泥岩	雫石西部、中新統			104-48	
738	F0902S	FC V-4U	28.0・20.0・7.0	3.00	玻璃質流紋岩	雫石西南部、中新統				
739	F0921S	FE IV-3L	33.0・20.0・6.0	32.00	玻璃質流紋岩	雫石南部、中新統			103-40	
740	F0957S	FA V-3L	16.0・14.0・3.0	0.60	珪質泥岩	雫石西部、中新統			108-87	316-61
741	F1668S	F093土坑	13.8・25.0・7.0	6.20					104-49	
742	F0054S	FH II-1	40.0・20.0・9.0	7.50					104-47	
743	F0088S	FH III-2	37.5・2.6・10.0	9.20					103-35	
744	F0109S	FI I-5	45.0・25.0・9.0	10.30					103-39	
745	F0224S	FH I-5	39.0・20.0・7.0	5.20						
746	F0402S	EG FH > II-8	33.0・17.0・7.0	3.25						
747	G0070S	Gef98-100-I	35.0・22.0・7.0	5.60						
748	G0362S	Gab98-II	39.0・21.0・8.0	6.50						
749	G0627S	Ga98-II-6	45.0・27.0・8.0	4.45						
750	G0817S	Ged74-II-	48.0・22.0・10.0	4.20						
751	I 0043S	Iab68-IM	31.0・18.0・5.0	3.40						
752	T0199S	TI-IV-土坑群(住居)	21.0・2.6・5.0	2.60						
753	G0081S	Gc98-住埋土-2	36.0・24.0・6.0	3.89						
754	F2124S	Fij98-I-黒	40.0・25.0・12.0	12.50						
755	G0622S	Ged98II-5	37.0・18.0・8.0	4.80						
756	F0806S	FB V-3L	25.0・37.0・6.0	6.50						
757	E0692S	EC V-4U	46.0・35.0・9.0	10.60						
758	H0033S	H区	58.0・36.0・10.0	20.25						
759	I 0049S	Igh56-IM-2	41.5・28.0・10.0	13.10						
760	G0586S	Gb98II-2	34.0・20.0・11.0	8.75						
761	I 0103S	Iij56-62-埋	29.0・21.0・9.0	5.30						
762	I 0091S	Iaf68-IM	35.0・29.0・7.0	6.80						
763	F0464S	FJ III-ベルト	30.0・19.0・5.0	3.50						
764	F0456S	FH I-6L	28.0・21.0・8.0	5.70						
765	F0857S	F-I-I IV	28.5・27.0・7.5	5.80						
766	G0772S	Ggh68	33.0・17.0・10.0	4.30						
767	G0167S	GH I-住2床	30.0・23.0・9.0	5.50	鉄石英	雫石南部、中新統				
768	S0132S	SH IV-4U	26.0・23.0・10.0	5.40	玉ずい	雫石西南部、中新統				
769	F0152S	FI I-3	32.0・20.0・4.0							
770	八区1134	湿地部	37.0・20.0・7.0	6.20	礫石泥岩	雫石西部、中新統				

尖端より
±残

771	X0072S	KKⅣ-耕下	21.0・23.0・7.0	3.00	玉ずい	零石西南部、中新統					
772	Ka0062S	表採	26.0・22.0・7.0	3.80	凝灰岩硬質泥岩	零石西部、中新統					
773	AT0351S	WATSWBRL	38.0・25.0・12.0	4.80	玻璃質流紋岩	零石西南部、中新統					
774	F0190S	FHⅠ-4	30.0・20.0・7.0	4.10	鉄石英	零石南部、中新統					
775	F2006S	FAⅣ-1b	38.0・28.0・7.0	7.50	硬質泥岩	零石西部、中新統					
776	W0239S	WDⅢ-耕下	28.0・23.0・10.0	6.00	玉ずい	零石西南部、中新統					
777	W0347S	WF-V-4U	24.0・19.0・7.0	3.70	黒燐岩	零石西部、中新統					
778	W0561S	W063土坑	22.0・24.0・9.0	4.90	黒燐岩	零石西部、中新統					
779	W0589S	WCⅢ-4U	20.0・21.0・7.0	2.50	玉ずい	零石西南部、中新統					
780	R 0231S	RJ.Ⅳ-3L	25.0・18.0・6.0	2.40	玉ずい	零石西南部、中新統					
781	R 0270S	RE V-3L	39.0・21.0・8.0	5.80	鉄石英	零石南部、中新統					
782	R0272S	RHⅡ-3L	32.0・25.0・9.0	7.00	玉ずい	零石西南部、中新統					
783	R0362S	RⅠ.Ⅳ-くぼち	31.0・26.0・10.0	6.60	玉ずい	零石西南部、中新統					
784	R0506S	RHⅣ-くぼち	24.0・20.0・6.0	2.50	玉ずい	零石西南部、中新統					
785	AT0177S	ATWS	14.0・19.0・1.5	0.80							
786	I 0051S	Ie56-62Boit	20.0・15.0・5.0	1.80						323-163	
787	F2162S	FJ.KⅣ-3~4	25.0・20.0・5.0	33.50							
788	AT0661S	AT-4U	40.0・30.0・10.0	15.50	黒燐岩	零石西部、中新統					
789	I 0056S	Iij62-II	24.0・25.0・5.0	2.85							
790	G0498S	Ga98-住-2	30.0・26.0・7.0	5.10							
791	U0049S	U区	31.0・20.0・5.0								
792	U0032S	UFⅠ-3L	23.0・15.0・4.0								

4) 石 匙 (図版114~130、写真図版324~358)

本石器種は、先人各位による機能想定、形態分類などから「石小刀」、「石匙」、などと呼称されて来た石器種であるが、本報告では出土資料460点余りのものについてその概略を述べる。

この種の石器は、従来より言われている「縦型」、「横型」、「無柄型」、場合によっては「斜位型」、などと、ツマミと刃部との関係から呼ばれている。しかし後に述べる理由から「無柄型」、を除外しており、又刃部加工は認められなくても「ツマミ部」、を形成したものは点類の中に加えている。(二次加工・調整等が同様であってもツマミのないものについては、その他の不定形石器類の中に入れた。)これらの出土状況としては、遺構と直接に結びつかないものがほとんどあり、時代、時期を個々に特定する事は困難であるが、他の遺物や遺構と同様に縄文時代後期前葉から同晩期前葉までの範囲に属する。

形態については従来より言われている石匙の各形態がそろっている。これらの中には全長2cm前後のものや、ツマミが細く長くかつ丁寧に作られたものなど様々である。整理段階の仕分け基準として形態(外形)により本石器種の最も特徴とされる「ツマミ」、の位置、有無によりⅠ類:有柄縦型、Ⅱ類:有柄横型、Ⅲ類:有柄斜位型そしてⅣ類:数柄型の皿種とした。しかしⅢ類の場合、身部(体部)形態との関係からⅠ類あるいはⅡ類との差異が僅小のものが多く存在する所から斜位型はⅠ類・Ⅱ類の各々の中にも変位としても存在する、と考えざるを得なくなった。又、Ⅳ類として分類した無柄型のもは、「ツマミ」、が形成されていない(存在しない)と言う点を除けば身部の形態、二次加工がⅠ類~Ⅲ類との差異を見いだせないものが多く存在する。この事は、使用の結果によるであろう光沢、摩耗、小彩離などにおいても同様であ

る。しかし、各形態を観察した結果、身部、刃部の状態あるいは両者の位置関係から、本石器種は同一形態、同一個体中においても、その機能、用途が多種、多様にわたっている事が理解できた。これらの石器種について、同一形態、同一資料（個体）にあっても、各部位における機能、用途区分はなされているが、石器としては多種、多様にわたっている、と言う結論に立てば、他の石器種、特に刃器とか搔器あるいは切削石器などの、ツマミのない石器種、との区別は、ツマミ、の有無以外に条件を見いだせない。そのような点から本稿ではⅣ類：無柄型として分類されている一群については、別石器種として、石匙、の分類から除外した。なお、石匙、石小刀あるいは石匙などと呼ばれる本石器種群の第一義的な条件あるいは機能、用途が特定されるのであれば、摘、の有無と言う条件は第二義的なものとなろう。しかし前述したように、ツマミ、の有無を第一条件から除外した場合、他の石器種～特に搔器、削器あるいは刃器などと呼ばれる部類～が各々に有する機能、用途との絶対的差異を見いだす事は困難である。

ツマミの機能、用途については他のものに着装するための部位とか、紐を結びつけて保指、携行するためであるなどと言われているが、竊内遺跡の資料からは次の事が言える。

(1) ツマミ部にかける1～3条の線状に遺存するアスファルト様物質の状態からツマミに紐などのものが結びつけられていた。(燃糸の条節痕を認めたもの2点存在。全体での比率は僅小)

(2) ツマミ部が高く、あるいは大きくなっているものではツマミおよびその周辺にも光沢（光沢の種類は摩滅によるものとコーティング状のものがある。）が形成されているものが存在する。(この事は使用時にツマミがムキ出しとなっていたと考えられる。)

(3) ツマミが非常に細かったり、身部の中に埋まる様に作出されているものも見られる。このような状態では紐を結びつけるか、あるいは抉り部をスクレーパー様に利用しない限りその用途を推定できない。その他、身部における光沢等の形成状態など多くの条件が加味されるが……。

以上の事からツマミ部は本石器種の機能用途を直接に左右したり限定したりするものではなく、多くの場合、本石器種が利器として機能する時には機能せず、本石器種が機能しない時に機能(役割)する部位、である。ツマミの作出される部位は、個々の石器の機能を阻害しない部位に(石器によっては使用上、有効となるような部位)に作出されている。そのためツマミ部における光沢形成は縦型、斜位型に多く見られる。

表10：石匙一覽表

No.	遺物番号	出土区、層位	大きさ (mm)	重量 (g)	石 質	産 地 等	類 型	完 欠	図 版	写 真	備 考
1	E0152S	EAV-1b	49.0・32.0・8.0	14.70	硬質泥岩	零石西部、中新統				339-171	$\theta=60^\circ$
2	E0194S	EDV-1b	40.0・33.0・7.0	10.90							$\theta=50^\circ$
3	E0339S	EDⅢ-3L	59.0・40.0・13.0	37.70	硬質凝灰質泥岩	零石西部、中新統				333-105	$\theta=45^\circ$
4	E0382S	EEⅢ-2	62.0・44.0・10.0	27.40	硬質凝灰質泥岩	零石西部、中新統				337-152	$\theta=20^\circ$
5	E0481S	EFⅢ-3~3L	28.0・23.0・3.0	2.60					121-50	353-308	$\theta=40^\circ$
6	E0496S	EAV-	48.0・25.0・5.0	6.50	硬質泥岩	零石西部、中新統				336-135	$\theta=20^\circ$
7	E0541S	EEⅣ-4U	54.0・16.0・10.0	9.50	硬質泥岩	零石西部、中新統			114-3	325-18	$\theta=20^\circ$
8	E0544S	E-095	51.0・32.0・8.0	18.20	珉質泥岩	零石西部、中新統			117-22	336-143	$\theta=30^\circ$
9	E0576S	E069土坑	56.0・24.0・7.0	10.60	鉄石英				116-18	329-60	$\theta=50^\circ$
10	E0581S	E-244	50.0・26.0・4.0	4.80	硬質泥岩	零石西部、中新統					$\theta=30^\circ$
11	E0691S	ECV-4U	37.0・21.0・6.0	5.60							$\theta=40^\circ$
12	F0001S	FHI-1	37.0・19.0・5.0	5.70						350-276	$\theta=60^\circ$
13	F0003S	FHI-3	38.0・28.0・9.0	11.70						331-85	$\theta=30^\circ$
14	F0017S	FHⅡ-3~5	40.0・30.0・8.0	11.90							$\theta=50^\circ$
15	F0025S	FHI-3	20.0・18.0・7.0	2.90							$\theta=15^\circ$
16	F0029S	FHⅡ-3~5	50.0・22.0・9.0	9.90	硬質凝灰質泥岩	零石西部、中新統				343-218	$\theta=80^\circ$
17	F0031S	FHIⅣ-3	47.0・27.0・9.0	12.90	玻璃質流紋岩	零石西南部、中新統			118-28	335-129	$\theta=40^\circ$
18	F0032S	FHⅢ-3	41.0・31.0・6.0	8.60	硬質凝灰質泥岩	零石西部、中新統				328-52	$\theta=40^\circ$
19	F0036S	FHⅢ-4	40.0・31.0・6.0	9.70						353-307	$\theta=70^\circ$
20	F0037S	FHⅢ-4	41.0・27.0・6.0	9.00						353-304	$\theta=65^\circ$
21	F0039S	FHⅡ-4	42.0・22.0・6.0	8.70						355-333	$\theta=70^\circ$
22	F0040S	FHⅡ-4	37.0・25.0・9.0	7.30							$\theta=20^\circ$
23	F0041S	FHI-4	37.0・20.0・5.0	5.60					334-112		$\theta=20^\circ$
24	F0064S	FHⅡ-大1砂	50.0・27.0・6.0	9.90							$\theta=80^\circ$
25	F0065S	FIⅡ-1砂	55.0・26.0・5.0	8.20							$\theta=80^\circ$
26	F0067S	FIⅡ-1砂	35.0・13.0・4.0	2.00					327-41		$\theta=15^\circ$
27	F0093S		37.0・22.0・6.0	4.80							$\theta=20^\circ$
28	F0107S	FIⅡ-1砂	45.0・25.0・3.0	6.10						350-278	$\theta=50^\circ$
29	F0108S	FIⅢ-1砂	38.0・22.0・7.0	6.70						326-27	$\theta=20^\circ$
30	F0112S	FHI-4U	43.0・29.0・9.0	12.30						350-282	$\theta=65^\circ$
31	F0150S	FHI-3	54.0・30.0・11.0	21.50						355-330	$\theta=75^\circ$
32	F0187S	FHⅢ-3a-3	48.0・26.0・10.0	11.20							$\theta=60^\circ$
33	F0190S	FHI-4	53.0・29.0・7.0	11.20						340-184	$\theta=70^\circ$
34	F0196S	FIⅡ-1	46.0・30.0・13.0	21.00						345-231	$\theta=55^\circ$
35	F0198S	FIⅡ-1	54.0・19.0・7.0	8.50						327-40	$\theta=15^\circ$
36	F0213S	FHⅡ-7U	38.0・19.0・5.0	2.90						327-44	$\theta=10^\circ$
37	F0215S	FHI-4L	40.0・19.0・5.0	5.30							$\theta=60^\circ$
38	F0221S	FIⅠ-5	50.0・27.0・6.0	8.20						347-251	$\theta=70^\circ$
39	F0238S	FIⅠ-5	51.0・18.0・7.0	5.80							$\theta=50^\circ$
40	F0263S	FJⅢ-1砂	54.0・24.0・4.0	8.00					354-322		$\theta=70^\circ$
41	F0280S	FJⅣ-4	60.0・28.0・10.0	22.80						355-327	$\theta=70^\circ$
42	F0302S	FIⅣ-4U	53.0・20.0・6.0	9.50						332-93	$\theta=10^\circ$
43	F0308S	FJⅡ-3	36.0・17.0・6.0	5.90						331-81	$\theta=10^\circ$
44	F0309S	FJⅡ-3	49.0・19.0・9.0	8.20						330-72	$\theta=10^\circ$
45	F0406S	FHI-5	38.0・27.0・6.0	8.50							$\theta=30^\circ$
46	F0432S	FIⅠc-6L	60.0・28.0・6.0	14.80							$\theta=50^\circ$
47	F0234S	FHI-5	40.0・14.0・5.0	3.10						327-43	$\theta=20^\circ$
48	F0435S	FIⅠa-6L	34.0・17.0・6.0	4.80						331-77	$\theta=20^\circ$
49	F0256S	FIⅢ-1砂	62.0・37.0・6.0	19.60						351-295	$\theta=40^\circ$
50	F0265S	FJⅢ-3L	42.0・19.0・9.0	10.60						324-11	$\theta=20^\circ$
51	F0275S	FJKⅠ-3~4	31.0・28.0・9.0	11.50							$\theta=30^\circ$
52	F0306S	FJⅡ-Ⅲ	44.0・24.0・5.0	7.50							$\theta=20^\circ$
53	F0400S	FHⅡ-8	50.0・21.0・7.0	7.10						346-244	$\theta=60^\circ$
54	F0401S	FHⅡ-8	50.0・19.0・7.0	9.20						349-275	$\theta=65^\circ$

55	F0425S	FH II-6	29.0 · 12.0 · 4.0	2.00						331-80	$\theta=20^\circ$
56	F0447S	FH I-6L	47.0 · 23.0 · 5.0	5.90						343-212	$\theta=70^\circ$
57	F0450S	FH Ia-6L	69.0 · 41.0 · 7.0	26.10						333-107	$\theta=20^\circ$
58	F0460S	FH I-6L	58.0 · 31.0 · 9.0	14.40						324-5	$\theta=30^\circ$
59	F0462S	FH I-6	21.0 · 15.0 · 6.0	3.20							$\theta=30^\circ$
60	F0473S	FF II-3U	64.0 · 25.0 · 7.0	15.20						356-339	$\theta=75^\circ$
61	F0504S	FH I-6L	51.0 · 27.0 · 6.0	9.20						346-243	$\theta=60^\circ$
62	F0506S	FH I-6L	37.0 · 20.0 · 7.0	6.70						334-111	$\theta=15^\circ$
63	F0517S	FF V-3	30.0 · 24.0 · 10.0	10.20							$\theta=30^\circ$
64	F0521S	FF V-3L	40.0 · 22.0 · 8.0	8.00						331-87	$\theta=40^\circ$
65	F0527S	FE III-3	77.0 · 21.0 · 7.0	13.20							$\theta=40^\circ$
66	F0548S	FF IIIb-3L	18.0 · 25.0 · 8.0	13.90						325-20	$\theta=70^\circ$
67	F0553S	FD IVa-1	22.0 · 30.0 · 9.0	24.50						346-241	$\theta=60^\circ$
68	F0561S	FD IV-4U	39.0 · 26.0 · 4.0	4.90						353-305	$\theta=70^\circ$
69	F0570S	FF Va-4U	47.0 · 24.0 · 5.0	6.70						334-120	$\theta=50^\circ$
70	F0563S	FE IV-1	35.0 · 14.0 · 6.0	4.20						325-13	$\theta=20^\circ$
71	F0574S	FE V-4U	60.0 · 35.0 · 14.0	29.30						330-68	$\theta=40^\circ$
72	F0762S	FF II-2L	36.0 · 17.0 · 8.0	4.20							$\theta=30^\circ$
73	F0801S	FG III d-5	63.0 · 26.0 · 6.0	12.40						349-266	$\theta=60^\circ$
74	F0802S	FG III d-6	55.0 · 20.0 · 7.0	9.40						349-268	$\theta=55^\circ$
75	F0811S	FH III-7	71.0 · 39.0 · 8.0	23.10						351-289	$\theta=55^\circ$
76	F0841S	FI II-6	25.0 · 13.0 · 2.0	0.60							$\theta=20^\circ$
77	F0186S	FH I-6	48.0 · 26.0 · 8.0	11.10						349-272	$\theta=65^\circ$
78	F0924S	FE IV-3L	47.0 · 33.0 · 6.0	9.30	硬質泥岩	礫石西部、中新統		120-43		337-147	$\theta=30^\circ$
79	F0935S	FD IV-3L	49.0 · 21.0 · 5.0	5.20	石質細粒凝灰岩	礫石西南部、中新統				351-291	$\theta=50^\circ$
80	F0941S	FE V-3L	31.0 · 21.0 · 5.0	3.90	硬質泥岩	礫石西部、中新統					$\theta=55^\circ$
81	F0976S	FA II-4	30.0 · 20.0 · 7.0	4.80	石質細粒凝灰岩	礫石西南部、中新統				348-259	$\theta=60^\circ$
82	F0989S	FA V-	52.0 · 24.0 · 9.0	21.00	石質泥岩	礫石西部、中新統				338-157	$\theta=30^\circ$
83	F0420S	FH II-6	71.0 · 16.0 · 6.0	9.60						325-12	$\theta=20^\circ$
84	F1017S	FA IV-1b	46.0 · 22.0 · 7.0	6.70				116-21		331-83	$\theta=45^\circ$
85	F1101S	FA V-1b	24.0 · 24.0 · 7.0	6.20	硬質泥岩	礫石西部、中新統					$\theta=40^\circ$
86	F1157S	FB II-1b	67.0 · 40.0 · 14.0	45.20	硬質泥岩	礫石西部、中新統				355-328	$\theta=60^\circ$
87	F1195S	FA III-1b	47.0 · 17.0 · 7.0	6.10						344-226	$\theta=70^\circ$
88	F1196S	FA III-1b	44.0 · 21.0 · 7.0	7.80	硬質泥岩	礫石西部、中新統				354-319	$\theta=65^\circ$
89	F1230S	F-Ka	60.0 · 33.0 · 8.0	25.70	硬質泥岩	礫石西部、中新統				336-139	$\theta=45^\circ$
90	F1251S	FA III-2	52.0 · 25.0 · 6.0	12.40	玉すい	礫石西南部、中新統				337-155	$\theta=40^\circ$
91	F1256S	FG-V-3L	48.0 · 33.0 · 10.0	18.60	硬質泥岩	礫石西部、中新統				336-138	$\theta=40^\circ$
92	F1264S	FB V-4U	47.0 · 24.0 · 10.0	12.50	硬質泥岩	礫石西部、中新統		130-104		324-10	$\theta=50^\circ$
93	F1282S	FE III-4U	48.0 · 29.0 · 8.0	13.80	硬質泥岩	礫石西部、中新統		124-67		340-183	$\theta=65^\circ$
94	F1304S	FE IV-4U	30.0 · 11.0 · 3.0	0.90	硬質泥岩	礫石西部、中新統					$\theta=45^\circ$
95	F1321S	FA V-4U	50.0 · 34.0 · 10.0	20.60	硬質泥岩	礫石西部、中新統		123-61		352-301	$\theta=30^\circ$
96	F1325S	FG IV-Peet-3	58.0 · 21.0 · 5.0	18.80	硬質泥岩	礫石西部、中新統					$\theta=30^\circ$
97	F1333S	FG IV-Peet第3	50.0 · 22.0 · 8.0	11.80	硬質泥岩	礫石西部、中新統				336-136	$\theta=30^\circ$
98	F1338S	FG IV-Peet-3 ?	48.0 · 38.0 · 5.0	11.20	硬質泥岩	礫石西部、中新統				348-261	$\theta=70^\circ$
99	F1343S	FG IV-Peet-3 ?	42.0 · 22.0 · 4.0	3.80	硬質泥岩	礫石西部、中新統					$\theta=70^\circ$
100	F1351S	FH IV-Peet-2-下	46.0 · 33.0 · 4.0	8.10	硬質泥岩	礫石西部、中新統				340-188	$\theta=60^\circ$
101	F1355S	FG IV-Peet $\frac{1}{2}-\frac{2}{3}$	26.0 · 31.0 · 8.0	8.40	珪質泥岩	礫石西部、中新統					$\theta=80^\circ$
102	F1363S	FG IV-Peet $\frac{1}{2}-\frac{3}{2}$	40.0 · 23.0 · 6.0	5.50	硬質凝灰質泥岩	礫石西部、中新統		129-97		354-321	$\theta=80^\circ$
103	F1365S	FG IV-Peet $\frac{1}{2}-\frac{3}{2}$	42.0 · 20.0 · 7.0	7.30	硬質泥岩	礫石西部、中新統		116-20		331-84	$\theta=30^\circ$
104	F1376S	FG V-Peet $\frac{1}{2}-\frac{2}{3}$	46.0 · 26.0 · 10.0	14.80	珪質泥岩	礫石西部、中新統		123-63		347-252	$\theta=60^\circ$
105	F1377S	FG V-Peet $\frac{1}{2}-\frac{2}{3}$	48.0 · 29.0 · 6.0	13.40	玻璃質流紋岩	礫石西南部、中新統		123-60		351-288	$\theta=50^\circ$
106	F1378S	FG V-Peet $\frac{1}{2}-\frac{2}{3}$	61.0 · 30.0 · 8.0	16.90	硬質泥岩	礫石西部、中新統		130-105			$\theta=55^\circ$
107	F1391S	FG IV-V-Reet $\frac{1}{2}-\frac{2}{3}$	47.0 · 20.0 · 6.0	7.70	硬質泥岩	礫石西部、中新統		126-81		344-225	$\theta=70^\circ$
108	F1392S	FG IV-Peet $\frac{1}{2}-\frac{3}{2}$	50.0 · 24.0 · 12.0	13.80	硬質泥岩	礫石西部、中新統		115-11		326-32	$\theta=30^\circ$
109	F1393S	FG IV-V-Peet $\frac{1}{2}-\frac{3}{2}$	43.0 · 32.0 · 9.0	9.60	硬質泥岩	礫石西部、中新統		127-89		342-208	$\theta=80^\circ$
110	F1399S	FG IV-Peet $\frac{1}{2}-\frac{2}{2}$	39.0 · 26.0 · 7.0	7.60	珪質泥岩	礫石西部、中新統					$\theta=30^\circ$

111	F1416S	FGⅣ-15	38.0・33.0・4.0	6.30	硬質泥岩	礫石西部、中新統				$\theta=40^\circ$
112	F1433S	FGⅤ-15	50.0・31.0・8.0	14.50	硬質泥岩	礫石西部、中新統	117-23	336-137		$\theta=40^\circ$
113	F1435S	FGⅤ-15	53.0・37.0・11.0	23.00	硬質泥岩	礫石西部、中新統		337-150		$\theta=40^\circ$
114	F1446S	FGⅤ-16南あがり	26.0・24.0・9.0	4.30	玻璃質流紋岩	礫石西南部、中新統				$\theta=90^\circ$
115	F1467S	FGⅤ-16南あがり	31.0・37.0・7.0	11.70	硬質泥岩	礫石西部、中新統		339-174		$\theta=75^\circ$
116	F1488S	FHV-17	41.0・33.0・6.0	8.90			118-29	335-127		$\theta=40^\circ$
117	F1492S	FGⅡ-1b	28.0・22.0・5.0	4.30						$\theta=40^\circ$
118	F1497S	FGⅤ-1b	54.0・34.0・9.0	15.80	石質細粒凝灰岩	礫石西南部、中新統		335-123		$\theta=40^\circ$
119	F1504S	FGⅤ-1b	56.0・23.0・7.0	11.80	硬質泥岩	礫石西部、中新統	119-37	332-94		$\theta=20^\circ$
120	F1525S	FGⅣⅤ-15	50.0・25.0・8.0	11.10	硬質泥岩	礫石西部、中新統	128-91	345-234		$\theta=30^\circ$
121	F1534S	FGⅣⅤ-15	40.0・30.0・6.0	8.50	玻璃質流紋岩	礫石西南部、中新統	123-64	340-180		$\theta=65^\circ$
122	F1538S	FGⅣⅤ-15	46.0・24.0・9.0	11.60	硬質泥岩	礫石西部、中新統	117-25	336-141		$\theta=15^\circ$
123	F1540S	FGⅣⅤ-15	47.0・16.0・8.0	7.50	硬質泥岩	礫石西部、中新統		350-279		$\theta=45^\circ$
124	F1550S	Fブロック-13	45.0・23.0・7.0	8.70	硬質泥岩	礫石西部、中新統	127-88	343-210		$\theta=65^\circ$
125	F1552S	Fブロック-13	60.0・28.0・10.0	21.60	硬質泥岩	礫石西部、中新統		338-156		$\theta=40^\circ$
126	F1555S	Fブロック-13	45.0・22.0・4.0	4.20			118-34	334-113		$\theta=15^\circ$
127	F1565S	FG-10上	48.0・28.0・7.0	12.20	硬質泥岩	礫石西部、中新統	119-40	332-99		$\theta=20^\circ$
128	F1578S	FG-8	54.0・29.0・5.0	13.10	硬質泥岩	礫石西部、中新統	130-103			$\theta=30^\circ$
129	F1579S	FG-7	49.0・26.0・7.0	10.00	石質泥岩	礫石西部、中新統	124-68	341-195		$\theta=55^\circ$
130	F1580S	FG-8~9	48.0・32.0・7.0	12.20	硬質泥岩	礫石西部、中新統	121-48			$\theta=40^\circ$
131	F1585S	FG-5	40.0・35.0・12.0	22.30	硬質泥岩	礫石西部、中新統	122-55	357-340		$\theta=45^\circ$
132	F1605S	FFⅢ-3~3L	53.0・32.0・12.0	18.60	硬質泥岩	礫石西部、中新統		329-58		$\theta=30^\circ$
133	F1601S	FGⅣ-8砂	50.0・37.0・10.0	17.40	硬質泥岩	礫石西部、中新統	122-56	357-337		$\theta=55^\circ$
134	F1613S	FGⅣ-7砂	51.0・25.0・10.0	13.50	石質細粒凝灰岩	礫石西南部、中新統	123-59	351-292		$\theta=70^\circ$
135	F1616S	FGⅣ-7砂	50.0・26.0・7.0	10.90	硬質泥岩	礫石西部、中新統	119-36	332-97		$\theta=20^\circ$
136	F1622S	FGⅣ-10赤	53.0・30.0・7.0	13.20	硬質泥岩	礫石西部、中新統	129-101	355-335		$\theta=65^\circ$
137	F1626S	FGⅣ-10赤	52.0・28.0・6.0	11.10	硬質泥岩	礫石西部、中新統	118-31	334-116		$\theta=40^\circ$
138	F1627S	FGⅣ-10赤	55.0・26.0・6.0	12.00	硬質泥岩	礫石西部、中新統	126-80	344-222		$\theta=70^\circ$
139	F1633S	FGⅣ-10赤	70.0・35.0・9.0	20.00			126-83	356-345		$\theta=60^\circ$
140	F1638S	FGⅣ-10赤	40.0・15.0・6.0	4.60			116-19	331-88		$\theta=20^\circ$
141	F1653S	FH.FI-Ⅳ・0	56.0・27.0・6.0	10.50	硬質泥岩	礫石西部、中新統	128-93	346-245		$\theta=70^\circ$
142	F1667S	FHV-2B	57.0・36.0・12.0	23.80	硬質泥岩	礫石西部、中新統	125-75	348-262		$\theta=70^\circ$
143	F1678S	FGⅣ-Ⅴ-Peet 上-3 下-2	38.0・10.0・6.0	1.30	硬質泥岩	礫石西部、中新統				$\theta=10^\circ$
144	F1705S	F069	52.0・26.0・8.0	14.10			129-102	355-332		$\theta=40^\circ$
145	F1720S	FHV-5上	50.0・26.0・7.0	11.20	珪質濃緑色細粒凝灰岩	礫石西南部、中新統		326-33		$\theta=30^\circ$
146	F1721S	FHV-5上	57.0・24.0・5.0	9.30	硬質泥岩	礫石西部、中新統	128-92	342-207		$\theta=65^\circ$
147	F1723S	FHV-4上	41.0・24.0・4.0	7.30	硬質泥岩	礫石西部、中新統	122-58	357-345		$\theta=50^\circ$
148	F1725S	FIV-4上	39.0・19.0・4.0	5.50	硬質泥岩	礫石西部、中新統	120-46	338-165		$\theta=30^\circ$
149	F1729S	FIV-4上	30.0・16.0・4.0	2.40	玻璃質流紋岩	礫石西南部、中新統	129-100	350-287		$\theta=50^\circ$
150	F1731S	FG-Ⅳ-9上	24.0・13.0・4.0	1.90	玉ずい	礫石西南部、中新統	121-52			$\theta=15^\circ$
151	F1734S	F-4上	52.0・25.0・9.0	15.70	硬質泥岩	礫石西部、中新統		326-31		$\theta=30^\circ$
152	F1736S	F-4上	41.0・26.0・8.0	3.90	硬質泥岩	礫石西部、中新統		357-336		$\theta=70^\circ$
153	F1737S	Fベルト-3~4	71.0・28.0・9.0	20.40	硬質泥岩	礫石西部、中新統		326-23		$\theta=30^\circ$
154	F1738S	Fベルト-4~3	39.0・35.0・8.0	14.50	硬質泥岩	礫石西部、中新統		335-125		$\theta=30^\circ$
155	F1739S	Fベルト-3上	33.0・27.0・10.0	12.10	玉ずい	礫石南部、中新統		342-203		$\theta=40^\circ$
156	F1741S	Fベルト-3上	54.0・20.0・8.0	7.70			126-79	344-227		$\theta=70^\circ$
157	F1744S	FGⅣ-4上	57.0・21.0・6.0	9.00	硬質泥岩	礫石西部、中新統		327-38		$\theta=20^\circ$
158	F1747S	FG-3~0	46.0・29.0・8.0	14.60	石質細粒凝灰岩	礫石西南部、中新統	119-39	332-98		$\theta=30^\circ$
159	F1748S	FGⅣ-4上	56.0・39.0・8.0	21.70	玉ずい	礫石南部、中新統	124-66	340-187		$\theta=45^\circ$
160	F1750S	FGⅣ-5上	48.0・29.0・6.0	8.70	硬質泥岩	礫石西部、中新統	124-70	340-185		$\theta=65^\circ$
161	F1752S	FGⅣ-4上	37.0・22.0・8.0	7.10	硬質凝灰質泥岩	礫石西部、中新統		342-206		$\theta=65^\circ$
162	F1762S	FBVF013-F158	35.0・28.0・6.0	8.20	玻璃質流紋岩	礫石西南部、中新統	121-49			$\theta=60^\circ$
163	F1768S	F096土坑	70.0・28.0・9.0	18.20	硬質泥岩	礫石西部、中新統	129-96	354-317		$\theta=70^\circ$
164	F1789S	F区	40.0・28.0・6.0	9.10	硬質泥岩	礫石西部、中新統	116-16	329-64		$\theta=15^\circ$
165	F1790S	F区	49.0・35.0・10.0	19.40	硬質凝灰質泥岩	礫石西部、中新統				$\theta=75^\circ$
166	F1795S	F区	44.0・36.0・5.0	11.30	硬質泥岩	礫石西部、中新統	115-12	329-59		$\theta=40^\circ$

167	F1869S	FI・IV-4~3	44.0・31.0・12.0	19.40					330-71	$\theta=30^\circ$
168	F1905S	FGV-8~9	34.0・22.0・5.0	4.70	硬質泥岩	礫石西部、中新統			331-86	$\theta=30^\circ$
169	F1908S	FGV-8~9	87.0・21.0・8.0	15.70	石質細粒凝灰岩	礫石西南部、中新統	114-1	324-4	$\theta=25^\circ$	
170	F1917S	Fベルト-3~4	44.0・29.0・7.0	9.50	硬質泥岩	礫石西部、中新統	125-73	339-175	$\theta=65^\circ$	
171	F1928S	FG-2~0	55.0・20.0・7.0	10.20	硬質泥岩	礫石西部、中新統	114-5	326-29	$\theta=35^\circ$	
172	F1927S	Fベルト-3~2	42.0・26.0・6.0	9.40	硬質泥岩	礫石西部、中新統	119-38	332-101	$\theta=30^\circ$	
173	F1948S	FGV-15-12	50.0・37.0・8.0	21.60	硬質泥岩	礫石西部、中新統			$\theta=60^\circ$	
174	F1965S	FH FI >IV-3	66.0・23.0・6.0	9.40			126-78	344-219	$\theta=70^\circ$	
175	F2098S	FI I-1	49.0・39.0・8.0	17.20				328-47	$\theta=60^\circ$	
176	F2169S	Fig96-I a	42.0・25.0・9.0	15.60					$\theta=55^\circ$	
177	F2203S	Fgh92-II	57.0・12.0・6.0	10.60				346-242	$\theta=55^\circ$	
178	F2108S	Fij92-III	58.0・23.0・6.0	11.80				327-34	$\theta=40^\circ$	
179	F2183S	FH I-5	49.0・13.0・4.0	3.80					$\theta=40^\circ$	
180	F2204S	Fgh92-II	56.0・22.0・7.0	11.50				326-30	$\theta=30^\circ$	
181	F2205S	Fgh92-II	39.0・23.0・6.0	5.90				337-146	$\theta=30^\circ$	
182	F2206S	Fgh92-II	48.0・31.0・5.0	7.70				351-290	$\theta=70^\circ$	
183	F2214S	Fij96-I-混	65.0・43.0・8.0	27.10				343-217	$\theta=75^\circ$	
184	F2219S	FI I-II-IV	35.0・28.0・6.0	6.90					$\theta=30^\circ$	
185	F2220S	FI I-II-IV	39.0・16.0・4.0	2.80					$\theta=50^\circ$	
186	F2221S	FI I-II-IV	47.0・30.0・9.0	17.80				329-62	$\theta=60^\circ$	
187	F2222S	FI I-II-IV	66.0・31.0・11.0	23.00				356-336	$\theta=55^\circ$	
188	F2263S	FH I-5	33.0・21.0・9.0	6.00					$\theta=25^\circ$	
189	F2264S	FH I-5	42.0・31.0・7.0	9.20					$\theta=55^\circ$	
190	F2268S	FI I-V	54.0・31.0・7.0	16.70				347-254	$\theta=70^\circ$	
191	F2269S	FI I-III-VI-VII	54.0・32.0・9.0	16.70				328-48	$\theta=30^\circ$	
192	F2270S	FI I-III-VI-VII	43.0・21.0・8.0	8.20				350-280	$\theta=60^\circ$	
193	F2377S	FE II-3	38.0・14.0・6.0	3.20					$\theta=40^\circ$	
194	F2417S	FD IV-1	42.0・31.0・7.0	6.30					$\theta=50^\circ$	
195	F2492S	FG III d-7	57.0・27.0・9.0	15.10				349-267	$\theta=70^\circ$	
196	F2507S	FB V c-4 U	60.0・21.0・8.0	11.30				330-70	$\theta=30^\circ$	
197	F2508S	FB V c-4 U	48.0・29.0・5.0	10.50				330-74	$\theta=40^\circ$	
198	F2522S	FF III c-3 L	38.0・20.0・4.0	3.90				356-343	$\theta=60^\circ$	
199	F2553S	FB V d-4 L	54.0・33.0・6.0	13.50				348-265	$\theta=70^\circ$	
200	F2568S	FD II-4 U	24.0・21.0・6.0	4.70					$\theta=70^\circ$	
201	F2590S	FE V-4 U	23.0・21.0・4.0	1.40					$\theta=70^\circ$	
202	F2604S	FF IV-P-J	57.0・18.0・8.0	10.00				347-250	$\theta=60^\circ$	
203	F2616S	FF IV-P-J	60.0・33.0・12.0	28.00				346-246	$\theta=70^\circ$	
204	F2629S	FF III c-3 L	84.0・33.0・12.0	28.50				333-106	$\theta=50^\circ$	
205	F2656S	FI V-1	45.0・20.0・10.0	10.00				345-236	$\theta=45^\circ$	
206	F0002S	FH II-3	57.0・30.0・7.0	14.80				353-312	$\theta=70^\circ$ アスファルト	
207	F0028S	FH II-3	32.0・28.0・10.0	11.40				333-108	$\theta=30^\circ$ アスファルト	
208	F0111S	FH I-6 U	46.0・20.0・8.0	3.70				327-42	$\theta=30^\circ$ アスファルト	
209	F0273S	FJ III-1	52.0・30.0・8.0	14.20					$\theta=55^\circ$ アスファルト	
210	F0409S	FH III-7~8	54.0・23.0・8.0	11.10					$\theta=70^\circ$ アスファルト	
211	F0413S	FH I-5	31.0・18.0・5.0	2.60					$\theta=55^\circ$ スクレーン型	
212	F0554S	FF III c-3	48.0・20.0・4.0	5.60					$\theta=60^\circ$ アスファルト	
213	F0798S	FG II d-Ka(1)	60.0・29.0・13.0	18.30				356-338	$\theta=40^\circ$ スクレーン型	
214	F0805S	FB V-3 L	44.0・37.0・8.0	16.40				335-124	$\theta=65^\circ$ アスファルト	
215	F1294S	FE V-4 U	62.0・28.0・10.0	22.50	硬質泥岩	礫石西部、中新統	127-86	343-213	$\theta=65^\circ$ アスファルト	
216	F1302S	FE IV-4 U	54.0・33.0・7.0	13.00	硬質泥岩	礫石西部、中新統	121-47	339-176	$\theta=35^\circ$ アスファルト	
217	F1354S	FGV-N-Peet 上-2	58.0・35.0・8.0	18.80	硬質泥岩	礫石西部、中新統	122-53	354-349	$\theta=60^\circ$ アスファルト	
218	F1422S	FGV-15	48.0・28.0・8.0	13.90	硬質泥岩	礫石西部、中新統	122-54	357-344	$\theta=60^\circ$ アスファルト	
219	F1523S	FGV-V-15	37.0・28.0・6.0	5.70	玻璃質流紋岩	礫石西南部、中新統		354-326	$\theta=65^\circ$ アスファルト	
220	F1654S	FH・IV-V-11~10	60.0・24.0・7.0	12.50	硬質泥岩	礫石西部、中新統	128-90	342-204	$\theta=60^\circ$ アスファルト	
221	F1709S	FG FC >III-V-2~1	54.0・29.0・6.0	15.10	硬質泥岩	礫石西部、中新統	126-82	346-247	$\theta=60^\circ$ アスファルト	
222	F0728S	FI IV-3上	53.0・23.0・6.0	10.10	硬質泥岩	礫石西部、中新統	114-2	324-9	$\theta=50^\circ$ アスファルト	

223	F1746S	FGⅣ-4上	67.0・37.0・9.0	26.30	玻璃質流紋岩	礫石西南部、中新統	127-84	343-214	θ=75° アスファルト
224	F1773S	FG-3	47.0・23.0・6.0	7.40	硬質泥岩	礫石西部、中新統	130-106	334-121	θ=50° アスファルト
225	F1785S	FH・FⅣ	52.0・30.0・11.0	21.70	玻璃質流紋岩	礫石西南部、中新統	120-41	333-109	θ=30° アスファルト
226	F1798S	F066土坑	33.0・17.0・10.0	7.20	硬質泥岩	礫石西部、中新統		333-110	θ=50° アスファルト
227	F1931S	FGⅣ-4~3	36.0・33.0・9.0	10.50	硬質泥質凝灰岩	礫石西南部、中新統		342-205	θ=55° アスファルト
228	F2174S	Fij96-ⅠC	55.0・30.0・9.0	13.30				352-302	θ=50° アスファルト
229	G0793S	Ggh56-Ⅲ-Ⅰ	42.0・42.0・8.0	17.40					θ=65°
230	G0787S	Gef78-Ⅱ~Ⅲ黒濁	53.0・25.0・7.0	11.30				341-197	θ=50°
231	G0004S	Gab92-Ⅳ	48.0・32.0・7.0	13.20				340-179	θ=70°
232	G0005S	Gab92-Ⅳ	43.0・21.0・7.0	5.90				331-90	θ=40°
233	G0042S	Gabcd84~90-Ⅰ	55.0・41.0・12.0	28.40					θ=75°
234	G0048S	Gab90-Ⅰ	49.0・29.0・6.0	9.40				327-36	θ=40°
235	G0051S	Gab96-Ⅰ混	48.0・29.0・6.0	12.50				341-189	θ=70°
236	G0052S	Gab96-Ⅰ混	44.0・23.0・10.0	10.70					θ=30°
237	G0067S	Gef98-100-Ⅰ	32.0・19.0・6.0	5.10					θ=50°
238	G0071S	Gef100-Ⅰ	69.0・18.0・7.0	9.30				344-220	θ=65°
239	G0112S	G-Ka	43.0・21.0・5.0	4.60				356-341	θ=60°
240	G0128S	G-DⅡ-4U	63.0・44.0・8.0	21.70	石質泥質凝灰岩	礫石西南部、中新統	125-72	339-177	θ=65°
241	G0136S	GFⅢ-4U	39.0・23.0・5.0	6.20	硬質泥岩	礫石西部、中新統	124-71	342-202	θ=60°
242	G0140S	GA-Ⅱ-4U	93.0・36.0・13.0	48.30				114-6	θ=45°
243	G0143S	GBⅠ~Ⅱ-4U	49.0・28.0・8.0	11.50	硬質泥岩	礫石西部、中新統	116-15	331-89	θ=30°
244	G0151S	GAⅡ-3L	58.0・25.0・8.0	13.70	硬質泥岩	礫石西部、中新統	118-30	334-114	θ=40°
245	G0153S	GAⅡ-3L	52.0・32.0・7.0	13.50	硬質泥岩	礫石西部、中新統	116-14	329-63	θ=40°
246	G0165S	GHⅠ-住2床	63.0・15.0・4.0	7.00	硬質泥岩	礫石西部、中新統	114-4	325-19	θ=30°
247	G0183S	G第2黒	38.0・42.0・10.0	17.20	硬質泥岩	礫石西部、中新統		353-314	θ=30°
248	G0208S	GDⅠ-3	65.0・29.0・9.0	19.60	硬質泥岩	礫石西部、中新統	128-95	345-238	θ=40°
249	G0214S	GDⅡ-3L(ベルト)	43.0・33.0・9.0	13.60	硬質泥岩	礫石西部、中新統		357-338	θ=60°
250	G0215S	GDⅡ-3L(ベルト)	46.0・28.0・7.0	11.20	硬質泥岩	礫石西部、中新統	120-44	338-163	θ=20°
251	G0221S	GFⅤ-Ⅰ	46.0・34.0・4.0	8.70	玻璃質流紋岩	礫石西南部、中新統	117-27	336-133	θ=30°
252	G0224S	GA-Ⅲ-4U	49.0・24.0・12.0	11.90	硬質凝灰質泥岩	礫石西部、中新統	127-85	341-193	θ=70°
253	G0254S	GEⅠ-3L	59.0・33.0・9.0	21.00			129-99	355-331	θ=35°
254	G0263S	G053土坑	69.0・28.0・6.0	14.30	石質細粒凝灰岩	礫石西南部、中新統	125-76	348-264	θ=45°
255	G0269S	Bベルト-2	44.0・15.0・6.0	5.10	硬質泥岩	礫石西部、中新統	123-65	345-232	θ=50°
256	G0271S	GFⅢ-Ⅰ	48.0・23.0・8.0	11.10	硬質泥岩	礫石西部、中新統	117-24	336-134	θ=30°
257	G0272S	GGⅠ-18	52.0・26.0・8.0	14.30			119-35	332-100	θ=35°
258	G0303S	Gab86-92-3-6	77.0・25.0・11.0	25.80				330-73	θ=40°
259	G0304S	Gab86-92-3-6	47.0・24.0・9.0	9.50				351-293	θ=55°
260	G0317S	Gab86-92-3-7	27.0・14.0・3.0	2.20				331-79	θ=35°
261	G0321S	Gab86-92-3-7	41.0・22.0・7.0	8.90				345-235	θ=50°
262	G0325S	Gab86-92-3-7	40.0・23.0・9.0	8.70				350-284	θ=65°
263	G0330S	Gab86-92-3-7	43.0・23.0・5.0	6.70				334-115	θ=40°
264	G0396S	Gcd80-Ⅰ-攪乱	65.0・23.0・8.0	14.30				324-7	θ=30°
265	G0400S	Gef-90-Ⅰ-混	55.0・24.0・10.0	14.30				347-249	θ=55°
266	G0405S	Ge98-住	49.0・32.0・10.0	20.40					θ=75°
267	G0414S	Ggh56-ⅠM	46.0・24.0・6.0	9.40				339-172	θ=40°
268	G0438S	Ggh68-ⅠM	43.0・31.0・8.0	8.50					θ=70°
269	G0444S	Gef68-ⅠM	36.0・34.0・5.0	8.80				335-132	θ=40°
270	G0449S	Gcd74-ⅠM	31.0・13.0・6.0	4.20					θ=55°
271	G0457S	Gab68-ⅠM-攪乱	41.0・21.0・8.0	9.00				330-76	θ=40°
272	G0463S	Gcd68-ⅠM-攪乱	39.0・21.0・6.0	4.90				335-128	θ=50°
273	G0499S	Ga98-住-2	76.0・31.0・12.0	29.80				344-228	θ=70°
274	G0510S	Gcd68-ⅠM	58.0・40.0・7.0	20.30				347-253	θ=75°
275	G0511S	Gcd74-ⅠM	39.0・27.0・7.0	9.10				331-91	θ=50°
276	G0557S	Gab98-Ⅱ-2	54.0・28.0・6.0	13.00				341-194	θ=65°
277	G0589S	Gc95Ⅱ-4	46.0・17.0・4.0	4.00				325-16	θ=35°
278	G0605S	Gb104-Ⅱ-5上	47.0・39.0・7.0	16.50				335-126	θ=40°

279	G0608S	Gab80-I M	55.0・30.0・6.0	13.00					345-237	θ=50°
280	G0617S	Gcd98II-5	38.0・24.0・9.0	9.80					339-168	θ=70°
281	G0670S	Gab74-I M	40.0・21.0・6.0	6.50					350-281	θ=35°
282	G0681S	Gg98-II-6	59.0・36.0・10.0	16.20					355-329	θ=70°
283	G0683S	Gg56-II-1 M	51.0・21.0・6.0	12.30					348-258	θ=65°
284	G0699S	Gf98-II-6	45.0・29.0・6.0	11.20					353-315	θ=75°
285	G0701S	Gef98-II-6	19.0・12.0・5.0	1.40						θ=15°
286	G0716S	Gcd74-II-黒	49.0・27.0・10.0	14.50					330-75	θ=30°
287	G0726S	Gab56-I M-I	52.0・28.0・6.0	13.00					352-300	θ=40°
288	G0743S	Gab74-II-黒	35.0・24.0・8.0	9.70					345-233	θ=55°
289	G0768S	Gcd68-II-III	44.0・18.0・5.0	6.70					324-8	θ=30°
290	G0772S	Gab56-I M	60.0・22.0・9.0	12.80					346-240	θ=55°
291	G0774S	Ggh68	48.0・26.0・7.0	14.80					332-96	θ=50°
292	G0247S	G100B土坑	53.0・30.0・7.0	13.60				125-77	349-271	θ=65° アスファルト
293	G0328S	Gab86-92-3-7	54.0・39.0・10.0	25.10					352-297	θ=60° アスファルト
294	G0799S	Gef98II-6	63.0・24.0・7.0	22.30					347-248	θ=55° アスファルト
295	H0012S	HF HC>I-12~14	61.0・29.0・7.0	17.40	硬質泥岩	礫石西部、中新統				θ=40°
296	H0031S	Hgh80-I M	47.0・20.0・7.0	8.40					335-131	θ=20°
297	I 0089S	Igh62-土坑-No.3	59.0・30.0・10.0	22.20					351-294	θ=70°
298	S0033S	SB II-3	78.0・40.0・17.0	44.00	硬質泥岩	礫石西部、中新統			343-216	θ=70°
299	S0065S	SH IV-4 U	49.0・38.0・7.0	15.10	硬質凝灰質泥岩	礫石西部、中新統			357-341	θ=75°
300	S0093S	SC V-3 L	52.0・26.0・6.0	7.60	石質細粒凝灰岩	礫石西南部、中新統				θ=55°
301	S0103S	SIV-3 L	42.0・20.0・7.0	9.00	硬質泥岩	礫石西部、中新統				θ=30°
302	S0107S	SB II-3	47.0・24.0・6.0	8.80					341-196	θ=70°
303	S0110S	SE I-3	51.0・25.0・8.0	8.70	石質泥質凝灰岩	礫石西南部、中新統			341-190	θ=45°
304	S0115S	SB II-3	43.0・13.0・6.0	4.10	硬質泥岩	礫石西部、中新統			325-14	θ=20°
305	S0164S	SC I-3 L	64.0・37.0・9.0	32.30	硬質凝灰質泥岩	礫石西部、中新統			333-104	θ=40°
306	S0166S	SC II-3 L	72.0・18.0・8.0	13.90	硬質泥岩	礫石西部、中新統			325-15	θ=20°
307	S0242S	SB II-B-3 L	52.0・35.0・10.0	18.20	硬質泥岩	礫石西部、中新統			337-151	θ=35°
308	S0308S	S120土坑	71.0・26.0・8.0	15.60	硬質泥岩	礫石西部、中新統			326-25	θ=30°
309	S0323S	SF-I 伎3, 4	32.0・14.0・4.0	3.30					349-270	θ=70°
310	S0367S	S-No.118土坑	31.0・17.0・7.0	3.50	硬質泥岩	礫石西部、中新統				θ=65°
311	S0393S	SD I 3~4	41.0・27.0・6.0	7.30	硬質泥岩	礫石西部、中新統	127-87	342-211	θ=75°	
312	S0396S	SF II 3~4	32.0・23.0・5.0	4.10	玉ずい	礫石西南部、中新統	129-98	354-320	θ=80°	
313	S0419S	SF II-3~4	40.0・22.0・7.0	7.30	硬質泥岩	礫石西部、中新統	122-57	357-346	θ=65°	
314	S0581S	SC N 耕SNo.1	70.0・35.0・10.0	22.10	硬質泥岩	礫石西部、中新統		357-339	θ=40°	
315	S0653S	SB I. 3 L Pit 0 T	44.0・25.0・8.0	7.50	硬質泥岩	礫石西部、中新統		352-303	θ=30° アスファルト	
316	T0012S	TD IV-3 L	76.0・33.0・7.0	22.00	硬質泥岩	礫石西部、中新統	115-7	326-24	θ=30°	
317	T0121S	TJ I-4 U	73.0・43.0・9.0	30.50	硬質泥岩	礫石西部、中新統		328-50	θ=40°	
318	T0157S	TG III-3 L	40.0・23.0・10.0	13.10	硬質泥岩	礫石西部、中新統			θ=45°	
319	T0188S	TH I-住居址	44.0・24.0・6.0	8.60	石質泥質凝灰岩	礫石西南部、中新統		338-162	θ=30°	
320	T0214S	TG IV-4 U	50.0・38.0・10.0	24.00	石質泥質凝灰岩	礫石西南部、中新統		352-299	θ=70°	
321	T0342S	TCV-4 U	47.0・24.0・7.0	8.30			115-10	337-154	θ=35°	
322	T0091S	TH I-4 U	60.0・30.0・15.0	29.70	石質泥質凝灰岩	礫石西南部、中新統		352-296	θ=50° アスファルト	
323	U0014S	UD I-3 L	45.0・28.0・3.0	6.70	硬質泥岩	礫石西部、中新統			θ=50°	
324	U0015S	UD I-3 L	51.0・18.0・8.0	8.10	珪質泥岩	礫石西部、中新統		344-223	θ=70°	
325	U0055S	UN V-020	72.0・32.0・11.0	23.10	硬質泥岩	礫石西部、中新統		348-263	θ=65°	
326	U0168S	UD V-1~3	42.0・42.0・8.0	17.50	硬質凝灰質泥岩	礫石西部、中新統		329-57	θ=40°	
327	U0169S	UD V住床面	31.0・30.0・5.0	5.50	硬質泥岩	礫石西部、中新統		327-45	θ=40°	
328	U0118S	UH-I-1 b	50.0・35.0・7.0	16.20	硬質泥岩	礫石西部、中新統		334-122	θ=40° アスファルト	
329	Q0080S	QE IV-4 U	42.0・41.0・10.0	26.40	硬質泥岩	礫石西部、中新統			θ=40°	
330	Q0122S	QE V-耕	67.0・30.0・7.0	18.20	凝灰岩硬質泥岩	礫石西部、中新統		337-153	θ=50°	
331	Q0007S	QE IV-3 L	36.0・29.0・8.0	6.60	玉ずい	礫石西南部、中新統	120-42	328-49	θ=35° アスファルト	
332	R0063S	RD III-3 L	23.0・19.0・5.0	2.70	玻璃質流紋岩	礫石西南部、中新統			θ=30°	
333	R0080S	RH I-3 L	49.0・30.0・7.0	11.70	硬質泥岩	礫石西部、中新統		336-140	θ=50°	
334	R0092S	RD V-3	54.0・27.0・8.0	15.60				349-273	θ=70°	

335	R0096S	REⅢ-3	30.0・28.0・5.0	6.50	珪質泥岩	零石西部、中新統				$\theta=50^\circ$
336	R0103S	REⅣ-3L	52.0・33.0・10.0	19.30	珪質泥岩	零石西部、中新統			342-198	$\theta=60^\circ$
337	R0154S	RGⅡ-3	50.0・35.0・9.0	17.00	硬質凝灰質泥岩	零石西部、中新統			329-56	$\theta=50^\circ$
338	R0298S	R I、Ⅳ、R03土坑	50.0・23.0・6.0	10.90	黒焼岩	零石部、中新統			338-160	$\theta=40^\circ$
339	R0167S	RD-V-3 ^{住居土坑} 上部か?	39.0・31.0・5.0	7.30	石質細粒凝灰岩	零石西南部、中新統				$\theta=45^\circ$
340	R0346S	R-028土坑	45.0・36.0・15.0	32.30	凝灰岩硬質泥岩	零石西部、中新統				$\theta=60^\circ$
341	R0367S	RⅣ-くぼち	60.0・34.0・9.0	24.00	硬質泥岩	零石西部、中新統			353-313	$\theta=70^\circ$
342	R0391S	RCV-3~4	36.0・35.0・7.0	7.20	硬質泥岩	零石西部、中新統	116-17		328-46	$\theta=50^\circ$
343	R0411S	RDV-3~4	49.0・20.0・8.0	8.90	珪質泥岩	零石西部、中新統	118-32		334-119	$\theta=40^\circ$
344	R0412S	RDV-3~4	58.0・23.0・9.0	7.10	玻璃質流紋岩	零石西南部、中新統			324- 3	$\theta=45^\circ$
345	R0473S	RDⅣ-3~4	63.0・32.0・11.0	26.20	硬質泥岩	零石西部、中新統	115- 8		327-39	$\theta=45^\circ$
346	R0554S	ROV-耕	57.0・35.0・11.0	21.00	硬質泥岩	零石西部、中新統			341-192	$\theta=65^\circ$
347	R0558S	REV耕	48.0・23.0・4.0	7.60	硬質泥岩	零石西部、中新統			345-229	$\theta=40^\circ$
348	R0570S	RHⅠ-耕下	56.0・29.0・8.0	20.50	石質細粒凝灰岩	零石西南部、中新統	124-69		342-200	$\theta=60^\circ$
349	F1822S	F307土坑	53.0・26.0・8.0	15.30	硬質凝灰質泥岩	零石西部、中新統	128-94		342-199	$\theta=65^\circ$
350	W0091S	VFⅣ-1b	32.0・18.0・5.0	2.40	珪質泥岩	零石西部、中新統				$\theta=65^\circ$
351	V0113S	VDⅣ-3L	52.0・28.0・6.0	10.30	硬質泥岩	零石西部、中新統			330-67	$\theta=40^\circ$
352	W0230S	WCⅣ-耕下	64.0・33.0・11.0	21.70	硬質泥岩	零石西部、中新統			330-66	$\theta=50^\circ$
353	W0237S	WCⅢ-耕	40.0・32.0・8.0	8.60	黒焼岩	零石西部、中新統			354-323	$\theta=70^\circ$
354	W0259S	WCⅠ-耕下	57.0・26.0・10.0	14.20	硬質泥岩	零石西部、中新統			330-65	$\theta=40^\circ$
355	W0282S	WLⅠ-耕	72.0・53.0・11.0	43.00	石質泥質凝灰岩	零石西南部、中新統			329-55	$\theta=60^\circ$
356	W0336S	WDⅣ-4U	39.0・28.0・6.0	8.60	石質細粒凝灰岩	零石西南部、中新統			352-298	$\theta=65^\circ$
357	W0530S	WP009	28.0・19.0・5.0	2.70						$\theta=50^\circ$
358	W0719S	WⅣ-上	34.0・14.0・4.0	2.60	珪質泥岩	零石西部、中新統			331-78	$\theta=40^\circ$
359	X0121S	X020土坑	36.0・30.0・12.0	17.80	硬質泥岩	零石西部、中新統			329-61	$\theta=45^\circ$
360	X0091S	XEⅠ-耕下	43.0・29.0・7.0	12.00	玉ずい	零石南部、中新統			338-167	$\theta=40^\circ$
361	X0106S	XJⅡ-耕	37.0・35.0・9.0	19.20	硬質泥岩	零石西部、中新統			336-142	$\theta=35^\circ$ アスファルト
362	AT005S	Aトレ-砂①No.7	41.0・19.0・4.0	3.60					331-82	$\theta=30^\circ$
363	AT007S	Aトレ-有①No.19	40.0・35.0・7.0	11.10	硬質泥岩	零石西部、中新統			357-342	$\theta=70^\circ$
364	AT0088S	Aトレンチ-砂No.24	38.0・20.0・7.0	7.60	硬質泥岩	零石西部、中新統			338-164	$\theta=30^\circ$
365	AT0016S	Aトレ 有砂① No.49	52.0・30.0・6.0	12.20	石質細粒凝灰岩	零石西南部、中新統				$\theta=60^\circ$
366	AT0086S	AT.WS	51.0・21.0・7.0	10.90	硬質泥岩	零石西部、中新統			344-224	$\theta=50^\circ$
367	AT0106S	ATCⅠC	66.0・26.0・6.0	15.10	玻璃質流紋岩	零石西南部、中新統			325-21	$\theta=40^\circ$
368	AT0110S	ATCⅠC	84.0・29.0・8.0	21.40	硬質泥岩	零石西部、中新統			345-230	$\theta=50^\circ$
369	AT0112S	ATEⅠC	53.0・22.0・7.0	10.60	硬質泥岩	零石西部、中新統			339-173	$\theta=30^\circ$
370	AT0114S	ATEⅠC	57.0・23.0・6.0	11.10	硬質泥岩	零石西部、中新統			337-149	$\theta=40^\circ$
371	AT0115S	ATEⅠC	57.0・37.0・7.0	14.10	玻璃質流紋岩	零石西南部、中新統			354-316	$\theta=80^\circ$
372	AT0116S	ATEⅠC	31.0・26.0・6.0	3.60						$\theta=60^\circ$
373	AT0147S	ATWS	46.0・30.0・6.0	8.70	硬質泥岩	零石西部、中新統			348-257	$\theta=70^\circ$
374	AT0158S	ATWLS	40.0・27.0・8.0	9.20	硬質泥岩	零石西部、中新統			357-347	$\theta=70^\circ$
375	AT0160S	ATWLS	54.0・36.0・7.0	17.10	硬質泥岩	零石西部、中新統			353-309	$\theta=70^\circ$
376	AT0171S	ATWS	45.0・31.0・9.0	12.00	硬質凝灰質泥岩	零石西部、中新統			339-169	$\theta=60^\circ$
377	AT0181S	AT.EⅠC	40.0・20.0・5.0	5.10	珪質泥岩	零石西部、中新統				$\theta=50^\circ$
378	AT0222S	ATWC	59.0・25.0・4.0	10.70	硬質泥岩	零石西部、中新統			324- 2	$\theta=50^\circ$
379	AT0264S	ATWCL	38.0・35.0・4.0	6.30	硬質泥岩	零石西部、中新統			353-306	$\theta=30^\circ$
380	AT0268S	ATWCL	34.0・29.0・6.0	7.00	硬質泥岩	零石西部、中新統				$\theta=80^\circ$
381	AT0271S	ATWCL	38.0・30.0・5.0	7.70	硬質泥岩	零石西部、中新統			336-144	$\theta=30^\circ$
382	AT0272S	ATWCL	48.0・21.0・6.0	6.90	硬質泥岩	零石西部、中新統			326-28	$\theta=30^\circ$
383	AT0291S	ATEⅠC	32.0・21.0・6.0	5.40	玉ずい	零石南部、中新統			342-209	$\theta=55^\circ$
384	AT0299S	WAT.SWIB	52.0・18.0・6.0	7.00	硬質凝灰質泥岩	零石西部、中新統			327-35	$\theta=30^\circ$
385	AT0300S	WAT.SWIB	66.0・44.0・5.0	18.10	硬質泥岩	零石西部、中新統				$\theta=75^\circ$
386	AT0316S	WAT.SWIB	46.0・34.0・10.0	16.60					340-178	$\theta=75^\circ$
387	AT0326S	WAT.SWBRL	66.0・42.0・7.0	21.90	硬質泥岩	零石西部、中新統			328-53	$\theta=40^\circ$
388	AT0336S	ATCⅡ	38.0・24.0・6.0	6.60	硬質泥岩	零石西部、中新統			348-260	$\theta=70^\circ$
389	AT0385S	ATCⅡ	52.0・30.0・6.0	11.10	硬質泥岩	零石西部、中新統				$\theta=40^\circ$
390	AT0409S	ATCⅡ	52.0・33.0・11.0	20.30	硬質泥岩	零石西部、中新統				$\theta=50^\circ$

331	AT0425S	ATWSFR	21.0・12.0・3.0	0.90						353-311	θ=70°
332	AT0428S	ATWSF-R赤	35.0・19.0・5.0	3.20	石質細粒凝灰岩	零石西南部、中新統					θ=40°
333	AT0435S	ATC II	42.0・28.0・8.0	9.70	硬質泥岩	零石西部、中新統			354-325	θ=80°	
334	AT0441S	ATC II	71.0・29.0・7.0	17.50	硬質泥岩	零石西部、中新統			338-159	θ=40°	
335	AT0444S	ATC II	27.0・20.0・6.0	4.80	硬質泥岩	零石西部、中新統				θ=50°	
336	AT0449S	ATFC II 赤	57.0・24.0・10.0	14.50					356-340	θ=60°	
337	AT0469S	ATNG I WS I	65.0・34.0・8.0	20.90	硬質泥岩	零石西部、中新統			347-255	θ=65°	
338	AT0472S	ATNHU	78.0・23.0・10.0	13.50					346-239	θ=70°	
339	AT0474S	ATC II	49.0・22.0・7.0	9.80	硬質泥岩	零石西部、中新統			338-158	θ=40°	
400	AT0508S	ATS II H	47.0・21.0・8.0	7.70					349-269	θ=75°	
401	AT0512S	ATC II	26.0・26.0・5.0	5.20	石質細粒凝灰岩	零石西南部、中新統				θ=40°	
402	AT0518S	ATC II	29.0・24.0・8.0	8.60	硬質泥岩	零石西部、中新統				θ=40°	
403	AT0524S	ATC II	58.0・35.0・9.0	20.40	硬質泥岩	零石西部、中新統			354-324	θ=70°	
404	AT0525S	ATSFC II	45.0・26.0・5.0	8.20					340-181	θ=75°	
405	AT0553S	ATNFC II	28.0・27.0・9.0	9.60	玉ずい	零石西南部、中新統				θ=50°	
406	AT0562S	ATNGS I	69.0・27.0・9.0	15.20	硬質泥岩	零石西部、中新統			348-256	θ=80°	
407	AT0563S	ATNFC I	48.0・19.0・6.0	7.50					356-337	θ=60°	
408	AT0584S	ATW-II	67.0・28.0・7.0	14.60	硬質泥岩	零石西部、中新統			335-130	θ=50°	
409	AT0592S	AT 赤	39.0・32.0・5.0	9.30	硬質泥岩	零石西部、中新統			337-145	θ=40°	
410	AT0608S	AT	61.0・31.0・10.0	21.60	硬質泥岩	零石西部、中新統			343-215	θ=75°	
411	AT0610S	AT	56.0・20.0・7.0	9.90					349-274	θ=75°	
412	AT0624S	ATW	46.0・21.0・6.0	8.60	珪質濃緑色細粒凝灰岩	零石西南部、中新統			332-102	θ=50°	
413	AT0626S	ATW	53.0・24.0・7.0	9.60	硬質泥岩	零石西部、中新統			356-344	θ=60°	
414	AT0665S	AT-4 U	49.0・19.0・8.0	8.50	硬質泥岩	零石西部、中新統			350-283	θ=50°	
415	AT0683S	AT	48.0・45.0・9.0	20.90	硬質泥岩	零石西部、中新統			328-54	θ=50°	
416	AT0684S	AT	73.0・23.0・7.0	12.20	玻璃質流紋岩	零石南部、中新統			324-1	θ=40°	
417	AT0686S	AT	63.0・23.0・10.0	16.20	硬質泥岩	零石西部、中新統			332-92	θ=50°	
418	AT0687S	AT	33.0・25.0・3.0	2.90					340-186	θ=70°	
419	AT0690S	AT-WS	32.0・22.0・6.0	6.30						θ=50°	
420	AT0702S	EWAT 湿	57.0・44.0・7.0	22.40	硬質泥岩	零石西部、中新統			354-318	θ=72°	
421	AT0721S	AT-	51.0・34.0・8.0	14.60	硬質凝灰質泥岩	零石西部、中新統			328-51	θ=50°	
422	AT0722S	AT-	58.0・27.0・5.0	11.50	硬質泥岩	零石西部、中新統				θ=50°	
423	AT0723S	AT-	48.0・28.0・8.0	11.90	硬質泥岩	零石西部、中新統			339-170	θ=75°	
424	AT0003S	Aトレ 砂① No.5	53.0・27.0・6.0	11.60	硬質凝灰質泥岩	零石西部、中新統				θ=50° アスファルト	
425	AT0013S	Aトレ 有① No.45	44.0・17.0・4.0	3.20	硬質泥岩	零石西部、中新統			324-6	θ=53° アスファルト	
426	AT0088S	AT-WS	71.0・26.0・7.0	13.70	硬質凝灰質泥岩	零石西部、中新統			344-221	θ=70° アスファルト	
427	AT0103S	ATC I C	57.0・17.0・6.0	8.50					325-17	θ=20° アスファルト	
428	AT0159S	ATWLS	41.0・29.0・7.0	10.60	硬質泥岩	零石西部、中新統			338-166	θ=40° アスファルト	
429	AT0528S	ATFSC II	51.0・24.0・7.0	12.30	石質細粒凝灰岩	零石西南部、中新統			342-201	θ=60° アスファルト	
430	AT0570S	ATNFS I	57.0・29.0・11.0	18.90	硬質泥岩	零石西部、中新統			341-191	θ=60° アスファルト	
431	Ka0019S	表採	46.0・34.0・9.0	15.60						θ=75°	
432	Ka0067S	表採	48.0・41.0・12.0	26.10	硬質泥岩	零石西部、中新統				θ=70°	
433	Ka0079S	表採	52.0・29.0・6.0	8.10	硬質泥岩	零石西部、中新統			355-334	θ=70°	
434	Ka0110S	表採 (エンド・スクレーパー型)	50.0・23.0・6.0	9.80	硬質凝灰質泥岩	零石西部、中新統			325-22	θ=40°	
435	W0334S	WC IV-4 U	55.0・29.0・10.0	11.50	珪質泥岩	零石西部、中新統					
436	U0010S	UD I-3 L	32.0・52.0・6.0	11.50	硬質泥岩	零石西部、中新統					
437	U0117S	UH I-1 b	50.0・26.0・8.0	10.20	硬質泥岩	零石西部、中新統					
438	AT0190S	ATWCL	35.0・27.0・3.0	5.30	珪質泥岩	零石西部、中新統					
439	E0510S	EE V-4 U	52.0・29.0・12.0	13.80	硬質泥岩	零石西部、中新統					
440	E0521S	EF-V 3 L	22.0・43.0・9.0	8.10							
441	F1044	FB I-1 b	68.0・20.5・9.0	12.50					121-51		
442	F1908	FG N-9~8	57.0・26.0・0.85	12.00	玻璃質流紋岩	零石西南部、中新統			116-13	330-69	
443	F1964	FG II-1 b	58.0・28.0・6.0	11.41	玻璃質流紋岩	零石西南部、中新統			120-45	338-161	
444	S0031S	SF III-3 L	23.0・12.0・2.0	0.80	玉ずい	零石西南部、中新統					
445	X0054S	XF I-1 耕	26.0・15.0・5.0	1.70	松脂岩	零石南部、中新統					
446	F0063S	FI II-大1 砂利	28.0・47.0・8.0	12.70						350-277	
										350-286	

47	F1753S	Fベルト-0層上	61.0・18.0・5.0	5.32	玉ずい	礫石南部、中新統					
48	F0299S	FHV3U+1	31.0・67.0・10.0	13.00							
49	F0133S		62.0・30.0・10.0	16.00							

5) 磨製石斧等

(図版131~142、写真図版359~369)

表11：磨製石斧等

No.	遺物番号	出土区、層位	大きさ (mm)	重量 (g)	石 質	産 地 等	現存状態	完 欠	図 版	写 真	備 考
1	E0011S	EAN-3L	262・85・38	990.0	淡緑色細粒凝灰岩	礫石西南部、中新統	ABC		141-122	369-148	大型 献品?
2	E0005S	EAN-3L	290・116・37	1,780.0	角礫質千枚岩	北上山地、古生界	◇		142-123	369-149	大型 ◇
3	F1782S	FG.FHV-V-2-3	111・45・25	200.0	粗粒玄武岩	礫石西南部、中新統	◇		133- 50	363- 70	
4	S0022S	SH-V-3L石組	130・46・27	260.0	粗粒玄武岩	礫石西南部、中新統	◇		133- 49	363- 71	
5	G0124S	GA.V-4U	108・43・27	180.0	プロピライト	奥羽山地、中新統	◇		133- 52	363- 73	
6	F0049	FHI-4	105・42・24	160.0	プロピライト	奥羽山地、中新統	◇		133- 47	363- 68	
7	S0368S	SCI-3	112・56・21	210.0	プロピライト質凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇		133- 53	363- 74	
8	S0479S	SJI-3-4	80・38・11	50.0	砂岩	奥羽山地、中新統	◇		132- 46	361- 51	
9	R0253S	RE-II住居址	114・42・23	170.0	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇		133- 48	363- 69	土師住埋土
10	S0300S	SHV-4U	46・17・7	8.6	玻璃質流紋岩	礫石南部、中新統	◇		132- 40	364- 90	
11	R0474S	RCV-3-4	45・18・8	10.4	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	◇		132- 27	364- 87	
12	G0114S	GAI-3U	32・17・5	5.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	◇		132- 33		
13	F2202S	Fgh92-II	43・14・7	7.2	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	◇		132- 41	364- 91	
14	W0168S	WEI-耕	41・22・8	11.8	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	◇		131- 10		
15	R0193S	RFIII-3L	44・20・5	8.9	砂岩	奥羽山地、中新統	◇		132- 24	364- 80	
16	F1509S	FGV-Peet	47・24・7	13.0	プロピライト質凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇		132- 38	364- 88	
17	G0582S	GDC98II-4	30・16・4	3.9	粘板岩	北上山地、古生界	◇		132- 29	364- 81	
18	Ka0010S	表採	30・13・2	1.8	蛇紋岩	北上山地西縁部、古生界	◇		132- 35	364- 84	
19	R0426S	RDV-3-4	59・30・8	12.1	白色細粒凝灰岩	礫石盆地周辺、中新統	◇		132- 42	361- 50	
20	AT0099S	ATELS	56・33・11	33.8	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	◇		132- 28	364- 77	
21	AT0180S	AT.WS	75・24・6	16.9	凝灰岩質チャート	北上山地、古生界	◇		132- 37	364- 93	
22	R0475S	REV-3-4	33・17・6	5.8	白色細粒凝灰岩	礫石盆地周辺、中新統	◇		132- 26	364- 79	
23	F0240S	FLI-6	35・16・5	5.4	蛇紋岩	北上山地西縁部、古生界	◇		132- 36	364- 83	
24	Q0125S	QEV-耕	36・15・5	4.8	白色細粒凝灰岩	礫石盆地周辺、中新統	◇		132- 30	364- 85	
25	I 0041S	Ih-IM	49・26・6	9.7	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	◇		132- 39	364- 94	Ihラインベルト中
26	R0389S	RII-III-IV-4U	50・22・5	4.3	白色細粒凝灰岩	礫石盆地周辺、中新統	◇		132- 31	364- 89	
27	E0200S	EEV-3U	29・13・4	3.3	蛇紋岩	北上山地西縁部、古生界	◇		132- 34	364- 82	
28	F0399S	FCIII-3L	132・75・45	670.0	プロピライト	奥羽山地、中新統	AB		140-120	368-145	
29	AT0664S	AT-3U	79・40・18	100.0	粗粒玄武岩	礫石西南部、中新統	◇		134- 58	359- 4	
30	R0182S	RI.V-4U	77・41・27	140.0	プロピライト	奥羽山地、中新統	◇		134- 55	359- 1	
31	F1831S	FGIV-15-12	56・39・25	90.0	粗粒玄武岩	礫石西南部、中新統	◇		134- 65	359- 15	
32	V0222S	VCIV-4U	79・46・30	160.0	粗粒玄武岩	礫石西南部、中新統	◇		135- 68	359- 17	
33	S0497S	SJII-3-4	77・37・22	110.0	粗粒玄武岩	礫石西南部、中新統	◇		136- 83	362- 67	
34	E0545S	E286	72・31・16	60.0	粘板岩	北上山地、古生界	◇		132- 45	364- 96	
35	I 0101S	XEI-3L	85・41・29	160.0	プロピライト	奥羽山地、中新統	◇				
36	U0134S	U003土坑	64・39・27	110.0	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇		134- 57	359- 3	
37	G0046S	Gcd90-I混	76・35・19	100.0	プロピライト	奥羽山地、中新統	◇		136- 85	362- 66	
38	G0693S	Gef56-IM	65・42・25	110.0	粗粒玄武岩	礫石西南部、中新統	◇			360- 19	
39	S0464S	S.I-3-4	108・45・24	190.0	プロピライト	奥羽山地、中新統	◇		135- 72	362- 63	
40	F0122S	FII-1	99・45・23	170.0	プロピライト	奥羽山地、中新統	◇		136- 80	362- 59	
41	W0365S	WDI-4U	136・47・27	260.0	粗粒玄武岩	礫石西南部、中新統	◇		136- 81	366- 112	
42	F1924S	Fベルト-3上	98・49・27	200.0	粗粒玄武岩	礫石西南部、中新統	◇		136- 78	362- 54	
43	F2484S	FDVb-3L	97・39・24	140.0	プロピライト	奥羽山地、中新統	◇		135- 73	362- 65	
44	F1556S	Fフロッカー-13	57・34・25	80.0	プロピライト	奥羽山地、中新統	◇		134- 66	359- 11	
45	G0122S	GCI-4U	68・41・26	120.0	粗粒玄武岩	礫石西南部、中新統	◇		135- 71	359- 14	
46	Ka0064S	表採	66・34・19	70.0	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇			360- 25	
47	I 0062S	Ij59	62・42・27	100.0	プロピライト質凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇			360- 22	

48	R0297S	R-028土坑	72・48・14	150.0	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統	A B	134-56	359-2	
49	G0806S	Ge95Ⅲ-6	98・41・24	160.0	粗粒玄武岩	雫石西南部、中新統	◇	135-69	362-64	
50	W0348S	WGV-3L	150・42・23	140.0	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇	133-51	363-72	
51	R0079S	RG.Ⅰ-3L	69・45・24	90.0	粘板岩	北上山地、古生界	◇	134-59	359-16	
52	F2020S	FCⅡ-16	97・35・25	110.0	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇		360-21	
53	F1767S	F093土坑	125・56・29	350.0	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統	B C	138-101	365-111	
54	X0064S	XEⅡ-耕下	96・48・29	220.0	プロピライト	奥羽山地、中新統	◇	139-113	367-133	
55	F0062S	FFⅠ-1	83・47・28	170.0	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇	137-88	365-108	
56	G0040S	Gab-Cod84-90-Ⅰ	82・50・25	180.0	粗粒玄武岩	雫石西南部、中新統	◇		366-125	
57	F1413S	FGⅢ-14	77・51・27	160.0	プロピライト	奥羽山地、中新統	◇	138-96		
58	T0319S	TIⅠ-3L	88・46・25	180.0	プロピライト	奥羽山地、中新統	◇	138-100	367-138	
59	T0082S	TCV	75・42・22	120.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	◇	137-91	365-109	
60	F1925S	Fベルト-3上	82・49・24	160.0	プロピライト	奥羽山地、中新統	◇	139-107		
61	X0045S	XHⅡ-耕下	64・45・25	120.0	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇	138-102	367-134	
62	R0241S	RI-Ⅳ-3L	46・42・17	60.0	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇	140-118	368-142	
63	F0043S	FHⅠ-4	70・44・24	120.0	粗粒玄武岩	雫石西南部、中新統	◇	140-115	368-146	
64	F1651S	FHⅡ-Ⅳ-V-9	69・44・25	140.0	プロピライト質凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇	138-98	365-98	
65	AT0432S	ATCⅡ	82・43・23	110.0	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇		366-124	
66	F0095S	FHⅢ-2	56・41・20	70.0	粗粒玄武岩	雫石西南部、中新統	◇			
67	E0406S	EE.Ⅱ-表土	66・56・27	170.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	◇	140-119	368-144	
68	AT0621S	TWS	74・46・25	150.0	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系	◇	136-82	362-57	
69	Q0075S	QEⅢ	74・37・18	80.0	プロピライト質凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇	137-90	365-101	
70	AT0260S	AT-WCL	75・34・18	80.0	粗粒玄武岩	雫石西南部、中新統	◇		366-114	
71	R0248S	RI-Ⅱ-3	68・42・22	110.0	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇	138-103	365-99	
72	Ka0046S	YM	79・42・25	150.0	粗粒玄武岩	雫石西南部、中新統	◇	139-106	367-126	上位湿地試掘
73	W0424S	WDV-4U	71・44・22	120.0	プロピライト	奥羽山地、中新統	◇	139-110	367-130	
74	F0206S	FIⅠ-4	71・53・25	160.0	粗粒玄武岩	雫石西南部、中新統	◇		366-121	
75	R0106S	RH-V-3U	67・39・21	100.0	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇	138-104	365-100	
76	F0285S	F.J.KⅠ-3-2	94・56・31	280.0	プロピライト	奥羽山地、中新統	◇	137-94	368-140	
77	S0003S	SCⅣ-耕	67・38・19	100.0	プロピライト	奥羽山地、中新統	◇	140-116	368-143	
78	AT0248S	AT.WCL	75・44・23	130.0	粗粒玄武岩	雫石西南部、中新統	◇	137-92	365-110	
79	F0380S	FHⅠ-6	87・49・25	190.0	粗粒玄武岩	雫石西南部、中新統	◇	139-112	367-137	
80	I 0100S	Iij56-62住群	84・43・21	160.0	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇	138-99	365-105	
81	H0077S	Hij3	75・44・25	150.0	プロピライト	奥羽山地、中新統	◇	139-109	367-132	
82	F1810S	F017B土坑	75・42・28	160.0	プロピライト	奥羽山地、中新統	◇	138-97	367-136	FCⅣ-4U?
83	R0328S	RH-Ⅳ-4U	77・42・22	110.0	プロピライト質凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇	135-76	362-61	
84	F0838S	FHⅠ-4U	68・42・23	90.0	粘板岩	北上山地、古生界	◇	137-87	365-104	
85	AT0609S	AT	65・50・24	130.0	粗粒玄武岩	雫石西南部、中新統	◇		366-113	
86	R0395S	RCV-3-4	74・41・23	140.0	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇	140-114	368-147	
87	U0002S	UNⅡ	64・45・26	130.0	粗粒玄武岩	雫石西南部、中新統	◇	139-111	367-135	
88	W0015S	WEⅠ	80・46・23	140.0	プロピライト質凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇	137-93	365-102	
89	X0089S	XHⅠ-耕下	78・34・18	90.0	プロピライト	奥羽山地、中新統	◇	132-43	364-95	
90	F2486S	FGⅢd-5	85・43・26	160.0	粗粒玄武岩	雫石西南部、中新統	◇	139-105		
91	Ka0047S	KFⅢ-1	82・46・25	150.0	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇	139-108		
92	G0368S	Gab92-V	79・36・12	60.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	◇	132-44	364-97	
93	Q0126S	QEV-耕	49・24・10	18.5	粘板岩	北上山地、古生界	◇	131-16	361-49	
94	G0021S	Gcd-92	26・12・6	3.7	蛇紋岩	北上山地西縁部、古生界	◇	131-13	361-40	
95	F0796S	FCV-3L	48・17・6	9.6	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	◇	131-14	361-41	
96	R0273S	RHⅢ-3L	31・19・3	3.0	粘板岩	北上山地、古生界	◇	131-12	361-39	
97	F1874S	FEV-住F098	52・21・7	14.0	粘板岩	北上山地、古生界	◇	132-32	364-92	FEV-住との重複 F098土坑上部
98	T0274S	T-117土坑	39・33・11	23.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	◇	131-15	361-47	
99	W0007S	WDⅣ	49・36・9	32.2	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	◇	131-18		
100	V0124S	VDⅣ-1b	55・36・22	60.0	プロピライト	奥羽山地、中新統	A	134-64	359-10	
101	U0114S	UEV-表探	59・33・17	50.0	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇	134-63	359-5	
102	F0129S	FHⅡ-3	62・43・24	100.0	粗粒玄武岩	雫石西南部、中新統	◇		360-24	
103	F1918S	Fベルト-4-3	36・35・24	60.0	プロピライト	奥羽山地、中新統	◇	135-74	359-13	

104	R0325S	RHV-4U	59・41・22	80.0	粗粒玄武岩	雫石西南部、中新統	A		134- 62	359- 7
105	R0111S	RHV-3U	44・36・25	60.0	プロピライト質凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇		134- 61	359- 8
106	T0164S	THⅢ-1b	51・37・24	60.0	粗粒玄武岩	雫石西南部、中新統	◇		134- 60	359- 6
107	F1472S	FGⅣ-1b	51・38・24	70.0	角閃岩	奥羽山地、古生界	◇		135- 68	359- 12
108	S0484S	SJⅡ-3~4	50・37・25	70.0	プロピライト	奥羽山地、古生界	◇		135- 70	359- 9
109	S0218S	SJⅠ-4U	59・36・19	55.0	粗粒玄武岩	雫石西南部、中新統	◇			360- 18
110	G0316S	Gab86-92-3-7	36・33・21	31.1	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇			360- 26
111	G0513S	Gg98-II-1	36・27・18	25.2	粗粒玄武岩	雫石西南部、中新統	◇			361- 43
112	F0185S		38・30・24	36.7	粗粒玄武岩	雫石西南部、中新統	◇			360- 27
113	Ka0147S	表探	56・36・10	28.8	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	◇		131- 17	361- 47
114	F0019S	FHⅡ-3	29・21・7	4.8	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	◇		131- 9	361- 38
115	U0004S	UEⅠ-1b	27・19・6	4.7	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	◇		131- 8	361- 42
116	T0081S	TGⅡ-4U	80・44・27	170.0	粗粒玄武岩	雫石西南部、中新統	B		135- 75	362- 58
117	E0114S	ECⅣ-16	79・52・29	230.0	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇		140-121	368-141
118	F0961S	FAN-3L	66・49・27	150.0	プロピライト	奥羽山地、中新統	◇		136- 79	362- 56
119	W0306S	WGⅡ-3L	82・42・29	185.0	プロピライト	奥羽山地、中新統	◇			366-123
120	F0365S	FHⅠ-5	78・39・26	110.0	粘板岩	北上山地、古生界	◇			
121	AT0568S	ATNFCⅠ	48・47・26	100.0	粘板岩	北上山地、古生界	◇		136- 84	
122	G0332S	Gab104-II M	80・49・18	125.0	粗粒玄武岩	雫石西南部、中新統	◇			366-118
123	F1048S	FBI-16	52・43・25	100.0	プロピライト	奥羽山地、中新統	◇			
124	F2610S	FFIC-4U	30・50・28	95.0	粘板岩	北上山地、古生界	◇			360- 23
125	V0303S	VFⅣ-16	66・40・20	90.0	粗粒玄武岩	雫石西南部、中新統	C		137- 86	365-103
126	Ka0051S	表探	49・34・20	55.8	粗粒玄武岩	雫石西南部、中新統	◇			365-107
127	G0184S	GGⅢ-仮D	48・40・21	43.6	プロピライト	奥羽山地、中新統	◇			366-119
128	G0377S	Gab86-92-IVM	62・46・21	105.0	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇			366-122
129	F0168S	FII-1	45・45・16	54.9	粘板岩	北上山地、古生界	◇			366-116
130	AT0317S	WATSWIB	39・57・13	53.9	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	◇			
131	G0011S	Gcd92-IM	45・39・22	80.0	粘板岩	北上山地、古生界	◇			
132	S0571S	SCV-16	57・38・21	15.0	粘板岩	北上山地、古生界	◇		137- 89	365-106
133	E0352S	EBⅠ-1a-b	48・45・22	57.0	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇		140-117	366-120
134	W0538S	W071	36・33・35	18.4	淡緑色凝灰岩	雫石南部、中新統	◇		131- 19	361- 46
135	T0072S	TCⅠ-1	28・28・28	11.1	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	◇		131- 20	361- 53
136	Ka0063S	表探	20・21・9	4.0	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇		131- 11	361- 38
137	T0424S	TJV-耕下	21・36・11	10.9	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	D		131- 22	361- 45
138	T0426S	TCV-耕下	19・43・9	9.9	硬砂岩質千枚岩	北上山地、古生界	◇		131- 21	361- 44
139	G0429S	Gab80-IM	53・30・15	31.9	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	AB		131- 2	361- 31
140	F0268S	FJI-1砂	45・28・13	21.2	蛇紋岩	北上山地西縁部、古生界	◇		131- 3	361- 32
141	T0421S	TIV-耕	44・26・12	15.5	凝灰岩質千枚岩	北上山地	◇		131- 1	361- 30
142	Q0058S	QEV-3L	47・26・11	16.8	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統	◇		131- 4	361- 33
143	W0269S	WFV-耕	34・30・13	11.6	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	◇		131- 6	361- 35
144	S0123S	SDⅠ-3	37・22・6	5.6	淡緑色凝灰岩	雫石西南部、中新統	◇		131- 5	361- 34
145	F2171S	Fig96-Ia(10)	33・17・7	4.1	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	◇		131- 7	361- 36
146	S0503S	SGⅠ-3~4	126・51・22	240.0	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統	ABC		133- 54	363- 75
147	AT0386S	AT-CⅡ	103・59・22	190.0	粘板岩	北上山地、古生界	◇		137- 95	368-139
148	W0066S	W区	40・22・8	11.4	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	◇		132- 23	364- 76
149	G0180S	G牙1黒	90・45・13	57.3	白色細粒凝灰岩	雫石盆地周辺、中新統	◇		136- 77	362- 55
150	S0487S	SJⅡ3~4	94・52・25	115.0	硬質泥岩	雫石西部、中新統	◇			360- 28

6) 打製石斧・石 等

(図版143~145、写真図版370~373、~379)

表12: 打製石斧、石鏃等

No.	遺物番号	出土区、層位	大きさ(mm)	重量(g)	石 質	産 地 等	類 型	完 欠	図 版	写 真	備 考
1	E0238S	EC I-1b	62・44・9	32.5	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界					
2	E0368S	EE I-3L	71・49・7	78.2	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			144-1	374-2	
3	E0388S	EA I-表土	118・50・13	91.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			144-6		
4	E0492S	ED III-IV-4 U	58・42・13	38.3	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界					
5	E0540S	EE III-4 U	74・32・7	24.7	輝緑凝灰岩	北上山地、古生界			144-2	374-7	
6	F0290S	FK I-2	114・60・21	188.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界				377-29	
7	F0316S	FG II-3L	172・63・11	156.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界					
8	F0327S	FG III-3L	123・89・18	198.0	輝緑凝灰岩	北上山地、古生界				374-1	
9	F0331S	FG II-3L	113・60・12	126.0	輝緑凝灰岩	北上山地、古生界					
10	F0349S	FG III-4	110・50・23	111.0	輝緑凝灰岩	北上山地、古生界			144-9	376-22	
11	F0644S	FF II-3	119・63・17	153.0	輝緑凝灰岩	北上山地、古生界				377-31	
12	F1073S	F-Ka	116・61・23	194.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界				377-2	
13	F1212S	FA II-1b	62・27・7	11.9	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界				375-15	
14	F1314S	FD IV-4 u	110・84・25	289.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			144-11	375-16	
15	F1320S	FF III-4 u	81・58・12	70.0	輝緑凝灰岩	北上山地、古生界			144-7	377-27	
16	F1477S	FA V-18~19	45・27・4	4.4	輝緑凝灰岩	北上山地、古生界			144-8	374-9	
17	F1688S	FC-5	79・54・12	49.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			144-12	376-23	
18	F1878S	FG IV-8~7	100・52・5	34.0	輝緑凝灰岩	北上山地、古生界			144-3	374-5	
19	F2066S	FH-III-IV	114・93・12	175.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界				375-14	
20	F2102S	FII-I	82・72・12	115.0	粘板岩	北上山地、古生界					
21	F2207S	FJV-3~4	52・47・12	35.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界					
22	F2226S	FG II-(黒)	106・44・16	53.9	輝緑凝灰岩	北上山地、古生界					上位段丘縁
23	F2241S	FG III-黒	97・66・8	78.0	輝緑凝灰岩	北上山地、古生界				374-4	上位段丘縁
24	F2432S	FEIc-3L	65・57・13	61.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界				374-6	
25	F2449S	FEV-1	126・39・22	110.0	粘板岩	北上山地、古生界					
26	F2559S	FCV-4	42・42・10	19.1	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界					
27	G0033S	Gcd92-X II	103・41・10	39.0	粘板岩	北上山地、古生界				376-25	
28	G0057S	Gcd90-I	106・82・20	231.0	輝緑凝灰岩	北上山地、古生界				378-33	
29	G0309S	Gad86-92-3-7	79・63・20	94.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界				379-44	
30	G0479S	Gcd98II-I	68・53・8	31.3	輝緑凝灰岩	北上山地、古生界				374-3	
31	G0565S	Ggh98-II-2	116・33・14	49.4	粘板岩	北上山地、古生界				379-46	
32	G0624S	Gcd98II-5	96・81・17	151.0	輝緑凝灰岩	北上山地、古生界				374-8	
33	G0076S	Geb98II-6	131・52・14	90.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界				376-20	
34	G0707S	Ge f98II-6	76・70・10	73.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界				379-42	
35	D0011S	DBV-4 u	66・53・27	128.0	輝緑凝灰岩	北上山地、古生界			144-5		
36	I0018S	Iij56-IM	73・56・16	71.0	粘板岩	北上山地、古生界				378-34	
37	S0195S	SC III-Ka	86・59・10	76.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界				378-37	
38	S0241S	SC II-3L	200・63・18	290.0	粘板岩	北上山地、古生界				375-14	
39	S0411S	SC II-3~4	145・63・25	330.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			144-10	375-18	
40	R0218S	REIV-3L	126・47・15	139.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			144-4	374-10	
41	W0323S	WGV-3L	51・20・4	5.1	粘板岩	北上山地、古生界				376-24	
42	AT0097S	AT-WS	104・56・29	212.0	輝緑凝灰岩	北上山地、古生界				377-32	
43	AT0224S	AT-WC	114・52・14	90.0	粘板岩	北上山地、古生界				375-19	
44	AT0298S	AT-NO18	117・110・36	431.0	輝緑凝灰岩	北上山地、古生界				379-41	
45	AT0659S	ATW1(仮II)	158・107・6	180.0	粘板岩	北上山地、古生界					
46	E0252S	EFV-1	84・47・36	182.0	粘板岩	北上山地、古生界					原石!
47	E0470S	EA III-3L	62・39・17	57.1	粘板岩	北上山地、古生界					原石! 若干の
48	F0988S	FCIV-3L	108・64・41	400.0	粘板岩	北上山地、古生界					原石! 打刺あり
49	F1332S	F II IV-第3カーボン	34・48・30	64.0	粘板岩	北上山地、古生界					原石!
50	F1471S	FGV-16	160・60・34	500.0	粘板岩	北上山地、中新統					

51	F2135S	FJI-I	161・66・26	416.0	粘板岩	北上山地、古生界				
52	F2213S	FKⅢ-Ⅳ-8	102・58・30	198.0	粘板岩ホルンフェルス	北上山地、古生界				
53	G0348S	Gab86-92~3~7	100・58・33	230.0	粘板岩ホルンフェルス	北上山地、古生界			379-43	
54	R0174S	RGⅡ-3L	94・45・18	94.0	粘板岩ホルンフェルス	北上山地、古生界				
55	AT0253S	ATCⅡ	79・41・18	80.0	粘板岩	北上山地、中新統				
56	F1673S	FGⅣ-10赤	64・53・14	64.0	粘板岩	北上山地、古生界				
57	F2223S	FGⅡ、黒	103・81・27	285.0	粘板岩	北上山地、中新統				
58	G0802S	Gcd98-II-6	128・73・28	215.0	輝緑凝灰岩	北上山地、古生界				
59	S0348S	SH-I-3L	121・80・29	370.0	粘板岩	北上山地、古生界				
60	E0673S	EFV-1b	164・85・41	713.0	輝緑凝灰岩	北上山地、中新統				
61	F0335S	FGⅢ-3L	195・87・45	128.1	緑色角礫質凝灰岩	磐石西南部、中新統				
62	R0551S	RHV-耕	103・82・37	400.0	輝緑凝灰岩	北上山地、古生界				
63	F0100S	FHⅢ-4	90・48・9	51.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			378-38	
64	F0705S	FFⅡa-3L	80・61・19	120.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			378-35	
65	G0091S	GGⅠ-	116・46・20	130.0	輝緑凝灰岩	北上山地、古生界			278-36	
66	G0318S	Gab86-92-3-1	146・59・29	305.0	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統				
67	G0816S	Gcd74-II	73・29・8	17.4	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			375-17	
68	Ka0044S		91・60・16	105.0	石質細粒凝灰岩	磐石西南部、中新統				
69	I0097S	Iij56-62-5	82・41・18	65.0	プロピライト	奥羽山地、中新統				
70	V0115S	VCV-1b	81・38・19	56.6	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			375-13	
71	AT0612S	AT	98・49・18	72.0	粘板岩	北上山地、古生界				
72	AT0682S	AT	138・58・29	333.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界				
73	G0180S	C第1黒	90・45・13	56.6	白色細粒凝灰岩	磐石盆地周辺、中新統				
74	S0405S	SCⅡ-3~4	85・55・38	200.0	プロピライト質凝灰岩	奥羽山地、中新統		144-B		
75	S0487S	SJⅡ-3~4	95・53・27	118.0	硬質泥岩	磐石西部、中新統				
76	AT0676S	ATW-ⅢU	88・65・28	234.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、中新統				
77	H0019S	HE HF> I-12~14	153・62・26	193.0	粗粒玄武岩	磐石西南部、中新統				
78	T0252S	T150土坑	79・70・18	163.0	粘板岩	北上山地、古生界				T1-V
79	I区N0127	(湿地)	115・75・39	479.0	粘板岩	北上山地、古生界				
80	F1688S	FGⅣ-9砂	82・22・22	52.4	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系				
81	G0574S	Gab98-II-5	169・31・27	230.0	粘板岩	北上山地、古生界				
82	T0226S	TJⅠ4U	109・32・13	65.0	粘板岩	北上山地、古生界			378-40	
83	E0048S	ECⅣ-3L	113・43・27	160.0	粘板岩	北上山地、古生界				
84	F1776S	FGⅣ-9	84・45・30	100.0	粘板岩	北上山地、古生界				
85	R0509S	RHV-4U	67・61・24	128.0	粘板岩ホルンフェルス	北上山地、古生界				
86	F0042S		103・76・26	281.0	緑色凝灰岩	奥羽山地、中新統				
87	F1080S	F-Ka	73・52・12	55.0	粘板岩	北上山地、古生界				
88	T0104S	THⅢ-4U	95・72・22	181.0	緑色凝灰岩	磐石町西南部、中新統				
89	V0224S	VCV-4U	112・50・26	140.0	硬砂岩	北上山地、古生界			378-39	
90	E0349S	EEⅢ-1a-b	49・47・15	50.0	粘板岩	北上山地、古生界		144		
91	F0352S	FHⅢ-7~8	110・45・18	150.0	粘板岩	北上山地、古生界				
92	S0387S	SEⅠトレンチ	130・86・32	450.0	珪化木	奥羽山地、中新統上部			145-14	
93	E0312S	EBⅠ-3L	66・30・28	70.0	流紋岩質細粒凝灰質	磐石盆地南部、中新統			145-16	
94	F1913S	Fベルト-4~3	216・39・34	410.0	粘板岩	北上山地、古生界			145-17	
95	S0449S	SⅠ~Ⅱ-3~4	98・35・14	75.0	珪化木	奥羽山地、中新統上部			145-18	
96	E0498S	EDⅡ-4U	78・32・10	30.0	珪化木	奥羽山地、中新統上部			145-15	
97	E0561S	ECⅠ-3E	62・37・10	50.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			145	
98	V0218S	V024土坑	140・17・7	30.0	珪化木	奥羽山地、中新統上部			145-20	
99	V0219S	V024土坑	170・44・22	230.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			145-21	
100	F0342	FGⅢ-3L-4							377-30	

7) 石棒・石剣類

(図版146~153、写真図版380~394)

表13: 石棒・石剣一覧

No.	遺物番号	出土区、層位	大きさ (mm)	重量 (g)	石 質	産 地 等	類 型	完 欠	図 版	写 真	備 考
1	E0009S	EAⅢ-3L	92・59・48	300	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			151-58	392-108	
2	E0017S	EAⅢ-3L	72・43・43	150	流紋岩質凝灰岩	奥羽山地、中新統				388-82	
3	E0103S	EFⅣ-1a-1b	143・19・16	90	粘板岩	北上山地、古生界			151-63	391-103	
4	E0113S	ECⅢ-1	228・47・16	270	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			152-67	393-109	
5	E0160S	EDⅡ-3L	131・52・44	510	流紋岩	雫石南部、中新統				389-85	
6	E0191S	EFⅤ-1b	105・31・10	60	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			152-71	393-114	
7	E0230S	EBⅢ-1b	65・28・10	30	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界					
8	E0233S	EAⅣ-4U	122・27・17	60	粘板岩	北上山地、古生界				386-13	
9	E0249S	EFⅤ-1	139・42・48	425	淡緑色凝灰岩	雫石西南部、中新統				389-86	
10	E0267S	EAⅡ-pit	50・27・14	35	粘板岩	北上山地、古生界				385-52	
11	E0271S	ECⅠ-1b	129・21・17	60	粘板岩	北上山地、古生界			149-32	383-24	
12	E0317S	EDⅠ-3L	47・45・11	40	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			153-76		
13	E0392S	EDⅣ-3	107・32・18	100	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			146-8	384-41	
14	E0414S	EDⅣ-3L	93・30・11	40	粘板岩	北上山地、古生界			146-6		
15	E0438S	ECⅢ-3L	53・21・9	15	粘板岩	北上山地、古生界			148-29	385-53	
16	E0468S	EDⅡ-1b	72・28・12	40	粘板岩	北上山地、古生界			149-38	383-31	
17	E0511S	EEⅤ-4U	83・29・20	95	粘板岩	北上山地、古生界			147-21	381-14	
18	E0512S	EEⅤ-4U	51・24・8	20	粘板岩	北上山地、古生界			148-28		
19	E0553S	E043土坑	60・30・14	25	粘板岩	北上山地、古生界			146-7	386-74	
20	E0570S	E008土坑上部	119・30・17	100	粘板岩	北上山地、古生界			149-33	383-33	土坑上部
21	E0548S	EE-V4U	245・35・27	320	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			152-68	393-117	
22	E0643S	EGⅤ-盛	43・33・11	20	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界					盛土
23	E0649S	EGⅤ-盛	40・34・17	40	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			148-30	385-56	Ka0128S と接合
24	E0654S	EGⅤ-盛	95・45・41	255	淡緑色凝灰岩	雫石西南部、中新統					
25	E0659S	EFⅤ-1	46・20・16	25	粘板岩	北上山地、古生界				383-32	
26	F0056S	FHⅡ-Ⅰ	124・26・26	130	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			147-16	381-7	F0057S と接合
27	F0057S	FIⅠ-Ⅰ	127・31・19	135	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			147-16	381-7	F0056S と接合
28	F0094AS	FHⅠ-Ⅲ	97・18・10	20	粘板岩	北上山地、古生界					
29	F0094BS	FHⅠ-Ⅲ	87・19・7	15	粘板岩	北上山地、古生界					
30	F0104S	FIⅢ-Ⅰ	110・27・16	90	粘板岩	北上山地、古生界				384-45	
31	F0127S	FHⅡ-3	72・25・7	25	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界					
32	F0192S	FHⅠ-3	251・34・21	250	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			146-2	380-2	
33	F0212S	FIⅠ-4	66・35・34	125	粘板岩	北上山地、古生界			147-20	381-11 384-47	
34	F0253S	FHⅠ-6L	180・38・15	150	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			152-66	393-116	
35	F0267S	FJⅠ-1砂	81・25・15	60	粘板岩	北上山地、古生界				383-35	
36	F0288S	FIⅠ-3~4	74・19・7	20	粘板岩	北上山地、古生界				385-55	
37	F0298S	FⅣ-3	71・28・12	35	粘板岩	北上山地、古生界				386-72	
38	F0312S	FGⅠ-3L	70・25・23	65	粘板岩	北上山地、古生界				385-57	
39	F0317S	FGⅡ-3L	61・26・13	40	粘板岩	北上山地、古生界					
40	F0341S	FGⅢ-3L	63・35・23	65	粘板岩	北上山地、古生界					
41	F0472S	FFⅠ-2	64・29・11	35	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界					
42	F0523S	FEⅡ-1	39・19・9	10	粘板岩	北上山地、古生界				385-51	
43	F0544S	FFⅢb-3	94・16・15	35	粘板岩	北上山地、古生界			149-35	383-25	
44	F0604S	FEⅠ-1~2	70・34・14	50	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界				386-71	
45	F0614S	FEⅡ-1	74・24・20	65	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界				381-15	
46	F0619S	FEⅠa-2	168・41・22	270	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			152-69	393-115	
47	F0622S	FFⅡ-3	102・26・20	60	粘板岩	北上山地、古生界			149-36	383-29	
48	E0624S	EAⅢ-4U	45・16・10	10	粘板岩	北上山地、古生界			149-42	383-26	
49	F0655S	FEⅠ-1~2	73・23・12	50	粘板岩	北上山地、古生界					
50	F0747S	FEⅣd-3	80・32・27	105	粘板岩	北上山地、古生界				383-36	

51	F0752S	FEV-3L	65・27・23	60	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界						
52	F0755S	FDV-4U	85・50・14	105	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界						384-42
53	F0794S	FBV-3L	72・21・13	30	粘板岩	北上山地、古生界						
54	F0834S	FDV-3L	257・18・27	380	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			148-26			382-22
55	F0922S	FEV-3L	191・62・51	960	流紋岩	雫石西南部、中新統						
56	F1013S	FAV-Ka	54・28・8	20	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界						
57	F1160S	FBII-1b	39・31・11	20	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界						
58	F1269S	FFII-4U	53・24・9	20	粘板岩	北上山地、古生界			148-31			385-65
59	F1220S	FAII-1b	56・26・9	30	粘板岩	北上山地、古生界						383-34
60	F1382S	FGV-Peet 半二 3	119・46・13	130	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			153-83			394-120
61	F1383S	FGV-Peet 半二 3	160・35・13	120	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			153-79			
62	F1478S	FHV-17~18	45・9・17	20	粘板岩	北上山地、古生界			149-41			383-27
63	F1479S	FHV-17~18	46・30・24	65	粘板岩	北上山地、古生界			149-46			384-43
64	F1499S	FHV-15	67・43・25	95	粘板岩	北上山地、古生界			151-55			392-107
65	F1560S	FHV・V-10~11	108・28・22	75	粘板岩	北上山地、古生界			151-56			392-106
66	F1562S	FG-13上部	145・33・23	175	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			153-82			
67	F1602S	FDIII-3Lベルト	156・37・17	150	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			152-70			393-111
68	F1618S	FGV-10	132・31・24	125	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			149-34			384
69	F1625S	FH FI > IV	121・32・14	75	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			152-74			393-112
70	F1676S	FCIV-Peet-3	112・40・39	295	石英安山岩(柱状節理)	奥羽山地 雫石盆地南部	中新統		150-52			389-87
71	F1691S	FG FH > IV-V-7	192・44・35	510	粘板岩	北上山地、古生界			146-3			380-4
72	F1777S	FGV-9	128・33・26	180	粘板岩	北上山地、古生界			149-37			384-37
73	F1788S	FN-9砂	113・39・16	120	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			153-80			394-119
74	F1780S	FG-FH-IV-V-5	72・34・26	110	粘板岩	北上山地、古生界			147-17			381-12
75	F1915S	Fベルト-3~4	127・37・41	390	流紋岩	雫石西南部、中新統						
76	F2075S	FHI-III	221・78・61	1,500	流紋岩	雫石西南部、中新統						389-90
77	F2176S	Fij96-1c	116・50・50	500	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			146-5			380-5
78	F2239S	FGIII-3	55・24・9	20	粘板岩	北上山地、古生界						385-59
79	F2306S	Fj80-IIIM	74・37・21	115	粘板岩	北上山地、古生界						
80	F2422S	FFIIIa-3L	35・25・7	15	粘板岩	北上山地、古生界						385-63
81	F2448S	FEV-I	147・48・29	260	粘板岩	北上山地、古生界			146-10			380-3
82	F2526S	FRT-A	90・69・64	515	石英安山岩(柱状節理)	奥羽山地 雫石盆地南部	中新統					388-79
83	F2556S	FBV-3L	101・30・16	85	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界						384-50
84	F2668S	Fij96-1混	58・23・8	25	粘板岩	北上山地、古生界						385-58
85	F1781S	FHV-第30ボン	214・39・39	460	粘板岩	北上山地、古生界			148-22			382-20
86	G0016S	GCd29III-区	66・27・28	75	粘板岩	北上山地、古生界						
87	G0039S	Gab-cd84-90-I	80・29・10	50	粘板岩	北上山地、古生界						383-30
88	G0563S	Ggh98-II-2	62・40・7	25	輝緑凝灰岩	北上山地、古生界						
89	G0054S	Gab108-114	119・35・14	105	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			153-78			382-19
90	G0069S	GeF98-100-I	91・28・11	50	粘板岩	北上山地、古生界						
91	G036S	G072土坑	241・64・58	1,450	石英安山岩(柱状節理)	奥羽山地 雫石盆地南部	中新統					
92	G0249S	G198土坑	331・66・54	2,060	石英安山岩(柱状節理)	奥羽山地 雫石盆地南部	中新統		150-48			388-77
93	G0251S	G第2黒	106・27・20	70	粘板岩	北上山地、古生界			149-42B			386-68
94	G0252S	GH I-住2床	485・34・25	715	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			150-47			387-76
95	G0274S	GI-住1	57・30・22	60	粘板岩	北上山地、古生界			147-12			381-16
96	G0281S	G-043土坑	311・41・36	920	粘板岩	北上山地、古生界			148-27			382-23
97	G0359S	Gab92-IV	146・37・25	240	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			146-1			380-1
98	G0581S	Gbc98-II-5	105・27・12	60	粘板岩	北上山地、古生界						383-28
99	G0596S	Gghj98-II-2	61・27・10	30	粘板岩	北上山地、古生界						385-60
100	G0601S	Ggh68-I	115・30・25	180	粘板岩	北上山地、古生界						384-43
101	G0692S	GghII-4	53・26・13	30	粘板岩	北上山地、古生界						385-64
102	G0697S	Gf98-II 6	145・32・30	240	粘板岩	北上山地、古生界			149-45			384-44
103	G0761S	Gcd98-II-黒	76・32・11	35	粘板岩	北上山地、古生界						
104	G0798S	Gab98II-6	113・34・24	110	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			146-1			G0359S と接合
105	G0803S	Gcb98II-6	119・30・12	60	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界						
106	H0021S	HG上	169・27・22	180	粘板岩	北上山地、古生界			149-41B			386-66

107	H0034S	H-区	59・35・20	65	粘板岩	北上山地、古生界				
108	R0011S	RFV-3L	113・36・28	160	粘板岩	北上山地、古生界				384-49
109	R0057S	RDⅢ-3L	132・71・58	660	石英安山岩(柱状節理)	奥羽山地 磐石盆地南部	中新統			388-81
110	R0115S	RHⅠ-3U(住上部)	183・67・56	1,020	流紋岩	磐石南部、中新統				389-92
111	R0141S	RGⅣ-3U	140・134・92	2,090	両輝石安山岩	岩手火山群起源第四系				
112	R0068S	RDⅢ-3L			凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界		146-9	382-21	R0261Sと接合
113	R0261S	RDⅣ-3L	231・37・30	300	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界		146-4	382-21	R0068Sと接合
114	R0255S	RCV-3L	70・26・23	60	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界		147-15	381-18	
115	R0108S	RHV-3U	183・28・19	170	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界		147-11	381-8	
116	R0238S	RHⅡ-4U	177・34・20	140	粘板岩	北上山地、古生界			392-104	
117	R0300S	RDⅡ-3L	115・96・79	1,110	プロピライト	磐石盆地西南部			388-80	
118	R0471S	REV3~4	233・59・41	970	緑泥石片岩	志戸前川最上流古生界		150-54	390-97	
119	R0521S	RGⅢ-3	60・44・14	45	珪質緑色岩凝灰岩	磐石西南部、中新統				
120	S0165S	SCI-3L	154・39・14	125	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界				
121	S0294S	SDIS117土坑	140・65・12	120	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			394-118	
122	S0404S	SJⅡ-3~4	297・97・85	2,950	石英安山岩(柱状節理)	奥羽山地 磐石盆地南部	中新統	150-50	390-98	
123	S0441S	SHⅡ-3~4	198・46・45	660	流紋岩	磐石西南部、中新統		150-49		
124	S0536S	SO214 E	334・79・73	3,230	石英安山岩(柱状節理)	奥羽山地 磐石盆地南部	中新統	150-51	389-83	
125	S0579S	SCⅣ-耕	50・12・10	10	粘板岩	北上山地、古生界		151-57		
126	S0580S	SFⅣ-	163・20・12	60	粘板岩	北上山地、古生界		151-64	391-101	
127	T0067S	TDⅣ-4U	119・54・47	435	流紋岩	磐石西南部、中新統			389-89	
128	T0200S	TBⅡ-3U	58・28・9	15	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			368-70	
129	T0221S	TFⅣ-4U	68・52・14	90	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界				
130	T0275S	T-117	72・29・24	105	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界		147-19	381-10	
131	T0331S	T-135土坑	97・17・6	15	粘板岩	北上山地、古生界				
132	U0110S	UCⅢ-4U-4M	97・42・32	250	流紋岩	磐石西南部、中新統			390-95	
133	V0219	V-024土坑	168・45・18	225	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界				
134	W0158S	WG V耕	53・25・7	10	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界				
135	W0320S	WGⅢ-3L	43・34・13	30	粘板岩	北上山地、古生界				
136	W0330S	WIⅣ-3L	304・36・25	415	粘板岩	北上山地、古生界		147-13		
137	W0328S	WIⅠ-4U	120・42・37	335	流紋岩	磐石西南部、中新統			390-94	
138	W0358S	WGⅠ-4U	86・22・23	60	粘板岩	北上山地、古生界		149-43	386-67	
139	W0502S	WCC-Ⅳ-4U	85・25・18	55	流紋岩質細粒凝灰岩	奥羽山地、中新統		149-39		
140	W0555S	W-XベルトⅢ	145・22・12	60	粘板岩	北上山地、古生界		151-62	391-100	
141	X0117S	XHⅠ-4U	172・17・8	40	粘板岩	北上山地、古生界		151-61	392-105	
142	AT0009S	Aトレ砂① No.25	68・39・35	180	粘板岩	北上山地、古生界			381-17	
143	AT0025S	ATSaⅠSac	146・39・17	160	粘板岩	北上山地、古生界				
144	AT0102S	AT-W	120・29・16	100	粘板岩	北上山地、古生界			384-46	
145	AT0107S	ATCⅠC	50・23・9	15	粘板岩	北上山地、古生界				
146	AT0139S	AT-Ws	37・28・14	20	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界				
147	AT0152S	AT-Ws	110・35・19	125	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界				
148	AT0155S	AT-Ws	96・21・8	20	粘板岩	北上山地、古生界				
149	AT0165S	AT-Ws	125・33・8	40	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界		152-73	393-112	
150	AT0370S	WsATFaⅠ	98・30・16	70	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			381-9	
151	AT0372S	WsATFaⅠ	51・23・7	10	輝緑凝灰岩	北上山地、中新統				
152	AT0430S	ATWsF-R赤	61・9・9	10	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界				
153	AT0477S	AT-NGIWSⅠ	73・23・9	20	粘板岩	北上山地、古生界			386-69	
154	AT0484S	ATCILS	106・29・24	120	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界				
155	AT0509S	ATNGIWSⅠ	67・13・14	17	粘板岩	北上山地、古生界		149-40		
156	AT0526S	ATSFCⅡ	108・32・23	130	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			385-54	
157	AT0604S	AT	253・64・25	560	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界		153-77	394-121	
158	AT0692S	AT	292・117・94	4,860	石英安山岩(柱状節理)	奥羽山地 磐石盆地南部	中新統		390-99	
159	AT0700S	ATWIX	82・35・26	110	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			384-48	
160	Ka0017S		79・44・26	140	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界				
161	Ka0040S	表探	57・31・9	30	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界				
162	Ka0098S	表探	100・32・23	115	粘板岩	北上山地、古生界			386-75	

151	Ka0128S	表探	54・34・23	70	粘板岩	北上山地、古生界			148-30	385-56	E0649と接合
164	E0291S	EGV-3	79・47・37	210	流紋岩	磐石西南部、中新統				389-88	
165	E0561S	EC I-3	66・37・12	50	凝灰質千枚岩	北上山地、古生界					
166	F0520S	FF IV-PT	68・19・4	10	凝灰質千枚岩	北上山地、古生界					
167	F1283S	FE III-4U	47・49・20	80	凝灰質千枚岩	北上山地、古生界			152-72	393-113	
168	AT0335S	WAT-SWBRL	70・9・4	5	粘板岩	北上山地、古生界					
169	G0766S	Gab74-IIコ	69・42・18	60	硬砂質千枚岩	北上山地、古生界					
170	AT0484S	ATCILC	106・29・23	120	凝灰質千枚岩	北上山地、古生界			147-14	381-13	
171	W0212S	WC IIIユウ下	71・20・9	28	粘板岩	北上山地、古生界			151-60	391-102	
172	F0635S	FF II-3	72・27・13	43						385-62	
173	R0300S	RD II 3L	142・135・111	2,096						388-78	
174	G0236S	G072土坑	245・57・62	1,440	石英安山岩(柱状節理)	磐石盆地南部、中新統				389-84	

8) 石鍾 (図版154~162、写真図版395~405)

表14: 石鍾一覽

No.	遺物番号	出土区、層位	大きさ (mm)	重量 (g)	石 質	産 地 等	類 型	完 欠	図 版	写 真	備 考
1	E0163S	EDV-16	71・83・21	170	石質泥質凝灰岩	磐石西南部、中新統				396-41	
2	E0314S	EE I-3L	79・114・38	450	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系					
3	E0342S	ED III-3L	47・71・15	60	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系					
4	E0378S	EE I	82・97・28	260	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系				396-37	
5	E0442S	EA III-3L	62・80・15	250	両輝石安山岩	岩手火山群第四系			162-139	396-34	
6	E0497S	EA IV	53・53・21	110	緑色凝灰岩	磐石西南部、中新統			160-105		
7	F0046S	?	71・78・21	240	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系			158-79		
8	F0048S	?	63・82・25	220	粗粒玄武岩	磐石西南部、中新統			158-69		
9	F0051S	?	67・108・23	350	粗粒玄武岩	磐石西南部、中新統				405-214	
10	F0115S	?	56・85・26	200	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系				401-129	
11	F0151S	?	61・80・23	230	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系				401-126	
12	F0227S	FH II-7	58・104・31	360	緑色凝灰岩	磐石西南部、中新統					
13	F0228S	FH I-7S	88・96・22	350	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系					
14	F0279S	FJ IV-4 (住)	77・100・21	275	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系				404-186	湿地部砂州住居址
15	F0330S	FC III-3L	69・98・19	240	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系				404-188	
16	F0375S	FH I-6	75・94・25	360	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系				405-217	
17	F0374S	FH II-7~8	69・72・19	150	緑色凝灰岩	磐石西南部、中新統					
18	F0385S	FH I-6	76・83・12	250	粗粒玄武岩	磐石西南部、中新統					
19	F0391S	FH I c-bL	83・101・27	370	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系					
20	F0395S	FH I a-bL	61・103・28	270	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系					
21	F0398S	FJ III-ベルト	34・58・10	25	石質細粒凝灰岩	磐石西南部、中新統					
22	F0697S	FF III a-3L	68・87・12	250	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系					
23	F0808S	FBV-3L	46・76・16	60	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系					
24	F0926S	FE IV-3L	59・81・24	180	石英安山岩	磐石南部、中新統			161-129		
25	F0963S	FA IV-3L	74・83・17	160	緑色凝灰岩	磐石西南部、中新統					
26	F0964S	FA IV-3L	32・61・20	70	緑色凝灰岩	磐石西南部、中新統					
27	F0981S	FB I	68・79・18	130	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系			160-110		
28	F1078S	F-Ka	77・77・19	180	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系					
29	F1259S	AT	33・42・10	35	石質細粒凝灰岩	磐石西南部、中新統			154-15		
30	F1259S	FB I-4U	39・42・15	45	流紋岩質凝灰岩	磐石南部、中新統			154-9		
31	F1260S	FC I-4U	35・48・7	15	凝灰質硬質泥岩	磐石南部、中新統			154-16		
32	F0383S	FH II-8	64・94・44	340	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系					
33	F1289S	FE III-4U	84・100・23	345	緑色凝灰岩	磐石西南部、中新統			157-58	405-216	
34	F1297S	FDV-4U	40・44・9	20	石質泥質凝灰岩	磐石西南部、中新統			154-13		
35	F1317S	FE I ~ II-4U	67・73・22	170	凝灰質粘板岩	北上山地、中新統			160-112		
36	F1318S	FE I ~ II-4U	63・110・25	150	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系			157-62		
37	F1373S	FC IV-南東より	76・85・18	195	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系			158-78		
38	F1374S	FC IV-南東より	82・116・33	390	石英安山岩	磐石南部、中新統			159-97	405-219	

39	F1384S	FGV-Peet $\frac{1}{2}$ - $\frac{2}{3}$	92 · 105 · 24	330	粗粒玄武岩	霏石西南部, 中新統			159- 86	
40	F1451S	FGV-16	79 · 105 · 30	310	流紋岩質凝灰岩	霏石南部, 中新統			159-93	
41	F1452S	FGV-16	68 · 93 · 20	210	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			158- 71	399- 99
42	F1453S	FGV-16	79 · 96 · 26	340	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			162-143	
43	F1454S	FGV-16	74 · 112 · 24	275	粗粒玄武岩	霏石西南部, 中新統			157- 57	
44	F1455S	FGV-16	76 · 101 · 26	350	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			158- 70	
45	F1456S	FGV-16	75 · 109 · 26	260	流紋岩質凝灰岩	霏石南部, 中新統			159- 98	401-132
46	F1457S	FGV-16	91 · 109 · 29	355	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			159- 94	401-131
47	F1458S	FGV-16	76 · 102 · 30	325	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			158- 72	401-125
48	F1459S	FG-IV-16	80 · 87 · 30	300	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			158- 73	405-211
49	F1460S	FGV-16	67 · 94 · 18	175	綠色凝灰岩	霏石西南部, 中新統			157- 56	
50	F1461S	FGV-16	80 · 109 · 20	275	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			159- 89	404-192
51	F1462S	FGV-16	74 · 103 · 25	300	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			159- 88	401-128
52	F1545S	FGV V-15	78 · 102 · 21	230	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			159- 92	404-189
53	F1558S	Fブロック	68 · 79 · 19	135	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			155- 24	
54	F1597S	FGV-9砂	86 · 104 · 17	220	石英安山岩	霏石南部, 中新統				
55	F1615S	$\frac{FH}{FI}$ > V-0	81 · 121 · 28	245	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				404-190
56	F1637S	FH-FI-IV	32 · 44 · 11	10	石英安山岩	霏石南部, 中新統			154- 20	
57	F1645S	$\frac{FI}{FC}$ > V-1	58 · 75 · 21	115	石英安山岩	霏石南部, 中新統			155- 37	
58	F1759S	FB-I-14U	47 · 56 · 7	25	石質細粒凝灰岩	霏石南部, 中新統			154- 7	
59	F1799S	F066 土坑	61 · 67 · 20	115	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			160-106	
60	F1833S	FGV-12-15	82 · 111 · 27	410	兩輝石安山岩	岩手火山群第四系			159- 87	
61	F1834S	FGV-12-15	66 · 112 · 20	190	凝灰質粘板岩	北上山地, 中新統			159- 99	
62	F1835S	FGV-12-15	79 · 107 · 18	250	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			159- 91	402-156
63	F1836S	FGV-12-15	86 · 105 · 21	340	綠色凝灰岩	霏石西南部, 中新統			159- 90	405-218
64	F1837S	FGV-12-15	80 · 95 · 18	215	綠色凝灰岩	霏石西南部, 中新統			158- 75	402-155
65	F1838S	FGV-12-15	76 · 96 · 21	240	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			158- 68	
66	F1839S	FGV-12-15	75 · 98 · 22	250	綠色凝灰岩	霏石西南部, 中新統			158- 74	403-168
67	F1840S	FGV-12-15	79 · 100 · 20	240	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			162-142	403-164
68	F1841S	FGV-12-15	72 · 89 · 25	220	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			158- 67	404-185
69	F1843S	FGV-12-15	75 · 88 · 27	230	石英安山岩	霏石南部, 中新統			158- 81	402-159
70	F1844S	FGV-12-15	70 · 97 · 15	110	石質細粒凝灰岩	霏石西南部, 中新統			159-100	
71	F1966S	FGV-南東より	57 · 88 · 25	210	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			155- 36	
72	F2161S	FJKV-3-4	30 · 36 · 10	25	石質細粒凝灰岩	霏石西南部, 中新統				
73	F2236S	FG II-黒	63 · 73 · 23	160	石質細粒凝灰岩	霏石西南部, 中新統				
74	F2411S	Fi98-II-2-5	37 · 42 · 16	45	石質泥質凝灰岩	霏石西南部, 中新統				
75	F2526S	Fi98-II-4	73 · 81 · 20	180	石質細粒凝灰岩	霏石西南部, 中新統				
76	F2444S	FD II d-4U	31 · 34 · 7	15	石質細粒凝灰岩	霏石西南部, 中新統				
77	F2584S	FE II-3U	41 · 41 · 13	35	流紋岩質凝灰岩	霏石南部, 中新統				
78	F2635S	FG III d-5	68 · 82 · 32	340	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
79	F2636S	FGV d-5	68 · 92 · 12	250	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				402-162
80	F2637S	FG III d-b	60 · 88 · 19	200	綠色凝灰岩	霏石西南部, 中新統				
81	G0126S	GD I-4U	50 · 89 · 13	250	花こう閃綠岩	霏石西部, 中新統			160-113	397- 55
82	G0132S	GDV-4U	74 · 104 · 29	335	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			162-147	399- 85
83	G0133S	GDV-4U	66 · 80 · 21	340	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			155- 21	399- 82
84	G0170S	GH I ~ CI I ~ 2	35 · 46 · 16	35	綠色砂質凝灰岩	霏石西南部, 中新統			154- 18	395- 15
85	G0191S	GFV-23	50 · 82 · 11	180	綠色凝灰岩	霏石西南部, 中新統			155- 28	397- 58
86	G0196S	GFV-23	74 · 105 · 18	200	綠色砂質凝灰岩	霏石西南部, 中新統			162-141	397- 59
87	G0197S	GFV-23	54 · 82 · 0.9	180	綠色砂質凝灰岩	霏石西南部, 中新統			155- 31	401-140
88	G0198S	GFV-23	67 · 82 · 17	170	綠色砂質凝灰岩	霏石西南部, 中新統			155- 34	397- 53
89	G0199S	GFV-23	75 · 101 · 18	200	綠色砂質凝灰岩	霏石西南部, 中新統			159- 96	401-137
90	G0200S	GFV-23	62 · 87 · 20	180	角礫凝灰岩	霏石西南部, 中新統			155- 35	397- 57
91	G0201S	GFV-23	63 · 80 · 20	150	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			162-146	397- 60
92	G0223S	GA II-4U	56 · 84 · 21	260	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			162-144	
93	G0232S	G-125 土坑	69 · 71 · 19	315	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			162-145	397- 49
94	G0398S	GCd80 I-攪乱	63 · 87 · 39	290	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			399- 84	

95	H0051S	Hj56-Pit	47・75・31	150	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
96	H0052S	Hj56-Pit	63・87・29	260	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				396- 40
97	H0053S	Hj56-Pit	26・57・33	60	緑色砂質凝灰岩	雫石西南部, 中新統				
98	H0054S	Hj56-Pit	69・95・30	340	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				396- 35
99	H0068S	HCde80-83	40・55・15	40	硬質泥岩	雫石西部, 中新統				395- 3
100	I 0105S	Iij56-住	17・50・16	30	泥質凝灰岩	雫石西南部, 中新統				
101	J0001S	Ja62-IM	45・39・12	25	泥質凝灰岩	雫石西南部, 中新統				
102	Q0003S	QF-V	69・113・26	310	粗粒玄武岩	雫石西南部, 中新統				396- 42
103	Q0004S	QF-V	61・76・20	125	輝石安山岩	雫石南部, 中新統				398- 73
104	Q0005S	QF-V	49・56・16	60	石英安山岩質凝灰岩	雫石南部, 中新統				395- 19
105	Q0008S	QEV-3L	78・92・26	290	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				396- 36
106	Q0009S	QFV-3L	68・98・24	260	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				396- 39
107	Q0014S	QEV-3L	68・94・31	300	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				398- 70
108	Q0015S	QEV-3L	57・72・18	110	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				403-172
109	Q0016S	QD-IV-3L	55・81・24	170	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				398- 75
110	Q0017S	QEV-3L	66・94・32	290	角礫凝灰岩	雫石西南部, 中新統				401-124
111	Q0019S	QEIII-3L	43・58・19	60	石質細粒凝灰岩	雫石西南部, 中新統				395- 4
112	Q0024S	QEV-3	65・92・22	155	石英安山岩質凝灰岩	雫石南部, 中新統				402-145
113	Q0027S	QEV-3	43・66・16	70	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				395- 14
114	Q0035S	QEV	70・86・28	250	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				(*)
115	Q0036S	QEV-4U	71・94・28	230	石英安山岩質凝灰岩	雫石南部, 中新統				
116	Q0037S	QEV-4U	59・79・24	160	緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統				402-143
117	Q0038S	QEV-4U	57・71・19	55	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
118	Q0041S	QEV	67・89・18	150	緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統				402-147
119	Q0043S	QEV-4U	76・86・32	350	緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統				396- 38
120	Q0045S	QEV-4U	56・91・25	115	緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統				
121	Q0050S	QFV-4U	79・123・32	380	浮石質凝灰岩	雫石南部, 中新統				404-191
122	Q0054S	QFV-4U	73・105・21	250	石質細粒凝灰岩	雫石西南部, 中新統				402-154
123	Q0056S	QE-IV-4U	51・67・15	70	輝石安山岩	雫石南部, 中新統				
124	Q0070S	QE-IV-3	48・63・13	55	石質細粒凝灰岩	雫石西南部, 中新統				395- 5
125	Q0087S	QE I	73・96・28	290	石質細粒凝灰岩	雫石西南部, 中新統		162-135		
126	Q0101S	QF-IV	60・82・29	205	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				398- 71
127	R0001S	RIV-3L	64・96・20	220	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				401-138
128	R0002S	RI-II-3L	68・81・24	150	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				399- 97
129	R0003S	RI-IV-3L	55・80・30	195	花こう閃緑岩	県境部, 中新統				
130	R0006S	RHV-3L	63・77・28	175	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				400-122
131	R0008S	RC-IV-3L	71・87・26	230	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				397- 46
132	R0018S	RH-III-3L	70・100・21	260	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				397- 48
133	R0025S	RH-II-3L	72・79・33	230	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
134	R0033S	RH-II-3L	72・114・27	270	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
135	R0046S	RF I-3L	67・91・23	145	石英安山岩	雫石南部, 中新統				397- 45
136	R0048S	RF I-3L	63・82・17	150	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				397- 47
137	R0050S	RG I-3L	57・79・27	190	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				399- 98
138	R0052S	RD II-3L	71・77・23	210	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				399-101
139	R0058S	RF III-3L	67・96・21	120	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				397- 56
140	R0061S	RD III-3L	53・93・31	180	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
141	R0085S	RIV-くぼち	71・104・34	340	緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統				399- 89
142	R0125S	RFV-3	51・57・10	30						
143	R0074S	RFV	90・114・26	330	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
144	R0135S	RH III-3U	80・104・24	290	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				397- 54
145	R0137S	RG II-3U	70・92・24	210	粗粒玄武岩	雫石西南部, 中新統				401-134
146	R0138S	RG II-3U	64・83・25	150	石質細粒凝灰岩	雫石西南部, 中新統				400-123
147	R0142S	RF II-3U	74・83・23	145	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				397- 44
148	R0145S	RF I-3	74・102・28	300	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				397- 43
149	R0151S	RE II-3	41・67・12	50	石質細粒凝灰岩	雫石西南部, 中新統				395- 9
150	R0162S	RE II-3L	61・93・24	200	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				397- 50

151	R0175S	RIⅢ-3L	67·90·30	260	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
152	R0170S	RH-Ⅲ-3L	65·81·23	190	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				399-102	
153	R0163S	REⅡ-3	71·85·25	150	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
154	R0169S	RH-Ⅲ-3L	67·90·29	250	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				399-83	
155	R0172S	RHⅢ-3L	75·105·26	295	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				401-133	
156	R0176S	RIⅢ-3L	69·82·30	210	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				398-79	
157	R0177S	RIⅢ-3L	77·96·29	265	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				399-86	
158	R0194S	RFⅢ-3L	59·97·24	200	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
159	R0198S	RIⅢ-3L	79·87·29	270	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
160	R0210S	RG-Ⅳ-3L	50·66·28	140	石質細粒凝灰岩	雫石西南部, 中新統					
161	R0214S	RQ-Ⅱ-3L	70·72·22	190	綠色凝灰岩	雫石西南部, 中新統				397-51	
162	R0226S	RH-Ⅲ-4U	22·31·10	10	凝灰質硬質泥岩	雫石西南部, 中新統				395-20	
163	R0229S	RH-Ⅱ-4U	65·91·22	155	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
164	R0232S	REV-3L	72·84·25	210	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				397-52	
165	R0244S	RIⅣ-4U	61·72·28	160	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				400-121	
166	R0245S	RIⅣ-4U	59·75·23	130	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
167	R0246S	RIⅣ-4U	60·79·24	190	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
168	R0259S	RDⅢ-3L	83·104·24	330	石英安山岩	雫石南部, 中新統					
169	R0271S	RHⅠ-3L	84·97·21	200	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
170	R0278S	R023 土坑	82·104·26	290	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
171	R0280S	RHⅣ-R015 土坑	46·59·15	60	輝綠色凝灰質砂岩	雫石西南部, 中新統					
172	R0290S	RIⅣ-R031 土坑	64·85·23	200	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
173	R0296S	R006 土坑	39·49·15	40	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
174	R0065S	REⅢ-3L	72·92·21	175	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
175	R0073S	RFV-3L	65·76·23	160	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				398-80	
176	R0347S	RIⅣ-R031 土坑	88·92·25	340	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
177	R0353S	RI-Ⅳ-くぼち	42·52·13	20	流紋岩質凝灰岩	雫石南部, 中新統				395-22	
178	R0363S	RIⅣ-くぼち	62·76·27	180	石質細粒凝灰岩	雫石西南部, 中新統					
179	R0364S	RIⅣ-くぼち	69·97·23	220	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
180	R0370S	RIⅣ-くぼち	78·84·31	280	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
181	R0374S	RIⅣ-くぼち	67·77·20	115	石質泥質凝灰岩	雫石西南部, 中新統					
182	R0422S	RFⅣ-3~4	70·83·25	185	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			155-23		
183	R0423S	RHⅣ-3~4	65·101·31	250	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			157-64		
184	R0430S	REV-3~4	50·76·14	60	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			160-114		
185	R0433S	RDⅣ-3~4	47·79·21	90	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			160-115		
186	R0440S	REV-3~4	63·82·28	220	綠色凝灰岩	雫石西南部, 中新統			155-26		
187	R0445S	RDⅣ-3~4	82·90·25	240	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			162-140		
188	R0453S	RDV-3~4	62·113·20	260	綠色凝灰岩	雫石西南部, 中新統			157-63		
189	R0455S	REⅣ-3~4	75·107·18	180	石英安山岩	雫石南部, 中新統			162-134		
190	R0466S	RFⅢ-3~4	67·82·28	225	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			155-29		
191	R0510S	RIⅢ-住埋	61·63·20	120	綠色凝灰岩	雫石西南部, 中新統					
192	R0513S	R031 土坑	77·114·26	360	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
193	R0576S	RIV-1a	76·100·25	300	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
194	S0021S	SAV-3L	77·112·24	300	角礫凝灰岩	雫石西南部, 中新統					
195	S0024S	SHⅢ-3L	73·88·33	300	輝石安山岩	雫石南部, 中新統					
196	S0025S	SHⅢ-3L	37·51·13	40	硬質泥岩	雫石西部, 中新統					
197	S0032S	SDⅠ-3	68·97·30	280	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
198	S0041S	SBⅠ-Ⅱ-4U	81·75·17	130	泥質凝灰岩	雫石西南部, 中新統					
199	S0056S	SFⅠ-3~4	83·108·32	360	石英安山岩	雫石南部, 中新統					
200	S0152S	SGⅠ-2Ka	76·99·25	230	泥質凝灰岩	雫石西南部, 中新統					
201	S0153S	SGⅠ-2Ka	63·72·22	115	角礫凝灰岩	雫石西南部, 中新統					
202	S0161S	STⅠ-3L	77·97·28	280	綠色砂質凝灰岩	雫石西南部, 中新統					
203	S0181S	SGⅠ-3L	61·86·23	150	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
204	S0199S	SFⅣ-4U	77·110·30	330	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
205	S0201S	SCⅣ-4U	76·97·28	290	角礫凝灰岩	雫石西南部, 中新統					
206	S0202S	SCⅣ-4U	74·97·25	215	泥質凝灰岩	雫石西南部, 中新統					

207	S0203S	SGⅣ-4U	60・89・27	170	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
208	S0204S	SGⅣ-4U	84・92・21	210	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
209	S0205S	SGⅣ-4U	69・96・26	220	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
210	S0215S	SJⅡ-旧街道	73・107・27	300	角礫凝灰岩	磐石西南部, 中新統				
211	S0217S	SJⅠ-旧街道	34・46・12	25	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統				
212	S0222S	SGⅠ-3L	68・96・25	220	角礫凝灰岩	磐石西南部, 中新統				
213	S0237S	SEⅠトレンチ	76・97・20	200	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統				
214	S0291S	S012 土坑	84・97・27	360	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
215	S0292S	S012 土坑	78・106・23	260	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統				
216	S0303S	SHV-4U t.	62・93・26	230	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
217	S0314S	SFⅡ-3-4	68・85・33	255	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
218	S0315S	SEⅠ-2	74・96・27	270	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			405-215	
219	S0340S	SEⅢ-埋ガメ	62・114・29	270	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統				他の礫と共に内部より出土
220	S0343S	SCⅠ-4U	73・81・24	210	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
221	S0351S	SIⅢ-3L	64・85・33	220	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
222	S0358S	SJⅡ-旧街道	64・82・30	200	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
223	S0359S	SKⅠ-SKⅡ-2	78・105・28	310	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
224	S0362S	SHⅡ-3L	80・76・23	230	輝石安山岩	磐石南部, 中新統				
225	S0369S	SIⅣ-4U	42・49・13	35	泥質凝灰岩	磐石西南部, 中新統	154- 6			
226	S0373S	SDⅣ-4U	59・79・26	140	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
227	S0372S	SCⅣ-4U	62・73・17	125	輝石安山岩	磐石南部, 中新統				
228	S0374S	SDⅣ-4U	45・52・22	60	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	154- 2			
229	S0385S	SCⅠ-トレンチ	67・88・25	230	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
230	S0386S	SCⅠ-トレンチ	77・99・33	280	石英安山岩	磐石南部, 中新統				
231	S0389S	SCⅠ-3-4	88・83・27	230	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統				
232	S0406S	SF-Ⅰ-3-4	78・92・16	190	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統				
233	S0410S	SDⅠ-3-4	111・117・27	590	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統				
234	S0423S	SGⅠ-3-4	64・74・19	135	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
235	S0442S	SHⅡ-3-4	75・95・27	235	石質細粒凝灰岩	磐石西南部, 中新統			400-110	
236	S0434S	SCⅠPit 埋土	85・94・22	220	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
237	S0443S	SHⅡ-3-4	64・89・22	220	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			400-112	
238	S0444S	SHⅣ-3-4	78・99・15	195	緑色砂質凝灰岩	磐石西南部, 中新統			400-111	
239	S0445S	SIⅢ-3-4	68・92・27	235	輝石安山岩	磐石南部, 中新統			400-113	
240	S0446S	SIⅡ-3-4	68・85・24	170	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統			400-105	
241	S0447S	SHⅡ-3-4	66・93・25	220	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統				
242	S0448S	SI-Ⅱ-3-4	74・95・28	270	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			400-107	
243	S0450S	SIⅡ-3-4	54・84・24	170	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			400-119	
244	S0451S	SHⅢ-3-4	61・77・23	150	石英安山岩質凝灰岩	磐石南部, 中新統			400-121	
245	S0452S	SIⅢ-3-4	61・91・22	180	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統				
246	S0453S	SHⅡ-3-4	69・91・27	250	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			400-114	
247	S0455S	SJⅡ-3-4	37・49・0.9	25	石質細粒凝灰岩	磐石西南部, 中新統	154- 19		395- 16	
248	S0460S	SIⅡ-3-4	78・94・35	320	角礫凝灰岩	磐石西南部, 中新統			405-209	
249	S0461S	SIⅡ-3-4	73・104・24	270	石英安山岩質凝灰岩	磐石南部, 中新統				
250	S0462S	SIⅡ-3-4	64・90・33	250	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			400-115	
251	S0469S	SIⅡ-3-4	63・88・18	150	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統				
252	S0470S	SIⅡ-3-4	68・93・28	290	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
253	S0471S	SIⅡ-3-4	67・89・18	200	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			400-109	
254	S0472S	SIⅡ-3-4	71・98・21	225	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			400-108	
255	S0473S	SIⅡ-3-4	63・82・24	180	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			400-117	
256	S0474S	SIⅡ-3-4	71・91・24	210	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			400-104	
257	S0477S	SJⅡ-3-4	71・90・20	175	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			400-106	
258	S0490S	SJⅡ-3-4	46・64・11	40	硬質泥岩	磐石西部, 中新統	154- 10			
259	S0494S	SJⅣ-V-4U	52・54・13	35	緑色砂質凝灰岩	磐石西南部, 中新統	154- 3			
260	S0495S	SJⅡ-3-4	64・86・25	200	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			400-116	
261	S0496S	SJⅡ-3-4	68・80・31	245	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統				
262	S0500S	SCⅢ-W-4	86・109・32	270	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				

263	S0505S	SG-Ⅱ-3~4	45 · 93 · 28	170	泥質凝灰岩	雲石西南部, 中新統				
264	S0506S	SJ Ⅱ-3~4	65 · 93 · 28	240	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			400-118	
265	S0509S	SJ I-3~4	47 · 60 · 17	70	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	154-5			
266	S0510S	SJ Ⅱ-3~4	82 · 95 · 25	260	綠色砂質凝灰岩	雲石西南部, 中新統			400-103	
267	S0512S	SJ Ⅱ-3~4	45 · 49 · 15	40	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	154-4			
268	S0562S	SI V-耕	67 · 141 · 35	470	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
269	T0005S	TCIV-3L	82 · 106 · 38	350	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	156-49		399-90	
270	T0014S	TEV-4	55 · 88 · 24	150	石英安山岩質凝灰岩	雲石南部, 中新統	161-119		402-148	
271	T0078S	TG I-4U	89 · 113 · 19	290	綠色凝灰岩	雲石西南部, 中新統			405-208	
272	T0079S	TG Ⅱ-4U	90 · 118 · 33	540	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
273	T0080S	TG Ⅲ-4U	68 · 112 · 28	340	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			398-62	
274	T0085S	TCⅢ-4U	65 · 95 · 25	240	綠色凝灰岩	雲石西南部, 中新統			402-149	
275	T0086S	TCⅣ-4U	55 · 65 · 24	80	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
276	T0098S	TH Ⅱ-4U	70 · 95 · 17	180	綠色凝灰岩	雲石西南部, 中新統			396-33	
277	T0102S	THⅢ-4U	73 · 107 · 24	270	石英安山岩質凝灰岩	雲石南部, 中新統			396-25	
278	T0103S	THⅢ-4U	65 · 97 · 28	260	石英安山岩質凝灰岩	雲石南部, 中新統			405-206	
279	T0105S	THⅢ-4U	85 · 99 · 26	240	綠色凝灰岩	雲石西南部, 中新統				
280	T0106S	THⅢ-4U	77 · 95 · 22	180	石英安山岩質凝灰岩	雲石南部, 中新統			396-31	
281	T0107S	THⅢ-4U	63 · 86 · 38	265	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			399-88	
282	T0109S	THⅢ-4U	79 · 99 · 28	280	石英安山岩質凝灰岩	雲石南部, 中新統			398-66	
283	T0110S	THⅢ-4U	72 · 78 · 20	190	石英安山岩質凝灰岩	雲石南部, 中新統			398-61	
284	T0111S	THⅢ-4U	75 · 91 · 22	190	綠色凝灰岩	雲石南部, 中新統			398-63	
285	T0112S	THⅢ-4U	76 · 107 · 26	315	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			398-67	
286	T0113S	THⅣ-4U	55 · 57 · 15	60	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
287	T0114S	THⅣ-4U	68 · 77 · 19	115	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
288	T0125S	TJ Ⅱ-4U	34 · 45 · 14	30	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
289	T0134S	TC I-16	67 · 105 · 28	250	輝石安山岩	雲石南部, 中新統			396-32	
290	T0145S	TAⅢ-16	35 · 51 · 15	30	角礫凝灰岩	雲石西南部, 中新統			395-18	
291	T0154S	TCⅣ-16	55 · 81 · 24	170	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			399-92	
292	T0156S	TH Ⅱ-3L	76 · 100 · 24	260	プロピライト	雲石南部, 中新統			398-65	
293	T0165S	TI-Ⅱ-3	66 · 99 · 36	335	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			399-87	
294	T0166S	TI Ⅱ-3	67 · 92 · 22	190	粗粒玄武岩	雲石西南部, 中新統				
295	T0169S	TI Ⅱ-3	64 · 79 · 28	180	石英安山岩質凝灰岩	雲石南部, 中新統			403-181	
296	T0172S	TI Ⅲ-16	72 · 88 · 19	165	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			399-95	
297	T0180S	TD I-2	85 · 92 · 21	200	角礫凝灰岩	雲石西南部, 中新統				
298	T0183S	TCV-4U	41 · 59 · 16	45	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			395-13	
299	T0195S	TI I-住QE	41 · 66 · 12	50	綠色凝灰岩	雲石西南部, 中新統			395-8	
300	T0197S	TI I-住QE	49 · 56 · 13	40	角礫凝灰岩	雲石西南部, 中新統			395-12	
301	T0198S	TIⅣ-住QE	44 · 55 · 12	50	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			395-7	
302	T0212S	TJ I-16	77 · 121 · 25	335	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			396-28	
303	T0215S	TGⅣ-4U	61 · 106 · 24	235	角礫凝灰岩	雲石西南部, 中新統				
304	T0217S	THV-4U	33 · 51 · 10	20	石質細粒凝灰岩	雲石西南部, 中新統			395-23	
305	T0232S	TJ Ⅱ-4U	57 · 67 · 18	130	石英安山岩質凝灰岩	雲石南部, 中新統			402-152	
306	T0240S	TH Ⅱ-4U	58 · 79 · 19	130	綠色凝灰岩	雲石南部, 中新統				
307	T0254S	TK Ⅱ-3L	58 · 98 · 23	170	粗粒玄武岩	雲石西南部, 中新統				
308	T0269S	TLⅢ-トレンチ	64 · 85 · 26	210	綠色凝灰岩	雲石西南部, 中新統			402-150	
309	T0273S	T-116 土坑	65 · 95 · 21	175	石英安山岩質凝灰岩	雲石南部, 中新統			398-68	
310	T0278S	T-118 B	67 · 81 · 20	170	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			399-100	
311	T0279S	T-118 B	66 · 89 · 17	160	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			402-151	
312	T0283S	T-139	61 · 95 · 20	160	綠色凝灰岩	雲石西南部, 中新統			398-69	
313	T0290S	TFV-3L	86 · 92 · 26	275	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			396-27	
314	T0316S	THⅢ-4U	62 · 103 · 23	260	粗粒玄武岩	雲石南部, 中新統			398-64	
315	T0335S	TI I-4U	58 · 57 · 21	65	硬質泥岩	雲石西部, 中新統				
316	T0338S	TH I-住QE	34 · 49 · 15	30	浮石質凝灰岩	雲石南部, 中新統			395-1	
317	T0351S	TH I-4U	66 · 98 · 20	175	綠色凝灰岩	雲石西南部, 中新統	162-136		396-30	
318	T0350S	TFⅣ-4U	58 · 86 · 34	150	浮石質凝灰岩	雲石南部, 中新統	157-61			

319	T0355S	TLⅢ-4U	60・96・27	220	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			162-137	396-26	
320	T0406S	TGⅤ-4U	80・115・32	370	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				396-29	
321	T0409S	T135	62・88・24	180	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				399-91	
322	T0423S	TEⅤ-耕	55・94・16	115	緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統				402-153	
323	U0009S	?	71・101・20	215	緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統			161-122		
324	U0029S	UFⅠ-3L	58・65・19	100	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
325	U0036S	UGⅤ-耕	83・98・33	380	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			162-132	405-203	
326	U0037S	UGⅤ-耕	77・88・23	180	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			161-118		
327	U0038S	UGⅤ-耕	58・86・19	150	緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統			161-126	403-175	
328	U0039S	UGⅤ-耕	76・104・31	400	粗粒玄武岩	雫石西南部, 中新統				405-204	
329	U0040S	UJⅤ-耕	60・82・25	150	粗粒玄武岩	雫石西南部, 中新統			161-121	403-179	
330	U0041S	UNⅠ-029	70・103・23	190	緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統			161-127		土坑
331	U0045S	U-018	60・78・21	150	緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統			156-43	403-173	
332	U0050S	U-Ka	73・82・17	180	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			156-42		
333	U0051S	U-Ka	66・81・27	180	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				403-177	
334	U0052S	U-Ka	78・102・23	270	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
335	U0054S	U-Ka	112・132・22	415	凝灰質硬質泥岩	雫石西南部, 中新統					
336	U0056S	UMⅠ-042	93・109・32	470	花こう閃緑岩	県境部, 中新統			157-53	405-202	
337	U0059S	UNⅠ-014	34・52・11	30	流紋岩質凝灰岩	雫石南部, 中新統					
338	U0061S	UDⅡ-057	78・91・30	230	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			161-120		
339	U0063S	UNⅠ-017	63・89・29	210	石英安山岩	雫石南部, 中新統			161-123	403-176	
340	U0064S	UMⅠ-051	82・101・22	220	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
341	U0070S	UMⅠ-054	55・75・20	125	緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統			156-40	403-174	
342	U0074S	UDⅤ-1	71・100・29	280	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
343	U0075S	UDⅤ-1	64・87・20	140	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				403-180	
344	U0077S	UDⅤ-1	64・122・24	260	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				405-205	
345	U0102S	UDⅠ-3L	78・95・27	300	プロビライト	雫石西南部, 中新統				405-210	
346	U0115S	UFⅠ-4U	78・100・31	310	石英安山岩	雫石南部, 中新統					
347	U0119S	UCⅠ-16	75・95・20	130	石質細粒凝灰岩	雫石南部, 中新統					
348	U0120S	UCⅠ-3L	76・85・25	200	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				403-178	
349	U0122S	UHⅠ-3L	85・88・24	360	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				405-207	
350	U0123S	UHⅠ-3L	71・85・28	215	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
351	U0145S	U002 坑	65・81・17	135	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
352	U0151S	UEⅠ-Ⅴ-1b	80・110・20	110	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			162-138		
353	U0152S	UDⅠ-Ⅴ-1b	73・102・24	250	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			162-130		
354	U0154S	UDⅠ-Ⅴ-1b	64・68・25	135	粗粒玄武岩	雫石西南部, 中新統			160-103		
355	V0119S	Ⅴ-DⅢ-3	65・91・29	220	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
356	V0121S	ⅤDⅢ-3	34・43・12	25	緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統					
357	V0127S	ⅤDⅣ-1b	81・117・23	300	輝緑色凝灰質砂岩	雫石西南部, 中新統					
358	V0131S	ⅤEⅠ-3L	66・111・34	330	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
359	V0132S	ⅤEⅡ-1b	68・102・31	335	石英安山岩	雫石南部, 中新統				404-199	
360	V0140S	ⅤEⅣ-3L	77・100・34	375	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				404-201	
361	V0145S	ⅤFⅢ-1b	70・120・31	325	石質泥質凝灰岩	雫石西南部, 中新統					
362	V0146S	ⅤFⅢ-1b	81・103・19	250	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				404-196	
363	V0148S	ⅤFⅤ-3L	68・93・25	220	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				399-96	
364	V0149S	ⅤFⅤ-3L	65・88・20	150	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
365	V0155S	ⅤCV-4U	65・76・22	165	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
366	V0158S	ⅤCV-4U	66・110・38	395	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
367	V0161S	ⅤDⅠ-4U	76・99・29	230	石質泥質凝灰岩	雫石西南部, 中新統				404-198	
368	V0164S	ⅤEⅠ-4U	86・111・25	270	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				404-193	
369	V0168S	ⅤEⅡ-3L	78・96・28	320	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				404-195	
370	V0196S	ⅤBⅡ-4	40・65・27	100	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			154-11		
371	V0210S	ⅤEⅠ-4U	74・94・22	230	輝緑色凝灰質砂岩	雫石西南部, 中新統			158-82	404-200	
372	V0216S	V047 埋土	78・102・20	265	緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統			158-76	404-194	
373	V0227S	ⅤDⅠ-4U	69・93・18	185	緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統			158-83	403-183	
374	W0148S	WKⅡ-耕下	61・96・22	175	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			161-125		

375	W0152S	WK I - 耕	56 · 73 · 15	60	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系		156- 44	
376	W0274S	WGV - 耕	41 · 55 · 16	50	輝綠色凝灰質砂岩	雫石西南部, 中新統		395- 2	
377	W0202S	WEV - 耕	90 · 67 · 20	370	プロピライト	雫石西南部, 中新統		157- 55	
378	W0215S	WD III - 耕下	81 · 89 · 22	200	石英安山岩	雫石南部, 中新統		161-124	
379	W0227S	WD II - 耕下	75 · 114 · 21	275	石英安山岩	雫石南部, 中新統		157- 51	405-213
380	W0240S	WE III - 耕下	71 · 106 · 21	240	綠色凝灰岩	雫石西南部, 中新統		161-128	402-157
381	W0241S	WF IV - 耕下	64 · 79 · 26	190	綠色凝灰岩	雫石西南部, 中新統		156- 39	398- 72
382	W0245S	WC I - 耕下	33 · 44 · 13	30	プロピライト	雫石西南部, 中新統			395- 21
383	W0300S	WF II - 4U	61 · 84 · 20	135	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			
384	W0301S	WD IV - 1b	71 · 92 · 18	120	綠色凝灰岩	雫石西南部, 中新統			
385	W0316S	WG II - 3L	34 · 50 · 12	20	輝綠色凝灰質砂岩	雫石西南部, 中新統			395- 11
386	W0318S	WD III - 3L	70 · 100 · 23	225	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			402-160
387	W0339S	WD III - 4U	67 · 92 · 20	150	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			402-146
388	W0349S	WE II - 3L	64 · 97 · 25	185	石英安山岩	雫石南部, 中新統			398- 78
389	W0354S	WC I - 4U	63 · 108 · 27	280	綠色凝灰岩	雫石西南部, 中新統			
390	W0356S	WI II - 4U	68 · 87 · 30	240	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			
391	W0363S	WE I - 4U	81 · 102 · 31	420	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系		158- 66	
392	W0369S	WC II - 4U	74 · 89 · 31	240	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系		155- 32	
393	W0372S	WC II - 4U	65 · 101 · 30	265	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系		158- 77	401-127
394	W0384S	WC II - 4U	46 · 63 · 13	60	輝綠色凝灰質砂岩	雫石西南部, 中新統		154- 1	395- 6
395	W0389S		33 · 49 · 12	30	凝灰質硬質泥岩	雫石西南部, 中新統		154- 17	395- 10
396	W0395S	WG III - 4U	52 · 74 · 24	130	綠色凝灰岩	雫石西南部, 中新統		160-109	398- 77
397	W0400S	WF IV - 4U	43 · 57 · 21	65	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系		154- 12	
398	W0417S	WE II - 4U	44 · 69 · 21	90	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系		154- 8	
399	W0427S	WD II - 4U	74 · 85 · 20	160	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系		160-111	
400	W0429S	WE I - 4U	82 · 103 · 24	315	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系		162-133	402-158
401	W0462S	WC I - 住Po2	53 · 84 · 19	125	綠色凝灰岩	雫石西南部, 中新統		160-116	402-144
402	W0463S	WC I - 住Po2	53 · 67 · 20	95	輝綠色凝灰質砂岩	雫石西南部, 中新統		160-102	405-212
403	W0469S	WD II - 4U	64 · 86 · 21	165	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系		155- 38	398- 76 (住居跡か?)
404	W0472S	WD II - 住	56 · 65 · 28	90	輝綠色凝灰質砂岩	雫石西南部, 中新統		160-108	
405	W0480S	WD III - 4U	60 · 99 · 17	120	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系		158- 80	402-142
406	W0484S	W027 土坑	37 · 50 · 16	40	輝綠色凝灰質砂岩	雫石西南部, 中新統		154- 14	395- 17
407	W0498S	WG IV - 4U	74 · 94 · 23	260	粗粒玄武岩	雫石西南部, 中新統		162-131	
408	W0526S	WD III - 4U	73 · 79 · 23	190	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系		155- 25	398- 81
409	W0543S	W区 表探	80 · 115 · 22	230	石質細粒凝灰岩	雫石西南部, 中新統		157- 52	
410	W 559S	WG II - 4U	83 · 94 · 26	220	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系		159-101	401-130
411	W0570S	W046 土坑	84 · 105 · 22	280	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系		157- 59	402- 161
412	W0582S	WC II - 住	59 · 64 · 22	130	綠色凝灰岩	雫石西南部, 中新統		160-107	399- 582
413	W0583S	WC II - 住	60 · 78 · 19	115	輝綠色凝灰質砂岩	雫石西南部, 中新統		160-104	399- 93
414	W0584S	WC II - 住	52 · 69 · 20	115	花こう閃緑岩	県境部, 中新統		157- 65	
415	X 0048S	X HI - 耕下	58 · 90 · 32	220	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系		155- 30	403-182
416	X 0060S	X EI - 耕下	90 · 108 · 20	300	綠色凝灰岩	雫石西南部, 中新統		156- 47	404-197
417	X 0075S	X K IV - 耕下	56 · 66 · 27	160	凝灰質粘板岩	北上山地, 中新統			
418	X 0076S	XK III - 耕下	87 · 116 · 31	470	石英安山岩	雫石南部, 中新統		156- 45	
419	X 0085S	XI II - 耕下	69 · 79 · 18	130	輝綠色凝灰質砂岩	雫石西南部, 中新統		156- 41	
420	X 0086S	XI III - 耕下	55 · 74 · 11	50	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			
421	AT0127S	AT-ELS	72 · 104 · 30	325	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系		403-169	
422	AT0138S	AT-CI C	78 · 99 · 26	280	粗粒玄武岩	雫石西南部, 中新統			
423	AT0239S	AT-WCL	41 · 58 · 14	40	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			
424	AT0310S	WAT-SWIB	77 · 91 · 27	280	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			
425	AT0313S	WAT-SWBR	92 · 102 · 20	250	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			
426	AT0374S	WSATFSaI	69 · 114 · 36	340	輝綠色凝灰質砂岩	雫石西南部, 中新統		403-171	
427	AT0647S	ATW-	74 · 103 · 22	220	綠色凝灰岩	雫石西南部, 中新統		159- 95	403-170
428	AT0648S	ATW-	80 · 109 · 25	290	綠色凝灰岩	雫石西南部, 中新統		157- 54	
429	AT0668S	ATW- I 層上部	69 · 104 · 24	220	プロピライト	雫石南部, 中新統		157- 60	
430	AT0671S	AT-1U	79 · 93 · 18	200	粗粒玄武岩	雫石西南部, 中新統		155- 27	

431	AT0672S	AT-1U	67 · 97 · 32	310	粗粒玄武岩	零石西南部, 中新統			155- 22		
432	AT0673S	AT-0	71 · 81 · 25	200	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			155- 33	404-187	
433	AT0678S	ATW-1	90 · 108 · 26	400	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系			159- 85	404-184	
434	AT0679S	ATW	93 · 125 · 20	370	石英安山岩質凝灰岩	零石南部, 中新統			159- 84		
435	NS0704S	NSe-3	75 · 88 · 33	320	粗粒玄武岩	零石西南部, 中新統				403-166	
436	NS0707S	NSe-V	80 · 104 · 30	380	綠色凝灰岩	零石西南部, 中新統				403-165	
437	NS0708S	NSe-4濕	70 · 91 · 16	170	綠色凝灰岩	零石西南部, 中新統					
438	Ka 0011S		85 · 122 · 27	420	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				403-163	
439	Ka 0013S		82 · 108 · 28	360	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				401-136	
440	Ka 0015S		76 · 105 · 23	250	粗粒玄武岩	零石西南部, 中新統					
441	Ka 0028S	表採	74 · 93 · 33	250	凝灰質硬質泥岩	零石西南部, 中新統				403-167	
442	Ka 0031S	表採	77 · 94 · 31	300	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				401-135	
443	Ka 0029S	表採	76 · 108 · 25	300	輝綠色凝灰質砂岩	零石西南部, 中新統				401-139	
444	Ka 0043S	表採 HY	82 · 96 · 23	275	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				401-141	
445	Ka 0058S		53 · 81 · 22	190	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
446	Ka 0080S		69 · 78 · 18	310	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
447	Ka 0149S	表採	63 · 107 · 20	460	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
448	E0062S	ECV-1b	58 · 53 · 8	100	泥質凝灰岩	零石西南部, 中新統					
449	F0130S		59 · 113 · 18	290	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
450	F0471S	FF II-1~2	39 · 34 · 12	20	石質細粒凝灰岩	零石西南部, 中新統					
451	Q0123S	QGV-耕下	35 · 51 · 19	40	石質細粒凝灰岩	零石西南部, 中新統					
452	R0523S	R031	47 · 86 · 18	130	—————	—————					
453	T 0347	T G III-4U							160-117		
454	T 0001S	Tab62-IM	46 · 29 · 11	197	泥質凝灰岩	零石西南部, 中新統				395- 24	

9) 石製円盤 (図版162~175、写真図版406~425) 表15: 石製円盤

No.	遺物番号	出土区、層位	大きさ (mm)	重量 (g)	石質	産地等	類型	完欠	図版	写真	備考
1	E0443S	EE I-4u	49・36・8	24.1	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	欠	164-26	409-83	
2	E0444S	EE II-4u	44・36・12	30.7	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	164-27	407-38	
3	E0447S	EE II-4u	60・58・18	88.0	細砂質石質凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	165-56	410-99	
4	E0448S	EE II-4u	63・62・23	105.0	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	165-61	406-5	
5	E0449S	ED III-4u	58・54・19	93.0	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完	165-52	410-106	
6	E0452S	EE II-4u	57・54・11	49.0	細砂質石質凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完	165-53	412-131	
7	E0453S	EEV-3L	42・40・11	23.7	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	164-28	408-64	
8	E0454S	EEV-3L	48・48・9	30.9	細砂質石質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	165-58	414-182	
9	E0455S	EEV-3L	55・50・13	50.0	細砂質石質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	165-51	413-144	
10	E0459S	EE II-1b	41・33・8	15.7	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	B	完	163-3	414-179	
11	E0460S	EF III-1b	38・37・11	25.0	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	164-29	407-31	
12	E0461S	EF III-1b	64・60・17	78.0	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	B	完	165-60	412-135	
13	E0462S	EF III-1b	56・50・25	120.0	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完	165-55	412-130	
14	E0464S	EF III-1b	45・43・16	39.3	細砂質石質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	164-30	414-181	
15	E0465S	EE II-1b	40・39・10	22.1	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完	164-31	408-59	
16	E0469S	EA III-3L	44・41・14	35.8	石質細泥質凝灰岩	礫石西南部, 中新統	A	完	164-32	409-87	
17	E0471S	ED II-1b	63・56・14	60.0	細砂質石質凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完	165-54	406-18	
18	E0476S	EE II-1b	50・45・16	40.9	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完	165-59	413-150	
19	E0478S	EFV-3	54・50・16	52.5	細砂質石質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	165-57	410-100	
20	E0480S	EE II-4u	48・41・11	34.6	細砂質石質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	165-62	413-151	
21	E0499S	EE II-4u	50・39・6.0	30.0	細砂質石質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	164-33	407-22	
22	E0500S	EE II-4u	45・41・13	25.2	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	164-34	407-34	
23	E0145S	EC III-1	55・51・21	38.5	石質泥質凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完			
24	E0146S	EA II-1	58・55・20	90.0	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完		412-142	
25	E0154S	EC I-1b	56・48・19	57.0	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	B	完		410-108	スリキズ
26	E0155S	ED II-3L	56・50・21	60.0	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完		413-143	
27	E0157S	ED II-3L	65・62・23	180.0	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完		411-126	
28	E0158S	ED II-3L	55・51・20	100.0	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	B	完		410-110	
29	E0159S	ED II-3L	52・43・11	39.3	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完		413-160	
30	E0161S	EBV-1b	62・50・14	59.8	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完		410-103	
31	E0162S	EDV-1b	50・43・13	34.0	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完		408-63	
32	E0164S	EDV-1b	65・55・20	100.0	石英安山岩質角閃凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完		412-129	
33	E0179S	EDV-3L	45・40・12	30.1	石質泥凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完		413-156	
34	E0180S	EDV-3L	41・40・10	27.3	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	E	完		414-167	
35	E0183S	EEV-1b	46・46・14	37.0	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完		407-21	
36	E0187S	EEV-1b	64・63・11	70.0	石英安山岩質角閃凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完		412-132	
37	E0188S	EEV-1b	56・55・16	70.0	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完		409-76	
38	E0189S	EEV-1b	49・46・12	43.5	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完		412-138	
39	E0193S	EEV-1b	65・60・20	110.0	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完		411-118	
40	E0196S	EEV-1b	52・48・14	52.9	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完		406-1	
41	E0208S	EEV-3u	46・45・13	37.9	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完		407-42	
42	E0211S	EEV-3u	50・42・11	33.6	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完		408-47	
43	E0216S	EEV-3u	42・36・10	26.3	石質泥質凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完		414-193	
44	E0220S	EEV-3u	39・35・11	23.9	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完		407-37	
45	E0223S	EEV-3L	54・50・14	55.3	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完		408-45	
46	E0501S	EE II-4u	47・44・11	32.9	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	166-81	409-79	
47	E0502S	EE III-4u	46・41・17	52.5	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完		414-171	
48	E0503S	EE III-4u	76・74・29	25.5	緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	B	完	174-101	411-124	アスファルト
49	E0505S	EEV-4u	53・43・10	31.3	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	166-72	408-56	
50	E0506S	EEV-4u	35・34・11	17.5	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完	164-36	416-226	
51	E0507S	EEV-4u	56・51・19	61.0	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統		完	166-77	408-61	
52	E0508S	EEV-4u	42・43・11	24.9	石質細泥質凝灰岩	礫石西南部, 中新統	A	完	164-37	408-48	
53	E0509S	EEV-4u	49・44・10	30.6	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	164-38	414-188	
54	E0513S	EF III-4u	54・47・60	45.2	細砂質石質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	166-83	407-25	

55	E0514S	EFⅢ-4u	61·52·10	49.0	綠色凝灰岩	隼石西南部, 中新統	C	完	166-71	406-7
56	E0515S	EFⅢ-4u	59·55·18	100.0	綠色凝灰岩	隼石西南部, 中新統	C	完	166-79	406-11
57	E0516S	EFⅢ-4u	60·55·10	41.5	綠色凝灰岩	隼石西南部, 中新統	C	完	166-70	406-12
58	E0517S	EFV-3L	42·39·10	23.8	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	B	完	164-39	407-27
59	E0518S	EFV-3L	56·52·12	52.8	綠色凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完	166-73	410-115
60	E0519S	EFV-3L	49·49·12	40.6	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完	164-40	408-53
61	E0520S	EFV-3L	40·39·8	18.9	石質細粒凝灰岩	隼石西部, 中新統	A	完	164-41	409-84
62	E0522S	EEⅣ-3	57·55·12	56.3	硬質泥岩	隼石西部, 中新統	B	完	166-69	406-15
63	E0523S	EEⅣ-3	47·46·13	31.5	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完	164-42	407-32
64	E0524S	EEV-3L	42·42·9	24.7	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完	164-43	408-58
65	E0525S	EEV-3L	40·39·12	24.7	石質細泥質凝灰岩	隼石南部, 中新統	C	完	164-44	409-89
66	E0526S	EEV-3L	55·55·10	46.5	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	B	完	166-78	406-14
67	E0527S	EEV-3	46·42·6	18.8	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完	164-45	407-29
68	E0225S	EBⅢ-1b	51·48·18	65.0	石質細砂質凝灰岩	隼石南部, 中新統	C	完		410-104
69	E0229S	EBⅣ-1b	58·50·16	80.0	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	B	完		412-133
70	E0236S	EAN-4u	45·43·13	37.3	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完		413-149
71	E0239S	EC I-1b	41·36·9	22.1	石質細砂質凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完		414-168
72	E0240S	EAN-1	57·53·13	55.2	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完		410-111
73	E0256S	EFV-1	48·48·12	39.9	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完		
74	E0257S	EFV-1	62·58·9	58.0	石質細砂質凝灰岩	隼石南部, 中新統	B	完		410-102
75	E0258S	EFV-1	50·46·9	35.7	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完		413-154
76	E0266S	EAI-Pit	46·41·15	47.2	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完		413-152
77	E0269S	EBV-16	53·45·11	26.2	石質細砂質凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完		
78	E0259S	EFV-1	41·42·11	31.9	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完		413-161
79	E0270S	EBV-1b	49·45·12	35.2	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完		413-165
80	E0276S	EC I-1b	65·57·20	130.0	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	B	完		412-140
81	E0277S	EC I-1b	71·63·14	110.0	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完		412-137
82	E0278S	EC I-1b	44·39·11	27.9	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	C	完		413-163
83	E0290S	EGV-3	110·80·25	360.0						
84	E0293S	EGV-3	63·58·17	100.0	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	B	完		410-105
85	E0298S	EGV-3	43·42·11	33.3	石質細砂質凝灰岩	隼石南部, 中新統	C	完		408-51
86	E0224S	EEV-3u	41·38·7	18.3	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完		414-189
87	E0268S	EBV-1b	63·54·18	80.0	石質細砂粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完		
88	E0621S	EAⅢ-3u	42·38·7	18.2	石質細砂質凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完		414-183
89	E0622S	EAⅢ-3L	46·38·13	49.0	兩輝石安山岩	岩手火山群, 中新統	A	完		408-49
90	E0623S	EAⅢ-4u	41·36·14	29.2	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完		414-178
91	E0528S	EEV-3L	56·50·19	70.0	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完	166-82	408-65
92	E0529S	EEV-3L	48·46·16	59.7	粗粒玄武岩	隼石西南部, 中新統	E	完	166-75	408-46
93	E0530S	EEV-3L	46·44·15	41.4	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完	166-76	409-78
94	E0531S	EEV-3L	33·35·13	29.5	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	C	完	164-46	408-60
95	E0535S	EEⅡ-4u	37·39·12	24.2	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完		409-95
96	E0538S	E006	52·47·12	33.1	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完	164-47	409-77
97	E0539S	EEⅢ-3u	43·40·12	27.7	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	B	完	164-48	407-39
98	E0550S	E055	50·47·15	49.3	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	C	完	166-68	409-70
99	E0559S	EC I-3	42·40·13	32.7	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完	164-49	409-90
100	E0562S	EE I-3L	76·69·22	160.0	綠色凝灰岩	隼石西南部, 中新統	A	完	174-163	411-123
101	E0566S	ED I-3L	45·42·13	32.3	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完	164-50	407-35
102	E0567S	ED I-3L	47·44·21	60.6	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完	166-80	408-52
103	E0572S	E120土坑	57·56·13	65.0	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完	166-74	406-13
104	E0573S	E153	50·43·12	35.3	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完	163-1	408-55
105	E0577S	E169土坑	45·40·12	25.8	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	C	完	163-2	407-40
106	E0579S	E148	81·70·34	235.0	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完	174-164	411-122
107	E0007S	EAⅢ-3L	59·37·10	32.7	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	B	完		406-16
108	E0008S	EAⅢ-3L	40·28·9	27.5	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完		409-82
109	E0012S	EAN	39·36·11	24.2	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	C	完		414-175
110	E0014S	EAN	40·33·6	13.4	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	C	完		414-192

黑付岩物

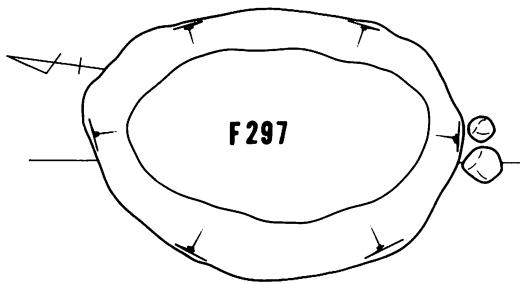
111	E0029S	EBⅡ	52·52·9	37.8	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完	410-98	
112	E0025S	ECⅢ-1b	48·48·14	50.5	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	410-112	
113	E0626S	EBV-1b	43·39·6	15.0	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	408-66	
114	E0627S	EBV-1b	54·44·14	49.5	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	406-8	
115	E0631S	EFⅣ-1b	44·41·12	30.5	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完	407-44	
116	E0637S	EFⅣ-1b	53·42·10	30.2	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完	409-71	
117	E0634S	EFⅣ-1b	38·39·7	18.5	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	407-26	
118	E0635S	EFⅣ-1b	55·52·14	60.0	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	406-19	
119	E0637S	EFⅣ-1b	60·52·13	50.0	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系				
120	E0638S	EGV-1盛	53·48·13	50.0	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	406-9	
121	E0639S	EGV-1盛	69·62·16	100.0	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完	411-120	
122	E0641S	EGV-1盛	59·56·18	80.0	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	B	完	406-6	
123	E0642S	EGV-1盛	58·46·14	58.7	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完	408-57	
124	E0644S	EGV-1盛	40·36·12	16.5	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	408-67	
125	E0645S	EGV-1盛	70·60·13	90.0	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	406-2	
126	E0646S	EGV-1盛	48·40·10	37.8	綠泥石片岩	北上山地, 古生界	C	完	408-54	
127	E0647S	EGV-1盛	60·59·14	80.0	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	C	完	409-74	
128	E0652S	EGV-1盛	58·52·18	80.0	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	406-10	
129	E0653S	EGV-1盛	57·50·11	50.0	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	409-75	
130	E0667S	EDⅡ-4u	44·43·12	30.5	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	407-24	
131	E0668S	EDⅡ-4u	39·39·14	26.0	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完	409-88	
132	E0669S	EDⅡ-4u	46·40·9	26.6	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完	407-30	
133	E0670S	EDⅡ-4u	53·50·17	70.0	プロピライト質凝灰岩	礫石西南部, 中新統	B	完	406-17	
134	E0672S	EFV-1b	38·30·12	20.4	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	409-86	
135	E0674S	EFV-1b	56·50·18	70.0	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	406-20	
136	E0053S	ECⅣ-1b	38·35·12	12.5	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	416-245	
137	E0054S	ECⅣ-1b	50·45·13	45.5	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完	413-164	
138	E0055S	EAⅢ-1b	42·39·11	30.5	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	414-184	
139	E0060S	ECV-1b	66·50·17	80.0	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完		
140	E0061S	ECV-1b	47·43·11	25.4	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	413-166	
141	E0067S	EAV-3L	30·18·10	7.7	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	欠	416-244	
142	E0068S	EAV-1b	57·33·8	17.9	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	415-202	アスファルト
143	E0070S	EBⅠ-1b	45·41·12	24.0	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	413-158	
144	E0074S	EBⅣ-1b	46·45·11	33.6	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	414-185	
145	E0075S	EBⅣ-1b	49·44·13	45.0	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完	413-157	
146	E0076S	EBⅣ-1b	56·43·11	43.9	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	413-145	
147	E0078S	EBⅣ-1b	67·60·19	90.0	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	412-128	
148	E0083S	EBⅣ-1b	47·45·15	42.8	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完	413-159	
149	E0084S	EBⅣ-1b	41·40·10	28.4	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	414-173	
150	E0091S	EBⅢ-1b~1a	37·22·6	8.5	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	E	欠	416-233	
151	E0095S	EBⅢ-1b~1a	44·36·5	13.7	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	414-194	
152	E0097S	EFⅣ-1a~1b	47·34·10	27.0	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	413-162	
153	E0105S	EFⅣ-1a~1b	33·23·8	10.5	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	欠	409-85	
154	E0116S	ECⅢ-1	56·48·13	56.5	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	410-103	
155	E0115S	ECⅢ-1	59·49·16	75.0	石質泥質凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	409-69	
156	E0117S	ECⅢ-1	37·36·10	20.5	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完		
157	E0126S	ECⅢ-1	49·42·10	37.7	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	409-81	
158	E0677S	EBⅣ-1b	51·39·10	30.0	石質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	407-33	
159	E0305S	EAⅠ-3L	87·74·20	110.0	石質泥質凝灰岩	礫石西南部, 中新統	A	完	411-121	
160	E0309S	ECⅣ-3L	35·35·8	14.2	石英安山質凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	416-222	
161	E0311S	ECⅠ-3L	59·54·18	80.0	流紋質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完	410-97	
162	E0344S	EDⅠ-1a-b	53·49·19	80.0	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	B	完	412-139	
163	E0346S	EDⅠ-1a-b	78·76·15	130.0	石質泥質凝灰岩	礫石西南部, 中新統	C	完	411-119	
164	E0354S	EBⅠ-1a-b	55·45·16	60.0	流紋岩	礫石南部, 中新統	C	完	410-96	
165	E0356S	EBⅠ-1a-b	47·44·10	34.6	石質細粒凝灰岩	礫石西南部, 中新統	A	完	414-190	
166	E0357S	EDⅣ-2層	42·40·9	26.5	石質細粒凝灰岩	礫石西南部, 中新統	A	完	414-177	

167	E0358S	EE I	48・47・11	39.4	石質細粒凝灰岩	隼石西南部, 中新統	C	完	409- 80	
168	E0359S	EE I	76・63・11	65.0	粘板岩	北上山地, 古生界	C	完	412-141	
169	E0362S	EE III-2層	48・49・ 8	35.0	流紋岩質細砂質凝灰岩	隼石南部, 中新統	B	完	413-147	
170	E0365	ED III-2層	56・50・16	60.0	流紋岩	隼石南部, 中新統	B	完	412-134	
171	E0367S	ED III-2層	57・56・15	60.0	流紋岩質細砂質凝灰岩	隼石西南部, 中新統	C	完	414-176	
172	E0370S	EE I	43・44・ 9	26.8	石質泥質凝灰岩	隼石西南部, 中新統	C	完	414-172	
173	E0371S	EE I	51・40・14	45.0	石質細粒凝灰岩	隼石西南部, 中新統	A	完	414-186	
174	E0372S	EE I	51・48・17	75.0	硬質凝灰岩泥岩	隼石西南部, 中新統	E	完	412-136	
175	E0375S	EE I	58・41・13	40.0	石質細粒凝灰岩	隼石西南部, 中新統	A	欠	414-180	
176	E0376S	EE I	47・46・11	33.0	石質泥質凝灰岩	隼石南部, 中新統	B	完	413-148	
177	E0377S	EE I	57・53・13	65.0	流紋岩質細砂質凝灰岩	隼石南部, 中新統	C	欠	410-113	
178	E0386S	EA I 表土	53・48・10	43.0	流紋岩石細砂質凝灰岩	隼石西南部, 中新統	B	完	415-198	
179	E0394S	EE III-3u	44・40・12	26.3	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	C	完	414-191	
180	E0395S	EE III-3u	58・53・13	62.0	流紋岩質細砂質凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完	410-109	
181	E0127S	EC III-1	48・40・10	26.0	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完	407- 41	
182	E0134S	ED II-3L	46・38・16	29.8	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完		
183	E0137S	ED II-3L	51・36・12	36.1	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	C	欠	414-170	
184	E0139S	EC III-1	84・81・22	220.0	アロピライト質凝灰岩	隼石西南部, 中新統	B	完	411-116	
185	E0141S	EC III-1	42・42・ 9	27.6	石質細砂質凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完	413-155	
186	E0396S	EE III-3u	55・42・16	42.0	淡綠色凝灰岩	隼石西南部, 中新統	A	完	413-146	
187	E0397S	EE III-3u	43・41・11	28.0	硬質凝灰質泥岩	隼石西南部, 中新統	B	完	414-187	
188	E0398S	EE III-3u	59・52・16	69.0	流紋岩質細砂質凝灰岩	隼石南部, 中新統	C	完	410-101	
189	E0400S	EC II-2層	41・40・12	28.0	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完	407- 28	
190	E0403S	EC II-3u	39・38・ 9	21.0	石質泥質凝灰岩	隼石西南部, 中新統	C	完	407- 43	
191	E0405S	EE II-表土	45・35・ 7	19.0	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完	409- 91	
192	E0408S	EE III-3u	45・39・14	38.0	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完	407- 23	
193	E0409S	EE III-3u	56・59・11	50.0	石質泥質凝灰岩	隼石西南部, 中新統	B	完	406- 3	
194	E0410S	EE III-3u	46・42・10	29.0	石質細粒凝灰岩	隼石西南部, 中新統	A	完	408- 68	
195	E0420S	EE V-3L	48・37・10	24.0	流紋岩質細砂質凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完	409- 94	
196	E0422S	EE V-3L	78・71・22	170.0	石質細粒凝灰岩	隼石西南部, 中新統	B	完	411-127	
197	E0423S	EE V-3L	54・50・18	70.0	粗粒玄武岩	隼石西南部, 中新統	C	完	409- 72	
198	E0424S	EE V-3L	60・56・13	54.0	石質細粒凝灰岩	隼石西南部, 中新統	B	完	409- 73	
199	E0426S	EE V-3L	50・48・10	40.0	石質細粒凝灰岩	隼石西南部, 中新統	A	完	408- 62	
200	E0428S	EB II-3L	57・49・ 8	39.0	石質細粒凝灰岩	隼石西南部, 中新統	A	完	406- 4	
201	E0439S	ED I-1a-b	40・35・10	23.0	石質細粒凝灰岩	隼石西南部, 中新統	C	完	407- 36	
202	E0440S	EE II-表土	39・36・10	20.0	硬質凝灰泥岩	隼石南部, 中新統	A	完	409- 93	
203	E0604S	EE II	78・78・27	230.0	粗粒玄武岩	隼石西南部, 中新統	C	完	411-117	
204	E0472S	ED II-1b	38・29・13	20.0						
205	E0554S	E043土坑	39・34・15	16.0						
206	E0551S	E026	39・37・12	21.0						
207	E0552S	E107土坑	17・16・ 6	2.0						
208	F0072S	FH II-II	53・44・22	60.0	硬質泥岩	隼石西部, 中新統	A	完		
209	F0077S	FI III-1	52・51・13	53.0	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完	415-204	
210	F0078S	FI II-1	64・56・20	110.0	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完		
211	F0124S	FH I-II	43・37・ 9	27.0	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完	416-228	
212	F0296S	FKV-3-4	42・42・18	42.0	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完	415-211	アスファルト
213	F0291S	FKV-3-4	55・52・19	87.0	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完		
214	F0214S	FH I-4	42・39・18	45.4	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完	417-252	
215	F0849S	FG III-3L~4	45・35・19	29.3	珪化岩	隼石西部, 中新統	C	完	418-286	
216	F0848S	FG III-3L~3	52・47・16	56.9	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完	417-255	
217	F0845S	FH III-3L	39・34・11	24.6	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完	416-225	
218	F0817S	FF III-2L	51・46・10	32.0	細砂質石質凝灰岩	隼石南部, 中新統	C	完	417-266	
219	F0814S	FE	41・38・ 6	16.1	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完	416-243	
220	F0812S	FE	47・40・11	36.2	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	C	完	417-265	
221	F0181S	FI II-1	53・45・11	41.6	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	C	完		
222	F0810S	FC I-3L	44・42・13	18.2	石質細粒凝灰岩	隼石南部, 中新統	A	完	418-276	

223	F0804S	FCV-3L	47・46・18	41.6	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		417-269	
224	F0500S	FF II-1-2	52・48・19	58.0	石質細泥質凝灰岩	零石西南部, 中新統	B	完		418-294	
225	F0501S	FF II-1-2	70・64・29	130.0	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完		425-444	
226	F0503S	FF II-1-2	69・64・9	61.0	石質細泥質凝灰岩	零石西南部, 中新統	A	完			
227	F0154S	FH I-II	63・46・17	50.5	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	B	完		417-270	
228	F0502S	FF II-1~2	53・52・9	40.2	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完			
229	F0531S	FF II-3	52・43・10	24.2	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完		416-219	スリキズ
230	F0596S	FF III-3	65・64・16	105.0	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完			黒付岩物
231	F0577S	FF IV-2	40・37・17	43.8	石質細泥質凝灰岩	零石西南部, 中新統	C	完		418-284	
232	F0578S	FF IV-2	55・49・19	85.0	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完			
233	F0579S	FF II-2L	48・45・16	55.3	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	B	完			
234	F0580S	FF II-2L	54・45・12	38.3	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		418-288	
235	F0581S	FF II-2L	53・52・15	70.0	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	B	完			
236	F0583S	FF IV-2	65・59・14	80.0	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完			
237	F0586S	FF IV-2L	57・48・15	70.0	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完			
238	F0587S	FF IV-2L	45・43・12	41.1	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		418-293	
239	F0588S	FF IV-2L	75・44・13	80.0	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完			スリキズ有
240	F0590S	FF IV-2L	54・49・17	85.0	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完			
241	F0589S	FF IV-2L	62・59・9	75.0	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完			
242	F0591S	FF IV-2L	54・49・19	58.7	石質細泥質凝灰岩	零石西南部, 中新統	B	完		417-262	
243	F0594S	FF IV-2L	34・33・7	13.8	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		416-236	
244	F0595S	FF IV-2L	51・51・12	48.6	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		418-281	
245	F0592S	FF IV-2L	50・45・9	33.1	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		417-249	
246	F0593S	FF IV-2L	57・49・9	41.5	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	B	完		417-258	
247	F0597S	FF IV-3	47・47・10	32.9	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		418-272	
248	F0598S	FF IV-3	50・45・9	33.2	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		418-282	
249	F0599S	FF V-3	51・46・12	46.8	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		415-203	
250	F0318S	FG II-3L	62・55・16	80.0	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完			
251	F0319S	FG II-3L	59・49・13	60.0	石質細泥質凝灰岩	零石西南部, 中新統	B	完			
252	F0320S	FG II-3L	54・52・14	57.3	石質細泥質凝灰岩	零石西南部, 中新統	C	完			
253	F0321S	FG IV-3L	53・50・20	100.0	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完			
254	F0322S	FG II-3L	57・44・12	51.4	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		415-197	
255	F0323S	FG II-3L	52・50・15	55.2	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		415-207	
256	F0324S	FG IV-3L	71・65・23	150.0	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完			
257	F0325S	FG IV-3L	52・45・13	52.1	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		415-199	
258	F0326S	FG IV-3L	58・56・21	125.0	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完			
259	F0337S	FG IV-3L	48・47・15	40.3	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	B	完			
260	F0338S	FG IV-3L	45・37・13	26.8	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	B	完		415-196	
261	F0343S	FG IV-3L-4	55・54・22	110.0	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完		425-442	
262	F0345S	FG IV-3L-4	45・36・18	35.8	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完		417-251	
263	F0346S	FG IV-3L-4	50・40・17	55.3	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		415-205	
264	F0342S	FG IV-3L-4	73・67・17	120.0	硬質泥岩	零石西部, 中新統	A	完			
265	F0344S	FG IV-3L-4	56・56・12	60.0	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完			
266	F0347S	FG IV-3L-4	70・67・29	260.0	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完		425-439	
267	F0348S	FG IV-3L-4	92・89・24	360.0	石英安山岩	零石南部, 中新統	C	完			
268	F0351S	FH IV-7-8	47・45・14	39.8	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		415-216	
269	F0356S	FG II-3L	64・56・20	97.0	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完			
270	F0357S	FG II-3L	48・45・13	39.3	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	B	完		418-274	
271	F0358S	FG II-3L	58・54・13	53.3	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		417-260	
272	F0359S	FG II-3L	46・45・18	63.0	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完		418-280	
273	F0360S	FG II-3L	35・27・10	13.6	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		416-234	
274	F0361S	FG II-3L	47・45・13	45.4	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完		417-254	
275	F0362S	FG II-3L	50・47・11	36.2	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		415-217	
276	F0363S	FG II-3L	57・54・19	110.0	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完			
277	F0364S	FG II-3L	57・56・11	65.0	石質細泥質凝灰岩	零石西南部, 中新統	A	完			
278	F0474S	FF I-2	46・41・17	49.8	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		417-247	

279	F0476S	FFIV-1-2	45·44·6	22.6	石質細泥質凝灰岩	零石西南部, 中新統	A	完		415-201	
280	F0477S	FFIV-1-2	70·66·23	13.5	石質細泥質凝灰岩	零石西南部, 中新統	C	完			
281	F0478S	FFIV-1-2	52·41·15	54.1	石質細泥質凝灰岩	零石西南部, 中新統	C	完		415-218	
282	F0479S	FFIV-1-2	60·57·22	100.0	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完			
283	F0480S	FFIV-1-2	44·43·15	38.8	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		415-210	
284	F0481S	FFIV-1-2	62·34·10	20.8	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		416-230	
285	F0482S	FFIV-1-2	60·57·22	90.0	石質細泥質凝灰岩	零石西南部, 中新統	A	完			
286	F0486S	FFIV-2	52·47·15	62.0	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		415-209	
287	F0487S	FFIV-2	55·49·11	49.1	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完			
288	F0488S	FFIV-2	28·25·10	10.5	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完		416-221	
289	F0489S	FFIV-2	54·53·15	75.0	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完			
290	F0491S	FFII-1-2	59·48·9	42.8	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		415-215	
291	F0492S	FFII-1-2	42·35·11	23.2	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完		416-229	
292	F0493S	FFII-1-2	62·52·12	65.0	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	B	完			
293	F0495S	FFII-1-2	46·41·13	35.0	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		415-213	
294	F0496S	FFII-1-2	56·54·11	47.7	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		415-195	
295	F0497S	FFII-1-2	61·52·14	70.0	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完			
296	F0498SAB	FFII-1-2	55·50·15	58.6	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完			
297	F0498S	FFII-1-2	58·53·11	49.3	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	B	完			
298	F0499S	FFII-1-2	60·55·15	75.0	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完			
299	F0700S	FFIVb-3L	60·54·21	105.0	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完			
300	F0701S	FFIVb-3L	51·48·18	70.0	プロピライト	零石南部, 中新統	B	完		418-273	
301	F0702S	FFIVb-3L	55·51·17	62.0	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完			
302	F0703S	FFIVb-3L	50·47·10	36.9	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		417-259	
303	F0704S	FFIIa-3L	43·39·14	30.6	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完		416-238	
304	F0706S	FFIVb-3L	54·46·13	53.6	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完			
305	F0707S	FFIIa-3L	45·43·12	31.9	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完		417-264	
306	F0708S	FFIIa-3L	33·30·10	17.2	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完		416-246	
307	F0709S	FFIIa-3L	49·47·14	46.4	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	欠		418-277	
308	F0710S	FFIIa-3L	44·43·9	28.3	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		416-231	
309	F0711S	FFIIa-3L	57·54·18	63.0	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完			
310	F0712S	FFIIa-3L	40·32·16	29.6	石英安山岩	零石南部, 中新統	C	完		416-237	
311	F0717S	FFIVc-3L	54·47·19	90.0	粗粒玄武岩	零石西南部, 中新統	C	完		418-292	
312	F0718S	FFIVd-3L	62·53·9	36.0	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		417-267	
313	F0719S	FENVd-3L	55·47·17	45.5	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	B	完			
314	F0720S	FEII d-3L	50·48·9	39.3	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	B	完		418-290	
315	F0721S	FEII d-3L	50·44·13	52.4	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		417-263	
316	F0727S	FFIIc-3L	47·44·13	43.1	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		417-256	
317	F0722S	FENVd-3L	73·59·17	92.0	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完			
318	F0723S	FEIIc-3L	45·37·7	19.7	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		416-220	
319	F0724S	FFIIc-3L	59·51·16	75.0	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完			
320	F0725S	FFIIc-3L	67·59·15	100.0	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完			
321	F0726S	FFIIc-3L	53·50·16	80.0	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完		417-268	
322	F0729S	FENVd-3L	52·37·9	28.1	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	B	完		418-278	
323	F0732S	FENVd-3L	56·51·14	60.0	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完			
324	F0733S	FENVd-3L	45·38·14	38.8	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		417-253	
325	F0737S	FEIIb-3L	45·44·16	38.3	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完		417-248	
326	F0738S	FFIIb-3L	56·54·6	34.5	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		417-257	
327	F0739S	FFIIb-3L	82·71·21	160.0	流紋岩質細砂質凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		425-445	
328	F0736S	FFIIb-3L	41·38·8	16.1	石英安山岩質凝灰岩	零石南部, 中新統	B	完		416-239	
329	F0741S	FEV-1	49·47·9	37.2	流紋岩質細砂質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		417-250	
330	F0742S	FEV-1	57·33·9	30.5	石質泥質凝灰岩	零石西南部, 中新統	C	欠		416-223	
331	F0743S	FEV-1	51·47·11	39.0	流紋岩質細砂質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		418-289	スリキズ
332	F0745S	FENV-3	56·49·15	57.3	流紋岩質細砂質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完			
333	F0746S	FDV-3	40·35·9	19.6	石英安山岩質凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		416-227	
334	F0748S	FENV-3	42·37·11	25.9	流紋岩質細砂質凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完			

335	F0751S	FDV-3L	54 · 48 · 19	73.0	石質細粒凝灰岩	礫石西南部, 中新統	C	完			
336	F0754S	FEIV-1	43 · 35 · 8	16.8	石質細粒凝灰岩	礫石西南部, 中新統	A	完	416-224	スリキズ	
337	F0756S	FGIII-1	54 · 50 · 16	81.0	石英安山岩質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完			
338	F0757S	FGIII-1	65 · 53 · 23	180.0	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	C	完	425-447		
339	F0760S	FEIV-3	66 · 56 · 13	61.0	石質細粒凝灰岩	礫石西南部, 中新統	A	完			
340	F0799S	FFIII-3L	46 · 35 · 12	25.8	流紋岩質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	416-232		
341	F1267S	FDII-4u	46 · 44 · 12	35.7	流紋岩質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	170-115	419-305	
342	F1271S	FEI-4u	45 · 42 · 13	29.3	流紋岩	礫石南部, 中新統	A	完	163- 6	418-285	
343	F1274S	FEII-4u	63 · 56 · 16	63.0	石英安山岩質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	170-116		
344	F1272S	FEI-4u	46 · 44 · 15	40.8	硬質凝灰質泥岩	礫石西南部, 中新統	A	完	163- 7		
345	F1273S	FEI-4u	44 · 40 · 8	23.3	石質細粒凝灰岩	礫石西南部, 中新統	C	完	163- 8	415-212	
346	F1275S	FEII-4u	59 · 58 · 19	80.0	流紋岩質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完	170-111		
347	F1276S	FEII-4u	49 · 49 · 12	36.6	流紋岩質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完	170-113	419-306	
348	F1270S	FEI-4u	43 · 35 · 10	24.4	流紋岩質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	163- 5	416-240	
349	F1277S	FEI-4u	52 · 51 · 18	63.0	石英安山岩質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	170-112		
350	F1280S	FEI-4u	58 · 53 · 19	79.0	流紋岩質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	170-117		
351	F1281S	FEIII-4u	57 · 57 · 11	55.2	石質細粒凝灰岩	礫石西南部, 中新統	A	完	170-119		
352	F1288S	FEIII-4u	50 · 42 · 11	29.0	石英安山岩質凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	163- 11	415-208	
353	F1284S	FEIII-4u	40 · 42 · 13	33.3	硬質凝灰質泥岩	礫石南部, 中新統	B	完	163- 9	419-309	
354	F1285S	FEI-4u	39 · 37 · 9	18.0	流紋岩石細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完	163- 10	422-371	
355	F1291S	FFI-4u	58 · 53 · 19	80.0	流紋岩質細砂質凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	170-118	417-261	
356	F1298S	FDV-4u	44 · 37 · 9	24.5	石英安山岩質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	163- 12		
357	F1307S	FFV-4u	51 · 45 · 21	62.0	石質泥質凝灰岩	礫石西南部, 中新統	C	完	170-121		
358	F1306S	FFV-4u	62 · 56 · 15	60.0	硬質泥質凝灰岩	礫石西南部, 中新統	A	完	170-120		
359	F1308S	FFV-4u	74 · 67 · 21	135.0	石質細粒凝灰岩	礫石西南部, 中新統	B	完	425-446		
360	F1315S	FDV-4u	57 · 47 · 9	35.5	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	419-312		
361	F0600S	FFV-3	66 · 60 · 12	80.0	石質細粒凝灰岩	礫石西南部, 中新統	B	完	424-438		
362	F0605S	FEI-1~2	63 · 61 · 14	80.0	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完			
363	F0606S	FEI-1~2	48 · 45 · 17	48.2	細砂質石質凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完			
364	F0607S	FEI-1~2	66 · 54 · 19	100.0	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	424-434		
365	F0608S	FEI-1~2	54 · 50 · 17	60.0	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完	423-409		
366	F0609S	FEI-1~2	64 · 52 · 16	80.0	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完			
367	F0610S	FEI-1~2	60 · 58 · 12	60.0	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完	424-431	擦痕	
368	F0611S	FEII-1	36 · 35 · 8	18.2	石質細泥質凝灰岩	礫石西南部, 中新統	C	完	422-366		
369	F0612S	FEII-1	54 · 45 · 11	39.7	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	420-329		
370	F0615S	FEII-1	55 · 45 · 22	60.0	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	420-331		
371	F0617S	FEII-1~2	52 · 28 · 18	39.5	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	欠			
372	F0631S	FFII-3	50 · 43 · 12	35.5	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	423-393		
373	F0618S	FEII-1~2	51 · 40 · 11	30.0	細砂質石質凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	422-373		
374	F0622S	FFII-3	44 · 33 · 11	24.4	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	421-349		
375	F0623S	FFII-3	56 · 56 · 12	54.5	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完	423-410		
376	F0624S	FFII-3	59 · 51 · 16	60.1	細砂質石質凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完	423-412		
377	F0625S	FFII-3	62 · 57 · 19	67.0	細砂質石質凝灰岩	礫石南部, 中新統	B	完	424-426		
378	F0626S	FFII-3	46 · 41 · 20	44.5	綠色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	B	完	421-360		
379	F0627S	FFII-3	66 · 59 · 15	71.0	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	424-421		
380	F0628S	FFII-3	47 · 46 · 15	50.3	細砂質石質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	420-324		
381	F0629S	FFII-3	64 · 42 · 13	49.8	細砂質石質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	欠	423-408		
382	F0630S	FFIII-3	47 · 45 · 15	31.9	石質細泥質凝灰岩	礫石西南部, 中新統	A	完	422-382		
383	F0632S	FFII-3	65 · 53 · 17	80.0	細砂質石質凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	423-411		
384	F0633S	FFII-3	52 · 45 · 14	53.0	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	420-319		
385	F0634S	FFII-3	40 · 41 · 15	27.5	細砂質石質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	422-368		
386	F0635S	FFII-3	46 · 40 · 17	37.9	石質細泥質凝灰岩	礫石西南部, 中新統	A	完	421-356		
387	F0636S	FFII-3	48 · 37 · 17	38.3	細砂質石質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	欠	421-348		
388	F0637S	FFII-3	39 · 38 · 6	16.0	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	A	完	422-365		
389	F0638S	FFII-3	43 · 35 · 9	23.0	石質細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	422-369		
390	F0639S	FFII-3	38 · 34 · 8	13.5	細砂質石質凝灰岩	礫石南部, 中新統	C	完	423-397		



168.100

F297

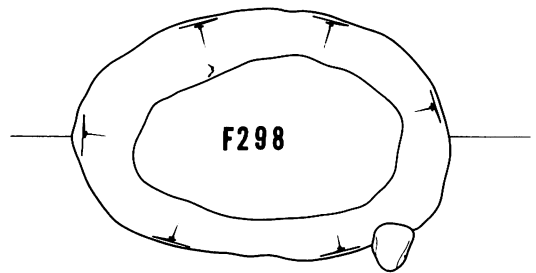


F-298土坑 (図面番号834)
断面水糸 168.100m S=1/6

1. 黒褐色土 (10YR 3/3~3/2) やや変異巾あり。粘性なし。縮まり軟。小粒カーボン多く、この中に黒褐色ブロックや褐色シルトブロック (2層) を含む。下部には3~5cmの暗褐色帯 (10YR 3/3)
2. 褐色シルトブロック (10YR 3/4~3/2) 縮まり普通粘性なし。
3. やわらかい黒褐色土、黒色土 (10YR 3/2~3/1) 粘性なし。縮まり軟。礫群土器片焼土粒を含む。

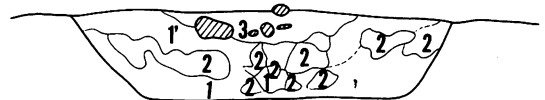
F-297土坑 (図面番号721)
断面水糸 168.000m

1. やわらかい黒褐色土 (10YR 3/1~3/2) を主としやや粘性ある。赤色、暗赤色土粒 (Fe等か) を含むため、7.5YR 3/2~3/3か部分的に3/1~3/2も認められ全体としては不定。
2. 褐色シルト、暗褐色土などの混合土であるが、暗褐色土を主とし10YR 3/2~3/3に類似する。縮まり普通粘性なし。カーボン土器片粒散見。
3. 2と同様の混合土層であるが、褐色土。褐色シルトが多く、2とは区別される。粘性なし。縮まり良好。
4. シルト質暗~黒褐色土 (10YR 3/3~3/2~3/1) 縮まり普通粘性なし。カーボン散見。上部に黒色土ブロックが混在。



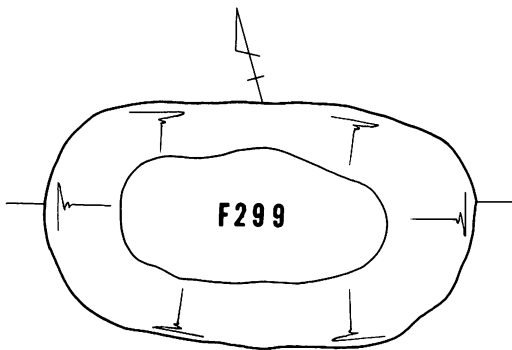
168.100

F298



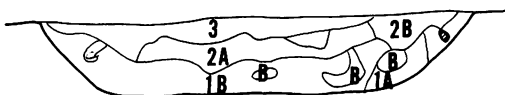
F-299土坑 (図面番号868)
断面水糸 168.150m S=1/6

1. 暗褐色 (10YR 3/1~3/2~3/3) に黒褐色土、小粒カーボンなどが湿粘なし。縮まり軟。
1B 黒褐色土多い。
2. にぶい黄褐色土、暗褐色土の混合。シルト質。粘性なし。縮まり普通。
2B. 暗褐色。にぶい黄褐色土混合。
3. 10YR 3/1~3/2 に黒色土粒、小ブロック混合。粘性なし。縮まり普通。
※全体的に混合土層。1Bの下部はやや暗色。

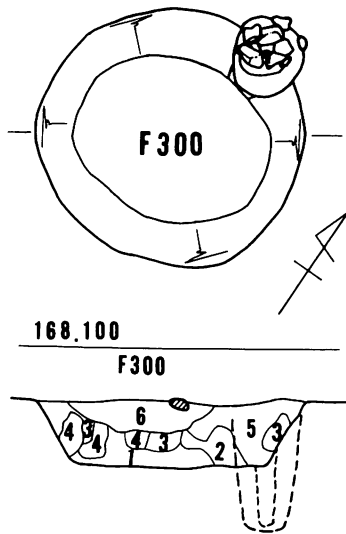


168.150

F299

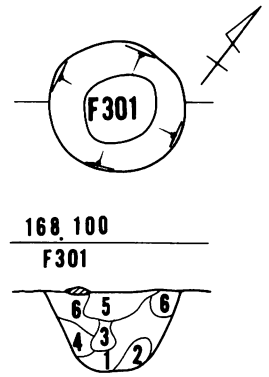


図版322 土坑実測図(20) S=1/6



F-300土坑 (図面番号838)
断面水糸 168.000m S=1/60

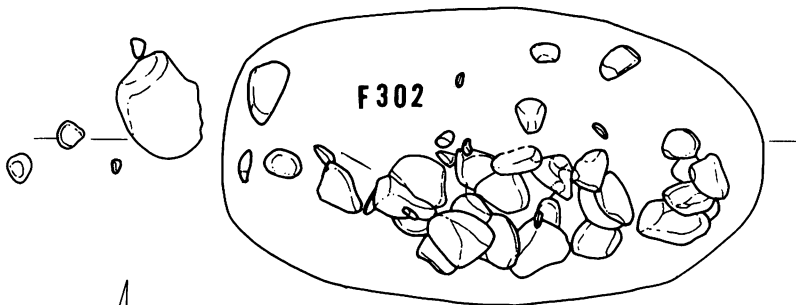
1. Hue10YR 2/4 褐色を呈し、比較的軟かく、砂状でサラサラしている。
2. Hue10YR 2/4 暗褐色を呈し、1層より若干のしまりが感じられる。
3. Hue10YR 2/4 黒褐色を呈し、ボンボンした感じで若干の粘性を有する。
4. Hue10YR 2/4 暗褐色を呈し、ボンボンした感じで若干のしまりが観察される。
5. Hue10YR 2/4 褐色を呈し、Hue10YR 2/4 黒褐色土粉の混入が認められる。
6. Hue10YR 2/4 黒褐色を呈し、比較的硬くしまっている。



168.100
F301

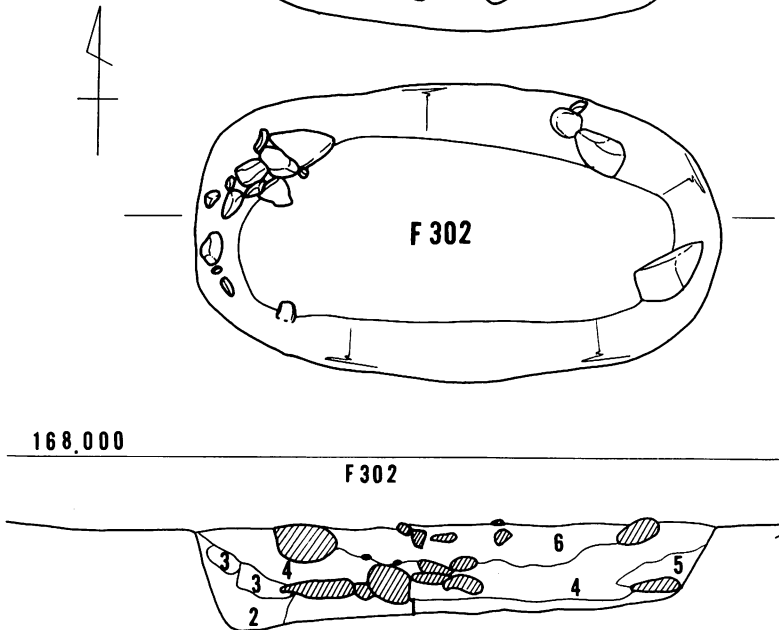
F-301土坑 (図面番号839)
断面水糸 168.000m S=1/60

1. Hue10YR 2/4 にぶい黄褐色を呈し、ボンボンした感じで若干のしまりが観察される。
2. Hue10YR 2/4 褐色を呈し、比較的軟かく、粘性あり。
3. Hue10YR 2/4 褐色を呈し、若干の粘性が観察される。
4. Hue10YR 2/4 暗褐色を呈し、ボロボロした感じで軟かい。
5. Hue10YR 2/4 黒褐色を呈し、サラサラした感じで細粒砂の混入が認められる。
6. Hue10YR 2/4 黒褐色を呈し、5層よりも若干のしまりが観察される。



F-302土坑 (図面番号880)
断面水糸 168.000m S=1/60

1. 褐色砂礫層である。この土坑は礫層までの掘り込みはない。
2. 10YR 2/3~2/4 暗褐色土~黒褐色土。小粒カーボン含む。締まりあまりなく、粘性ある。
3. 2層のうち、にぶい黄褐色砂が若干混入する部分がやや明るい。
4. 10YR 2/4 暗褐色土、締まりややあり。粘性若干ある。中央部に礫が入る。小粒カーボン散見。
5. 10YR 2/4~2/4 暗褐色、褐色土。4層よりやや明るく締まり強い。
6. 10YR 2/4 褐色土。締まり強く、粘性あり。礫がまばらに入る。小粒カーボン散見。



図版323 土坑実測図(21) S=1/60

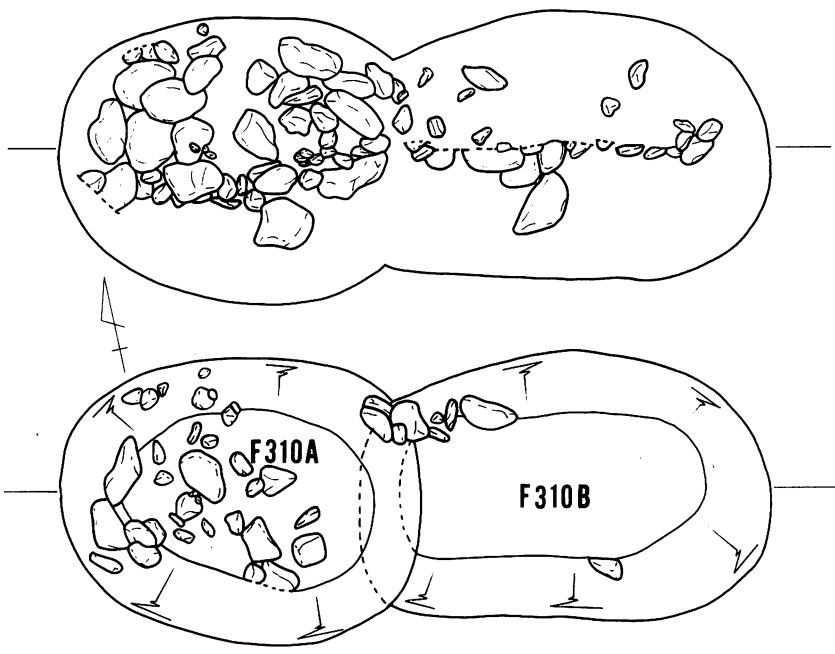
503	F2354S	FE II-3u	57・54・14	54.0	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		
504	F2355S	FE II-3u	48・42・11	30.7	石質泥質凝灰岩	零石南部, 中新統	B	完	421-342	
505	F2356S	FE II-3u	50・48・20	47.6	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		
506	F2357S	FE II-3u	55・45・15	53.9	石英安山岩質角礫(凝)	零石南部, 中新統	C	完	419-297	
507	F2358S	FE II-3u	48・47・13	41.8	石質細砂質凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完	421-362	
508	F2359S	FE II-3u	47・46・17	50.2	石質細砂質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完	418-271	
509	F2373S	Fij98 II-5	60・58・13	65.0	プロピライト質凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		
510	F2374S	Fij98 II-5	63・54・21	120.0	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		
511	F2375S	Fij98 II-5	50・50・17	42.8	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完	419-296	
512	F2385S	Fgh98 II-6	50・46・13	33.3	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完	419-295	
513	F2386S	Fgh98 II-6	42・41・10	16.9	石質細砂質凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完	419-303	アスファルト
514	F2387S	FD I-1	45・40・13	29.7	石質細砂質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完	419-313	
515	F2391S	FD II-1	60・59・19	80.0	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完	424-425	
516	F2393S	FD II-1	69・63・14	80.0	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完	424-429	スリキズ擦痕
517	F2394S	FD II-1	54・52・19	90.0	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		
518	F2395S	FD II-1	54・49・14	54.4	石質細砂質(凝)	零石南部, 中新統	C	完	423-406	
519	F2396S	FD II-1	55・49・16	69.0	石質泥質凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完	421-347	
520	F2397S	FD II-1	45・42・9	39.3	石質細砂質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完	421-358	
521	F2407S	Fij98-II-2-5	75・63・25	150.0	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完	425-449	
522	F2409S	Fh98 III-6	54・47・18	70.0	石質細泥質(凝)	零石西南部, 中新統	C	完	420-330	
523	F2413S	FEV-1	63・60・14	79.0	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	B	完		
524	F2418S	FDVC-1	47・43・12	28.9	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完	421-341	
525	F2419S	FDVC-1	57・53・16	70.0	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完	423-416	
526	F2424S	Fij98-II-4	46・46・10	31.5	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	B	完	421-354	
527	F2425S	Fij98-II-4	60・57・17	84.0	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		
528	F2433S	FE I C-3L	62・58・13	56.0	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	B	完		
529	F2434S	FE I C-3L	61・55・11	60.0	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		
530	F2436S	FE I C-3L	52・51・12	52.8	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完	423-417	
531	F2439S	Fij98 II-6	44・39・13	35.8	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完	421-357	
532	F2440S	FD II d-4u	54・45・14	48.3	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	B	完	420-327	
533	F2441S	FD II d-4u	50・47・14	42.4	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	B	完	420-328	
534	F2442S	FD II d-4u	44・36・8	24.3	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	欠	421-353	
535	F2443S	FD II d-4u	64・50・13	62.0	細砂質石質(凝)	零石南部, 中新統	B	完		
536	F2454S	FE I d-3L	61・49・14	75.0	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完	424-423	
537	F2458S	FEIV-3L	42・41・7	19.5	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完	421-350	
538	F2459S	Fij96-1混	48・44・12	44.0	緑色凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完	420-322	
539	F2500S	FCIV-3L	46・43・8	25.4	石質細泥質(凝)	零石南部, 中新統	C	完	422-390	
540	F2504S	FF I b-3L	41・35・9	18.6	細砂質石質(凝)	零石南部, 中新統	A	完	422-391	
541	F2517S	FFIV-4u	54・47・18	69.0	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		
542	F2519S	FEIV d-3L	48・49・19	54.3	粘板岩	北上山地, 古生界	B	完		
543	F2520S	FF III a-3L	50・44・17	60.8	細砂質石質(凝)	零石南部, 中新統	A	完		
544	F2521S	FF IV a-3L	47・42・12	36.5	細砂質石質(凝)	零石南部, 中新統	A	完	422-389	
545	F2524S	FE III a-小Pit	57・46・16	65.0	石質細粒(凝)	零石南部, 中新統	C	完		
546	F2525S	FE II c-小Pit	52・51・15	54.2	細砂質石質(凝)	零石南部, 中新統	A	完		
547	F2527S	FIE T-B	51・48・10	43.0	石質細粒(凝)	零石南部, 中新統	B	完		
548	F2528S	FIE E-C	47・41・12	36.4	石質細粒(凝)	零石南部, 中新統	B	完		
549	F2529S	FIE OT-A	39・37・11	27.2	石質細粒(凝)	零石南部, 中新統	A	完		
550	F2530S	FIE T-B	44・43・12	32.7	石質細泥質(凝)	零石南部, 中新統	B	完		
551	F2531S	FIE T-C	70・54・15	70.0	細砂質石質(凝)	零石南部, 中新統	B	完		
552	F2536S	FIE OE-A	49・43・17	50.3	細砂質石質(凝)	零石南部, 中新統	A	完		
553	F2537S	FIE OE-B	57・46・14	54.9	石質細粒(凝)	零石南部, 中新統	A	完		
554	F2538S	FIE OE-C	58・47・16	65.0	細砂質石質(凝)	零石南部, 中新統	A	完		
555	F2539S	FIE OT-A	48・48・17	58.8	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	B	完		
556	F2540S	FIE T-B	70・61・10	54.2	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	B	完		
557	F2541S	FIE T-C	50・44・13	45.4	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		
558	F2543S	FIE OT-E	73・59・21	130.0	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		

※
(凝)
は凝灰岩を示す

559	F2547S	F区T-B	48·40·13	32.4	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完		
560	F2554S	FBV-3L	46·45·12	39.2	細砂質石質(凝)	磐石南部, 中新統	C	完		
561	F2555S	FBV-3L	54·49·17	58.7	石質細粒(凝)	磐石南部, 中新統	A	完		
562	F2558S	FCN-3L	40·37·11	25.7	粘板岩	北上山地, 古生界	B	完		
563	F2562S	FCN-4u	62·45·20	85.0	石質細粒凝灰岩	磐石南部, 中新統	A	欠		
564	F2563S	FDN-4u	66·58·20	120.0	細砂質石質凝灰岩	磐石南部, 中新統	C	完		
565	F2565S	FDI d-3L	38·34·5	12.6	細砂質石質凝灰岩	磐石南部, 中新統	A	完		
566	F2566S	FDV-3L	57·47·8	31.0	細砂質石質凝灰岩	磐石南部, 中新統	A	完		
567	F2567S	FDN-4u	59·45·12	47.5	細砂質石質凝灰岩	磐石南部, 中新統	A	完		
568	F2587S	FEN-I	41·37·9	20.8	細砂質石質凝灰岩	磐石南部, 中新統	A	完		
569	F2574S	FE II c-3L	58·49·12	57.7	細砂質石質凝灰岩	磐石南部, 中新統	A	完		
570	F2575S	FEV-4u	31·27·8	14.5	細砂質石質凝灰岩	磐石南部, 中新統	C	完		
571	F2573S	FEN c-3L	51·47·18	75.0	細砂質石質凝灰岩	磐石南部, 中新統	A	完		
572	F2576S	FE I -1-2	46·46·13	56.3	細砂質石質凝灰岩	磐石南部, 中新統	A	完		
573	F2577S	FEN c-3L	47·43·18	80.0	細砂質石質凝灰岩	磐石南部, 中新統	A	完		
574	F2579S	F区E-F	35·28·11	22.5	細砂質石質凝灰岩	磐石南部, 中新統	C	完		
575	F2581S	FE Ia-3L	46·43·15	41.7	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完		
576	F2583S	FEN c-3L	45·34·11	34.6	細砂質石質(凝)	磐石南部, 中新統	A	完		
577	F2585S	FE II -3u-2	31·29·11	30.1	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完		
578	F2578S	FE II -3	38·24·9	20.8	細砂質石質(凝)	磐石南部, 中新統	A	完		
579	F2588S	FE II c-3L	49·44·17	70.0	細砂質石質凝灰岩	磐石南部, 中新統	A	完		
580	F2589S	FE Ia-3L	49·37·13	52.3	綠色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	A	完		
581	F2591S	FEN c-3L	53·48·16	100.0	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完		
582	F2592S	FE II - II a-3L	45·42·17	65.0	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完		
583	F2593S	FEN b-中Pit	40·35·10	31.3	細砂質石質(凝)	磐石南部, 中新統	B	完	422-367	
584	F2594S	FEN -1-2	38·38·10	31.3	石質細粒凝灰岩	磐石南部, 中新統	C	完	422-384	
585	F2595S	FEN -1-2	45·44·14	54.5	細砂質石質凝灰岩	磐石南部, 中新統	A	完		
586	F2596S	FEV-3L	52·52·16	80.0	細砂質石質凝灰岩	磐石南部, 中新統	B	完		
587	F2597S	FF I c-4u	47·43·16	60.0	細砂質石質凝灰岩	磐石南部, 中新統	C	完		
588	F2600S	FF II -3	35·30·9	18.2	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完		
589	F2601S	FFN c-3L	41·31·9	22.4	細砂質石質凝灰岩	磐石南部, 中新統	A	完		
590	F2602S	FFN -P-T	42·37·10	34.9	石質細粒凝灰岩	磐石南部, 中新統	A	完		
591	F2605S	FF Ia-3L	54·50·20	100.0	石質細粒凝灰岩	磐石南部, 中新統	C	完		
592	F2606S	FF I c-4u	58·53·21	110.0	石質細粒凝灰岩	磐石南部, 中新統	A	完		
593	F2607S	FF I c-4u	45·32·8	14.9	石質細粒凝灰岩	磐石南部, 中新統	C	完		
594	F2608S	FF I d-4u	57·48·22	130.0	細砂質石質凝灰岩	磐石南部, 中新統	C	完		
595	F2609S	FF III a-3L	62·41·21	100.0	細砂質石質凝灰岩	磐石南部, 中新統	A	完		
596	F2611S	FFN -3L	42·25·7	20.2	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完		
597	F2613S	FFN -3L	48·42·13	65.0	石質細泥質凝灰岩	磐石西南部, 中新統	C	完		
598	F2614S	FF II -3	39·25·14	17.4	細砂質石質凝灰岩	磐石南部, 中新統	A	完		
599	F2615S	FF Ia-3L	38·37·10	23.2	石質細泥質凝灰岩	磐石西南部, 中新統	A	完	422-386	
600	F2617S	FF I d-4u	37·32·10	22.4	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完	422-387	
601	F2619S	FF II d-3L	47·41·14	44.9	細砂質石質凝灰岩	磐石南部, 中新統	A	完		
602	F2620S	FF Ia-3L	39·32·12	32.8	石質細粒凝灰岩	磐石南部, 中新統	A	欠	422-392	
603	F2621S	FFN -3L	39·29·8	8.7	細砂質凝灰岩	磐石南部, 中新統	A	欠		
604	F2622S	FF II d-3L	40·36·8	22.5	石質細粒凝灰岩	磐石南部, 中新統	A	完		
605	F2625S	FFN -3L	54·42·16	70.0	細砂質石質凝灰岩	磐石南部, 中新統	C	完		
606	F2626S	FF I -4u	32·29·11	19.2	細砂質石質凝灰岩	磐石南部, 中新統	A	完	422-379	
607	F2628S	FF I d-4u	51·41·18	60.0	石質細粒凝灰岩	磐石南部, 中新統	B	完		
608	F2632S	Fg98-II-5	50·36·14	47.4	兩輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完		
609	F2639S	FCN d-3L	38·30·11	31.0	石質細粒凝灰岩	磐石南部, 中新統	A	完	422-380	
610	F2642S	FC III -1	49·40·9	36.1	細砂質石質凝灰岩	磐石南部, 中新統	C	完		
611	F2644S	FC III -4	35·33·9	18.2	細砂質石質凝灰岩	磐石南部, 中新統	A	完	422-381	
612	F2648S	FHI -4	24·24·9	11.9	細砂質石質凝灰岩	磐石南部, 中新統	C	完		
613	F2649S	FHI -2	43·40·11	47.4	石質細泥質凝灰岩	磐石西南部, 中新統	C	完		
614	F2655S	FI II -2	41·33·6	22.2	石質細泥質凝灰岩	磐石西南部, 中新統	A	完		

F-310A B土坑 (図面番号863)
 断面水糸 168.000m S=1/60

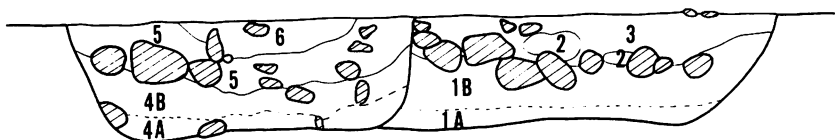
1. 粗砂質黒褐色土 (10YR 2/2~3/2) を主に、褐砂ブロックなどが混合している。Aはやや粘質?のあるもので、黒色土に近く軟かい。Bは各ブロックが明らかに判別カーボン多い。
2. 黒色土ブロック (10YR 1/2~) やヤシルト質である。団塊状にくずれる。粘性なし。縮まり普通。
3. 黒色土、黄褐色土などの小ブロックや小中礫を多く含んだ、暗褐色土層 (10YR 3/3~2/4) 粗砂質。上部には石のスキとり根が楕円形に存在する。カーボン多し。
4. 小中礫、小粒カーボンを多量に含んだ粗砂質。黒、黒褐色土 (10YR 3/1~2/2) で色調に巾がある。粗砂ブロック、粘土ブロックを含むが偏在している。下から上へと明るくなる。下は光沢がある。
- A 10YR 3/1~2/2 光沢。粘性ややあり 縮まり
 B 10YR 3/1~2/2 なし。粘性なし。縮まり
5. 褐色礫を主とした層で、褐色とにぶい黄褐色を呈す (10YR 5/3~5/4) 黒褐色土粒、小ブロックを含む。縮まり普通粘性なし。
6. 暗褐色砂質土。かたく縮まっている。粘性なし。



168.000

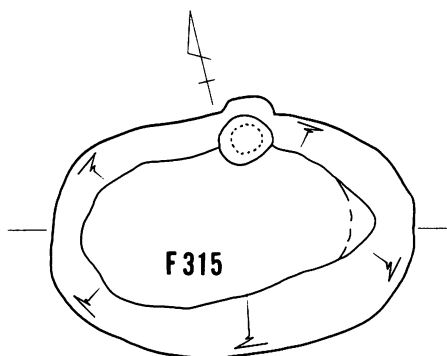
F310A

F310B



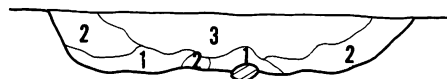
F-315土坑 (図面番号867)
 断面水糸 167.850m S=1/60

1. にぶい黄褐色土。砂礫をほとんど含まない。
2. 1、3層の混入土。部分的ににぶい黄褐色砂が目立つ。
3. 縮まり、粘性若干あり。暗褐色土。全体に小粒カーボンを含む。

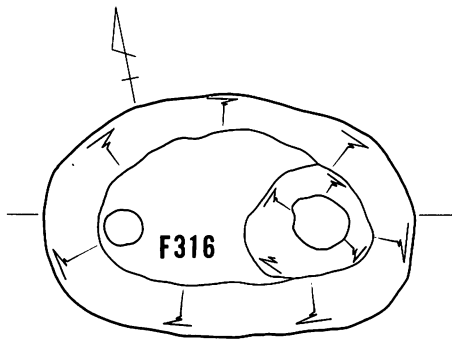


168.950

F315



図版326 土坑実測図(124) S=1/60

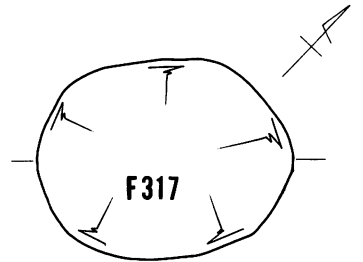


F-316土坑 (図面番号867)
断面水糸 167.850m S=1/60

1. 黒褐色土ブロックを多く含んだ、褐色砂礫層。段丘礫の掘り上げ。縮まりなし。
2. 褐色砂礫を混じえたシルト質黒褐色土。下部は極軟かい。縮まりなし。粘性なし。小中カーボン散見。
3. 下半には多くの褐色砂礫。粘性なし。上半には少しの褐色と大礫。縮まり普通。

167.950

F316



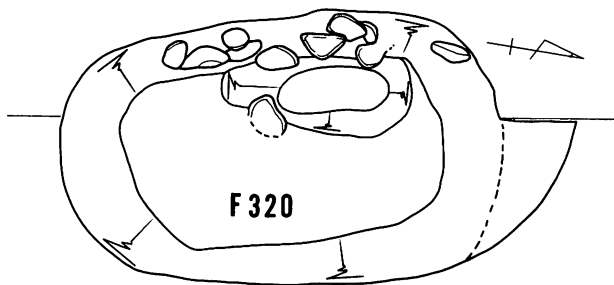
168.000

F317



F-317土坑 (図面番号870)
断面水糸 168.000m S=1/60

1. 10YR 2/6 暗褐色土。中礫多い。縮まりなく粘性もない。上部に10YR 4/6 褐色色の混入あり。
2. 10YR 4/6 褐色砂やや暗褐色土の混入あり。

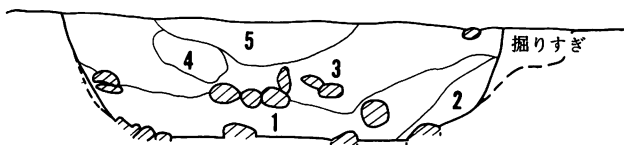


F-320土坑
断面水糸 167.900m S=1/60

1. Hue10YR 2/6 暗褐色土を呈し、比較的軟質で粘性及びしまりが認められる。
2. Hue10YR 5/6 黄褐色粗砂層。
3. Hue10YR 2/6 暗褐色土を呈し、1層より硬くしまり、若干の粘性あり。
4. Hue10YR 4/6 褐色を呈し、パサパサした感じで比較的黄褐色土が霜降り状に混入している。
5. Hue10YR 2/6 黒褐色土を呈し、比較的軟かいボンボンした感じである。少量の炭粉の混入有り。
6. Hue10YR 3/6 暗褐色を呈し、1層よりも比較的硬くしまり、炭粉の混入あり。

167.900

F320



図版327 土坑実測図(伍) S=1/60

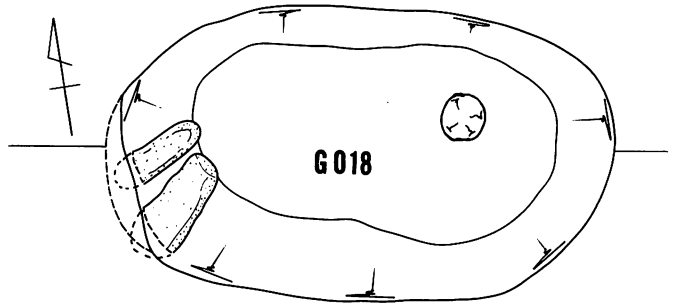
727	G0810S	F区-T-B	41・39・8	23.9	石質細粒凝灰岩	雫石南部, 中新統	C	完	
728	G0818S	Pit No2	58・56・19	90.0	細砂質石質凝灰岩	雫石南部, 中新統	A	完	
729	G0819S	Pit No2	44・43・6	20.9	細砂質石質凝灰岩	雫石南部, 中新統	A	完	
730	G0820S	Pit No2	46・41・11	29.7	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完	
731	G0804S	Geb-98Ⅱ-6	79・72・20	220.0	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	E	完	
732	H0020S	HEⅠ-HFⅠ ₂ ¹²	44・36・8	20.7	石質細粒凝灰岩	雫石南部, 中新統	A	完	163-19
733	H0041S	H-	56・52・14	68.0	細砂質石質凝灰岩	雫石南部, 中新統	B	完	
734	H0065S	Hec80-86-Ⅳ ₅ ⁴	46・46・18	63.0	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完	
735	H0066S	Hec80-86-Ⅳ ₅ ⁴	46・43・12	36.3	細砂質石質(凝)	雫石南部, 中新統	C	完	
736	H0067S	Hgh80-Ⅳ	71・63・15	100.0	細砂質石質(凝)	雫石南部, 中新統	A	完	
737	H0070S	Hcde80-83-Ⅳ ₂ ¹	53・53・14	65.0	細砂質石質凝灰岩	雫石南部, 中新統	C	完	
738	H0071S	Hcde80-83Ⅳ ₂ ¹	57・50・10	46.8	細砂質石質凝灰岩	雫石南部, 中新統	B	完	
739	H0075S	H区	65・60・11	74.0	細砂質石質凝灰岩	雫石南部, 中新統	C	完	
740	J0012S	Jab62-ⅠM	53・42・11	36.4	石質細粒凝灰岩	雫石南部, 中新統	A	完	
741	S0006S	SCⅣ-1	49・46・13	41.6	粗粒玄武岩	雫石西南部, 中新統	A	完	175-176
742	S0007S	SCⅣ-1	63・57・11	64.0	石質泥質凝灰岩	雫石西南部, 中新統	B	完	
743	S0135S	SHⅣ-4u	51・45・10	32.9	石質細粒凝灰岩	雫石西南部, 中新統	C	完	
744	S0148S	SI-Ⅱ-1-2	45・43・8	24.3	石質細粒凝灰岩	雫石南部, 中新統	A	完	
745	S0149S	SI-Ⅱ-1-2	56・51・10	51.5	流紋岩質細砂質(凝)	雫石南部, 中新統	A	完	
746	S0175S	SDⅡ-3L	51・50・14	48.4	石質細粒凝灰岩	雫石西部, 中新統	C	完	
747	S0191S	SHⅤ-住埋	70・74・15	100.0	石質泥質凝灰岩	雫石西南部, 中新統	A	完	
748	S0192S	SHⅤ-住埋	45・43・10	27.6	粗粒玄武岩	雫石西南部, 中新統	A	完	
749	S0194S	SCⅢ-Ka	60・46・11	49.9	流紋岩質細砂質	雫石南部, 中新統	A	完	
750	S0337S	SEⅢ-1b	61・50・18	90.0	花こう閃緑岩	県境, 中生界	B	完	
751	S0366S	S-No118土坑	51・44・9	34.9	石質泥質凝灰岩	雫石西南部, 中新統	B	完	
752	S0521S	SOⅠ-3-4層	60・57・18	80.0	細砂質石質(凝)	雫石南部, 中新統	A	完	
753	S0531S	SHⅡ-3-4	54・44・18	59.0	粘板岩	北上山地, 古生界	B	完	
754	S0575S	SCⅤ-1	70・57・15	90.0	石質細粒凝灰岩	雫石西南部, 中新統	A	完	
755	S0577S	SDⅣ-耕	50・49・16	58.6	流紋岩質細砂質(凝)	雫石南部, 中新統	A	完	171-135
756	T0037S	TDⅣ-1b	57・58・14	60.0	石英安山岩質凝灰岩	雫石南部, 中新統	A	完	175-179
757	T0264S	TLⅢ-トレンチ	32・28・10	13.0	硬質凝灰泥岩	雫石南部, 中新統	C	完	
758	T0270S	TDⅠ-新溝	51・44・13	36.6	石質細粒凝灰岩	雫石西南部, 中新統	A	完	
759	T0272S	TDⅠ-新溝	57・56・15	60.0	流紋岩質細砂質(凝)	雫石南部, 中新統	B	完	
760	T0431S	TDⅠ-1	44・42・7	20.6	石質細粒凝灰岩	雫石西南部, 中新統	A	完	
761	U0115S	UHⅠ-1b	58・51・21	90.0	石質泥質凝灰岩	雫石西南部, 中新統	A	完	
762	U0023S	UCⅠ-1	87・63・21	140.0	粗粒玄武岩	雫石西南部, 中新統	E	完	
763	U0028S	UHⅠ-3L	63・61・72	71.0	粗粒玄武岩	雫石西南部, 中新統	B	完	175-174
764	U0031S	UFⅠ-3L	58・55・18	58.9	石質細粒凝灰岩	雫石西南部, 中新統	C	完	175-180
765	U0053S	U-Ka	44・42・9	19.4	流紋岩質細砂質(凝)	雫石南部, 中新統	C	完	
766	U0078S	UEⅠ-3L	57・31・70	11.5	石質細粒凝灰岩	雫石南部, 中新統	B	完	
767	D0010S	DDⅤ-4u	50・46・15	43.5	細砂質石質凝灰岩	雫石南部, 中新統	B	完	174-171
768	Q0063S	QEV-3L	49・37・12	24.4	石英安山岩質凝灰岩	雫石南部, 中新統	C	完	
769	Q0104S	QEⅢ-4u	59・49・11	48.9	石質細粒凝灰岩	雫石西南部, 中新統	A	完	
770	R0069S	REⅣ-3L土坑	51・40・14	41.0	石質細粒凝灰岩	雫石西南部, 中新統	B	完	
771	R0082S	RIⅣ-くぼち	63・57・39	220.0	細砂質石質凝灰岩	雫石南部, 中新統	B	完	
772	R0092S	RDⅢ-3	62・59・17	37.0	石質泥質凝灰岩	雫石西南部, 中新統	B	完	
773	R0125S	RFⅣ-3	58・51・10	32.6	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	B	完	
774	R0293S	REⅠ-3L	65・61・21	140.0	粗粒玄武岩	雫石西南部, 中新統	C	完	
775	R0152S	RE-Ⅱ-3	64・52・13	60.0	石質細粒凝灰岩	雫石西南部, 中新統	C	完	
776	R0166S	RDⅤ-3L	49・43・14	33.4	流紋岩質細砂質(凝)	雫石南部, 中新統	A	完	
777	R0173S	RGⅤ-4u	72・66・12	80.0	流紋岩質細砂質(凝)	雫石南部, 中新統	C	完	
778	R0327S	RHⅣ-4u	42・44・9	57.9	石質細粒凝灰岩	雫石西南部, 中新統	C	完	
779	R0512S	R031土坑	59・54・13	51.4	石英安山岩質凝灰岩	雫石南部, 中新統	A	完	
780	R0559S	RDⅤ-1a	39・36・11	21.0	石質細粒凝灰岩	雫石西南部, 中新統	C	完	173-160
781	R0561S	RHⅣ-耕下	49・48・14	49.8	粗粒玄武岩	雫石西南部, 中新統	A	完	
782	R0565S	REV-盛土	44・42・11	29.2	流紋岩質細砂質(凝)	雫石南部, 中新統	B	完	173-159

783	R 0567S	REV一耕	45・49・11	40.5	石質細粒凝灰岩	零石西南部, 中新統	E	完		
784	R 0569S	REV一盛	97・90・17	240	粗粒玄武岩	零石西南部, 中新統	C	完	174-165	
785	R 0575S	RH II一耕下	43・37・12	29.7	石質細粒凝灰岩	零石西南部, 中新統	A	完		
786	R 0578S	RJ V一1	49・38・14	21.8	石英安山岩質凝灰岩	零石南部, 中新統	E	完		
787	V 0102S	VD III一2	50・49・10	26.4	流紋岩質細砂質凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		スリキズ有
788	V 0129S	VD III一1b	65・55・20	110	粗粒玄武岩	零石西南部, 中新統	C	完		
789	V 0134S	VE III一1b	46・42・8	24.1	石質細粒凝灰岩	零石西南部, 中新統	A	完		
790	V 0214S	V006 埋土	50・47・10	35	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完	166-84	
791	W0173S	WC III一耕下	37・34・9	14.4	石質細粒凝灰岩	零石西南部, 中新統	C	完	173-150	
792	W0196S	WD III一耕下	45・44・8	27.8	石質細粒凝灰岩	零石西南部, 中新統	C	完	171-136	
793	W0261S	WDV一耕	46・45・15	418	石質細粒凝灰岩	零石西南部, 中新統	A	完	175-175	
794	W0303S	WF III一3L	48・40・7	14.7	石質泥質凝灰岩	零石西南部, 中新統	A	完		
795	W0319S	WG III一3L	48・40・13	28.3	石質細粒凝灰岩	零石西南部, 中新統	B	完		
796	W0321S	WG III一3L	44・44・12	24.8	粗粒玄武岩	零石西南部, 中新統	C	完		
797	W0345S	WE III一4U	44・35・10	18.9	硬質凝灰質泥岩	零石西南部, 中新統	C	完		
798	W0413S	WC I一4U	41・39・9	21.5	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	B	完	163-17	
799	W0431S	WI III一4U	31・29・6	5.9	石質細粒凝灰岩	零石西南部, 中新統	B	完	163-22	
800	W0500S	WG II一4U	63・56・7	25.8	石質細粒凝灰岩	零石西南部, 中新統	C	完	170-126	
801	W0507S	WC III一4U	41・36・5	6.5	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完	163-20	
802	W0526S	WE-WF-6Rベルト	60・59・13	56.2	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	B	完	174-166	
803	W0577S	W010・016・021	48・29・12	22.7	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完	174-167	
804	X 0079S	XH I一耕下	58・47・15	60	粗粒玄武岩	零石西南部, 中新統	A	完		
805	X 0127S	XF I一4U	40・36・14	23.6	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	B	完	163-18	
806	E 0001S	ECV一1Ka	38・38・7	18.1	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		
807	E 0003S	ECV一4U	66・45・23	72	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	A	完		
808	E 0004S	ECV一4U	40・37・10	21.5	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		
809	E 0290S	ECV一3	109・77・26	350	石質泥質凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		
810	E 0678S	EEV一3U	29・29・8	9.5	石英安山岩質凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		
811	Ka 0006S	Ka	64・58・18	110	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	B	完		
812	Ka 0007S	表探	48・45・12	38.9	綠色凝灰岩	零石西南部, 中新統	B	完		
813	Ka 0008S	表探	38・33・11	22	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		
814	Ka 0016S	Ka	60・34・15	53.9	石質細粒凝灰岩	零石西南部, 中新統	B	完		
815	Ka 0020S	Ka	54・49・8	31.2	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		
816	Ka 0024S	Ka	42・32・9	13.4	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		
817	Ka 0025S	表探	66・66・18	140	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	C	完		
818	Ka 0032S	表探	49・38・10	27.8	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		
819	Ka 0036S	表探	54・43・17	72	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	B	完		
820	Ka 0048S	Ka	57・53・19	81	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		
821	Ka 0049S	Ka	56・52・12	51.8	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		
822	Ka 0054S	Ka	45・39・10	34.4	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		
823	Ka 0059S	Ka	46・42・17	50.6	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		
824	Ka 0060S	Ka	47・42・14	38	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	B	完		
825	Ka 0071S	Ka	35・30・8	5.2	細砂質石質(凝)	零石南部, 中新統	C	完		
826	Ka 0075S	表探	58・53・13	61	細砂質石質(凝)	零石南部, 中新統	E	完		
827	Ka 0095S	Ka	68・62・18	114	綠色凝灰岩	零石西南部, 中新統	B	完		
828	Ka 0105S	Ka	58・32・13	34.2	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		
829	Ka 0119S	Ka	43・38・9	23.4	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		
830	Ka 0132S	Ka	50・43・9	34.3	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統	C	完		
831	WS 0711S		47・45・14	43.3	流紋岩質細砂質(凝)	零石南部, 中新統	B	完		
832	A T 0040S	Aトレンチ砂	41・40・16	38.7	細砂質石質凝灰岩	零石南部, 中新統				
833	AT0043S	Aトレンチ砂	52・52・18	71	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		
834	AT0047S	Aトレンチ砂	67・66・10	68	綠色凝灰岩	零石西南部, 中新統	C	完		
835	AT0048S	Aトレンチ砂	49・34・10	32	石質細砂質(凝)	零石南部, 中新統	B	完		
836	AT0058S	Aトレンチ砂	55・54・15	72	石質細砂質凝灰岩	零石南部, 中新統	A	完		
837	AT0059S	Aトレンチ砂	64・52・15	65	粘板岩ホルンフェルス	北上山地, 古生界	B	完		
838	AT0062S	Aトレンチ砂	61・50・14	65	石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	B	完		

黒付着物

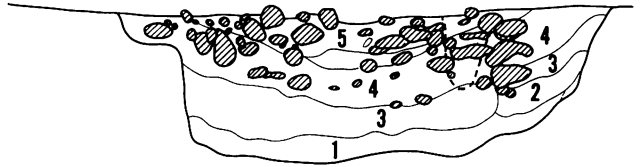
G-018土坑 (図面番号694)
 断面水糸 168.100m S = 1/6

1. 小中礫を含む黒褐色土 (10YR 2/1~) 粘性ややあり。締まりなし。大粒カーボン散見。
 2. 小中礫を主とした、褐色砂礫。締まり普通。粘性なし。
 3. 褐色砂礫のブロックを含んだ、黒褐色~暗褐色土 (10YR 2/1~2/2~2/3) 締まりはあまりなく軟らかい。粘性なし。土器片少量含む。カーボン少量。
 4. 小中礫を主体とした、混合礫層。褐色土シルト、黒褐色土などが混合一定ではない。締まり普通。
 5. 4層と類似するが、大中礫を主とし、巨礫が混入。色調も4層と類似。4、5層の境に褐色シルト、カーボンのうすい層あり。
- ※柱穴様Pit部は透影による。掘立等が明らかでない所から埋めもどしと同時のもの?



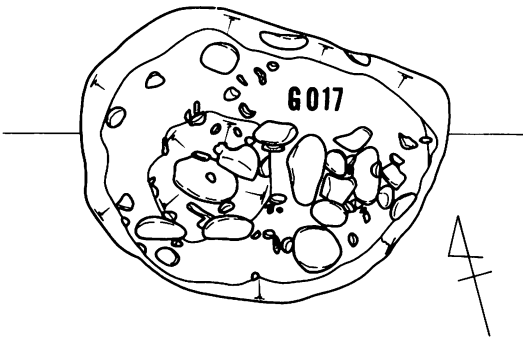
168.000

G 018



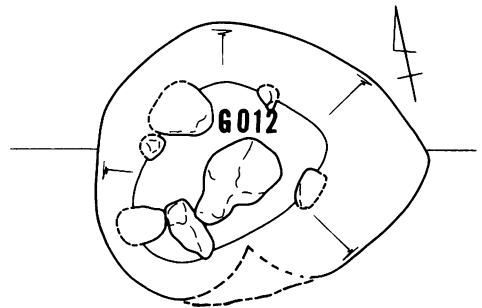
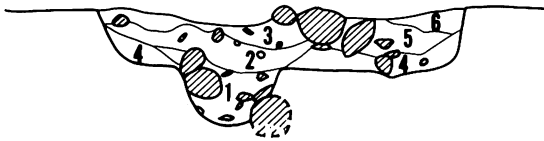
G-017土坑 (図面番号692)
 断面水糸 168.100m S = 1/6

1. 小中礫を主とした暗褐色土。締まり普通粘性なし。
2. 褐色砂、黒褐色土の混合。小中礫多し。粘性なし。締まり普通。
3. 黒褐色土。粘性なし。締まりなし。礫群のため硬い所もある。
4. 褐色砂、暗褐色土粒の混合。攪乱。
5. 砂質黒褐色土。小中礫、カーボン散見。締まり普通粘性なし。
6. 暗褐色土。締まり良好。粘性なし。



168.000

G 017

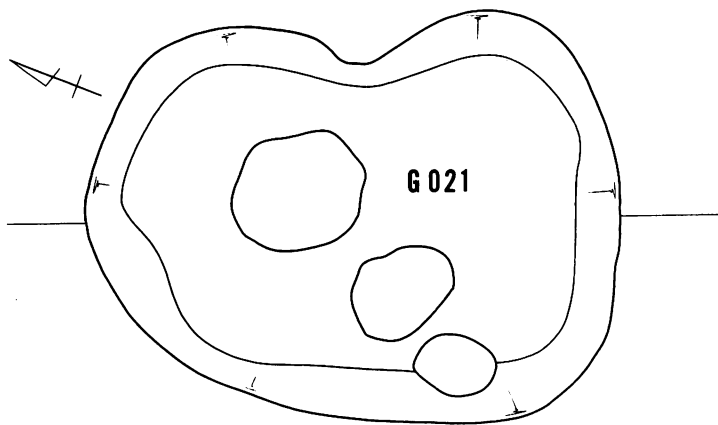


168.000

G 012

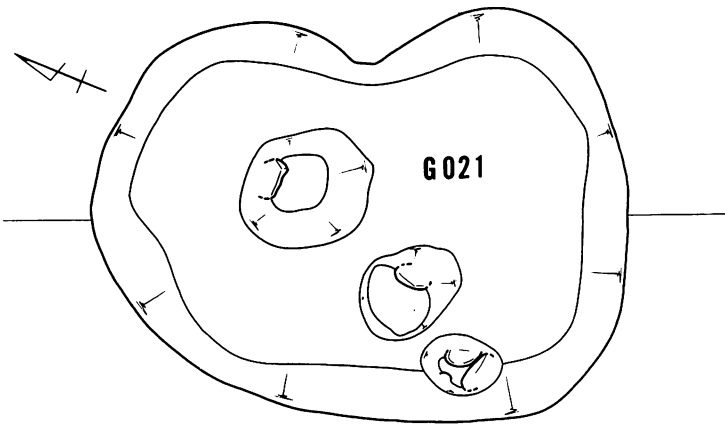


図版330 土坑実測図(28) S = 1/6



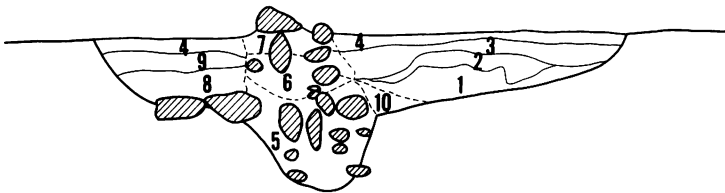
G-021土坑 (図面番号695)
断面水糸 168.000m S=1/30

1. 小礫を多く混じえた暗褐色シルト質土。粘性ややあり。縮まり普通。
2. シルト質黄褐色砂。黒褐色土等のブロックが混合。粘性なし。縮まり普通。
3. 褐色シルト。やや縮まりあり。カーボン粒少量含む。
4. 縮まりある黒色土。粘性ややあり。
5. 縮まりのない黒褐色土。小~大礫多し。粘性なし。小礫。粗砂質。縮まり普通。
6. 5層と同じにカーボン多い。
7. やや粘性あり。黒色土。小礫多し。
8. 1層に類似するが、縮まり良好。やや砂質。
9. 暗褐色シルト質土。粘性ややあり。縮まり普通。
10. 粗砂、小礫で汚れた層。掘りすぎか？



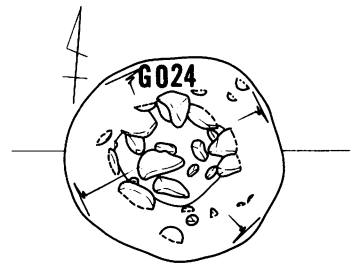
168.000

G 021



G-024土坑 (図面番号724)
断面水糸 168.000m S=1/30

1. 2層共に褐色土を主とし、黒色土、黒褐色土の小ブロックを含んでいる。2層中には他土のブロックが少なく、1層中には多い。2層には小中礫が多い。縮まりは両者共に普通。粘性なし。シルトを主に、2層巨礫の下と、下半の壁には、やや黒褐色土のうすい層あり。



168.000

G 024

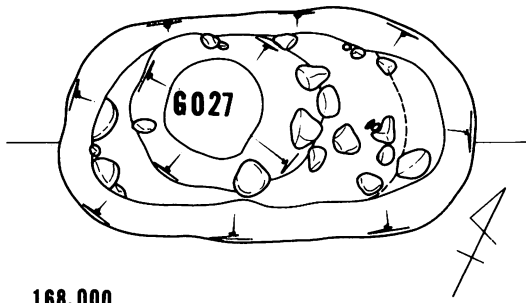


図版331 土坑実測図(2) S=1/30

951	F102S	FBIV-1b	49·43·16	55.8			B	完	172-140		
952	F1194S	FB I-1b	47·44·15	48			C	完	172-142		
953	F1219S	FA II-1b	48·47·8	25			B	完	172-144		
954	F1021S	FAIV-1b	50·45·13	45			C	完	173-145		
955	F1062S	FB I-1b	43·40·9	26.1			A	完	173-148		
956	F1193S	FB I-1b	45·40·13	33.6			A	完	173-147		
957	F1233S	F-Ka	32·28·11	7			C	完	173-146		
958	F1227S	F-Ka	40·36·12	25.9			A	完	173-149		
959	F1189S	FB I-1b	35·31·8	14			A	完	173-151		
960	F1190S	FB I-1b	40·28·7	16.5			A	完	173-152		
961	F1226S	FKa	44·37·7	19.8			A	完	173-153		
962	F1018S	FAIV-1b	34·30·12	11.7			C	完	173-154		
963	F1113S	FBIV-1b	44·42·8	27			A	完	173-155		
964	F1229S	F-Ka	40·35·10	29			C	完	173-156		
965	F1081S	F-Ka	49·45·14	44.2			C	完	173-157		
966	F1083S	F-Ka	35·35·11	25.8			B	完	173-158		
967	F0932S	FEIV-3L	52·55·10	47.7			D	完	171-133		
968	F0245S	FI I-V								413-153	
969	F0822S	FH I a-IV (U)								414-174	
970	F0666S	FE I a-4U								421-340	不明
971	F0743S	FEV-1								416-235	不明
972	F2011S	FB-IV-1b	47·47·18	585			C	完			
973	F2003S	FB-IV-1b	55·58·18	85			B	完			
974	F2008S	FB-IV-1b	47·56·18	45.9			A	完			
975	F2013S	FB-III-1b	53·34·17	4.8			C	完			
976	F2019S	FC-III-1b	55·48·16	62			A	完			
977	F2023S	FC-II-1b	50·53·13	60			C	完			
978	F2043S	FA-III-1~2	64·58·24	102			A	完			
979	F1166S	FB-III-1b	50·45·10	36.8			B	完			
980	F1192S	FB-I-1b	48·46·12	44.3			A	完			
981	F1091S	F区, 表探	53·58·27	70			C	完			

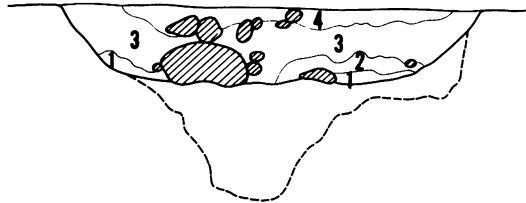
10) 石皿・砥石類 (図版176~182、写真図版426~440) 表16: 石皿・砥石類

No.	遺物番号	出土区、層位	大きさ (mm)	重量 (g)	石 質	産 地 等	類 型	完 欠	図 版	写 真	備 考
1	E0021S	EAⅢ	80・50・18		凝灰質砂岩	奥羽山地(盆地周辺)中新統	石皿		177-12		
2	E0023S	EAⅢ	164・172・45		石英安山岩質凝灰岩	磐石盆地南部、中新統	石皿、砥石		177-12		
3	E0032S	EA V	122・62・42		石英安山岩質凝灰岩	磐石盆地南部、中新統	石皿		176-8	432-17	
4	E0242S	EAN-1b	177・167・45		両輝石安山岩	岩手火山群、第四系	石皿		177-11	430-9	
5	0316S	EE I-3 L	174・151・60		両輝石安山岩	岩手火山群、第四系	石皿			436-30	
6	E0351S	EEⅣ-1a-b	116・92・34		凝灰質砂岩	奥羽山地(盆地周辺)中新統	石皿			426-2	
7	E0532S	EFV-4 U	233・175・63		石英安山岩質凝灰岩	磐石盆地南部、中新統	石皿		182-32	435-27	
8	E0657S	EGV-盛	86・122・108		両輝石安山岩	岩手火山群第四系	石皿		177-14	437-35	
9	F0247S	FHⅡ-4	204・173・29		凝灰質砂岩	奥羽山地(盆地周辺)中新統	石皿、砥石			431-12	
10	F0510S	FGⅡ-3 L	275・221・65		石英安山岩質凝灰岩	磐石盆地南部、中新統	石皿、砥石			435-26	
11	F0513S	FHⅡ-8	104・87・27		粘板岩	北上山地、中新統	砥石				
12	F0603S	FFⅢ-3	50・76・15		凝灰質砂岩	奥羽山地(盆地周辺)中新統	石皿、砥石				
13	F0744S	FEⅣ-1	105・85・40		石英安山岩質凝灰岩	磐石盆地南部、中新統	石皿				
14	F0758S	FGⅢ-1	77・52・25		石英安山岩質凝灰岩	磐石盆地南部、中新統	石皿				
15	F0911S	FDⅣ-3 L	118・88・55		両輝石安山岩	岩手火山群、第四系	石皿				
16	F0913S	FDⅣ-3 L	142・113・33		両輝石安山岩	岩手火山群、第四系	石皿				
17	F1316S	FEⅣ-4 U	136・105・33		プロピライト質凝灰岩	磐石南部、中新統	石皿				
18	F1322S V0167S	FGⅢ-2 VEⅢ-3 L	390・196・50		石英安山岩質凝灰岩	磐石盆地南部、中新統	石皿		180-24	438-38	
19	F1636S	FH-FI-Ⅳ	143・70・59		両輝石安山岩	岩手火山群、第四系	砥石		181-28		
20	F1680S	FGⅣ-1b	74・53・60		両輝石安山岩	岩手火山群、第四系	石皿				
21	F1796S	FC I-4 U	186・130・51		淡綠色、凝灰岩	磐石西南部、中新統	石皿		182-34	440-42	
22	F2188S	FH I-V	163・142・90		凝灰質砂岩	奥羽山地(盆地周辺)中新統	砥石				
23	F2259S	FHⅢ-VⅢ	92・105・69		両輝石安山岩	岩手火山群、第四系	石皿				
24	F2189S	FH I-V	148・199・75		両輝石安山岩	岩手火山群、第四系	石皿			433-21	
25	F2274S	Iij98.住居裡土	163・82・37		プロピライト質凝灰岩	磐石南部、中新統	石皿			437-36	
26	F2326S	Iij98.Ⅱ-4			凝灰質砂岩	奥羽山地(盆地周辺)中新統	石皿、砥石				
27	F2400S	Fgh98.Ⅱ-1~5	161・146・46		両輝石安山岩	岩手火山群、第四系	石皿			435-31	
28	G0072S	Gab80-92-3	155・90・60		凝灰質砂破岩	奥羽山地(盆地周辺)中新統	砥石			432-18	
29	G0175S	GH I-住3	246・121・40		綠色凝灰岩	磐石西南部、中新統	石皿、砥石		182-35		
30	G0327S	Gab86-92-3-7	62・55・15		凝灰質砂岩	奥羽山地(盆地周辺)中新統	砥石				
31	G0477S	Gb.Gc.98Ⅱ-2	78・86・26		淡綠色凝灰石	磐石西南部、中新統	石皿、砥石				
32	G0578S	Gb.98.Ⅱ4	159・127・62		両輝石安山岩	岩手火山群、第四系	石皿			429-7	
33	H0035S	H区	133・72・42		両輝石安山岩	岩手火山群、第四系	石皿			436-32	
34	I0083S	Ie62.土坑	100・89・43		凝灰質砂岩	奥羽山地(盆地周辺)中新統	砥石			440-44	
35	I0092S	Igh56-1M-Ⅱ			両輝石安山岩	岩手火山群、第四系	石皿、砥石				
36	I0093S	Iig56-62-住	197・110・39		プロピライト質凝灰岩	磐石西南部、中新統	石皿			427-4	
37	I0094S	Iij56-62住	151・115・30		淡綠色凝灰岩	磐石西南部、中新統	石皿			429-8	
38	Q0039S	QEⅢ-	160・96・32		凝灰質砂岩	奥羽山地(盆地周辺)中新統	石皿			428-5	
39	R0015S	RHⅢ	83・135・76		凝灰質砂岩	奥羽山地(盆地周辺)中新統	石皿			428-6	
40	R0017S	RHⅢ	93・100・40		プロピライト質凝灰岩	磐石西南部、中新統	石皿、砥石				
41	R0024S	RHⅡ-3 L	74・65・33		凝灰質砂岩	奥羽山地(盆地周辺)中新統	石皿			435-28	
42	R0094S	REⅣ-3	102・51・40		両輝石安山岩	岩手火山群、第四系	石皿			432-16	
43	R0178S	R I.Ⅳ.3 L	55・71・32		凝灰質砂岩	奥羽山地(盆地周辺)中新統	石皿				
44	R0277S	R023土坑	66・32・19		凝灰質砂岩	奥羽山地(盆地周辺)中新統	石皿、砥石				
45	R0360S	R023土坑	191・230・62		淡綠色凝灰岩	磐石西南部、中新統	砥石			434-23	
46	R0390S	RH I-4 U	126・86・40		淡綠色凝灰岩		砥石			434-24	
47	R0408S	RD-V-3~4	200・138・61		両輝石安山岩		石皿		176-5	426-1	
48	R0472S	RJⅡ-3-4	244・211・41		淡綠色凝灰岩		石皿、砥石		179-20	438-39	
49	R0511S	R018土坑	82・43・15		凝灰質砂岩		砥石				
50	S0054S	S119土坑	73・160・35		プロピライト質凝灰岩		石皿		176-9		
51	S0219S	SJ-I-3 L	80・64・24		両輝石安山岩		石皿				
52	S0220S	ST I-	206・175・49		両輝石安山岩		石皿			430-11	
53	S0347S	SH-I-3 L	166・105・30		凝灰質砂岩		石皿、砥石			440-43	
54	S0399S	SCI-3-4	129・117・29		石英安山岩質凝灰岩		石皿		176-1	440-47	



168.000

6027

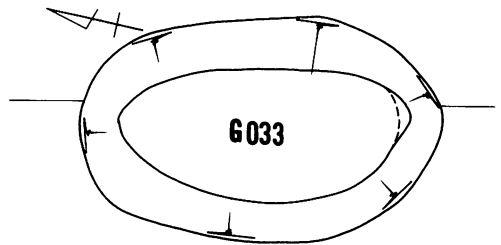


G-033土坑 (図面番号723)
断面水糸 168.000m S = 1/6

1. 10YR 2/6~3/6を主とした砂質土層。所々褐色に砂。小ブロック散見。粘性なし。縮まり普通。大粒カーボン散見。床は2cmほど黒褐色。
2. 黒色~黒褐色土。小ブロック (10YR 2/6~3/6) を含んだ、砂質、黒褐色土。縮まり普通。粘性なし。
3. 暗褐色 (10YR 2/6~3/6) 砂層 (ブロック?)
4. 黒褐色土ブロック (10YR 2/6~3/6) 縮まりない。ネズミ穴か。
5. 褐色シルトブロック (10YR 2/6~3/6) やや汚れあり。
6. シルト質黒褐色土 (10YR 2/6~3/6) 縮まり普通。粘性なし。所々に褐色シルトの小ブロックが、斑点状に分布。小粒カーボン含む。

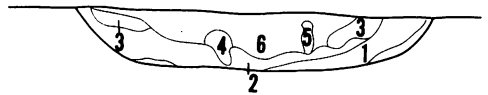
G-027土坑 (図面番号756)
断面水糸 168.000m

1. シルト質黒褐色砂。粘性なし。縮まりなし。
 2. 褐色~黄褐色砂に黒褐色土粒、カーボン等が少量混合。粘性なし。縮まり普通。
 3. 褐色、黒色、黄褐色などのシルト、砂、小ブロックを含んだ暗褐色シルト質土。縮まり普通。粘性なし。
 4. 10YR 2/6~3/6 大礫等によるが、部分的にかたい。縮まり普通。粘性なし。
- ※西側の巨礫の下付近は深くなっている。



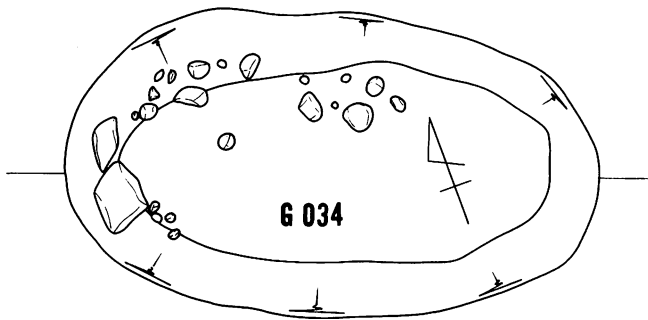
168.000

6033



G-034土坑 (図面番号753)
断面水糸 168.000m S = 1/6

1. 小中礫を混合した黒褐色土~暗褐色土 (10YR 2/6~3/6) 所々に褐色砂、小礫の小ブロック散見。粘性なし。縮まり普通。
2. 暗褐色シルト質土 (10YR 2/6~3/6) シルト質部、粘質部の差がやや認められる全体としては、平均した縮まり、軟かいが粘性なし。小中礫多い。
3. 2層に比べて、褐色砂シルトのブロック多い。
4. 10YR 2/6 黒褐色土、黒色土粒、褐色土粒など多い。粘性なし。縮まり軟。
- 4'. 黒色土粒多く、特に軟。
5. 黒色土 2/6~3/6を主に、黒褐色土等の小ブロックを含む。縮まり軟。粘性なし。
6. 柱穴痕。極軟かく混合土層。色調、粘性等は不定。

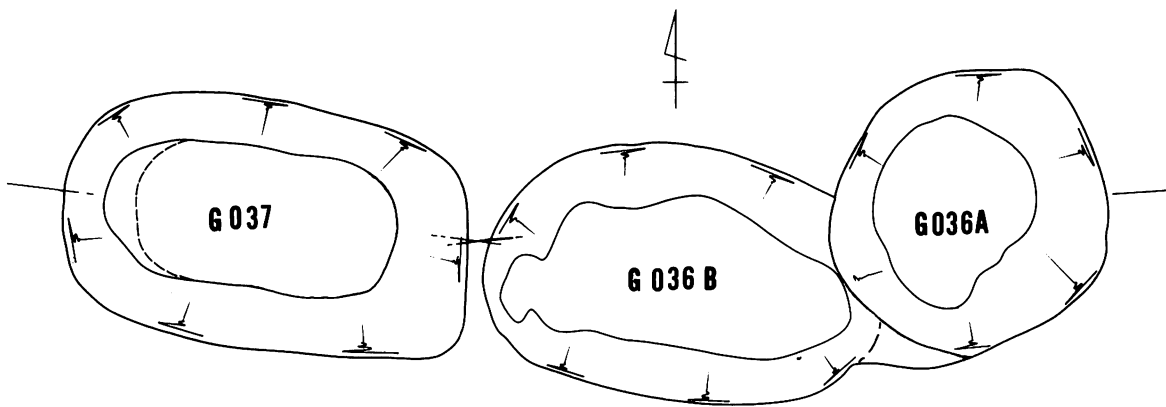


168.000

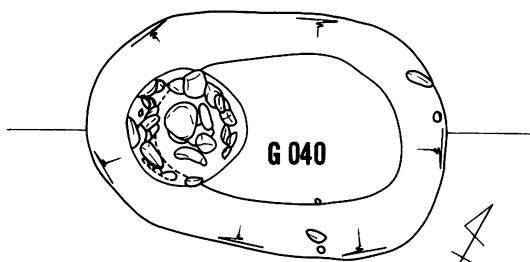
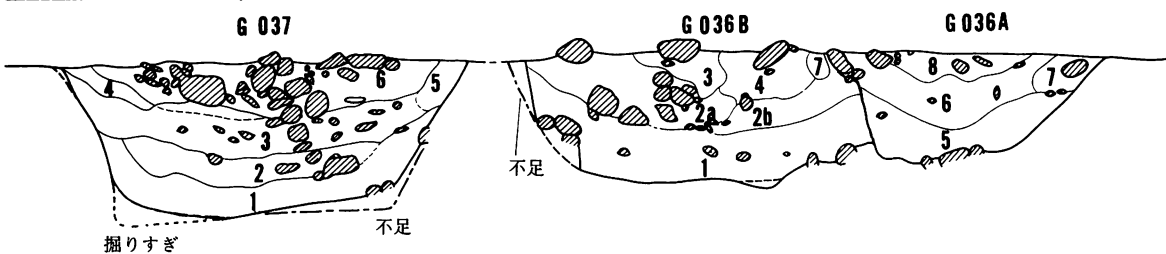
6034



図版334 土坑実測図(12) S = 1/60

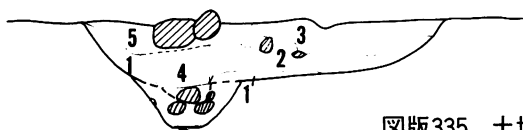


168.000



168-000

G 040



G-040土坑 (図面番号754)
断面水糸 168.000m S = 1/10

1. 10YR 2/6 小礫、暗褐色土ブロックを含む。やわらかいが均一。粘性なし。小粒カーボン若干含む。
2. シルト質暗褐色土 (10YR 2/6~2/4) を主とし、黒褐色土ブロックを含む。粘性ややあり。縮まり普通。
3. 暗褐色土~黒褐色土 (10YR 2/6~2/4) ややあり。縮まり軟。粘性なし。他土の小ブロック多い。
4. 3¹ } 3に類似するが、極軟かい。
3² }
- 2層に類似するが、黒褐色土、小ブロックが多く、やわらかい。
5. 黒色土、大礫を数個含み、上部はやわらかく、下部はやや縮まりあり。

図版335 土坑実測図(133) S = 1/10

55	E0495 S	ED III, IV-4U	77・69・30	240	プロピライト貫凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ叩	折	202-195		打割
56	E0555 S	E 112 土坑	121・77・46	640	両輝石安山岩	岩手火山群, 中新統	くぼみ +スリ				
57	E0560 S	EC I-3	128・72・24	350	緑色角礫凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ		202-193		
58	E0578 S	E 107 土坑	87・68・47	400	半花崗岩	豊沢ダム, 県境, 中生界	くぼみ +スリ		195-128		
59	E0648 S	EG V-盛	126・86・26	420	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
60	E0656 S	EG V-盛	87・52・30	190	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ	折			
61	E0675 S	EF V-1b	66・62・27	140	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ叩	折			打割
62	E0676 S	EF V-1b	98・72・32	330	プロピライト	礫石西南部, 中新統	くぼみ叩	折			打割
63	E0504 S	EE III-4U	108・92・68	970	半花崗岩	豊沢ダム, 県境, 中生界	スリ		197-145		
64	E0251 S	EF V-1	100・44・24	175	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
65	F0050 S	FH I-4	143・56・40	430	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ叩				打割
66	F0060 S	FH II-4	151・55・30	320	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ	欠			
67	F0061 S	FI I-1	136・90・33	530	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ叩				打割
68	F0075 S	FH I-1	121・74・32	430	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
69	F0081 S	FI I-4	122・110・70	390	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ				
70	F0083 S	FH II-4	147・67・32	420	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ叩				打割
71	F0118 S	FI I-5	196・61・52	900	プロピライト貫凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
72	F0119 S	FI I-5	108・95・83	1170	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ				打割
73	F0120 S	FH III-北側トレンチ	109・88・58	820	花崗閃緑岩	豊沢ダム, 県境, 中生界	くぼみ				
74	F0142 S	FH II-3	144・92・46	690	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
75	F0159 S	FH I-3	107・58・21	180	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ	折			
76	F0169 S	FI I-1	138・63・33	370	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ	折			打割
77	F0193 S	FHI -3	168・108・40	750	凝灰質砂岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
78	F0197 SA	F170 土坑埋土	136・83・35	470	緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
79	F0204 S	FHI -3	69・42・29	120	緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ	折			
80	F0211 S	FHI -4	122・66・24	260	流紋岩質貫細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	くぼみ	折			
81	F0222 S	FHI -4	140・81・33	480	プロピライト	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
82	F0223 S	FII -5	112・90・57	850	半花崗岩	礫石西部, 県境, 中生界	くぼみ +スリ				
83	F0243 S	FII -4	149・127・120	2600	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ				打割
84	F0244 S	FHI -5	95・90・65	810	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ				
85	F0246 S	FHI -4	115・104・41	500	石英安山岩	礫石南部(男助層), 中新統	叩くぼみ				打割
86	F0248 S	FII -4	130・60・35	410	緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
87	F0249 S	FII -4	127・78・43	610	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
88	F0251 S	FII -4	101・98・84	1210	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
89	F0252 S	FII -4	117・109・59	1110	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ				打割
90	F0292 S	FH IV-2-1	152・49・38	380	緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
91	F0297 S	FK V-3~4	85・78・47	440	両輝石安山岩	岩手火山群, 中新統	スリ叩				打割
92	F0300 S	FH IV-3	97・73・36	260	両輝石安山岩	岩手火山群, 中新統	くぼみ				
93	F0354 S	FH III-7~8	131・57・24	220	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ	欠			
94	F0314 S	FI II-7~8	94・52・46	220	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ	折			打割
95	F0315 S	FG II-3L	86・57・44	250	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ				打割
96	F0329 S	FG II-3L	84・76・32	370	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ	折			
97	F0332 S	FI II-7~8	101・74・49	560	花崗閃緑岩	県境, 豊沢ダム, 中生界	叩くぼみ +スリ				打割
98	F0333 S	FG II-3L	158・73・92	500	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
99	F0334 S	FG II-3L	128・81・40	550	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
100	F0340 S	FG III-3L	136・66・31	420	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
101	F0353 S	FH I-5	159・58・30	360	花崗閃緑岩	豊沢ダム, 県境, 中生界	叩くぼみ				打割
102	F0355 S	FH I-5	145・59・29	365	プロピライト貫凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ	欠			
103	F0366 S	FI I-5	96・72・34	320	石英安山岩貫凝灰岩	礫石南部, 中新統	くぼみ	折			
104	F0367 S	FH I-5	92・85・42	400	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
105	F0368 S	FE I-5	132・60・42	430	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
106	F0369 S	FH I-5	120・87・69	900	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ				打割
107	F0370 S	FH I-5	107・96・53	560	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
108	F0371 S	FH I-5	119・60・47	470	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
109	F0372 S	FH I-5	124・105・60	970	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ				打割
110	F0373 S	FH I-5	93・67・55	530	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ	折			

111	F0377 S	FH I-6	87・78・54	540	花崗閃緑岩	豊沢ダム附近, 中生界	叩くぼみ +スリ				打割
112	F0378 S	FH I-6L	115・52・36	300	プロピライト質角礫 凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
113	F0379 S	FH I-6	73・74・25	200	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ	折			
114	F0382 S	FH III-8	94・77・59	570	両輝石安山岩	岩手火山群, 中新統	くぼみ +スリ				
115	F0384 S	FH I-6	79・44・32	160	細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	くぼみ	折			
116	F0386 SA	FH I c-6L	98・40・29	140	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
117	F0388 S	FH I c-6L	100・63・38	310	プロピライト質角礫 凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ	折			
118	F0389 S	FI I a-6L	128・55・33	360	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
119	F0390 S	FI I a-6L	100・50・36	220	硬質泥岩	礫石西部, 中新統	くぼみ	折	199-170		
120	F0392 S	FI I a-6L	121・91・35	400	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
121	F0394 S	FH I b-6L	89・73・45	430	プロピライト	礫石西南部, 中新統	くぼみ +スリ				
122	F0490 S	FF III-2	126・63・52	560	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
123	F0735 S	FE II b-3L	77・50・35	190	プロピライト	礫石南部, 中新統	くぼみ	折			
124	F0943 S	FE V-3L	166・56・46	560	プロピライト質凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
125	F0601 S	FF IV-3	90・66・54	450	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ				
126	F0648 S	FE I-1~2	110・45・30	250	プロピライト質凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ	折			打割
127	F0660 S	FE III-3	98・65・58	470	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ				打割
128	F0661 S	FE III-3	91・83・60	650	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ +スリ				
129	F0732 S	FF II d-3L	46・46・42	90	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
130	F0740 S	FE II b-3L	100・51・14	60	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ	欠			
131	F0809 S	FC I-3L	99・53・29	240	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ +スリ	折			
132	F0908 S	FD V-3L	76・50・26	120	石質細粒凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ	折			
133	F0909 S	FD V-3L	105・93・80	1100	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ				
134	F0910 S	FD V-3L	108・60・25	260	石質細粒凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
135	F0912 S	FD IV-3L	87・68・32	250	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
136	F0920 S	FE IV-3L	102・68・38	390	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
137	F0927 S	FE V-3L	147・58・24	290	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ	欠			打割
138	F0930 S	FE IV-3L	111・76・34	380	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
139	F0940 S	FE V-3L	117・90・38	540	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
140	F0942 S	FE V-3L	113・55・37	350	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
141	F0947 S	FF IV-3L	85・65・52	410	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ		195-129		
142	F0950 S	FF IV-3L	89・77・45	325	石質細粒凝灰岩	礫石西南部, 中新統	スリ				
143	F0961 S	FA V-3L	82・70・67	500	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
144	F0965 S	FA IV-3L	104・65・23	160	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ +スリ				
145	F0971 S	FA III-3L	142・44・37	370	黒雲母片岩	志戸前川最上流, 古生界	叩くぼみ				打割
146	F0972 S	FA III-4	111・79・47	420	石英安山岩質凝灰岩	礫石南部, 中新統	叩くぼみ				打割
147	F1011 S	FA IV-Ka	35・32・22	40	プロピライト質凝灰岩	礫石西南部, 中新統	スリ				
148	F1037 S	FB I-1b	118・64・29	300	泥質凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
149	F1038 S	FB I-1b	147・57・33	420	花崗閃緑岩	豊沢ダム, 県境, 中生界	くぼみ				
150	F1040 S	FB I-1b	115・72・29	400	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ				
151	F1045 S	FB I-1b	80・71・34	270	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
152	F1049 S	FB I-1b	119・61・29	250	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ				打割
153	F1066 S	FE V-3U	120・65・46	550	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ				打割
154	F1067 S	FE V-3U	71・71・29	200	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ	折			
155	F1075 S	F-Ka	91・68・25	200	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
156	F1035 S	FB I-1b	86・65・61	280	流紋岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ	欠			
157	F1110 S	FB IV-1b	49・58・25	100	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ	折			
158	F1120 S	FA V-1b	85・77・25	230	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
159	F1171 S	FB II-1b	85・41・28	150	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ	折			
160	F1198 S	FA II-1b	83・70・41	340	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ +スリ叩				打割
161	F1199 S	FA II-1b	100・63・21	190	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
162	F1239 S	FD, F183 土坑上部	155・51・37	430	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ	欠			打割
163	F1261 S	FA V-3L	146・93・67	740	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ		186-54		打割
164	F1262 S	FA V-3L	117・68・51	570	緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
165	F1263 S	FA V-4U	158・51・41	520	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ	欠	189-57		打割
166	F1265 S	FD II-4U	116・99・50	920	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ +スリ		196-140		

167	F1266S	FD V-4U	148・72・21	290	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ	折			
168	F1268S	FF I-4U	116・65・39	480	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ	折	201-185		打削
169	F1290S	FE III-4U	127・70・29	370	プロピライト	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
170	F1299S	FD V-4U	103・52・23	160	プロピライト	礫石西部, 中新統	叩くぼみ	折	191-89		打削
171	F1300S	FD V-4U	115・60・32	330	プロピライト	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
172	F1301S	FE IV-4U	161・66・41	546	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ		186-32		打削
173	F1309S	FF V-4U	106・49・42	290	緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ	折			
174	F1337S	FG V-第3 Peet	90・74・47	470	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ +スリ		194-120		
175	F1388S	FG V-Peet 卡 ² / ₃	104・82・55	660	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ		192-98		
176	F1389S	FG V-Peet 卡 ² / ₃	99・91・85	1340	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ		628-2		石製品
177	F1390S	FG IV-Peet 卡 ² / ₃	93・86・73	780	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ +スリ				
178	F1412S	FG III-14	62・56・32	160	プロピライト貫角礫 凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ	折			
179	F1419S	FG IV-15	160・57・34	430	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ		186-29		
180	F1448S	FG V-15	129・68・46	680	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ	折	170-78		
181	F1449S	FG V-15	144・98・60	880	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ		191-85		打削
182	F1544S	FG IV-V-15	74・69・47	300	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ		170-73		
183	F1546S	FG IV-V-15	94・81・60	670	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ		194-116		
184	F1557S	Fブロック-13	96・48・27	200	プロピライト貫凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ	折	189-62		打削
185	F1598S	FG IV-9砂	75・64・27	190	プロピライト貫角礫 凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ	折			
186	F1599S	FG IV-9砂	87・78・51	410	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ +スリ	欠			
187	F1661S	F028 土坑	145・107・52	1170	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ		199-159		
188	F1643S	FH FI >IV	99・78・54	680	花崗閃緑岩	豊沢ダム, 県境, 中生界	くぼみ +スリ		196-133		
189	F1657S	FG FH >IV-V-3~2	163・48・42	490	プロピライト	礫石南部, 中新統	くぼみ		186-28		
190	F1658S	FG FH >IV-V-3~2	118・85・32	460	緑色角礫凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ		191-90		打削
191	F1660S	F012 土坑	112・75・47	480	緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
192	F1662S	F200 土坑	116・101・66	1080	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ				
193	F1674S	FH FI >IV-0	102・79・72	800	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ		196-138		
194	F1675S	F093 土坑	118・103・32	720	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ	折			打削
195	F1679S	FG IV-16	102・92・70	880	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ	欠			
196	F1692S	F015 土坑埋土	103・97・80	1140	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
197	F1693S	F158 土坑	132・82・29	440	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ		194-118		
198	F1696S	F144B 土坑	159・61・47	640	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ		194-115		
199	F1707S	FG, FH, IV, V-2~1	125・37・32	170	硬質泥岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ		199-160		
200	F1727S	F098BのW部	129・109・82	1550	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
201	F1754S	F-145C	117・70・28	260	泥貫凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ	折	202-196		
202	F1804S	F222A	78・71・34	240	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
203	F1832S	FG IV-15~12	102・92・55	650	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ		192-100		
204	F0387S	FH I c-6L	119・67・31	310	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
205	F1845S	FH IV-V-1-0	96・85・75	870	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ		194-114		
206	F1876S	FG IV-6~5	122・66・33	340	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
207	F1902S	FG IV-6万上	92・84・70	870	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ叩		196-132		打削
208	F1903S	FG IV-6上	87・68・58	450	花崗閃緑岩	豊沢ダム, 県境, 中生界	くぼみ	折			
209	F1912S	FG IV-9上	100・81・61	720	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ叩		193-109		打削
210	F1945S	FG IV-1	93・68・40	335	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ		199-167		
211	F2017S	FE V-3L	96・79・55	400	石質細粒凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ	折			
212	F2057S	FH I-II	70・61・22	140	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ	折			打削
213	F2089S	FH III-IV	68・48・41	200	両輝石安山岩	岩手火山群, 中新統	スリ				
214	F2211S	FH IV-IIIa-1	115・56・29	290	緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ 叩+スリ	折			打削
215	F2234S	FG II-3L	72・49・29	160	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ	折			
216	F2248S	FG III黒-3L-3	142・120・25	540	両輝石安山岩	岩手火山群, 中新統	スリ				
217	F2258S	FH I-5	123・103・47	700	プロピライト	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打削
218	F2266S	FH I-V	143・62・38	415	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統					
219	F2267S	FH I-V	140・58・35	310	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打削
220	F2275S	FH I-IV	139・51・27	240	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打削
221	F2276S	FH I-IV	50・41・24	70	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
222	F2278S	FH I-IV	81・58・54	270	両輝石安山岩	岩手火山群, 中新統	叩くぼみ				打削

223	F2319 S	FF II-2	160・67・30	440	淡緑色凝灰岩	零石西南部, 中新統	叩くぼみ				
224	F2330 S	Fj98 II-4	65・57・49	240	プロピライト	零石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
225	F2369 S	Fgb98 II-4	177・65・30	440	粗粒玄武岩	零石西南部, 中新統	くぼみ				打割
226	F2371 S	Fgb98-II-4	75・79・86	720	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
227	F2401 S	Fgh-98-II-2~5	110・91・40	640	粗粒玄武岩	零石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
228	F2402 S	Fgh98-II-2~5	138・61・34	325	緑色凝灰岩	零石西南部, 中新統	くぼみ				
229	F2414 S	FD IV b-1	79・62・38	250	緑色凝灰岩	零石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
230	F2415 S	FD IV c-4	91・67・36	260	流紋岩質石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	叩くぼみ	折			打割
231	F2483 S	FG III d-3	98・83・51	610	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ +スリ				打割
232	F2509 S	F区T-A	65・61・22	170	粗粒玄武岩	零石西南部, 中新統	くぼみ	折			
233	F2510 S	F区OE-A	70・60・34	245	緑色凝灰岩	零石西南部, 中新統	叩くぼみ	折			打割
234	F2511 S	FC V-4	162・82・49	750	流紋岩質石質細粒凝灰岩	零石南部, 中新統	叩くぼみ				打割
235	F2532 S	F区T-D	127・56・36	370	緑色凝灰岩	零石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
236	F2533 S	F区T-E	94・83・44	500	緑色凝灰岩	零石西南部, 中新統	くぼみ	折			
237	F2535 S	F区T-G	139・77・41	600	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ	欠			打割
238	F2548 S	F区T-A	111・68・45	410	緑色凝灰岩	零石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
239	F2549 S	F区T-C	63・61・39	180			くぼみ	折			
240	F2564 S	FD II-1	98・62・32	340	緑色凝灰岩	零石西南部, 中新統	くぼみ	折			
241	F2571 S	FE V-4U	93・90・47	470	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
242	F2542 S	F区T-D	94・71・52	470	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
243	F2633 S	Fg 98 II-5	75・74・53	280	緑色凝灰岩	零石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
244	F2634 S	FG III d-5	167・73・40	560	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ	欠			
245	F2643 S	FG III-3	73・61・31	190	粗粒玄武岩	零石西南部, 中新統	叩くぼみ	折			打割
246	F2646 S	FG III d-5	67・50・33	160	緑色凝灰岩	零石西南部, 中新統	くぼみ	折			
247	F2647 S	FG III d-Ka	92・73・43	410	花崗閃緑岩	県境, 豊沢ダム, 中生界	叩くぼみ				打割
248	F0250 S	FI I-4	112・89・73	610	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
249	F0508 S	FH I-6L	95・78・34	340	粗粒玄武岩	零石西南部, 中新統	くぼみ				
250	F0509 S	FH I-6L	102・69・31	240	細粒凝灰岩	零石西南部, 中新統	叩くぼみ	折			打割
251	F1842 S	FG IV-1.5~12	139・65・27	350	粗粒玄武岩	零石西南部, 中新統	叩くぼみ		201-188		打割
252	F2549 S	F区T-c	63・61・39	180			くぼみ	折			
253	G0017 S	Ged92-V III-VI	128・68・40	500	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ				打割
254	G0065 S	Ged104-I	202・63・32	700	プロピライト質凝灰岩	零石西南部, 中新統	くぼみ	折			
255	G0066 S	Gef98-100-I	78・76・48	400	花崗閃緑岩	県境, 豊沢ダム, 中生界	くぼみ				
256	G0018 S	Ged-92 VII-IV	59・55・46	220	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ				
257	G0006 S	Gab92-IV	114・100・74	1270	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ				
258	G0073 S	Gab80-92-3	189・63・40	760	プロピライト質凝灰岩	零石西南部, 中新統	くぼみ				
259	G0077 S	Gab80-92-3	75・41・31	160	石質細粒凝灰岩	零石西南部, 中新統	くぼみ	折			
260	G0084 S	Gc98-住埋	79・65・39	270	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ				打割
261	G0117 S	GB I-4U	157・62・53	630	淡緑色凝灰岩	零石西南部, 中新統	叩くぼみ		183-3		打割
262	G0118 S	GC II-4U	125・103・78	860	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ		191-84		打割
263	G0116 S	GA III-3L	90・68・30	260	石質細粒凝灰岩	零石西南部, 中新統	叩くぼみ +スリ	折	202-191		
264	G0119 S	GC II-4U	111・87・40	530	淡緑色凝灰岩	零石西南部, 中新統	叩くぼみ		191-81		打割
265	G0120 S	GC II-4U	147・56・33	370	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ		199-164		
266	G0123 S	GC I-4U	143・46・22	260	粗粒玄武岩	零石西南部, 中新統	くぼみ		189-66		
267	G0125 S	GD I-4U	95・82・57	550	石英安山岩	零石南部, 中新統	くぼみ		194-121		
268	G0129 S	GD II-4U	124・59・38	380	緑色凝灰岩	零石西南部, 中新統	くぼみ		186-30		
269	G0131 S	GF I-4U	120・111・76	1230	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ		201-189		
270	G0127 S	GD II-4U	129・115・49	840	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ		192-97		
271	G0130 S	GF I-4U	116・88・54	810	花崗閃緑岩	豊沢ダム, 県境	スリ, 叩		198-154		打割
272	G0128 S	G107土坑	106・102・55	840	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ	欠	194-117		
273	G0135 S	GD IV-4U	108・92・58	750	緑色凝灰岩	零石西南部, 中新統	叩くぼみ +スリ		200-179		打割
274	G0134 S	GD IV-4U	90・78・33	330	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ		199-168		
275	G0137 S	GA I-II-3L	131・48・31	300	粗粒玄武岩	零石西南部, 中新統	叩くぼみ		189-65		打割
276	G0139 S	GA III-4L	149・83・31	480	緑色凝灰岩	零石西南部, 中新統	叩くぼみ		199-163		打割
277	G0162 S	GH I-II-C I, II	133・47・37	400	粗粒玄武岩	零石西南部, 中新統	叩くぼみ		201-187		打割
278	G0149 S	GB III-IV-4a	133・85・23	390	緑色凝灰岩	零石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割

279	G0181 S	G第2黒	166・47・41	370	泥質凝灰岩	雫石西南部, 中新統	くぼみ		193-104	
280	G0182 S	G第1粗砂	202・65・40	670	淡緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統	くぼみ		189-61	
281	G0186 S	GGⅣ-仮D	103・87・41	410	石英安山岩	雫石南部, 中新統	くぼみ		186-33	
282	G0176 S	GHⅠ-住	209・69・48	1160	粗粒玄武岩	雫石西南部, 中新統	叩くぼみ +スリ		202-200	打割
283	G0187 S	GGW-仮D	147・60・36	520	緑色角礫凝灰岩	雫石西南部, 中新統	叩くぼみ		186-31	打割
284	G0204 S	GAⅠ-3	110・57・27	210	粗粒玄武岩	雫石西南部, 中新統	叩くぼみ		191-91	打割
285	G0205 S	GAⅠ-3	92・78・21	200	緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統	叩くぼみ			打割
286	G0206 S	GAⅠ-3	99・81・22	240	粗粒玄武岩	雫石西南部, 中新統	くぼみ			
287	G0229 S	G060 土坑	56・90・56	400	花崗閃緑岩	県境, 豊沢ダム, 中生界	スリ	折	199-166	
288	G0230 S	G121 土坑	234・95・39	1090	緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統	叩くぼみ			打割
289	G0231 S	G123 土坑	90・79・62	620	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ			
290	G0254 S	G123 土坑	84・78・40	320	プロピライト	雫石西南部, 中新統	くぼみ +スリ		199-169	
291	G0388 S	Gab86-92ⅣM	81・74・61	520	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ +スリ			
292	G0455 S	Gab56-ⅠM	146・65・34	510	粗粒玄武岩	雫石西南部, 中新統	くぼみ			
293	G0432 S	Geb74-80-Ⅰ	144・78・32	500	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ			打割
294	G0350 S	Geb98-住埋	96・81・39	410	緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統	くぼみ			
295	G0384 S	Gab86-92ⅣM	147・101・47	890	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ			
296	G0248 S	G104	167・100・103	1770	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ			打割
297	G0383 S	Gab86-92ⅣM	94・75・51	420	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ			打割
298	G0456 S	Gab68-ⅠM	191・51・36	460	泥質凝灰岩	雫石西南部, 中新統	くぼみ			
299	G0390 S	Gef86-92-ⅢM	140・60・52	600	花崗閃緑岩	豊沢ダム, 県境, 中生界	叩くぼみ			打割
300	G0469 S	Gab74-ⅠM	109・42・28	220	プロピライト	雫石南部, 中新統	くぼみ	折		
301	G0514 S	Cg98-Ⅱ-1	54・111・59	600	花崗閃緑岩	豊沢ダム, 県境, 中生界	スリ	折		
302	G0535 S	Ged98Ⅱ-2	73・62・25	150	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ			打割
303	G0695 S	Gi98Ⅱ-5	109・76・51	670	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ			
304	G0740 S	Gab68-Ⅱ	85・61・27	230	プロピライト	雫石西南部, 中新統	くぼみ			
305	G0705 S	Ge98-Ⅱ-6	75・106・24	270	粗粒玄武岩	雫石西南部, 中新統	くぼみ	折		
306	G0587 S	Cb98-Ⅱ-2	65・80・30	200	プロピライト	雫石南部, 中新統	くぼみ	折		
307	G0757 S	Ged68Ⅱ-黒	76・57・28	170	プロピライト	雫石南部, 中新統	くぼみ	折		
308	G0602 S	Ge98-Ⅱ-2	108・72・58	610	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ			
309	G0544 S	EeⅡ-3L	173・61・34	570	淡緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統	くぼみ			
310	G0635 S	Ged72-ⅠM	65・54・35	180	流紋岩	雫石西南部, 中新統	くぼみ	折		
311	G0525 S	Gab80-ⅠM	99・49・35	250	淡緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統	叩くぼみ	折		打割
312	G0382 S	Gab86-92ⅣM	72・55・36	150	粗粒玄武岩	雫石南部, 中新統	叩くぼみ	折		打割
313	G0735 S	Ged62-Ⅱ	92・76・48	420	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ			
314	G0689 S	Gef62-ⅠM	62・60・46	180	石英安山岩質凝灰岩	雫石南部, 中新統	叩くぼみ			打割
315	G0715 S	Cg95Ⅱ-6-5	189・48・37	370	粗粒玄武岩	雫石西南部, 中新統	叩くぼみ	折		打割
316	R0009 S	RGⅣ-3L	86・72・35	290	花崗閃緑岩	県境, 中生界	くぼみ	折		
317	R0013 S	RGⅣ-3L	136・75・59	780	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ			
318	R0019 S	RHⅢ-3L	90・73・40	290	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ	折		
319	R0021 S	RHⅢ-3L	119・112・60	1220	淡緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統	叩くぼみ +スリ			打割
320	R0026 S	RHⅡ-3L	115・88・65	820	両輝石安山岩	岩手火山群, 中新統	くぼみ			
321	R0028 S	RHⅡ-3L	75・58・38	200	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ			
322	R0031 S	RHⅡ-3L	78・54・23	140	淡緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統	叩くぼみ			打割
323	R0034 S	RHⅡ-3L	111・79・44	580	石質細粒凝灰岩	雫石西南部, 中新統	くぼみ	折		
324	R0035 S	RHⅡ-3L	79・45・26	150	粗粒玄武岩	雫石西南部, 中新統	スリ			
325	R0038 S	RGⅡ-3L	105・54・38	330	淡緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統	叩くぼみ	折		打割
326	R0040 S	RCⅡ-3L	127・43・34	260	淡緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統	くぼみ			
327	R0043 S	RCⅡ-3L	98・83・51	565	淡緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統	叩くぼみ +スリ			打割
328	R0044 S	RCⅡ-3L	104・84・53	600	石質細粒凝灰岩	雫石西南部, 中新統	スリ			
329	R0049 S	RFⅠ-3L	154・89・43	860	粗粒玄武岩	雫石西南部, 中新統	叩くぼみ			打割
330	R0053 S	RDⅡ-3L	153・135・24	750	粗粒玄武岩	雫石西南部, 中新統	くぼみ			
331	R0054 S	RDⅡ-3L	96・81・54	660	淡緑色凝灰岩	雫石西南部, 中新統	スリ			
332	R0055 S	REⅢ-3L	114・90・57	810	粗粒玄武岩	雫石西南部, 中新統	叩くぼみ			打割
333	R0056 S	RDⅡ-3L	120・50・38	310	粗粒玄武岩	雫石西南部, 中新統	くぼみ			
334	R0058 S	RDⅡ	113・87・49	720	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ +スリ			

335	R0060 S	RD Ⅲ-3L	122・50・40	320	淡緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ			
336	R0064 S	RD Ⅳ-3L	122・100・57	980	プロピライト	磐石西南部, 中新統	くぼみ			
337	R0070 S	RD Ⅳ-3L	135・86・50	730	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ			
338	R0075 S	RF V-3L	86・73・49	420	淡緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ	折		
339	R0081 S	RI Ⅳ-くぼち	106・104・25	450	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	叩くぼみ	折		打割
340	R0083 S	RI Ⅳ-くぼち	106・69・35	360	淡緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ			
341	R0087 S	RD Ⅳ-4U	107・75・26	240	淡緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	叩くぼみ			打割
342	R0088 S	R 区	116・84・59	720	泥質凝灰質	磐石西南部, 中新統	くぼみ			
343	R0114 S	RH Ⅰ-3U	127・101・65	1090	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ			
344	R0119 S	RD Ⅱ-3	95・87・62	720	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ +スリ			
345	R0133 S	RF Ⅲ-3U	76・68・51	370	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	スリ			
346	R0134 S	RF Ⅳ-3U	142・107・81	1830	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ			
347	R0140 S	RC Ⅲ-3U	78・66・45	310	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	叩くぼみ			打割
348	R0144 S	RF Ⅱ-3L	129・75・25	360	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	叩くぼみ			打割
349	R0195 S	RH Ⅲ-3L	159・63・45	640	プロピライト	磐石西南部, 中新統	くぼみ			
350	R0197 S	RI Ⅲ-3L	89・73・27	260	プロピライト 凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ			
351	R0200 S	RC Ⅲ-3L	98・88・48	500	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩スリ くぼみ			打割
352	R0201 S	RG Ⅱ-3L	94・82・52	500	淡緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ			
353	R0207 S	RH Ⅱ-3L	75・65・35	320	プロピライト	磐石西南部, 中新統	くぼみ			
354	R0208 S	RC Ⅳ-3L	100・75・35	320	両輝石安山岩	岩手火山群, 中新統	くぼみ			
355	R0209 S	RC Ⅳ-3L	105・78・60	720	淡緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ +スリ			
356	R0217 S	RE Ⅳ-3L	125・62・34	450	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	叩くぼみ			打割
357	R0220 S	RE Ⅲ-トレンチ	163・62・33	300	淡緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ	欠		
358	R0221 S	RE V-トレンチ	117・59・40	390	プロピライト	磐石西南部, 中新統	叩くぼみ	折		打割
359	R0213 S	RQ Ⅱ-3L	115・81・26	340	淡緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	叩くぼみ			打割
360	R0239 S	RH Ⅳ-4U	86・78・49	460	両輝石安山岩	岩手火山群, 中新統	くぼみ +スリ	折		
361	R0265 S	RE Ⅰ-3L	111・104・55	760	両輝石安山岩	岩手火山群, 中新統	くぼみ +スリ			
362	R0266 S	RE Ⅰ-3L	69・58・40	170	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ			
363	R0279 S	R023 土坑	146・78・27	345	淡緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ			
364	R0283 S	R ₁ Ⅰ, Ⅳ, R-020	162・47・31	320	流紋岩質粗粒石質凝灰岩	磐石西南部, 中新統	叩くぼみ	欠		打割
365	R0284 S	RD Ⅳ-K-028	110・64・38	350	淡緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ	折		
366	R0292 S	RD-Ⅳ-3	123・54・51	400	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	叩くぼみ	折		打割
367	R0299 S	RE Ⅲ-3LR069	111・85・47	640	プロピライト	磐石西南部, 中新統	くぼみ			
368	R0312 S	RE Ⅳ-4U	105・63・31	270	プロピライト質凝灰岩	磐石西南部, 中新統	叩			打割
369	R0349 S	RE Ⅰ-3L	122・96・52	850	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ	欠		打割
370	R0350 S	RE Ⅰ-3L	105・73・47	540	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ			
371	R0361 S	R023 土坑	327・79・43	2440	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ			
372	R0372 S	RI Ⅳ-くぼち	75・55・24	120	淡緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ			
373	R0377 S	RH Ⅳ-031	127・93・75	1330	プロピライト	磐石西南部, 中新統	スリ			
374	R0383 S	RD Ⅳ-4U	60・90・26	200			叩くぼみ		170-77	打割
375	R0384 S	RD V-4U	130・64・34	440			叩くぼみ		193-107	打割
376	R0385 S	RF V-4U	111・79・53	630			くぼみ		188-53	
377	R0386 S	RF V-4U	129・100・55	900			叩くぼみ		192-95	打割
378	R0402 S	RD V-3~4	124・75・32	380	石質細粒凝灰岩	磐石西南部, 中新統	叩くぼみ		192-92	打割
379	R0415 S	RD V-3~4	76・72・51	400	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ		200-173	
380	R0416 S	RE V-3~4	122・92・53	920	半花崗岩	豊沢ダム, 県境, 中生界	スリ		199-165	
381	R0421 S	RE V-3~4	136・47・30	300	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ		187-42	
382	R0435 S	RD V-3~4	98・95・55	650	花崗閃緑岩	奥羽山地(奥境部) 中新統	叩, スリ		196-139	打割
383	R0436 S	R039 土坑	127・103・74	1340	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩, スリ		196-130	打割
384	R0461 S	RF Ⅳ-3~4	87・79・52	540	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ +スリ		197-148	
385	R0518 S	RE V-4U	102・95・40	520	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	スリ叩	折		打割
386	R0458 S	RE Ⅳ-3~4	124・53・37	390	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ	欠		
387	R0027 S	RH Ⅱ-3L	103・78・60	720	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ			
388	R0219 S	RF V-3L	113・93・56	860	両輝石安山岩	岩手火山群, 中新統				
389	H0001 S	H F H G >赤色砂	134・58・28	310	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ	欠	193-102	
390	H0010 S	H F H G > I-12~14	106・75・54	600	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ		191-87	

391	H0055 S	Hi56 Pit	109・82・63	670	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ				打割
392	I0019 S	Hi56 1M	114・91・58	750	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ				打割
393	I0053 S	Igh62 II	94・82・57	620	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ				
394	I0054 S	Igh56-1M-II	104・93・69	930	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ +スリ				
395	I0055 S	Iii62-1M	160・73・40	710	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ				
396	I0087 S	Ih62 Pit No.2	140・65・28	370	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ				
397	I0098 S	Iig56-62 No.8	76・57・27	140	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ		折		
398	I0115 S	Iij56-62 No.8	96・60・28	220	流紋岩質細粒凝灰岩	磐石南部, 中新統	くぼみ		折		
399	J0006 S	Jab74-1M	98・69・42	430	プロピライト質角礫 凝灰岩	磐石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
400	J0013 S	Jef62-1M	95・92・61	770	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ				打割
401	S0005 S	SC IV-4U	70・41・15	70	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ				
402	S0009 S	SD III-4U	112・104・58	940	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ		184-17		
403	S0010 S	SD III-4U	89・78・64	580	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
404	S0014 S	SE II-4U	122・90・52	820	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ				打割
405	S0016 S	SE III-4U	04・81・47	1260	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
406	S0018 S	SF V-3L-4U	104・84・56	620	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ				
407	S0019 S	SG V-3L-4U	116・87・44	670	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ +スリ				打割
408	S0017 S	SF IV-3L-4U	138・85・36	690	プロピライト	磐石西南部, 中新統	スリ				
409	S0029 S	SI V-4U	96・68・41	310	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
410	S0055 S	SF I-3~4	132・88・40	480	淡緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ +スリ		欠		
411	S0058 S	SH IV-4U	91・88・47	480	プロピライト	磐石西南部, 中新統	叩くぼみ +スリ				打割
412	S0061 S	SI III-4U	122・92・53	910	半花崗岩	県境, 中生界	スリ				
413	S0062 S	SI III-4U	87・81・37	330	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ +スリ				
414	S0064 S	SH IV-4U	116・60・46	440	淡緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ				
415	S0068 S	SH IV-4U	118・73・59	770	プロピライト	磐石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
416	S0083 S	SH IV-4U	106・68・30	270	淡緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ				
417	S0090 S	SF III-3L	103・93・53	770	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
418	S0129 S	SH IV-4U	47・44・42	100	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ		欠		
419	S0145 S	SI II-1-2	111・81・36	460	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ				打割
420	S0146 S	SI II-1~2	121・74・48	640	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ +スリ		折		
421	S0147 S	SI II-1~2	99・52・39	290	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	叩くぼみ		折		打割
422	S0156 S	SB III-1b-2	104・58・33	300	プロピライト	磐石西南部, 中新統	くぼみ		折		
423	S0157 S	SB IV-1b-2	87・65・56	460	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ +スリ				
424	S0212 S	SI-I	146・57・33	340	淡緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ				
425	S0213 S	SI-I	108・95・54	870	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
426	S0221 S	SG I-3L	120・80・67	900	プロピライト	磐石西南部, 中新統	スリ				
427	S0223 S	SG I-3L	104・88・51	700	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ +スリ				
428	S0227 S	SC I-トレンチ	102・56・38	380	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ		折		
429	S0238 S	SE I-トレンチ	116・103・50	900	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
430	S0293 S	SD, IS117 土坑	94・72・47	400	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	叩くぼみ		折		打割
431	S0297 S	SH IV-4U	127・62・27	340	淡緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ				
432	S0296 S	SH IV-4U	120・88・57	850	石質細粒凝灰岩	磐石西南部, 中新統	スリ				
433	S0298 S	SH IV-4U	146・63・40	470	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ				
434	S0312 S	SF II-3~4	98・65・48	420	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	スリ				
435	S0313 S	SF II-3~4	70・50・40	160	流紋岩質砂泥質凝灰岩	磐石南部, 中新統	くぼみ				
436	S0324 S	ST-13F4	99・75・43	420	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ +スリ				
437	S0325 S	ST018 S3~4	92・71・72	760	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ				
438	S0326 S	ST-D253	164・76・32	560	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ				
439	S0329 S	SE-I-3~4	107・83・52	670	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ +スリ				
440	S0330 S	SE-I-3~4	80・62・58	390	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	スリ叩				打割
441	S0331 S	SE-I-3~4	97・68・65	420	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
442	S0333 S	SE-I-3~4	95・81・45	550	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ				
443	S0334 S	SE-I-3~4	120・100・56	1000	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ				
444	S0349 S	SH I-3	101・82・59	750	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ +スリ				
445	S0350 S	S I・IV-3	147・78・40	580	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ		欠		
446	S0360 S	SK I-SK II-2	82・66・40	330	半花崗岩	県境, 中生界	スリ				

447	S0361 S	SE119 土坑	96・86・57	650	花崗閃緑岩	県境, 中生界	叩くぼみ				打割
448	S0375 S	SC II-4U	95・73・32	320			叩くぼみ		192-94		打割
449	S0371 S	SC IV-4U	149・82・40	550	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ		195-122		打割
450	S0376 S	SC II-4U	78・70・44	340			叩くぼみ	折	629-10		打割, 石製品
451	S0378 S	SC II-4U	120・94・55	560			叩くぼみ		194-113		打割
452	S0379 S	SF I-4U	100・72・40	380	両輝石安山岩	岩手火山群第四系	叩くぼみ		192-99		打割
453	S0383 S	SI I-II-4U	109・73・50	540			スリ		193-107		
454	S0388 S	SE II-セクション	120・60・44	410	石英安山岩	礫石南部, 中新統	くぼみ	折	201-181		
455	S0390 S	SC I-3~4	134・56・35	320			叩くぼみ	折	183-2		打割
456	S0398 S	SC I-3~4	100・90・77	960	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ		196-135		
457	S0401 S	SD I	106・98・63	920			スリ, 叩		200-171		打割
458	S0403 S	SG I-3~4	113・63・35	330			叩くぼみ		188-52		打割
459	S0407 S	SF II-3~4	111・95・57	910	花崗閃緑岩	豊沢ダム, 県境, 中生界	スリ, 叩		196-136		打割
460	S0420 S	SH II-3~4	89・80・53	530			スリ		200-172		
461	S0424 S	SG I-3~4	85・85・56	570	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ		197-146		
462	S0439 S	SH II-3~4	52・50・48	140	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ		629-9		石製品
463	S0440 S	SH II-3~4	167・58・50	580	流紋岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
464	S0456 S	SG III-4U	82・75・56	440	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ		198-153		打割
465	S0475 S	SI II-3~4	91・84・52	550	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ		202-192		
466	S0480 S	SJ II-3~4	82・78・47	450	半花崗岩	豊沢ダム, 県境, 中生界	スリ		200-176		
467	S0481 S	SJ II-3~4	80・70・53	410			くぼみ +スリ		194-119		
468	S0482 S	SJ II-3~4	113・106・56	980	プロピライト	礫石南部, 中新統	スリ		198-158		
469	S0483 S	SJ II-3~4	144・65・50	325	石英安山岩貫燧灰岩	礫石南部, 中新統	くぼみ		187-44		
470	S0493 S	SJ II-3~4	150・57・56	720	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ		187-37		
471	S0498 S	SJ II-3~4	128・61・45	420			叩くぼみ		188-55		打割
472	S0501 S	SE I-II-4U	37・35・31	60	半花崗岩	県境, 中生界	スリ	欠	629-3		石製品
473	S0507 S	SJ II-3~4	121・86・54	830			叩くぼみ +スリ		195-125		打割
474	S0400 S	SD I-3~4	101・75・40	330	緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ		192-96		
475	S0492 S	SJ II-3~4	123・88・83	1270	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ		196-137		
476	S0060 S	SH III-4U	146・68・45	700	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
477	S0478 S	SI II-3~4	43・37・33	60	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
478	S0030 S	SI V-3L	167・84・55	720	石英安山岩貫角燧灰岩	礫石南部, 中新統	叩くぼみ				打割
479	S0402 S	SE I-3~4	109・82・53	630			叩くぼみ +スリ		184-16		打割
480	S0154 S	SG I-2	102・77・67	680	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ +スリ				
481	S0397 S	SF II-3~4	119・81・60	680	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ		202-201		
482	T0001 S	TC II-4U	135・70・42	420	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ		184-13		
483	T0004 S	TC IV-3L	94・82・60	630	花崗閃緑岩	豊沢ダム, 県境, 中生界	くぼみ +スリ		185-19		
484	T0007 S	TD III-3L	91・72・45	390	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ +スリ		185-23		
485	T0008 S	TD III-3L	112・78・27	220	泥質凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ		198-157		
486	T0087 S	TG IV-4U	85・77・42	390	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ		185-26		打割
487	T0013 S	TD IV-3L	99・60・39	300	緑色角礫凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				
488	T0017 S	TD V-4	122・71・32	360	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ		185-22		
489	T0019 S	TE IV-4	120・78・34	430	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ		184-12		
490	T0020 S	TD V-4	127・46・44	370	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ		184-15		
491	T0021 SA	TE IV-4	118・74・20	280	プロピライト貫凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ		184-14		
492	T0044 S	TC I-I	87・67・25	180	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ		185-20		打割
493	T0064 S	TD IV-4U	149・64・40	490	プロピライト貫凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
494	T0065 S	TD IV-4U	184・90・40	1000	プロピライト貫凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
495	T0066 S	TD IV-4U	110・96・24	380	プロピライト	礫石南部, 中新統	くぼみ				
496	T0068 S	TD IV-4U	80・66・31	220	プロピライト貫凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
497	T0069 S	TG V-1b	103・81・41	446	緑色角礫凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ +スリ				打割
498	T0070 S	T064 土坑	127・37・24	160	プロピライト貫凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
499	T0073 S	TF II-4U	189・84・29	620	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
500	T0075 S	TF II-4U	99・92・58	640	花崗閃緑岩	県境, 中生界					
501	T0076 S	TF V-4U	84・80・52	450	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ +スリ				
502	T0082 S	TG II-3L	136・84・57	910	プロピライト	礫石西南部, 中新統	くぼみ +スリ				

503	T0083 S	TG III-4U	100・79・44	400	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ +スリ				
504	T0089 S	TG V	144・96・34	500	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ				打剝
505	T0090 S	TH I-4U	105・81・67	720	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ, 叩				打剝
506	T0092 S	TH I-4U	102・90・60	780	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ +スリ				打剝
507	T0094 S	TH I-4U	134・90・38	520	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
508	T0095 S	TH II-4U	87・85・44	490	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ, 叩				打剝
509	T0096 S	TH II-4U	100・66・51	510	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ +スリ				
510	T0099 S	TH II-4U	121・70・32	345	半花崗岩	県境, 中生界	くぼみ		折		
511	T0100 S	TH IV-4U	103・84・42	410	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
512	T0011 S	TD IV-3L	137・42・33	260	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ		折		
513	T0117 S	T I II-4U	147・135・23	645	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ				
514	T0119 S	T J I-4U	94・87・67	780	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ				
515	T0122 S	T J I-4U	81・68・40	330	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ				
516	T0126 S	T J III-4U	110・83・63	740	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
517	T0127 S	T J III-4U	118・84・51	550	アロピライト ^{黄角礫} 凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ +スリ		欠		
518	T0128 S	T J V-4U	155・63・34	460	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ				
519	T0144 S	TA III-1b	86・68・34	250	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	スリ				
520	T0146 S	TF IV-3L	88・84・53	580	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ +スリ				
521	T0160 S	TH II-1b	72・79・37	250	石英安山岩貫凝灰岩	磐石南部, 中新統	くぼみ		折		
522	T0182 S	T I V-4U	128・72・51	630	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	叩くぼみ				打剝
523	T0241 S	T-118-B 土坑	80・71・33	240	石英安山岩貫凝灰岩	磐石南部(男助畑), 中生界	くぼみ				
524	T0245 S	T J I-4U	87・87・50	540	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ +スリ				
525	T0247 S	T J II-4U	119・82・43	640	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ				
526	T0248 S	T J II-4U	92・76・59	590	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ +スリ				打剝
527	T0253 S	TG II-4U	97・86・63	750	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ叩				打剝
528	T0255 S	TK II-3L	110・85・21	280	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ				
529	T0277 S	T118-B 土坑	88・75・51	450	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ +スリ				打剝
530	T0284 S	T-139	96・90・81	900	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
531	T0291 S	TC I-4U	96・79・42	490	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ				
532	T0295 S	TG I-3L	101・95・58	780	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ				
533	T0322 S	T I- I 住QN	78・74・32	240	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
534	T0329 S	TH I- 住	74・62・54	340	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ叩				打剝
535	T0330 S	TH I- 住	143・113・84	1940	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ				
536	T0341 S	TD V-4U	162・87・37	800			叩くぼみ			199-161	打剝
537	T0343 S	TE II-4U	52・61・29	140	石英安山岩	磐石南部, 中新統	くぼみ		折		
538	T0345 S	TC III-4U	162・102・34	870			叩くぼみ			201-180	打剝
539	T0347 S	TG III-4U	176・158・49	1970			叩くぼみ				打剝
540	T0349 S	TF IV-4U	111・114・28	580			叩くぼみ		折	170- 72	打剝
541	T0352 S	T J I-4U	120・93・50	700			叩くぼみ			200-178	打剝
542	T0405 S	T J II-4U	102・87・40	470	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
543	T0407 S	TL I-溝	113・85・48	680	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
544	T0408 S	T048 A 土坑	97・87・66	660	石英安山岩貫凝灰岩	磐石南部(男助畑), 中生界	くぼみ +スリ				
545	T0422 S	TH V-耕	113・58・14	150	石質細粒凝灰岩	磐石西南部, 中新統					打剝
546	T0429 S	TN V-001	141・57・32	410	淡緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	叩くぼみ				
547	T0115 S	TH IV-4U	119・63・50	500	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ				
548	T0021 SB	TD V-1b	79・69・43	380	プロピライト	磐石西南部, 中新統	スリ, 叩		折	185- 21	打剝
549	Q0010 S	QD IV-3L	123・92・61	960	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ				
550	Q0012 S	QE IV-3L	107・78・30	350	淡緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ		折		
551	Q0020 S	QE III-3L	129・83・42	590	淡緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	叩くぼみ				打剝
552	Q0021 S	QE III-3L	125・124・48	990	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ				打剝
553	Q0022 S	Q0021 E	96・82・53	620	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ, 叩				打剝
554	Q0025 S	QEW-3	83・74・60	460	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
555	Q0028 S	QF IV-3L	69・68・67	450	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ				
556	Q0029 S	QE IV-3L	97・78・36	370	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
557	Q0040 S	QE III	74・62・14	90	淡緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ				
558	Q0048 S	QF V-4U	89・78・54	470	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				

559	Q0052 S	QF IV-4U	82・56・85	160	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ	折			
560	Q0055 S	Q001 土坑	83・73・37	330	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ スリ				
561	Q0059 S	QE V-3L-3	125・63・25	280	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
562	Q0102 S	QF IV-4U	83・66・49	370	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ +スリ				
563	Q0121 S	QE V-盛土	118・76・46	580	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
564	Q0128 S	QG V-12	122・118・39	730	緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
565	U0004 S	UE I-1	117・91・89	1260	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ				
566	U0005 S	UE I-1	81・80・60	450	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	スリ		194-111		
567	U0007 S	UE II-1b	97・43・30	140	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ	折	187-41		打削
568	U0009 S	UE II-3U	60・50・42	170	緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
569	U0042 S	UM I-013	94・81・54	570	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ スリ				
570	U0043 S	UM I-013	133・79・54	950	花崗閃緑岩	豊沢ダム, 県境, 中生界	叩, スリ				打削
571	U0046 S	U-021	127・75・38	500	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ				打削
572	U0057 S	UM II (集石部)	98・81・23	240	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
573	U0069 S	UM I-056	92・43・38	150	凝灰質砂岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
574	U0076 S	UPV-1	122・64・32	330	緑色角礫凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ		188-50		打削
575	U0083 S	UM I-013	156・69・27	360	石英安山岩貫凝灰岩	礫石南部, 中新統	くぼみ				
576	U0082 S	UK I-III	124・70・25	310	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打削
577	U0105 S	UD I-3L	135・83・44	615	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
578	U0106 S	UD II-3L	135・53・36	400	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
579	U0108 S	UD III-4U-4M	110・97・57	880	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ スリ				打削
580	U0109 S	UI-4U	121・68・35	230	緑色角礫凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打削
581	U0130 S	U093 土坑	104・90・53	690	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ				打削
582	U0131 S	U094 土坑	132・83・60	800	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
583	U0135 S	U005 土坑	145・67・36	530	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打削
584	U0138 S	U008 土坑	89・76・24	220	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ	折			
585	U0139 S	U008 土坑	95・78・37	380	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
586	U0140 S	U008	113・103・74	1360	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
587	U0142 S	U041 土坑	82・82・67	650	プロピライト	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
588	U0143 S	U041 土坑	74・66・49	380	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
589	U0148 S	UE V-1b	118・95・72	1140			スリ	欠	200-174		
590	U0149 S	UE V-1b	106・95・65	850			スリ		195-127		
591	U0155 S	UC V-1b	95・81・52	420			スリ		201-186		
592	U0239 S	UE V-4U	121・82・36	470			叩くぼみ		186-35		打削
593	U0442 S	WC III-4U	102・104・28	480			叩くぼみ	折			打削
594	U0147 S	UE V-1b	124・78・63	830			叩くぼみ スリ		196-134		打削
595	V0081 S	VF V-1	88・43・32	190	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ	折			打削
596	V0089 S	VO V-耕	122・92・62	750	緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	スリ	欠			
597	V0103 S	VD IV-22	71・63・49	280	プロピライト	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打削
598	V0107 S	VC III-3L	98・89・39	400	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
599	V0109 S	VC III-3L	95・84・57	600	両輝石安山岩	礫石南部, 中新統	くぼみ +スリ				
600	V0110 S	VC III-3L	52・44・37	90	石英安山岩貫角礫凝灰岩	礫石南部, 中新統	スリ				
601	V0122 S	VD III-3	119・96・33	350	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
602	V0125 S	VD IV-1b	95・78・37	370	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
603	V0128 S	VD IV-1b	125・95・55	980	石質細粒凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
604	V0133 S	VE II-1b	106・81・35	440	プロピライト	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打削
605	V0141 S	VE V-3L	109・52・27	250	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
606	V0144 S	VF III-1b	95・86・40	500	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ +スリ				
607	V0154 S	VC III-4U	134・102・30	490	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ				
608	V0157 S	VC V-4U	147・84・23	490	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打削
609	V0159 S	VE IV-4U	165・52・25	320	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
610	V0160 S	VD I-4U	173・74・41	810	石質細粒凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
611	V0165 S	VE V-3L-4U	42・40・35	80	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	スリ叩				打削
612	V0197 S	VC V-4U	95・77・26	250	緑色角礫凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ		191-83		
613	V0208 S	VB IV-4U	151・60・41	460	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ		189-60		
614	W 0147 S	WK II-耕	135・51・26	230	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ	欠	188-54		

615	W0161S	WGV-耕	129・63・35	490	プロピライト	磐石西南部, 中新統	叩くぼみ					
616	W0164S	WHIII-耕下	119・93・48	710	プロピライト	磐石西南部, 中新統	くぼみ					
617	W0190S	WDIV-耕下	105・82・23	200	淡緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ					
618	W0234S	WCII-耕下	129・87・55	630	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ	188- 49				
619	W0406S	WI II-4u	79・70・40	340	淡緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	叩	197-141				打削
620	W0268S	WEV-耕	108・78・43	470	緑角礫質凝灰岩	磐石西南部, 中新統	叩くぼみ	折				打削
621	W0315S	WFIIV-3L	161・57・32	450	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ					
622	W0362S	WEII-4u	95・88・48	520	両輝石安山岩	岩手火山群, 中新統	くぼみ	197-150				
623	W0364S	WEI-4u	153・146・46	150			スリ	170- 68				
624	W0366S	WDI-4u	139・87・42	160			叩くぼみ	201-184				打削
625	W0370S	WCII-3L	128・71・35	860			スリ	202-199				
626	W0371S	WDII-4u	198・89・60	1420			叩くぼみ	189- 67				打削
627	W0373S	WDII-4u	134・93・74	1420	両輝石安山岩	岩手火山群, 中新統	叩くぼみ	197-142				打削
628	W0374S	WDII-4u	106・130・42	740	プロピライト凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ					
629	W0386S	WCIII-4u	99・97・61	820	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ	200-177				
630	W0390SA	WFI-4u	123・74・48	410			叩くぼみ	折	170- 80			打削
631	W0394S	WGI-4u	130・98・64	1180			スリ	198-151				
632	W0396S	WGIIV-4u	87・58・35	300			叩くぼみ	折	187- 46			打削
633	W0397S	WCIIV-4u	104・91・59	760			叩, スリ	197-144				打削
634	W0402S	WFIIV-4u	139・73・37	520			くぼみ	186- 36				
635	W0405S	WI II-4u	107・81・47	600			叩, スリ					打削
636	W0407S	WI II-4u	105・71・57	770			叩, スリ	200-175				打削
637	W0408S	WGV-4u	90・64・25	190			くぼみ	185- 24				
638	W0410S	WGIIV-4u	205・97・55	1580	緑色凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ					
639	W0416S	WFI II-4u	130・70・31	370			叩くぼみ	194-112				打削
640	W0423S	WEIIV-4u	137・57・47	410			くぼみ	195-126				
641	W0426S	WJI-4u	282・95・67	1980			叩くぼみ	186- 27				打削
642	W0435S	WCIII-4u	119・92・59	980			叩くぼみ	193-101				打削
643	W0441S	WEIIV-4u	84・71・47	330			叩くぼみ	195-123				打削
644	W0445S	WCIV-4u	95・71・53	530			スリ	198-155				
645	W0452S	WCIV-4u	118・82・30	340	両輝石安山岩	岩手火山群, 中新統	くぼみ	197-147				
646	W0466S	WDIV-4u	100・62・28	220			叩くぼみ	折	183- 6			打削
647	W0467S	WDIV-4u	106・87・51	670			くぼみ	188- 51				
648	W0468S	WDIII-4u	141・38・24	200			くぼみ	187- 43				
649	W0485S	W-Xベルト	101・77・67	680			スリ	198-152				
650	W0490S	WEIIV-4u	137・54・47	430			くぼみ	192- 93				
651	W0492S	WFW	83・74・27	220	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ	197-143				
652	W0496S	WCII	121・108・46	835			くぼみ	199-162				
653	W0497S	WgV-4u	143・107・58	1410			スリ	193-103				
654	W0544S	W区	135・63・45	510			くぼみ	188- 56				
655	W0547S	WGI-4u	62・60・32	160	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ	折				
656	W0550S	WCIV-4u	102・92・54	800	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ	196-131				打削
657	W0552S	W033	91・59・35	300	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ	187- 47				
658	W0446S	W-009	100・74・30	270			くぼみ					
659	W0391S	WFI-4u	182・102・36	1020			くぼみ	170- 69				
660	W0399S	WFIIV-4u	96・62・29	250			叩くぼみ	183- 9				打削
661	W0376S	WEI-4u	70・60・27	160			叩くぼみ	折	170- 76			打削
662	W0392S	WFI-4u	108・69・27	245			叩くぼみ					打削
663	W0492SB	WF-V-4u W-0064	142・88・38	660			叩くぼみ	欠	189- 63			打削
664	X0046S	XHII-耕下	105・90・37	430	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ					打削
665	X0049S	XHI-耕下	108・70・37	340	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ					
666	X0055S	XFII-耕	138・58・25	300	粗粒玄武岩	磐石西南部, 中新統	叩くぼみ					打削
667	X0063S	XEII-耕下	336・79・68	2640	緑色角レキ凝灰岩	磐石西南部, 中新統	叩くぼみ					打削
668	X0065S	XEII-耕下	143・57・35	440	プロピライト	磐石南部, 中新統	叩くぼみ					打削
669	X0080S	XHI-耕下	151・84・36	640	プロピライト質凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ	折	184- 18			
670	X0081S	XHI-耕下	135・76・38	620	プロピライト質凝灰岩	磐石西南部, 中新統	くぼみ					

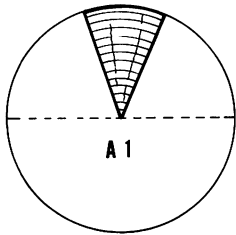
671	X0090S	XH I-耕	103・62・30	310	緑色角レキ凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ		183- 11		打割
672	X0109S	XI II-3	109・66・26	270	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ	折			
673	X0111S	XG II-Ka	155・70・35	530	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ	折			
674	X0112S	XH I-4u	102・81・54	640	半花こう岩	泉境, 中生界					
675	X0118S	Xi II-4u	153・53・34	450	石質細粒凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ	折	189- 58		
676	X0125S	X026土坑	65・58・24	130	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ	折	189- 64		打割
677	X0130S	X区	71・68・28	180	石英安山岩質凝灰岩	礫石南部, 中新統	くぼみ		170- 75		
678	AT0017S	AH No51有①	95・84・74	830	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
679	AT0126S	ATELS	146・51・43	450	プロピライト	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
680	AT0162S	ATWS	92・70・48	440	花崗閃緑岩	泉境, 豊沢ダム, 中生界	叩 スリ				打割
681	AT0194S	ATWC	101・79・39	430	緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
682	AT0196S	ATWC	114・74・57	640	プロピライト	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
683	AT0196S	ATWC	154・62・35	360	細粒凝灰岩	礫石南部, 中新統	くぼみ	欠			
684	AT0197S	ATWC	82・73・34	230	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ				打割
685	AT0198S	ATWC	107・51・29	260	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
686	AT0231S	ATNCL	70・54・36	200	緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ	折			打割
687	AT0274S	ATWCL	146・72・47	590	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
688	AT0275S	ATWCL	103・83・48	600	緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ スリ				
689	AT0277S	ATWCL	85・85・65	670	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ スリ				
690	AT0294S	ATE-I C	136・61・38	290	石英安山岩質凝灰岩	礫石南部, 中新統	くぼみ				
691	AT0309S	WAT-Su I B	117・70・41	410	緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
692	AT0325S	WATSsBRL	141・65・31	330	緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
693	AT0362S	ATwF-SI	122・78・39	540	緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
694	AT0380S	WSAaFSaI	108・80・59	680	石質細粒凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
695	AT0480S	ATNGIwSI	78・94・89	900	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
696	AT0483S	ATNGIwS II	152・52・34	460	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
697	AT0507S	AT-C II	135・64・48	550	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ				打割
698	AT0536S	AT	102・75・52	610	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
699	AT0552S	ATNFC II 灰	92・89・68	850	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩 スリ				
700	AT0613S	ATSFC II 赤	94・81・53	510	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩 スリ				
701	AT0614S	ATNFC II 灰	86・73・58	470	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
702	AT0616S	ATNFS	75・68・52	350	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系					
703	AT0618S	AT	177・65・38	560	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				
704	AT0619S	AT-赤	44・61・21	110	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ	折			
705	AT0646S	ATW	141・86・44	800	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩 スリ				打割
706	AT0651S	ATW	98・78・54	350	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ				打割
707	AT0660S	ATW-2	58・58・43	200	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩 スリ				打割
708	AT0663S	ATW-0	135・63・31	270	プロピライト質凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
709	AT0667S	ATW-1-上部	109・47・25	210	プロピライト	礫石南部, 中新統	くぼみ	折			
710	AT0670S	AT-2u	111・97・52	900	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩 スリ				打割
711	AT0675S	AT-0u	123・57・46	430	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ				打割
712	AT0680S	AT-1	70・69・39	280			叩 スリ				打割
713	AT0681S	ATW-I a	117・85・38	440	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
714	AT0688S	ATW-3~4	53・45・40	130	粗粒玄武岩	礫石西南部, 中新統	叩 スリ				打割
715	Ka0002S	表採	98・86・58	700	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩 スリ				
716	Ka0003S	表採	109・85・61	850	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ スリ				
717	Ka0005S	表採	92・80・46	410	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
718	Ns0706S	NSe-3湿	89・49・28	190	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ	折			打割
719	Ns0712S	NSe-1湿	102・62・45	350	凝灰質砂岩	礫石西南部, 中新統	叩くぼみ				打割
720	ハ区1001S	ハ区湿地	74・57・49	290	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	叩 スリ				
721	ハ区1149	ハ区湿地	95・92・78	1020	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩 スリ				
722	ハ区1232	ハ区湿地	101・93・68	900	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩 スリ				
723	Q 0002S	QF-V	106・96・69	1040	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩 スリ				
724	S 0196S	SC III-1b	95・82・62	760	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	叩くぼみ				打割
725	F 0197SB	FHI-4	160・69・38	620	両輝石安山岩	岩手火山群, 第四系	くぼみ				
726	F 0386SB	FHI-6	75・60・48	250	淡緑色凝灰岩	礫石西南部, 中新統	くぼみ				

12) 石製裝飾品その他 (図版628~630、写真図版441~443、巻頭) 表18: 石製品等一覧

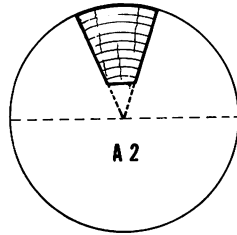
No.	遺物番号	出土区、層位	大きさ (mm)	重量 (g)	石 質	産 地 等	類 型	完 欠	図 版	写 真	備 考
1	F0826-a	FG II-3 L	94・28・22	75.0	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系			630-1	442-14	
2	F0829-o	FG II-3 L	87・22・19	40.0	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系			630-2	442-16	
3	F0831-b	FG II-3 L	83・25・22	60.0	流紋岩	雫石南部、中新統			630-3	442-15	
4	F0830-e	FG II-3 L	61・28・25	40.0	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系			630-4	442-20	
5	F0832-g	FG II-3 L	66・27・20	30.0	石英安山岩質角礫凝灰岩	雫石南部、中新統			630-5	442-18	
6	F0827-b	FG II-3 L	54・25・18	32.0	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系			630-7	442-19	
7	F0828-c	FG II-3 L	71・24・16	41.0	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系			630-6	442-17	
8	F0937S	FE IV-3 L	66・21・21	32.0	石質細泥質凝灰岩	雫石西南部、中新統			630-8	442-21	
9	F2281S	Fi98-1炉	35・18・4	3.2						441-13	
10	F1446S	FG V-15	52・29・19	40.0					630-10	443-31	
11	F1703S	F188土坑	58・54・38	130.0	角礫凝灰岩	雫石南部、中新統			630-12		
12	F0948S	FF IV-3 L	64・62・28	115.0	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系			630-13	441-1	
13	F1688S	FC III-9 砂	82・24・22	55.0					630-9	442-23	
14	F0966S	FA IV-3 L	42・22・13	11.0	石質細粒凝灰岩	雫石西南部、中新統			630-11		
15	F1900S	F 5-4	47・34・25	100.0	粗粒玄武岩	雫石西南部、中新統			629-7		
16	F1659S	FH、FI-IV	161・63・58	895.0	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系			628-1		
17	F1830S	FC IV-15~12	52・21・85	10.0	流紋岩質凝灰岩	奥羽山地、中新統			628-7		
18	F0715S	FE Vc-1	67・35・16	55.0	濃緑色細粒凝灰岩	雫石西南部、中新統				443-30	
19	F1542S	FG IV、V-15	24・11・6	2.0	玻璃質流紋岩	雫石西南部、中新統				441-8	巻頭
20	F1445S	FG V-15	43・32・11	20.0	チャート	北上山地、古生界					
21	F0824S	FE Vc-4 U	56・40・21	68.0	珪岩	北上山地、古生界					
22	G0732S	Gab80-II	60・60・26	50.0	石英安山岩質角礫凝灰岩	雫石南部、中新統			630-14	441-3	
23	G0560S	Gab98-II-5	64・62・30	115.0	石英安山岩質凝灰岩	雫石西部、中新統			630-15	441-2	
24	G0522S	GP78 II 土器群	42・30・13	15.0	淡緑色凝灰岩	雫石西南部、中新統					
25	G0113S	G-Ka	40・20・16	12.0	石質細粒凝灰岩	雫石西南部、中新統			628-8	441-6	巻頭
26	G0192S	GF V-23	114・54・175	200.0	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系					
27	R0441S	RE V-3~4	40・33・32	110.0	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系					
28	R0259E	R区NO41pit	23・6.5・9.8	3.0	濃緑色極細粒凝灰岩	雫石西南部、中新統				441-7	巻頭
29	R0465S	RF III-3~4	34・33・8	141.0	石質細粒凝灰岩	雫石西南部、中新統				441-10	
30	R0375S	RH IV-4 U	22・22・7	4.0	淡緑色粒細粒凝灰岩	雫石西南部、中新統					
31	F0431S	RE V-3~4	6・4.3・2.8	90.0					629-8		
32	R0418S	RE V-3~4	114・70・12	140.0	流紋岩	雫石南部、中新統			629-9	443-27	
33	S0412S	SH II 3~4	102・60・50	530.0	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系			628-5		
34	S0478S	SH I 3~4	36・42・32	60.0					629-2		
35	S0384S	SJ IV-V-40	54・47・32	115.5	プロピライト質凝灰岩	雫石西南部、中新統			629-5		
36	S0457S	SH II 3~4	13・11・85	0.6	玉ざい	雫石南部、中新統					巻頭
37	S0076S	SH IV-4 U	22・16・9	3.8	玉ざい	新第三紀以前					巻頭
38	S0059S	SH III-4 U	24・17・11	5.8	玉髓	新第三紀以前					巻頭
39	T0353S	TI I-4 U	110・46・9	40.0					628-3		
40	T0243S	F139土坑	33・14・8.5	5.3	玉髓	新第三紀以前					巻頭
41	T0322S	TI III-4 U	29・20・14	10.9	玉髓	新第三紀以前					巻頭
42	T0401S	TI IV-土坑群	19・13・8	2.5	玉髓	新第三紀以前					巻頭
43	U0137S	U-008	28・16・16	13.2	チャート	北上山地、古生界				441-12	
44	V0199S	VD II 4 U	50・43・21	85.0	珪岩	北上山地、古生界				443-29	
45	W0003S	W区	17・13・5	1.5	輝緑凝灰岩	北部北上山地、古生界					巻頭
46	W0185S	WC III・耕	20・16・8	3.0	輝緑凝灰岩	北部北上山地、古生界					巻頭
47	W0383S	WD I、4 U	41・38・16	30.0							
48	AT0167S	AT、WS	31・25・14	12.3	めのう						巻頭
49	AT0448S	AT、FC II 赤	42・15・4	4.2	濃緑色極細粒凝灰岩	雫石西南部、中新統				441-9	巻頭
50	AT0109S	ATCJC	17・17・3.5	0.7	粘板岩	北上山地、古生界				441-11	巻頭
51	AT0471S	ATNHU	38・25・14	25.0	石質細粒凝灰岩	雫石西南部、中新統 北上山地、古生界					
52	AT0279S	湿地			チャート	北上山地、古生界 釧路第1鉄イオンで緑色化					巻頭
53	E0065S	EA IV-3 L	47・11・7	4.1	粘板岩	北上山地、古生界					
54	E0379S	EE IV	35・18・14	13.0	石質細粒凝灰岩	豊沢ダム付近、中生界					

55	E0625S	EBV-1b	49・40・13	40.0	石質細粒凝灰岩	零石西南部、中新統					
56	F0459S	FHⅠ-6L	19・16・9	3.6	玉髓	新第三紀以前					
57	F0461S	FHⅡ-8	26・21・11	14.0	玉髓	新第三紀以前					
58	F0293S	FJV-3	104・75・27	280.0	玉髓	新第三紀以前					
59	F0013S	FHⅢ-3	46・23・14	26.0	玉髓	新第三紀以前					
60	F0952S	FCV-4U	23・23・12	8.3	珪岩	北上山地、古生界					
61	F1050S	FBⅠ-1b	52・28・24	56.0	玉髓	新第三紀以前					
62	F2001S	FBⅣ-1b	65・37・25	70.0	玉髓	新第三紀以前					
63	G0546S	Gef68ⅠM	29・25・11	1.4	玉髓	新第三紀以前					
64	G0404S	Gij86-92-ⅢM	34・27・14	17.0	玉髓	新第三紀以前					
65	G0734S	Ga80-ⅠM	21・15・10	3.8	玉髓	新第三紀以前					
66	G0737S	Gab68-Ⅱ	37・25・18	21.0	玉髓	新第三紀以前					
67	R0086S	RHⅣ-くぼち	48・51・21	60.0	玉髓	新第三紀以前					
68	R0235S	RGⅢ-4U	31・22・11	10.0	玉髓	新第三紀以前					
69	R0237S	RHⅡ-4U	31・27・17	19.0	珪岩	北上山地、古生界					
70	S0331S	RHV-4U	32・24・15	17.0	プロピライト	零石西部、南部、中新統					
71	R0515S	R031土坑	33・24・13	14.0	珪岩	北上山地、古生界					
72	S0167S	SCI-3L	30・20・8	6.0	石質細粒凝灰岩	零石西南部、中新統					
73	T0174S	TIⅢ-4U	45・15・11	11.0	石質細粒凝灰岩	零石西南部、中新統					
74	W0203S	WEⅣ-耕下	29・26・11	11.0	玉髓	新第三紀以前					
75	W0206S	WEⅣ-耕下	22・17・8	5.0	玉髓	新第三紀以前					
76	W0279S	WHV-耕	41・36・10	15.0	石質細泥質凝灰岩	零石西南部、中新統					
77	AT0098S	AT-WS	81・75・16	150.0	玉髓	新第三紀以前					
78	W0433S	WDⅢ-4U	86・26・15	70.0	粘板岩	北上山地、古生界					443-28
79	F0047S	FHⅢ-4	70・31・29	100.0	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系		628-6			442-25
80	F0613S	FEⅡ-1	58・24・22	44.0	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系					442-22
81	F0753S	FDV-4U	39・34・17	44.0	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系					442-24
82	W0266S	WEV-1	64・40・31	110.0	両輝石安山岩	岩手火山群、第四系					442-26
AR3	W0266S	RI-Ⅳ-くぼち	126・84・33	310.0	石英安山岩質凝灰岩	零石南部(男助層)中新統					441-5
BR4	R0368S	RI-Ⅳ-くぼち	121・22・29	250.0	石英安山岩質凝灰岩	零石南部(男助層)中新統					441-4
85	F1776S	FCV-9	85・43・31	60.0	粘板岩	北上山地、古生界					443-31
86	F0821S	FF-Ⅱa-3L			泥質細粒凝灰岩	零石盆地附近中心南畑川流域					279-34
87	F0825S	FHⅠ-3									279-36
											岩偶
											岩偶

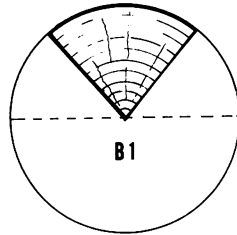
4. 木器・木製品



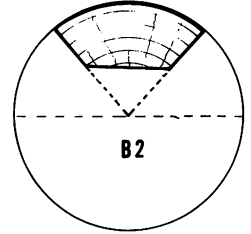
A₁ 角度45°以下
打ち割ったまま



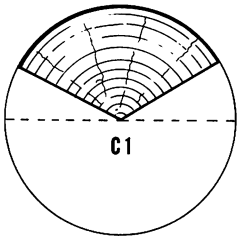
A₂ 角度45°以下
樹心部払い



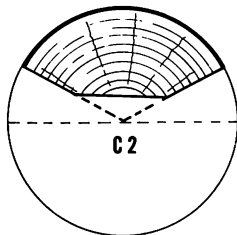
B₁ 角度90°以下
打ち割ったまま



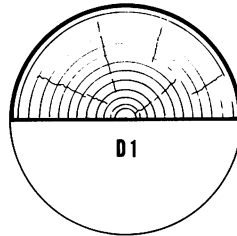
B₂ 角度90°以下
樹心部払い



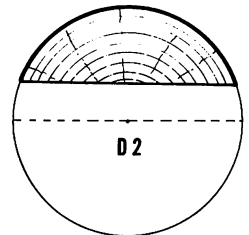
C₁ 角度90°以上
打ち割ったまま



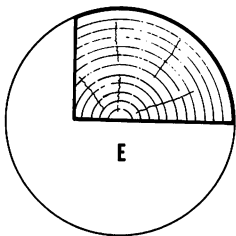
C₂ 角度90°以上
樹心部払い



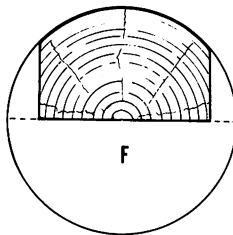
D₁ 半割材



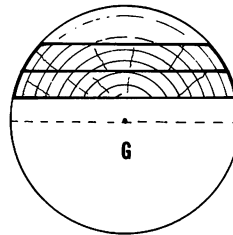
D₂ 偏半割材



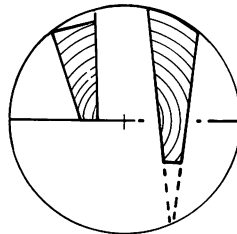
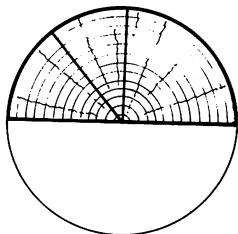
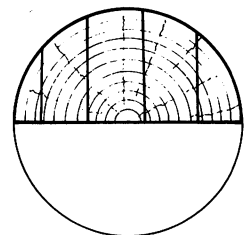
E 打ち割角が樹心を
ずれるもの



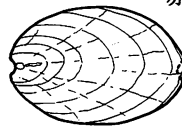
F



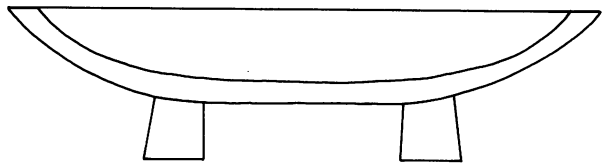
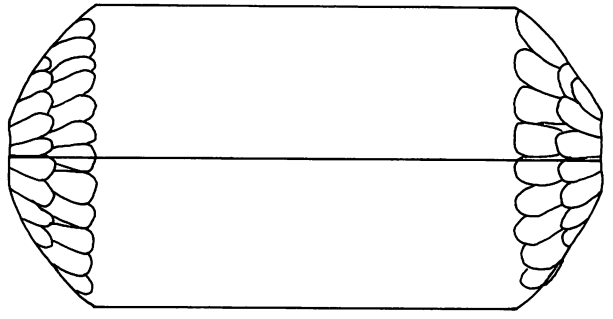
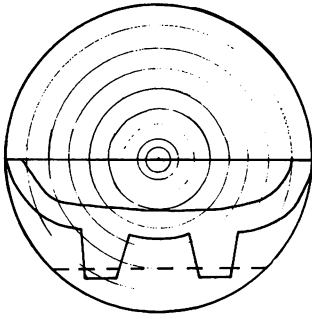
G



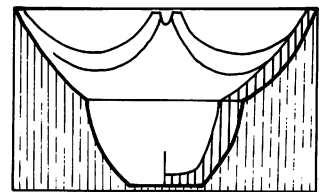
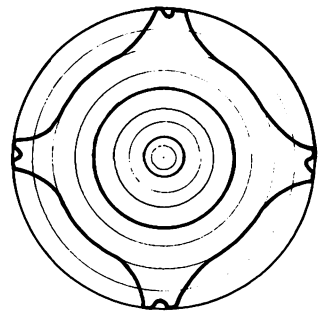
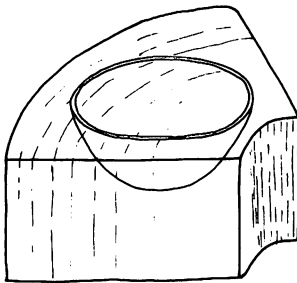
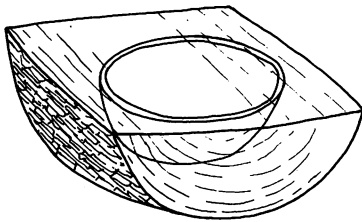
赤色漆塗弓断面



図版 J 木器等木取模式図



「鳥浜貝塚」より引用転載



図版 K 木器等木取模式図 S = 1/2

※木製品一覧の作成は、工藤の記録・下書き原稿をもとに山田昌久君が補正・加筆したものである。

資料番号：0001

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×高さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
	0001 SD79	長さ 21.5 幅 10.2 高 6.0		横木取り	図版 599-1	写真図版 185-1
<p>(形態・加工等)</p> <p>欠損部分を復元するならば、おそらく三本の脚をもつ皿形木器である。平面形は、短辺に幅約1.2cmの隆帯を作り出す。ここを基部としてカーブをえがいて反対側の辺へと続くらしい。長辺は1cm強の立ち上がりを有する。基部に近い方の脚は、開きぎみに並立するもので、断面は、円形を呈する。もう一方の脚は、中軸線上に位置し、やや太めの正方形に近い断面となる。すべての脚は、縦断面形に示されるように、中軸方向に傾きがある。丁寧な磨き仕上げ。</p>						

資料番号：0002

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×高さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
高台付木皿	0002 SD79AT21-15	長さ 9.6 幅 (15.2) 高さ 3.5		横木取り	図版 599-2	写真図版 186-2
<p>(形態・加工等)</p> <p>各コーナーに円味を持たせた隅円形の平面形を呈する。それぞれのコーナーのカーブは度合が異っている。周縁には立ち上がりは見られない。外径11cm幅2～3cm高さ1.4の高台を持つ。一側を欠いている。加工は粗い削痕を全面に残すもので、磨きは、なされていない。</p>						

資料番号：0003

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
高台付木皿	0003 未記入	長さ (29.4) 幅 (12.2) 高さ 6.6		横木取り	図版 600-3	写真図版 187-3
<p>(形態・加工等)</p> <p>一縁辺のみが残る欠損度の大きいものであるが、皿の部分は方形もしくは、長方形であると想定される。径8.2cmの内側にくりぬきのない台部を持つ。縁の部分は平らに切った形で幅2cm強の平縁を形作っている。器面は磨かれており、黒色漆が全面に塗られている。</p>						

資料番号：0004

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
木皿 (漆器)	0004 未記入	長さ (45.6) 幅 — 高さ 3.2 器厚 0.4		横木取り	図版 601-8	
<p>(形態・加工等)</p> <p>幅2.4cmの平らな口唇部を有する、皿形の木製品である。口縁部外側に7条の集合平行線が刻まれている。内外面とも極めて丁寧に磨かれており、赤色の漆が塗られている。</p>						

資料番号：0005

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×高さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
鉢 (漆器)	0005 FH・I-IVL	長さ 27.8 幅 — 高さ (7.8) 器厚 0.8		横木取り	図版 601-9	
(形態・加工等) 口縁部に5cm幅のやや厚味を持った部分があり、そこに集合平行沈線が4本横走している。口唇部の断面形は円頭状を呈する。内外面とも極めて丁寧に磨かれている。赤色漆が塗られている。						

資料番号：0006

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×高さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
鉢 (漆器)	0006 未記入	(13.0)		横木取り	図版 601-10	
(形態・加工等) 波状口縁を呈する。波状の高まりの部分は、両側から隆帯が幅を増して盛り上がっている。細い沈線がその下位に横走して2本刻まれ、さらにやや間をあけて2~3cmの幅広の沈線が、これまた横走する。ここから階段状の沈線が、1.5cmの間隔で2本施されている。断面形に見られるようにこのあたりにくびれがある。全面に丁寧な磨きがなされ、赤色漆が塗られている。						

資料番号：0007

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
鉢 (漆器)	0007 未記入	長さ (21.2) 幅 — 高さ (3.4) 器厚 0.8		横木取り	図版 601-12	
<p>(形態・加工等)</p> <p>低い突起を多数持つもので高い部分は幅1.1cm谷になっている部分は、1.7cmを測る。口唇部の断面形は、角頭状を呈する。口縁部に幅0.4cmの横走する沈線が2本施されている。その沈線間には、左上から右下への方向に浅い沈線が引かれている。全面が丁寧に磨かれ、赤色漆が塗られている。</p>						

資料番号：0008

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
櫛 (漆器)	0008 未記入	長さ (2.5) 幅(高) (6.4) 厚さ (1.5)			図版 601-11	
<p>(形態・加工等)</p> <p>櫛歯はすべてぬけている。頭部のみのものである。9本の歯穴が見られそれを藍胎漆器と同じ手法で止め、赤色漆を塗ったものである。</p> <p>頭部の中央に菱形の隆起線を配し各角にコブを付け、それらから横走する隆起線を有する。三本の隆起線の両端もコブ状にふくらんでいる。コブおよび隆起線は、櫛歯・頭部を成形・固定するために用いた撚紐の部分であり、それによって表裏面ともに同様のモチーフを形成している。</p>						

資料番号：0009

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
櫛 (漆器)	0009 FGIV-2上	長さ (6.0) 幅(高) (4.1) 高さ 0.7				写真図版 188-4
<p>(形態・加工等)</p> <p>一本一本作り出した歯を紐で縛りつけ漆で固めたもの。歯に用いている細棒(断面長方形)を中央部以外を縛り三角形の頭部を作り出している。歯及び頭頂部を欠いている中央部に穴があく。(赤色漆製)</p>						

資料番号：0010

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
櫛 (漆器)	0010 FH·FIV-2上	長さ (6.3) 幅(高) (4.1) 厚さ 0.7				写真図版 188-5
<p>(形態・加工等)</p> <p>0009と同じ作りであるが、紐で縛る位置が頭部下にかたよっている。頭部を欠失しているが、この部分もひもでまとめられていたようである。赤色漆塗り。</p>						

資料番号：0011

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
櫛 (漆器)	0011 FG.FHIV 16層	長さ (5.5) 幅(高) 9.8 厚さ —				写真図版 188-9
<p>(形態・加工等)</p> <p>0008と同じ作りの櫛である。頭部の形態は、やや異なり、両角が尖がるようである。</p>						

歯の部分の上に低い4本の浮線があり、中の2本は二カ所で継がっている。それらの線の上にやや高い、幅のある隆帯があり、片面には、6カ所、他面には、5カ所の刻みが入る。黒色塗が下地となり、赤色塗を上塗している。歯の穴は13残されている。

資料番号：0012

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
櫛 (漆器)	0012 FG. FHIV-V-7下					写真図版 188-8
(形態・加工等) 0008や0011と同じ作りの櫛頭部であるが、スカシが入ったり突起があるなど、装飾性の高いものである。赤色漆製。						

資料番号：0013

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
櫛 (漆器)	0013 FH V-5-下	(6.2)×4.0×一				写真図版 188-7
(形態・加工等) 同じ0008に代表される手法で作られた櫛頭部である。左右対称でなく一側がかなりゆがんでいる。歯に近い所に2本、頭頂部に一本、横走る隆線がある。赤色漆塗。						

資料番号：0014

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
櫛 (漆器)	0014 FGIV-2上	(処理中) 未計測				写真図版 188-6
(形態・加工等) 0009と同じようにひもで縛りつけた手法のものである。4片に壊れているが、色調赤色漆の塗りの手法等が0009と非常に似ており、同一の個体のもではなかったかと思われる。(資料0009の歯持部の可能性が大である。)						

資料番号：0015

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
人がたの木彫 (通称：トーテム・ポール様木製品)	0015 未記入	長さ 65.5 径 10.5	丸木	クリ	図版 602-13	写真図版 189-10
(形態・加工等) 丸木の上端から17cmの個所に削り込みによってあたかも人面と思われるような彫刻が施されている。左顔面の一部が欠落しているが、ほぼ全体像がうかがえる。顔長13cm、眼に相当する部分は、中央付近では、2cm幅になるように斜めに削り込まれている。中央に節があり、その下に鼻にあたるコブが作出され、顔面で最も高い部分となっている。そしてさらに口となるが、中央で2.3cmと最も開いた形になっている。アゴに相当する箇所は2cmくらいの幅を測り、その下は、下方向から削り込まれて細く段となっている。首を表現したものであろうか。刻目は荒れていて削り痕は明瞭ではない。 頭部右縁の階段状の削り込みは、羽根飾り等の頭部装飾を表現したものである。鼻にあたるコブの位置は眼部・口腔部の位置より左側へ偏っており、鼻曲りの状態を表現しているものと思われる。胴体部に相当する部位は、円形～楕円形の断面で頸部から胸腹部にかけて急に太くなり、そこから下方に向かって次第に細くなっている。なお、体部中ほどの前面に、わずかな段を有するように削り込みが認められる。この部分が胸部・腹部の境を表わすのか、あるいは、体部と脚部との境を表わして						

いるのかは、不明である。

全体的に腐朽の度合いが高く、保管中に於ける損傷・削落が生じている。

資料番号：0016

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸木弓	0016 SD78・NO-10	101.2×2.5	(カヤ)	丸木	別図版 11-14、 15 15 はその 部分	

(形態・加工等)

細長い弾力のある材を用いて、両端の枝分れの部分を利用し、長さ2cmくらいのコブを削り出している。加えて、コブの中央部を溝掘りして糸かけ部を作出している。こういった両弓削部付近では、丸木をすりへらし細くしていく様子がうかがえる。出土時には、全体が赤褐色～明赤色（漆器とは異なる色調）を呈する薄い膜で被われていたが、出土後間もなく剝落している。この膜は、赤色漆膜等とは異なり、手指に付着するほど結合力の弱いものであった。包含土層中の鉄マンガンの沈着色の可能性も考えられる。

なお、弭は元末共に同形態であるものの末弭が保管中に破損している。

資料番号：0017

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸木弓	0017 未記入	68.0×2.2×1.8	(カヤ)	丸木		写真図版 190-12

(形態・加工等)

両弓部をしだいに鋭らせて作出してある。中央部に黒変した個所が見られる。

資料番号：0018

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
飾り弓	0018 S079・NO.09	(97.6)×19×20	イチイ	木削り出	別図版 11-16	
<p>(形態・加工等)</p> <p>両端を欠くものであるが、弓の外側面に樋を刻んである。現存する部分には、すべて樋がとれている。中央部に3本、両端に向かって14cmくらいの所に1本、さらに14~15cmの所に3本、さらにまた端に行った所に現状で4本の繊維が巻きつけられ、その個所には、黒漆が塗られている。弓全体は、黒色漆を下地に上塗りとして赤色漆で塗られている。樋の部分には、黒色漆が塗りこめられている。</p> <p>なお、弓の断面を観察した所では、材そのものの性質か、あるいは埋蔵中の土圧によるものかは、明言できないが、偏心材を削り出しているようである。樋は、辺材側では前述のように全体にとれているが、心材側では、中央付近にはみられない。</p>						

資料番号：0019

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
削り弓	0019 未記入	(93)×12×9	スギ		別図版 12-24 ・25	
<p>(形態・加工等)</p> <p>角材を円く削り出して、端部を尖らせたもの。板目面の所に、樋が刻んであり折れた個所付近からは反対側に刻んである様子がわかる。この様な木取りでも板目にあたる方向にならば引くことができるのであろうか。福井県鳥浜貝塚の桜の皮を巻いた弓は、これと全く同じ木取りである。</p> <p>なお、尖端より8.0cmぐらいまでの部分には、こがし、の加工がなされたものか炭化およびクラックが生じている。</p>						

資料番号：0020

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
弓材	0020 未記入	104×φ17	(カヤ)		別図版 12-17	
(形態・加工等) 以下の7点は、枝を払ったイヌガヤ材であるが、あたかも束ねられたかのような状態で出土している。一部のものを除けば両端ともに折れたままの形で加工はなされていない。一部の材には、元に相当する部分に粗い切断痕（完全切断ではない）が見られる。						

資料番号：0021

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
弓材	0021 未記入	68.4×φ16	(カヤ)		別図版 12-18	
(形態・加工等) 0020と同じ						

資料番号：0022

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
弓材	0022 未記入	104.5×φ21	(カヤ)		別図版 12-19	
(形態・加工等) 0020と同じ。						

資料番号：0023

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
弓材	0023 0029W	53.5×φ18	(カヤ)		別図版 12-20	
(形態・加工等) 0020と同じ。						

資料番号：0024

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
弓材	0024 未記入	73.3×φ21	(カヤ)		別図版 12-21	
(形態・加工等) 0020と同じ。						

資料番号：0025

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
弓材	0025 未記入	54.2×φ22	(カヤ)		別図版 12-22	
(形態・加工等) 0020と同じ。						

資料番号：0026

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
弓材	0026 未記入	34.2×φ17	(カヤ)		別図版 12-23	
(形態・加工等) 0020と同じ。						

資料番号：0027

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
尖棒	0027 未記入	82.5×2.5×2.0	スギ			写真図版 191-13
<p>(形態・加工等)</p> <p>枝を利用し、一端を枝わかれの部位で切り落とし、基部としている。もう一端は擦りへらし尖らせている。先端部は木心をさけているために、位置にかたよがりがあり、加えて摩滅の度合いが高いようである。あるいは、掘り棒の様な機能を想定しうるか。</p>						

資料番号：0028

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
尖棒	0028	72.5×2.5				写真図版 191-14
<p>(形態・加工等)</p> <p>0027とほぼ同じ作りである。全体の擦りの状態が前者よりも強いようである。把り部と考えられる部位は断面長円形、尖頭部は、ほぼ円形である。</p>						

資料番号：0029

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
尖棒	0029	(80.2)×2.5		襷状		
<p>(形態・加工等)</p> <p>0027と同様なものか。先端部に比定しうる所が折れている。</p>						

資料番号：0030

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
尖棒	0030 未記入	(20.8)×2.3				写真図版 192-17
<p>(形態・加工等)</p> <p>尖端部だけの破片である。尖端付近は、黒変してなめらかになっている。作りは、0027と同じである。</p>						

資料番号：0031

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
小型弓	0031 未記入	(18.5)×0.8	(カヤ)		図版 605-30	写真図版 192-16
<p>(形態・加工等)</p> <p>細身の枝の一端を削器で加工し、端から0.5cmの所に溝が切られている。反対の端は欠損しているが、同様な加工があったものと考えられる。なお、現在部中ほどよりやや溝切部よりにアスファルト様黒色物質が1周している。</p>						

資料番号：0032

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
砧状木製品	0032 未記入	34.0×7.1×4.5		板目 (半割材)		写真図版 190-11
<p>(形態・加工等)</p> <p>厚さ4.5cm、幅7.0cm前後の板目材を一端から14.5cmの部位に段を作出して握り部と身の部分を設けている。握り部の径は3.5cmとなる。握り部身の側縁、木裏側の面に削りが施されている。身(槌部)の木表に敲打痕あり。</p>						

資料番号：0033

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
砧状木製品	0033 ATM10-27	29.7×5.7×3.2		板目 (半割材)	図版 606-34	写真図版 193-18
<p>(形態・加工等)</p> <p>厚さ3.2cm、幅5.7cm前後の半割材を素材としている。一端から14.0cmの所まで削を入れて丸棒状に作り出して握り部としている。叩きの部分は、円味をもった非加工の木表（樹皮の剥ぎとりはなされている。）と削平された木裏の部分のうち、木表の部分には著しい打痕と摩滅が見られる。側面図に見られるように素材全体が木表の側に反っており、この反を活しての製作と考えられる。</p>						

資料番号：0034

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
又付加工材	0034 未記入	(43.9)×(13.5)×(5.2)		板目	図版 603-27	
<p>(形態・加工等)</p> <p>枝わかれの部分を活用して作製されたもの。又部の下位に幅2.6cmの凹部を削込んでいる。この部分には段をつけた際の削痕が残る。又部はまっすぐのびる幹の部分を利用した部分と枝の部分の間に段が削出されている。是川遺跡に類例がある。組み木の一部とも思われる。</p>						

資料番号：0035

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
又付加工材	0035 0044W	長さ (46.0) 幅 (11.9) 厚さ (4.5)	丸木		図版 603-26	
(形態・加工等) 0034と同様な形態の木製品であるが加工は又部の下の凹部と分れた部分の先端の切断痕のみである。上下端を欠損している。						

資料番号：0036

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
又付加工材	0036 未記入	長さ (117.0) 幅 22.0 厚さ 11.0		丸木		写真図版 201-34
(形態・加工等) これも0034、0035と同じ形態の木製品である。本例には又部下の凹部は作出されていないが、又間の段は形づくられている。上下端を欠損している。						

資料番号：0037

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
刻入頭付加工材	0037 未記入	長さ (42.6) 幅(霰) 4.0 厚(霰) 3.6		丸木	図版 605-31	
(形態・加工等) 丸木の一端を切断し削り込んで整えている。さらに端から3cmくらいの所に段が入						

る様にし、その下側からはあたかも鉛筆を削るような形での加工がなされている。
端に近い方は刻み込むような急角度の加工である。他端は欠損している。

資料番号：0038

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
刻入頭付加工材	0038 未記入	長さ (146.0) 幅(疊) 3.2 (簀) 3.0		丸木	図版 604-28	
(形態・加工等) 0037と同じ作りの木製品である。やや細身であるが遺存部は長い。反対側の加工は不明であるが、同様な刻入加工が考えられる。						

資料番号0039

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
刻入頭付加工材	0039 未記入	長さ (54.0) 径 5.0		丸木		写真図版 194-19
(形態・加工等) 同じく0037と同様な作りの木製品である。やや太身のため加工が粗い。						

資料番号：0040

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
刻入頭付加工材	0040 未記入	長さ 29.5 径 6.5		丸木		写真図版 194-20
(形態・加工等) 0037と同じ加工であるが太身のため刻みはあまり目立たない。段のつけ方もあまくなっている。						

資料番号：0041

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
樹皮製円盤	0041 SD80	長径 3.9 短径 3.6 厚さ 0.5			図版 600-4	
(形態・加工等) 厚さ0.5cmくらいの樹皮を円形に加工したものである。周縁は削られて作られるが、摩滅の度合が高く削り痕を見ることはできなかった。片面に未貫通の穿孔痕が認められる。						

資料番号：0042

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
樹皮製円盤 (有孔)	0042 SD80	長径 4.5 短径 4.3 厚さ 0.5			図版 600-5	写真図版 212-6 ⁵
(形態・加工等) 0039と同様な作りであり、さらに中央部に小孔が両面から穿たれている。周縁の削						

り加工が若干認められる。

資料番号：0043

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
樹皮製円盤	0043 SD80	長径 3.9 短径 3.5 厚さ 7.0			図版 600-6	
(形態・加工等) これも0039と同様な作りで、さらに中央部に小孔を穿つものであるが、一方からのみ開けられている。周縁には削り磨きの加工が認められる。						

資料番号：0044

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
台状木製品	0044 未記入	長さ 23.2 幅 14.6 厚さ 54.0		板目	図版 607-35	写真図版 195-21
(形態・加工等) 半截した材に手斧削りを行ない、平坦な面を作出したものである。木口面は両端とも切断してある。加工はすべて石斧による粗いものである。加工台としての用途が考えられる他、容器の素材の姿もこの様であったと思われる。						

資料番号：0045

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
台状木製品	0045 SD80FG・ FH 3層 0074W	長さ 23.3 幅 12.7 厚さ 6.7		半割材	図版 607-36	
(形態・加工等) 半割した材を両端切断したものの0044と異なりカーブを取りさるための削りは施されていない。						

資料番号：0046

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
台状木製品	0046 未記入	長さ 30.0 幅 13.5 厚さ 5.0		板目面 (丸木)		196-22
(形態・加工等) 0044と同じ作りであるが手斧痕は見る事ができないくらいに表面は摩滅している。						

資料番号：0047

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
台状木製品	0047 未記入	長さ 38.0 幅 17.0 厚さ 4.0		板目		写真図版 196-23
(形態・加工等)						

0046と同じ、やや大形のものである。

資料番号：0048

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
台状木製品	0048 未記入			板目		写真図版 196-21
(形態・加工等) 0046と同じ、平面形は正方形でやや小形のものである。						

資料図版：0049

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
台状木製品	0049 未記入			半割材		写真図版 197-25
(形態・加工等) 0045と同じ手法のもの。						

資料番号：0050

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
台状木製品	0050 未記入	長さ 31.7 幅 15.7 厚さ 7.1		板目	図版 608-37	
(形態・加工等) 0046と同じ手法。						

資料番号：0051

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
容器未製品	0051 未記入	長さ 29.5 幅 24.5 高さ 6.0		半割材		写真図版 198-26
<p>(形態・加工等)</p> <p>台状木製品と同様の両端加工痕を有するものの、分割面より掘り込みを入れたものである。加工痕に見られる刃幅は4cm内外となっており比較的幅広の磨製石斧が想定される。加工部は、径約20cmの円形を呈し、くぼみの底は凹凸が激しいが約3cmの深さを測る。</p>						

資料番号：0052

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
薄形台状木製品	0052 FHⅣ-3層	長さ 18.7 幅 21.2 厚さ 2.4		板目		
<p>(形態・加工等)</p> <p>幅広の板の両端を切断したもの。一端の中央付近に折損痕あり。切断は一方向からなされる。一端の折損痕と周縁の削り痕から推定すると、資料番号0054、0055の透し入有頭板の頭部とも考えられる。両面の加工は不明瞭。</p>						

資料番号：0053

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
薄形台状木製品	0053 未記入	長さ 35.0 幅 27.5 厚さ 3.5		板目		写真図版 198-27
(形態・加工等) 0052と同じもの、大形品である。出土時には両面に手斧削痕が一部に認められた。						

資料番号：0054

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
透し入り有頭板	0054 SD80 GG・I - 3層 0001W	長さ 105.5 幅 19.0 厚さ 3.0		柾目		写真図版 199-28
(形態・加工等) 長さ22.5cmの不正方形の頭部を持ち、その下はくびれて6.1cmの太さの頸部となる。しだいに下にゆくにつれて幅広となり肩の下はほぼ同一の幅の胴部となる。胴部には透しが入るが下位が広いヘラ形のものである。柾目の割板を素材としている。周縁は摩滅しており削り痕は明確でない。						

資料番号：0055

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
透し入り有頭板	0055 SD80 GG・III 1層	長さ (140.0) 幅 (18.0) 厚さ 4.0		柾目		写真図版 199-29
(形態・加工等)						

0054と同一形態の木製品と考えられる。中央部の透しも同じ形状であろう。大形品の破片であろう。

資料番号：0056

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
透し入り有頭板	0056 未記入	長さ (38.0) 幅 (15.5) 厚さ 2.5		柾目		写真図版 201-33
(形態・加工等) 0054と同じものの下部断片である。やはり器面は摩滅している。						

資料番号：0057

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
透し入り有頭板	0057 未記入	長さ (36.4) 幅 (9.6) 厚さ 3.2		柾目	図版 606-32	写真図版 200-30
(形態・加工等) 0054と同じものの頭部断片である。器面は摩滅していて加工の様子は不明瞭である。						

資料番号：0058

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
両端耳付板	0058 未記入	長さ 37.0 幅 (12.0) 厚さ 4.5		1/4割材		202-35
(形態・加工等) <p>柁目の割板を素材としている。両端を円味を持たせて削りおとしている。さらに胴部側縁を2cmほど削り取ってある。半欠品であるがもう一側縁もこの様な加工が考えられる。側縁部には削痕は残らずにすり減っている。</p>						

資料番号：0059

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
異形組板	0059 未記入	長さ 68.0 幅 11.5 厚さ 2.0		柁目		写真図版 202-36
(形態・加工等) <p>一側の中央は、4.5cmにわたってはり出し一側は弧状を描いて内側に湾曲する。器面全体にわたって角がとれ円味を持っているなどなめらかな器面となっている。何らかの組み合わせ材の一つであろう。</p>						

資料番号：0060

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
ステッキ状角棒	0060 SD78・NO.08	長さ 161.2 幅 2.2 厚さ 2.3		分割材	別図版 13-39	

(形態・加工等)

分割材の樹心に近い部分を取り払って角材としたもの。一端は少々細くなりながらもまっすぐ伸びているが、もう一端は木裏の方へ向って湾曲している。両端とも削り落されて角頭状をなす。

資料番号：0061

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
權状木製品	0061 SD80 0042W	長さ (113.4) 幅 5.0 厚さ 2.2		分割材 (板目)	別図版 14-40	写真図版 191-15

(形態・加工等)

割材を素材とし全面を削り出して成形している。削り痕は幅狭であるが長く10cmに及ぶものも見られる。握り部にあたる所は断面が円味を持つが權部は幅がなく、しかも薄い仕上がりとなっている。權部端を欠損している。

資料番号：0062

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0062 NO.23	長さ 104.3 幅 4.1 厚さ 3.6	クリ	A-2	別図版 14-41	

(形態・加工等)

割角20° 先端部は尖らせてあるがつぶれている。

資料番号：0063

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ (cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0063 FIIV 3～2層	長さ 111.0 幅 5.3 厚さ 5.2	クリ	A-1	別図版 14-42	
(形態・加工等) 割角40°～45° 両端を尖らせてある。						

資料番号：0064

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ (cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0064 FIⅢ～IVLW 1002W	長さ 68.2 幅 5.8 厚さ 2.7	クリ	A-1	図版 609-43	
(形態・加工等) 割角35° 先端部がつぶれている。						

資料番号：0065

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ (cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0065 NO.21	長さ 74.4 幅 5.1 厚さ 3.5	クリ	A-2	図版 609-44	
(形態・加工等) 割角30°～40° 先端部は尖らせてある。						

資料番号：0066

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0066 0038W	長さ 55.5 幅 5.1 厚さ 3.5	クリ	C-1	図版 609-45	
(形態・加工等) 割角98° 先端部はねじれている。						

資料番号：0067

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0067 NO.22	長さ 75.6 幅 7.0 厚さ 3.8	クリ	A-2	図版 610-46	
(形態・加工等) 割角21° 先端部は尖っている。						

資料番号：0068

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0068 NO.11	長さ 68.0 幅 7.4 厚さ 5.1	クリ	B-1	図版 610-47	
(形態・加工等) 割角90° 一端は両側あり打ち削ってある。						

資料番号：0069

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材 (クイ)	0069 八区南エリ NO. 2	長さ (64.5) 幅 6.4 厚さ 4.8	クリ	A-2	図版 610-48	
(形態・加工等) 割角38° 一端は尖っているがつぶれる。舳に使用されていた。 ※舳に使用されていた割杭は、ほとんどのものの上端が水浸・乾燥の繰り返しのため委縮・損耗しているため、実長の判明するものは少ない。長さについては、現存長であるが、どの程度の損耗かが不明のため全てカッコ付とした。						

資料番号：0070

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材 (クイ)	0070 八区NO.11	長さ (66.5) 幅 5.6 厚さ 4.3	クリ	A-2	図版 611-49	
(形態・加工等) 割角18° 両端欠損、舳に使用されていたもの。						

資料番号：0071

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材 (クイ)	0071 未記入	長さ (69.3) 幅 4.7 厚さ 4.0	クリ	A-2	図版 611-50	
(形態・加工等) 割角34° 両端欠損、舳に使用されていたもの。						

資料番号：0072

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0072 FGFIV. V3～4層	長さ 60.6 幅 5.1 厚さ 2.8	クリ	A-2	図版 611-51	
(形態・加工等) 割角18° 先端部は尖っている。ねじれ有り。						

資料番号：0073

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0073 未記入	長さ 85.0 幅 5.5 厚さ 2.7	クリ	A-1	図版 612-52	
(形態・加工等) 割角23° 先端部は尖るようであるが折損のため不明。						

資料番号：0074

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0074 NO.18	長さ (66.1) 幅 5.8 厚さ 2.9	クリ	A-1	図版 612-53	
(形態・加工等)						

割角15° 両端欠損の扇状開口部のものか。階段状杭列遺構の下位よりうちこまれた状態で出土。

資料番号：0075

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0075 SD80 0064W	長さ 81.5 幅 5.5 厚さ 5.0	クリ	A-2	図版 612-54	
(形態・加工等) 割角26° 両端ともにやや細くなる。						

資料番号：0076

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0076 SD80 0069	長さ 52.2 幅 10.3 厚さ 3.7	クリ	板目板	図版 613-55	
(形態・加工等) 一端に切断痕を残す。木口面を整えてから打割ったものか。						

資料番号：0077

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0077 17	長さ 51.3 幅 5.0 厚さ 2.8	クリ	D	図版 613-56	
(形態・加工等) 割角90° 一端は尖がるがつぶれ、ねじれあり。						

資料番号：0078

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0078 S. 1	長さ 51.6 幅 4.5 厚さ 5.1	クリ	A-2	図版 613-57	
(形態・加工等) 割角19° 角柱状で一端はやや細くなる。						

資料番号：0079

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材 (洗場材)	0079 未記入	長さ 87.0 幅 18.0 厚さ 9.7	クリ	A-1	図版 614-58	
(形態・加工等) 割角19° 両端を加工して削ってある。大材で中央部は両側より摩滅しているが、部分的には厚味を整えるための削による加工あり。川に向かって杭を打ち込み、そこにかけてあった横板である。 川側に2本の杭をうちこみ、その内側に土止状に設けられていたものである。この						

横板を留める杭は、痕跡を含めて4本（3本は下端15cm、1本は木質は認められるものの腐朽の度合いが高い）出土したが何れの杭もかろうじて形を留めているだけであった。

なお、杭は2本1組で、横板の上下を替えるときに打ちなおされたものと考えられる。

資料番号：0080

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0080 FHⅢb-ⅣL 1007W	長さ 36.1 幅 9.3 厚さ 4.8	クリ	E	図版 615-59	
(形態・加工等) 両端とも切断してある。						

資料番号：0081

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0081 0010W	長さ (30.5) 幅 7.1 厚さ 2.9		D	図版 615-60	
(形態・加工等) 一端に切断痕あり。						

資料番号：0082

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0082 9	長さ 30.6 幅 2.9 厚さ 3.5	クリ	A-2	図版 615-61	
(形態・加工等) 割角20° 先端は尖っているが、ねじれが少々見られる。						

資料番号：0083

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0083 FG-FH・IV3～ 4層	長さ 39.6 幅 4.1 厚さ 2.9	クリ	A-2	図版 615-62	
(形態・加工等) 割角17° しだいに細くなる。先端部片						

資料番号：0084

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0084 舩 八区9	長さ (33.7) 幅 4.6 厚さ 3.2	クリ	A-1	図版 615-63	
(形態・加工等) 割角40° 両端を欠く舩に使用したクイであるが断片が現存するのみ。						

資料番号：0085

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0085 NO. 7	長さ 29.4 幅 5.1 厚さ 3.4	クリ	D	図版 616-64	
(形態・加工等) 一端に石斧による切断痕がある。 (階段)						

資料番号：0086

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0086 未記入	長さ 24.0 幅 5.2 厚さ 3.0	クリ	D	図版 616-65	
(形態・加工等) 一端が尖がっているが細くなっている所はすべて炭化した面となる、削りによって 作出されたものではない。						

資料番号：0087

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0087 0067W	長さ 26.0 幅 8.6 厚さ 4.2	クリ	板目材	図版 616-66	
(形態・加工等) やや厚味のある板目材であるが、両端に切断面が残る、一端は木裏から斜めに角度						

をつけて削っている。

資料番号：0088

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0088 FIIV 3～2層	長さ 30.4 幅 6.3 厚さ 3.6	クリ	A-2	図版 616-67	
(形態・加工等) 割角38° 一端に切断面を有する。						

資料番号：0089

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0089 SD76	長さ 30.4 幅 6.2 厚さ 4.0		A-1	図版 617-68	
(形態・加工等) 割角16° 一端に切断面を有する。樹心方向への斧入れであり分割前に小口面を整えたものである。						

資料番号：0090

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0090 SD78八区233	長さ 46.6 幅 4.0 厚さ 2.2		D	図版 617-69	
(形態・加工等) 両端を欠く面の荒れた材である。						

資料番号：0091

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0091 SD78八区1170	長さ 16.4 幅 6.4 厚さ 2.4		D	図版 617-70	
(形態・加工等) 一端に、樹心方向へ向った切断面を持つ。						

資料番号：0092

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0092 FGFHJV 3～4層	長さ 44.2 幅 5.9 厚さ 1.8	クリ	A-1	図版 618-71	
(形態・加工等) 割角不明 器面に凹凸のある柾目板である。						

資料番号：0093

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材 (板)	0093 FH-V-3層 0079W	長さ 29.6 幅 9.0 厚さ 2.3		板目	図版 618-72	
(形態・加工等) 下半が炭化している板目材である。						

資料番号：0094

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0094 0051W	長さ 50.3 幅 8.9 厚さ 2.7		A-2	図版 618-73	
(形態・加工等) 割角7° 柁目板であるが所々にヒビが入る。						

資料番号：0095

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0095 0002	長さ 14.2 幅 5.9 厚さ 1.9		A-2	図版 618-74	
(形態・加工等) 割角不明 柁目板で器面は平担である。						

資料番号：0096

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0096 FG・FH・IV・ V 2層～3層	長さ 34.2 幅 10.2 厚さ 3.5		A-1	図版 618-75	
(形態・加工等) 割角14° 柾目板で下端はねじれている。						

資料番号：0097

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸木杭	0097 NO.16	49.2×φ5.1			図版 605-29	
(形態・加工等) 枝分れの部分があり身全体はまっすぐにのびていない。一端が削器で尖らすことなく削り込まれてある。一方向からの削りが集中してなされることがある。						

資料番号：0098

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸木杭	0098 NO. 6	104.0×φ5.0			図版 619-76	
(形態・加工等) 一端を鋭く尖らせたものである。削りは全周に及び尖端を樹心よりやはずらして作っている。						

資料番号：0099

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸木杭	0099 未記入	35.4×φ5.0			図版 619-77	
<p>(形態・加工等)</p> <p>杭身には枝分れの部分が多くコブ状になっている。先端部の削りは0097と同様で尖らせてはいない。</p>						

資料番号：0100

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸木杭	0100 N17-2	36.6×φ4.6			図版 619-78	
<p>(形態・加工等)</p> <p>0097と同じ加工法で先端部が作出されている。</p>						

資料番号：0101

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸木杭	0101 7	60.7×φ4.9			図版 619-79	
<p>(形態・加工等)</p> <p>一端の加工は0097と同じであり、もう一端は炭化してすり減された形になっている。</p>						

資料番号：0102

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸木杭	0102 5	53.8× ϕ 4.6			図版 620-82	
<p>(形態・加工等)</p> <p>削りは角度がかなり深く入っているが先端部は階段状をなしているためやや尖った形となる。身の表面には樹皮が残されている。丸木杭のほとんどは樹皮が見られない状態で出土するが本来はこの例のような形で樹皮を取り去るようなことはなかったものと考えられる。使用中や水中に投せられた際に樹皮は崩壊したものと思われる。(出土・取りあげ時に剥落したものも多い。)</p>						

資料番号：0103

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸木杭	0103 14	33.8× ϕ 4.8			図版 620-83	
<p>(形態・加工等)</p> <p>0093と同じ作りのものである。</p>						

資料番号：0104

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸木杭	0104 未記入	3.5× ϕ 2.4			図版 600-7	
<p>(形態・加工等)</p> <p>先端部のみの断片である。一見コマのような形を呈するが一端に折損痕が見られる所から、刻み入付加工材の先端か？</p>						

資料番号：0105

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸木杭	0105 未記入	長さ 54.0 幅 14.0 厚さ 5.5	クリ	E		写真図版 203-40
(形態・加工等) 両端に切断痕を残す。						

※資料番号：0106は末尾に掲載

資料番号：0107

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0107 未記入	長さ 18.0 幅 16.0 厚さ 2.5	クリ	A-1		写真図版 203-38
(形態・加工等) 柁目板であり一側に削りを入れて肩を作っている。透し入り有頭板の肩部か。						

資料番号：0108

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
尖棒	0108 12	29.4×φ27			図版 620-80	
(形態・加工等) 0027と同じものの先端部のみ半欠品である。						

資料番号：0109

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
尖棒	0109 FHⅢ-6-Ⅳ-1 W1006W	25.5×40×27			図版 620-81	
(形態・加工等) 0108と同じ先端部を扁平に削り出している。						

資料番号：0110

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
高台部断片	0110 未記入	高さ (6.2) 径 7.0		横木取り		写真図版 212-64
(形態・加工等) 台付容器の台部だけの破片である。下面は円形にくりぬかれている。						

資料番号：0111

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
異形木製品	0111 未記入	(18×8×2.5)		板目板		212-66
(形態・加工等) 木製品の一部断片であるが全体の形は不明である。						

資料番号：0112

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
異形木製品	0112 FHⅡ-Ⅳ	9.2×6.8×1.6		丸木	図版 606-33	
(形態・加工等) 釣針状にねじれた丸木である加痕は見るができない。						

資料番号：0113

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
刻入丸頭付 加工材	0113 未記入	34.0×φ7.5	クリ	丸木		写真図版 197-24
(形態・加工等) 丸木の一端を刻み込んで丸頭を作り出しているもの、丸頭頂部はやや尖がり気味となっている。加工は刻みを入れることに力点があるのではなく、頭部に念入な削りがあることが特徴である。						

資料番号：0114

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
刻入丸頭付 加工材	0114 未記入	(15.5)×φ8.5	クリ	丸木		写真図版 201-32
(形態・加工等) 0113と同じ加工材の頭部付近の断片である。						

資料番号：0115

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
刻入丸頭付 加工材	0115 未記入	(101.0)×20.0×11.0	クリ	丸木		写真図版 211-59
(形態・加工等) 0113と同じ加工材						

資料番号：0116

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
頭部加工材	0116 1層上部	(99.0)×15.0×7.0	クリ	A-2		写真図版 211-61
(形態・加工等) 割り材を素材とし頭部に二カ所の削り出し部を有するもの、一カ所は欠損している。 他端は尖らせてある。						

資料番号：0117

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸棒	0117 未記入	118.0×φ8.0	ニレ?	丸木		写真図版 210-57
(形態・加工等) 両端に切削痕あり炭化、摩滅している。						

資料番号：0118

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸棒	0118 3層	31.0×1.6	コナラ	丸木		写真図版 210-56
(形態・加工等) 真直にのびた枝で器面がなめらかとなっている。						

資料番号：0119

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
弓断片?	0119	37.0φ2.0~2.5	イチイ			
(形態・加工等) 撚糸を巻いた痕跡あり。丸木を用い0.5~0.8mmの撚糸を巻き、その上に黒色の漆をぬってある。						

資料番号：0106

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
ツチノコ形 木製品	0106 未記入	26.5×15.5×11.0				写真図版
(形態・加工等) 中央部にえぐりのある両端切断の半割材						

V. 鑑定・分析・その他

出土資料の中から赤色・黒色顔料、漆・アスファルト様の樹脂について、その種類の分析を依頼している。大型土偶については、その計測値・表現等から人間（現代人）との比較についての分析・御意見をいただいている。又、F・286土坑より出土した数体の火葬骨？と考えられる人骨については、個体数・年齢・性別あるいは傷病痕・歯牙肢体変形等の有無について分析・鑑定をいただいた。この人骨は、埋葬方法等の関係から細片となっている事や火葬による熱変形のため個体組立・性別判定が困難を極めている。

現在までの所、これらの分析・鑑定はその途上にあるところから、全てについての報告が出きかねる。

1. 赤色・黒色を呈する顔料について

縄文時代の赤色顔料は、従来より知られているものとして鉄酸化物によるものと硫化水銀によるものが存在する。当遺跡においても両者が存在する事が中間報告で判明しているが、それらが用いられた資料の所屬等、関連事項の検討がなされていない。

又、黒色顔料を用いた樹脂膜については、極微量の鉄反応を示すものと大きく反応するものとの2種類が存在する。微量反応の資料については有機質（炭素）を発色材料とし、鉄分は混入と考えられる。しかし、反応の大きなものについては土器胎土・埋蔵条件などから更に検討を要するが、可能性としては酸化度の高い鉄酸化物を用いたとも考えられる。

2. 天然樹脂について

漆器以外の天然樹脂について分析を依頼している。これらの樹脂は、肉眼鑑察では天然アスファルト様樹脂であり、石鏃・石槍等あるいは土器・土偶・木製品などの接着固定・補修などに用いられている。又、土坑・住居址・湿地部等から出土した樹脂（硬化）には天然アスファルト以外のものも含まれている。

これらの分析結果としては、天然アスファルト（石油・石炭系）と結論されたものと、加熱度の高い松脂類と考えられるものの2種類が存在する。しかし、本種資料についても中間報告である事や十分な検討が加えられていないので、現段階では結論を下す事は出きない。

顔料・天然樹脂については、分析資料がまとまり次第、機会をみて報告したいと思う。

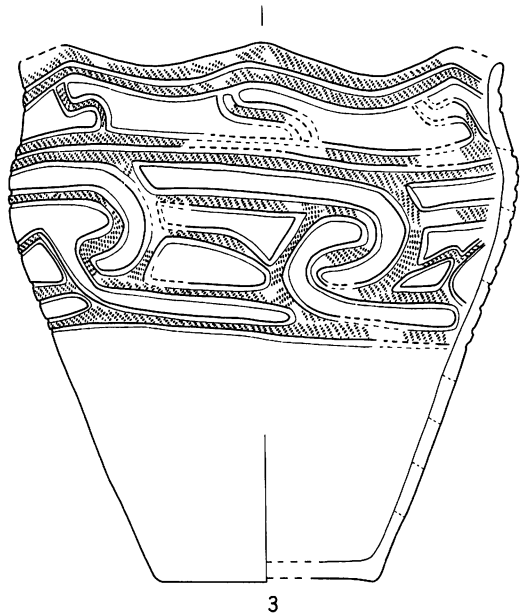
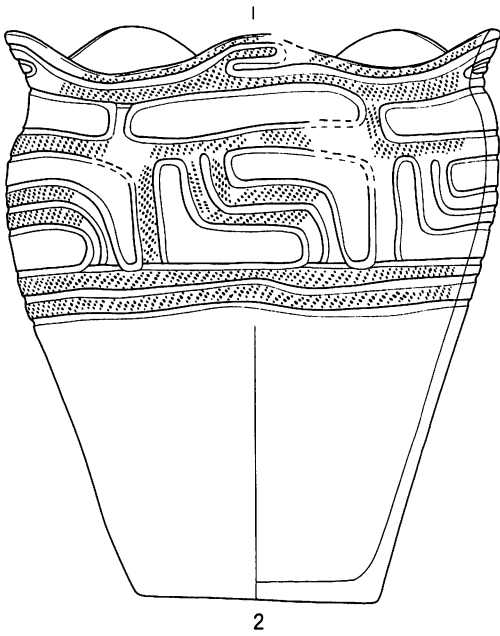
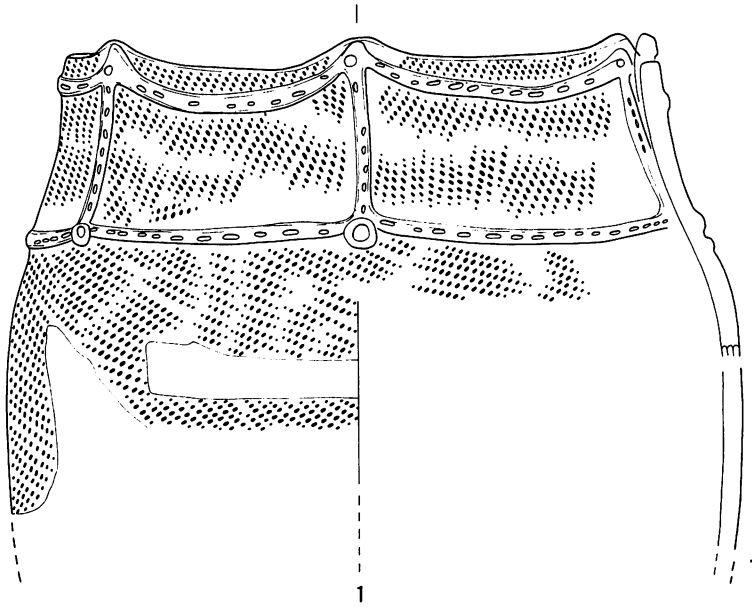
〈調査参加・協力者名簿〉

天沼節子・天沼芳子・石亀ヨネ・池田ナツ・泉川三郎・泉川スギノ・泉川清治・伊東イツ・伊東歌江・伊東キツ・伊東茂子・井上カツエ・井上勝子・井上キサ・井上ヤエ・岩泉トキ・岩泉ツルヨ・岩泉ナツ・梅村ヨウ・遠藤リヨ・大久保隆・小笠原秀雄・大鷲嘉兵エ・大坪富子・柏田ミチ子・鎌田裕二・川口エミ子・川口サダ・川口甚一・川崎昭子・川崎久美子・川崎富治・川崎ハシメ・川村きみえ・加藤キヨ・菊池キヨ・工藤伊代・工藤キクエ・工藤ナツエ・久保田広治・熊谷セツ・近谷クメ・近谷サメ・近谷トシ子・近谷マサ子・佐々木アン・佐々木糸・佐々木サキ・佐々木早苗・佐々木サメ・佐々木ショウブ・佐々木静代・佐々木敬子・佐々木武・佐々木トキ・佐々木トシ・佐々木ハル・佐々木マキ子・佐々木モヨ・佐々木美耶子・佐藤イト子・佐藤キヨミ・佐藤シノブ・佐藤トキ・佐藤リツ・沢口ハツエ・斉藤アン・斉藤イネ・斉藤栄美子・斉藤オヨ・斉藤サト・斉藤サメ・斉藤サヌ・斉藤シゲ・斉藤静子・斉藤シヲ・斉藤スギノ・斉藤スナ・斉藤千次郎・斉藤チエ子・斉藤チヨ・斉藤定之丞・斉藤チエ・斉藤ツエ・斉藤テイ・斉藤トキ・斉藤トシエ・斉藤登・斉藤ハル・斉藤ハナ・斉藤ハルエ・斉藤百松・斉藤他人松・斉藤フミ・斉藤マツ・斉藤マツ・斉藤ミヤ・斉藤ミエ・斉藤ミヤ子・斉藤ユキ・斉藤ユミ・斉藤吉太郎・斉藤善松・斉藤与蔵・斉藤良子・杉本千鶴子・杉澤香代・杉澤留吉・諏訪ハツヨ・堰合ツキ・瀬川幸子・瀬川スエ・瀬川タミ・瀬川ハナ・瀬川ミエ・瀬川ミエ・瀬川ミチ・瀬川みち子・瀬川三夫・瀬川与四蔵・田中征子・田上敦子・田上ナツヨ・田上ツカ・田貝キミ子・舘沢サノ・舘沢ミカ・舘沢ミヤ・丹野ケイ子・高藤ワキ子・高橋ウメノ・高橋悦子・高橋和文・高橋和子・高橋錦栄・高橋吉次・高橋孝一・高橋サキ・高橋三吉・高橋サメ・高橋サツ・高橋サダ・高橋シズミ・高橋ツヤ・高橋テル・高橋寿子・高橋トシ・高橋ヒデア・高橋裕・高橋ミエ・高橋美智・高橋ミヨ子・高橋ミサ・高橋洋子・高橋吉太郎・高橋良子・土川シゲ・徳田アヤ子・徳田市重郎・徳田キエ・徳田サヨ・長澤トメ・中屋敷ケイ子・長瀬キヌ・長瀬重雄・長瀬タミ・中村金太郎・中村孝二郎・中村スミ子・内藤綾子・中坪栄子・西村サナ・沼田春蔵・根子市太郎・畠山テツ・晴山文子・平賀サツ子・日向礼子・広瀬一郎・廣瀬カツエ・廣瀬カツエ・廣瀬良子・福土モヨ・藤本長五郎・藤本マル・藤原サト・藤原哲子・藤平セツ子・藤平長之助・藤平ヨシノ・藤平良子・細川キミエ・細川幸子・細川作右エ門・細川サキ・細川シゲノ・細川スエ・細川テル・細川とし・細川利子・細川尚子・細川ナツノ・細川はつえ・細川フジ・細川もも子・細川与次郎・三上キミノ・宮野ツル・宮野毬子・村上徳次郎・村上信子・女鹿麗子・森下仁太郎・谷地節子・矢田森マサノ・築田和江・築田チエ・築田政高・横田広子・柳原トモ子・吉田イツ

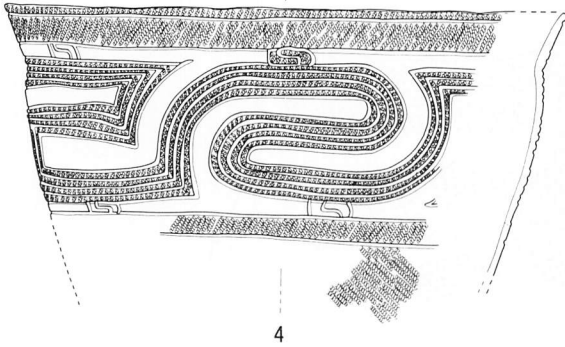
阿部義三・阿部正明・石川活一・石川学・今井俊明・伊藤博・伊藤健・伊藤千代治・生平公男
・上野信・遠藤純一・小笹原秀男・大平優・小野寺誠・小山田博一・大石裕喜・大楽洋樹・神
成隆一・金沢美佐雄・菊池庸一・菊井光輝・北田茂貴・工藤まり子・児玉英治・栗田公尋・熊
谷信作・小暮敏道・小松一彦・後藤恵美子・佐藤利行・佐藤貞志・佐藤恵二・斉藤征洋・柴田
淳一・咲山直民・作山文康・猪川智明・桜庭達幸・桜場代志信・佐々木政貴・新谷智夫・東海
林淳二・重田敏昭・柴田篤秀・菅原徹・菅原修・菅沼俊之・次郎島優・田上洋一・円後敏明・
保和衛・滝村守正・寺園昭宏・角掛繁・津田真治・辻亘・千葉直見・千葉裕嗣・戸塚敬治・藤
城隆一・内藤陽子・浪波徳義・笛木春夫・新里福子・林誠一・羽澤靖・藤平勇悦・藤原征子・
細川宗人・前原ゆり子・松田厚志・三浦久光・森山紀由・茂呂博美・柳井正人・柳谷一彦・温
泉川肇彦・横手孝子・吉田盛一・吉田博・吉田博

安栖英明・石塚睦子・今川一志・大内田明美・小笠原美栄子・小笠原晃子・大沼久美子・大坪
誠司・大谷地一夫・川村憲幸・近谷正広・佐藤直子・佐藤英之・斉藤勝彦・斉藤芳裕・佐々木
賢一・階愛子・白木清人・須藤尚武・瀬川義明・瀬川昭彦・瀬川武・外村さとみ・高橋信明・
高橋正明・高橋一成・高橋茂子・高橋牧子・芽橋一江・角掛篤・津谷好和・徳田伊津子・中嶋
秀男・新里福子・沼尻トワ子・八丁野充・藤平勇悦・藤原征子・細川浩二・細川治美・細川富
子・松嶺裕美子・南野京子・村上和弘・女鹿勇一・谷地真奈美・山本良子・横手孝子・米沢美
智子・温泉川肇彦

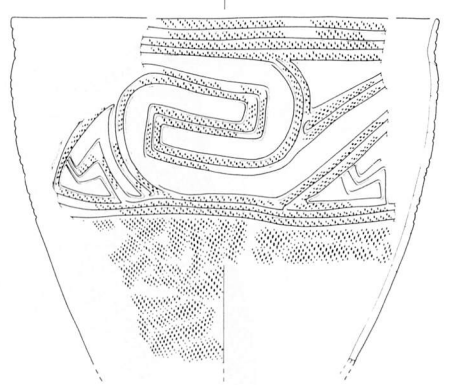
遺物実測図



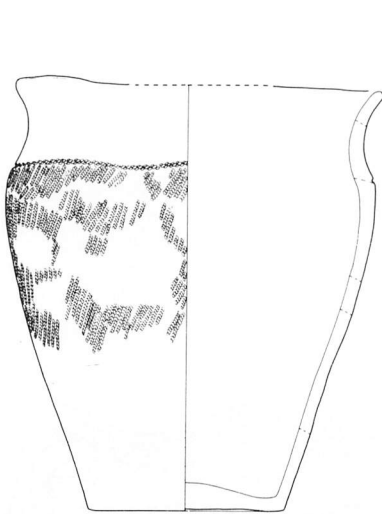
图版55 土器实测图(1) $S = \frac{1}{4}$



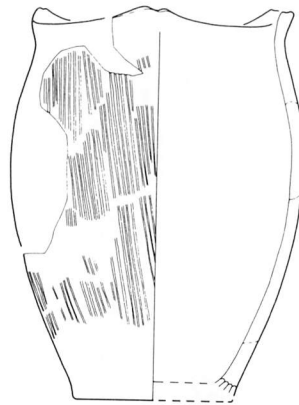
4



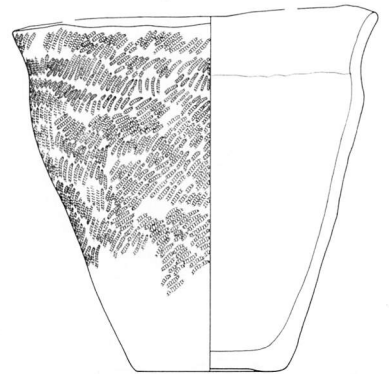
5



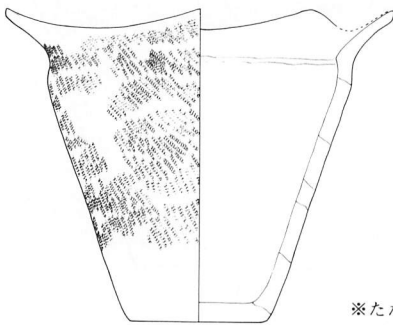
6



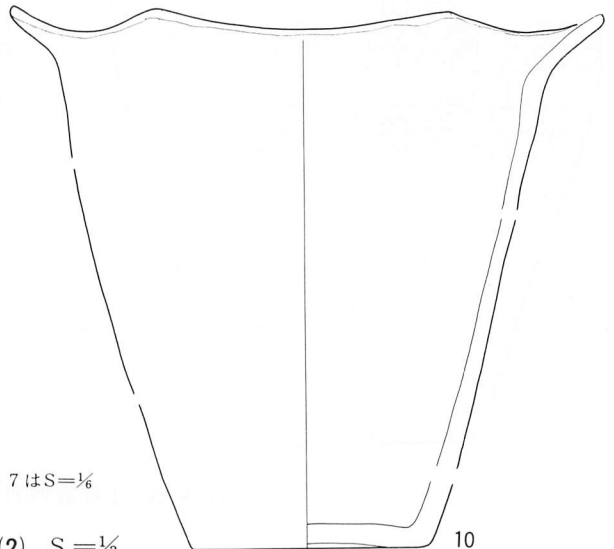
7



8



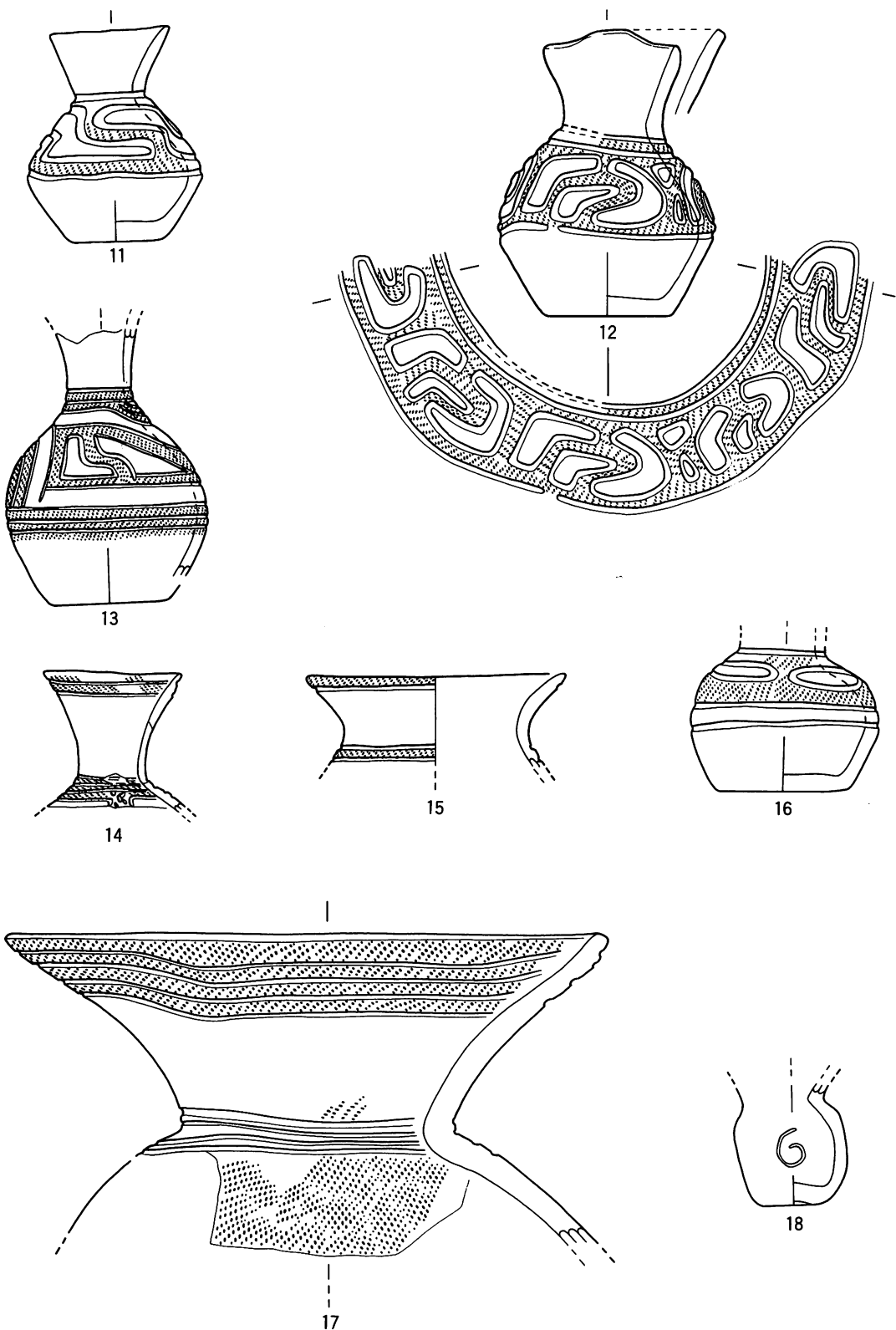
9



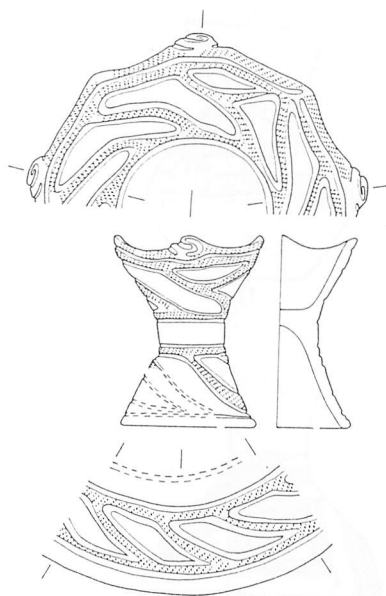
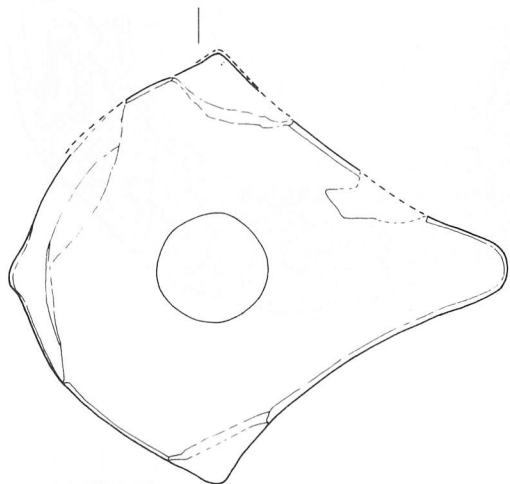
10

※ただし 4・5・7は $S = \frac{1}{2}$

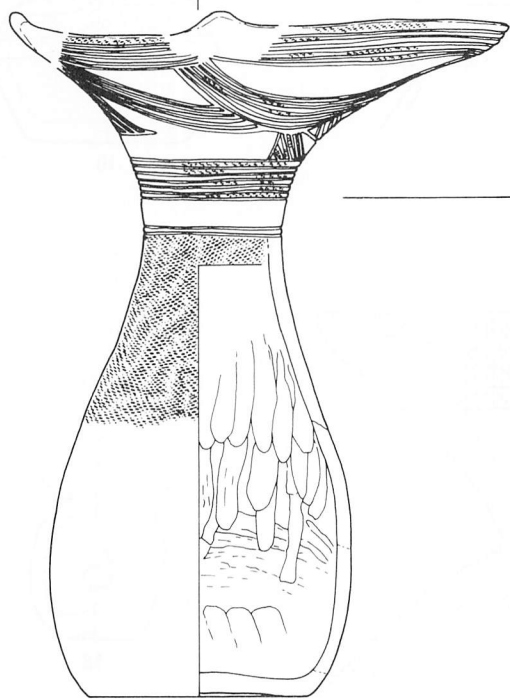
図版56 土器実測図(2) $S = \frac{1}{2}$



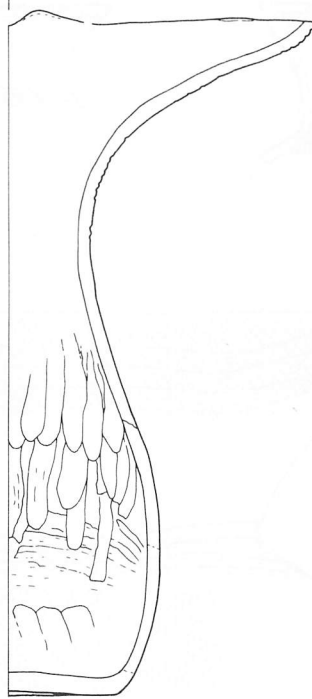
图版57 土器实测图(3) S = 1/3



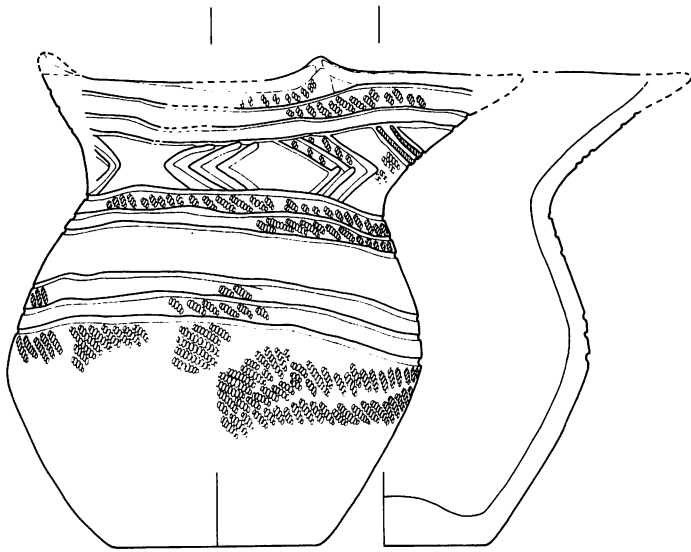
19



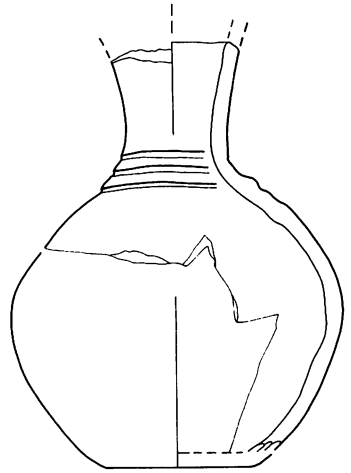
20



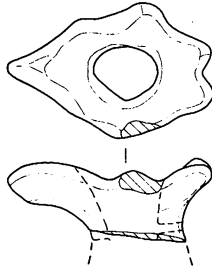
图版58 土器実測图(4) $S = \frac{1}{3}$



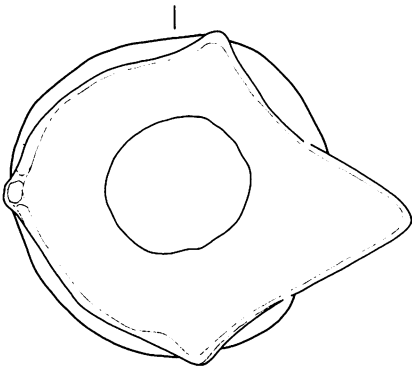
21



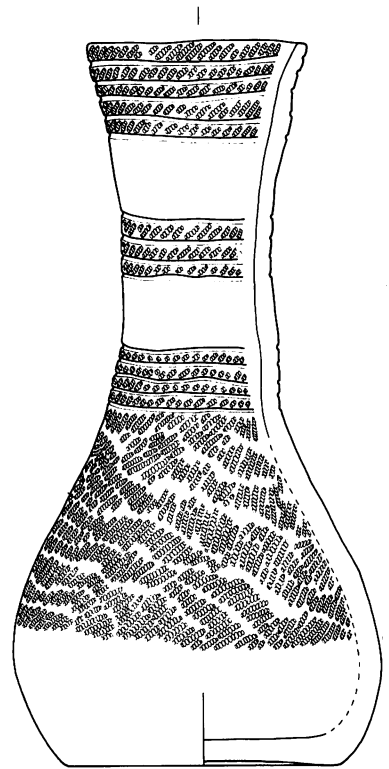
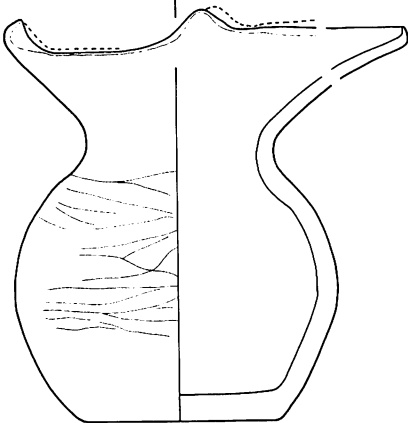
22



23

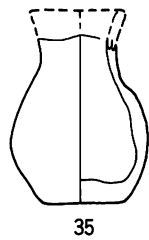
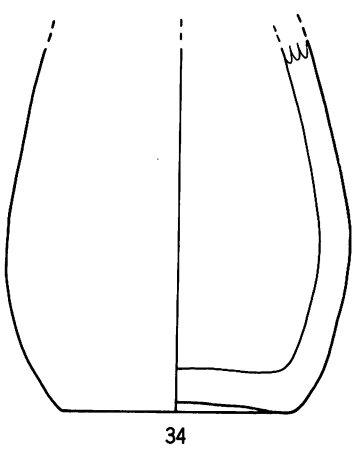
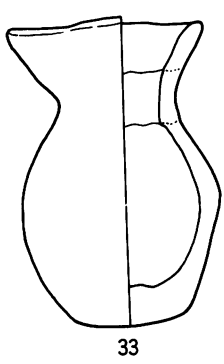
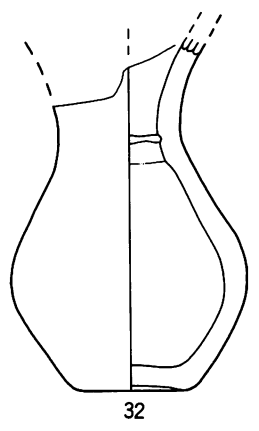
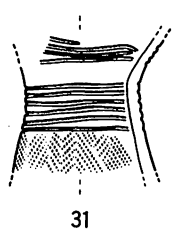
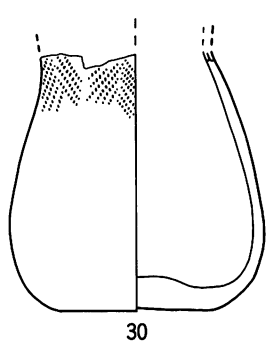
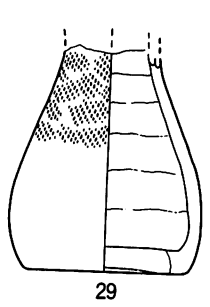
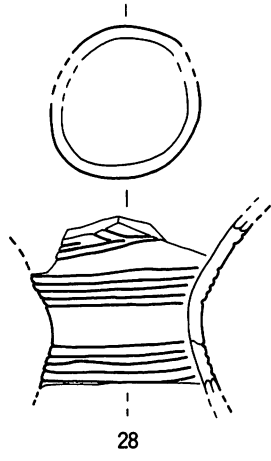
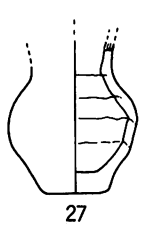
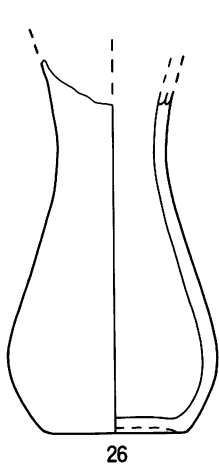


24



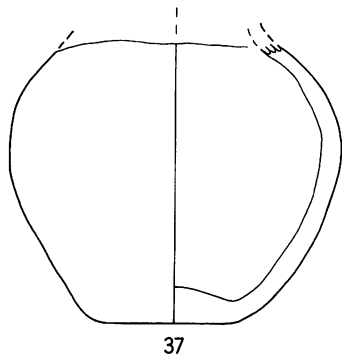
25

图版59 土器実測図(5) S=1/2

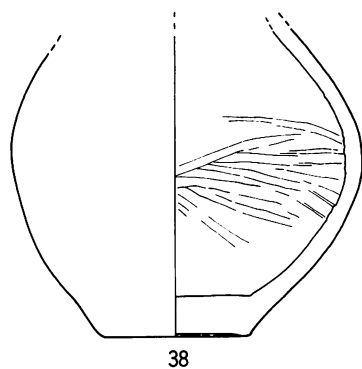


※ただし26・27・28・29・31はS=1/2

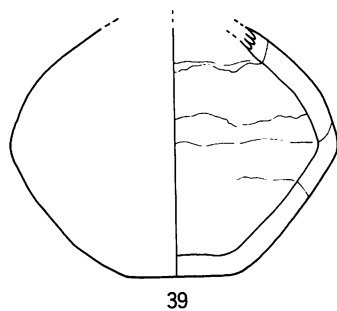
図版60 土器実測図(6) S=2/3



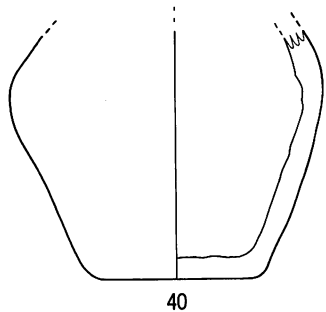
37



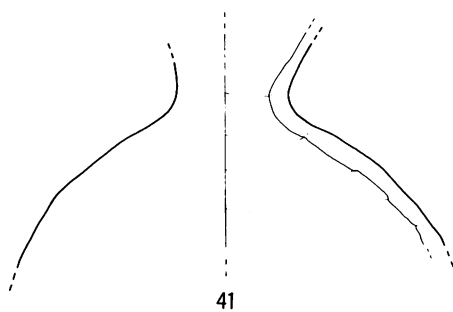
38



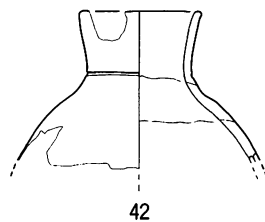
39



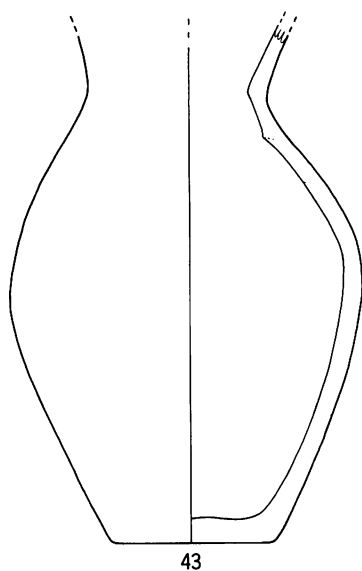
40



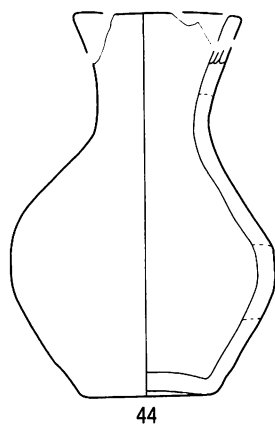
41



42

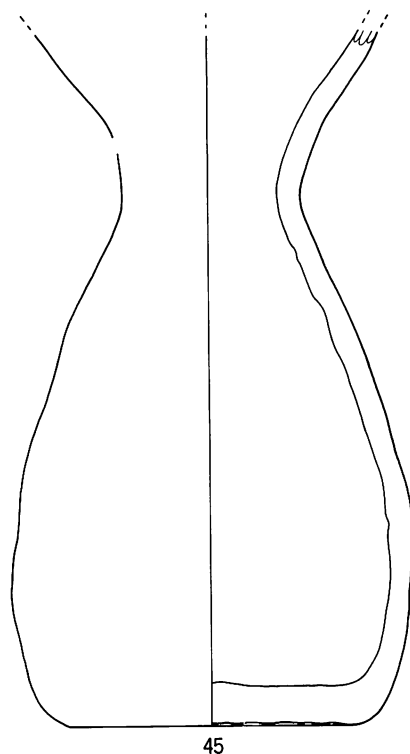


43



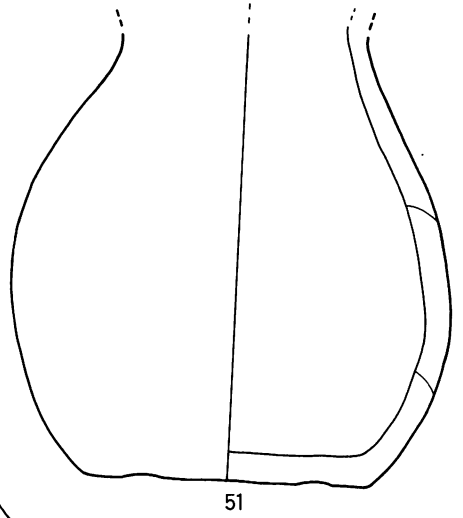
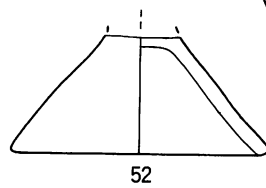
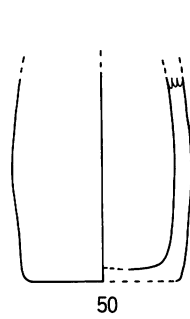
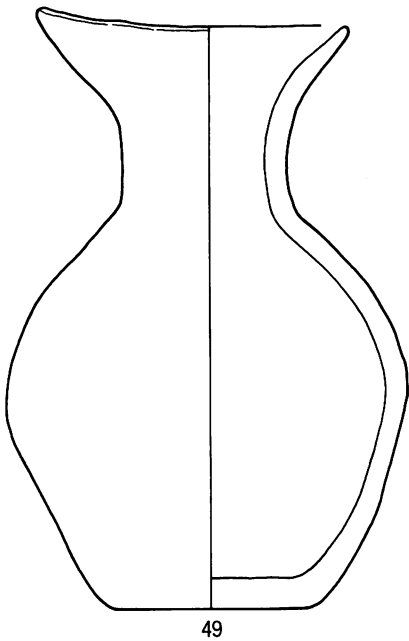
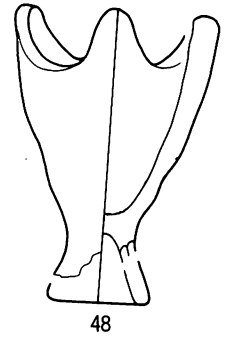
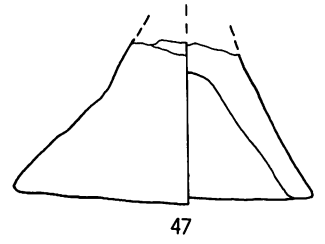
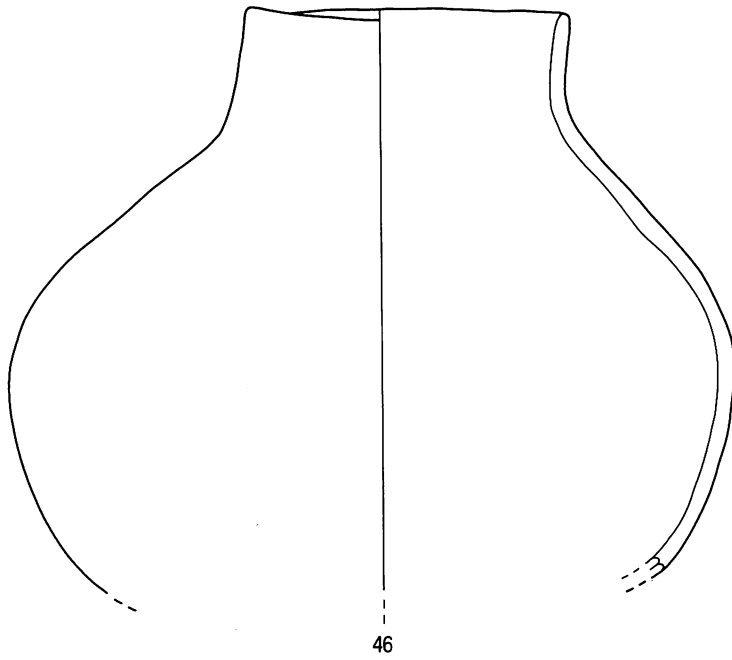
44

※ただし42はS=1/4

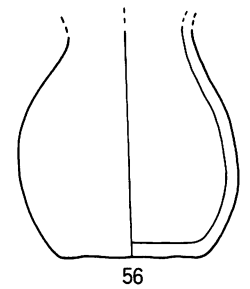
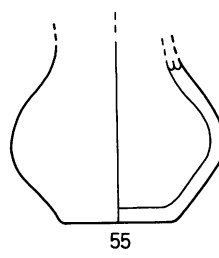
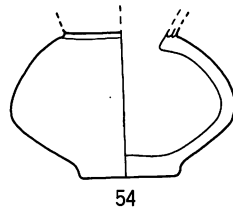
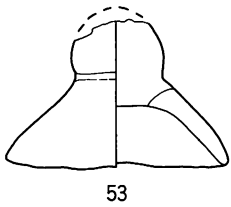


45

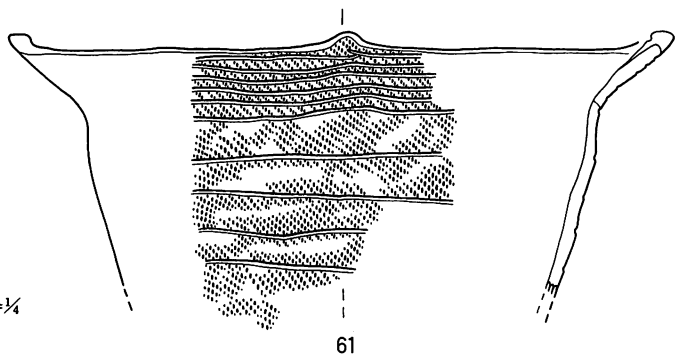
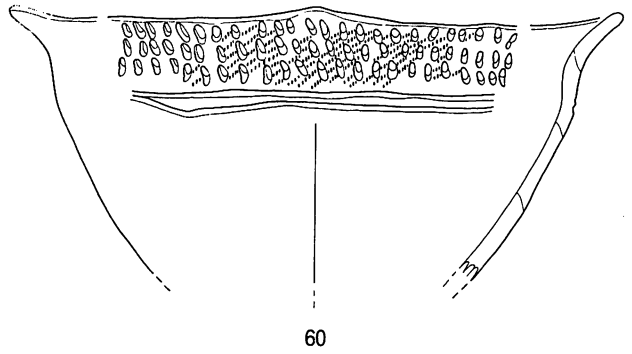
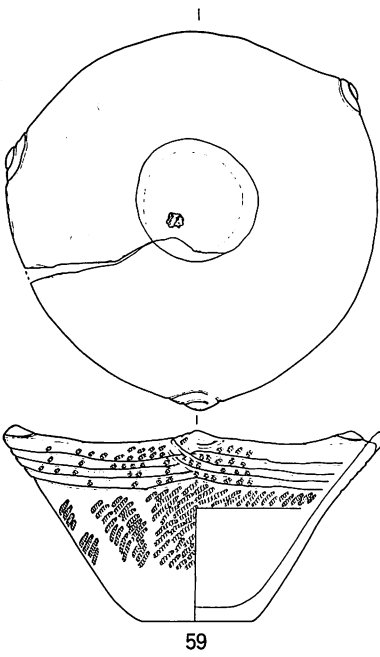
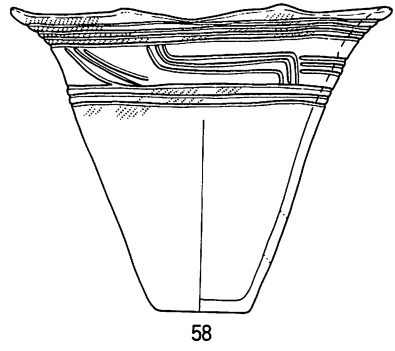
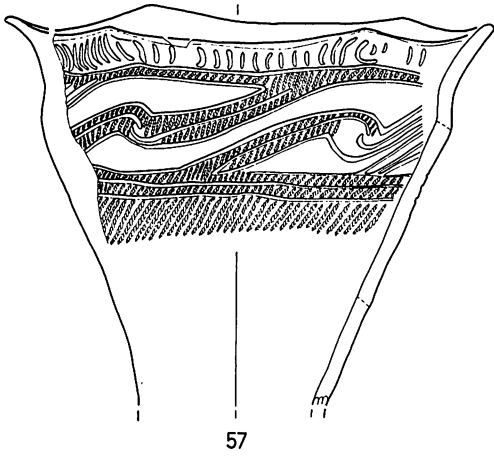
図版61 土器実測図(7) S=1/2



※ただし47・48・49・50・53はS=2/3

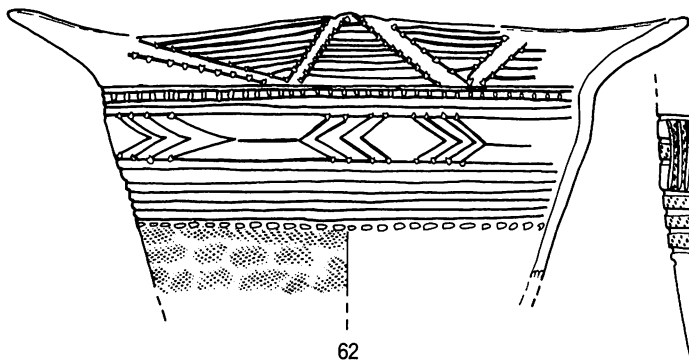


図版62 土器実測図(8) S=1/3

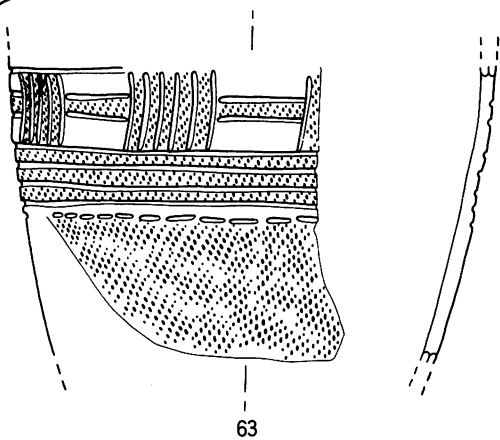


※ただし58はS=¼

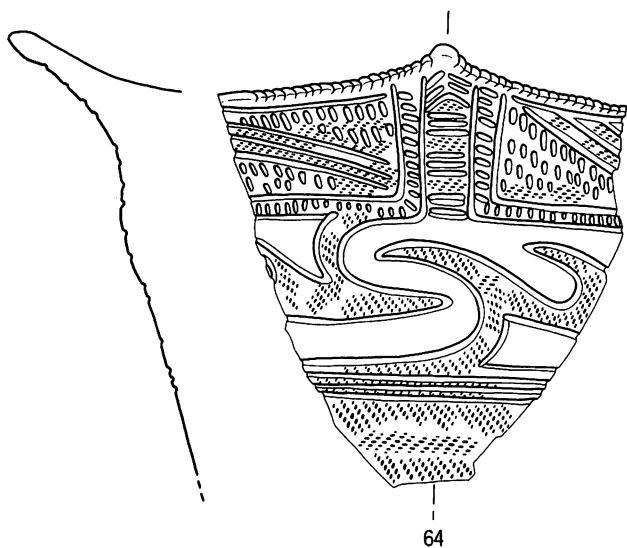
図版63 土器実測図(9) S = ½



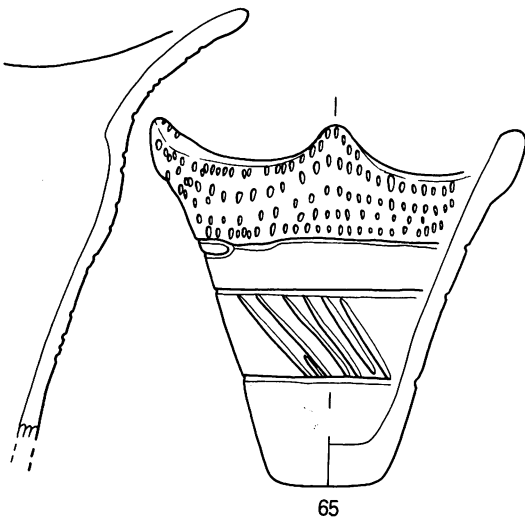
62



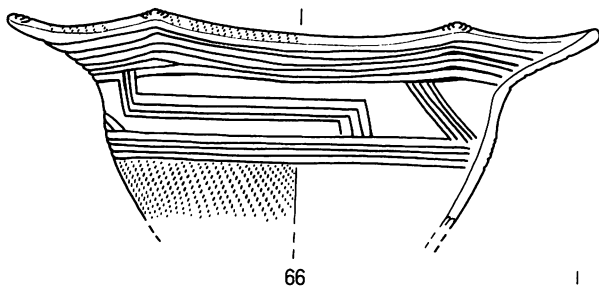
63



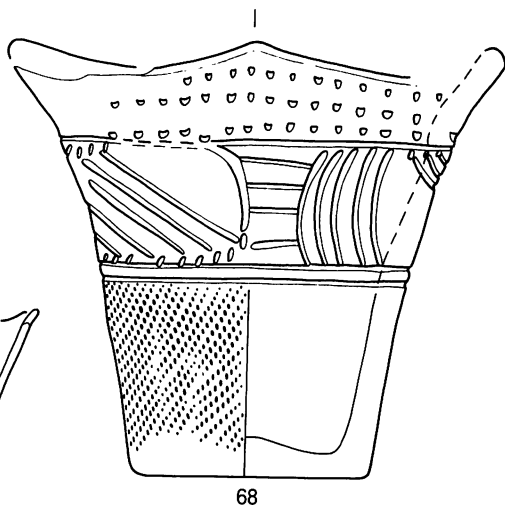
64



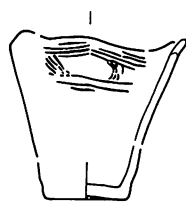
65



66



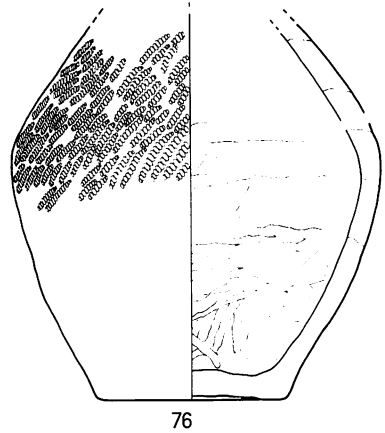
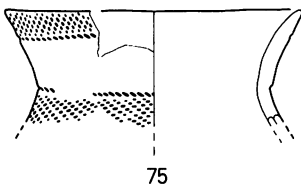
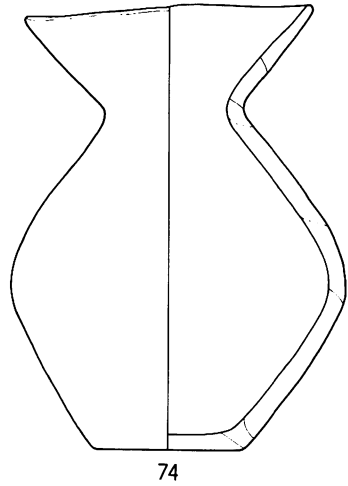
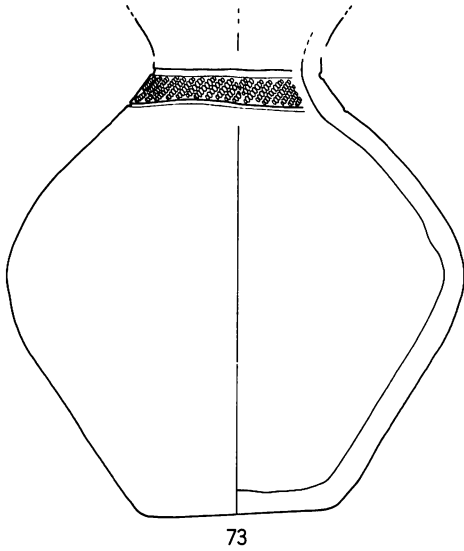
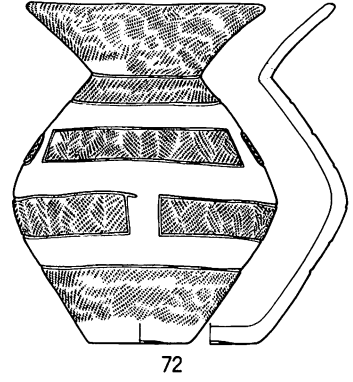
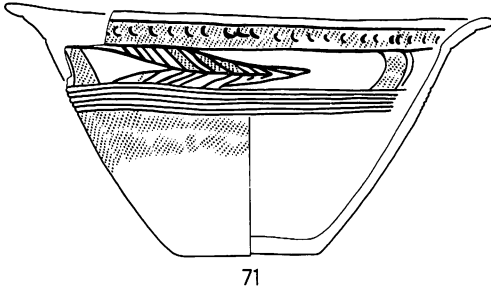
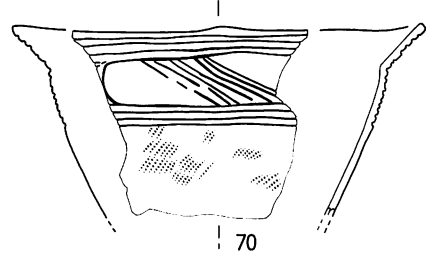
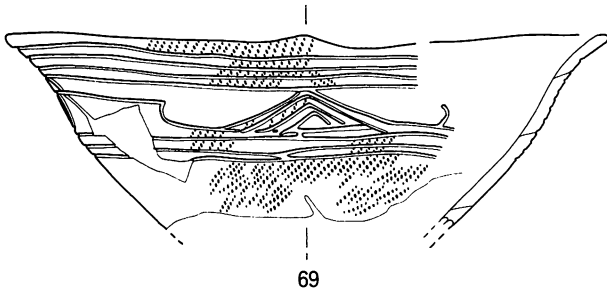
68



67

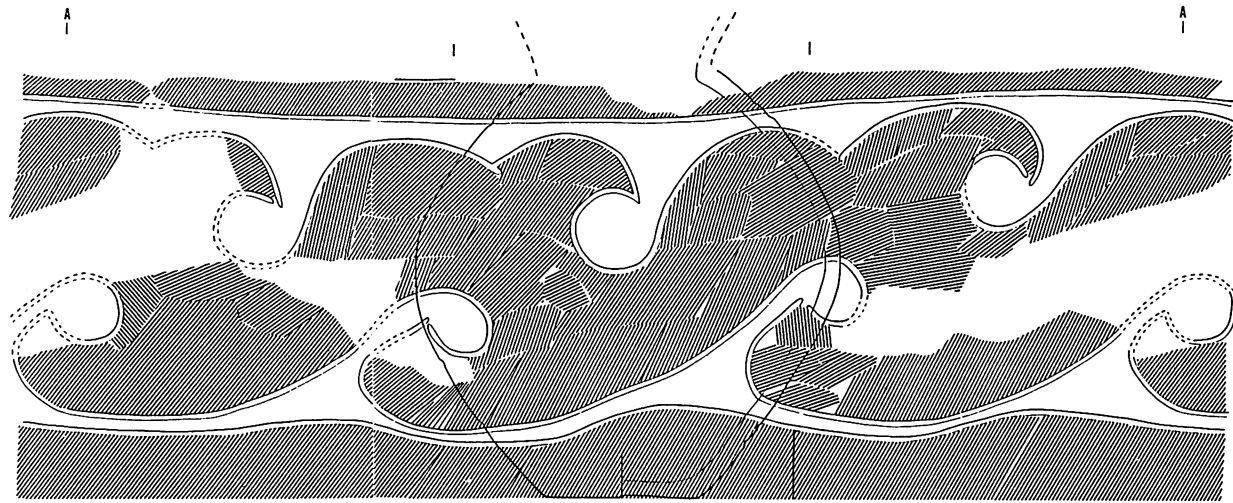
※ただし65・68は $S=\frac{2}{3}$

図版64 土器実測図(10) $S=\frac{1}{3}$

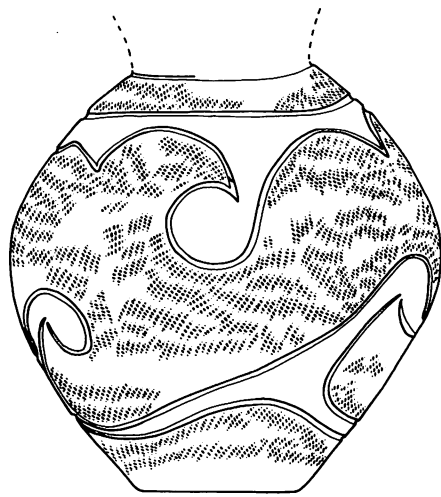


※ただし73・74・76はS=1/2

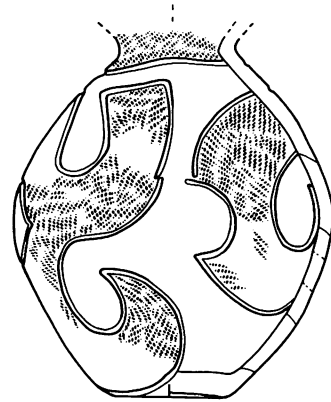
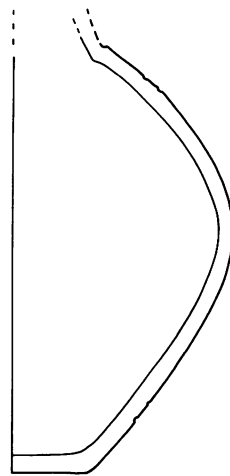
図版65 土器実測図(1) S=1/4



※展開図中の縄文は、スクリーントーンで模式化

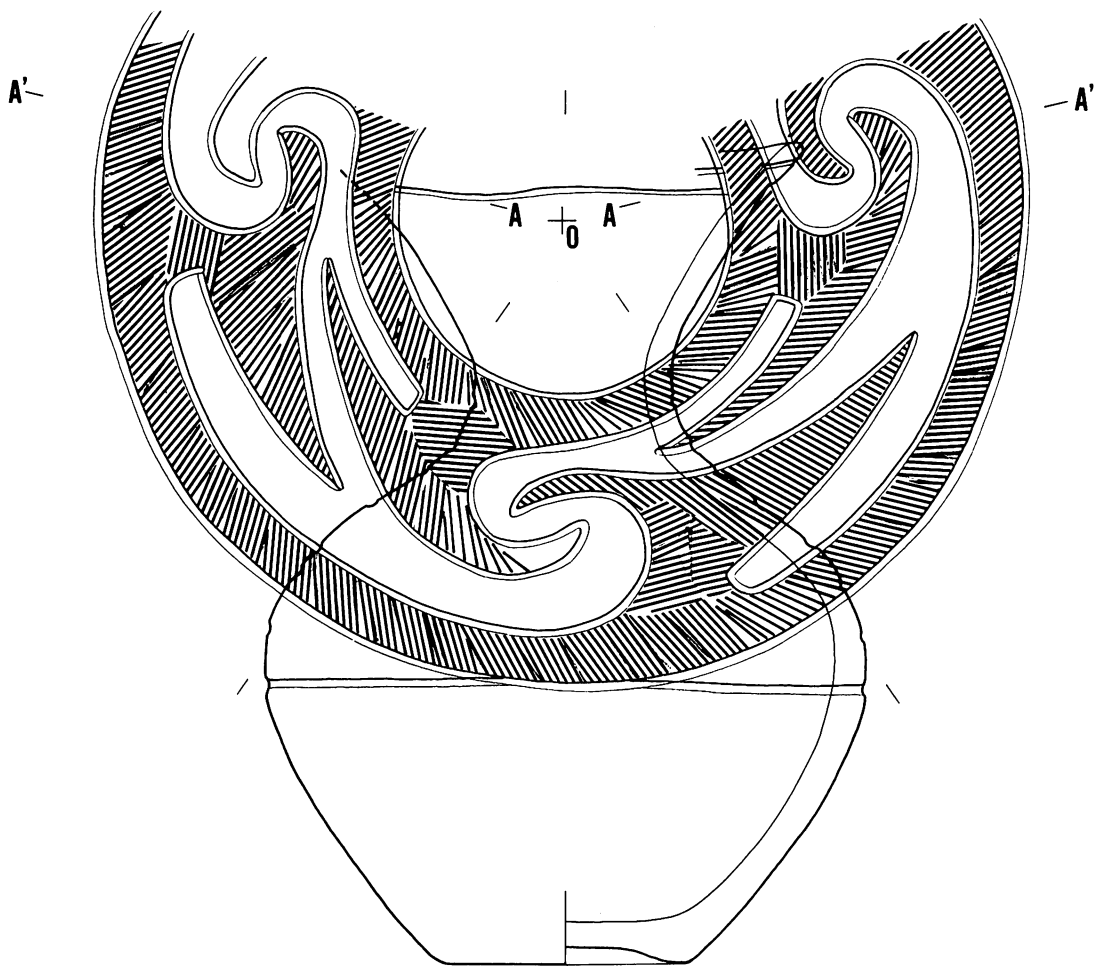


77



78

図版66 土器実測図(12) S=1/3



79a

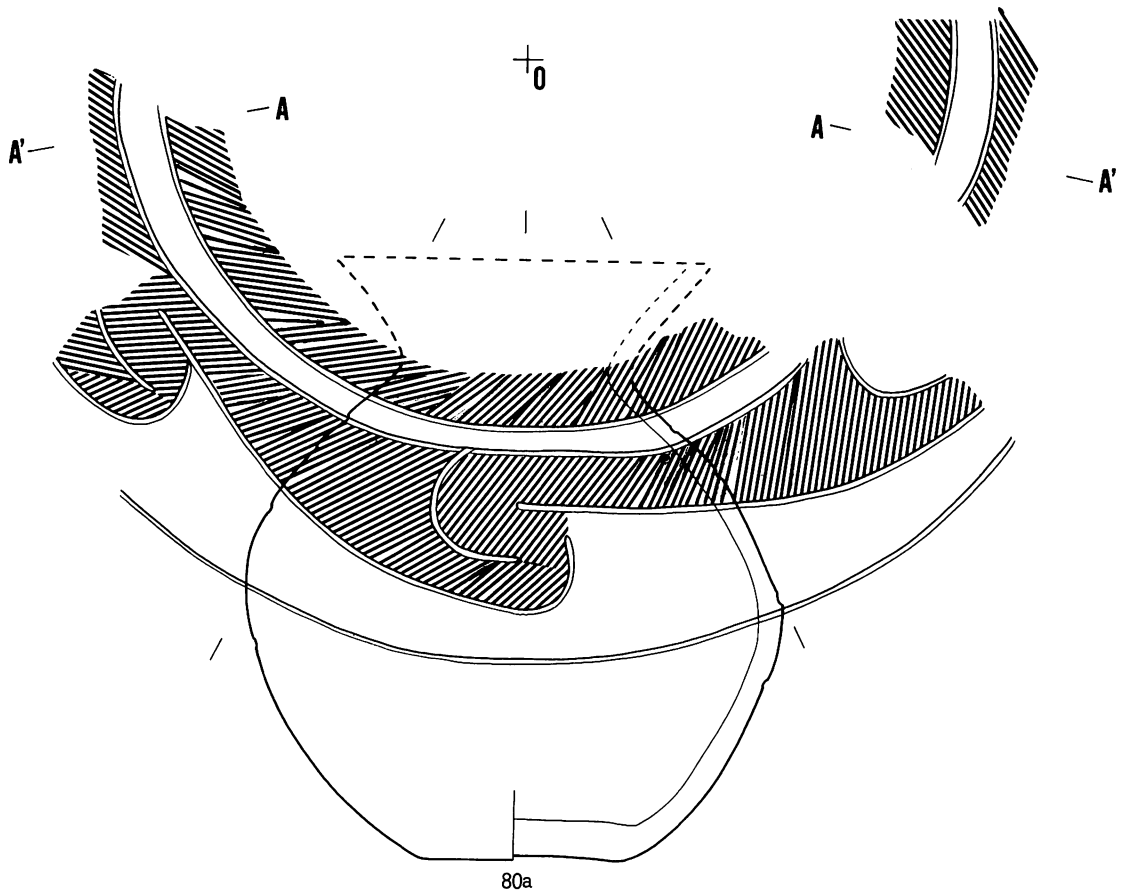
※展開図中の縄文はスクリーントーンで模式化した

- a 図 S=2/3
- b 図 S=1/3



79b

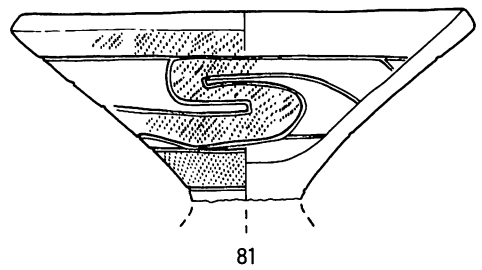
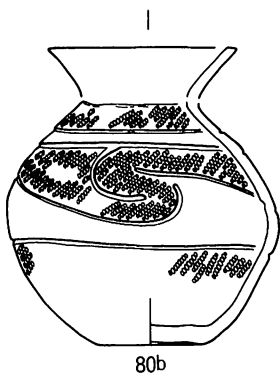
図版67 土器実測図(13)



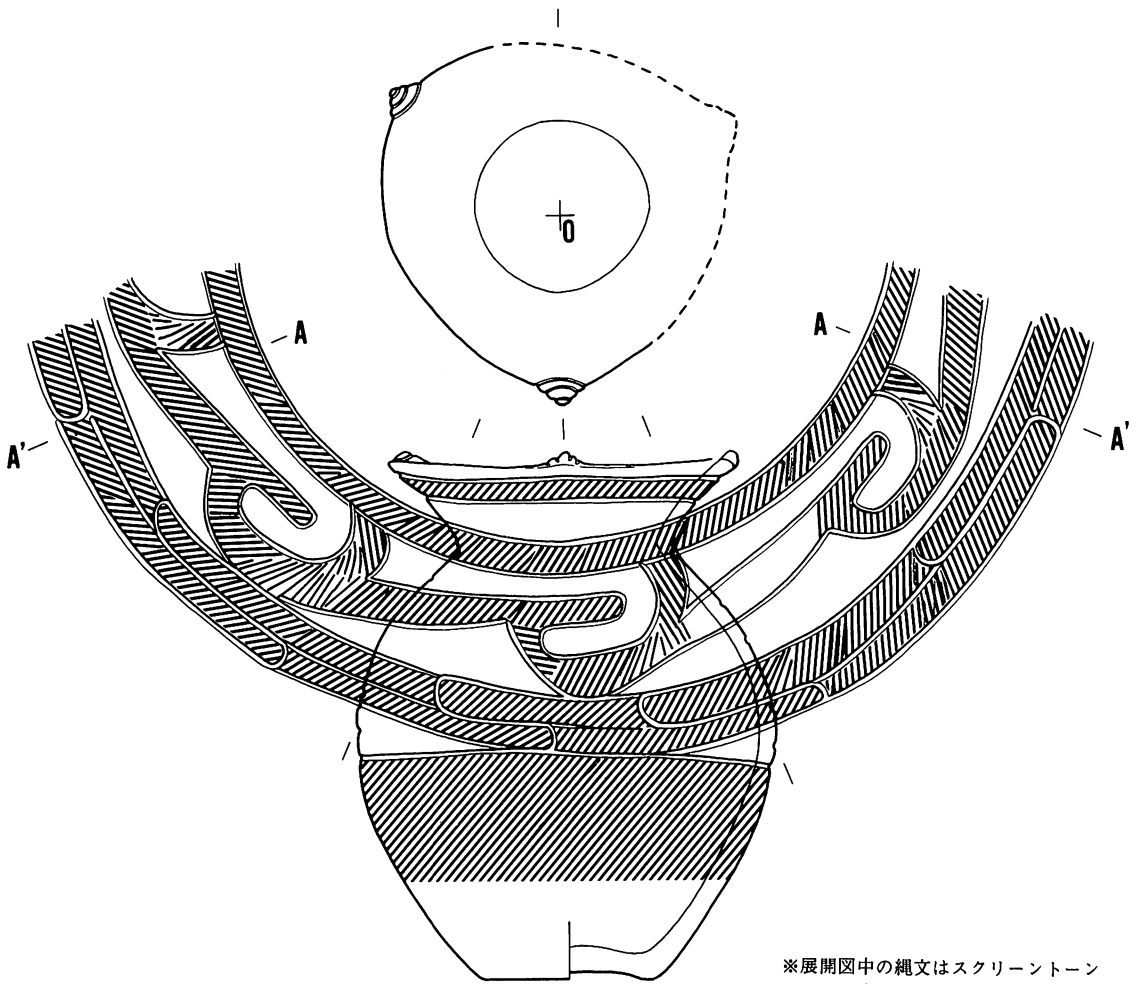
※展開図中の縄文はスクリーントーンでその流れのみを表現した

80a 展開図 S=1/2

80b 立面図 S=1/2



図版68 土器実測図(14)



82a

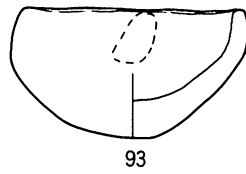
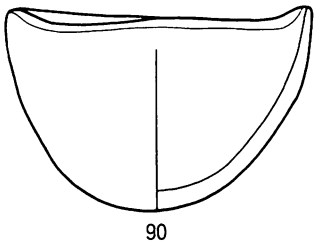
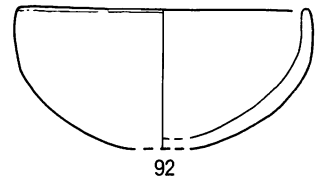
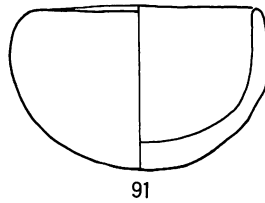
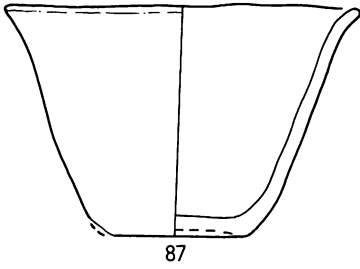
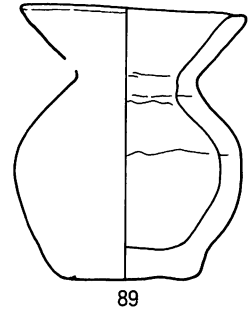
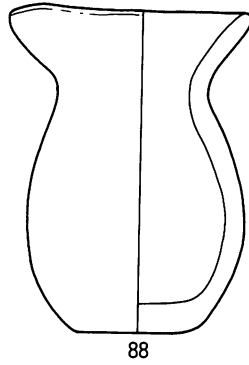
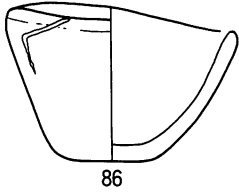
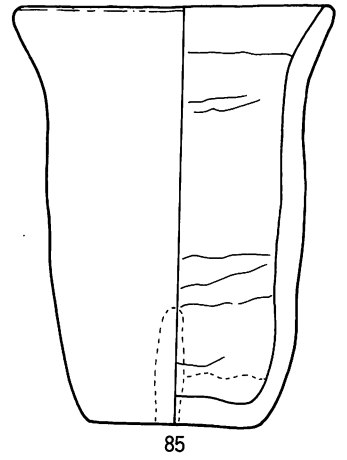
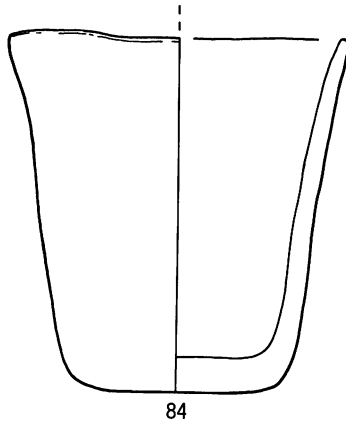
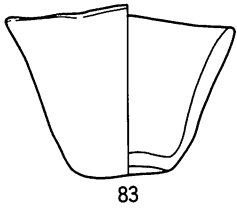
※展開図中の縄文はスクリーントーン
でその流れのみを表現した

a-展開図S=2/3
b-立面図S=3/4

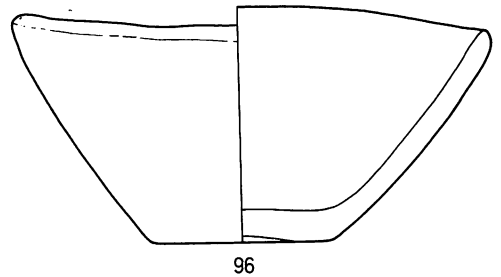
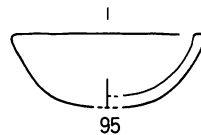
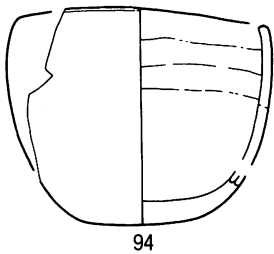


82b

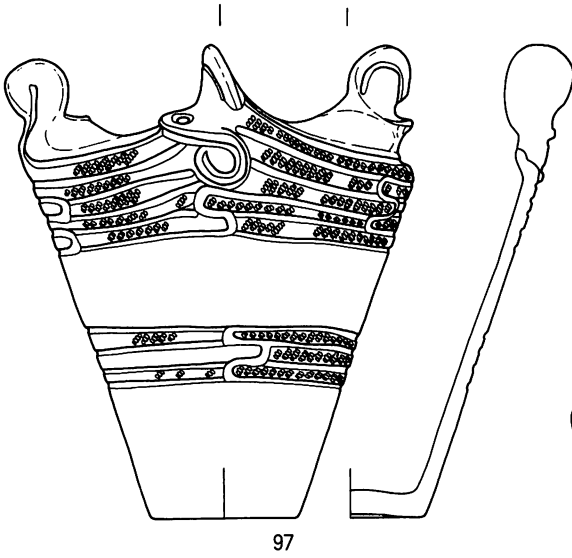
図版69 土器実測図(15)



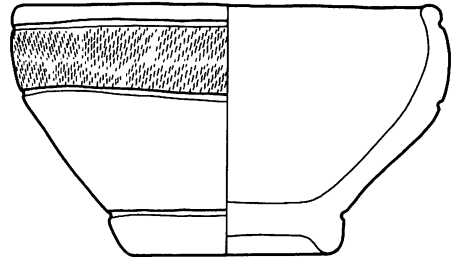
※ただし84・85・88・89・91・93はS=1/2



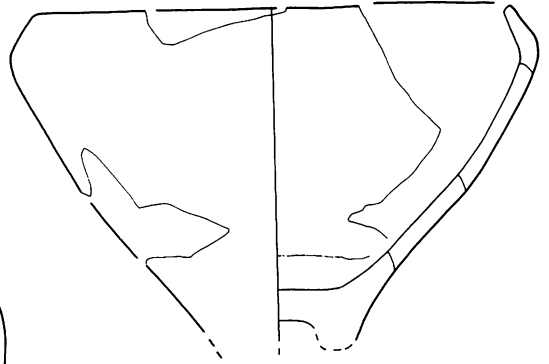
図版70 土器実測図(16) S=1/2



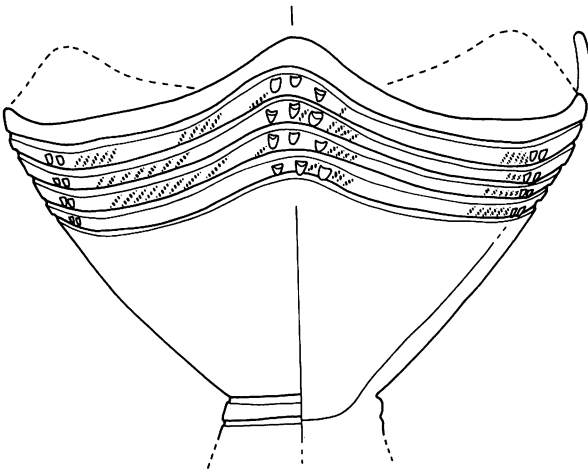
97



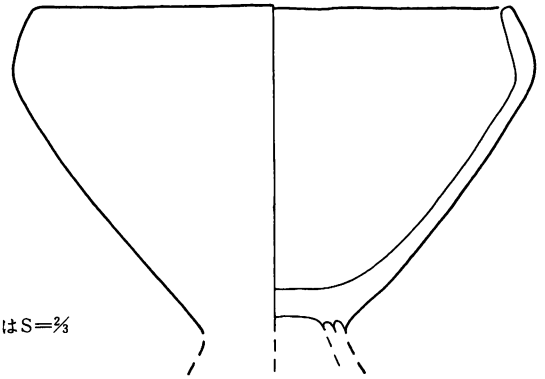
98



99

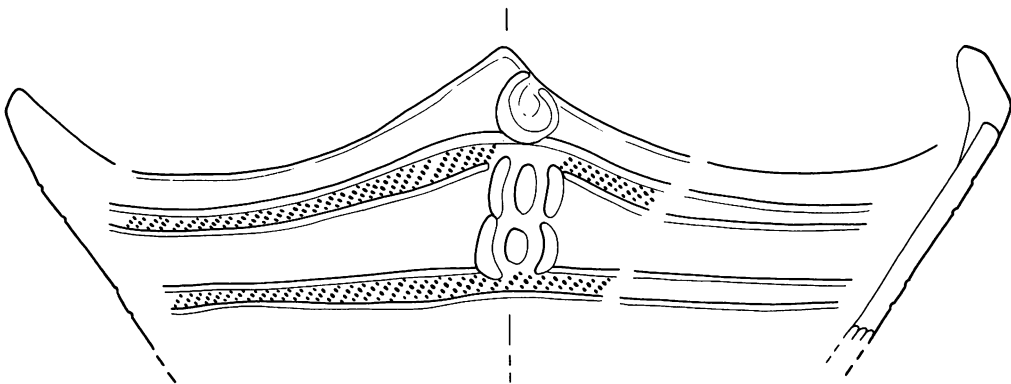


100



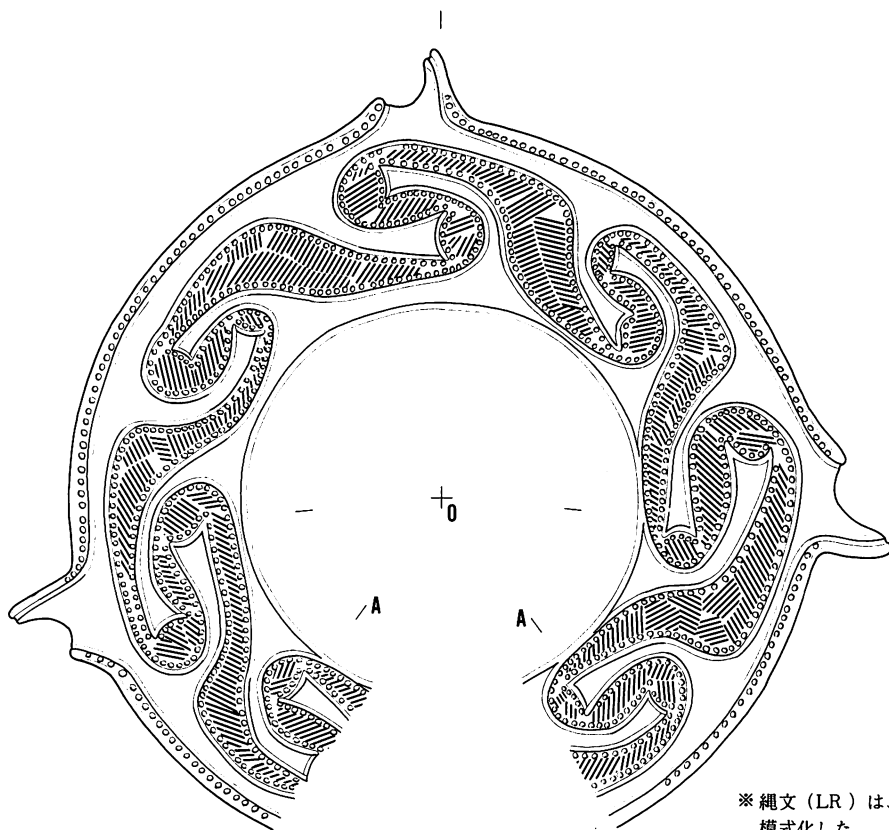
101

※ただし98はS=3/4

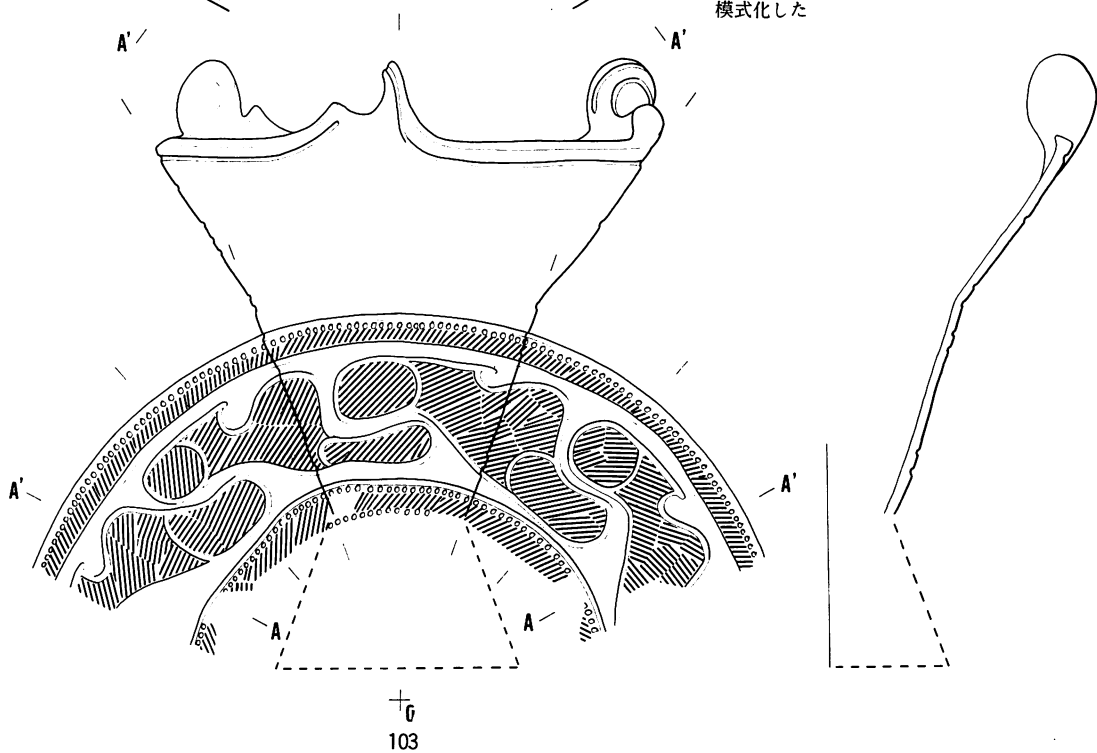


102

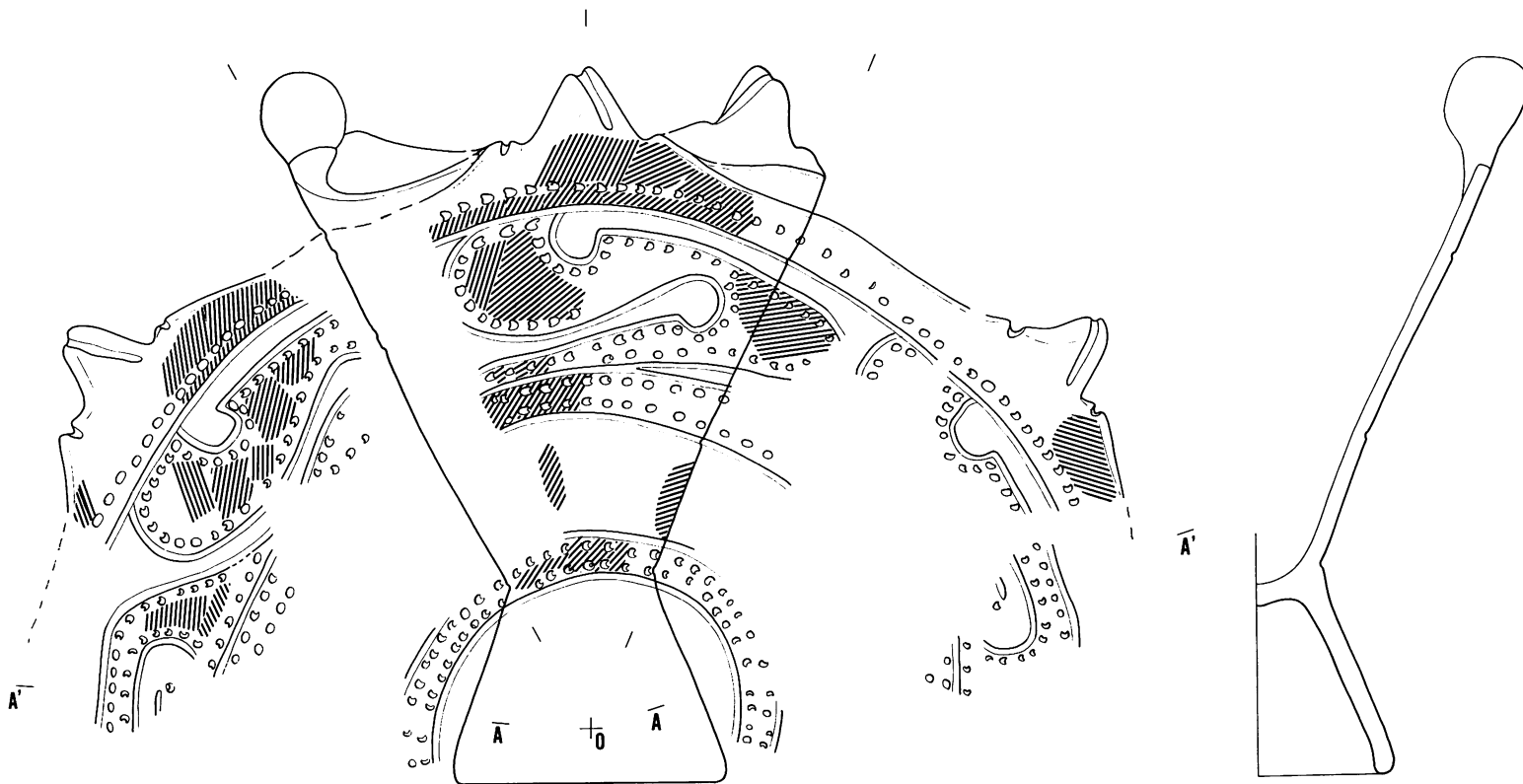
図版71 土器実測図(17) S=1/2



※ 縄文 (LR) は、スクリーントーンで
 模式化した



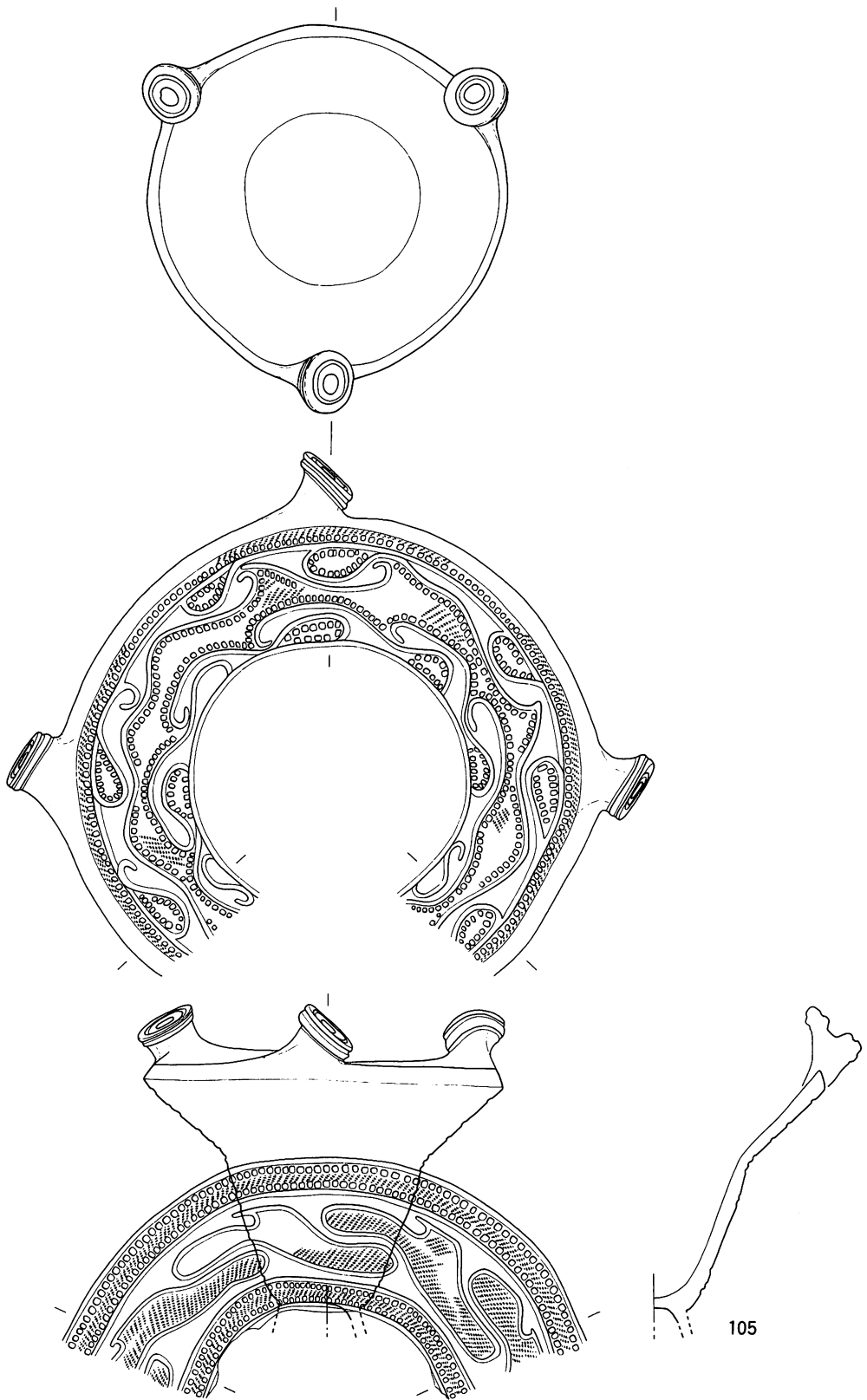
図版72 土器実測図(10) S=1/4



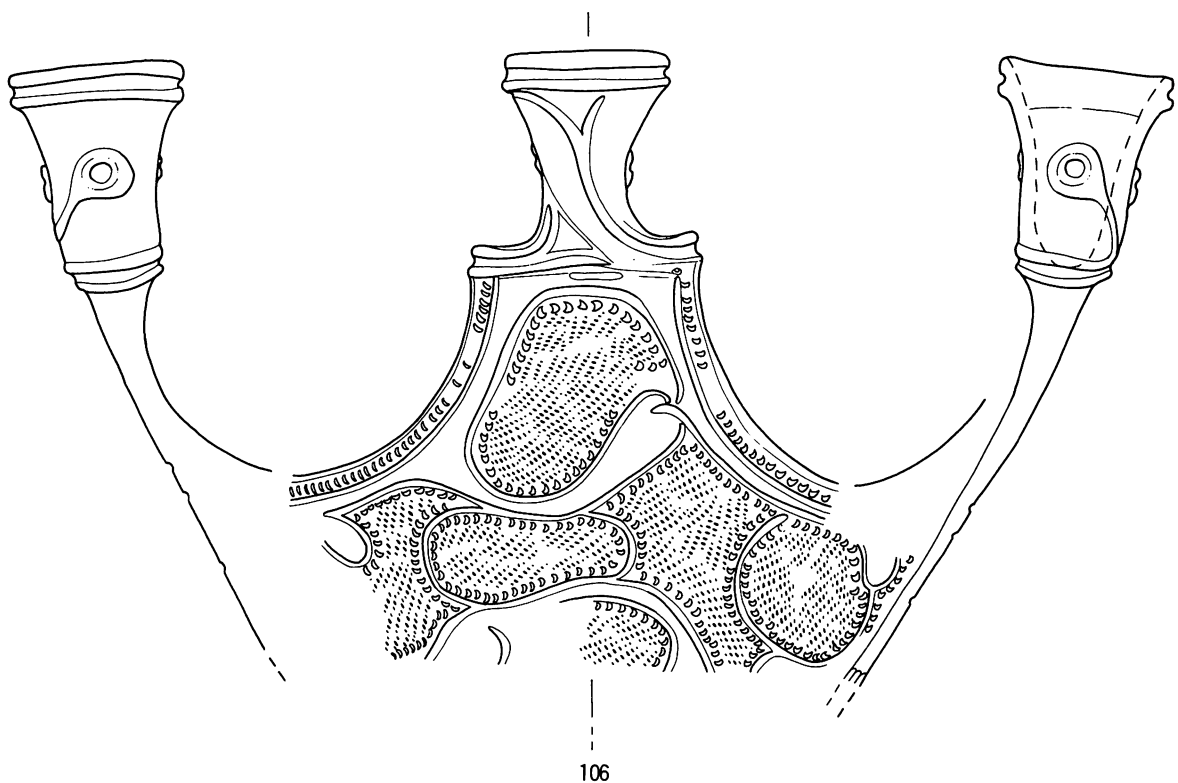
※縄文 (LR) は、模式化摩耗により不明部多し

104

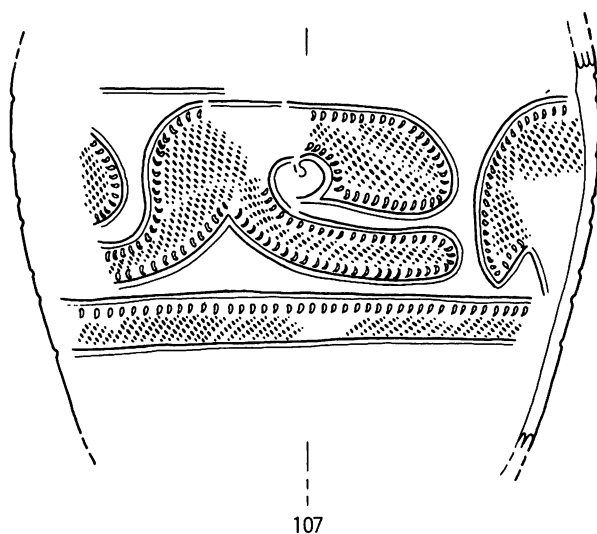
図版73 土器実測図(19) S = 1/2



图版74 土器实测图(20) S=1/2

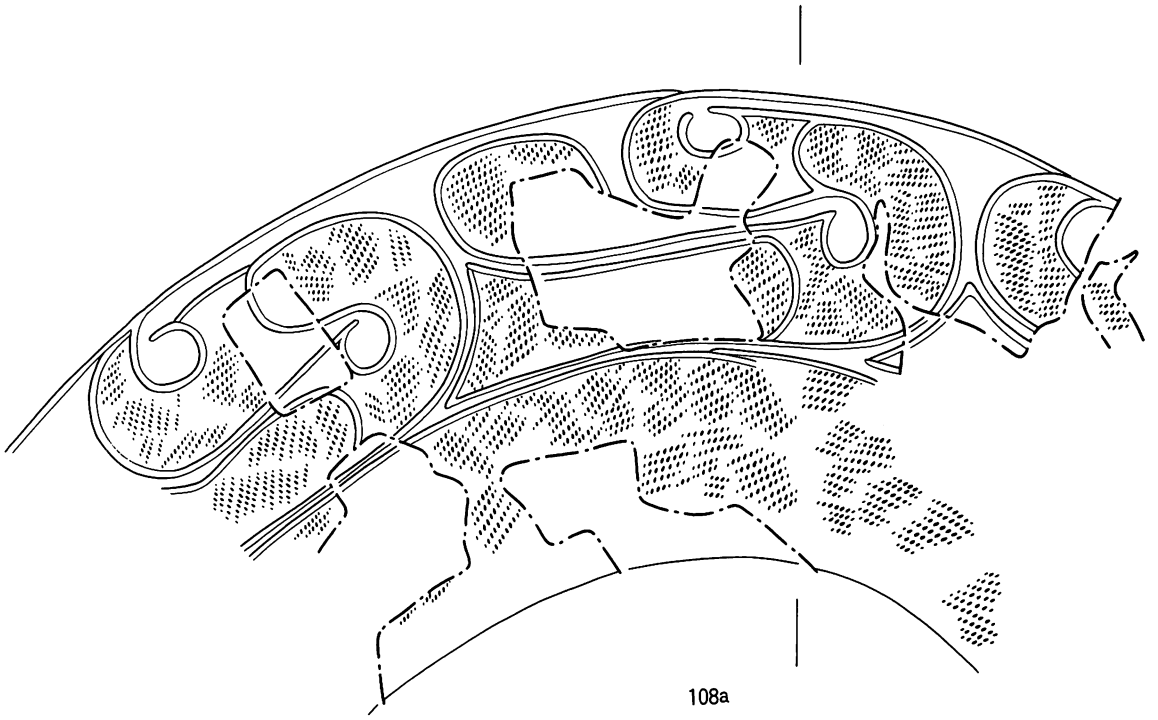


106

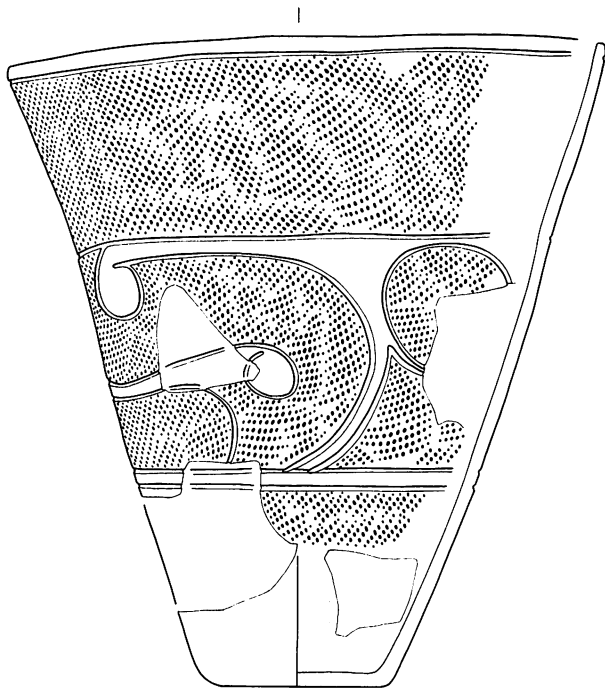


107

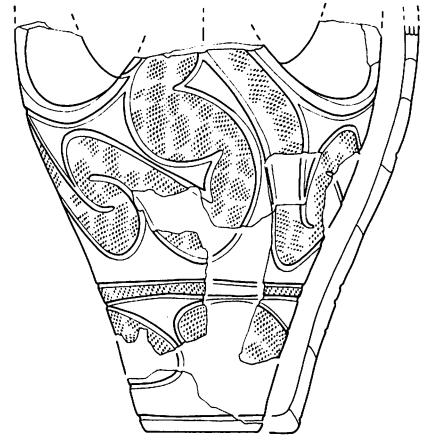
图版75 土器实测图(2) S = 1/3



108a

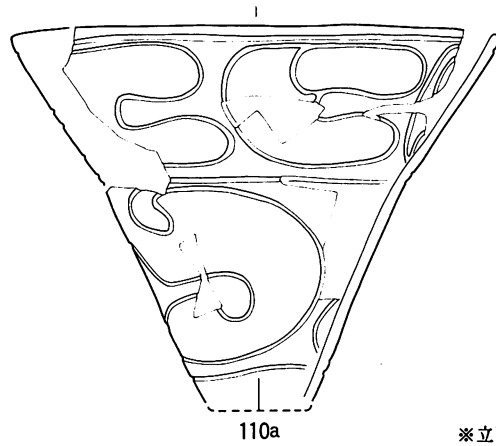
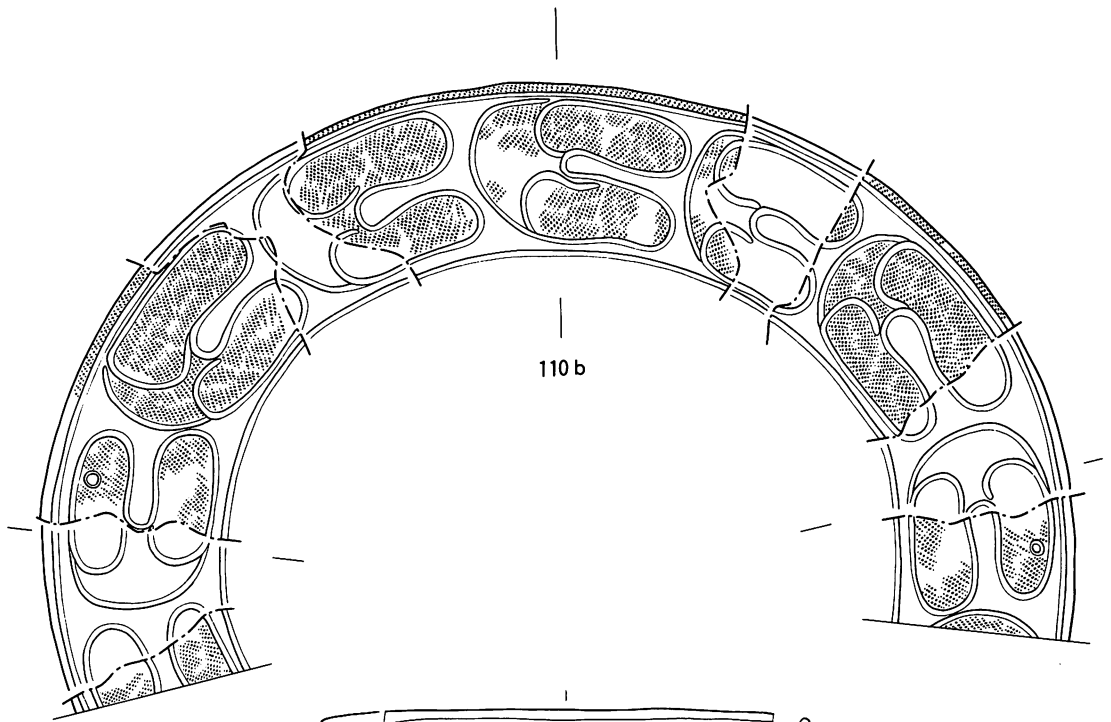


108b

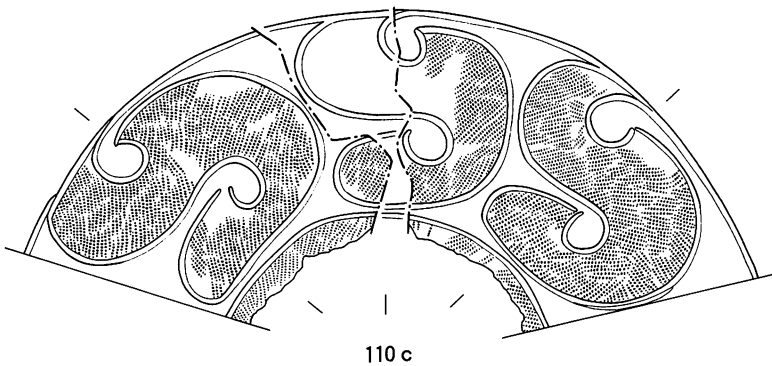


109

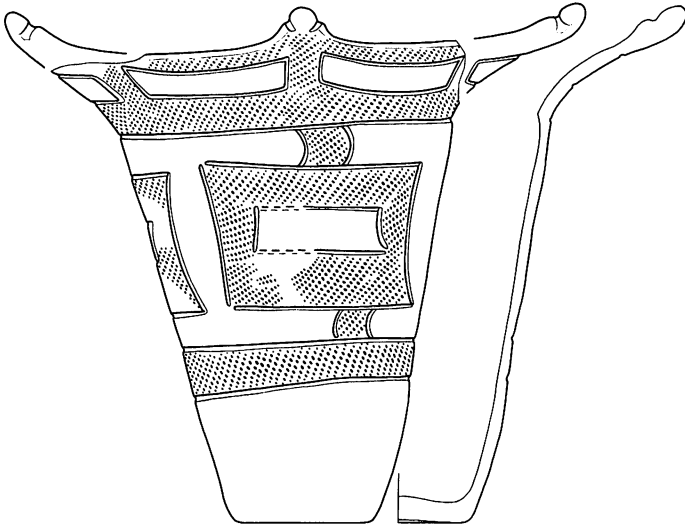
图版76 土器实测图(22) S=1/4



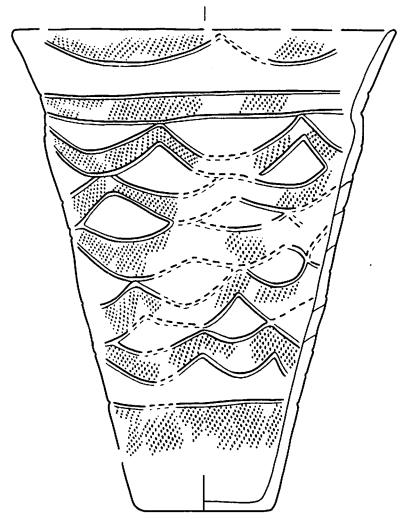
※立面図中の縄文は省略した



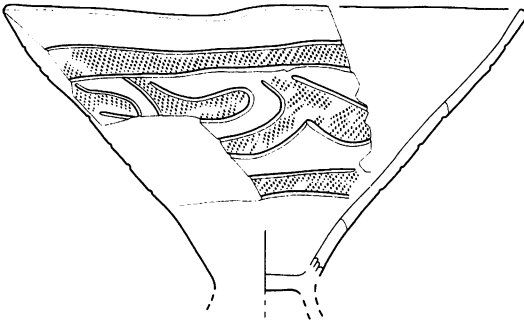
110 c
図版77 土器実測図(23) S=1/2



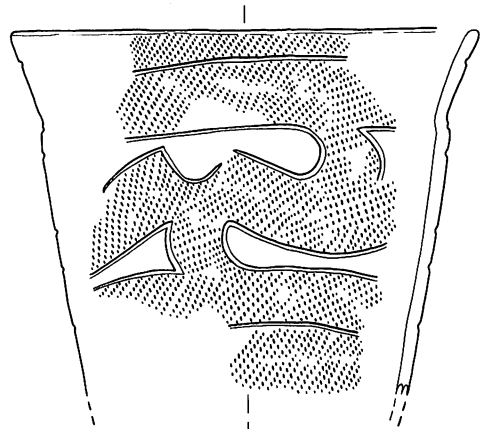
111



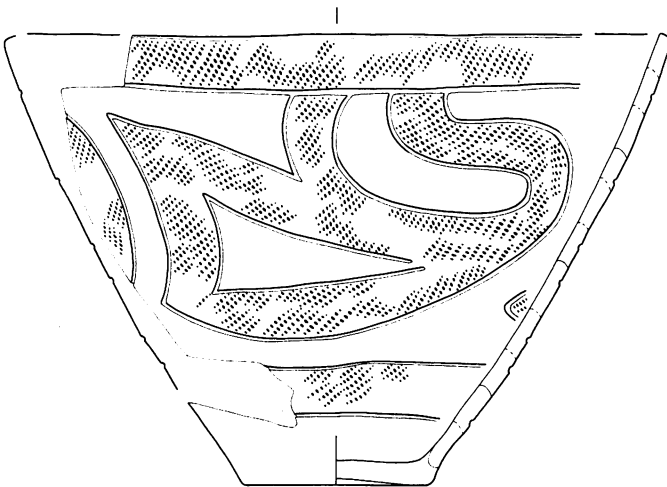
112



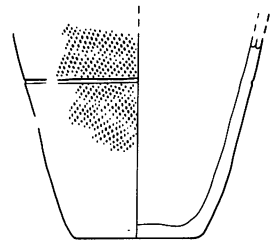
113



114

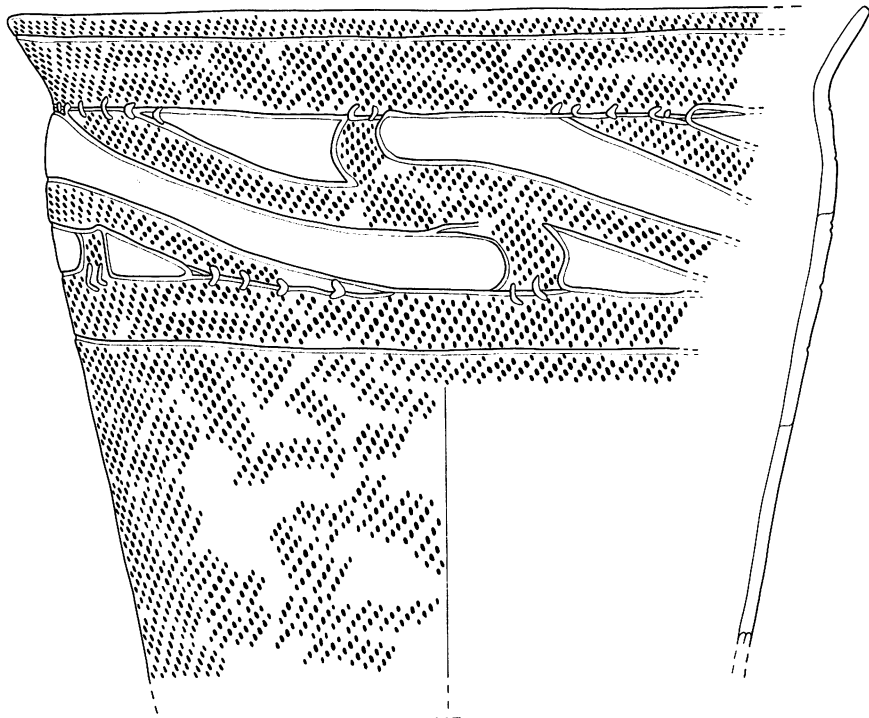


115

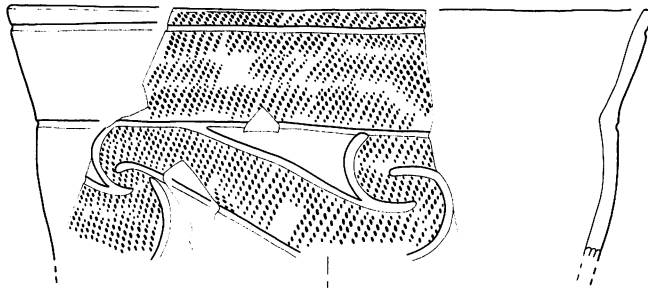


116

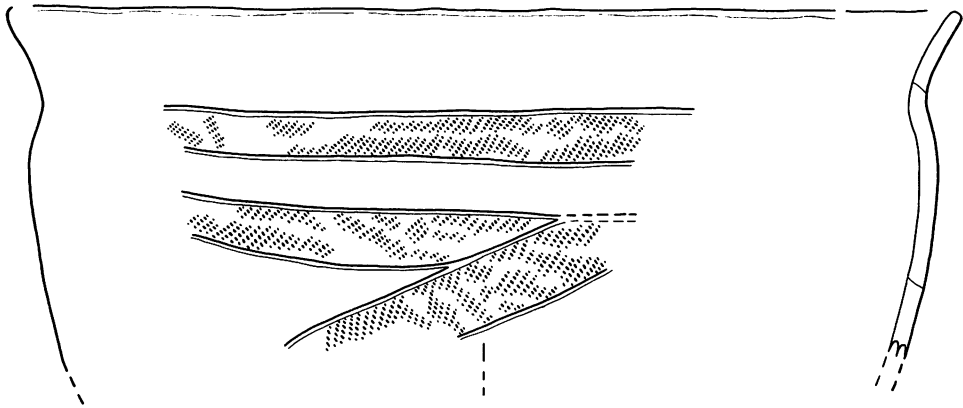
图版78 土器実測図(24) S=1/4



117

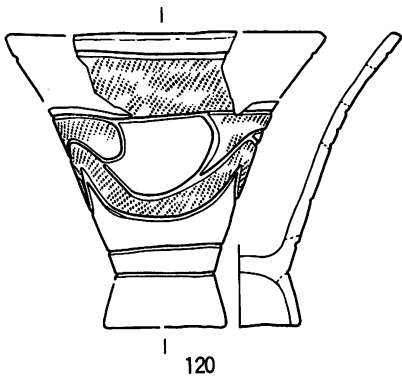


118

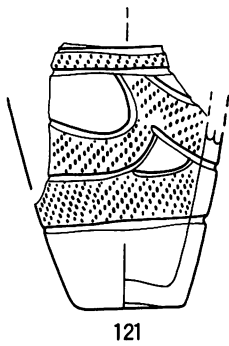


119

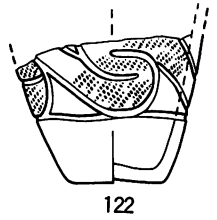
图版79 土器実測図(25) S=1/4



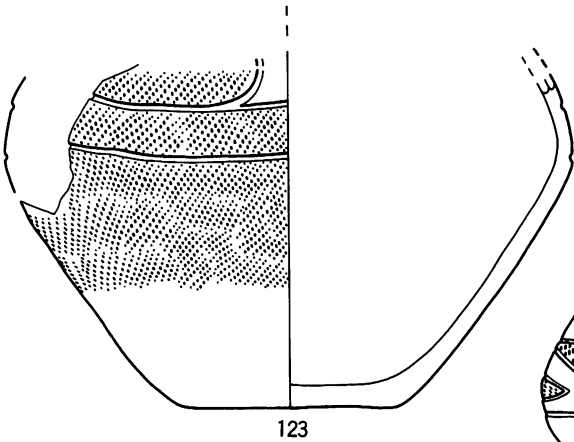
120



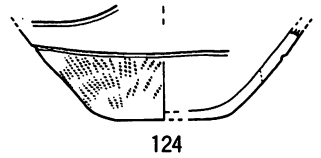
121



122



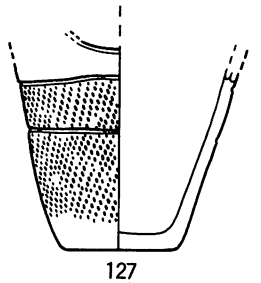
123



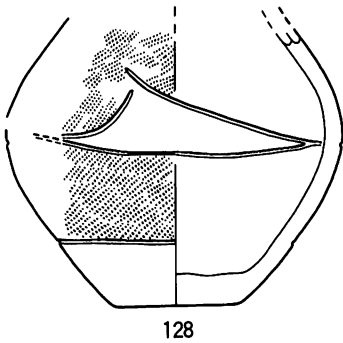
124



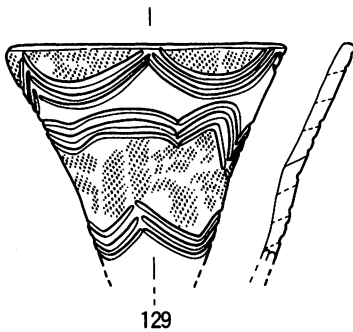
126



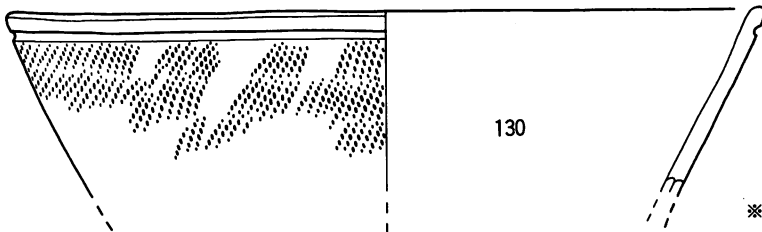
127



128



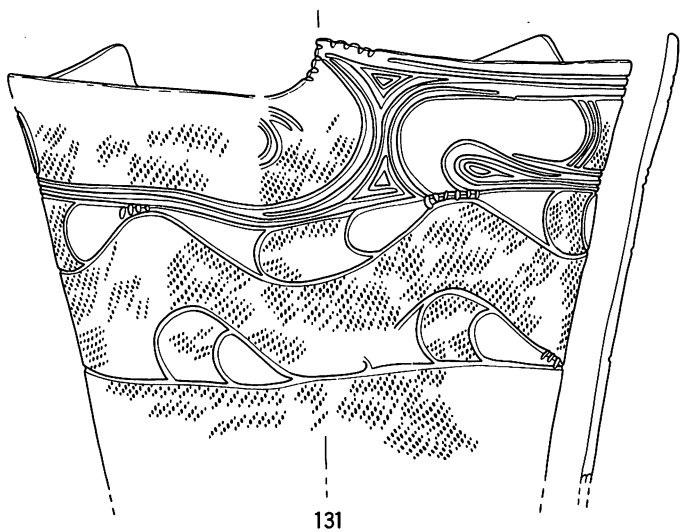
129



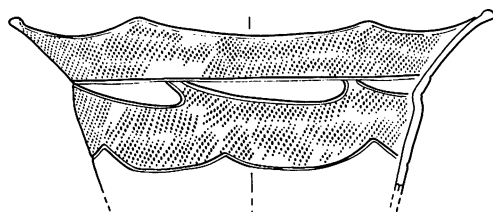
130

※ただし124はS=1/2

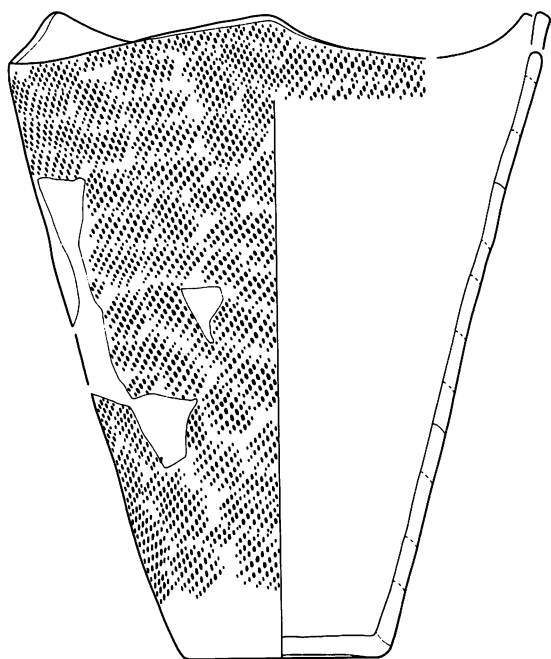
図版80 土器実測図(26) S=1/2



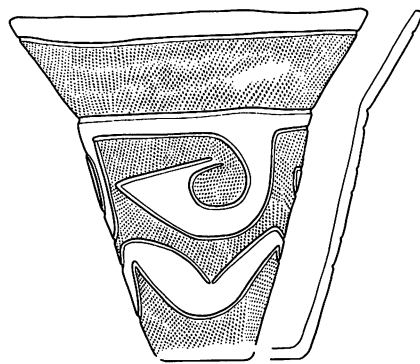
131



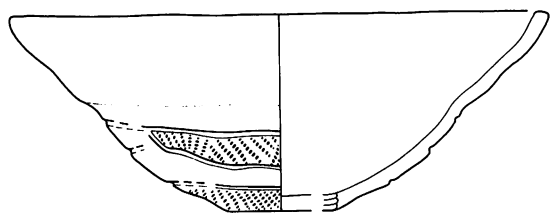
132



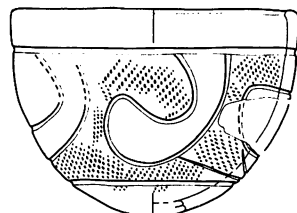
133



134

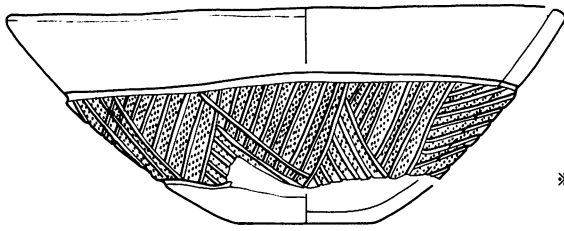


135

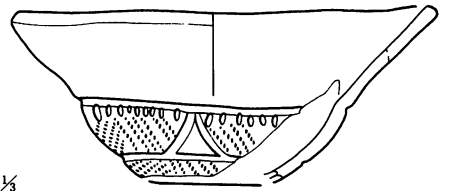


136

图版81 土器实测图(27) S=1/4

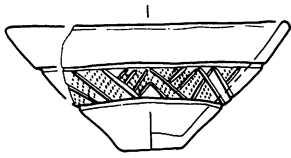


137

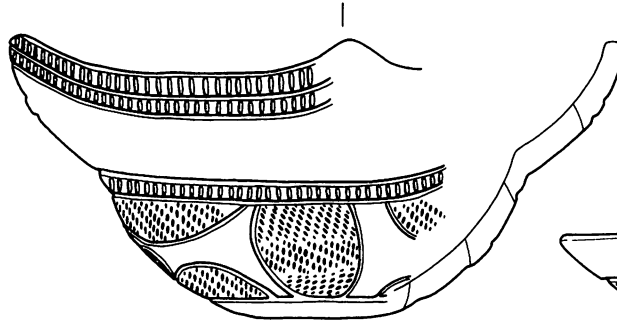


138

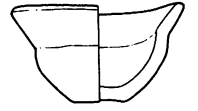
※137~144はS=1/3



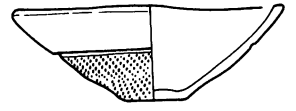
139



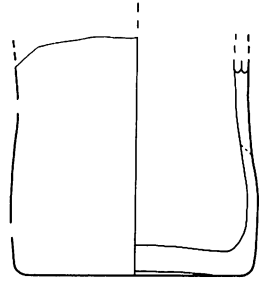
140



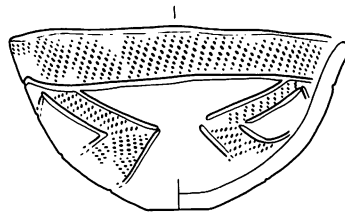
141



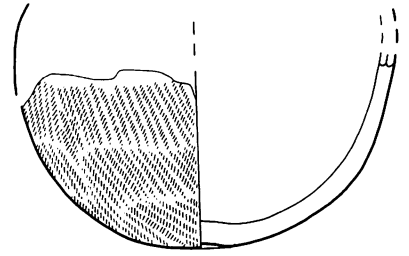
142



143

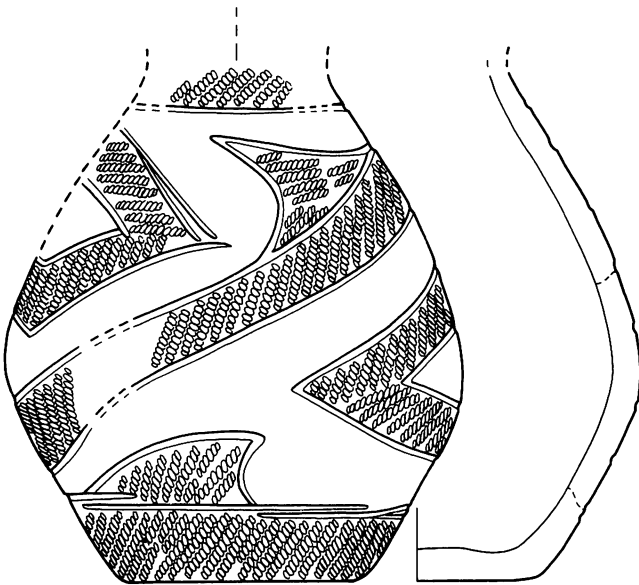


144

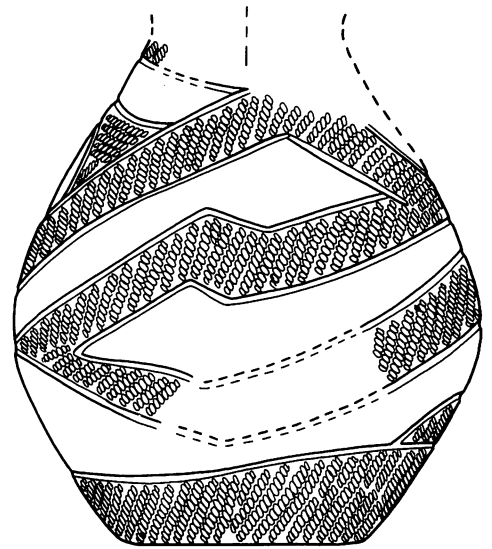


145

※145、146はS=2/3

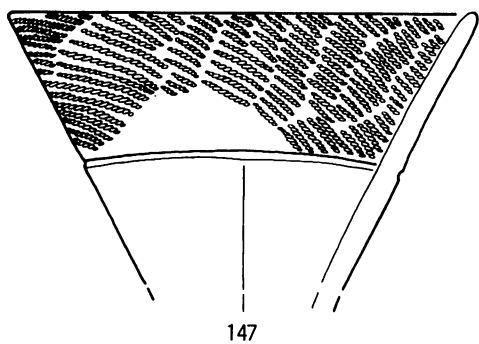


146a

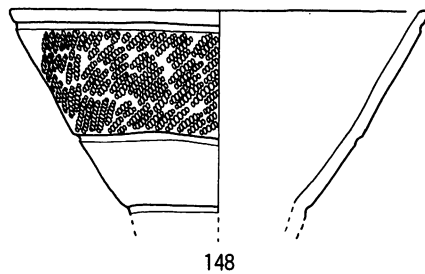


146b

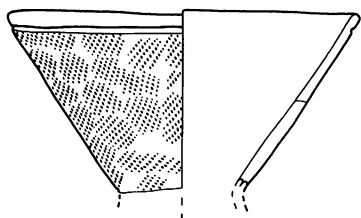
図版82 土器実測図(28) S=1/3



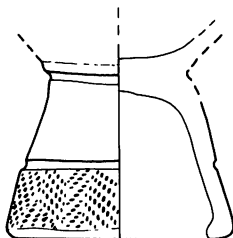
147



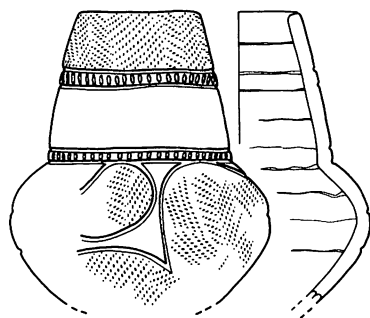
148



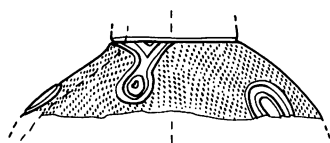
149



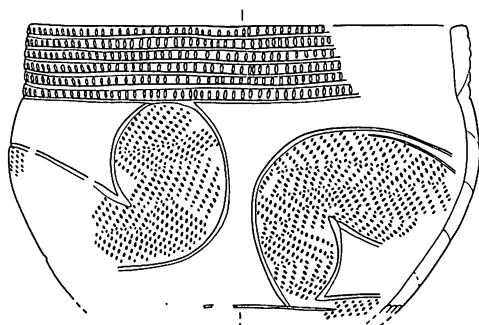
150



151

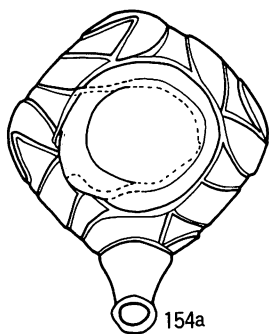


152

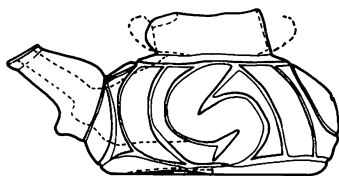


153

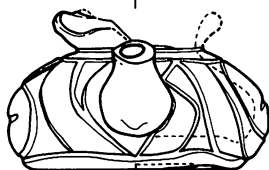
※147はS=2/3



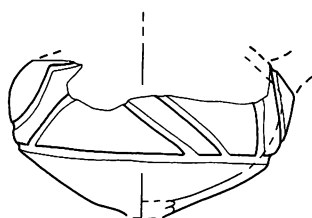
154a



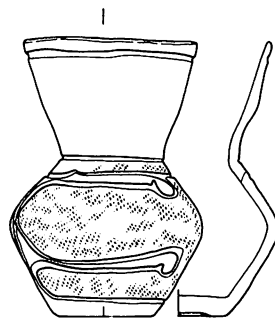
154c



154b

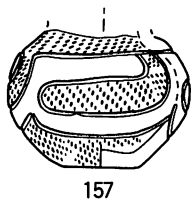


155

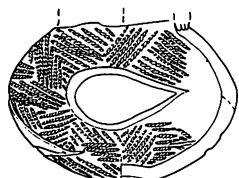


156

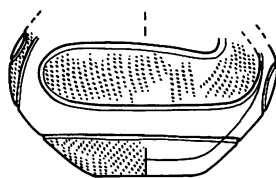
图版83 土器实测图(29) S=1/3



157



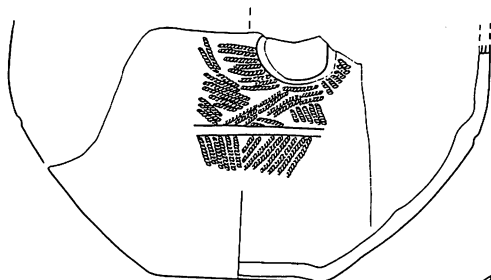
158



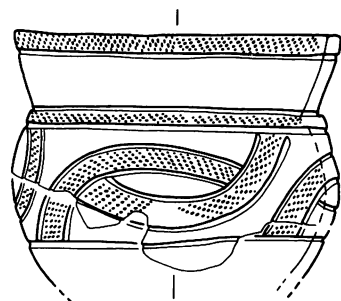
159



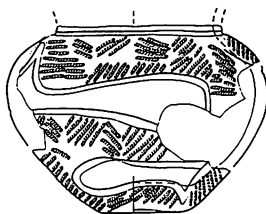
160



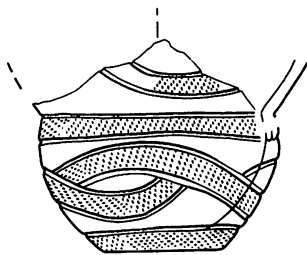
161



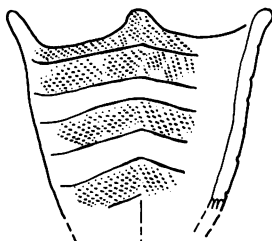
163



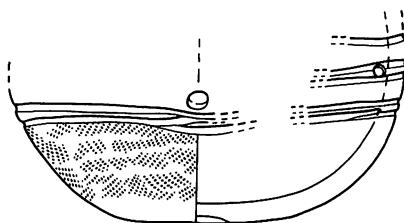
162



164

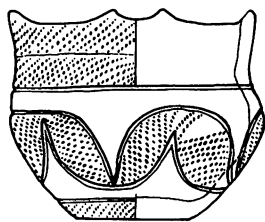


165

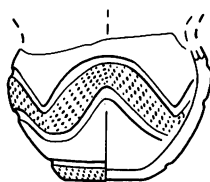


166

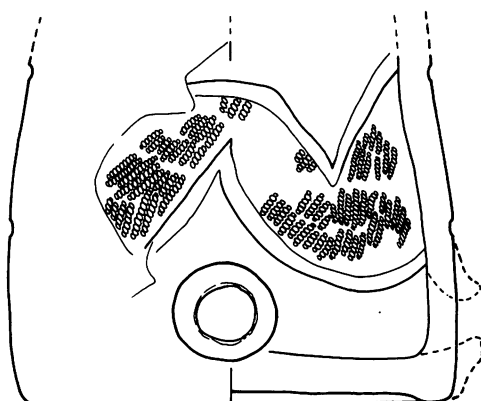
※169はS=2/3



167

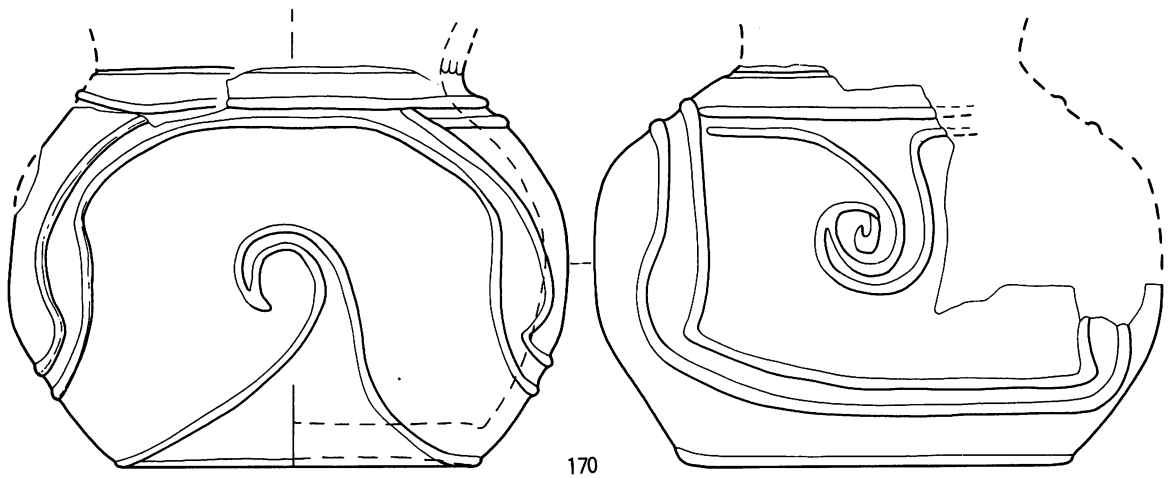


168

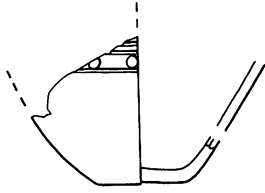


169

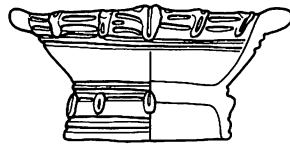
図版84 土器実測図(30) S=1/2



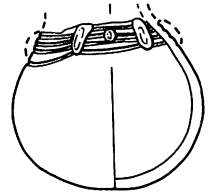
170



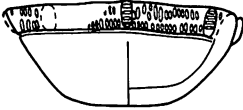
171



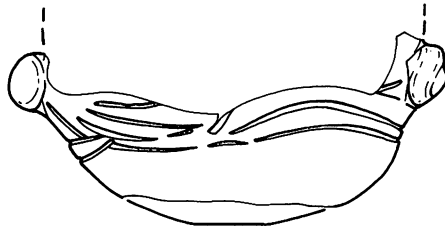
172



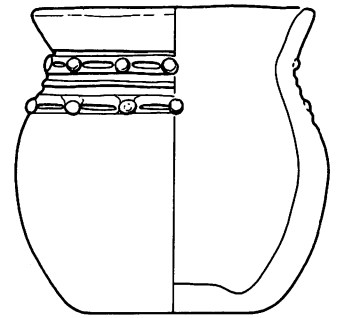
173



174



175



176

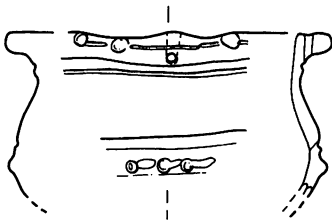
*170 · 175 } S=2/3

176 · 179 } S=2/3

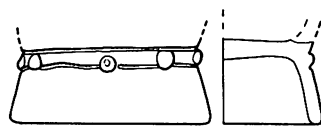
171 · 172 · 173 } S=1/3

174 · 175 · 177 } S=1/3

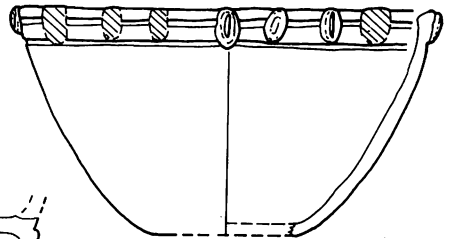
178



177

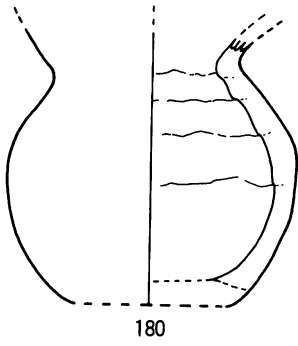


178



179

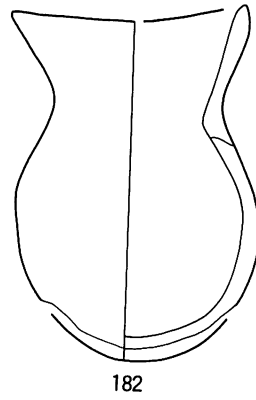
图版85 土器実測図(31)



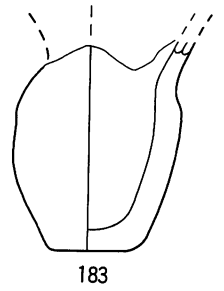
180



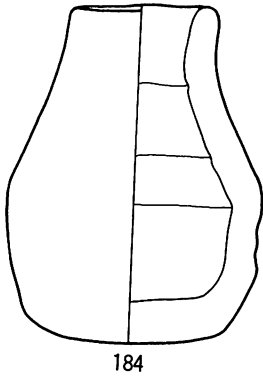
181



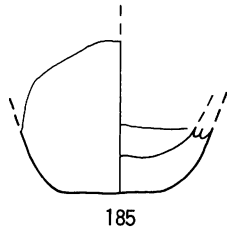
182



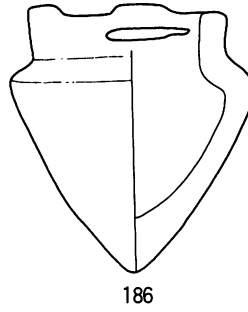
183



184



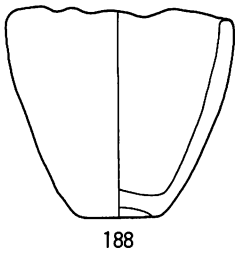
185



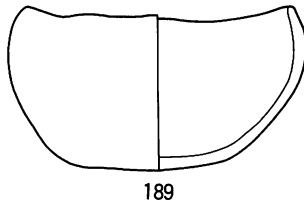
186



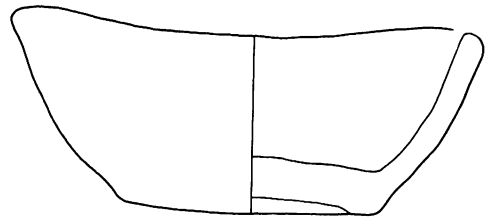
187



188



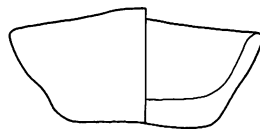
189



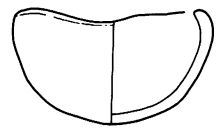
190



191



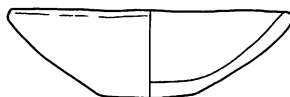
192



193



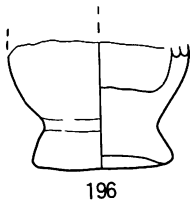
194



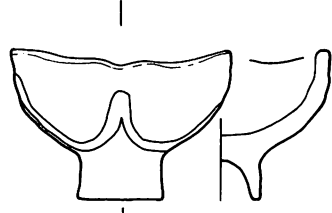
195

*ただし189・193はS=1/3

図版86 土器実測図(32) S=2/3



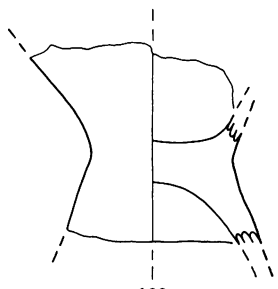
196



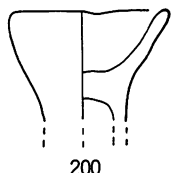
197



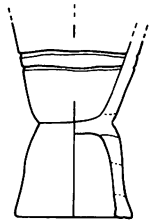
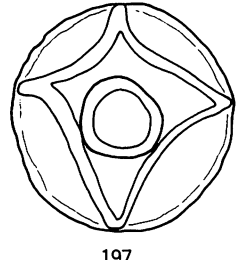
198



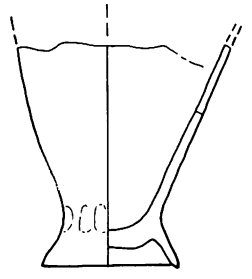
199



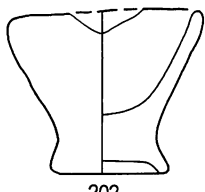
200



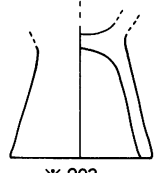
※ 201



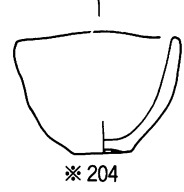
205



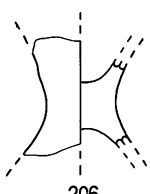
202



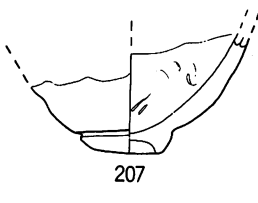
※ 203



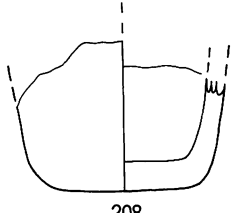
※ 204



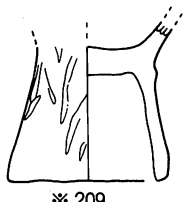
206



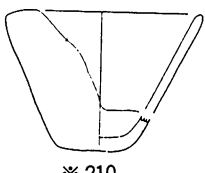
207



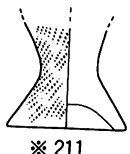
208



※ 209



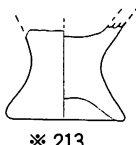
※ 210



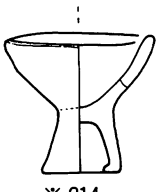
※ 211



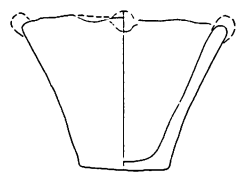
212



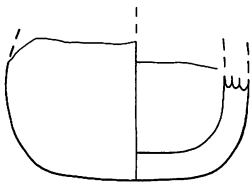
※ 213



※ 214

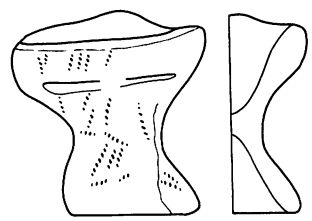


※ 215



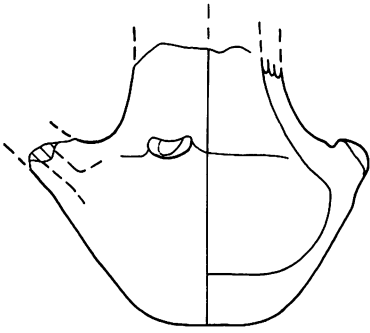
216

※印はS=1/3

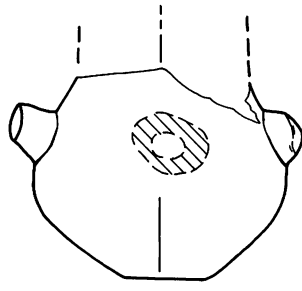


217

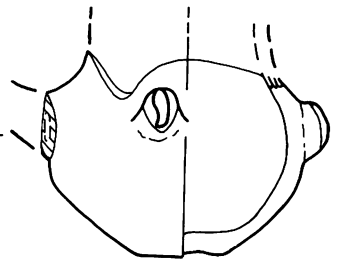
図版87 土器実測図(33) S=1/3



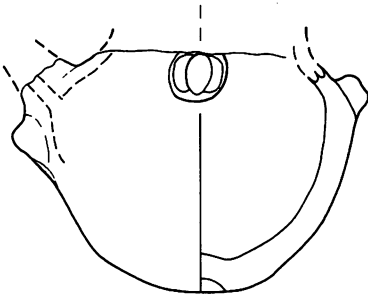
218



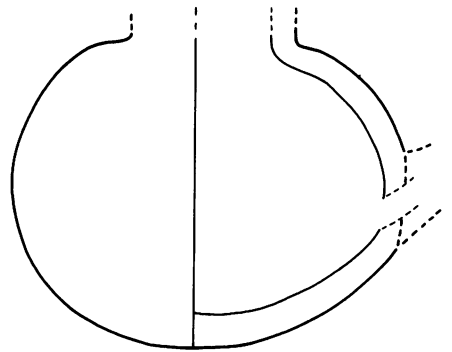
219a



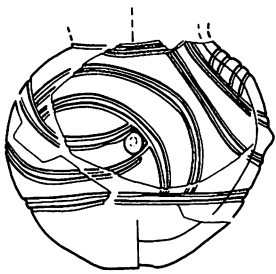
219b



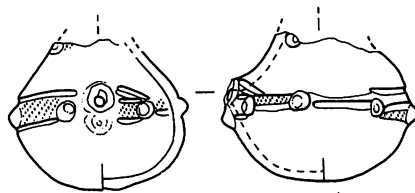
220



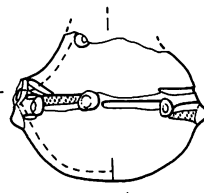
221



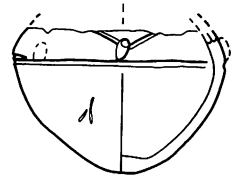
222



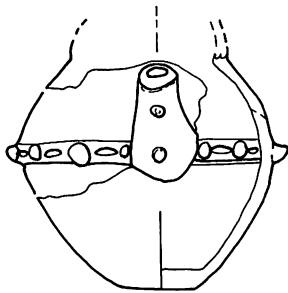
223a



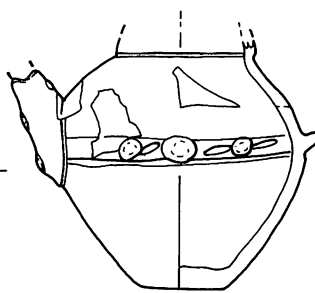
223b



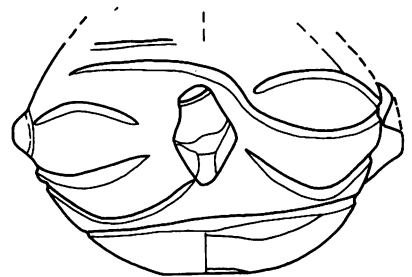
224



225a



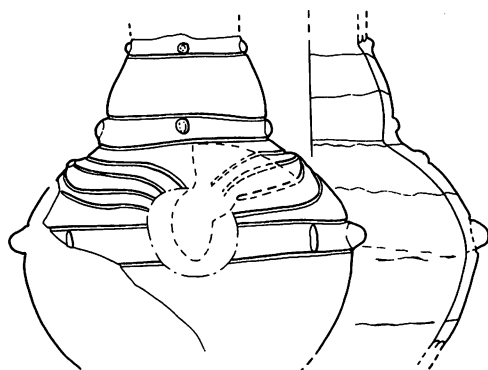
225b



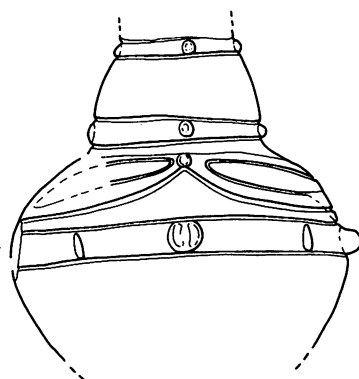
226

※ただし222~225はS=1/2

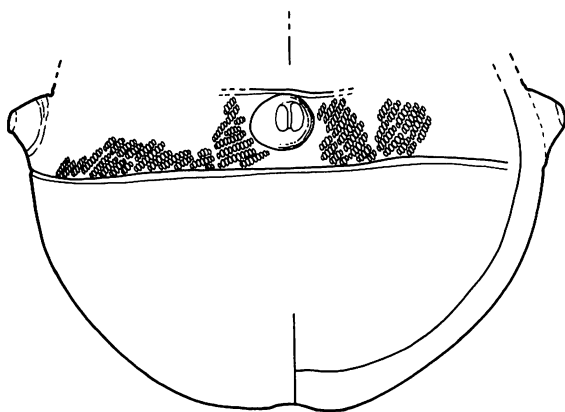
図版88 土器実測図(34) S=1/2



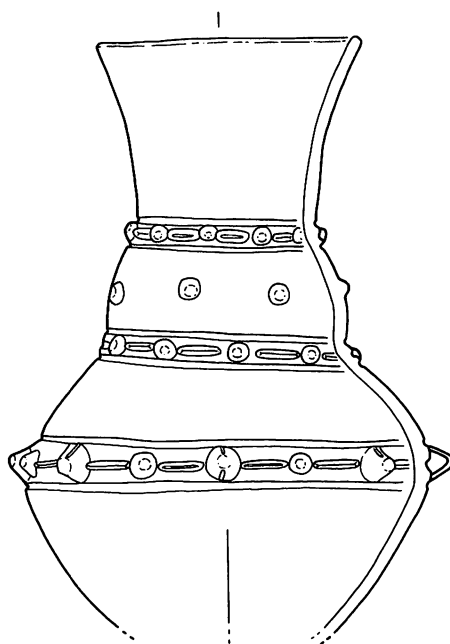
227a



227b



228

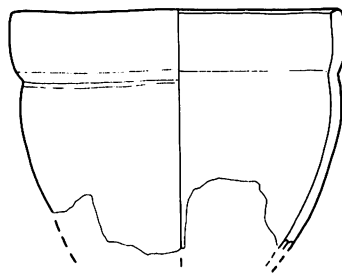


229



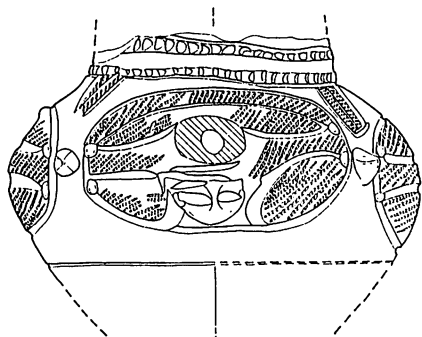
230

※ただし228・230はS=1/2

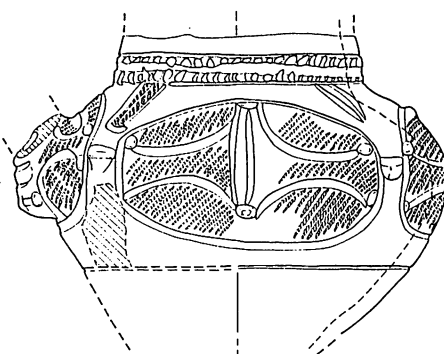


231

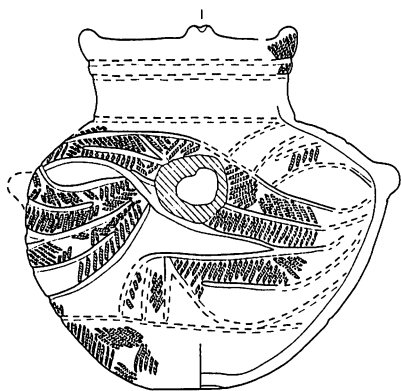
図版89 土器実測図(35) S=1/2



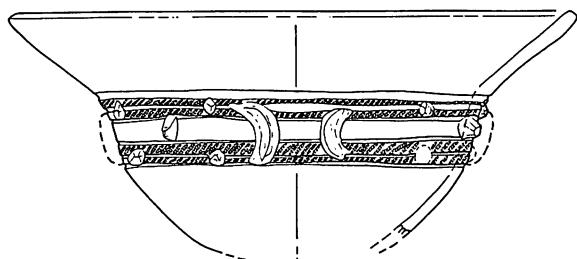
232a



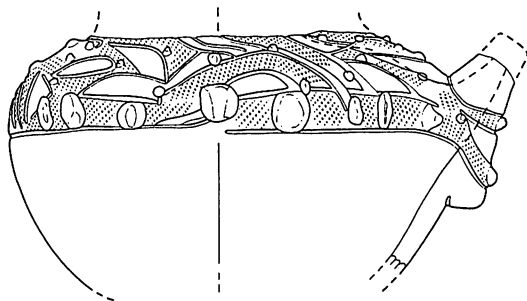
232b



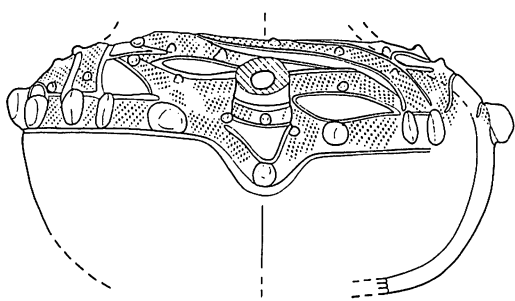
233



234

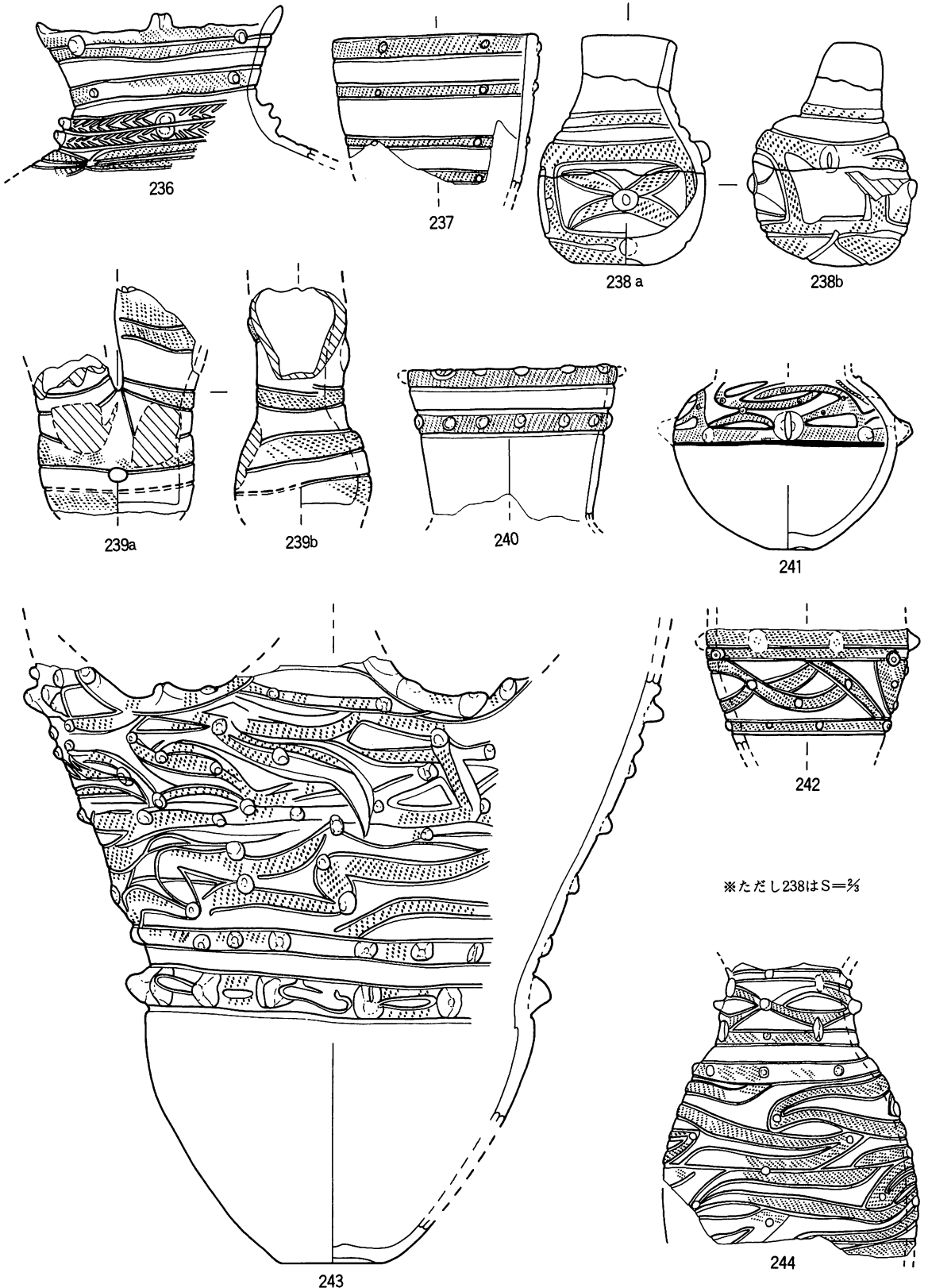


235a

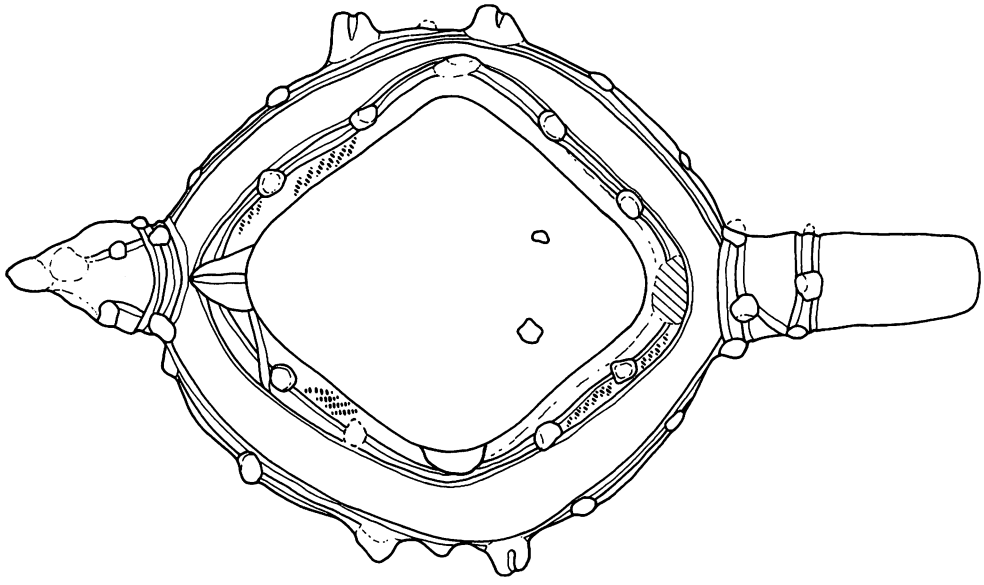


235b

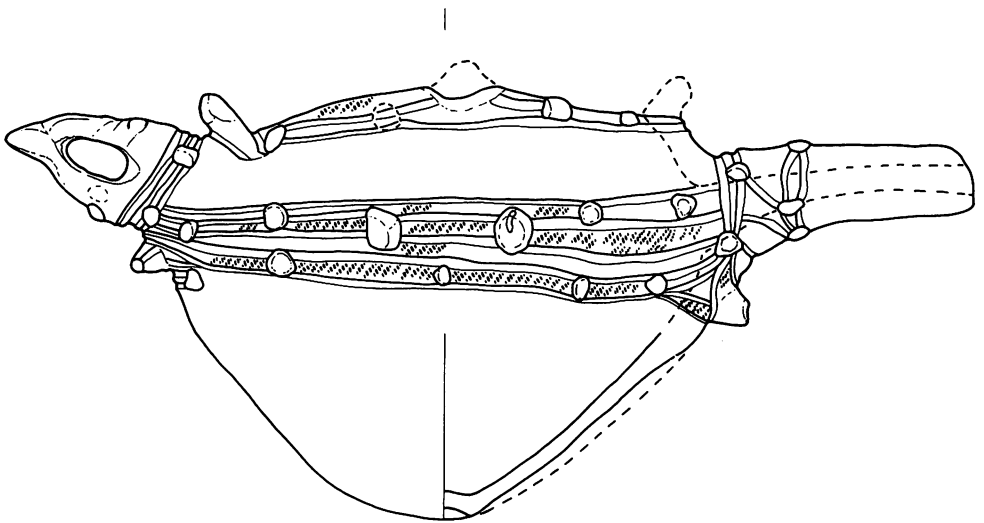
图版90 土器实测图(36) $S = \frac{1}{3}$



図版91 土器実測図(37) S=1/2



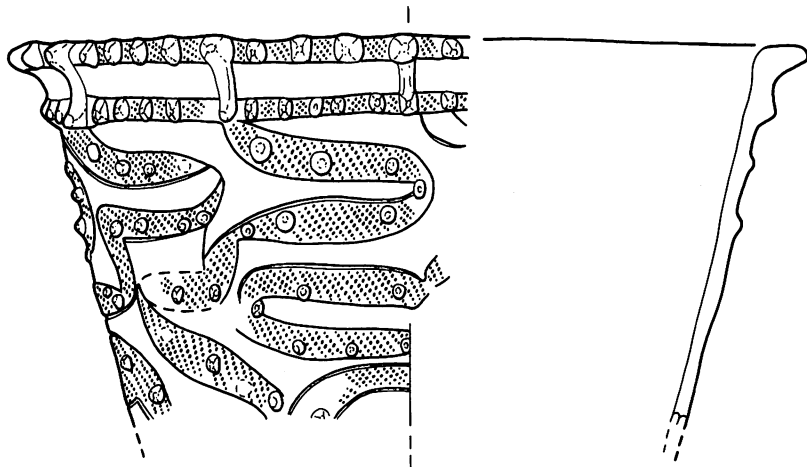
245a



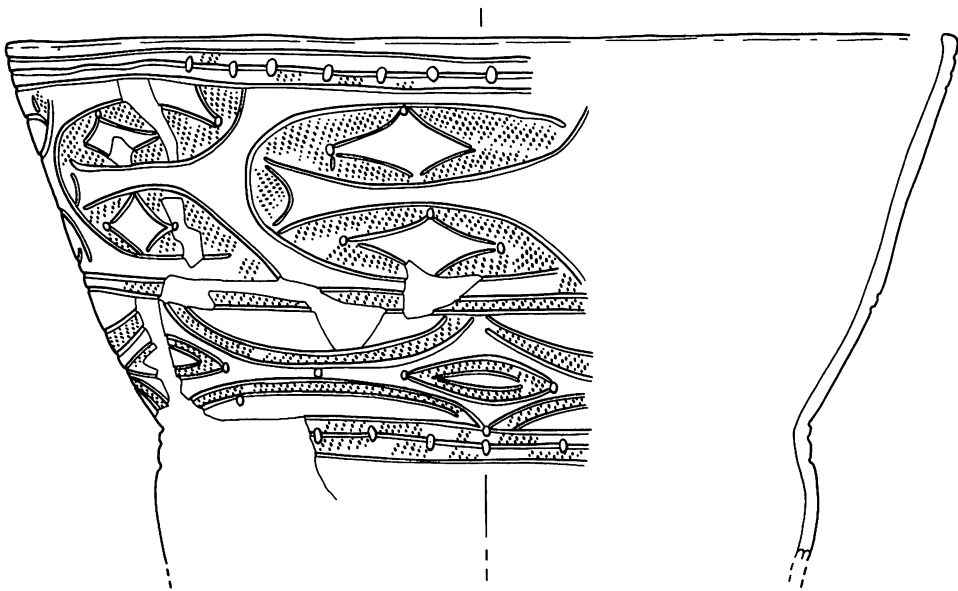
245b

※輪郭破線部は、土器使用時の剝落によるものでアスファルトによる開孔部等の補修がなされている

図版92 土器実測図(38) S = 2/3

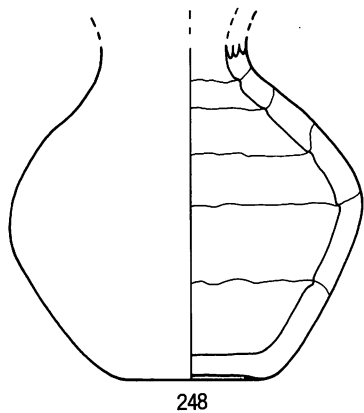


246

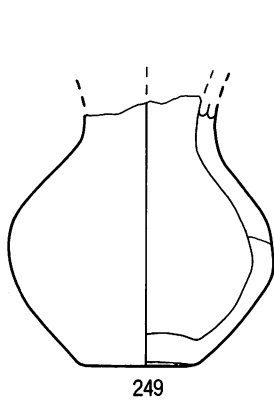


247

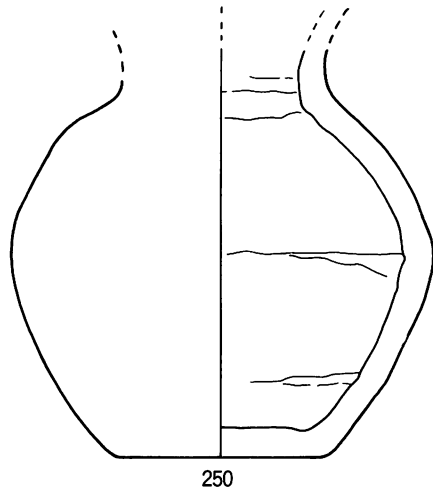
图版93 土器実測図(39) S = 1/2



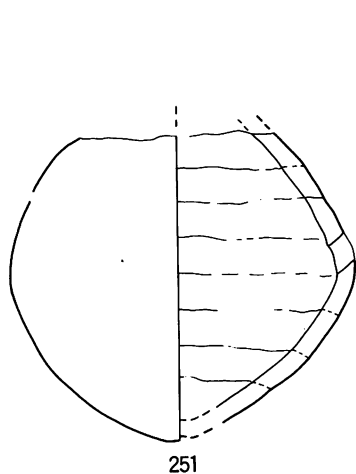
248



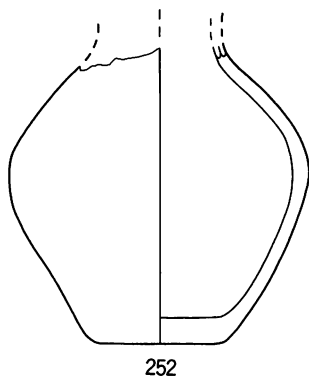
249



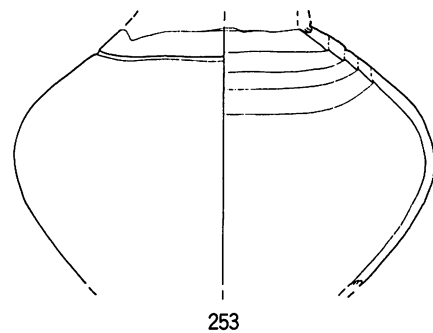
250



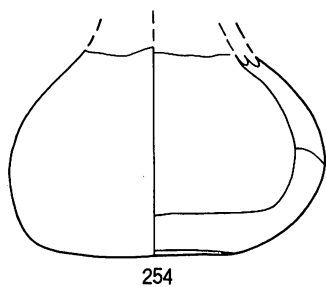
251



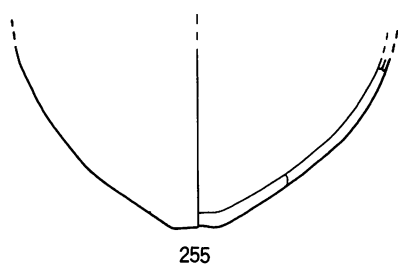
252



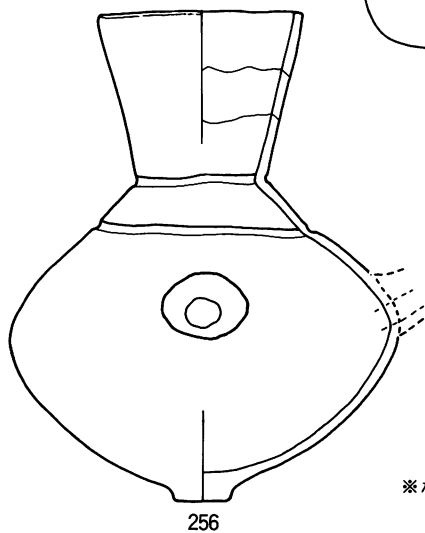
253



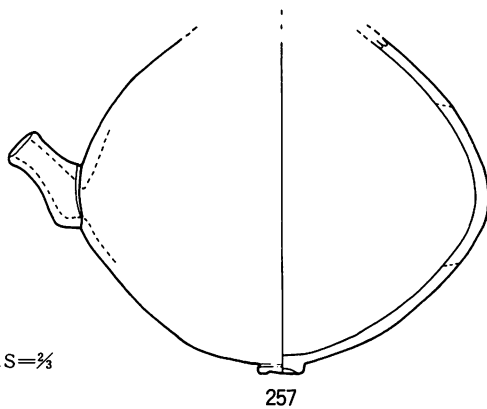
254



255



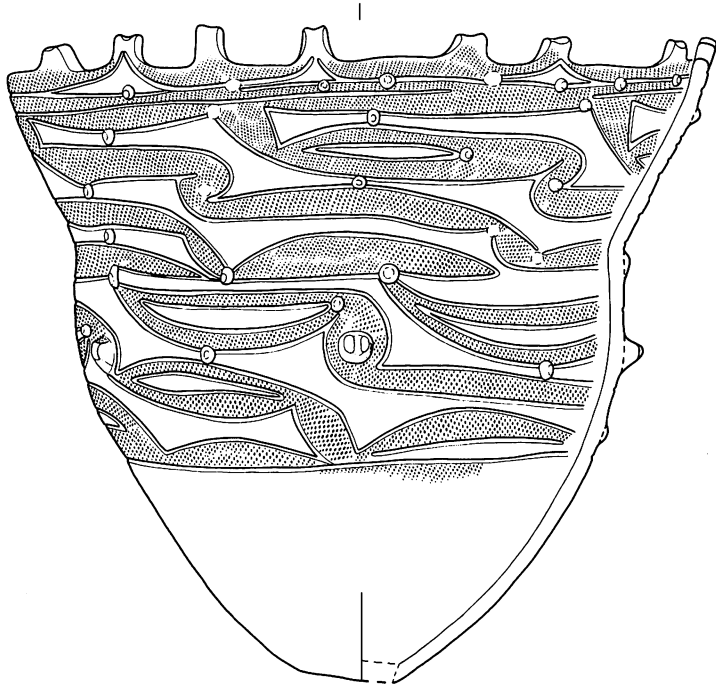
256



257

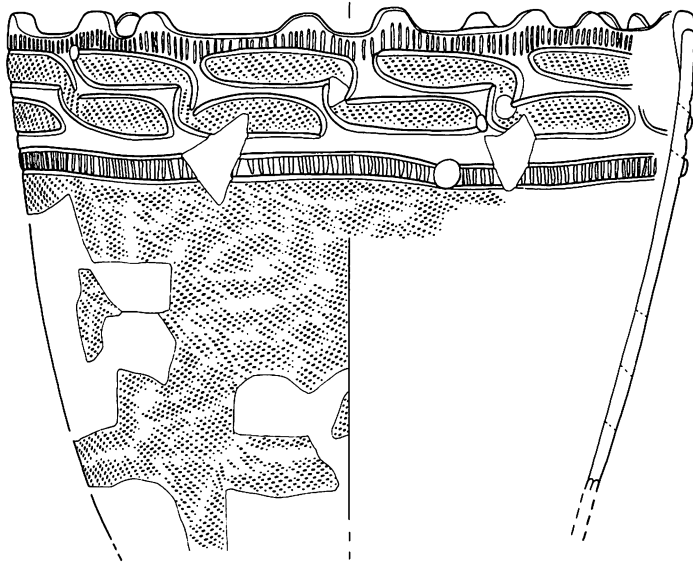
※ただし248・249・250・253はS=⅓

図版94 土器実測図(40) S=⅓



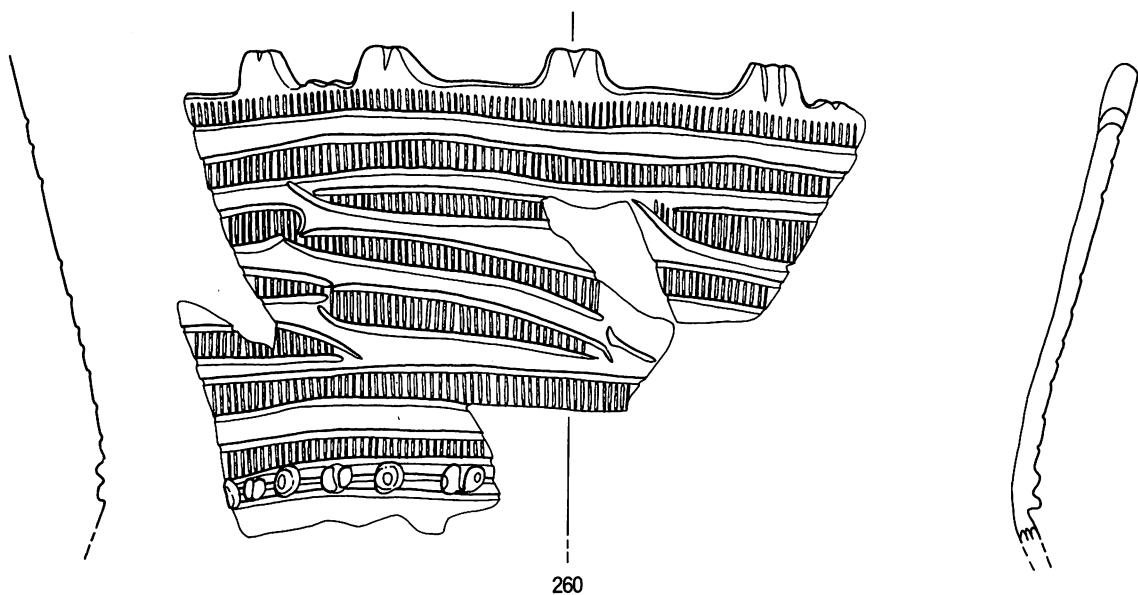
258

※T土坑の埋ガメ（甕棺）

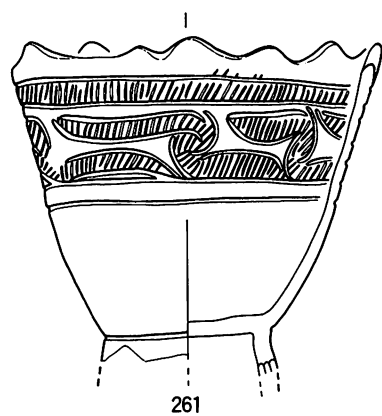


259

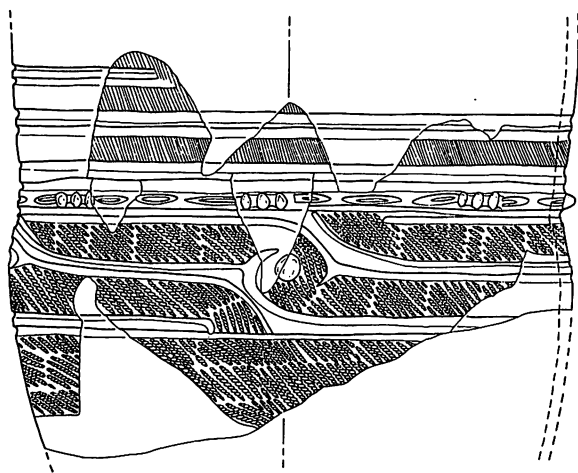
図版95 土器実測図(4) S=1/4



260

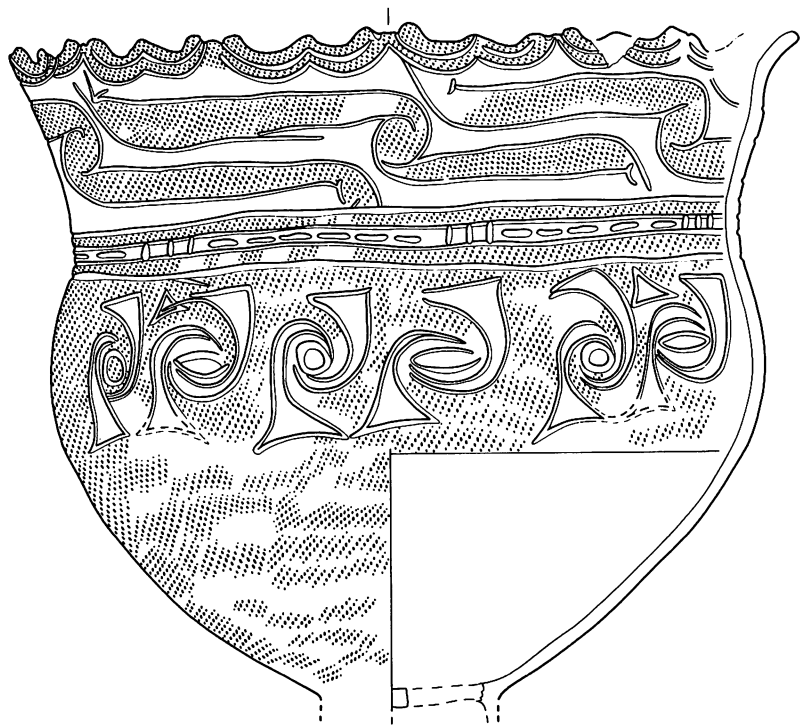


261

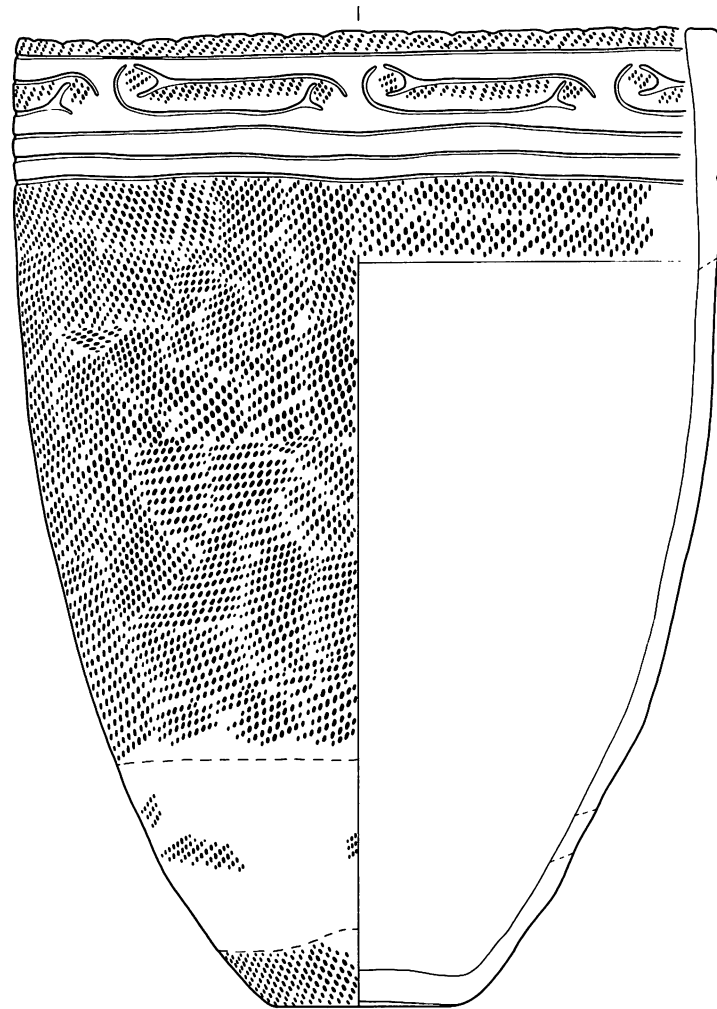


262

图版96 土器实测图(42) S = 1/3

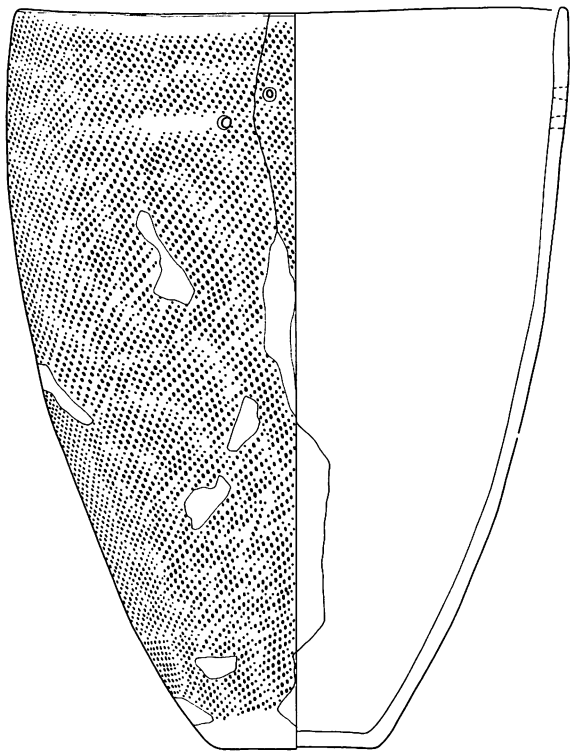


264



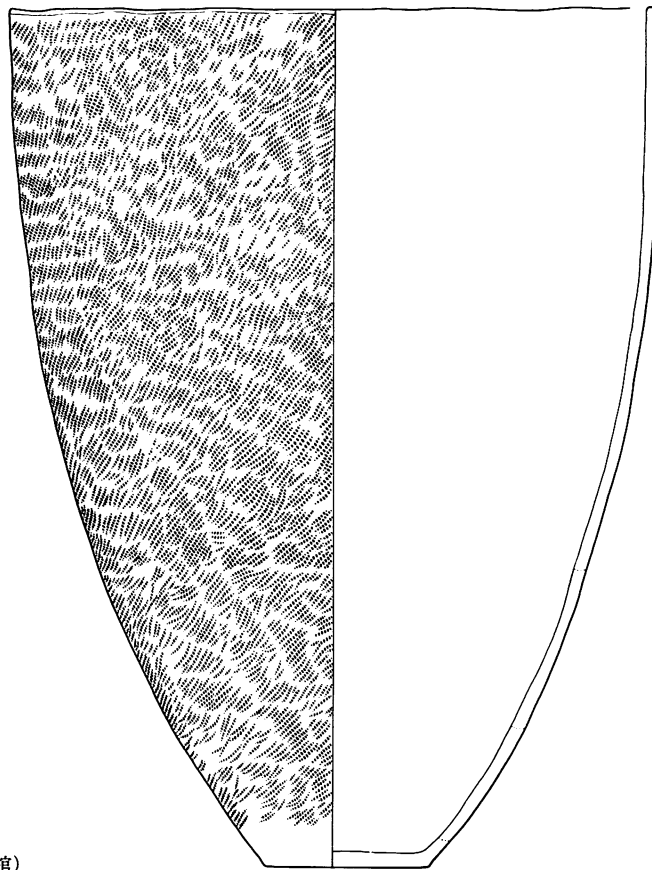
263

图版97 土器实测图(43) S=1/4



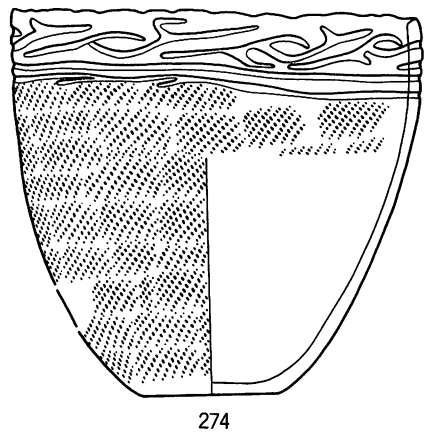
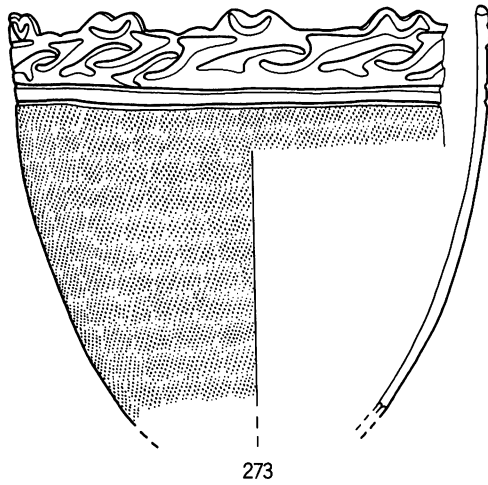
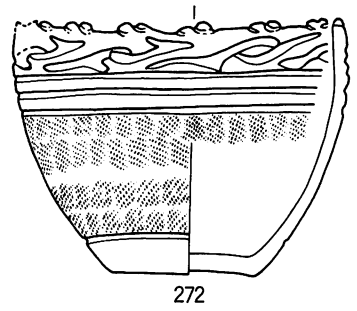
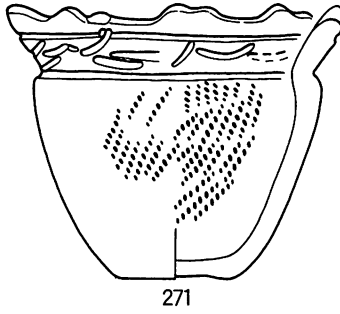
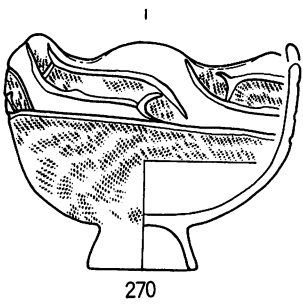
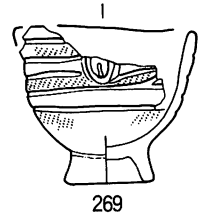
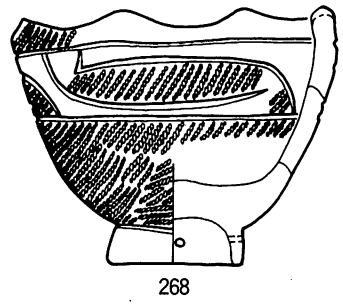
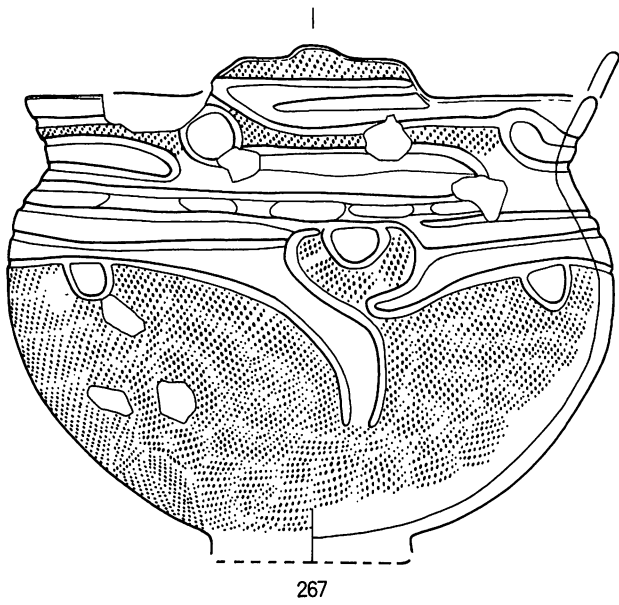
266

E-202土坑の埋ガメ (甕棺)

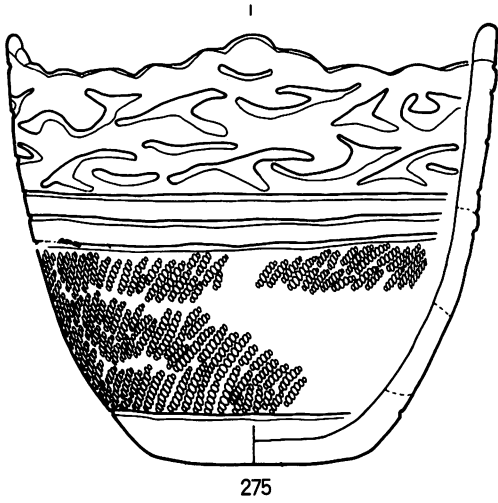


265

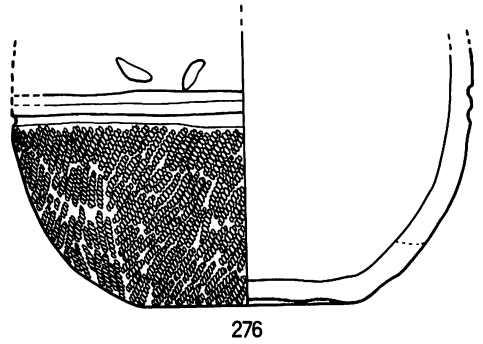
図版98 土器実測図(44) S = 1/4



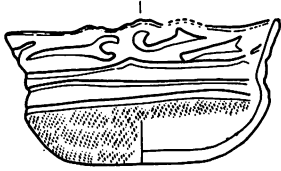
图版99 土器实测图(45) S = 1/3



275



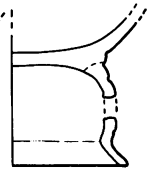
276



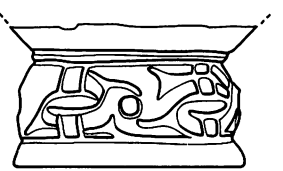
277



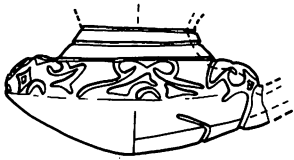
279 a



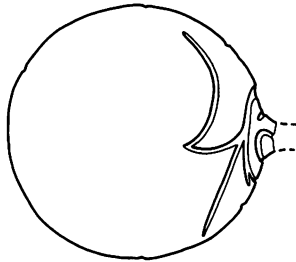
279 b



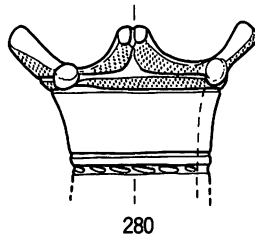
279 c



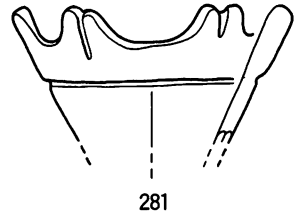
278 a



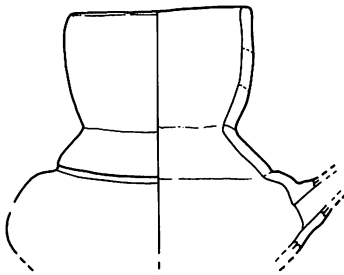
278 b



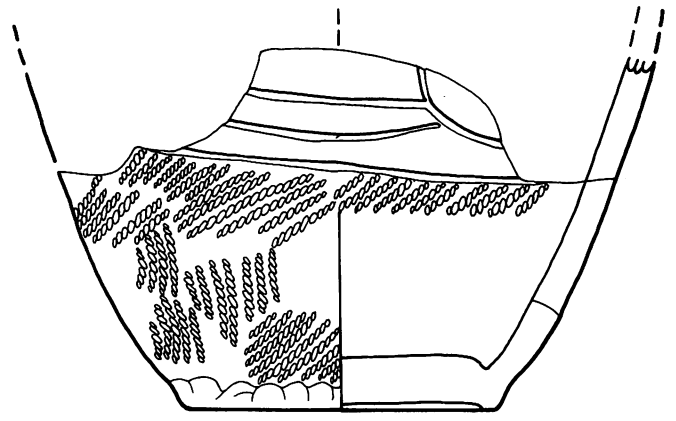
280



281



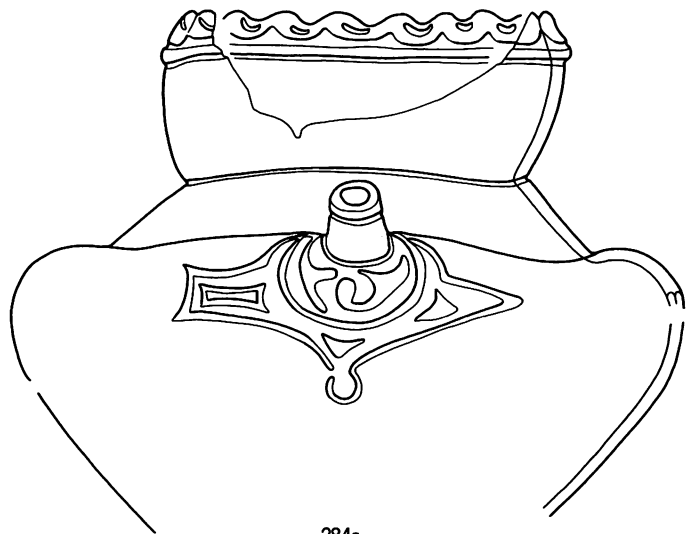
282



283

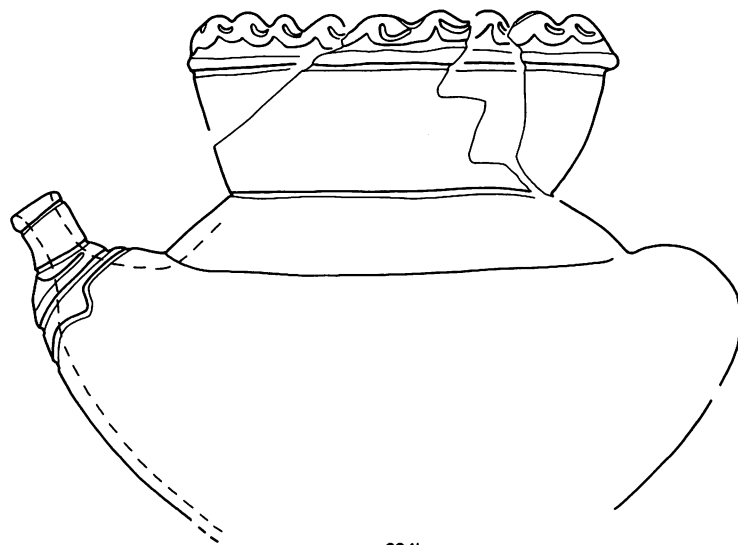
※276・283はS=1/3

図版100 土器実測図(46) S=1/3

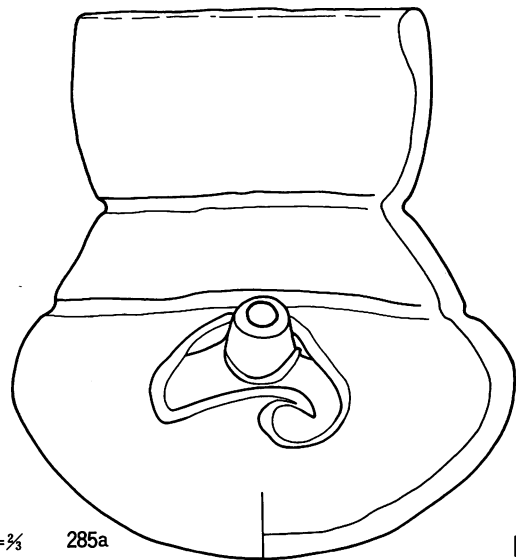


S=1/2

284a

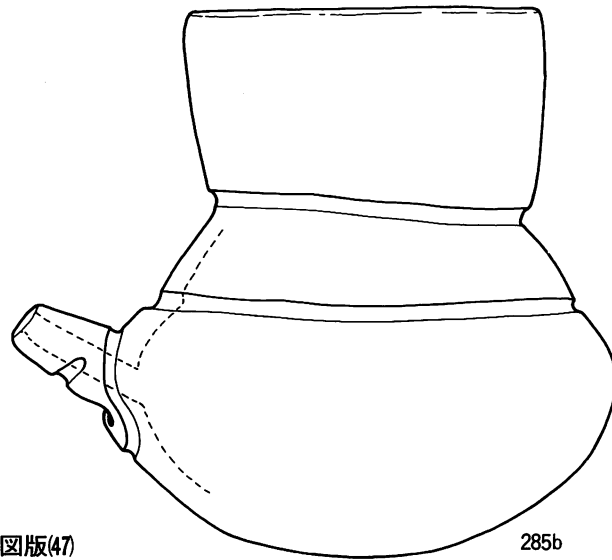


284b



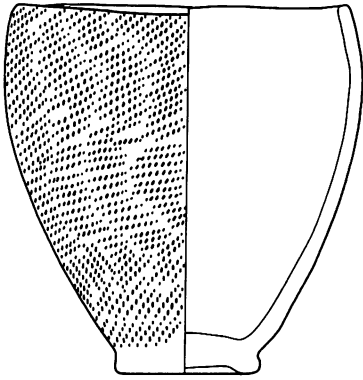
S=2/3

285a

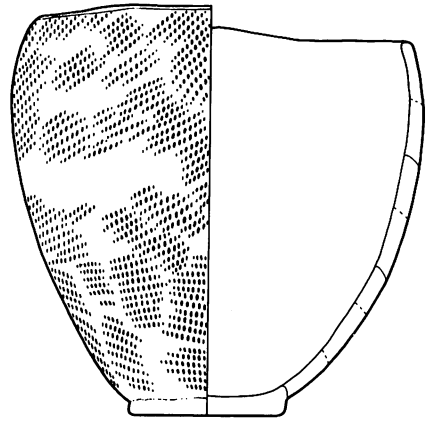


285b

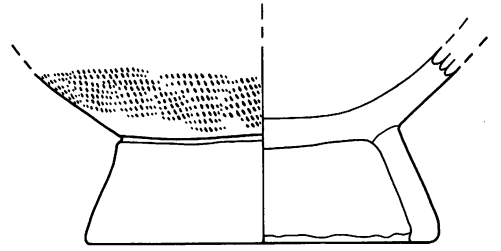
图版621 土器实测图版(47)



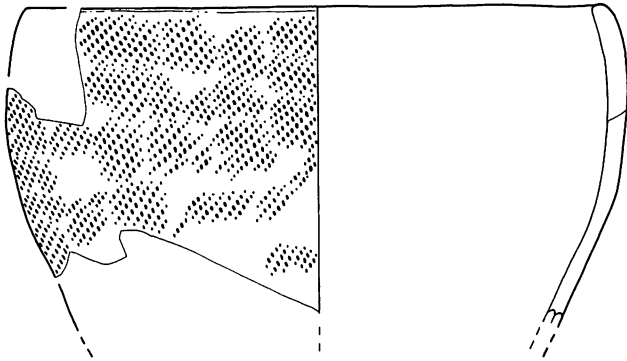
286



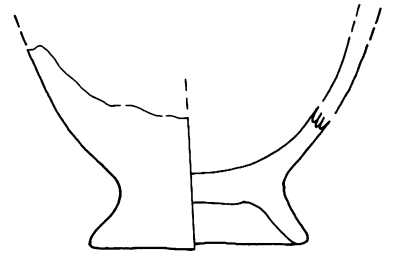
287



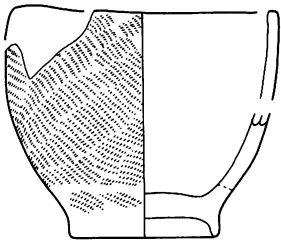
289



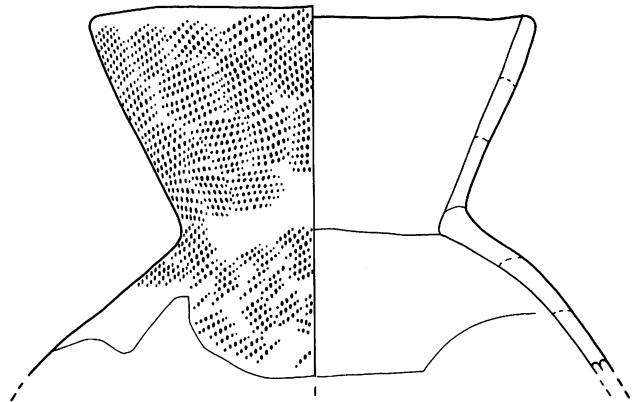
288



291



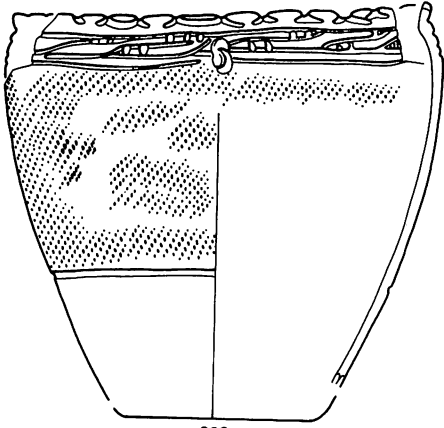
290



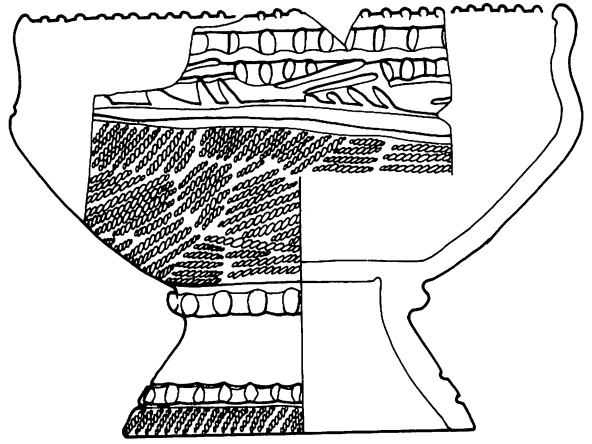
292

※ただし289と291はS=1/3

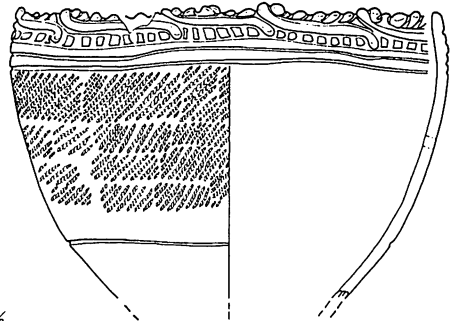
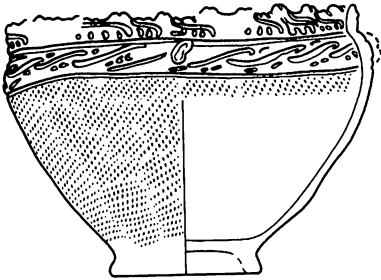
図版622 土器実測図(48) S=1/3



293

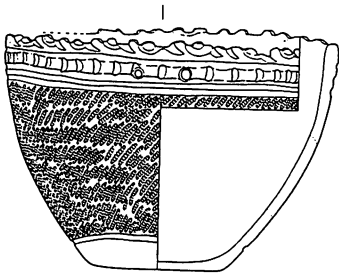


294

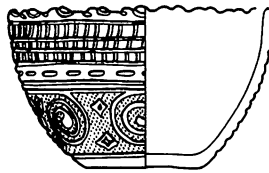


296

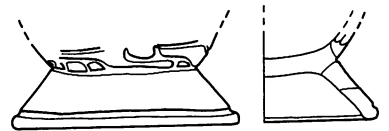
※ただし のみは $S=\frac{2}{3}$



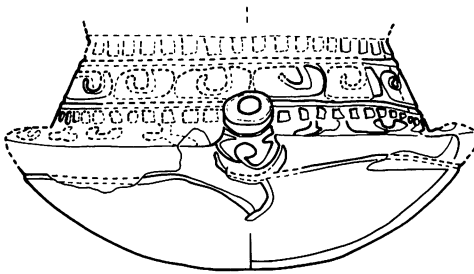
297



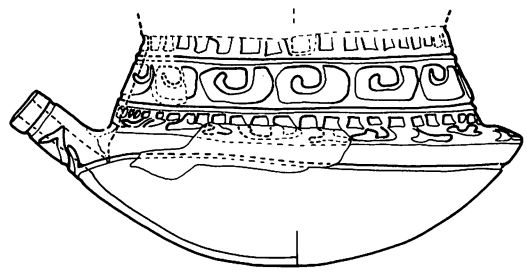
298



299

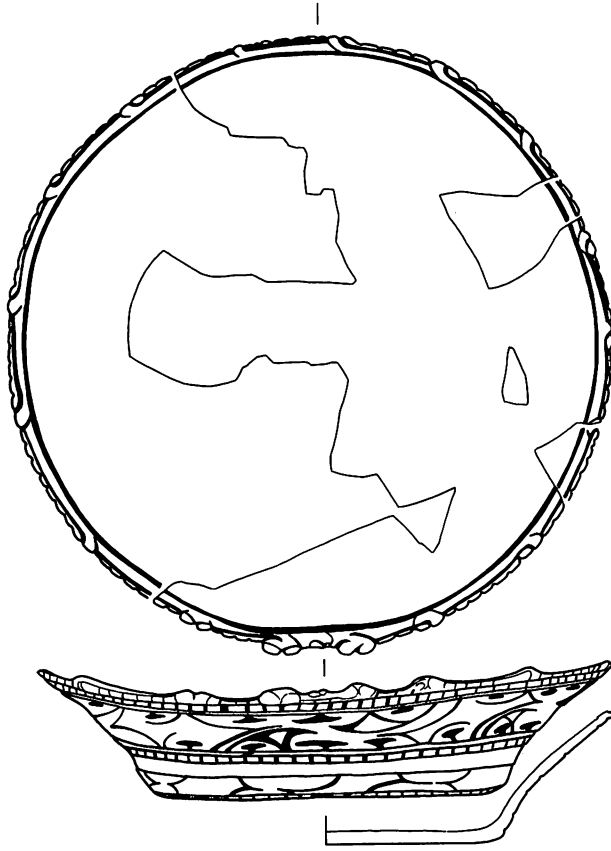


300a



300b

図版623 土器実測図(49) $S=\frac{1}{2}$

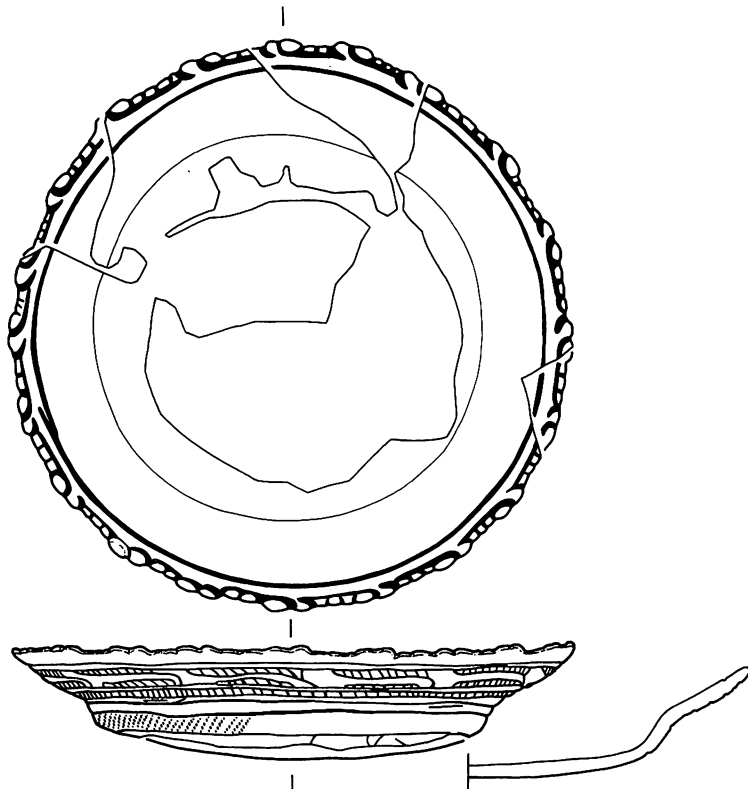


(3面と断面図)

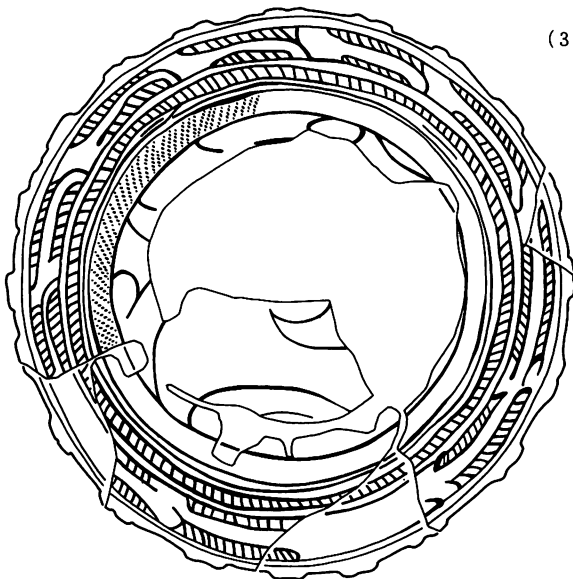


301

図版624 土器実測図(50) S = 1/3

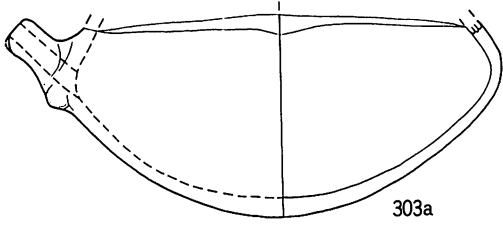


(3面と断面図)

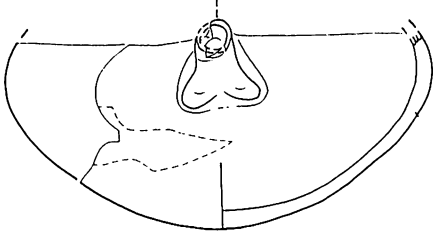


302

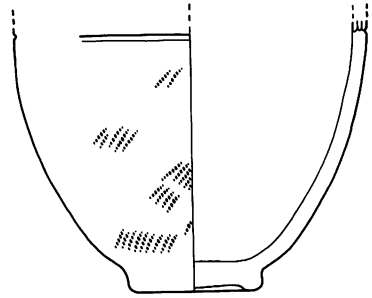
図版625 土器実測図(51) S = 1/3



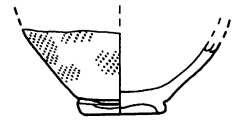
303a



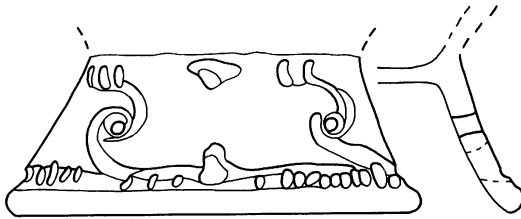
303b



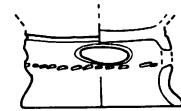
304



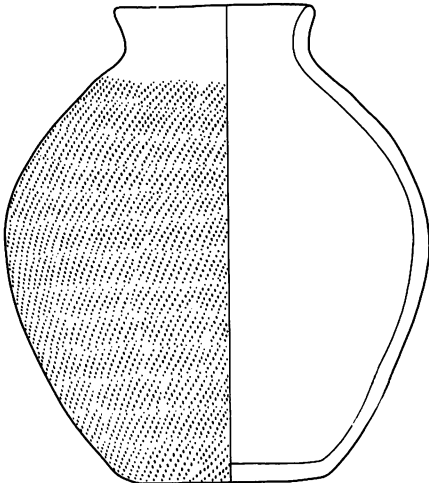
305



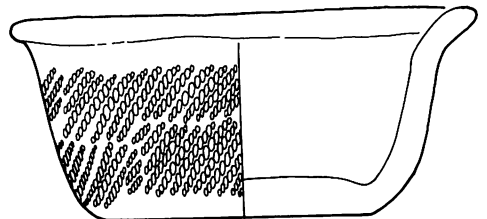
306



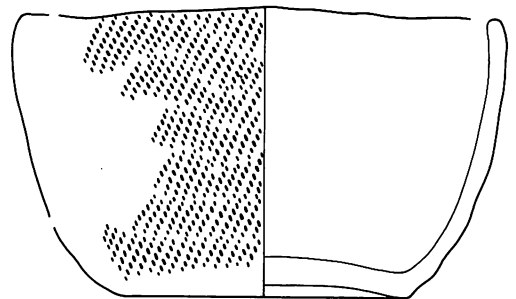
307



308



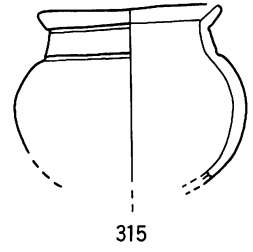
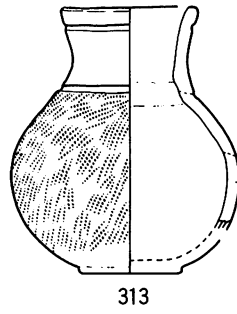
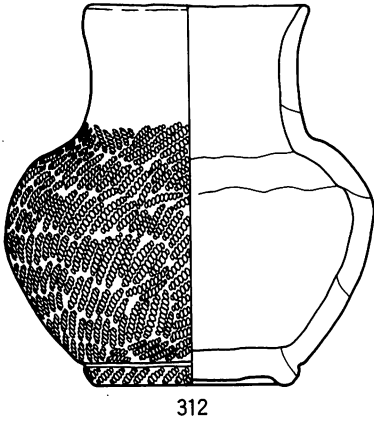
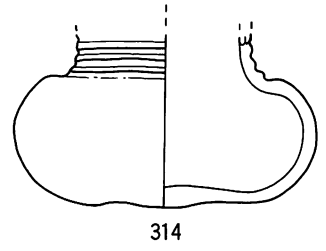
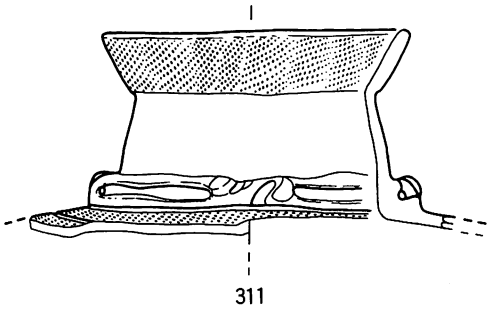
309



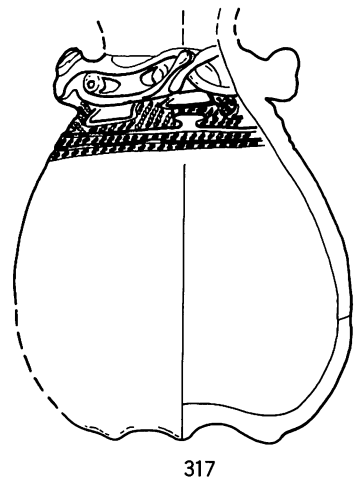
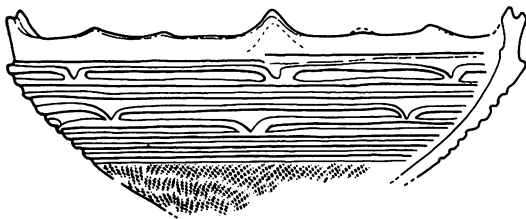
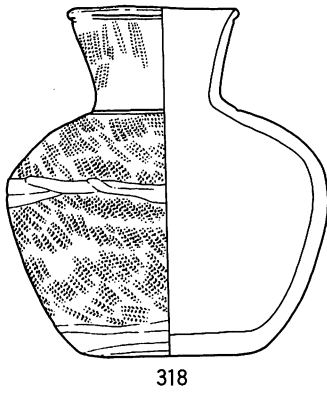
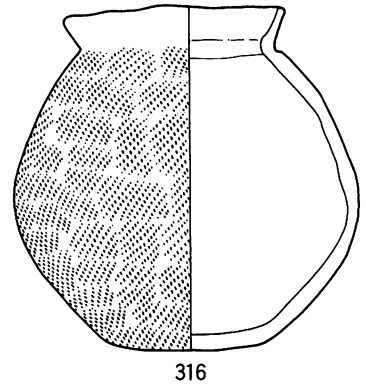
310

※ただし306、310はS=1/2

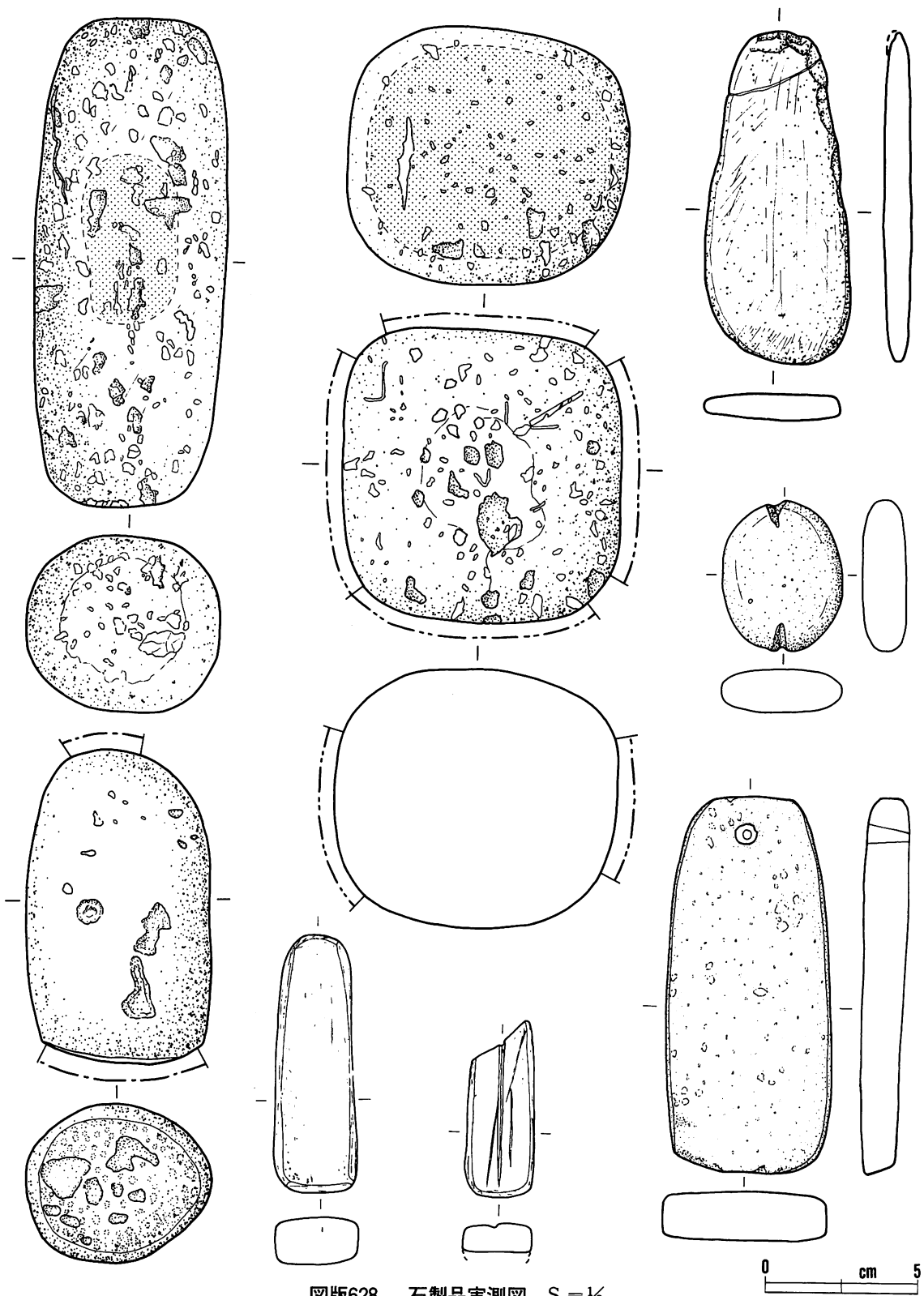
図版626 土器実測図(52) S = 1/2



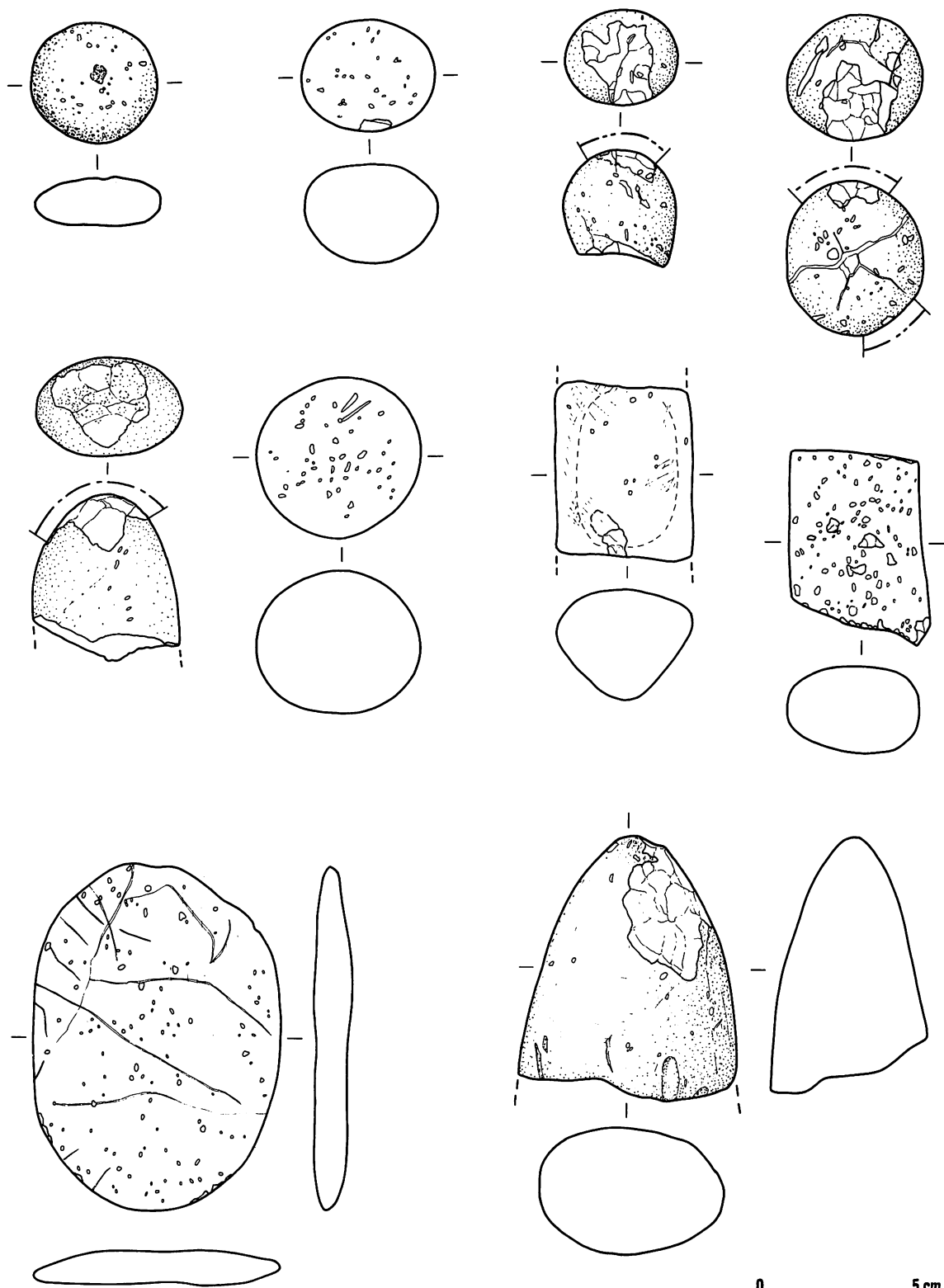
※312と317はS=1/2



図版627 土器実測図(53) S=1/2

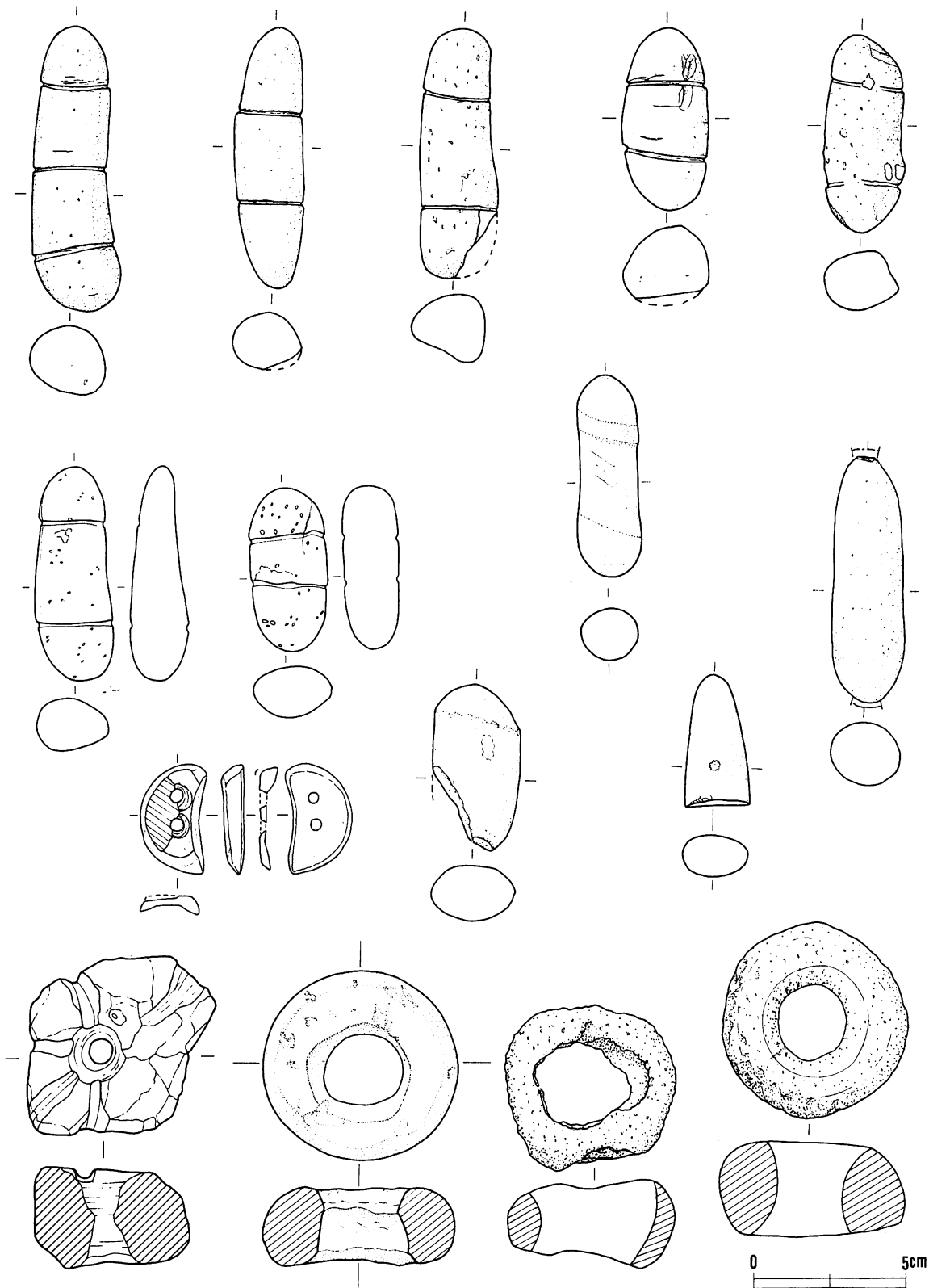


图版628 石製品実測図 S = 1/3



0 5 cm

图版629 石製品実測図 S = 1/3



图版630 石製品実測図 S = 1/3

岩手県埋文センター文化財調査報告書 第32集
御所ダム建設関連遺跡発掘調査報告書
盛岡市 稗内遺跡(I) 本文・表・図版
(昭和51年度、53～55年度発掘調査)

昭和57年3月20日 印刷

昭和57年3月25日 発行

発行 (財)岩手県埋蔵文化財センター
〒020 紫波郡都南村大字下飯岡第11地割
字高屋敷185 TEL(0196) 38-9001

印刷 山口北州印刷株式会社

© (財)岩手県埋蔵文化財センター 1982
